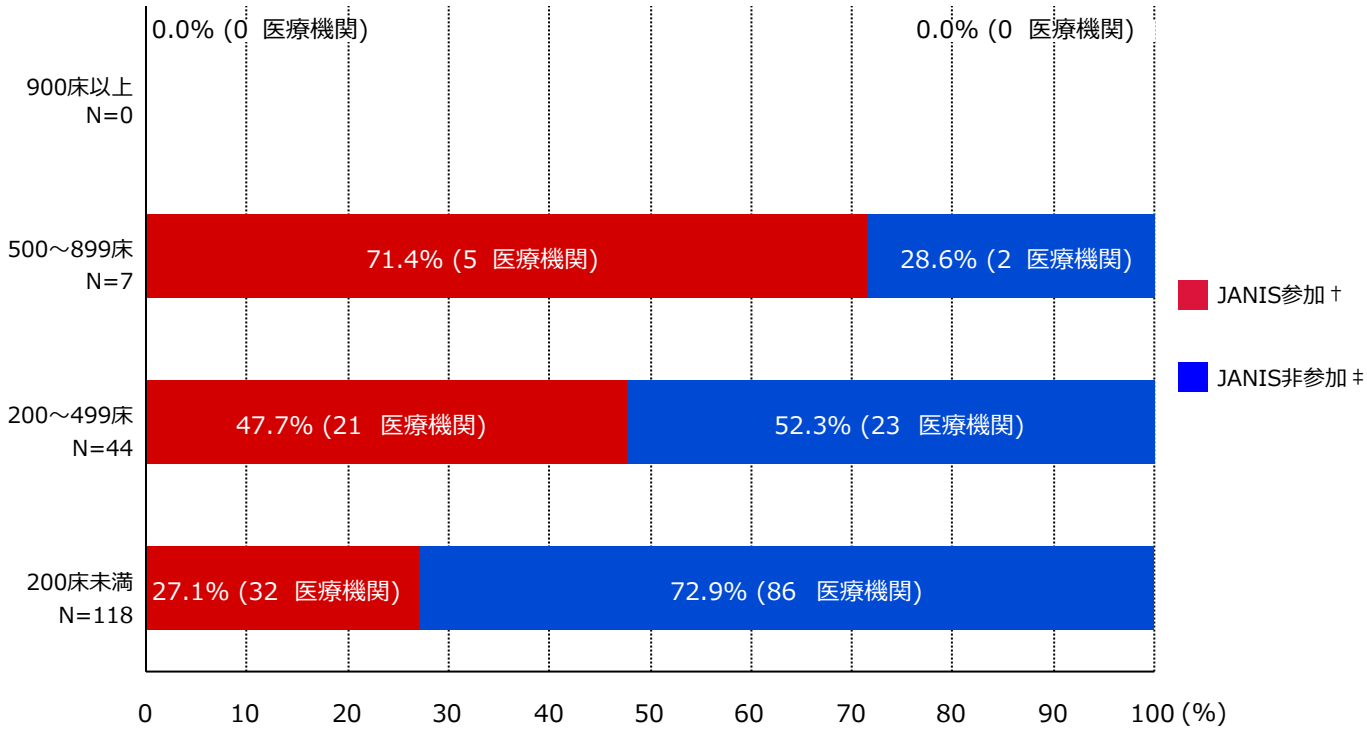
(茨城県)

公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)

院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 1. データ提出医療機関*数(58医療機関)




*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す

†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数

‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

| 病床数 | 2024年 都道府県別医療機関数¶ | 2025年1月～12月 集計対象医療機関数<br>(都道府県別医療機関数に占める割合) |
|---|---|---|
| 900床以上 | 0 | 0 ( 0.0% ) |
| 500～899床 | 7 | 5 ( 71.4% ) |
| 200～499床 | 44 | 21 ( 47.7% ) |
| 200床未満 | 118 | 32 ( 27.1% ) |
| 病床数不明 | - | 0 ( - ) |
| 合計 | 169 | 58 ( 34.3% ) |

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日

公開情報掲載日：　2026年08月17日

## 2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

| 検査材料分類 | 集計対象医療機関数 | 検体数 | | 陽性検体数 | | 分離菌数 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 |
| 呼吸器系検体 | 58 | 38,569 | 24,814 | 23,049 | 16,985 | 47,326 | 38,994 |
| 尿検体 | 58 | 23,998 | 19,433 | 14,618 | 12,503 | 22,805 | 20,760 |
| 便検体 | 57 | 6,777 | 4,652 | 2,493 | 1,832 | 3,960 | 3,061 |
| 血液検体 | 58 | 55,991 | 24,029 | 8,757 | 4,958 | 10,851 | 6,202 |
| 髄液検体 | 43 | 2,117 | 1,540 | 84 | 65 | 91 | 70 |
| その他 | 58 | 22,204 | 14,544 | 9,505 | 7,130 | 16,683 | 13,912 |
| 合計 | 58 | 149,656 | 89,012 | 58,506 | 43,473 | 101,716 | 82,999 |

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

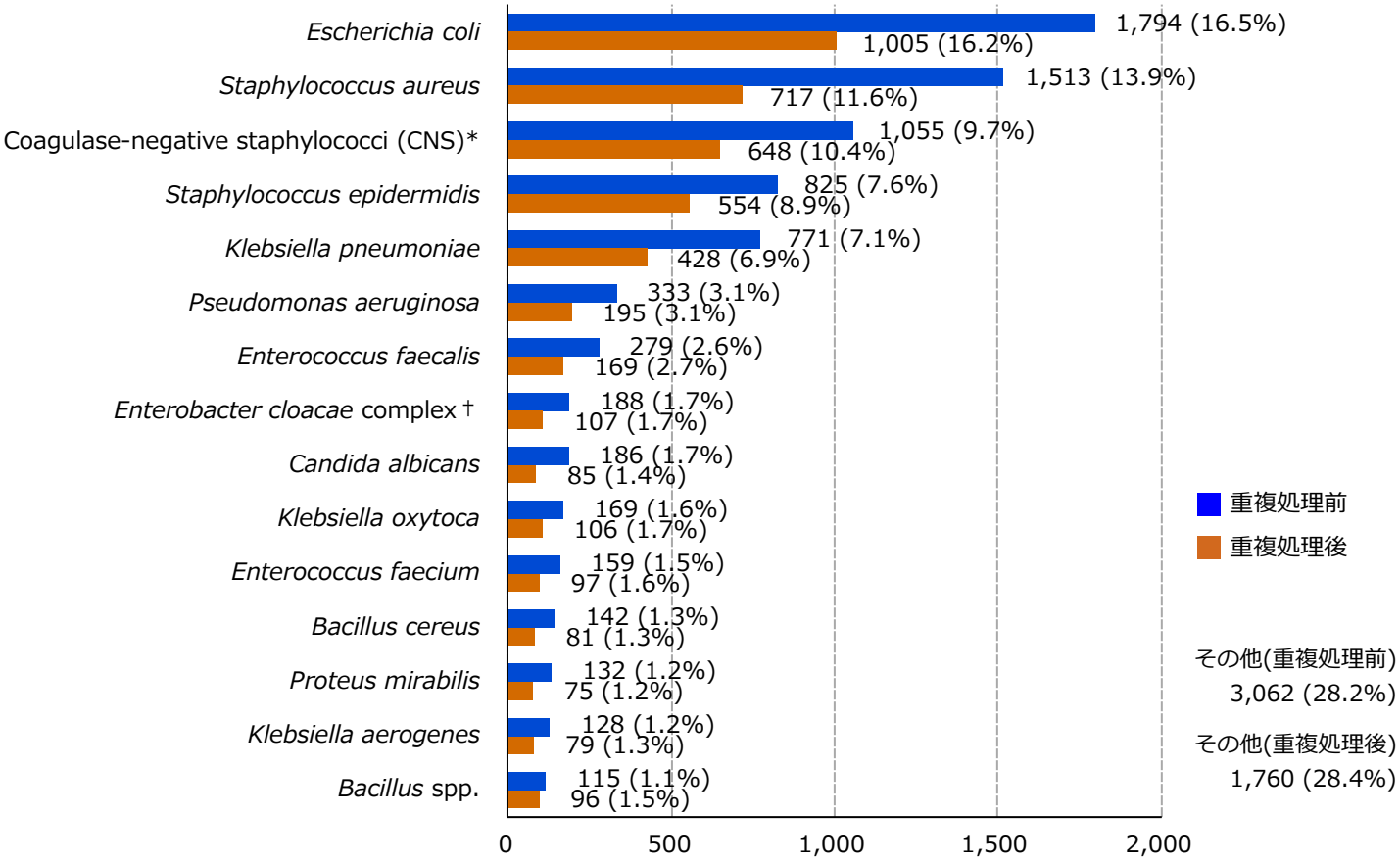




Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 血液検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

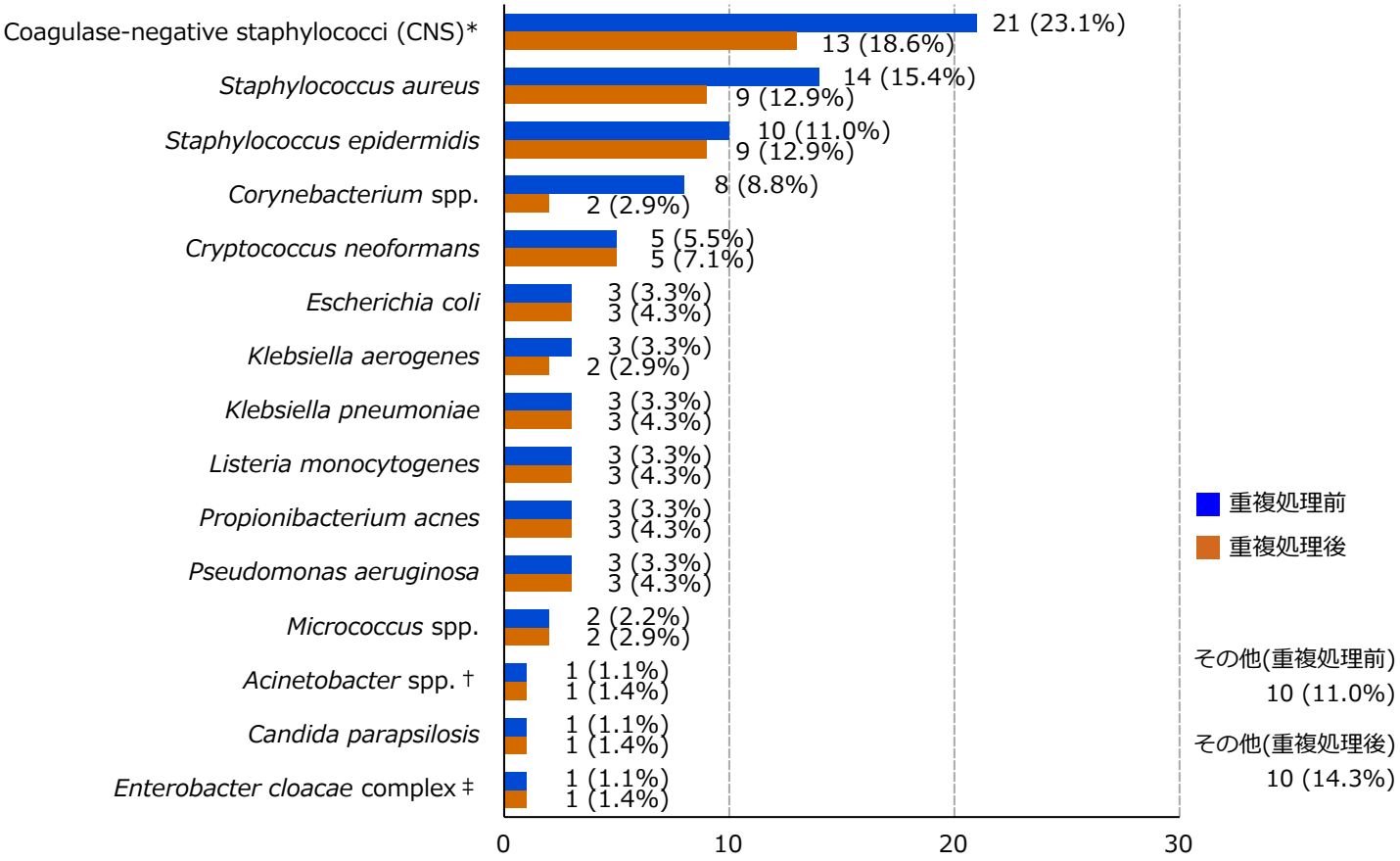


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 髄液検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
‡ 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ> 各部門について> 検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

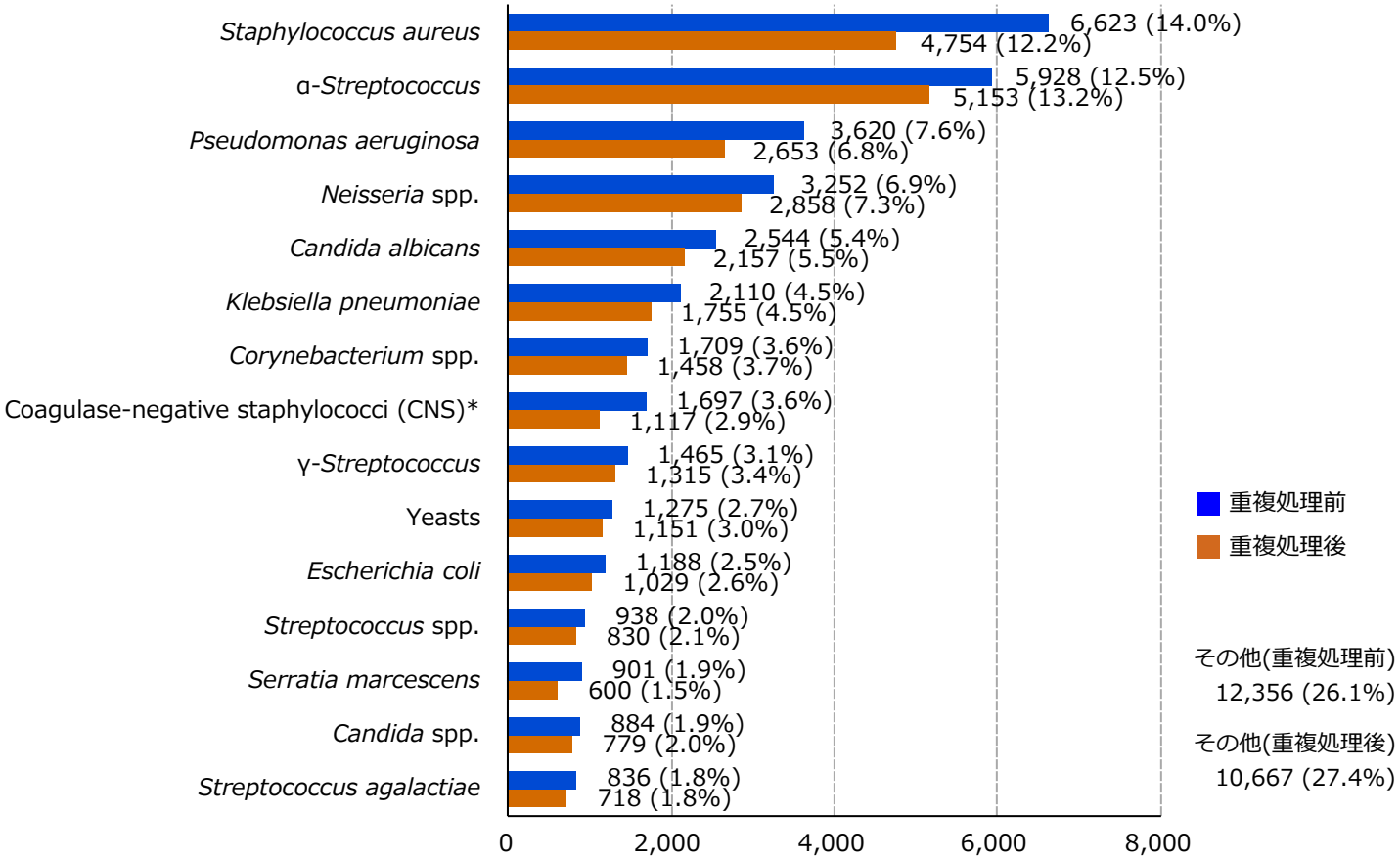




Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 呼吸器系検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

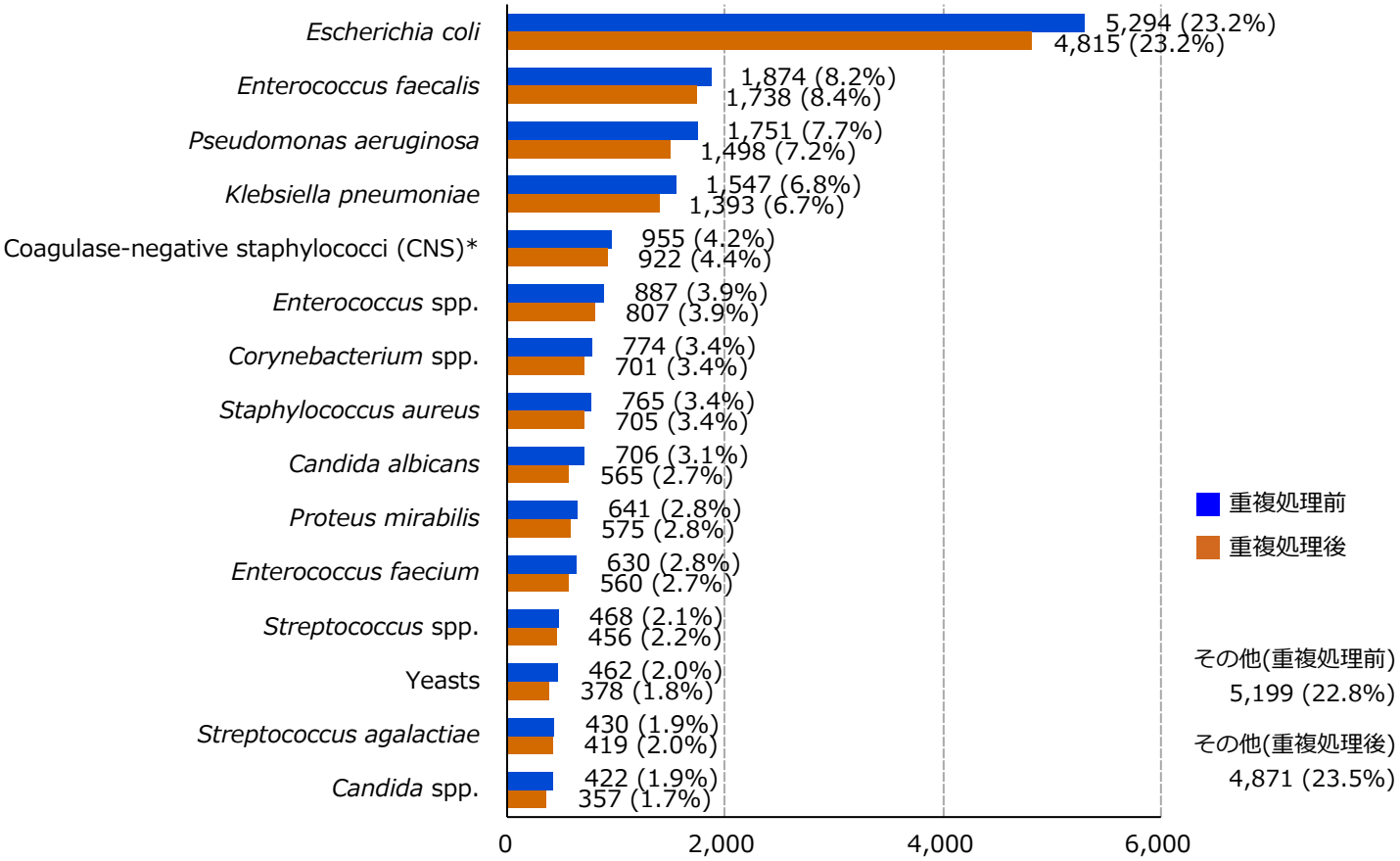


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 尿検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html





Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

## 4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 48,116人 (402.7) | 48,767人 (398.2) | 51,774人 (402.2) | 53,498人 (413.1) | 55,038人 (389.4)※ | |
| *S. aureus* | 5,955人 (12.38%) | 5,952人 (12.20%) | 6,320人 (12.21%) | 6,496人 (12.14%) | 6,912人 (12.56%) | 5.41 13.12 41.80 |
| *S. epidermidis* | 1,057人 (2.20%) | 1,092人 (2.24%) | 1,276人 (2.46%) | 1,237人 (2.31%) | 1,310人 (2.38%) | 0.00 1.58 9.44 |
| *S. pneumoniae* | 312人 (0.65%) | 287人 (0.59%) | 275人 (0.53%) | 329人 (0.61%) | 359人 (0.65%) | 0.00 0.48 1.93 |
| *E. faecalis* | 2,149人 (4.47%) | 2,260人 (4.63%) | 2,450人 (4.73%) | 2,580人 (4.82%) | 2,777人 (5.05%) | 0.00 4.57 19.11 |
| *E. faecium* | 802人 (1.67%) | 847人 (1.74%) | 1,016人 (1.96%) | 954人 (1.78%) | 1,065人 (1.94%) | 0.00 1.31 6.32 |
| *E. coli* | 6,635人 (13.79%) | 6,953人 (14.26%) | 7,360人 (14.22%) | 7,704人 (14.40%) | 7,642人 (13.88%) | 4.05 16.78 30.70 |
| *K. pneumoniae* | 2,862人 (5.95%) | 3,101人 (6.36%) | 3,383人 (6.53%) | 3,880人 (7.25%) | 4,004人 (7.27%) | 1.06 8.17 19.34 |
| *E. cloacae* complex | 1,135人 (2.36%) | 1,172人 (2.40%) | 1,197人 (2.31%) | 1,261人 (2.36%) | 1,312人 (2.38%) | 0.00 2.32 5.35 |
| *K. aerogenes* | 767人 (1.59%) | 865人 (1.77%) | 951人 (1.84%) | 914人 (1.71%) | 892人 (1.62%) | 0.00 1.40 3.57 |
| *Enterobacterales* | 12,833人 (26.67%) | 13,589人 (27.87%) | 14,591人 (28.18%) | 15,345人 (28.68%) | 15,709人 (28.54%) | 14.86 33.28 69.92 |
| *P. aeruginosa* | 3,536人 (7.35%) | 3,613人 (7.41%) | 3,988人 (7.70%) | 4,169人 (7.79%) | 4,578人 (8.32%) | 0.00 7.91 58.94 |
| *Acinetobacter* spp. | 378人 (0.79%) | 389人 (0.80%) | 406人 (0.78%) | 374人 (0.70%) | 442人 (0.80%) | 0.00 0.58 9.76 |

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

## 5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 48,116人 (402.7) | 48,767人 (398.2) | 51,774人 (402.2) | 53,498人 (413.1) | 55,038人 (389.4)※ | |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 2,961人 (6.15%) | 2,829人 (5.80%) | 2,937人 (5.67%) | 3,061人 (5.72%) | 3,185人 (5.79%) | 1.35 6.21 28.04 |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0.00 |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 1人 (0.00%) | 5人 (0.01%) | 0人 (0.00%) | 9人 (0.02%) | 11人 (0.02%) | 0.00 0.00 0.72 |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 107人 (0.22%) | 99人 (0.20%) | 112人 (0.22%) | 119人 (0.22%) | 13人 (0.02%) | 0.00 0.00 0.28 |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 37人 (0.08%) | 29人 (0.06%) | 28人 (0.05%) | 36人 (0.07%) | 28人 (0.05%) | 0.00 0.00 1.23 |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 4人 (0.01%) | 5人 (0.01%) | 1人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0.00 |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 131人 (0.27%) | 188人 (0.39%) | 210人 (0.41%) | 125人 (0.23%) | 24人 (0.04%) | 0.00 0.00 0.39 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 324人 (0.67%) | 332人 (0.68%) | 432人 (0.83%) | 425人 (0.79%) | 529人 (0.96%) | 0.00 0.65 7.03 |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 218人 (0.45%) | 292人 (0.60%) | 386人 (0.75%) | 470人 (0.88%) | 611人 (1.11%) | 0.00 0.74 12.61 |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 1,322人 (2.75%) | 1,554人 (3.19%) | 1,659人 (3.20%) | 1,819人 (3.40%) | 1,897人 (3.45%) | 0.00 3.34 16.67 |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 1,902人 (3.95%) | 2,041人 (4.19%) | 2,150人 (4.15%) | 2,175人 (4.07%) | 2,136人 (3.88%) | 0.00 4.95 21.14 |

入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

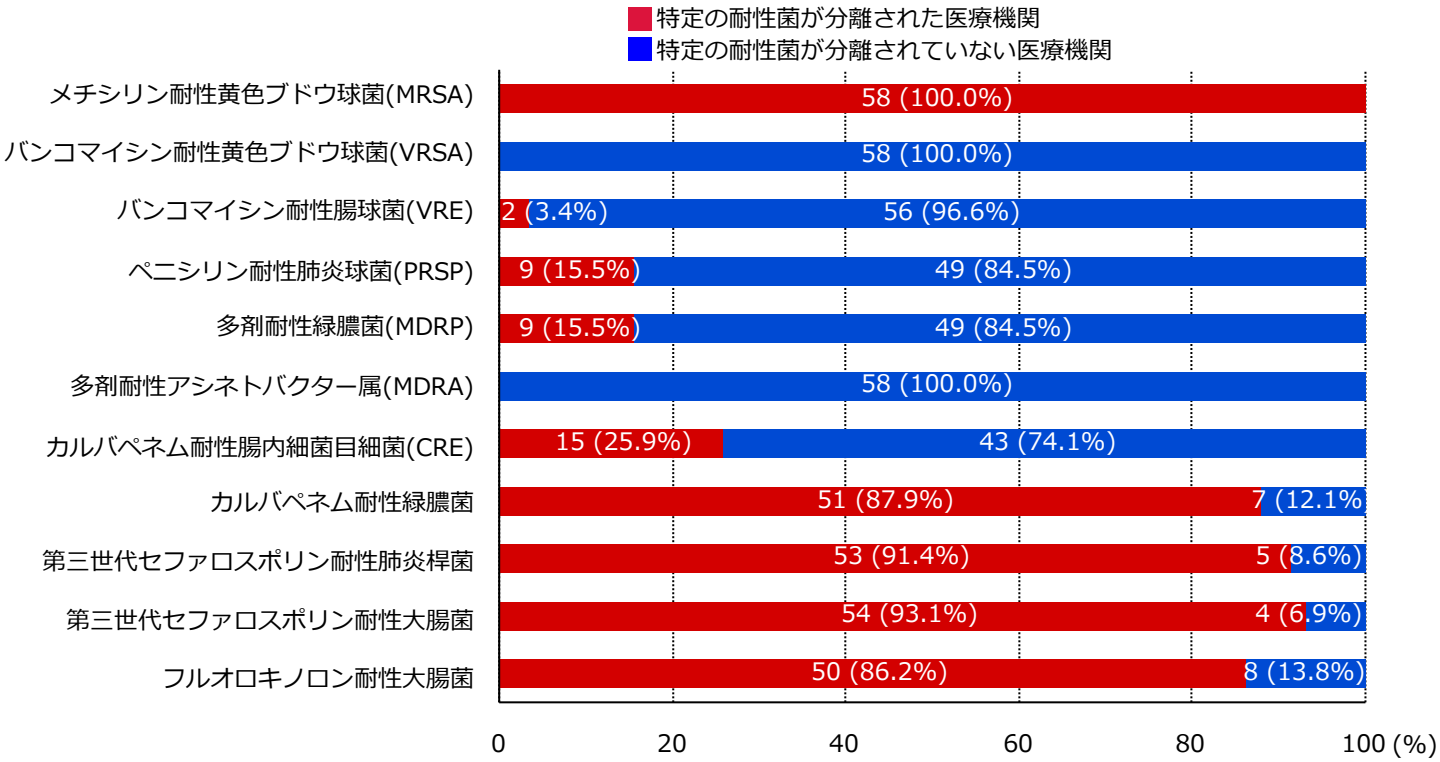


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

### 2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=58)




### 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

| | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 |
|---|---|---|---|---|---|
| 集計対象医療機関数 | 42 | 44 | 50 | 51 | 58 |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 100.0% | 100.0% | 98.0% | 100.0% | 100.0% |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 2.4% | 2.3% | 0.0% | 5.9% | 3.4% |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 52.4% | 50.0% | 62.0% | 56.9% | 15.5% |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 28.6% | 25.0% | 28.0% | 21.6% | 15.5% |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 2.4% | 2.3% | 2.0% | 0.0% | 0.0% |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 50.0% | 50.0% | 56.0% | 47.1% | 25.9% |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 83.3% | 79.5% | 78.0% | 80.4% | 87.9% |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 73.8% | 86.4% | 82.0% | 88.2% | 91.4% |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 95.2% | 97.7% | 98.0% | 98.0% | 93.1% |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 92.9% | 97.7% | 98.0% | 90.2% | 86.2% |

耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

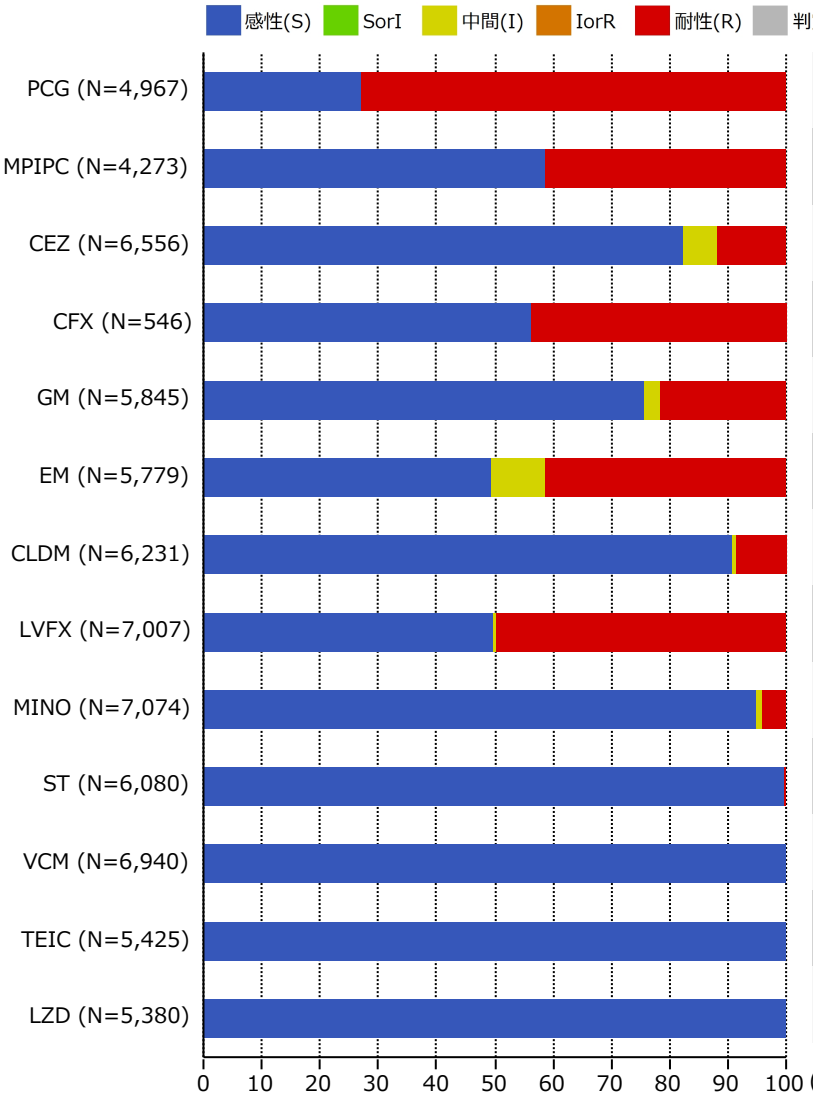


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

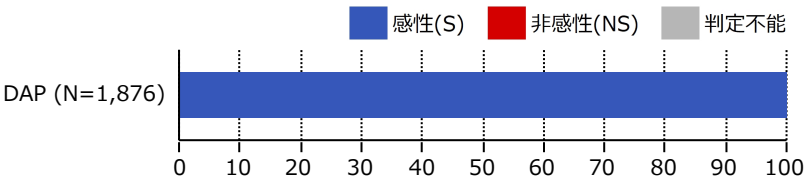
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (ALL) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=4,967) | 1,347 (27.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3,620 (72.9%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=4,273) | 2,507 (58.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,766 (41.3%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=6,556) | 5,399 (82.4%) | 0 (0.0%) | 373 (5.7%) | 0 (0.0%) | 784 (12.0%) | 0 (0.0%) |
| CFX (N=546) | 307 (56.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 239 (43.8%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=5,845) | 4,419 (75.6%) | 0 (0.0%) | 156 (2.7%) | 0 (0.0%) | 1,270 (21.7%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=5,779) | 2,855 (49.4%) | 0 (0.0%) | 526 (9.1%) | 0 (0.0%) | 2,398 (41.5%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=6,231) | 5,647 (90.6%) | 0 (0.0%) | 46 (0.7%) | 0 (0.0%) | 538 (8.6%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=7,007) | 3,477 (49.6%) | 0 (0.0%) | 38 (0.5%) | 0 (0.0%) | 3,492 (49.8%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=7,074) | 6,705 (94.8%) | 0 (0.0%) | 63 (0.9%) | 0 (0.0%) | 306 (4.3%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=6,080) | 6,058 (99.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 22 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=6,940) | 6,940 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=5,425) | 5,425 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=5,380) | 5,379 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=1,876) | 1,876 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

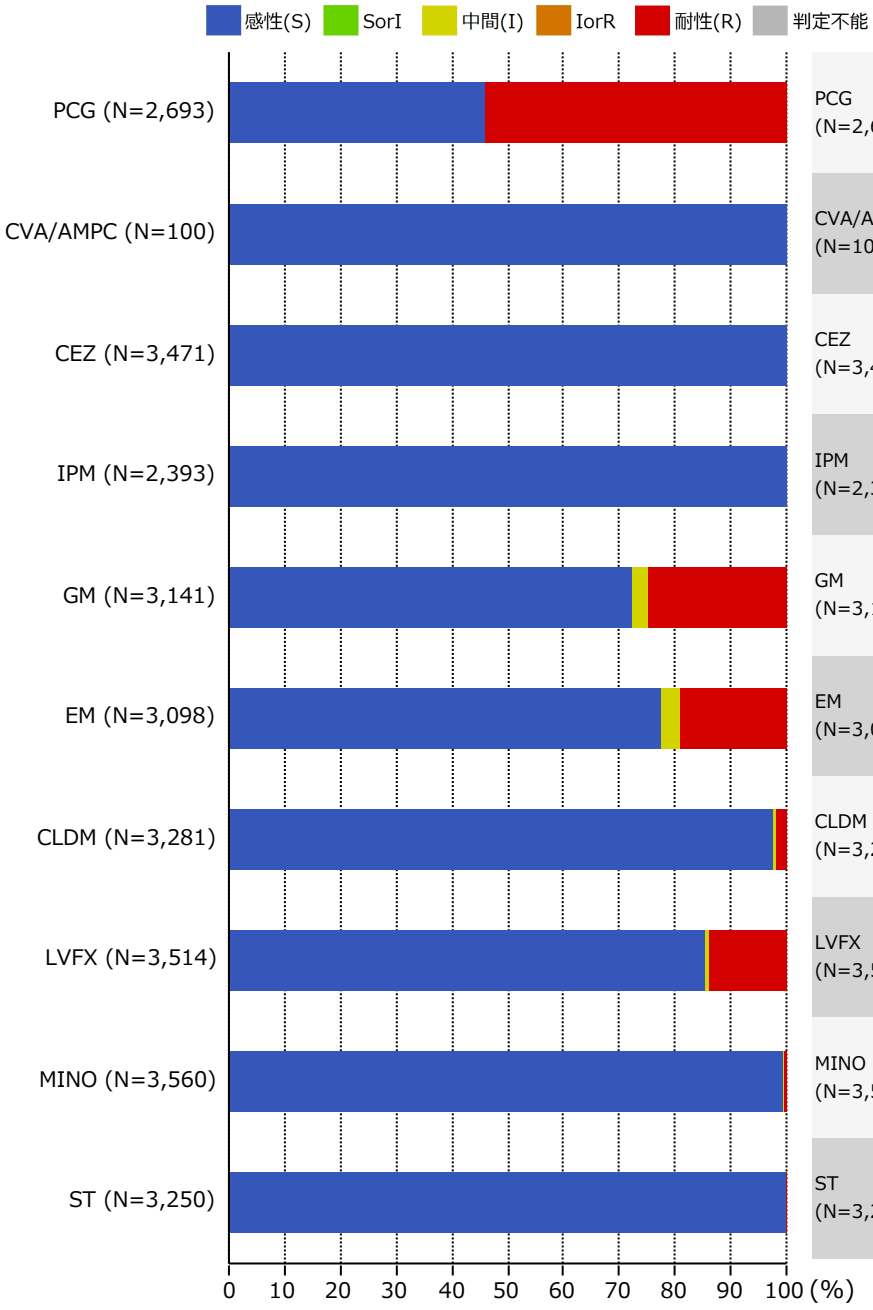


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MSSA) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=2,693) | 1,237 (45.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,456 (54.1%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=100) | 100 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=3,471) | 3,471 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=2,393) | 2,393 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=3,141) | 2,266 (72.1%) | 0 (0.0%) | 92 (2.9%) | 0 (0.0%) | 783 (24.9%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=3,098) | 2,399 (77.4%) | 0 (0.0%) | 105 (3.4%) | 0 (0.0%) | 594 (19.2%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=3,281) | 3,200 (97.5%) | 0 (0.0%) | 16 (0.5%) | 0 (0.0%) | 65 (2.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=3,514) | 2,996 (85.3%) | 0 (0.0%) | 24 (0.7%) | 0 (0.0%) | 494 (14.1%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=3,560) | 3,531 (99.2%) | 0 (0.0%) | 10 (0.3%) | 0 (0.0%) | 19 (0.5%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=3,250) | 3,244 (99.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 6 (0.2%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

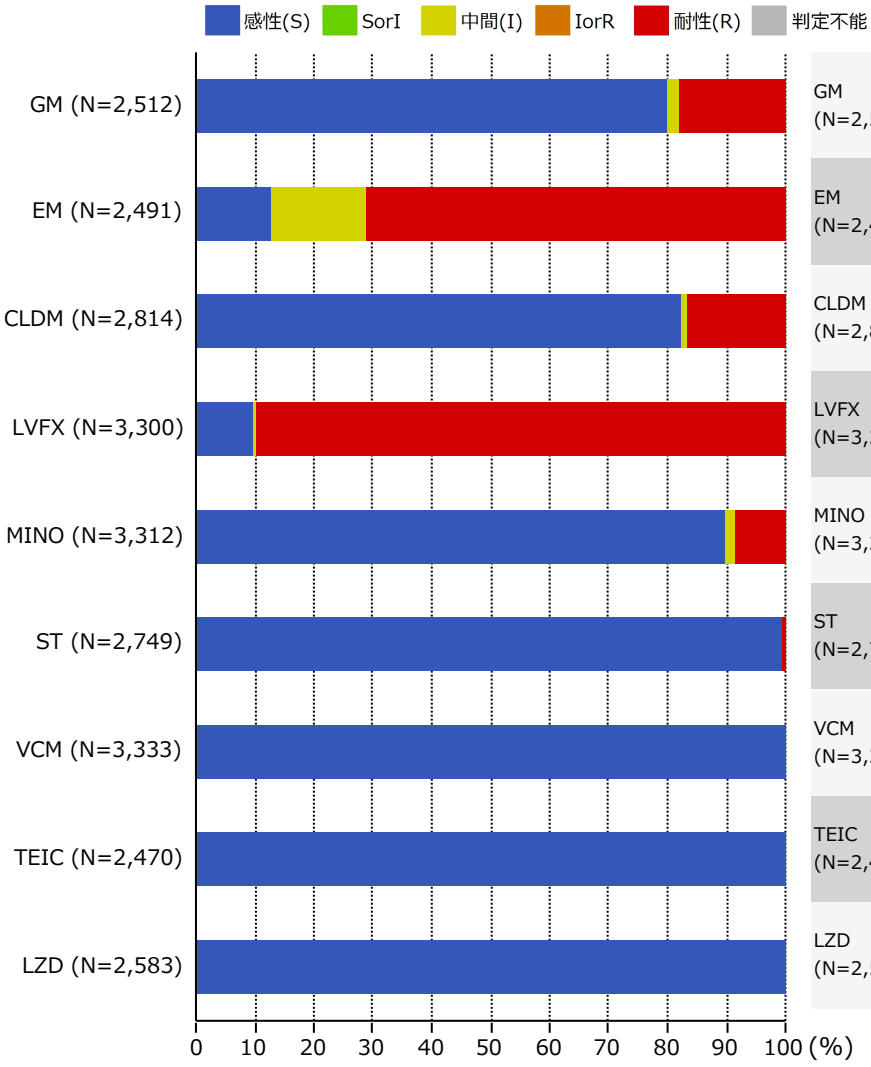


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

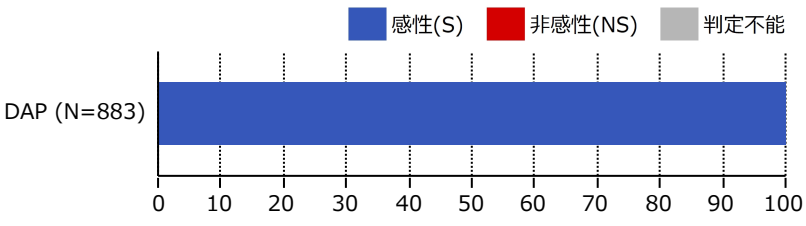
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MRSA) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| GM (N=2,512) | 2,003 (79.7%) | 0 (0.0%) | 54 (2.1%) | 0 (0.0%) | 455 (18.1%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=2,491) | 318 (12.8%) | 0 (0.0%) | 398 (16.0%) | 0 (0.0%) | 1,775 (71.3%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=2,814) | 2,312 (82.2%) | 0 (0.0%) | 30 (1.1%) | 0 (0.0%) | 472 (16.8%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=3,300) | 320 (9.7%) | 0 (0.0%) | 13 (0.4%) | 0 (0.0%) | 2,967 (89.9%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=3,312) | 2,972 (89.7%) | 0 (0.0%) | 53 (1.6%) | 0 (0.0%) | 287 (8.7%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=2,749) | 2,733 (99.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 16 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=3,333) | 3,333 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=2,470) | 2,470 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=2,583) | 2,582 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=883) | 883 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

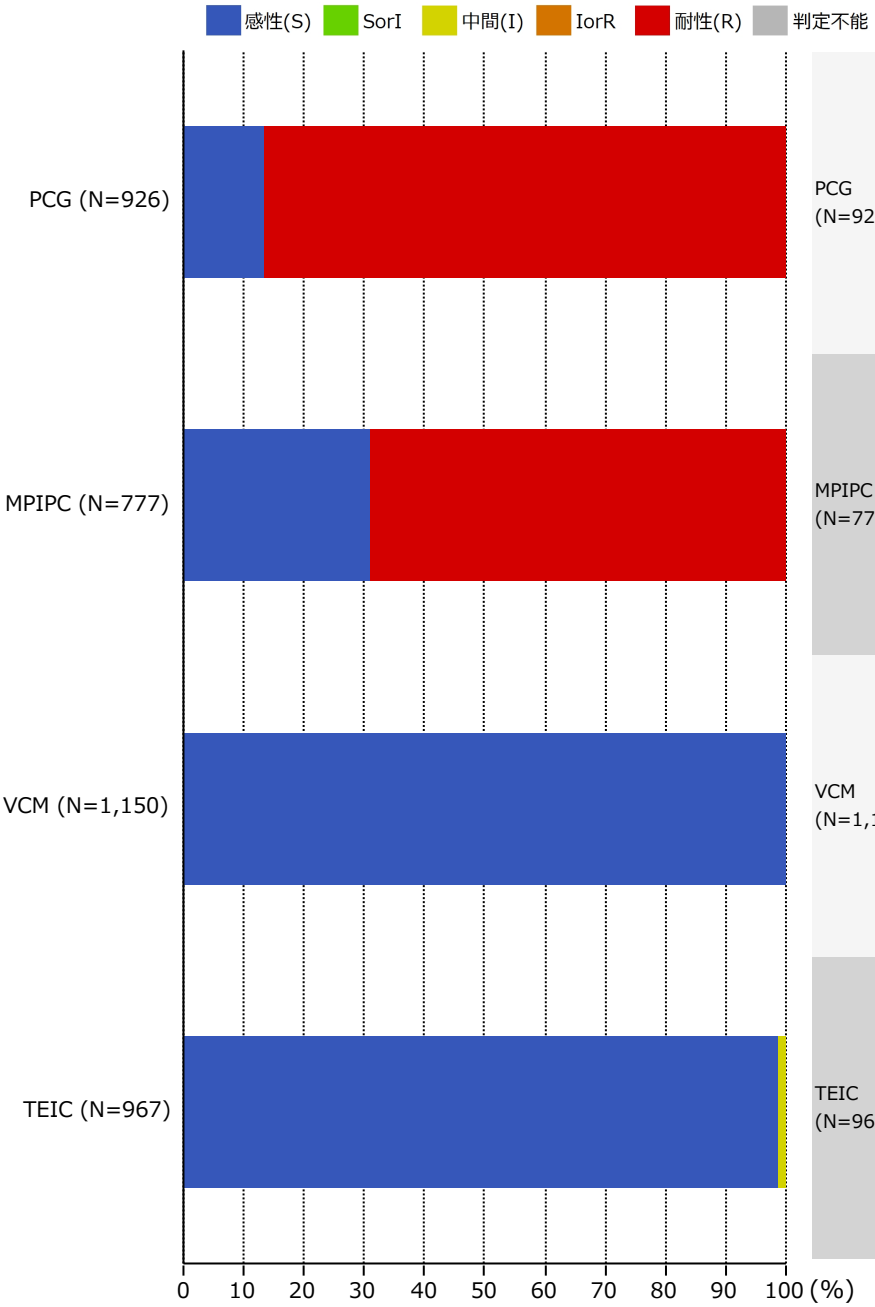


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus epidermidis* †

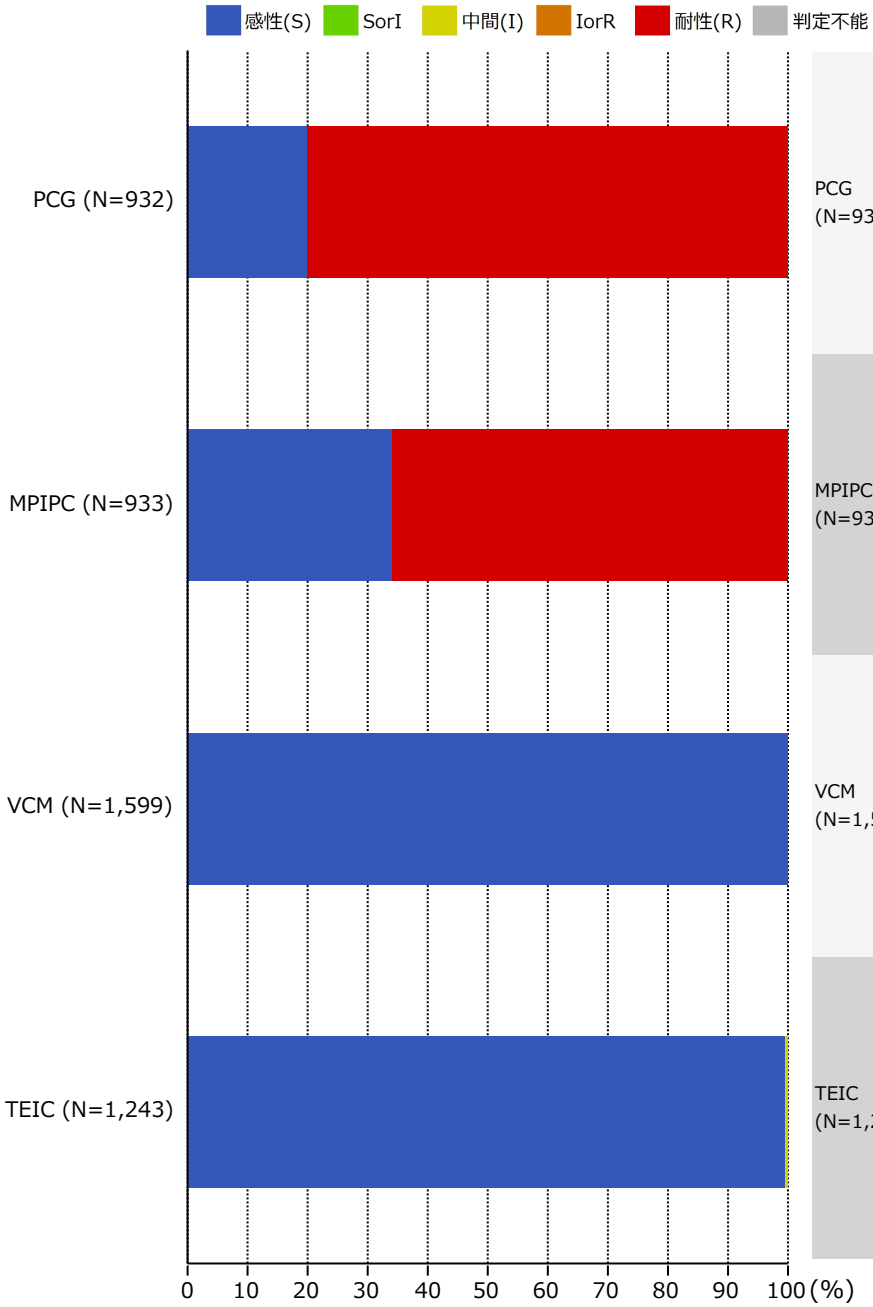



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=926) | 124 (13.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 802 (86.6%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=777) | 241 (31.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 536 (69.0%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=1,150) | 1,150 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=967) | 953 (98.6%) | 0 (0.0%) | 13 (1.3%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

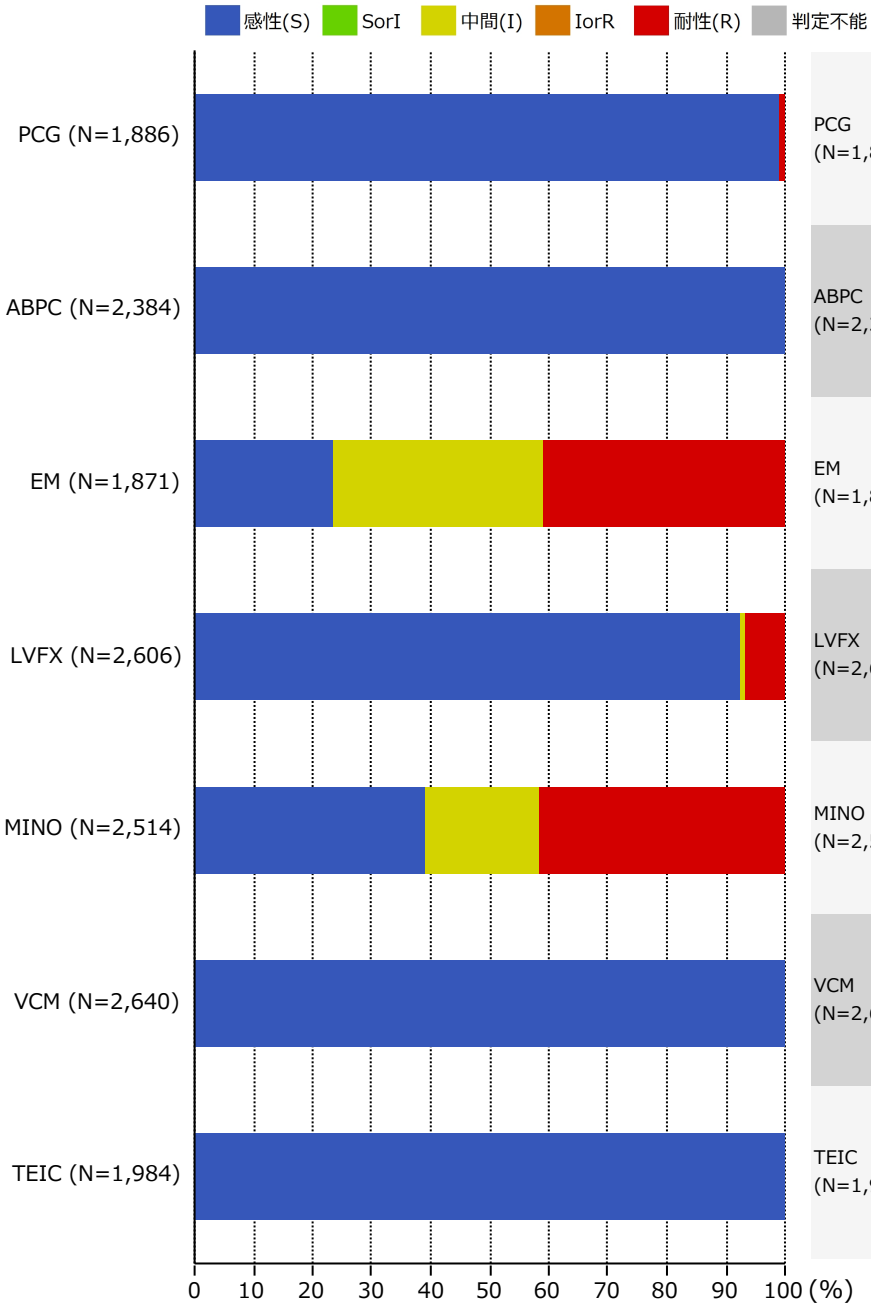



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=932) | 186 (20.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 746 (80.0%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=933) | 319 (34.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 614 (65.8%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=1,599) | 1,599 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=1,243) | 1,237 (99.5%) | 0 (0.0%) | 6 (0.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecalis* †

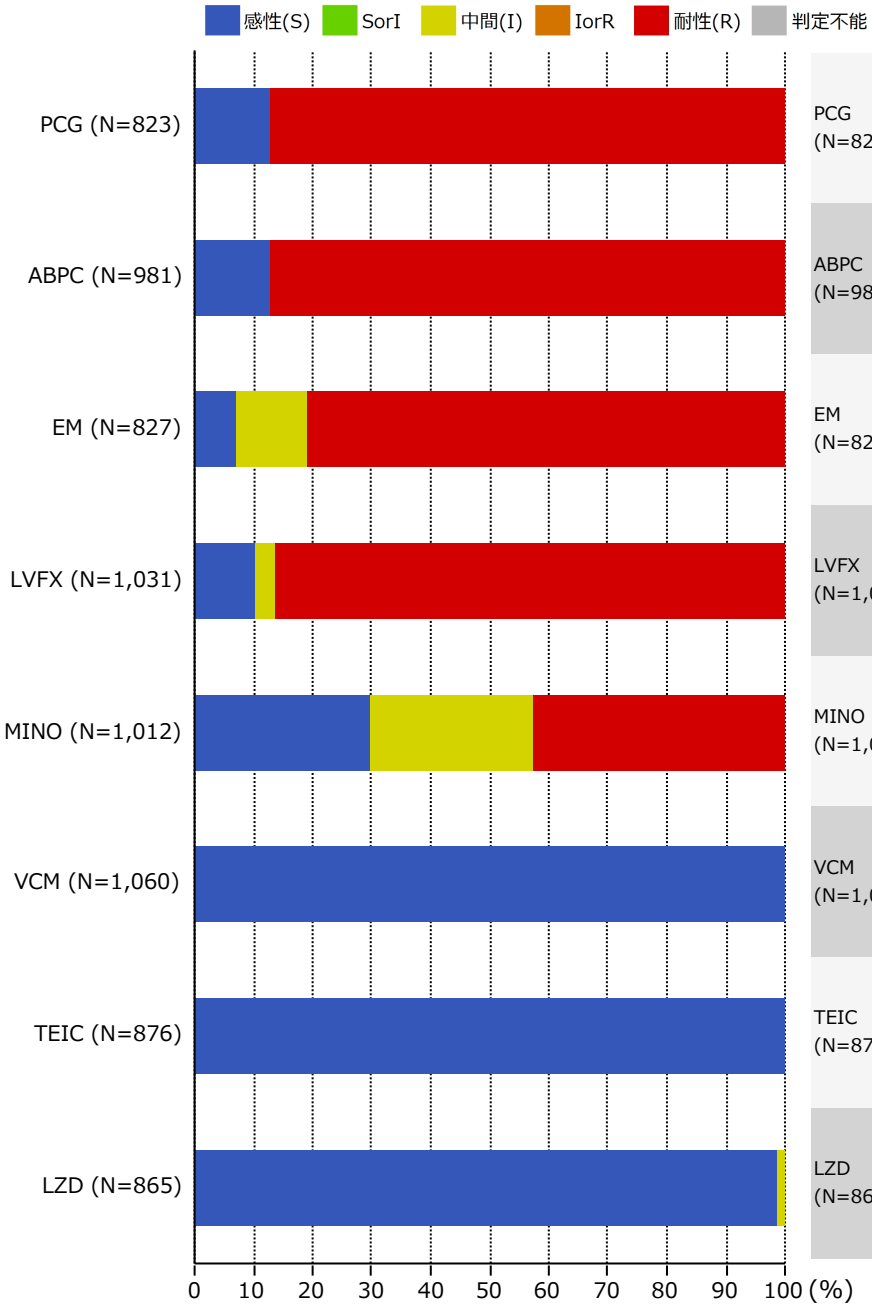



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=1,886) | 1,868 (99.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 18 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=2,384) | 2,382 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=1,871) | 442 (23.6%) | 0 (0.0%) | 662 (35.4%) | 0 (0.0%) | 767 (41.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,606) | 2,410 (92.5%) | 0 (0.0%) | 17 (0.7%) | 0 (0.0%) | 179 (6.9%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=2,514) | 984 (39.1%) | 0 (0.0%) | 483 (19.2%) | 0 (0.0%) | 1,047 (41.6%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=2,640) | 2,639 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=1,984) | 1,984 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecium* †

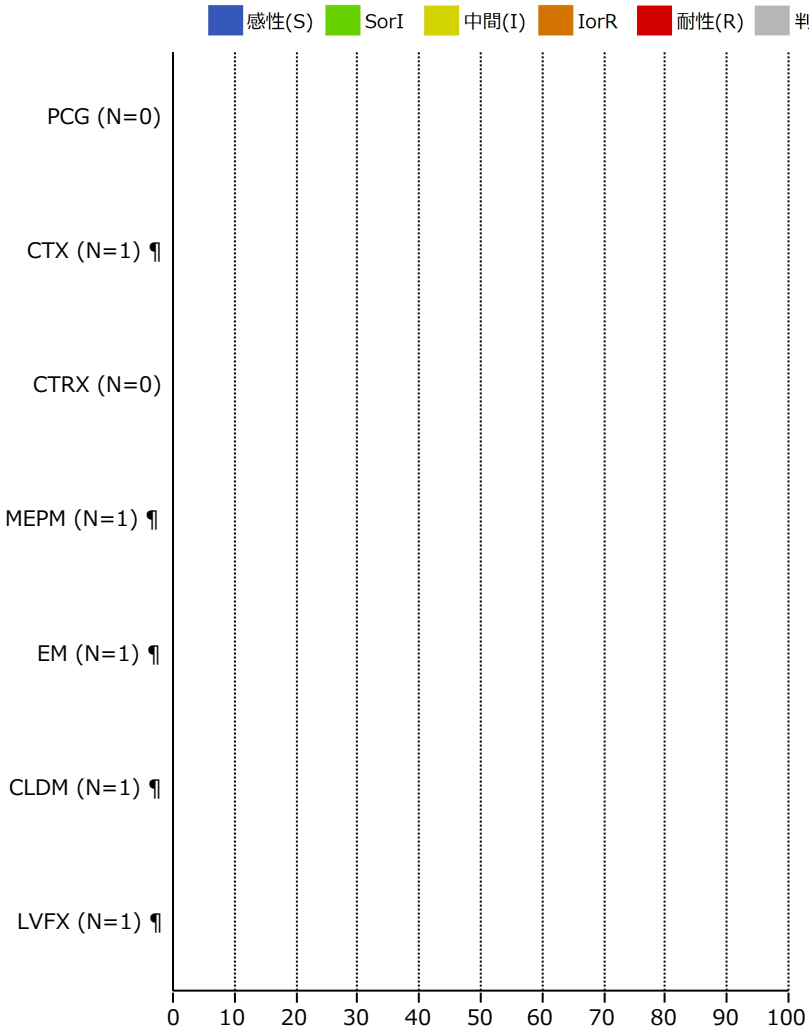



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=823) | 105 (12.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 718 (87.2%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=981) | 127 (12.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 854 (87.1%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=827) | 59 (7.1%) | 0 (0.0%) | 99 (12.0%) | 0 (0.0%) | 669 (80.9%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,031) | 105 (10.2%) | 0 (0.0%) | 36 (3.5%) | 0 (0.0%) | 890 (86.3%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=1,012) | 302 (29.8%) | 0 (0.0%) | 278 (27.5%) | 0 (0.0%) | 432 (42.7%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=1,060) | 1,059 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=876) | 876 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=865) | 853 (98.6%) | 0 (0.0%) | 11 (1.3%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |

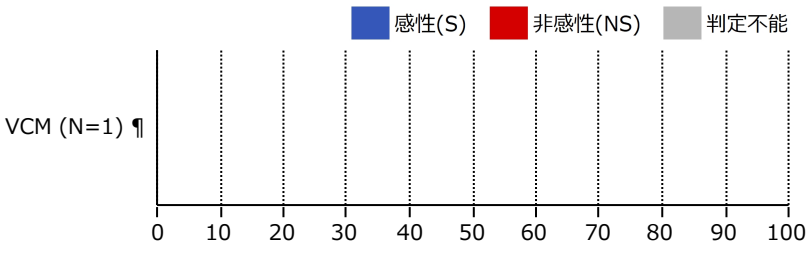
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=0) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=1) ¶ | | | | | | |
| CTRX (N=0) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1) ¶ | | | | | | |
| EM (N=1) ¶ | | | | | | |
| CLDM (N=1) ¶ | | | | | | |
| LVFX (N=1) ¶ | | | | | | |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| VCM (N=1) ¶ | | | |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

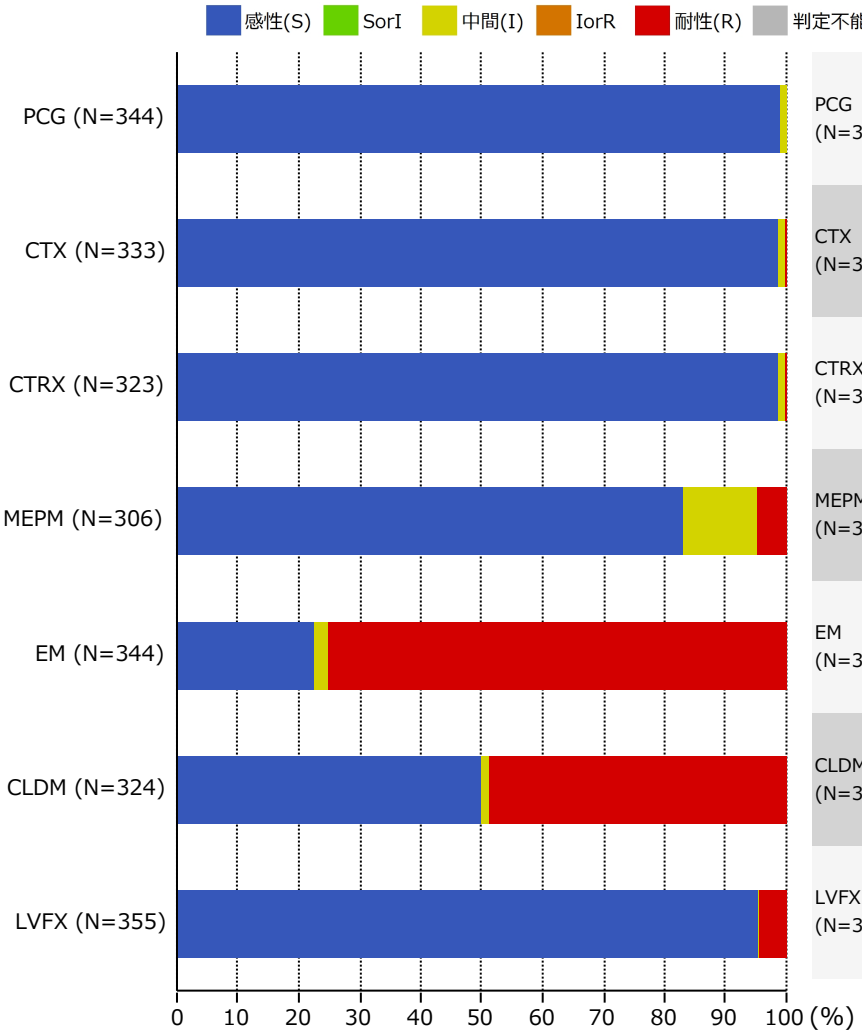


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

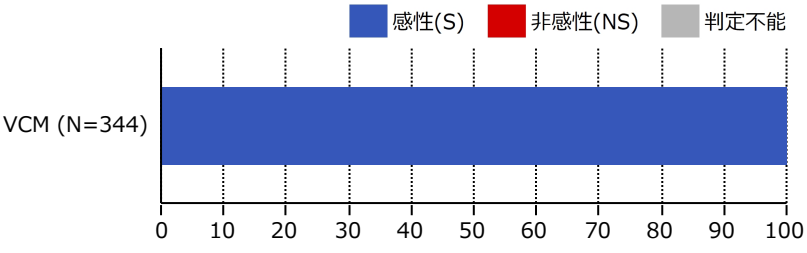
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体以外) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=344) | 340 (98.8%) | 0 (0.0%) | 4 (1.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=333) | 328 (98.5%) | 0 (0.0%) | 4 (1.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=323) | 318 (98.5%) | 0 (0.0%) | 4 (1.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=306) | 254 (83.0%) | 0 (0.0%) | 37 (12.1%) | 0 (0.0%) | 15 (4.9%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=344) | 77 (22.4%) | 0 (0.0%) | 8 (2.3%) | 0 (0.0%) | 259 (75.3%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=324) | 162 (50.0%) | 0 (0.0%) | 4 (1.2%) | 0 (0.0%) | 158 (48.8%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=355) | 338 (95.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) | 16 (4.5%) | 0 (0.0%) |

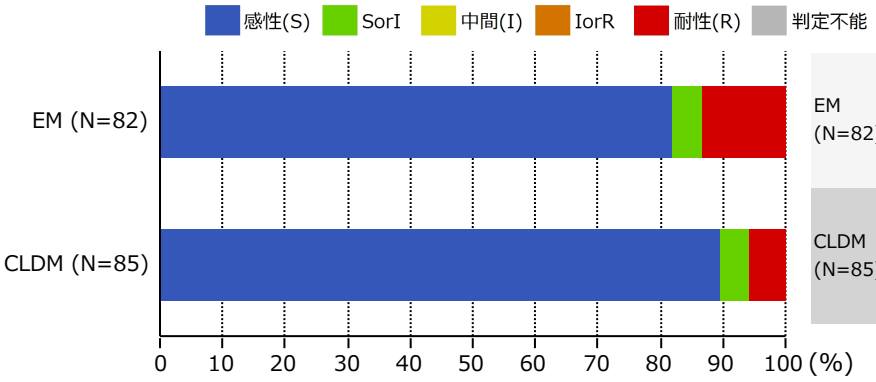



| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| VCM (N=344) | 344 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

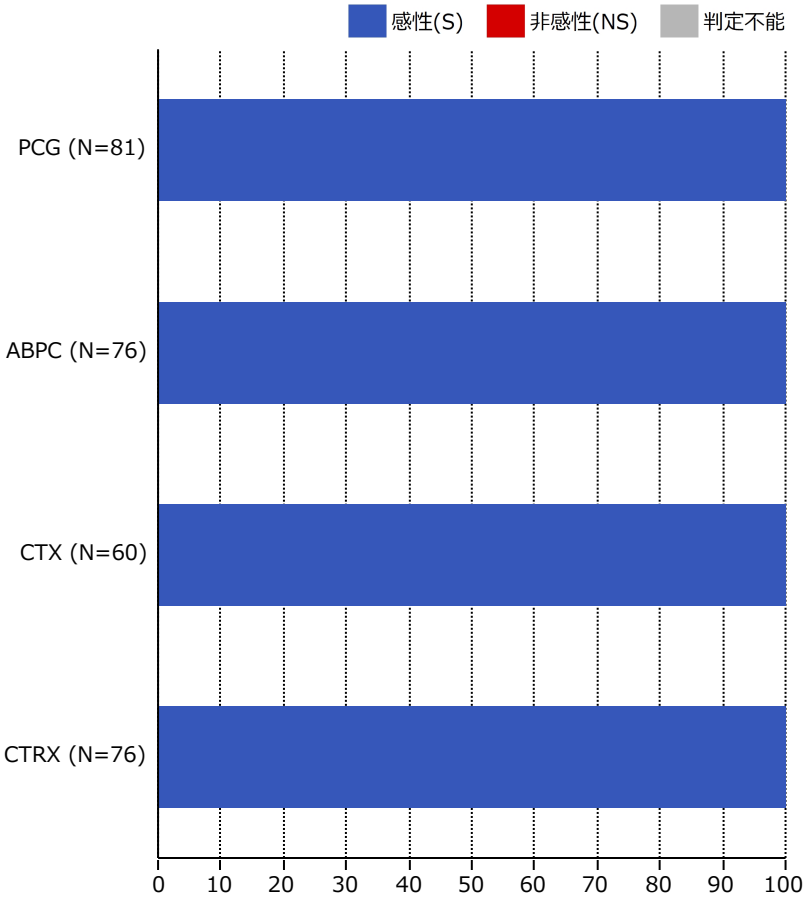
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pyogenes* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=82) | 67 (81.7%) | 4 (4.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 11 (13.4%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=85) | 76 (89.4%) | 4 (4.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 5 (5.9%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=81) | 81 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=76) | 76 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=60) | 60 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=76) | 76 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

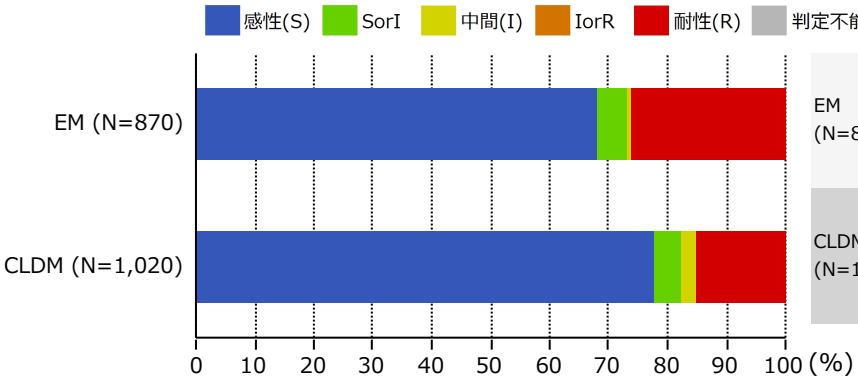


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

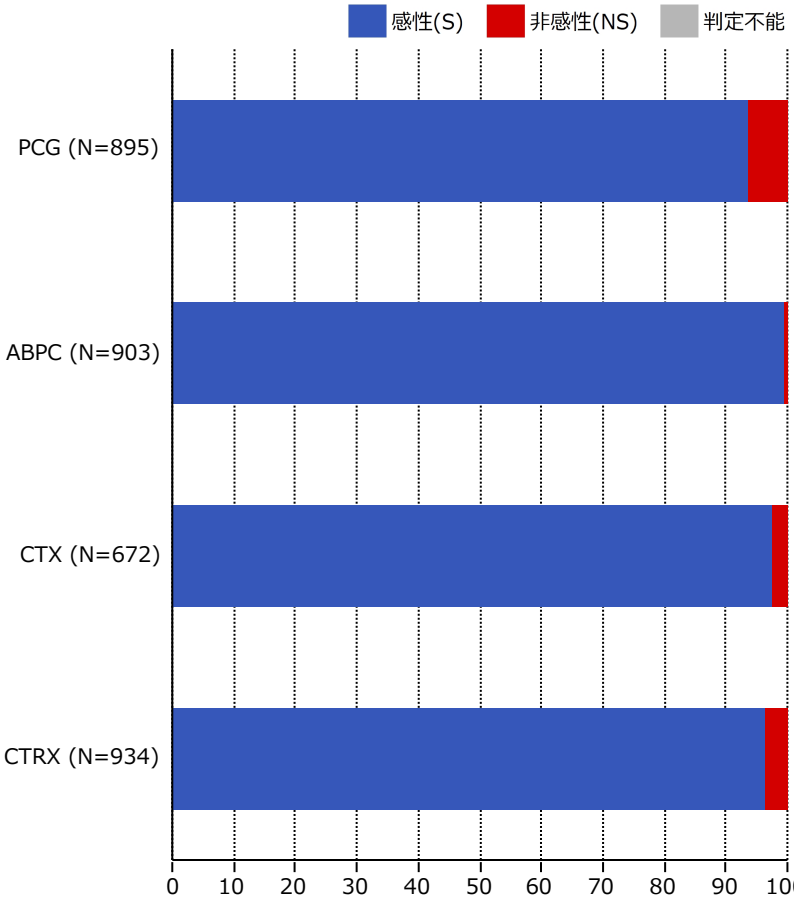
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus agalactiae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=870) | 591 (67.9%) | 44 (5.1%) | 7 (0.8%) | 0 (0.0%) | 228 (26.2%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=1,020) | 792 (77.6%) | 48 (4.7%) | 24 (2.4%) | 0 (0.0%) | 156 (15.3%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=895) | 837 (93.5%) | 58 (6.5%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=903) | 898 (99.4%) | 5 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=672) | 655 (97.5%) | 17 (2.5%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=934) | 900 (96.4%) | 34 (3.6%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

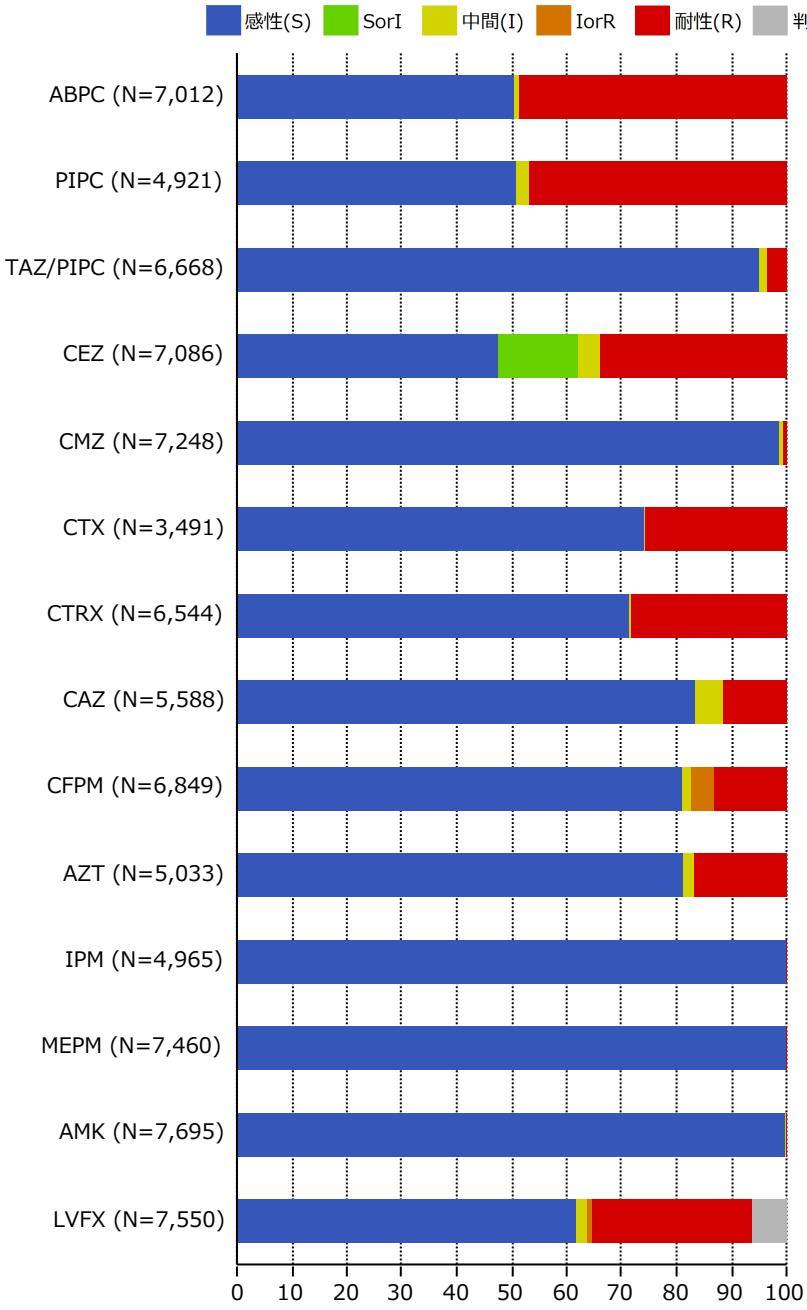


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Escherichia coli* †

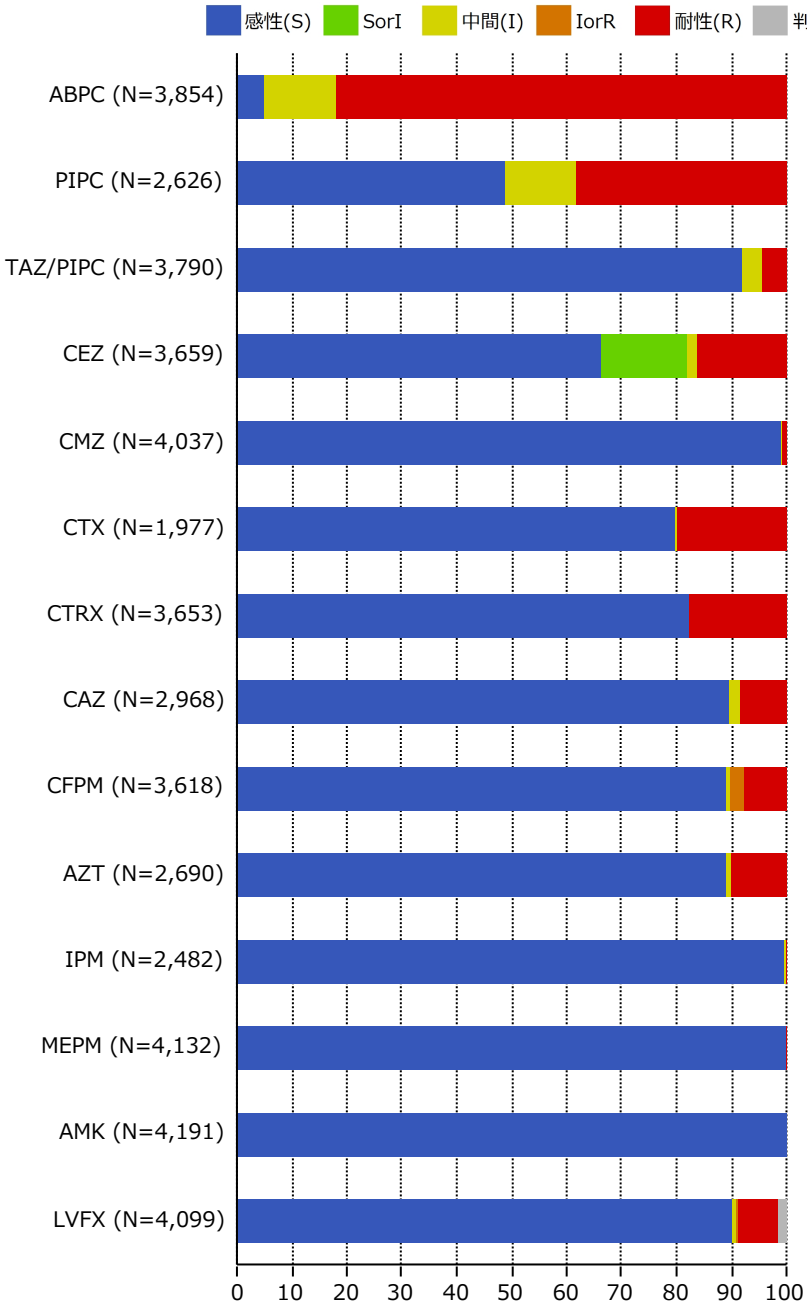



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=7,012) | 3,540 (50.5%) | 0 (0.0%) | 62 (0.9%) | 0 (0.0%) | 3,410 (48.6%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=4,921) | 2,503 (50.9%) | 0 (0.0%) | 111 (2.3%) | 0 (0.0%) | 2,307 (46.9%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=6,668) | 6,327 (94.9%) | 0 (0.0%) | 105 (1.6%) | 0 (0.0%) | 236 (3.5%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=7,086) | 3,364 (47.5%) | 1,024 (14.5%) | 290 (4.1%) | 0 (0.0%) | 2,408 (34.0%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=7,248) | 7,146 (98.6%) | 0 (0.0%) | 50 (0.7%) | 0 (0.0%) | 52 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=3,491) | 2,583 (74.0%) | 0 (0.0%) | 12 (0.3%) | 0 (0.0%) | 896 (25.7%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=6,544) | 4,664 (71.3%) | 0 (0.0%) | 20 (0.3%) | 0 (0.0%) | 1,859 (28.4%) | 1 (0.0%) |
| CAZ (N=5,588) | 4,654 (83.3%) | 0 (0.0%) | 279 (5.0%) | 0 (0.0%) | 655 (11.7%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=6,849) | 5,542 (80.9%) | 0 (0.0%) | 114 (1.7%) | 285 (4.2%) | 908 (13.3%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=5,033) | 4,081 (81.1%) | 0 (0.0%) | 105 (2.1%) | 0 (0.0%) | 847 (16.8%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=4,965) | 4,954 (99.8%) | 0 (0.0%) | 7 (0.1%) | 0 (0.0%) | 4 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=7,460) | 7,453 (99.9%) | 0 (0.0%) | 3 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=7,695) | 7,671 (99.7%) | 0 (0.0%) | 20 (0.3%) | 0 (0.0%) | 4 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=7,550) | 4,669 (61.8%) | 0 (0.0%) | 141 (1.9%) | 57 (0.8%) | 2,208 (29.2%) | 475 (6.3%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella pneumoniae* †

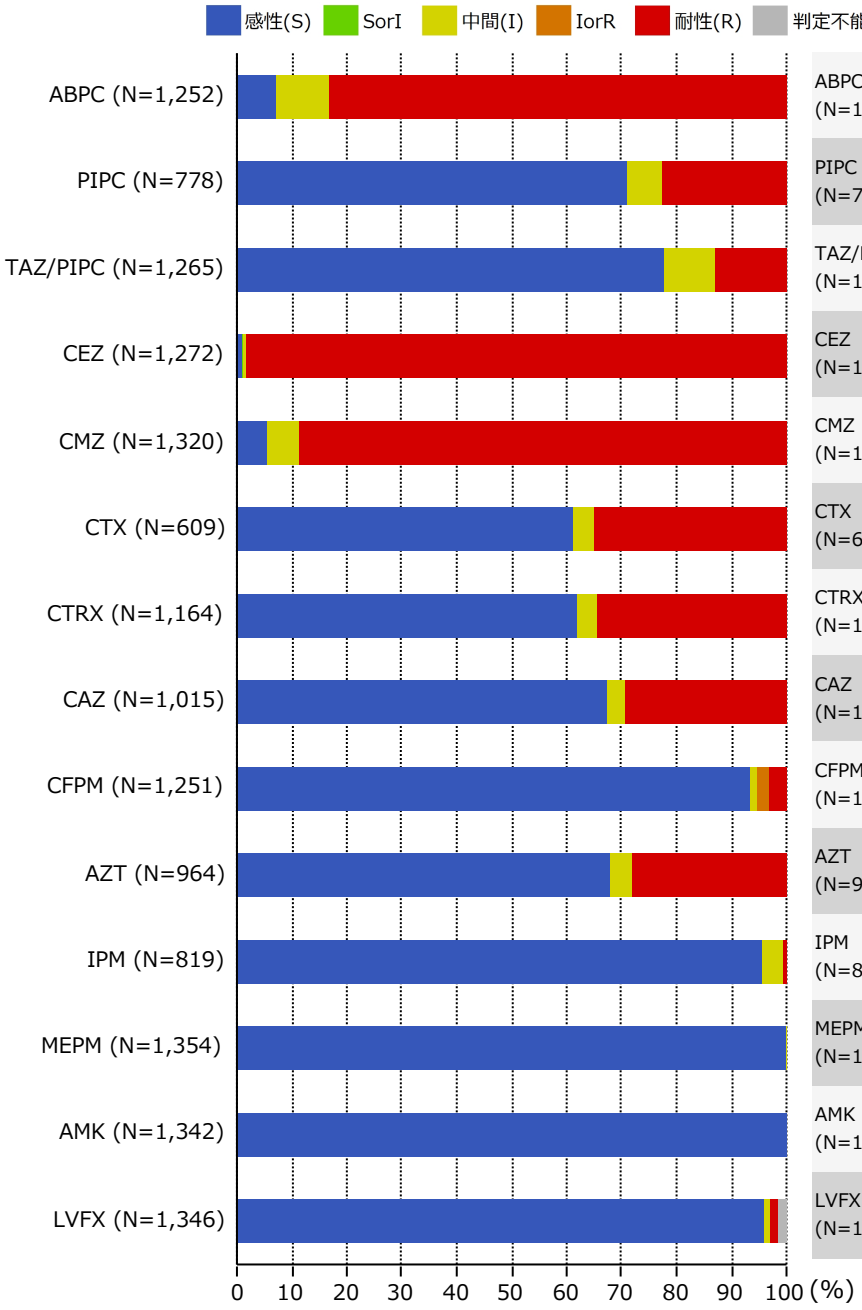



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=3,854) | 190 (4.9%) | 0 (0.0%) | 509 (13.2%) | 0 (0.0%) | 3,155 (81.9%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=2,626) | 1,282 (48.8%) | 0 (0.0%) | 337 (12.8%) | 0 (0.0%) | 1,007 (38.3%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=3,790) | 3,482 (91.9%) | 0 (0.0%) | 134 (3.5%) | 0 (0.0%) | 174 (4.6%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=3,659) | 2,418 (66.1%) | 577 (15.8%) | 66 (1.8%) | 0 (0.0%) | 598 (16.3%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=4,037) | 3,989 (98.8%) | 0 (0.0%) | 14 (0.3%) | 0 (0.0%) | 34 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=1,977) | 1,576 (79.7%) | 0 (0.0%) | 5 (0.3%) | 0 (0.0%) | 396 (20.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=3,653) | 2,997 (82.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 655 (17.9%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=2,968) | 2,656 (89.5%) | 0 (0.0%) | 61 (2.1%) | 0 (0.0%) | 251 (8.5%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=3,618) | 3,214 (88.8%) | 0 (0.0%) | 30 (0.8%) | 92 (2.5%) | 282 (7.8%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=2,690) | 2,394 (89.0%) | 0 (0.0%) | 21 (0.8%) | 0 (0.0%) | 275 (10.2%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=2,482) | 2,469 (99.5%) | 1 (0.0%) | 9 (0.4%) | 0 (0.0%) | 3 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=4,132) | 4,124 (99.8%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 7 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=4,191) | 4,188 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=4,099) | 3,685 (89.9%) | 0 (0.0%) | 38 (0.9%) | 11 (0.3%) | 304 (7.4%) | 61 (1.5%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* †

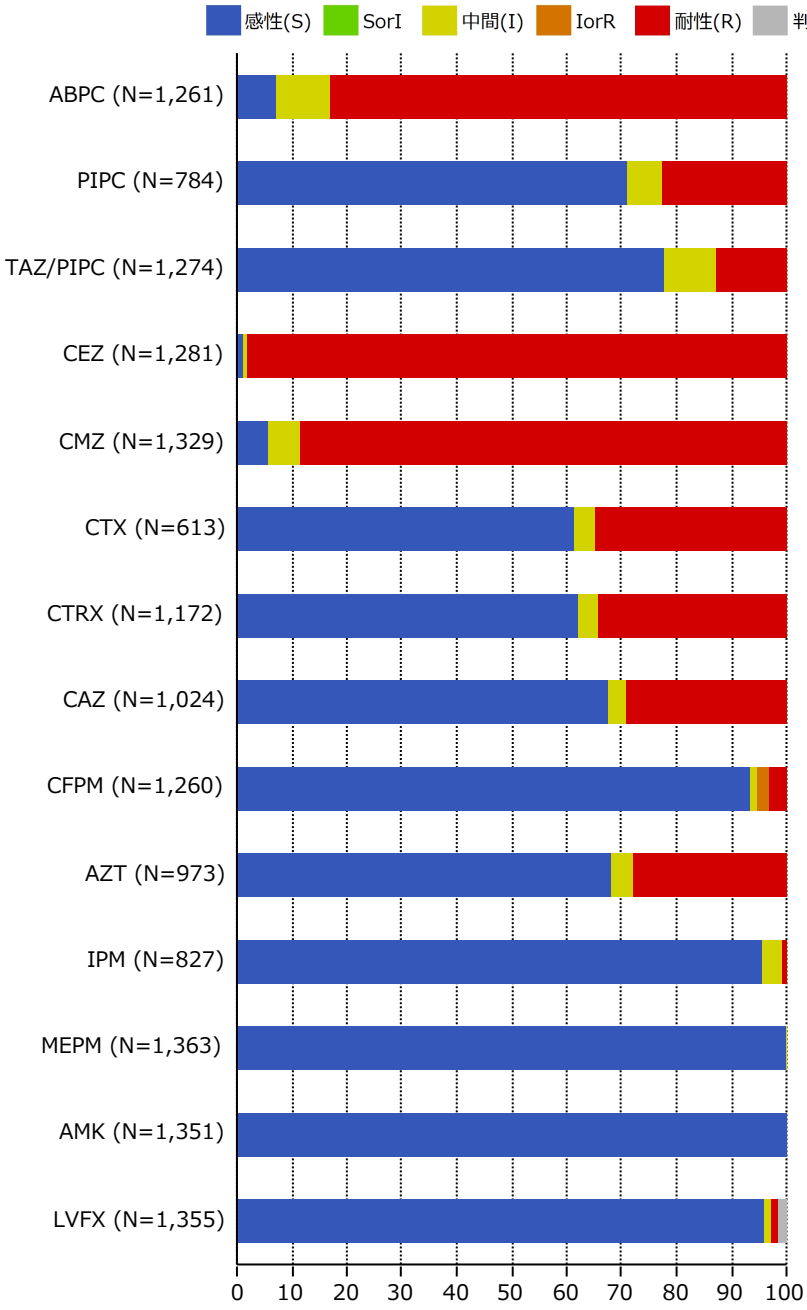



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,252) | 89 (7.1%) | 0 (0.0%) | 122 (9.7%) | 0 (0.0%) | 1,041 (83.1%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=778) | 551 (70.8%) | 0 (0.0%) | 50 (6.4%) | 0 (0.0%) | 177 (22.8%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,265) | 981 (77.5%) | 0 (0.0%) | 118 (9.3%) | 0 (0.0%) | 166 (13.1%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,272) | 13 (1.0%) | 1 (0.1%) | 8 (0.6%) | 0 (0.0%) | 1,250 (98.3%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=1,320) | 72 (5.5%) | 0 (0.0%) | 77 (5.8%) | 0 (0.0%) | 1,171 (88.7%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=609) | 373 (61.2%) | 0 (0.0%) | 23 (3.8%) | 0 (0.0%) | 213 (35.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,164) | 721 (61.9%) | 0 (0.0%) | 41 (3.5%) | 0 (0.0%) | 402 (34.5%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,015) | 682 (67.2%) | 0 (0.0%) | 34 (3.3%) | 0 (0.0%) | 299 (29.5%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,251) | 1,167 (93.3%) | 0 (0.0%) | 16 (1.3%) | 28 (2.2%) | 40 (3.2%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=964) | 653 (67.7%) | 0 (0.0%) | 40 (4.1%) | 0 (0.0%) | 271 (28.1%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=819) | 782 (95.5%) | 0 (0.0%) | 31 (3.8%) | 0 (0.0%) | 6 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,354) | 1,353 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,342) | 1,342 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,346) | 1,289 (95.8%) | 0 (0.0%) | 15 (1.1%) | 2 (0.1%) | 19 (1.4%) | 21 (1.6%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* complex †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,261) | 91 (7.2%) | 0 (0.0%) | 123 (9.8%) | 0 (0.0%) | 1,047 (83.0%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=784) | 556 (70.9%) | 0 (0.0%) | 51 (6.5%) | 0 (0.0%) | 177 (22.6%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,274) | 990 (77.7%) | 0 (0.0%) | 118 (9.3%) | 0 (0.0%) | 166 (13.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,281) | 14 (1.1%) | 1 (0.1%) | 8 (0.6%) | 0 (0.0%) | 1,258 (98.2%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=1,329) | 74 (5.6%) | 0 (0.0%) | 77 (5.8%) | 0 (0.0%) | 1,178 (88.6%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=613) | 376 (61.3%) | 0 (0.0%) | 23 (3.8%) | 0 (0.0%) | 214 (34.9%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,172) | 728 (62.1%) | 0 (0.0%) | 41 (3.5%) | 0 (0.0%) | 403 (34.4%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,024) | 690 (67.4%) | 0 (0.0%) | 34 (3.3%) | 0 (0.0%) | 300 (29.3%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,260) | 1,176 (93.3%) | 0 (0.0%) | 16 (1.3%) | 28 (2.2%) | 40 (3.2%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=973) | 661 (67.9%) | 0 (0.0%) | 40 (4.1%) | 0 (0.0%) | 272 (28.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=827) | 789 (95.4%) | 0 (0.0%) | 31 (3.7%) | 0 (0.0%) | 7 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,363) | 1,362 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,351) | 1,351 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,355) | 1,298 (95.8%) | 0 (0.0%) | 15 (1.1%) | 2 (0.1%) | 19 (1.4%) | 21 (1.5%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

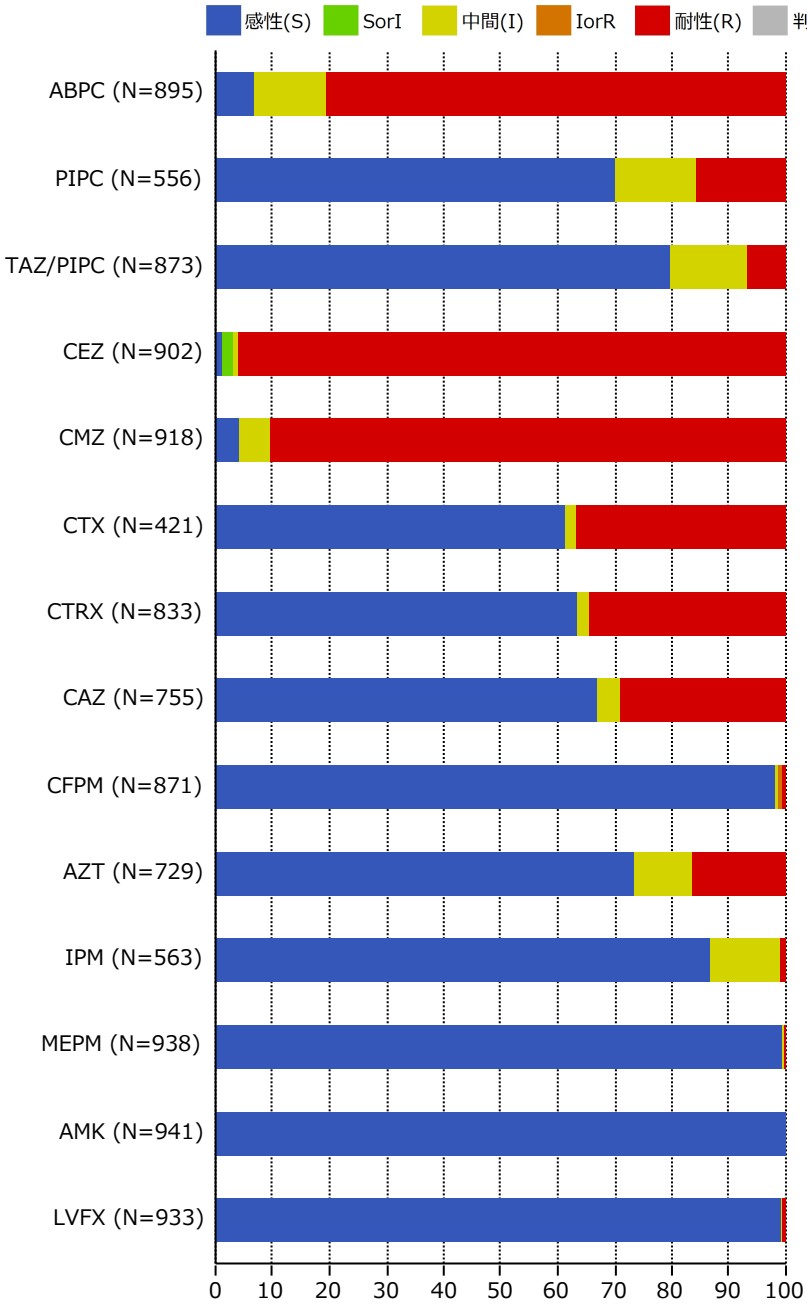


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella aerogenes* †

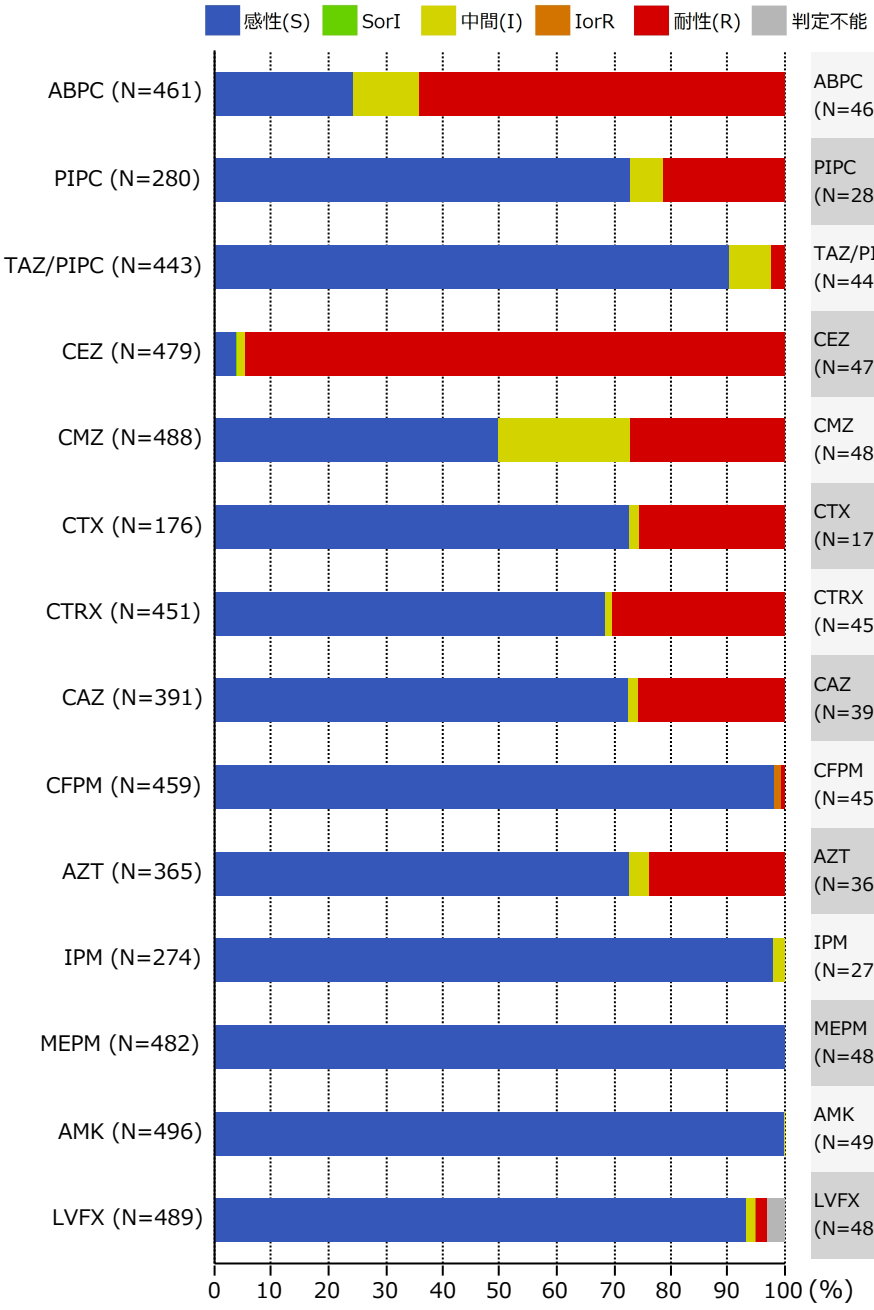



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=895) | 60 (6.7%) | 0 (0.0%) | 114 (12.7%) | 0 (0.0%) | 721 (80.6%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=556) | 389 (70.0%) | 0 (0.0%) | 79 (14.2%) | 0 (0.0%) | 88 (15.8%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=873) | 695 (79.6%) | 0 (0.0%) | 119 (13.6%) | 0 (0.0%) | 59 (6.8%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=902) | 11 (1.2%) | 17 (1.9%) | 8 (0.9%) | 0 (0.0%) | 866 (96.0%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=918) | 38 (4.1%) | 0 (0.0%) | 51 (5.6%) | 0 (0.0%) | 829 (90.3%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=421) | 258 (61.3%) | 0 (0.0%) | 8 (1.9%) | 0 (0.0%) | 155 (36.8%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=833) | 528 (63.4%) | 0 (0.0%) | 17 (2.0%) | 0 (0.0%) | 288 (34.6%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=755) | 504 (66.8%) | 0 (0.0%) | 31 (4.1%) | 0 (0.0%) | 220 (29.1%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=871) | 855 (98.2%) | 0 (0.0%) | 4 (0.5%) | 6 (0.7%) | 6 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=729) | 535 (73.4%) | 0 (0.0%) | 74 (10.2%) | 0 (0.0%) | 120 (16.5%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=563) | 488 (86.7%) | 0 (0.0%) | 69 (12.3%) | 0 (0.0%) | 6 (1.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=938) | 931 (99.3%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) | 5 (0.5%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=941) | 940 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=933) | 924 (99.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) | 6 (0.6%) | 1 (0.1%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter freundii* †

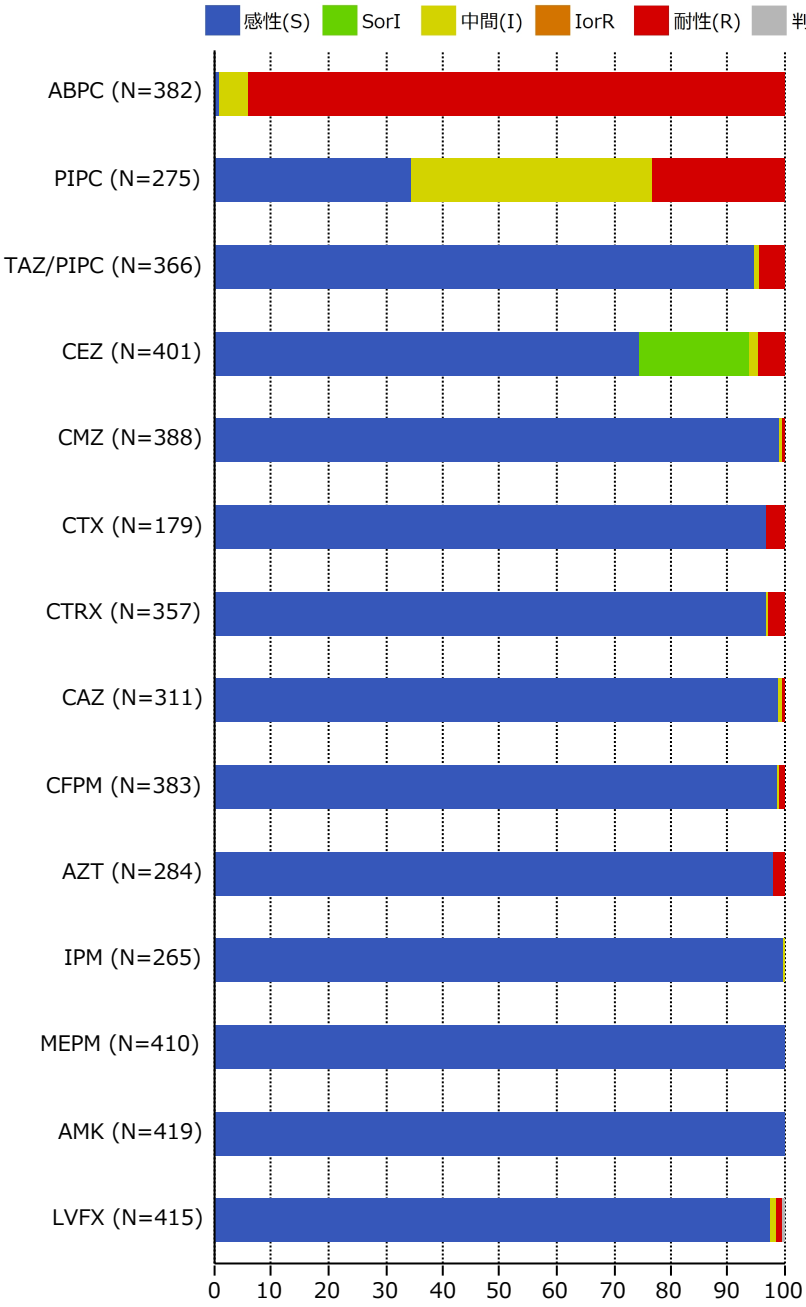



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=461) | 112 (24.3%) | 0 (0.0%) | 54 (11.7%) | 0 (0.0%) | 295 (64.0%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=280) | 204 (72.9%) | 0 (0.0%) | 16 (5.7%) | 0 (0.0%) | 60 (21.4%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=443) | 399 (90.1%) | 0 (0.0%) | 33 (7.4%) | 0 (0.0%) | 11 (2.5%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=479) | 18 (3.8%) | 1 (0.2%) | 7 (1.5%) | 0 (0.0%) | 453 (94.6%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=488) | 243 (49.8%) | 0 (0.0%) | 112 (23.0%) | 0 (0.0%) | 133 (27.3%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=176) | 128 (72.7%) | 0 (0.0%) | 3 (1.7%) | 0 (0.0%) | 45 (25.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=451) | 309 (68.5%) | 0 (0.0%) | 5 (1.1%) | 0 (0.0%) | 137 (30.4%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=391) | 283 (72.4%) | 0 (0.0%) | 7 (1.8%) | 0 (0.0%) | 101 (25.8%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=459) | 450 (98.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 6 (1.3%) | 3 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=365) | 265 (72.6%) | 0 (0.0%) | 13 (3.6%) | 0 (0.0%) | 87 (23.8%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=274) | 268 (97.8%) | 0 (0.0%) | 6 (2.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=482) | 482 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=496) | 495 (99.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=489) | 455 (93.0%) | 0 (0.0%) | 8 (1.6%) | 1 (0.2%) | 9 (1.8%) | 16 (3.3%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter koseri* †

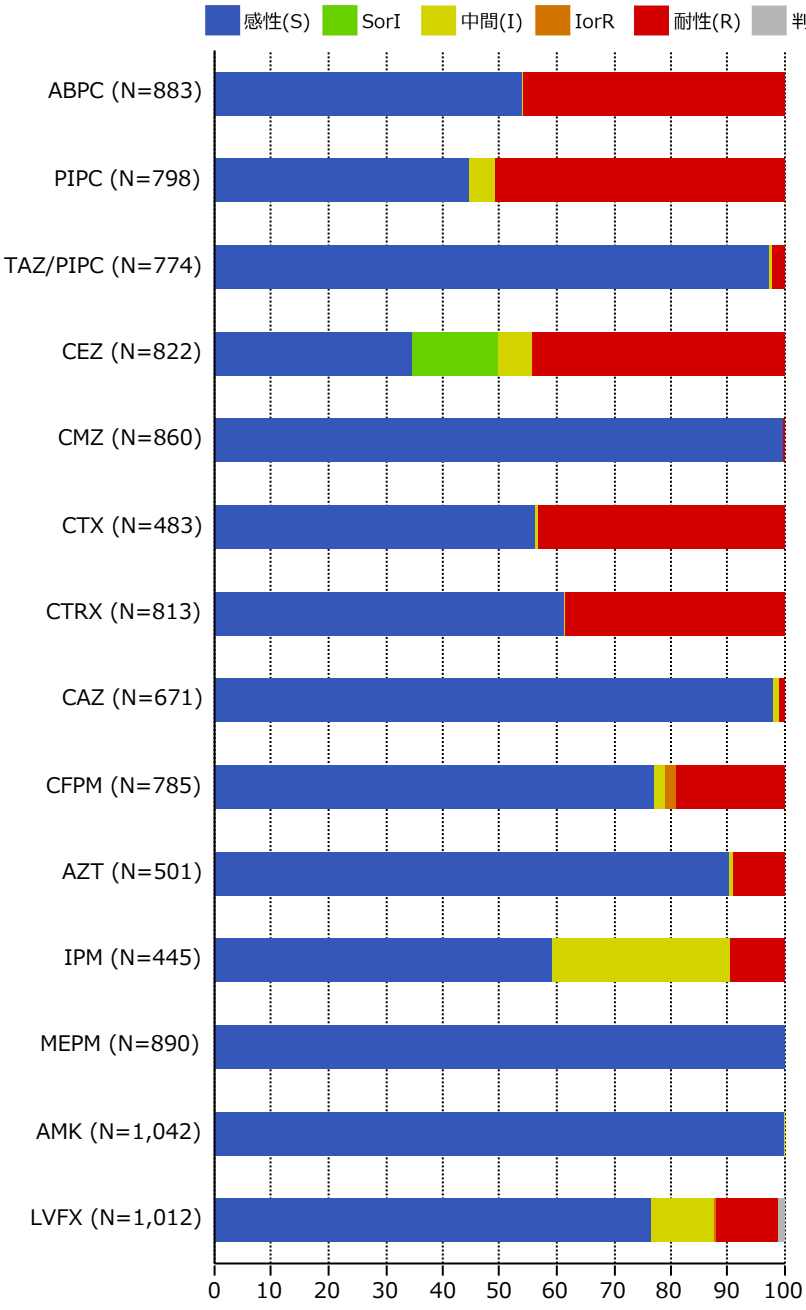



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=382) | 3 (0.8%) | 0 (0.0%) | 20 (5.2%) | 0 (0.0%) | 359 (94.0%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=275) | 95 (34.5%) | 0 (0.0%) | 116 (42.2%) | 0 (0.0%) | 64 (23.3%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=366) | 346 (94.5%) | 0 (0.0%) | 3 (0.8%) | 0 (0.0%) | 17 (4.6%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=401) | 298 (74.3%) | 77 (19.2%) | 7 (1.7%) | 0 (0.0%) | 19 (4.7%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=388) | 384 (99.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.5%) | 0 (0.0%) | 2 (0.5%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=179) | 173 (96.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 6 (3.4%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=357) | 345 (96.6%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) | 11 (3.1%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=311) | 307 (98.7%) | 0 (0.0%) | 2 (0.6%) | 0 (0.0%) | 2 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=383) | 377 (98.4%) | 0 (0.0%) | 2 (0.5%) | 0 (0.0%) | 4 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=284) | 278 (97.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 6 (2.1%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=265) | 264 (99.6%) | 0 (0.0%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=410) | 410 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=419) | 419 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=415) | 404 (97.3%) | 0 (0.0%) | 4 (1.0%) | 0 (0.0%) | 5 (1.2%) | 2 (0.5%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus mirabilis* †

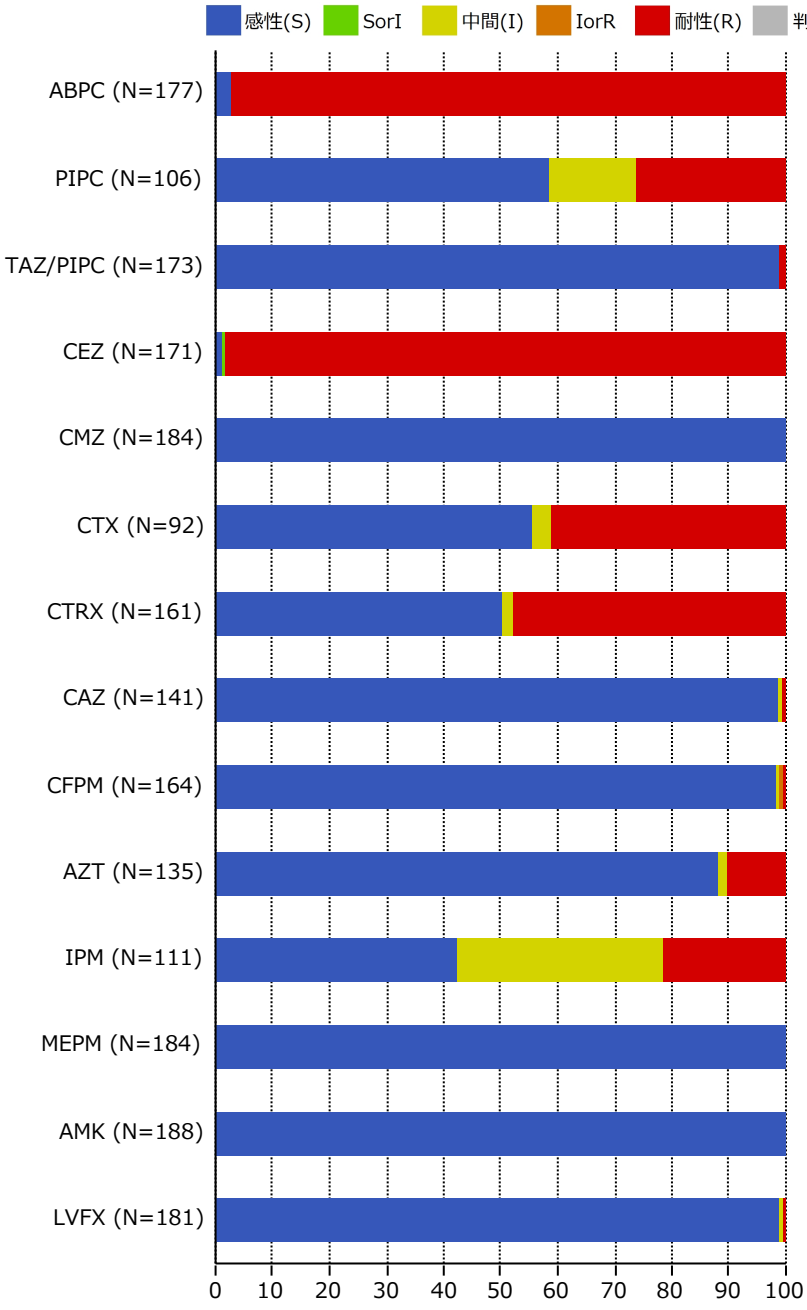



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=883) | 476 (53.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 406 (46.0%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=798) | 356 (44.6%) | 0 (0.0%) | 35 (4.4%) | 0 (0.0%) | 407 (51.0%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=774) | 751 (97.0%) | 0 (0.0%) | 5 (0.6%) | 0 (0.0%) | 18 (2.3%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=822) | 285 (34.7%) | 124 (15.1%) | 48 (5.8%) | 0 (0.0%) | 365 (44.4%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=860) | 857 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=483) | 272 (56.3%) | 0 (0.0%) | 2 (0.4%) | 0 (0.0%) | 209 (43.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=813) | 498 (61.3%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 314 (38.6%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=671) | 657 (97.9%) | 0 (0.0%) | 6 (0.9%) | 0 (0.0%) | 8 (1.2%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=785) | 605 (77.1%) | 0 (0.0%) | 15 (1.9%) | 15 (1.9%) | 150 (19.1%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=501) | 452 (90.2%) | 0 (0.0%) | 3 (0.6%) | 0 (0.0%) | 46 (9.2%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=445) | 263 (59.1%) | 0 (0.0%) | 139 (31.2%) | 0 (0.0%) | 43 (9.7%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=890) | 889 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,042) | 1,040 (99.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,012) | 774 (76.5%) | 0 (0.0%) | 113 (11.2%) | 3 (0.3%) | 109 (10.8%) | 13 (1.3%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus vulgaris* †

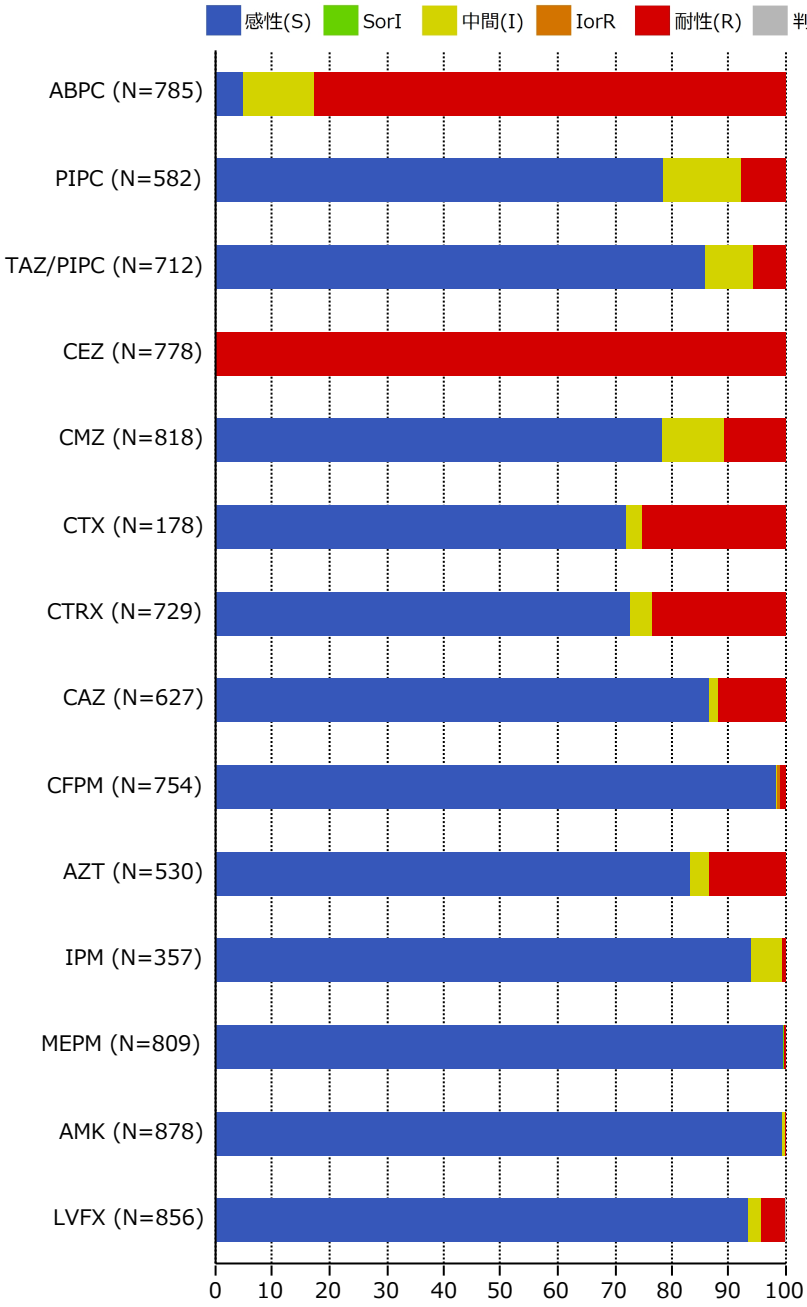



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=177) | 5 (2.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 172 (97.2%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=106) | 62 (58.5%) | 0 (0.0%) | 16 (15.1%) | 0 (0.0%) | 28 (26.4%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=173) | 171 (98.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (1.2%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=171) | 2 (1.2%) | 1 (0.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 168 (98.2%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=184) | 184 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=92) | 51 (55.4%) | 0 (0.0%) | 3 (3.3%) | 0 (0.0%) | 38 (41.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=161) | 81 (50.3%) | 0 (0.0%) | 3 (1.9%) | 0 (0.0%) | 77 (47.8%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=141) | 139 (98.6%) | 0 (0.0%) | 1 (0.7%) | 0 (0.0%) | 1 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=164) | 161 (98.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.6%) | 1 (0.6%) | 1 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=135) | 119 (88.1%) | 0 (0.0%) | 2 (1.5%) | 0 (0.0%) | 14 (10.4%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=111) | 47 (42.3%) | 0 (0.0%) | 40 (36.0%) | 0 (0.0%) | 24 (21.6%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=184) | 184 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=188) | 188 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=181) | 179 (98.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.6%) | 0 (0.0%) | 1 (0.6%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Serratia marcescens* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=785) | 38 (4.8%) | 0 (0.0%) | 99 (12.6%) | 0 (0.0%) | 648 (82.5%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=582) | 456 (78.4%) | 0 (0.0%) | 80 (13.7%) | 0 (0.0%) | 46 (7.9%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=712) | 611 (85.8%) | 0 (0.0%) | 60 (8.4%) | 0 (0.0%) | 41 (5.8%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=778) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 778 (100%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=818) | 640 (78.2%) | 0 (0.0%) | 89 (10.9%) | 0 (0.0%) | 89 (10.9%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=178) | 128 (71.9%) | 0 (0.0%) | 5 (2.8%) | 0 (0.0%) | 45 (25.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=729) | 530 (72.7%) | 0 (0.0%) | 27 (3.7%) | 0 (0.0%) | 172 (23.6%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=627) | 542 (86.4%) | 0 (0.0%) | 10 (1.6%) | 0 (0.0%) | 75 (12.0%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=754) | 741 (98.3%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 4 (0.5%) | 8 (1.1%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=530) | 441 (83.2%) | 0 (0.0%) | 17 (3.2%) | 0 (0.0%) | 72 (13.6%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=357) | 335 (93.8%) | 0 (0.0%) | 19 (5.3%) | 0 (0.0%) | 3 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=809) | 805 (99.5%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=878) | 872 (99.3%) | 0 (0.0%) | 4 (0.5%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=856) | 798 (93.2%) | 0 (0.0%) | 20 (2.3%) | 0 (0.0%) | 36 (4.2%) | 2 (0.2%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

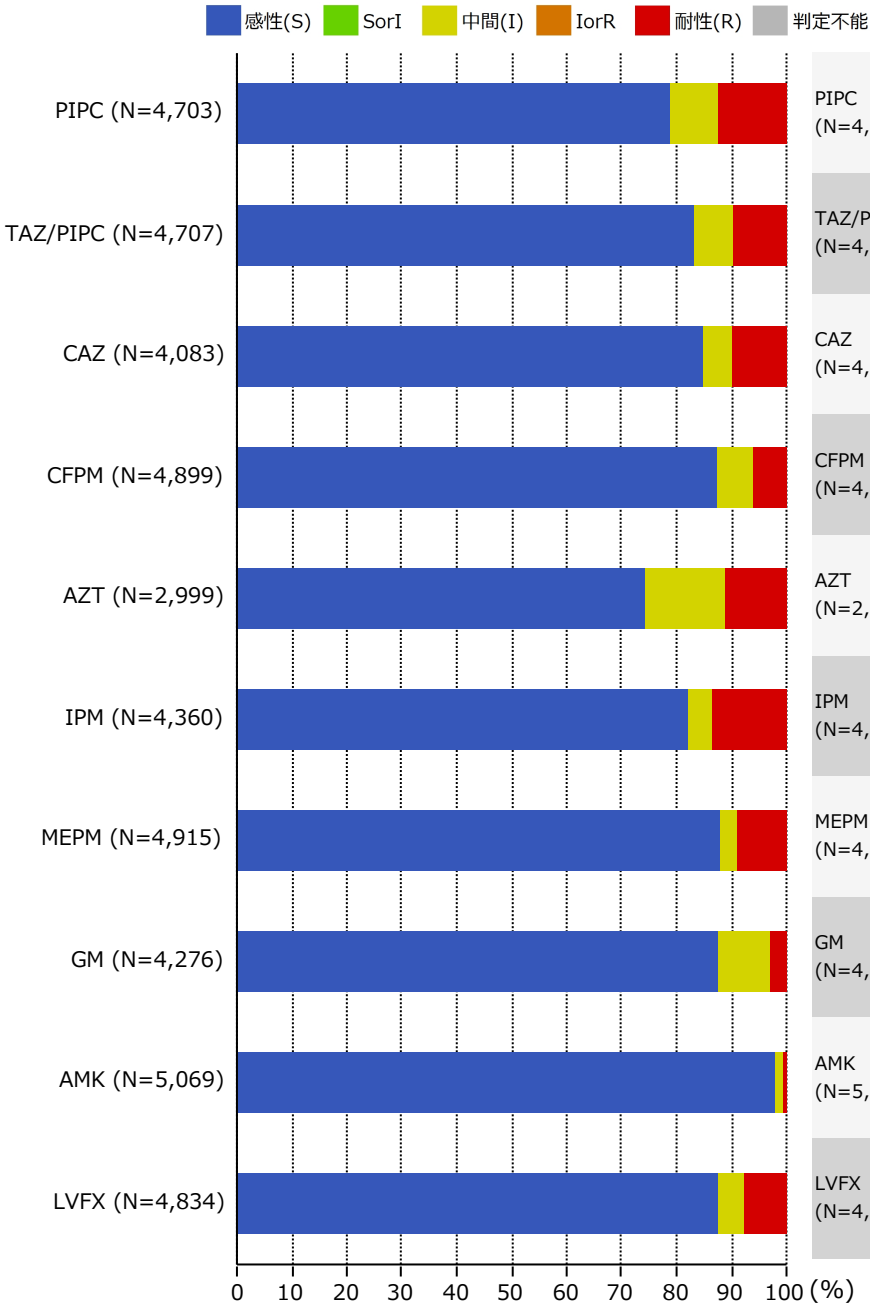


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Pseudomonas aeruginosa* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=4,703) | 3,700 (78.7%) | 0 (0.0%) | 419 (8.9%) | 0 (0.0%) | 584 (12.4%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=4,707) | 3,908 (83.0%) | 0 (0.0%) | 336 (7.1%) | 0 (0.0%) | 463 (9.8%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=4,083) | 3,461 (84.8%) | 0 (0.0%) | 219 (5.4%) | 0 (0.0%) | 403 (9.9%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=4,899) | 4,274 (87.2%) | 0 (0.0%) | 324 (6.6%) | 0 (0.0%) | 301 (6.1%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=2,999) | 2,224 (74.2%) | 0 (0.0%) | 437 (14.6%) | 0 (0.0%) | 338 (11.3%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=4,360) | 3,570 (81.9%) | 0 (0.0%) | 190 (4.4%) | 1 (0.0%) | 599 (13.7%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=4,915) | 4,320 (87.9%) | 0 (0.0%) | 153 (3.1%) | 0 (0.0%) | 442 (9.0%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=4,276) | 3,740 (87.5%) | 0 (0.0%) | 403 (9.4%) | 0 (0.0%) | 133 (3.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=5,069) | 4,964 (97.9%) | 0 (0.0%) | 72 (1.4%) | 0 (0.0%) | 33 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=4,834) | 4,225 (87.4%) | 0 (0.0%) | 234 (4.8%) | 0 (0.0%) | 375 (7.8%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

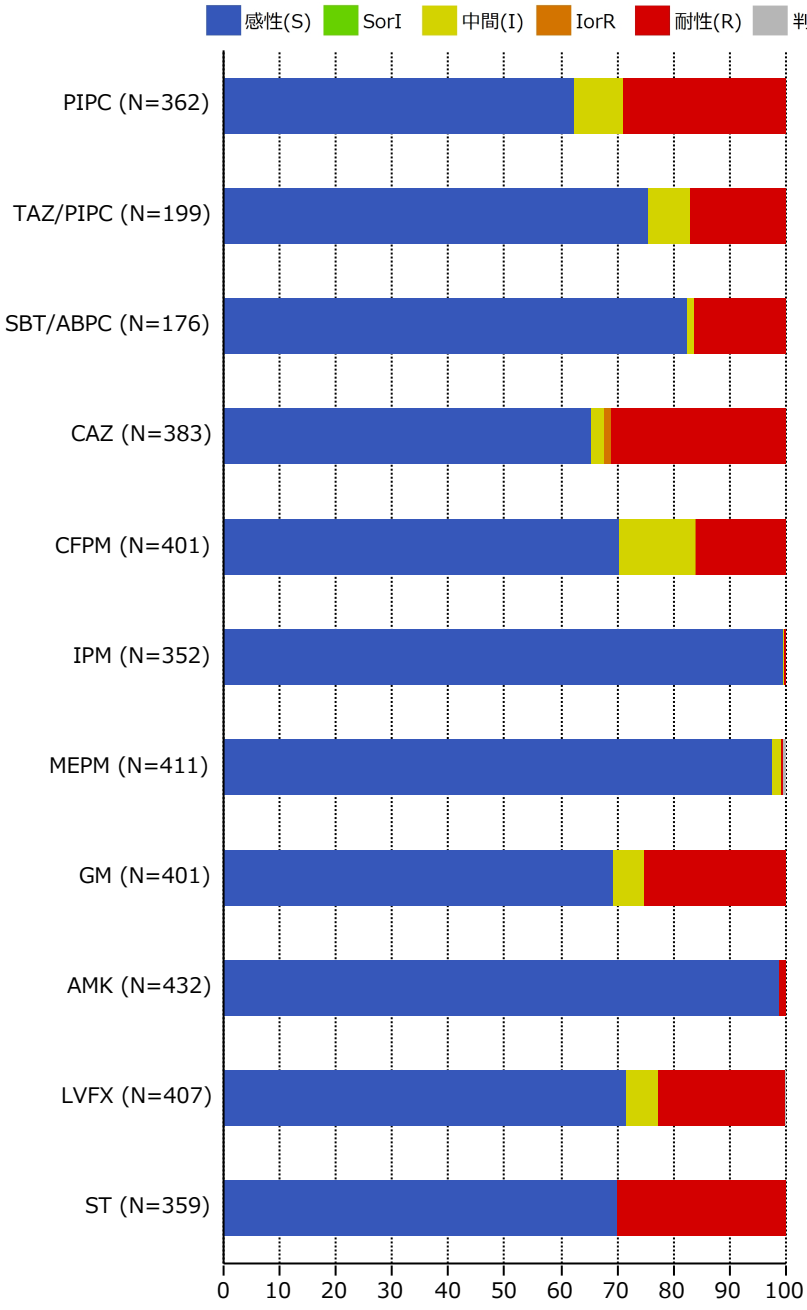


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Acinetobacter* spp. †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=362) | 226 (62.4%) | 0 (0.0%) | 31 (8.6%) | 0 (0.0%) | 105 (29.0%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=199) | 150 (75.4%) | 0 (0.0%) | 15 (7.5%) | 0 (0.0%) | 34 (17.1%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=176) | 145 (82.4%) | 0 (0.0%) | 2 (1.1%) | 0 (0.0%) | 29 (16.5%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=383) | 250 (65.3%) | 0 (0.0%) | 9 (2.3%) | 5 (1.3%) | 119 (31.1%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=401) | 282 (70.3%) | 0 (0.0%) | 54 (13.5%) | 1 (0.2%) | 64 (16.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=352) | 350 (99.4%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=411) | 401 (97.6%) | 0 (0.0%) | 6 (1.5%) | 0 (0.0%) | 2 (0.5%) | 2 (0.5%) |
| GM (N=401) | 278 (69.3%) | 0 (0.0%) | 22 (5.5%) | 0 (0.0%) | 101 (25.2%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=432) | 427 (98.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 5 (1.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=407) | 291 (71.5%) | 0 (0.0%) | 23 (5.7%) | 0 (0.0%) | 92 (22.6%) | 1 (0.2%) |
| ST (N=359) | 251 (69.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 108 (30.1%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

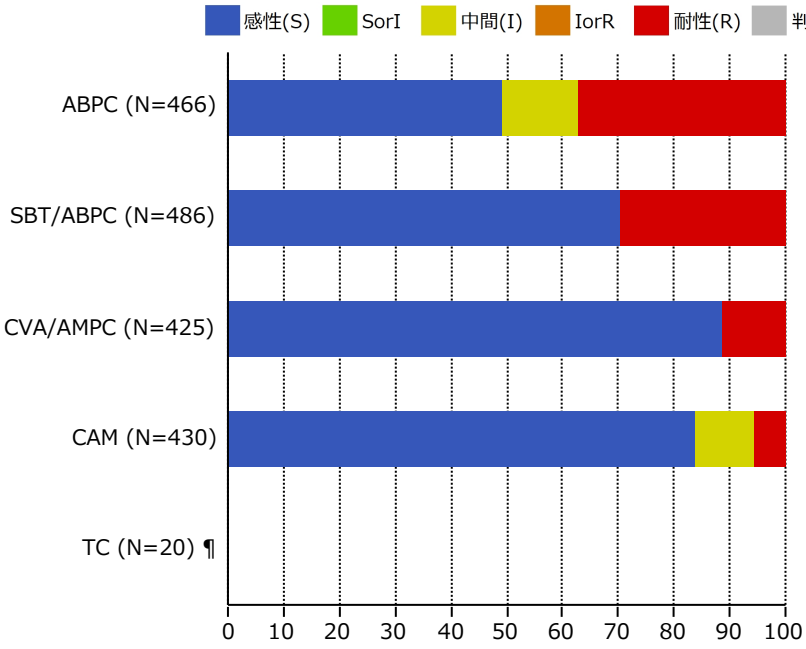


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

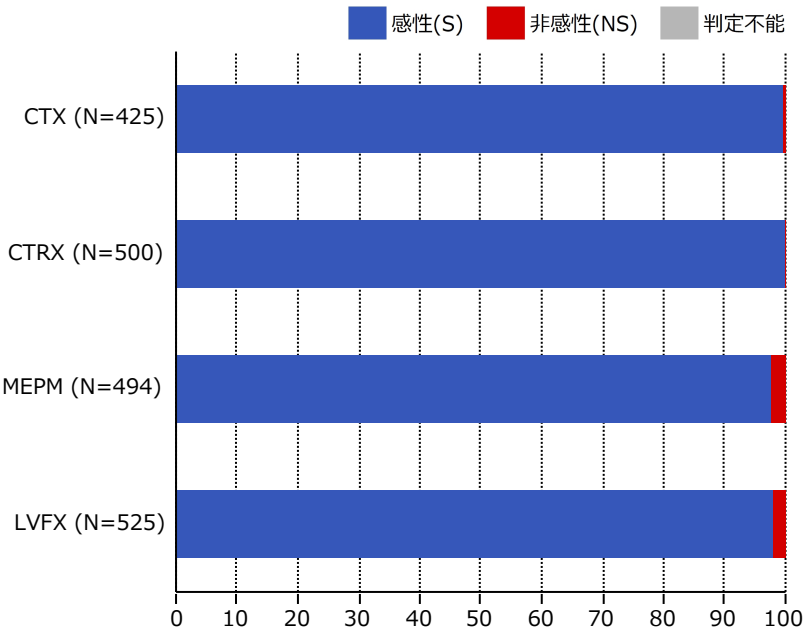
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Haemophilus influenzae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=466) | 229 (49.1%) | 0 (0.0%) | 63 (13.5%) | 0 (0.0%) | 174 (37.3%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=486) | 341 (70.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 145 (29.8%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=425) | 376 (88.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 49 (11.5%) | 0 (0.0%) |
| CAM (N=430) | 360 (83.7%) | 0 (0.0%) | 46 (10.7%) | 0 (0.0%) | 24 (5.6%) | 0 (0.0%) |
| TC (N=20) ¶ | | | | | | |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| CTX (N=425) | 423 (99.5%) | 2 (0.5%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=500) | 499 (99.8%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=494) | 482 (97.6%) | 12 (2.4%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=525) | 514 (97.9%) | 11 (2.1%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

| 菌名 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|
| *Staphylococcus aureus* | 1301,1303-1306 |
| *Staphylococcus epidermidis* | 1312 |
| *Streptococcus pneumoniae* | 1131 |
| *Enterococcus faecalis* | 1201,1202 |
| *Enterococcus faecium* | 1205,1206 |
| *Escherichia coli* | 2001-2007 |
| *Klebsiella pneumoniae* | 2351 |
| *Enterobacter cloacae* complex＊ | 2151,2155,2157-2161 |
| *Klebsiella aerogenes* | 2152 |
| *Enterobacterales* | 2000-2691,3150-3151 |
| *Pseudomonas aeruginosa* | 4001 |
| *Acinetobacter* spp. | 4400-4403 |

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

| 菌名 † | 概要 | 微量液体希釈法の判定基準 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|---|---|
| MRSA | MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus*<br>または選択培地で MRSA と確認された菌 | MPIPC ≧4μg/mL<br>CFX ≧8μg/mL | 1301,1303 |
| VRSA | VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus* | VCM ≧16μg/mL | 1301,1303-1306 |
| VRE | 下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp.<br>・VCM が微量液体希釈法で耐性<br>・選択培地で VRE と確認された菌<br>注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く | VCM ≧16μg/mL | 1201,1202,1205,<br>1206,1209,1210,<br>1213-1217 |
| PRSP | PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae*<br>注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す<br>401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水）<br>405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水） | 無菌検体<br>PCG ≧0.125μg/mL<br>無菌検体以外<br>PCG ≧4μg/mL | 1131 |
| MDRP | 下記全てに該当する *P. aeruginosa*<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧8μg/mL<br>MEPM ≧8μg/mL<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧2μg/mL<br>LVFX ≧4μg/mL | 4001 |
| MDRA | 下記全てに該当する *Acinetobacter* spp.<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧16μg/mL、<br>MEPM ≧16μg/mL ‡<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧4μg /mL<br>LVFX ≧8μg/mL ‡ | 4400-4403 |
| CRE | MEPM が耐性の腸内細菌目細菌 | 1.MEPM ≧2μg/mL | 2000-2691,3150-3151 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa* | IPM・MEPM ≧8μg/mL | 4001 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性肺炎桿菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2351 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性大腸菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2001-2007 |
| フルオロキノロン<br>耐性大腸菌 | フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli* | NFLX ≧16μg/mL ‡<br>OFLX ≧8μg/mL ‡<br>LVFX ≧8μg/mL ‡<br>LFLX ≧8μg/mL ‡<br>CPFX ≧4μg/mL ‡ | 2001-2007 |

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

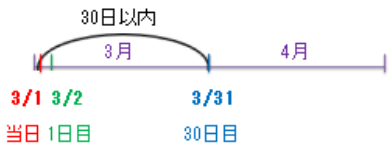
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

# 【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

## 1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

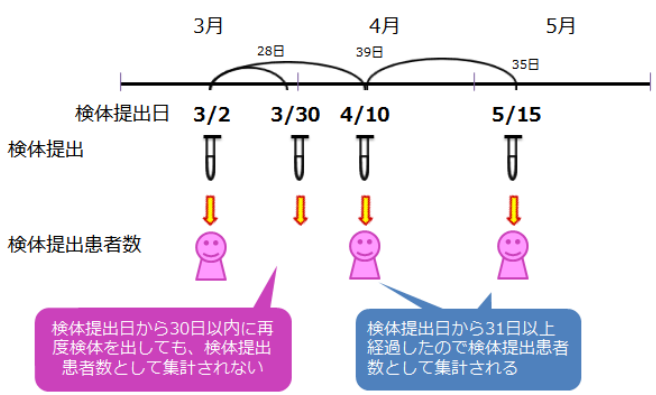
例)




## 2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

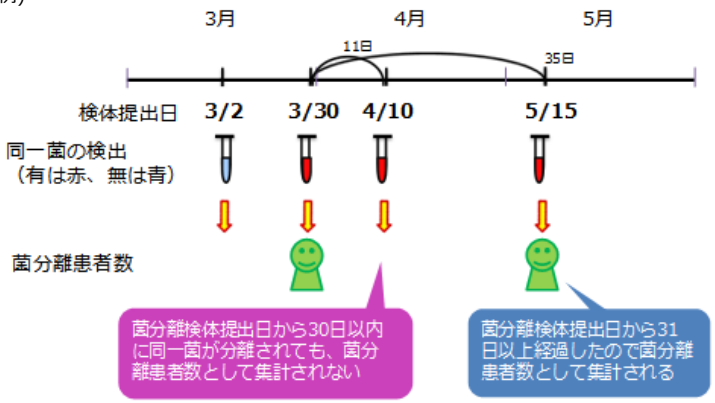
例)




## 3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)




## 4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

## 5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

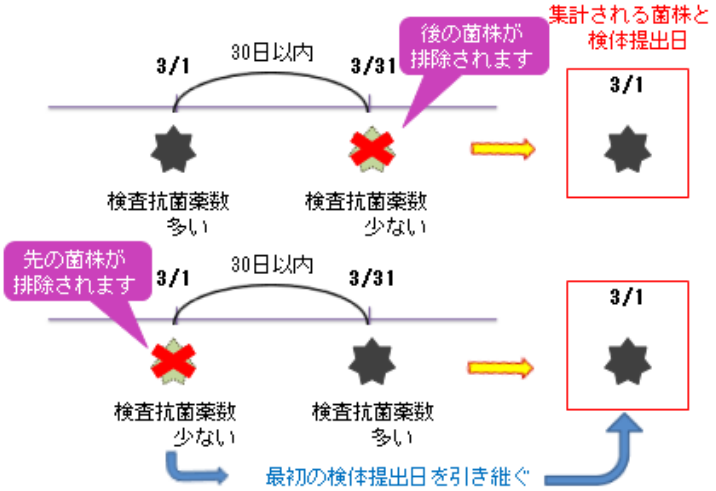
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

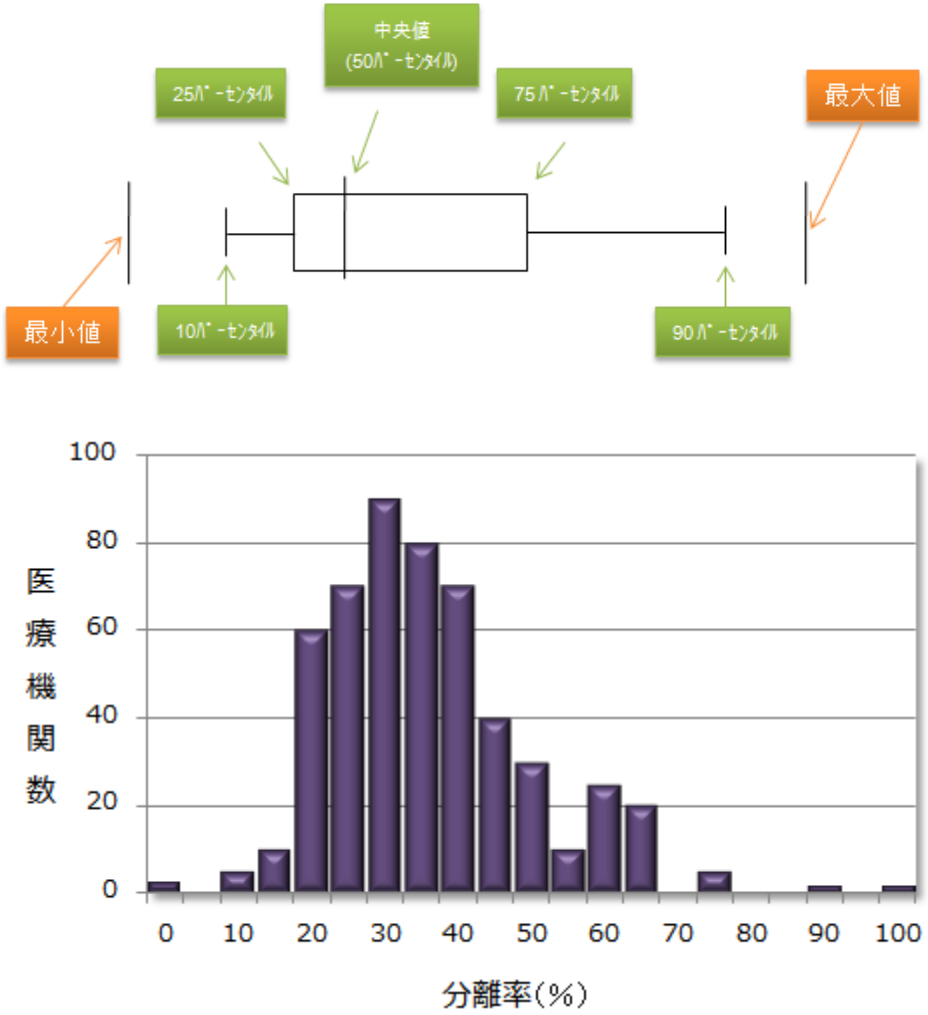
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

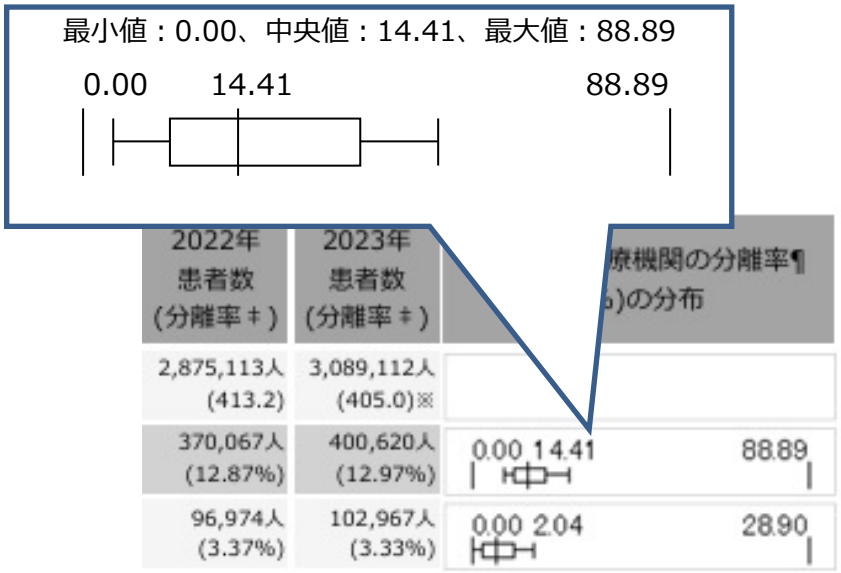
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。




※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

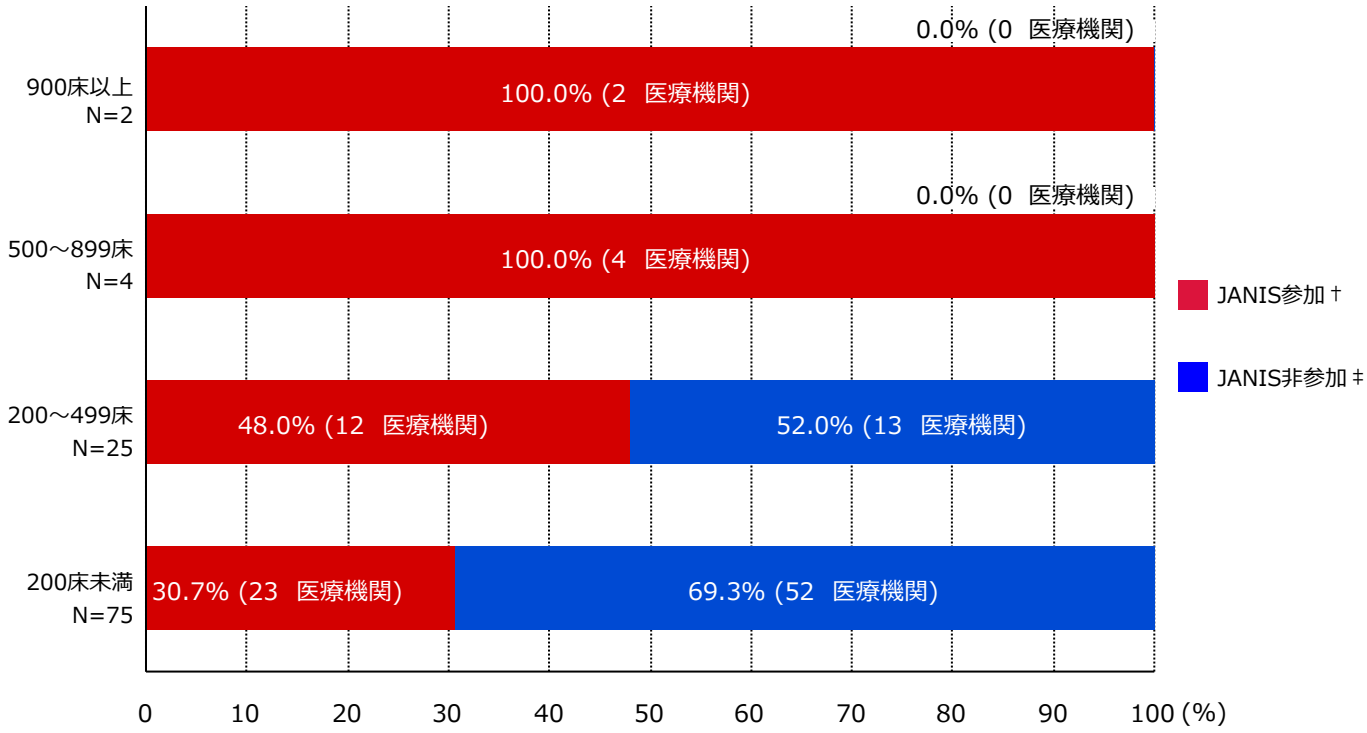
2.　公開情報の箱ひげ図



(栃木県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 1. データ提出医療機関*数(41医療機関)




*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

| 病床数 | 2024年 都道府県別医療機関数¶ | 2025年1月～12月 集計対象医療機関数<br>(都道府県別医療機関数に占める割合) |
|---|---|---|
| 900床以上 | 2 | 2 ( 100.0% ) |
| 500～899床 | 4 | 4 ( 100.0% ) |
| 200～499床 | 25 | 12 ( 48.0% ) |
| 200床未満 | 75 | 23 ( 30.7% ) |
| 病床数不明 | - | 0 ( - ) |
| 合計 | 106 | 41 ( 38.7% ) |

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

(栃木県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

## 2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

| 検査材料分類 | 集計対象医療機関数 | 検体数 | | 陽性検体数 | | 分離菌数 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 |
| 呼吸器系検体 | 41 | 32,353 | 21,735 | 24,020 | 17,174 | 54,563 | 44,954 |
| 尿検体 | 41 | 23,473 | 18,346 | 13,479 | 11,167 | 20,587 | 18,359 |
| 便検体 | 40 | 4,950 | 4,072 | 1,812 | 1,657 | 2,963 | 2,796 |
| 血液検体 | 40 | 64,009 | 24,580 | 8,533 | 4,656 | 9,576 | 5,634 |
| 髄液検体 | 26 | 1,792 | 1,270 | 69 | 57 | 78 | 70 |
| その他 | 41 | 21,754 | 12,602 | 10,613 | 7,087 | 19,174 | 14,786 |
| 合計 | 41 | 148,331 | 82,605 | 58,526 | 41,798 | 106,941 | 86,599 |

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

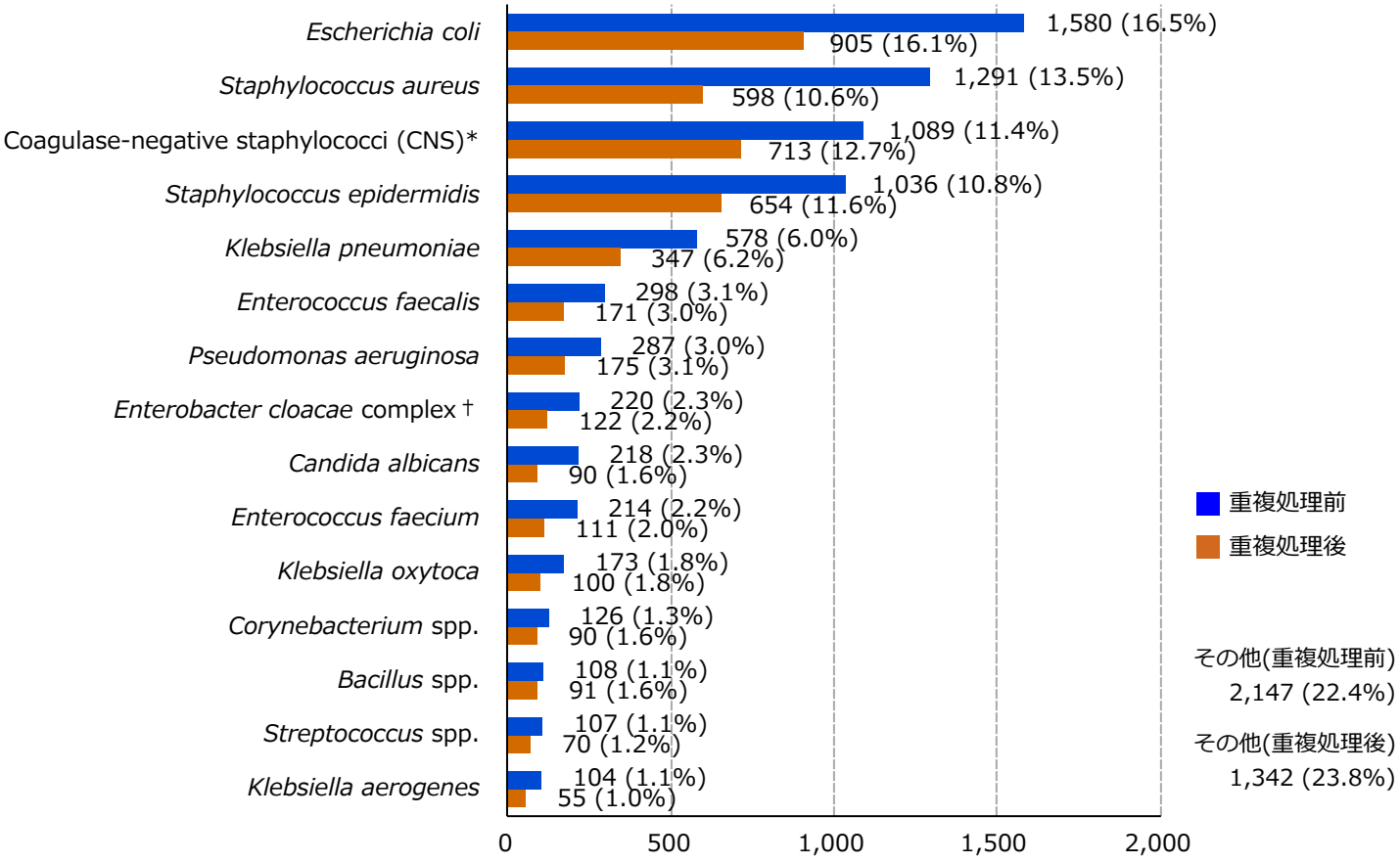


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 血液検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

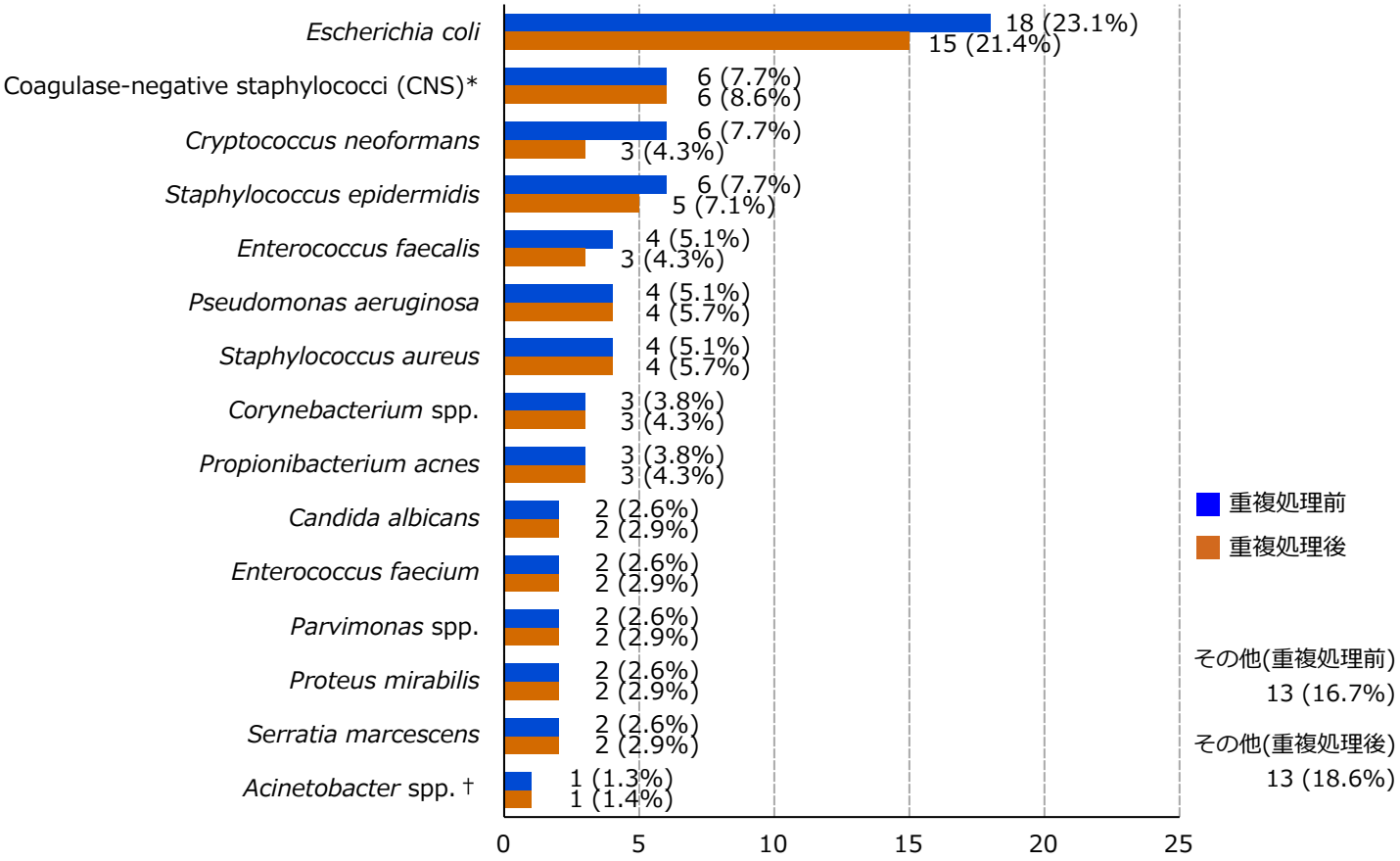


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 髄液検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：4400～4403と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

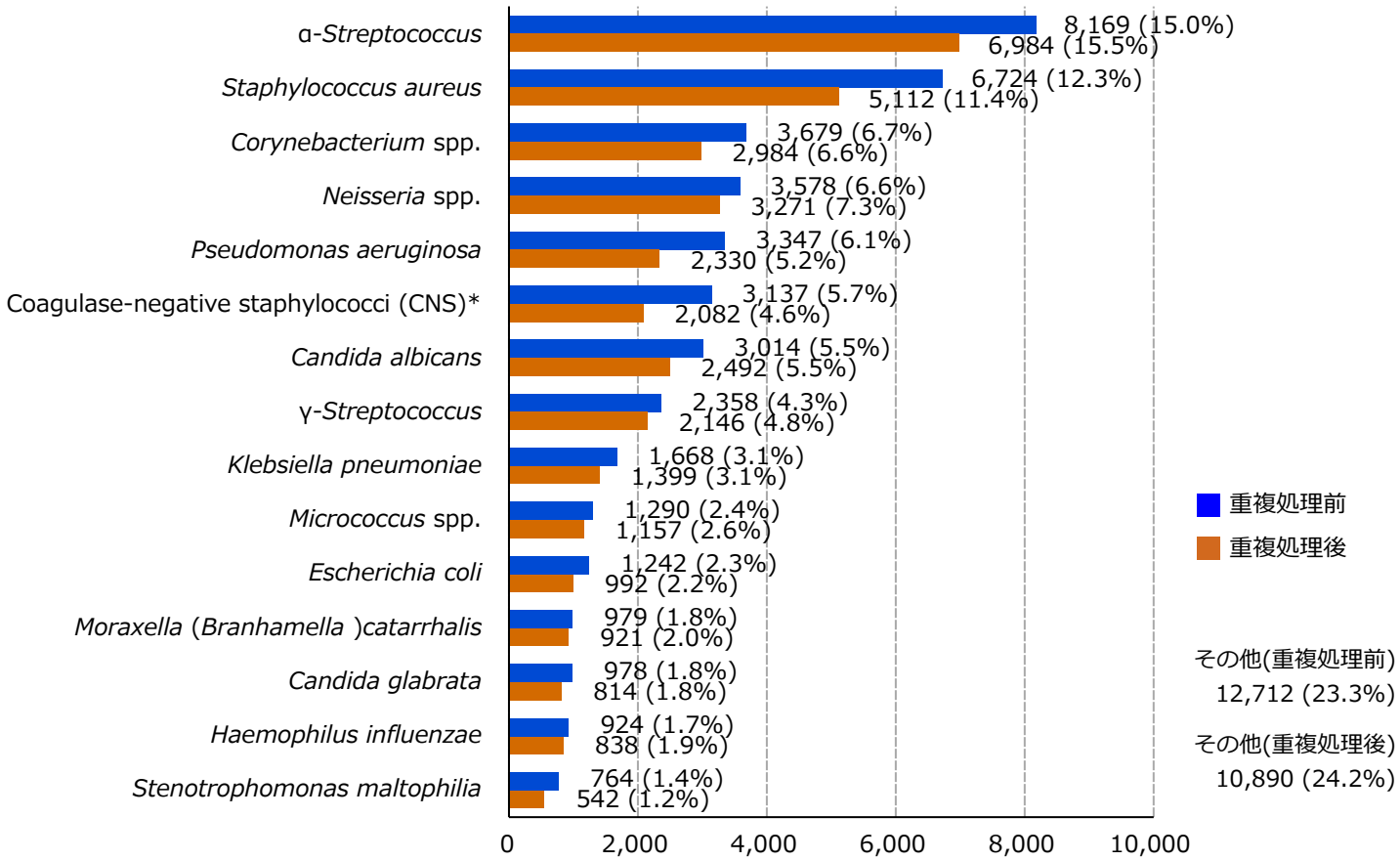




Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 呼吸器系検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

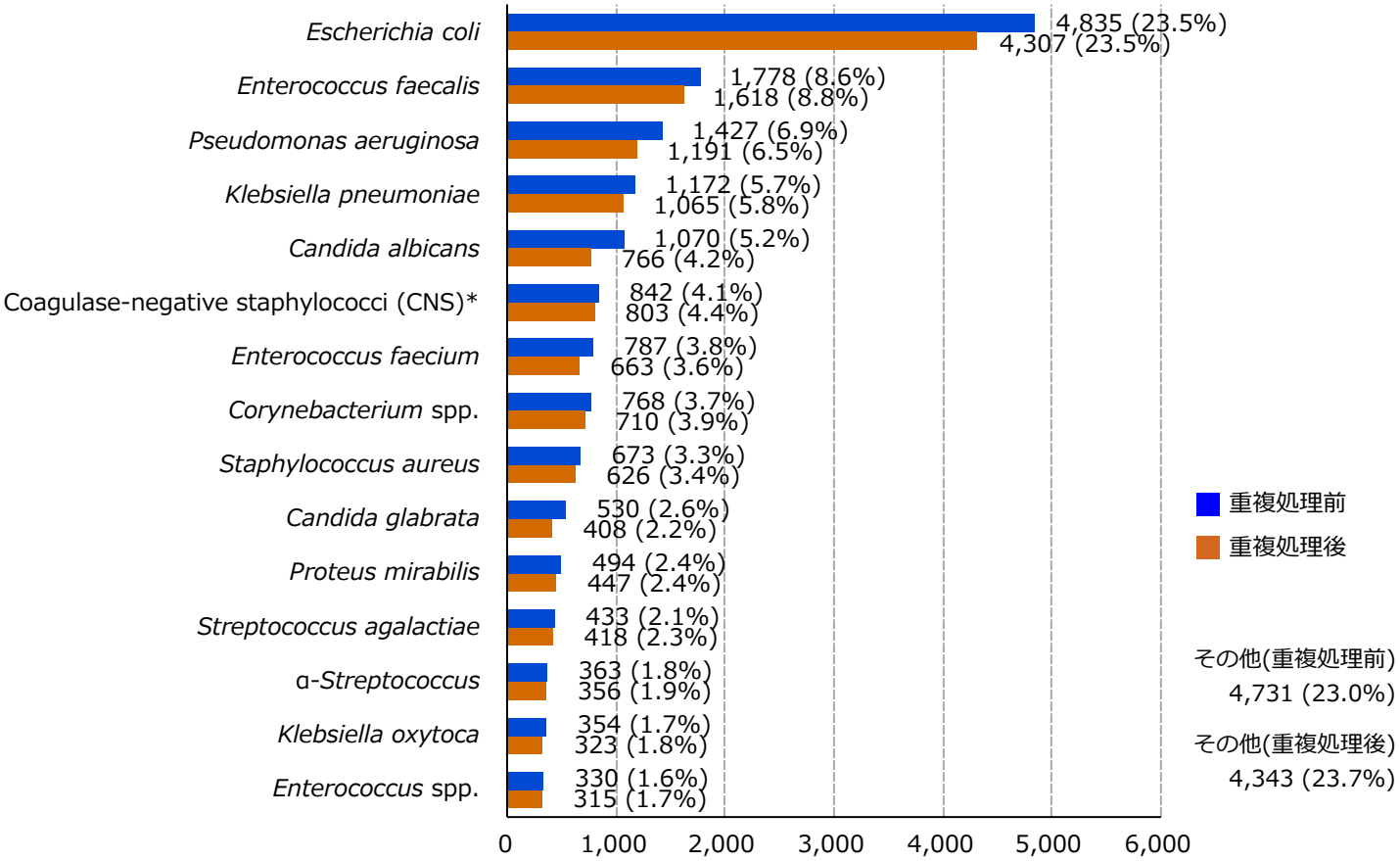


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 尿検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

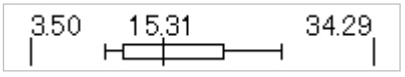
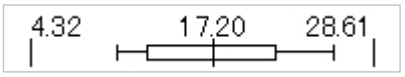
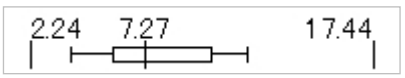
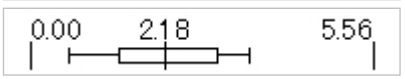
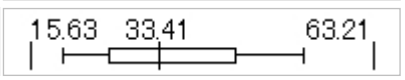


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

## 4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 44,518人 (475.3) | 44,687人 (462.6) | 47,297人 (448.6) | 49,159人 (431.1) | 49,365人 (414.8)※ | |
| *S. aureus* | 6,205人 (13.94%) | 6,194人 (13.86%) | 6,795人 (14.37%) | 6,880人 (14.00%) | 7,051人 (14.28%) |  |
| *S. epidermidis* | 1,839人 (4.13%) | 1,712人 (3.83%) | 1,656人 (3.50%) | 1,756人 (3.57%) | 1,819人 (3.68%) |  |
| *S. pneumoniae* | 536人 (1.20%) | 481人 (1.08%) | 583人 (1.23%) | 564人 (1.15%) | 567人 (1.15%) |  |
| *E. faecalis* | 2,272人 (5.10%) | 2,206人 (4.94%) | 2,506人 (5.30%) | 2,596人 (5.28%) | 2,645人 (5.36%) |  |
| *E. faecium* | 927人 (2.08%) | 909人 (2.03%) | 939人 (1.99%) | 1,088人 (2.21%) | 1,206人 (2.44%) |  |
| *E. coli* | 5,813人 (13.06%) | 6,062人 (13.57%) | 6,485人 (13.71%) | 6,980人 (14.20%) | 7,247人 (14.68%) |  |
| *K. pneumoniae* | 2,494人 (5.60%) | 2,513人 (5.62%) | 3,070人 (6.49%) | 3,259人 (6.63%) | 3,198人 (6.48%) |  |
| *E. cloacae* complex | 1,071人 (2.41%) | 1,043人 (2.33%) | 1,199人 (2.54%) | 1,116人 (2.27%) | 1,199人 (2.43%) |  |
| *K. aerogenes* | 697人 (1.57%) | 823人 (1.84%) | 785人 (1.66%) | 783人 (1.59%) | 817人 (1.66%) |  |
| *Enterobacterales* | 11,314人 (25.41%) | 11,751人 (26.30%) | 13,123人 (27.75%) | 13,721人 (27.91%) | 14,177人 (28.72%) |  |
| *P. aeruginosa* | 2,822人 (6.34%) | 2,793人 (6.25%) | 3,289人 (6.95%) | 3,746人 (7.62%) | 3,923人 (7.95%) |  |
| *Acinetobacter* spp. | 378人 (0.85%) | 387人 (0.87%) | 424人 (0.90%) | 389人 (0.79%) | 418人 (0.85%) |  |

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

## 5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 44,518人 (475.3) | 44,687人 (462.6) | 47,297人 (448.6) | 49,159人 (431.1) | 49,365人 (414.8)※ | |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 2,622人 (5.89%) | 2,606人 (5.83%) | 2,837人 (6.00%) | 2,899人 (5.90%) | 2,854人 (5.78%) | 1.17 7.30 22.60 |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0.00 |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 3人 (0.01%) | 1人 (0.00%) | 2人 (0.00%) | 1人 (0.00%) | 1人 (0.00%) | 0.00 0.00 0.03 |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 189人 (0.42%) | 161人 (0.36%) | 194人 (0.41%) | 188人 (0.38%) | 15人 (0.03%) | 0.00 0.00 1.83 |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 3人 (0.01%) | 18人 (0.04%) | 17人 (0.04%) | 2人 (0.00%) | 8人 (0.02%) | 0.00 0.00 0.09 |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 0人 (0.00%) | 1人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0.00 |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 191人 (0.43%) | 217人 (0.49%) | 213人 (0.45%) | 226人 (0.46%) | 13人 (0.03%) | 0.00 0.00 0.21 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 309人 (0.69%) | 268人 (0.60%) | 380人 (0.80%) | 361人 (0.73%) | 552人 (1.12%) | 0.00 0.75 13.30 |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 173人 (0.39%) | 156人 (0.35%) | 220人 (0.47%) | 231人 (0.47%) | 258人 (0.52%) | 0.00 0.65 5.97 |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 943人 (2.12%) | 1,061人 (2.37%) | 1,199人 (2.54%) | 1,364人 (2.77%) | 1,572人 (3.18%) | 0.00 4.01 12.44 |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 1,733人 (3.89%) | 1,741人 (3.90%) | 1,769人 (3.74%) | 2,038人 (4.15%) | 1,931人 (3.91%) | 0.00 4.67 12.95 |

入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

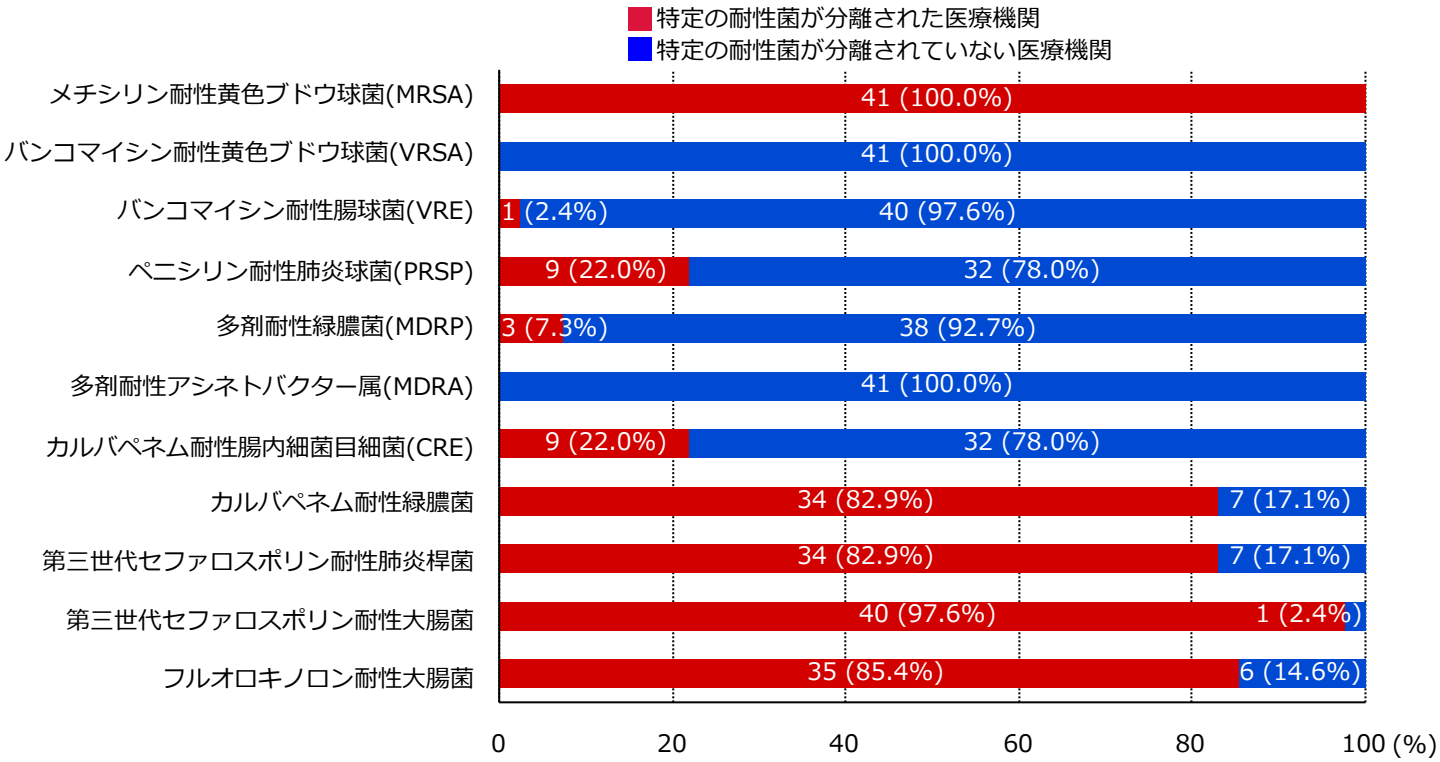


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

### 2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=41)




### 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

| | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 |
|---|---|---|---|---|---|
| 集計対象医療機関数 | 25 | 27 | 34 | 37 | 41 |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 8.0% | 3.7% | 5.9% | 2.7% | 2.4% |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 72.0% | 51.9% | 50.0% | 40.5% | 22.0% |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 12.0% | 18.5% | 14.7% | 2.7% | 7.3% |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 0.0% | 3.7% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 68.0% | 63.0% | 50.0% | 45.9% | 22.0% |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 92.0% | 77.8% | 79.4% | 86.5% | 82.9% |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 56.0% | 81.5% | 82.4% | 78.4% | 82.9% |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 92.0% | 92.6% | 97.1% | 97.3% | 97.6% |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 100.0% | 100.0% | 94.1% | 83.8% | 85.4% |

耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

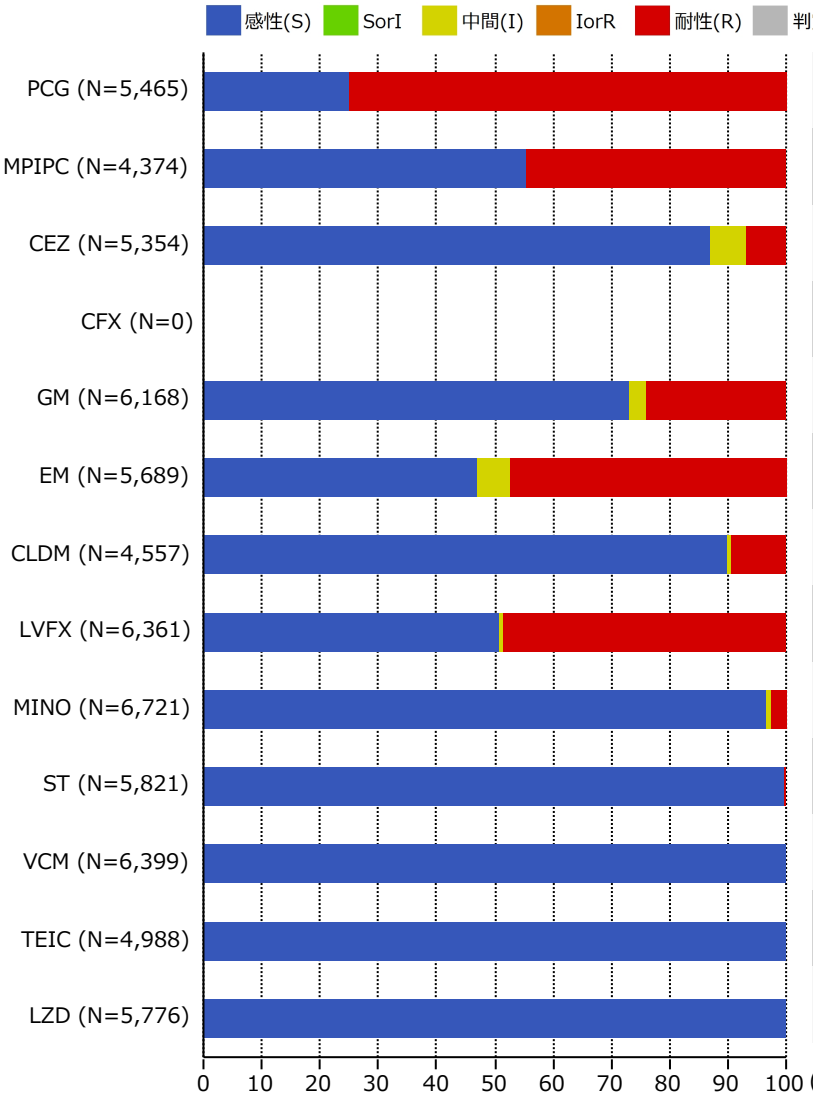


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

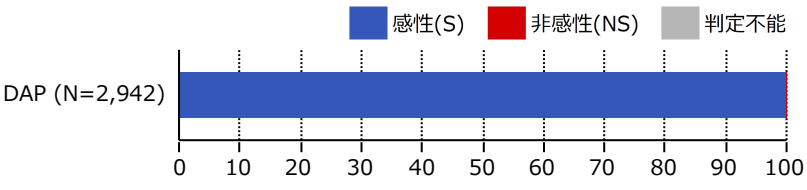
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (ALL) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=5,465) | 1,368 (25.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4,097 (75.0%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=4,374) | 2,417 (55.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,957 (44.7%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=5,354) | 4,655 (86.9%) | 0 (0.0%) | 325 (6.1%) | 0 (0.0%) | 374 (7.0%) | 0 (0.0%) |
| CFX (N=0) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=6,168) | 4,508 (73.1%) | 0 (0.0%) | 172 (2.8%) | 0 (0.0%) | 1,488 (24.1%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=5,689) | 2,680 (47.1%) | 0 (0.0%) | 313 (5.5%) | 0 (0.0%) | 2,696 (47.4%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=4,557) | 4,094 (89.8%) | 0 (0.0%) | 31 (0.7%) | 0 (0.0%) | 432 (9.5%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=6,361) | 3,231 (50.8%) | 0 (0.0%) | 35 (0.6%) | 0 (0.0%) | 3,095 (48.7%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=6,721) | 6,488 (96.5%) | 0 (0.0%) | 61 (0.9%) | 0 (0.0%) | 172 (2.6%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=5,821) | 5,798 (99.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 23 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=6,399) | 6,399 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=4,988) | 4,988 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=5,776) | 5,776 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=2,942) | 2,937 (99.8%) | 5 (0.2%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

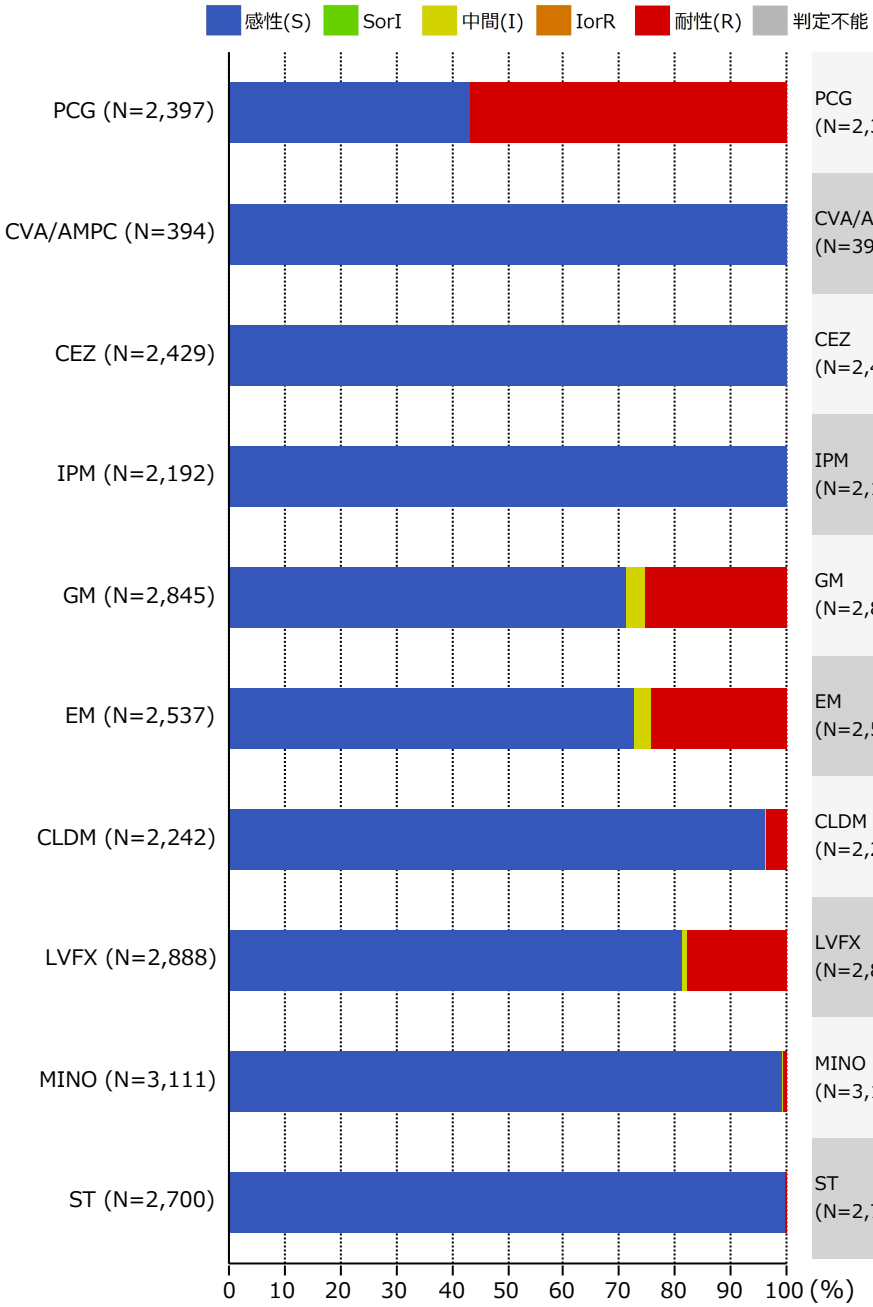


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MSSA) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=2,397) | 1,037 (43.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,360 (56.7%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=394) | 394 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=2,429) | 2,429 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=2,192) | 2,192 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=2,845) | 2,024 (71.1%) | 0 (0.0%) | 95 (3.3%) | 0 (0.0%) | 726 (25.5%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=2,537) | 1,842 (72.6%) | 0 (0.0%) | 76 (3.0%) | 0 (0.0%) | 619 (24.4%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=2,242) | 2,153 (96.0%) | 0 (0.0%) | 7 (0.3%) | 0 (0.0%) | 82 (3.7%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,888) | 2,346 (81.2%) | 0 (0.0%) | 25 (0.9%) | 0 (0.0%) | 517 (17.9%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=3,111) | 3,084 (99.1%) | 0 (0.0%) | 5 (0.2%) | 0 (0.0%) | 22 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=2,700) | 2,692 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 8 (0.3%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

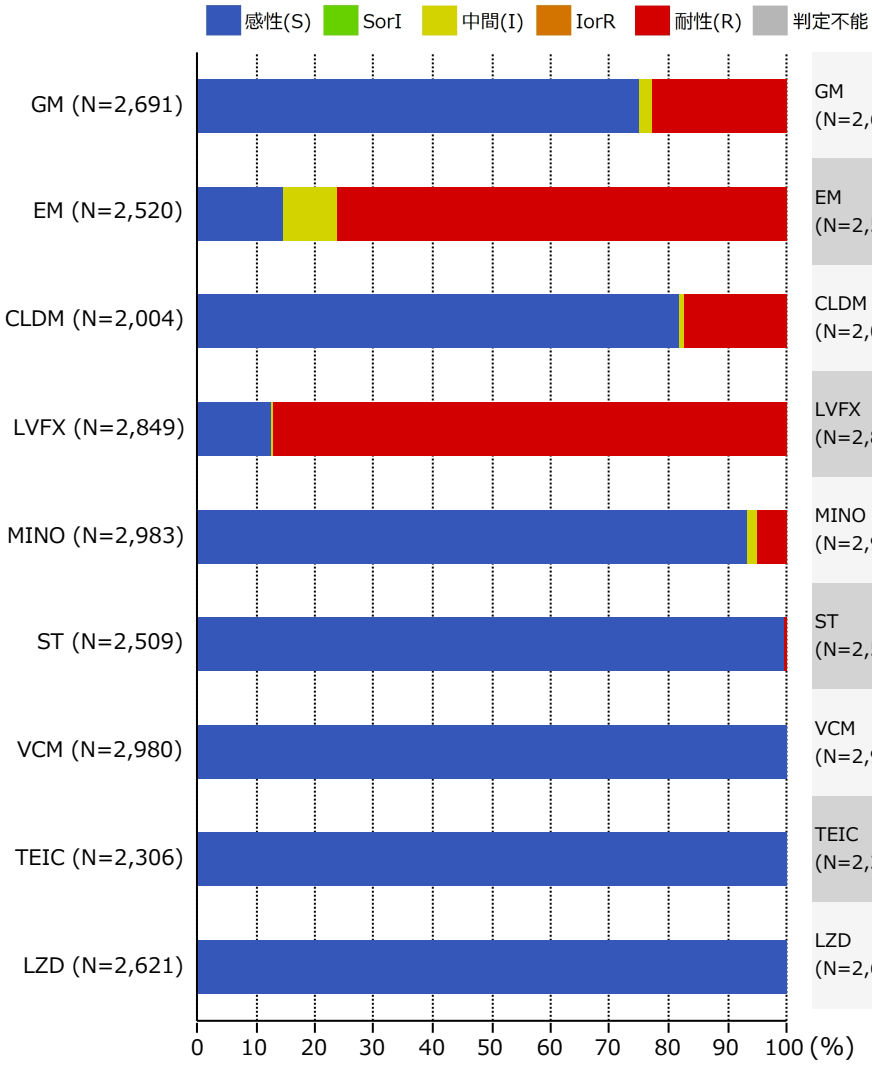


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

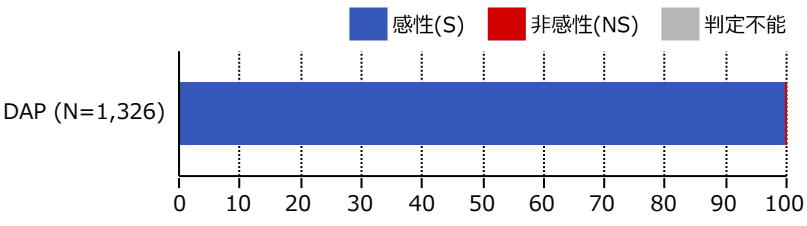
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MRSA) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| GM (N=2,691) | 2,016 (74.9%) | 0 (0.0%) | 60 (2.2%) | 0 (0.0%) | 615 (22.9%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=2,520) | 368 (14.6%) | 0 (0.0%) | 232 (9.2%) | 0 (0.0%) | 1,920 (76.2%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=2,004) | 1,635 (81.6%) | 0 (0.0%) | 20 (1.0%) | 0 (0.0%) | 349 (17.4%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,849) | 356 (12.5%) | 0 (0.0%) | 8 (0.3%) | 0 (0.0%) | 2,485 (87.2%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=2,983) | 2,782 (93.3%) | 0 (0.0%) | 53 (1.8%) | 0 (0.0%) | 148 (5.0%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=2,509) | 2,497 (99.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 12 (0.5%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=2,980) | 2,980 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=2,306) | 2,306 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=2,621) | 2,621 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=1,326) | 1,321 (99.6%) | 5 (0.4%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

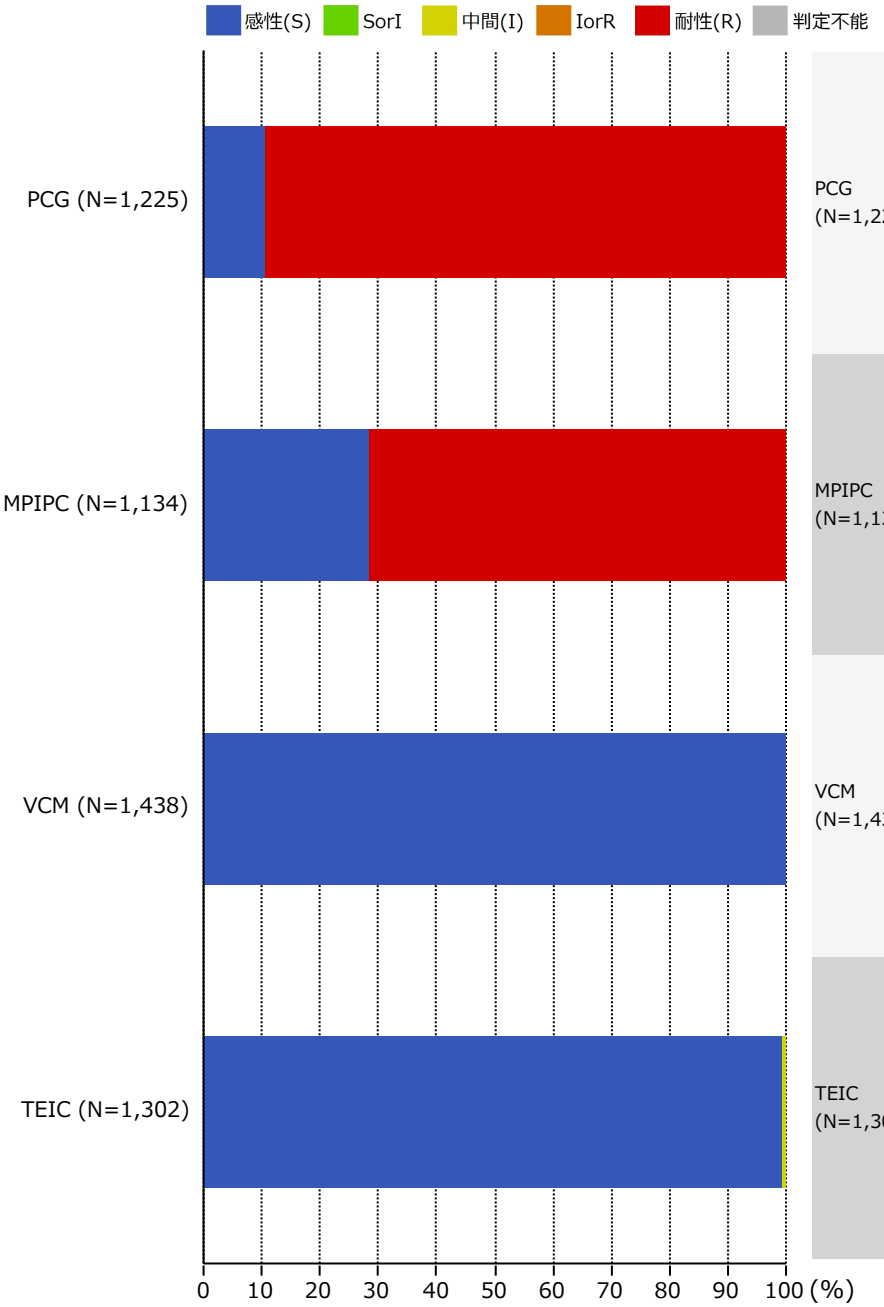


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus epidermidis* †

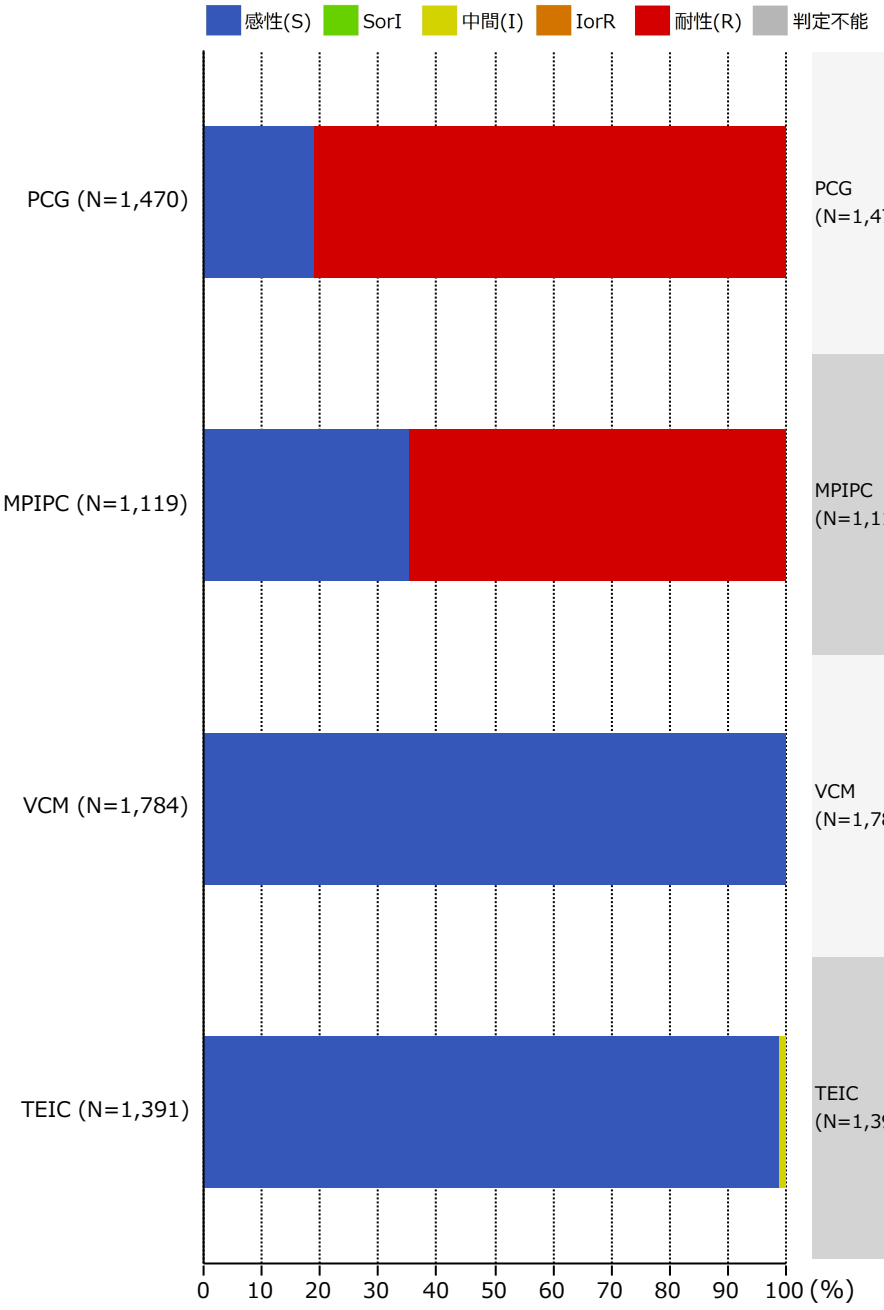



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=1,225) | 130 (10.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,095 (89.4%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=1,134) | 323 (28.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 811 (71.5%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=1,438) | 1,438 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=1,302) | 1,293 (99.3%) | 0 (0.0%) | 9 (0.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

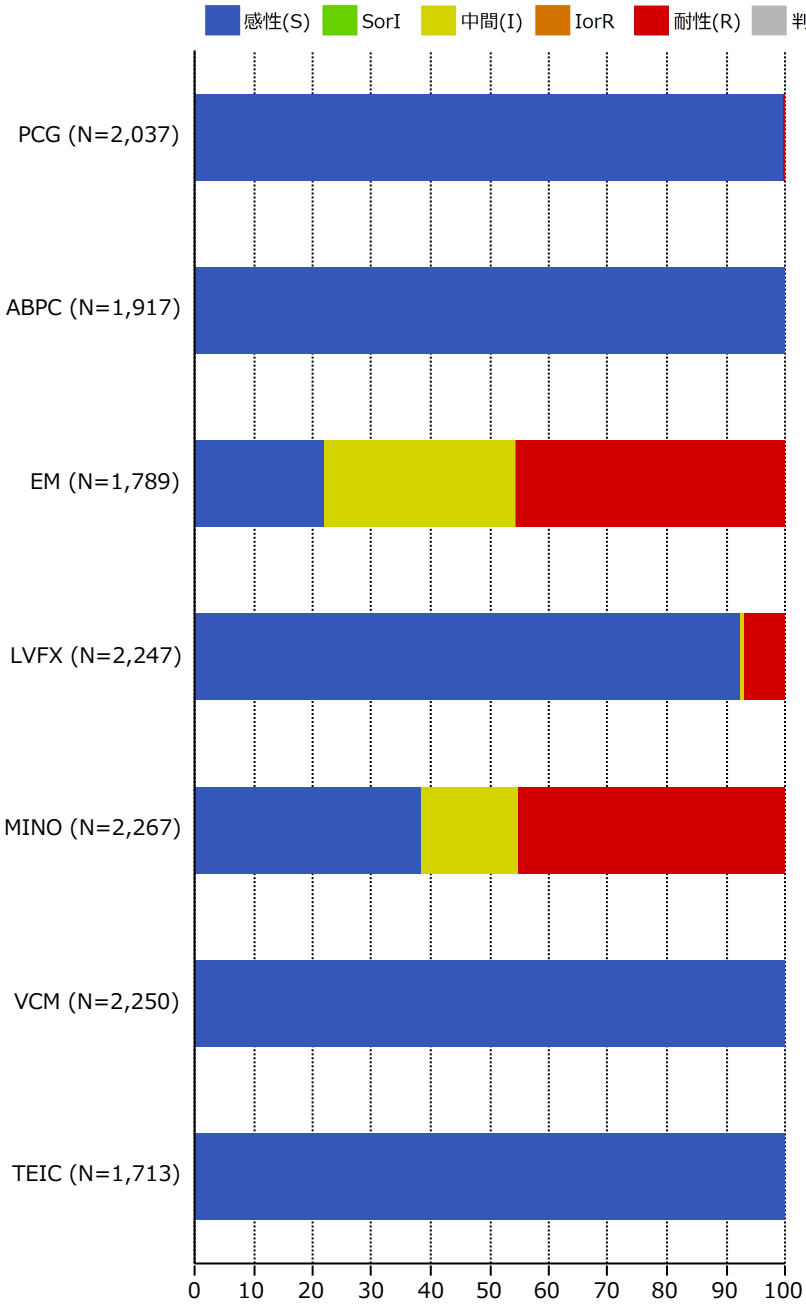



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=1,470) | 279 (19.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,191 (81.0%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=1,119) | 396 (35.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 723 (64.6%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=1,784) | 1,784 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=1,391) | 1,375 (98.8%) | 0 (0.0%) | 16 (1.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecalis* †

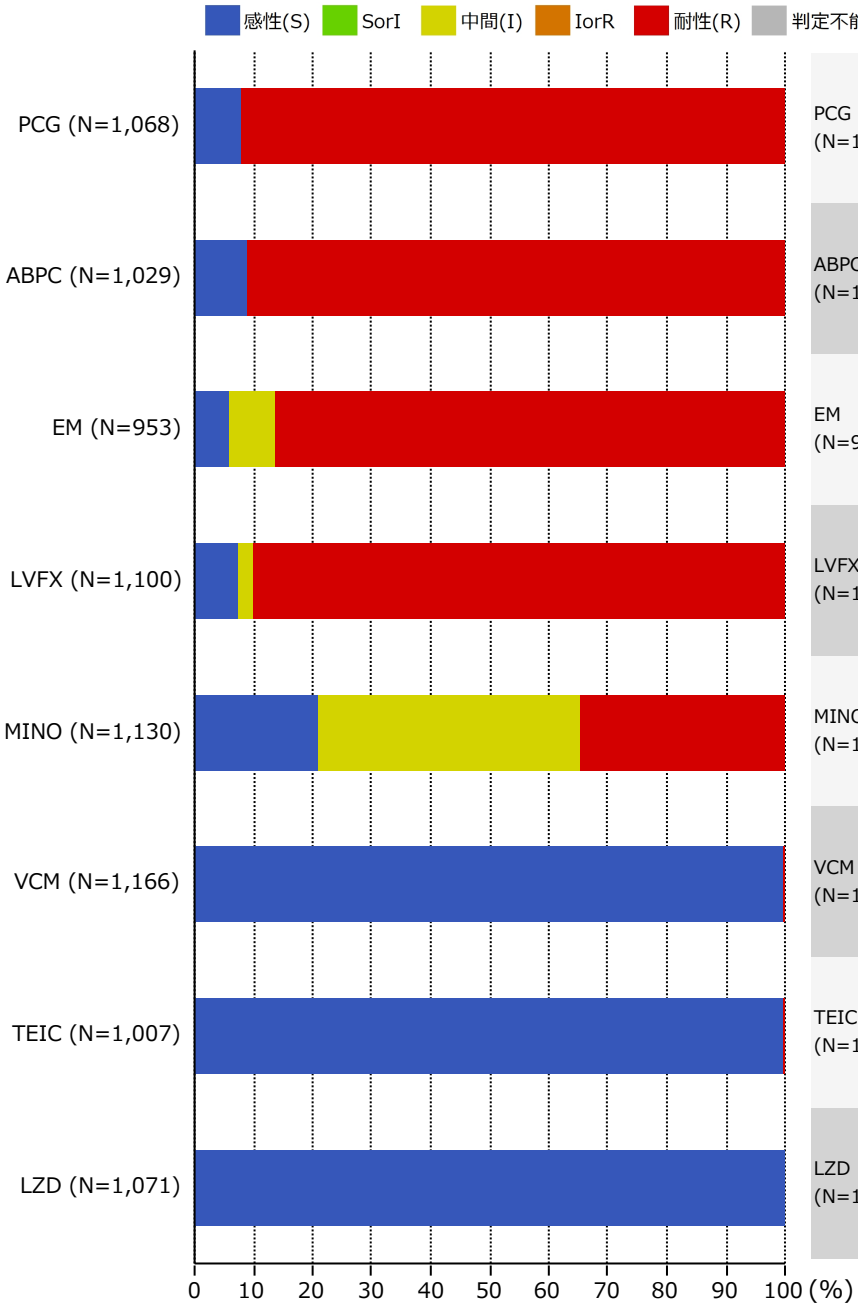



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=2,037) | 2,031 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 6 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=1,917) | 1,915 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=1,789) | 393 (22.0%) | 0 (0.0%) | 579 (32.4%) | 1 (0.1%) | 816 (45.6%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,247) | 2,074 (92.3%) | 0 (0.0%) | 17 (0.8%) | 0 (0.0%) | 156 (6.9%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=2,267) | 868 (38.3%) | 0 (0.0%) | 372 (16.4%) | 1 (0.0%) | 1,026 (45.3%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=2,250) | 2,250 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=1,713) | 1,713 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecium* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=1,068) | 85 (8.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 983 (92.0%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=1,029) | 93 (9.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 936 (91.0%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=953) | 55 (5.8%) | 0 (0.0%) | 75 (7.9%) | 0 (0.0%) | 823 (86.4%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,100) | 83 (7.5%) | 0 (0.0%) | 26 (2.4%) | 0 (0.0%) | 991 (90.1%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=1,130) | 237 (21.0%) | 0 (0.0%) | 500 (44.2%) | 0 (0.0%) | 393 (34.8%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=1,166) | 1,163 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=1,007) | 1,004 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=1,071) | 1,070 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

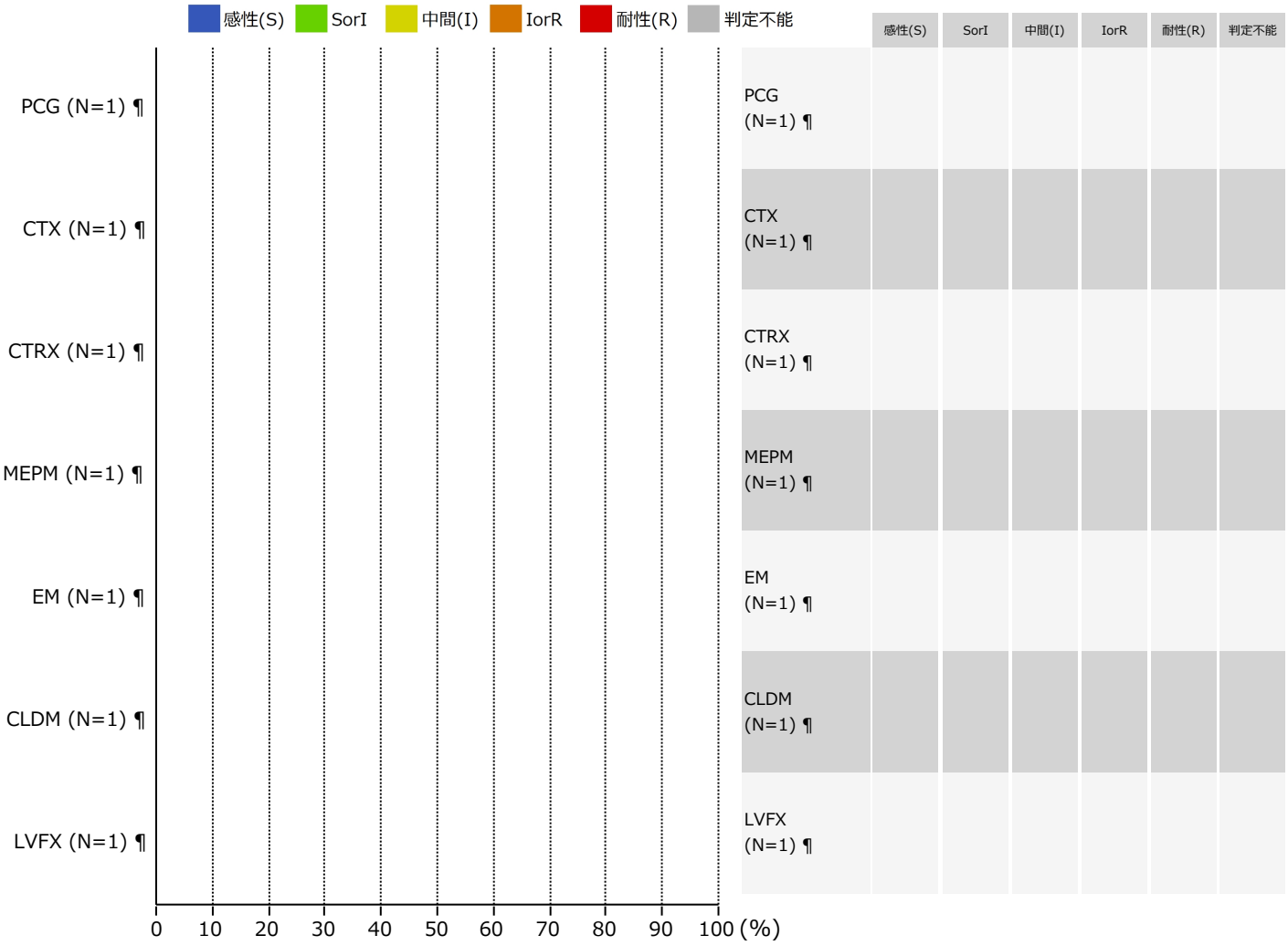


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

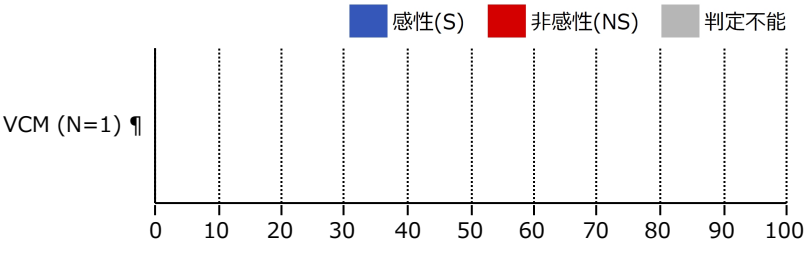
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=1) ¶ | | | | | | |
| CTX (N=1) ¶ | | | | | | |
| CTRX (N=1) ¶ | | | | | | |
| MEPM (N=1) ¶ | | | | | | |
| EM (N=1) ¶ | | | | | | |
| CLDM (N=1) ¶ | | | | | | |
| LVFX (N=1) ¶ | | | | | | |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| VCM (N=1) ¶ | | | |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

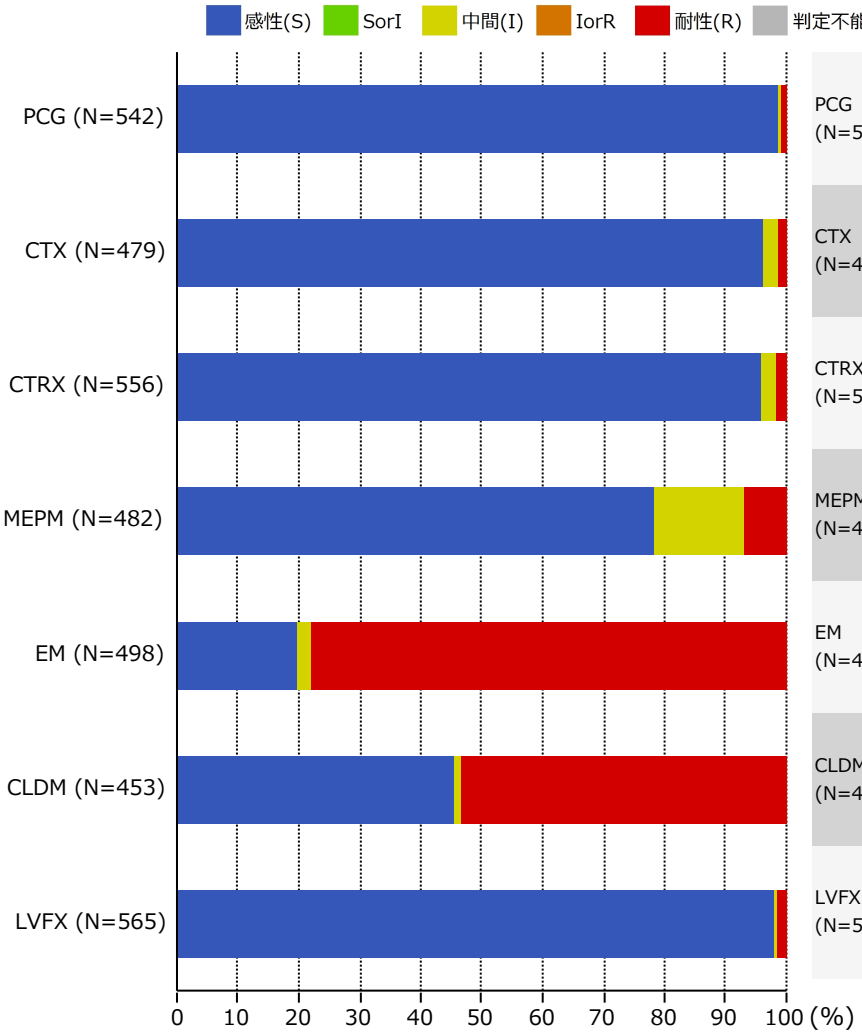


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

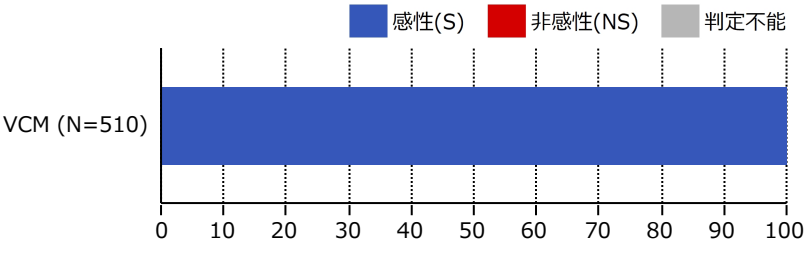
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体以外) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=542) | 534 (98.5%) | 0 (0.0%) | 3 (0.6%) | 0 (0.0%) | 5 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=479) | 460 (96.0%) | 0 (0.0%) | 12 (2.5%) | 0 (0.0%) | 7 (1.5%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=556) | 532 (95.7%) | 0 (0.0%) | 14 (2.5%) | 0 (0.0%) | 10 (1.8%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=482) | 377 (78.2%) | 0 (0.0%) | 71 (14.7%) | 0 (0.0%) | 34 (7.1%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=498) | 98 (19.7%) | 0 (0.0%) | 11 (2.2%) | 0 (0.0%) | 389 (78.1%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=453) | 206 (45.5%) | 0 (0.0%) | 5 (1.1%) | 0 (0.0%) | 242 (53.4%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=565) | 553 (97.9%) | 0 (0.0%) | 3 (0.5%) | 0 (0.0%) | 9 (1.6%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| VCM (N=510) | 510 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

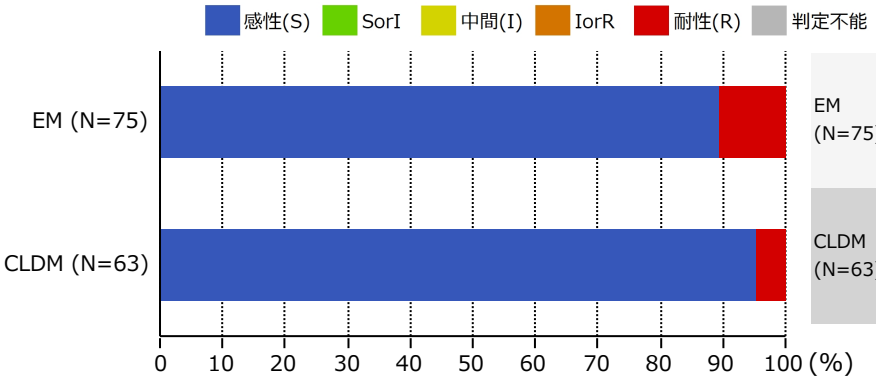


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

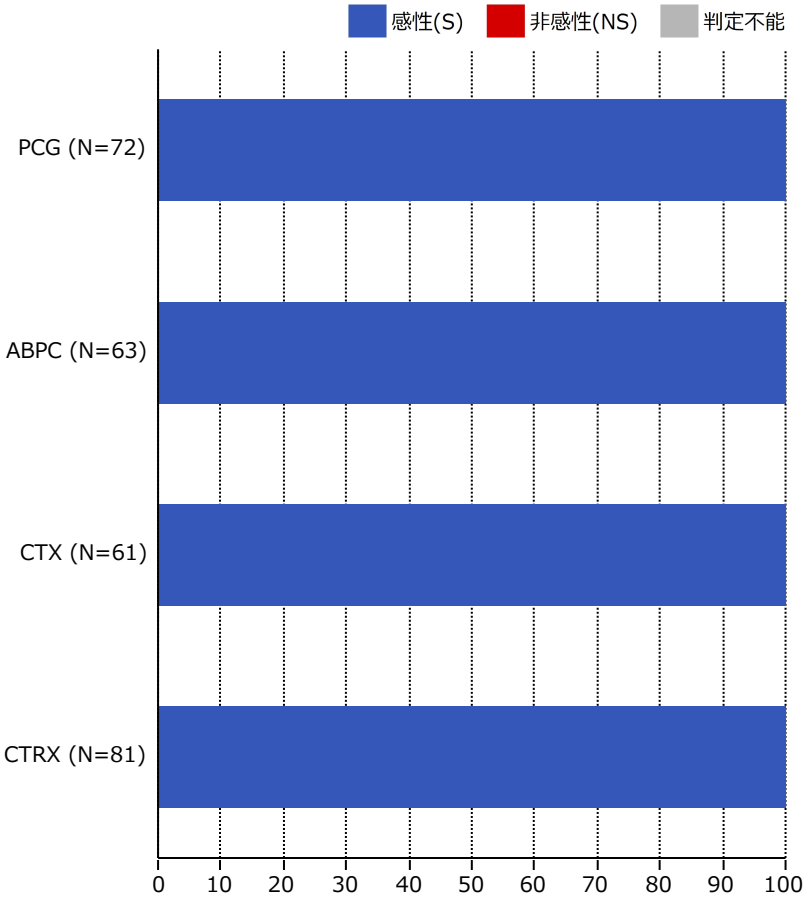
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pyogenes* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=75) | 67 (89.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 8 (10.7%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=63) | 60 (95.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (4.8%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=72) | 72 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=63) | 63 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=61) | 61 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=81) | 81 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

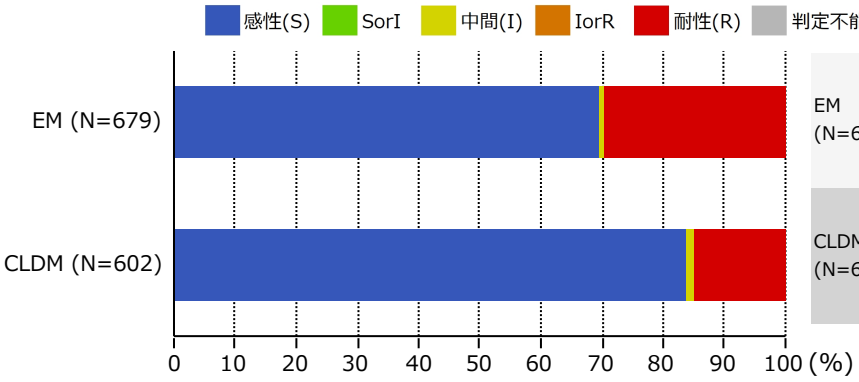


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

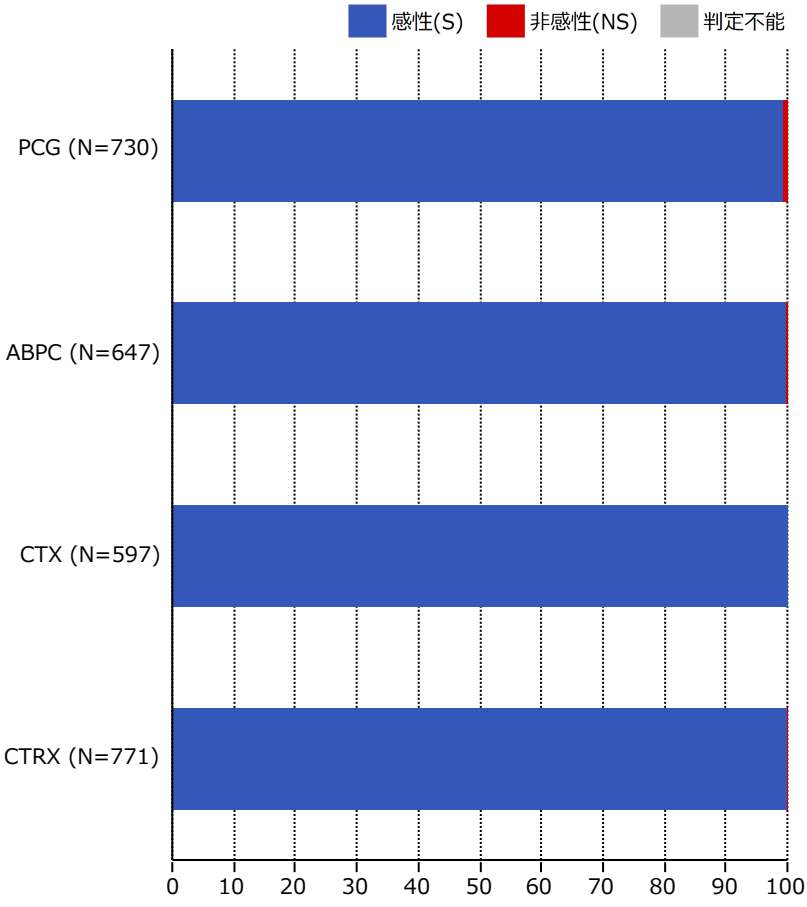
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus agalactiae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=679) | 471 (69.4%) | 0 (0.0%) | 6 (0.9%) | 0 (0.0%) | 202 (29.7%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=602) | 504 (83.7%) | 0 (0.0%) | 7 (1.2%) | 0 (0.0%) | 91 (15.1%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=730) | 725 (99.3%) | 5 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=647) | 646 (99.8%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=597) | 597 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=771) | 770 (99.9%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

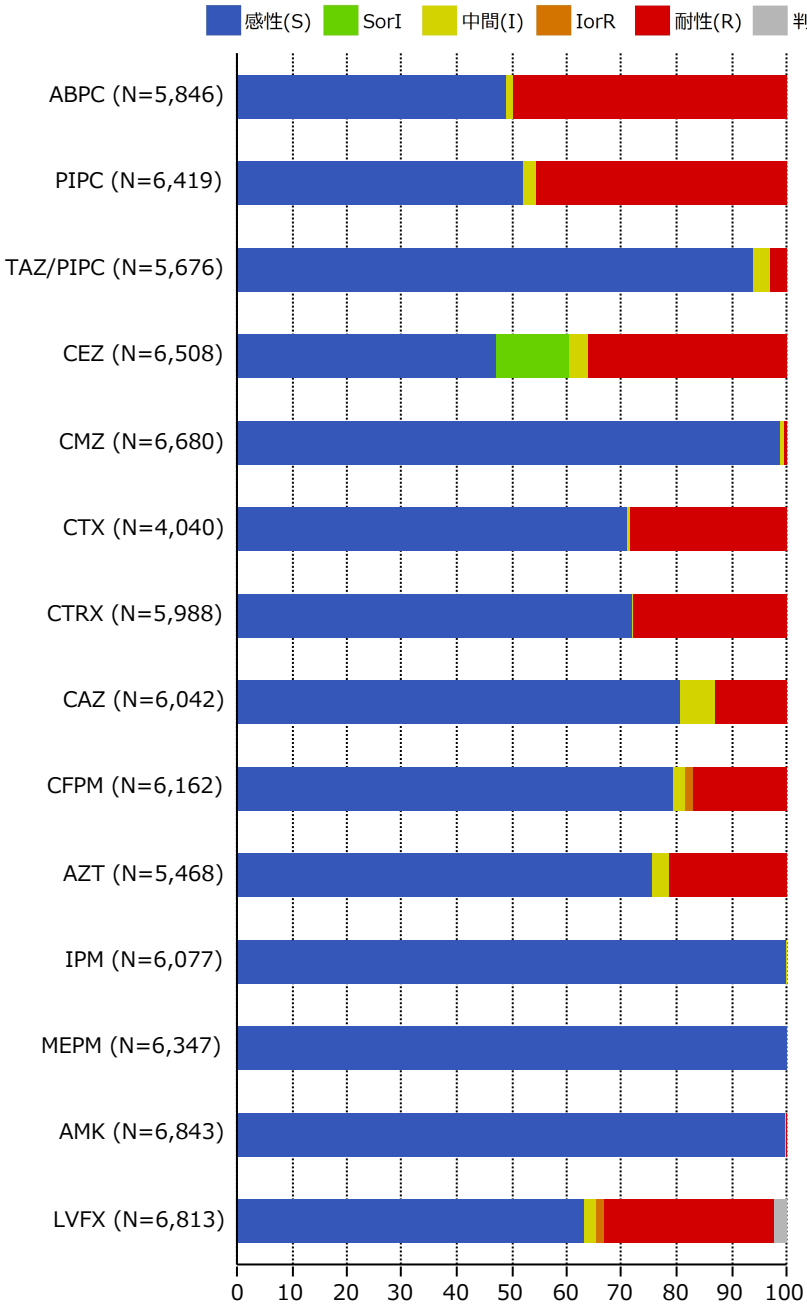


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Escherichia coli* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=5,846) | 2,867 (49.0%) | 0 (0.0%) | 63 (1.1%) | 0 (0.0%) | 2,916 (49.9%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=6,419) | 3,341 (52.0%) | 0 (0.0%) | 146 (2.3%) | 0 (0.0%) | 2,932 (45.7%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=5,676) | 5,322 (93.8%) | 0 (0.0%) | 178 (3.1%) | 0 (0.0%) | 176 (3.1%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=6,508) | 3,072 (47.2%) | 859 (13.2%) | 221 (3.4%) | 0 (0.0%) | 2,356 (36.2%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=6,680) | 6,597 (98.8%) | 0 (0.0%) | 57 (0.9%) | 0 (0.0%) | 26 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=4,040) | 2,864 (70.9%) | 0 (0.0%) | 19 (0.5%) | 0 (0.0%) | 1,157 (28.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=5,988) | 4,299 (71.8%) | 0 (0.0%) | 10 (0.2%) | 0 (0.0%) | 1,679 (28.0%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=6,042) | 4,868 (80.6%) | 0 (0.0%) | 383 (6.3%) | 0 (0.0%) | 791 (13.1%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=6,162) | 4,887 (79.3%) | 0 (0.0%) | 130 (2.1%) | 90 (1.5%) | 1,055 (17.1%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=5,468) | 4,131 (75.5%) | 0 (0.0%) | 162 (3.0%) | 0 (0.0%) | 1,175 (21.5%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=6,077) | 6,064 (99.8%) | 0 (0.0%) | 10 (0.2%) | 0 (0.0%) | 3 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=6,347) | 6,345 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=6,843) | 6,817 (99.6%) | 0 (0.0%) | 16 (0.2%) | 0 (0.0%) | 10 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=6,813) | 4,310 (63.3%) | 0 (0.0%) | 145 (2.1%) | 94 (1.4%) | 2,109 (31.0%) | 155 (2.3%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

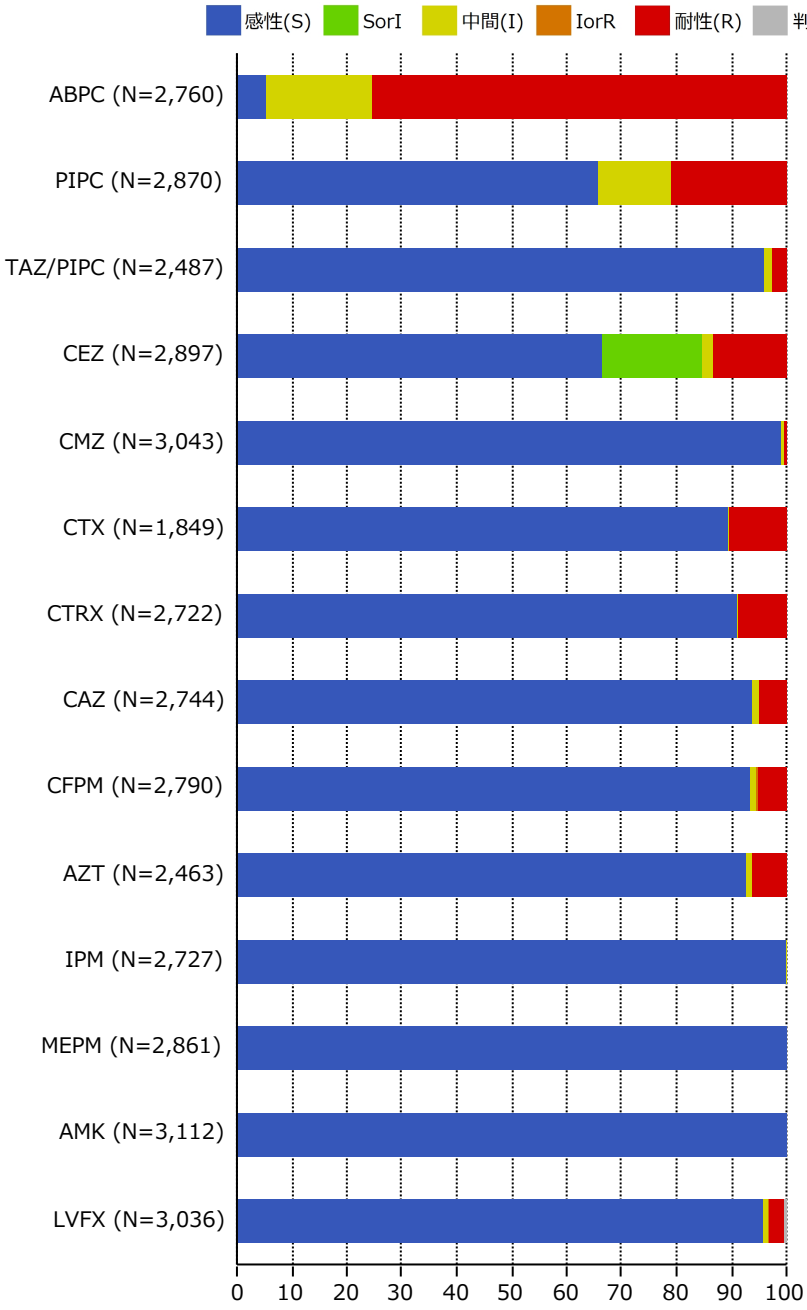


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella pneumoniae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=2,760) | 146 (5.3%) | 0 (0.0%) | 532 (19.3%) | 0 (0.0%) | 2,082 (75.4%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=2,870) | 1,883 (65.6%) | 0 (0.0%) | 382 (13.3%) | 0 (0.0%) | 605 (21.1%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=2,487) | 2,386 (95.9%) | 0 (0.0%) | 34 (1.4%) | 0 (0.0%) | 67 (2.7%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=2,897) | 1,921 (66.3%) | 528 (18.2%) | 59 (2.0%) | 0 (0.0%) | 389 (13.4%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=3,043) | 3,012 (99.0%) | 0 (0.0%) | 16 (0.5%) | 0 (0.0%) | 15 (0.5%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=1,849) | 1,648 (89.1%) | 0 (0.0%) | 6 (0.3%) | 0 (0.0%) | 195 (10.5%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=2,722) | 2,474 (90.9%) | 0 (0.0%) | 8 (0.3%) | 0 (0.0%) | 240 (8.8%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=2,744) | 2,571 (93.7%) | 0 (0.0%) | 32 (1.2%) | 0 (0.0%) | 141 (5.1%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=2,790) | 2,601 (93.2%) | 0 (0.0%) | 33 (1.2%) | 11 (0.4%) | 145 (5.2%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=2,463) | 2,278 (92.5%) | 0 (0.0%) | 30 (1.2%) | 0 (0.0%) | 155 (6.3%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=2,727) | 2,724 (99.9%) | 0 (0.0%) | 3 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=2,861) | 2,860 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=3,112) | 3,112 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=3,036) | 2,905 (95.7%) | 0 (0.0%) | 27 (0.9%) | 3 (0.1%) | 88 (2.9%) | 13 (0.4%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

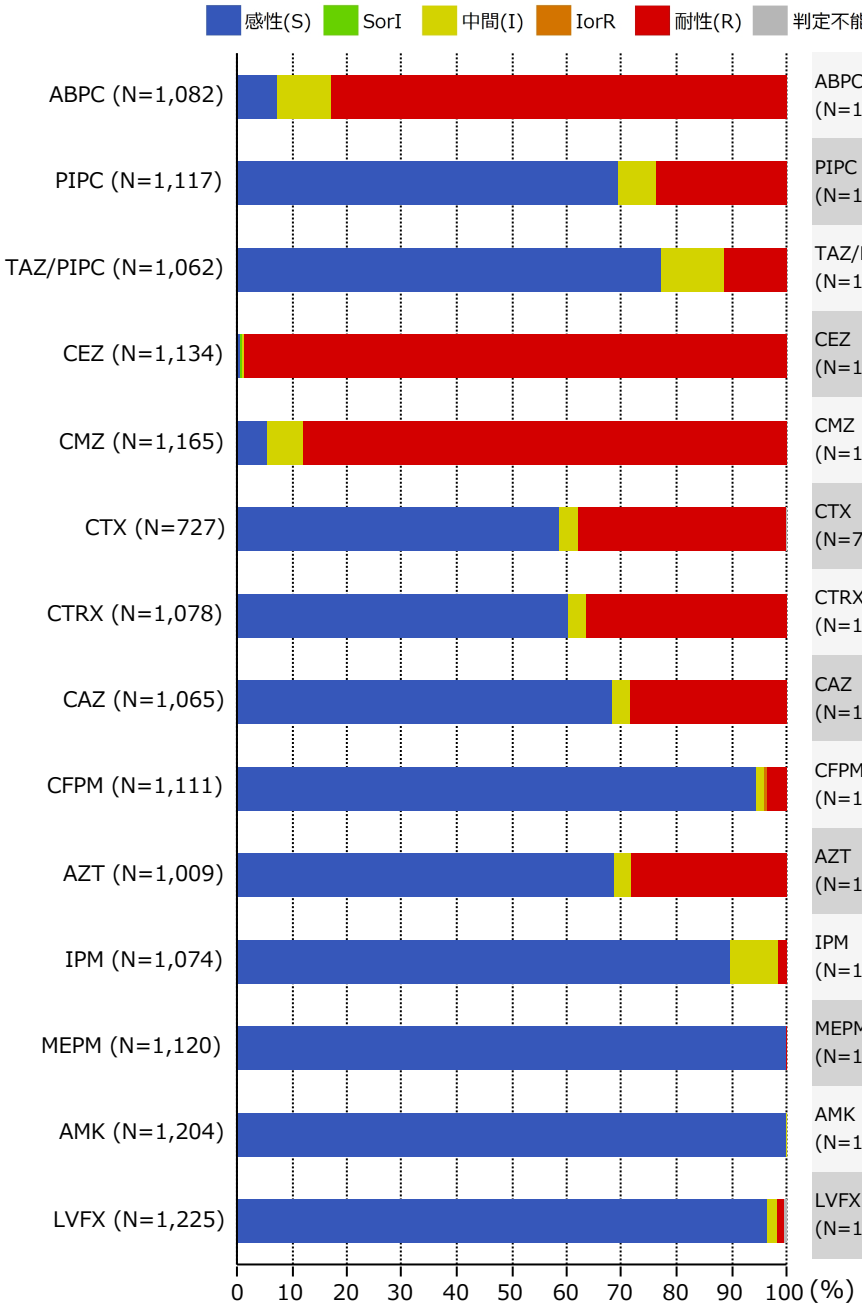


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,082) | 79 (7.3%) | 0 (0.0%) | 107 (9.9%) | 0 (0.0%) | 896 (82.8%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=1,117) | 773 (69.2%) | 0 (0.0%) | 78 (7.0%) | 0 (0.0%) | 266 (23.8%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,062) | 819 (77.1%) | 0 (0.0%) | 121 (11.4%) | 0 (0.0%) | 122 (11.5%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,134) | 7 (0.6%) | 3 (0.3%) | 3 (0.3%) | 0 (0.0%) | 1,121 (98.9%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=1,165) | 64 (5.5%) | 0 (0.0%) | 76 (6.5%) | 0 (0.0%) | 1,025 (88.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=727) | 426 (58.6%) | 0 (0.0%) | 24 (3.3%) | 0 (0.0%) | 276 (38.0%) | 1 (0.1%) |
| CTRX (N=1,078) | 651 (60.4%) | 0 (0.0%) | 34 (3.2%) | 0 (0.0%) | 393 (36.5%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,065) | 725 (68.1%) | 0 (0.0%) | 36 (3.4%) | 0 (0.0%) | 304 (28.5%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,111) | 1,049 (94.4%) | 0 (0.0%) | 17 (1.5%) | 5 (0.5%) | 40 (3.6%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,009) | 691 (68.5%) | 0 (0.0%) | 32 (3.2%) | 0 (0.0%) | 286 (28.3%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,074) | 962 (89.6%) | 0 (0.0%) | 95 (8.8%) | 0 (0.0%) | 17 (1.6%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,120) | 1,119 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,204) | 1,203 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,225) | 1,180 (96.3%) | 0 (0.0%) | 24 (2.0%) | 0 (0.0%) | 15 (1.2%) | 6 (0.5%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

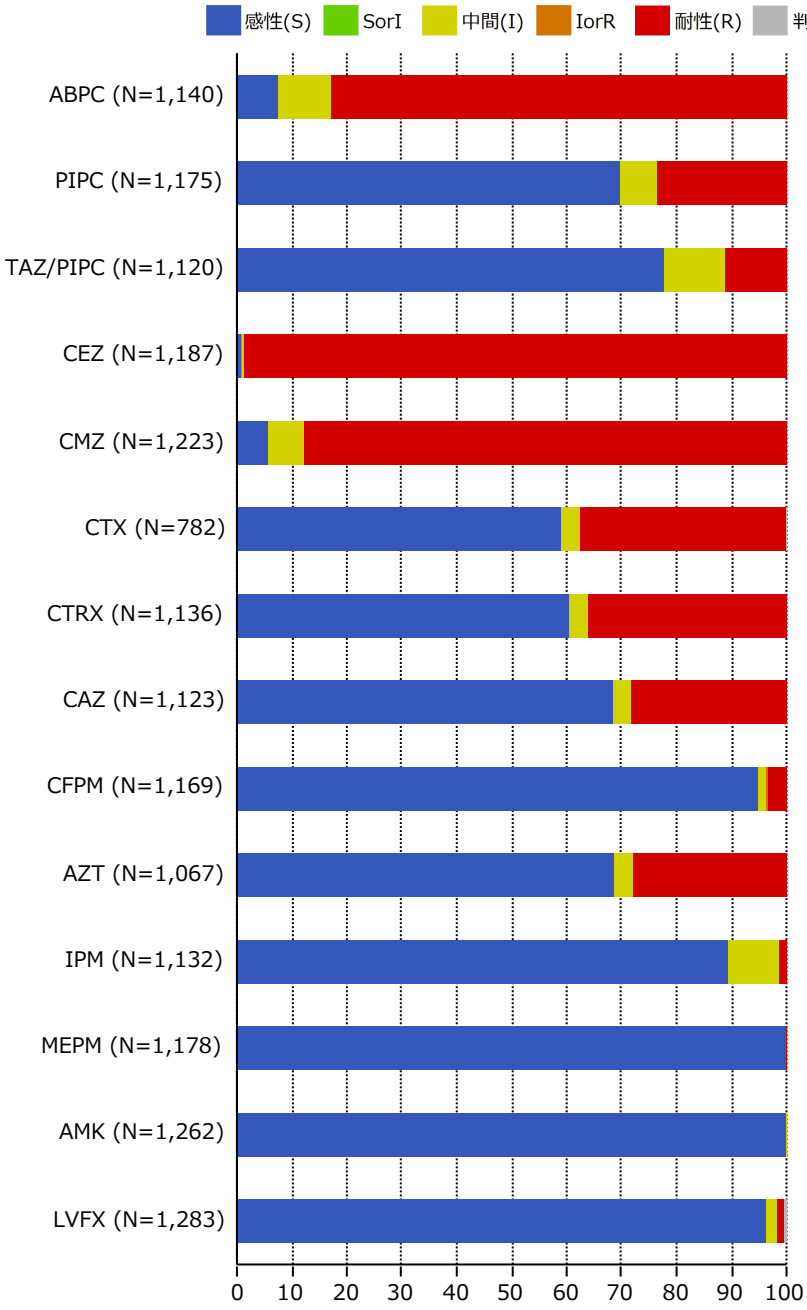


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* complex †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,140) | 84 (7.4%) | 0 (0.0%) | 112 (9.8%) | 0 (0.0%) | 944 (82.8%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=1,175) | 818 (69.6%) | 0 (0.0%) | 81 (6.9%) | 0 (0.0%) | 276 (23.5%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,120) | 870 (77.7%) | 0 (0.0%) | 125 (11.2%) | 0 (0.0%) | 125 (11.2%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,187) | 8 (0.7%) | 3 (0.3%) | 3 (0.3%) | 0 (0.0%) | 1,173 (98.8%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=1,223) | 68 (5.6%) | 0 (0.0%) | 80 (6.5%) | 0 (0.0%) | 1,075 (87.9%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=782) | 462 (59.1%) | 0 (0.0%) | 26 (3.3%) | 0 (0.0%) | 293 (37.5%) | 1 (0.1%) |
| CTRX (N=1,136) | 688 (60.6%) | 0 (0.0%) | 37 (3.3%) | 0 (0.0%) | 411 (36.2%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,123) | 768 (68.4%) | 0 (0.0%) | 37 (3.3%) | 0 (0.0%) | 318 (28.3%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,169) | 1,106 (94.6%) | 0 (0.0%) | 18 (1.5%) | 5 (0.4%) | 40 (3.4%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,067) | 731 (68.5%) | 0 (0.0%) | 37 (3.5%) | 0 (0.0%) | 299 (28.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,132) | 1,010 (89.2%) | 0 (0.0%) | 105 (9.3%) | 0 (0.0%) | 17 (1.5%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,178) | 1,177 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,262) | 1,260 (99.8%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,283) | 1,234 (96.2%) | 0 (0.0%) | 26 (2.0%) | 0 (0.0%) | 17 (1.3%) | 6 (0.5%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

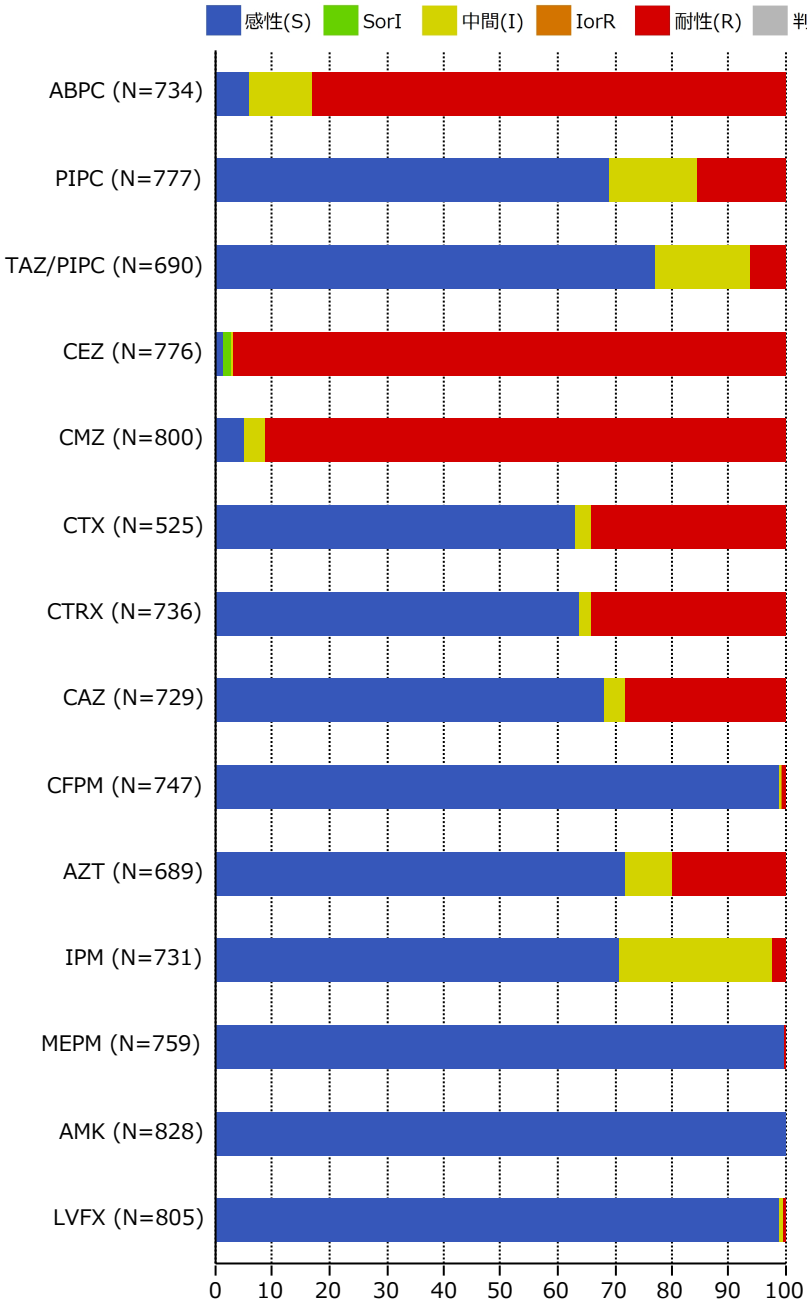


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella aerogenes* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=734) | 44 (6.0%) | 0 (0.0%) | 80 (10.9%) | 0 (0.0%) | 610 (83.1%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=777) | 536 (69.0%) | 0 (0.0%) | 119 (15.3%) | 0 (0.0%) | 122 (15.7%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=690) | 532 (77.1%) | 0 (0.0%) | 114 (16.5%) | 0 (0.0%) | 44 (6.4%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=776) | 10 (1.3%) | 12 (1.5%) | 2 (0.3%) | 0 (0.0%) | 752 (96.9%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=800) | 40 (5.0%) | 0 (0.0%) | 30 (3.8%) | 0 (0.0%) | 730 (91.3%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=525) | 331 (63.0%) | 0 (0.0%) | 14 (2.7%) | 0 (0.0%) | 180 (34.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=736) | 469 (63.7%) | 0 (0.0%) | 15 (2.0%) | 0 (0.0%) | 252 (34.2%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=729) | 497 (68.2%) | 0 (0.0%) | 26 (3.6%) | 0 (0.0%) | 206 (28.3%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=747) | 738 (98.8%) | 0 (0.0%) | 2 (0.3%) | 1 (0.1%) | 6 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=689) | 494 (71.7%) | 0 (0.0%) | 57 (8.3%) | 0 (0.0%) | 138 (20.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=731) | 517 (70.7%) | 0 (0.0%) | 196 (26.8%) | 0 (0.0%) | 18 (2.5%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=759) | 756 (99.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=828) | 828 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=805) | 795 (98.8%) | 0 (0.0%) | 5 (0.6%) | 1 (0.1%) | 3 (0.4%) | 1 (0.1%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

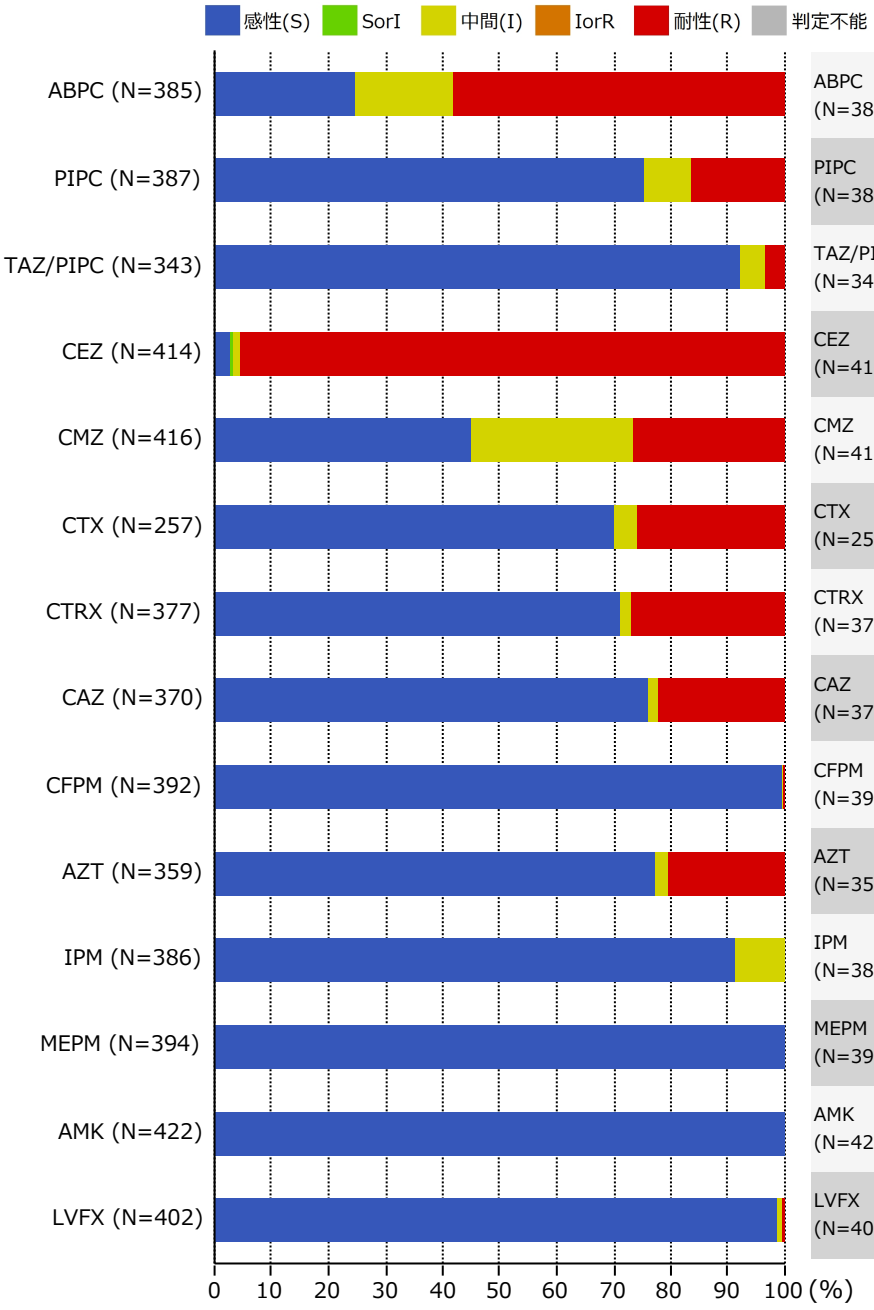


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter freundii* †

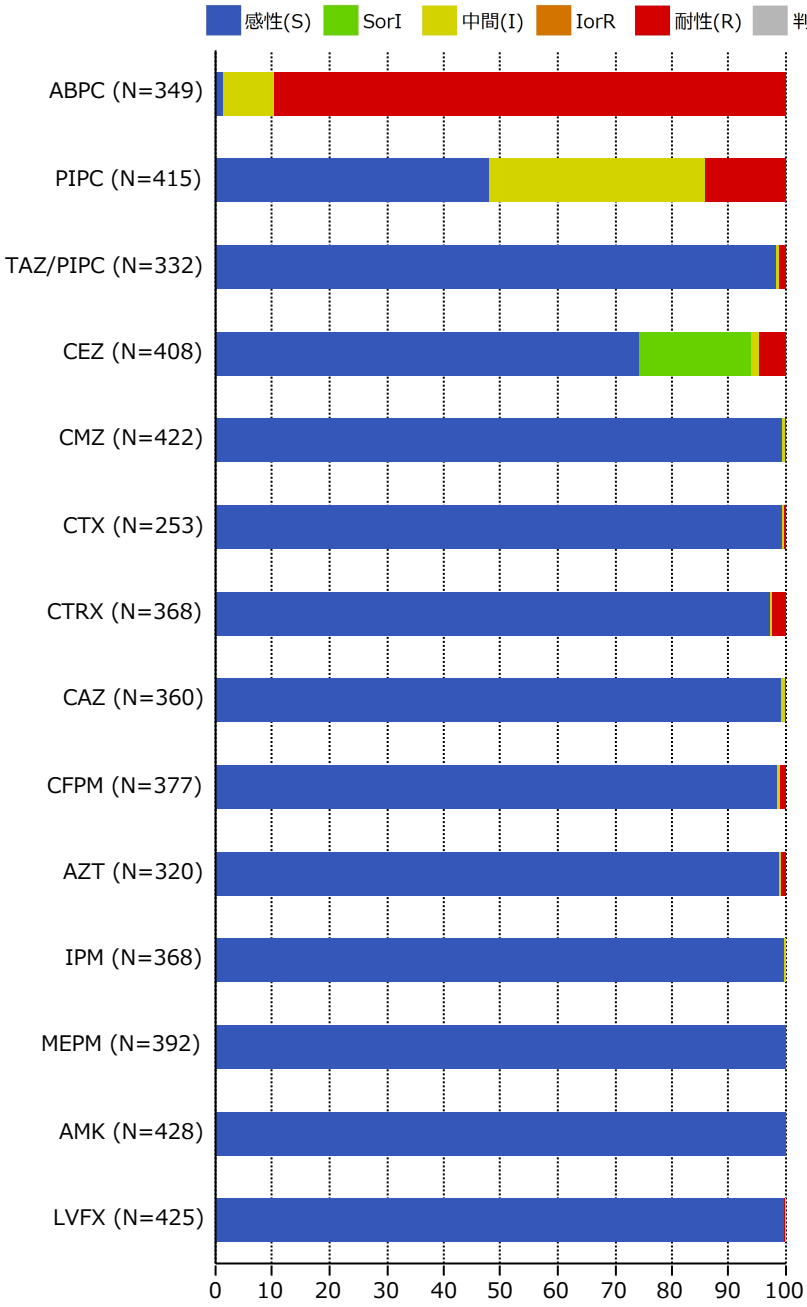



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=385) | 95 (24.7%) | 0 (0.0%) | 66 (17.1%) | 0 (0.0%) | 224 (58.2%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=387) | 291 (75.2%) | 0 (0.0%) | 32 (8.3%) | 0 (0.0%) | 64 (16.5%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=343) | 316 (92.1%) | 0 (0.0%) | 15 (4.4%) | 0 (0.0%) | 12 (3.5%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=414) | 11 (2.7%) | 2 (0.5%) | 6 (1.4%) | 0 (0.0%) | 395 (95.4%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=416) | 187 (45.0%) | 0 (0.0%) | 118 (28.4%) | 0 (0.0%) | 111 (26.7%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=257) | 180 (70.0%) | 0 (0.0%) | 10 (3.9%) | 0 (0.0%) | 67 (26.1%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=377) | 268 (71.1%) | 0 (0.0%) | 7 (1.9%) | 0 (0.0%) | 102 (27.1%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=370) | 281 (75.9%) | 0 (0.0%) | 6 (1.6%) | 0 (0.0%) | 83 (22.4%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=392) | 390 (99.5%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=359) | 277 (77.2%) | 0 (0.0%) | 8 (2.2%) | 0 (0.0%) | 74 (20.6%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=386) | 352 (91.2%) | 0 (0.0%) | 34 (8.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=394) | 394 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=422) | 422 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=402) | 396 (98.5%) | 0 (0.0%) | 4 (1.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.5%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter koseri* †

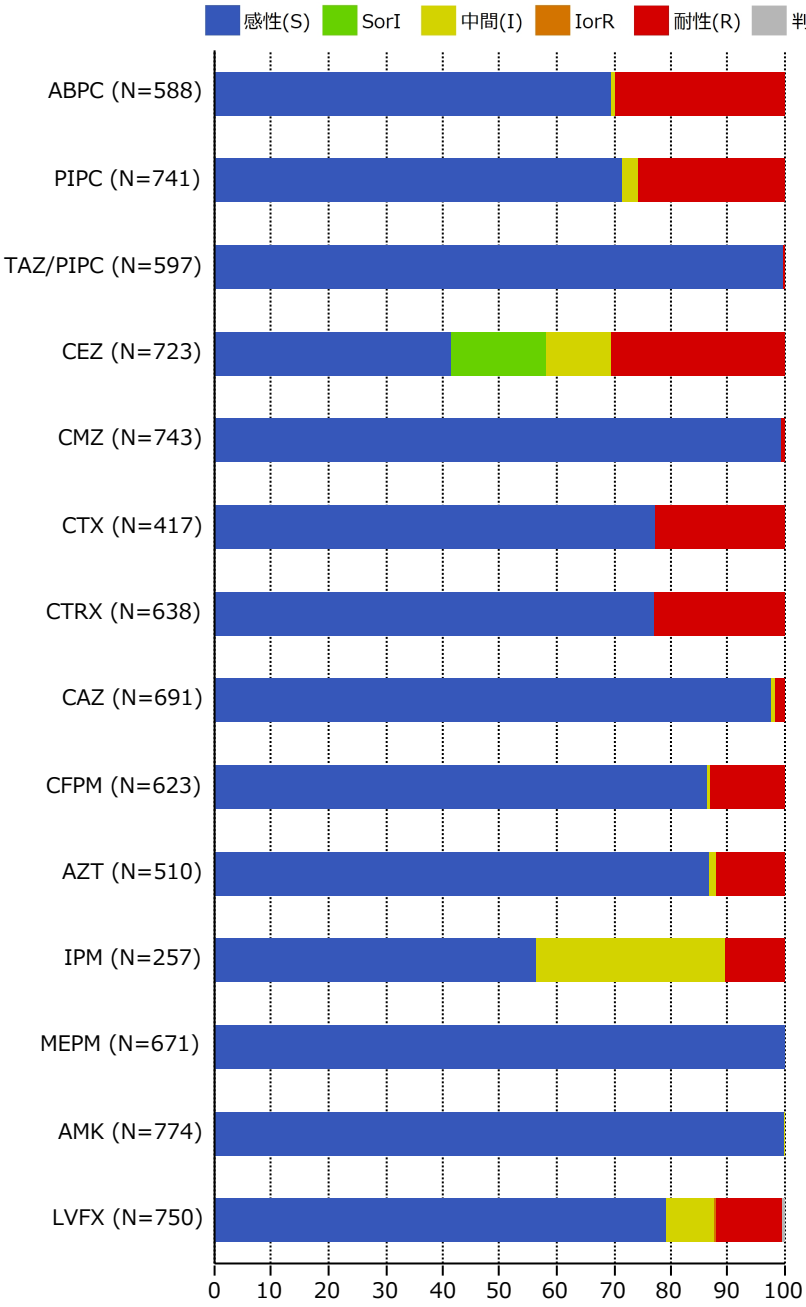



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=349) | 5 (1.4%) | 0 (0.0%) | 31 (8.9%) | 0 (0.0%) | 313 (89.7%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=415) | 199 (48.0%) | 0 (0.0%) | 157 (37.8%) | 0 (0.0%) | 59 (14.2%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=332) | 326 (98.2%) | 0 (0.0%) | 2 (0.6%) | 0 (0.0%) | 4 (1.2%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=408) | 303 (74.3%) | 80 (19.6%) | 6 (1.5%) | 0 (0.0%) | 19 (4.7%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=422) | 419 (99.3%) | 0 (0.0%) | 2 (0.5%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=253) | 251 (99.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=368) | 357 (97.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.5%) | 0 (0.0%) | 9 (2.4%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=360) | 357 (99.2%) | 0 (0.0%) | 2 (0.6%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=377) | 371 (98.4%) | 0 (0.0%) | 2 (0.5%) | 0 (0.0%) | 4 (1.1%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=320) | 316 (98.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) | 3 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=368) | 367 (99.7%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=392) | 392 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=428) | 428 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=425) | 423 (99.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 1 (0.2%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus mirabilis* †

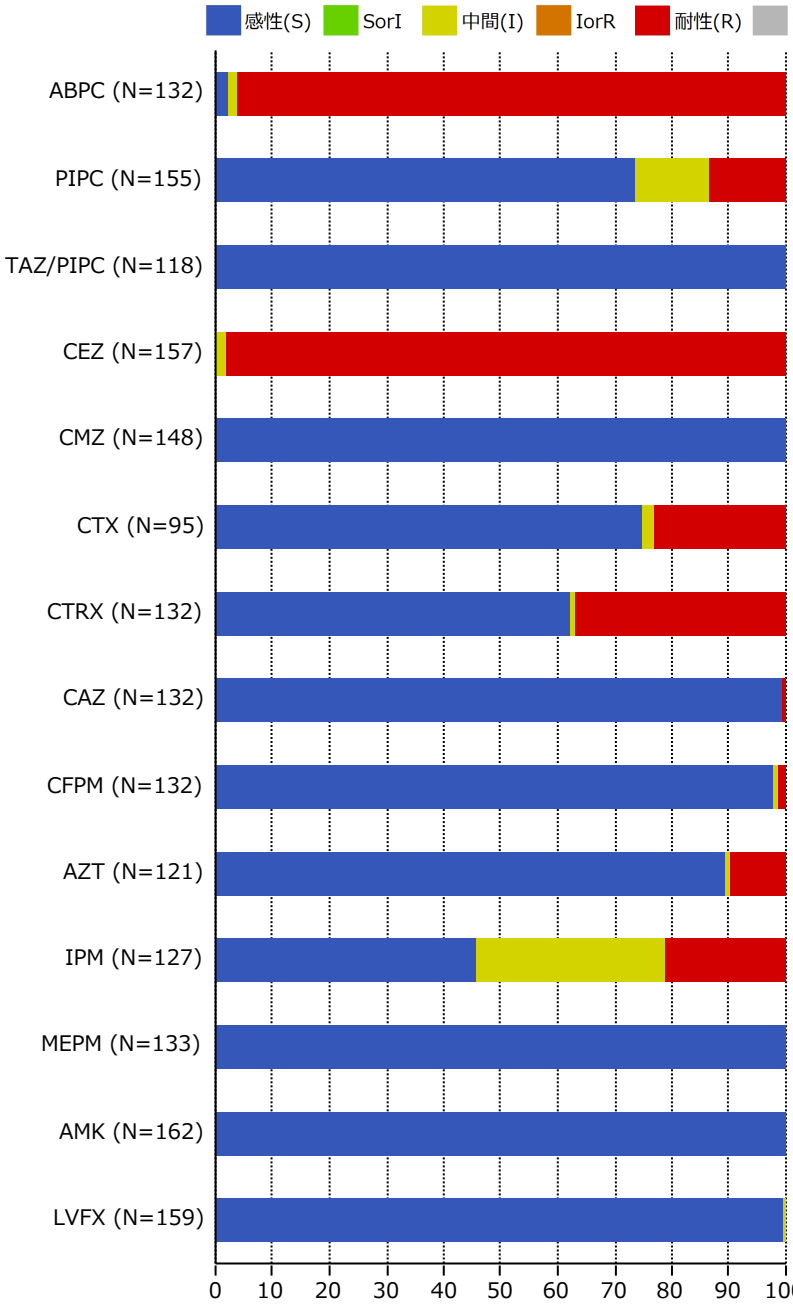



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=588) | 408 (69.4%) | 0 (0.0%) | 4 (0.7%) | 0 (0.0%) | 176 (29.9%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=741) | 529 (71.4%) | 0 (0.0%) | 20 (2.7%) | 0 (0.0%) | 192 (25.9%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=597) | 595 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=723) | 301 (41.6%) | 119 (16.5%) | 82 (11.3%) | 0 (0.0%) | 221 (30.6%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=743) | 737 (99.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 5 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=417) | 322 (77.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 95 (22.8%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=638) | 491 (77.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 147 (23.0%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=691) | 674 (97.5%) | 0 (0.0%) | 5 (0.7%) | 0 (0.0%) | 12 (1.7%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=623) | 538 (86.4%) | 0 (0.0%) | 3 (0.5%) | 0 (0.0%) | 82 (13.2%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=510) | 442 (86.7%) | 0 (0.0%) | 6 (1.2%) | 0 (0.0%) | 62 (12.2%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=257) | 145 (56.4%) | 0 (0.0%) | 85 (33.1%) | 0 (0.0%) | 27 (10.5%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=671) | 670 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=774) | 772 (99.7%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=750) | 593 (79.1%) | 0 (0.0%) | 63 (8.4%) | 2 (0.3%) | 88 (11.7%) | 4 (0.5%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus vulgaris* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=132) | 3 (2.3%) | 0 (0.0%) | 2 (1.5%) | 0 (0.0%) | 127 (96.2%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=155) | 114 (73.5%) | 0 (0.0%) | 20 (12.9%) | 0 (0.0%) | 21 (13.5%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=118) | 118 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=157) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (1.9%) | 0 (0.0%) | 154 (98.1%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=148) | 148 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=95) | 71 (74.7%) | 0 (0.0%) | 2 (2.1%) | 0 (0.0%) | 22 (23.2%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=132) | 82 (62.1%) | 0 (0.0%) | 1 (0.8%) | 0 (0.0%) | 49 (37.1%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=132) | 131 (99.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=132) | 129 (97.7%) | 0 (0.0%) | 1 (0.8%) | 0 (0.0%) | 2 (1.5%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=121) | 108 (89.3%) | 0 (0.0%) | 1 (0.8%) | 0 (0.0%) | 12 (9.9%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=127) | 58 (45.7%) | 0 (0.0%) | 42 (33.1%) | 0 (0.0%) | 27 (21.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=133) | 133 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=162) | 162 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=159) | 158 (99.4%) | 0 (0.0%) | 1 (0.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

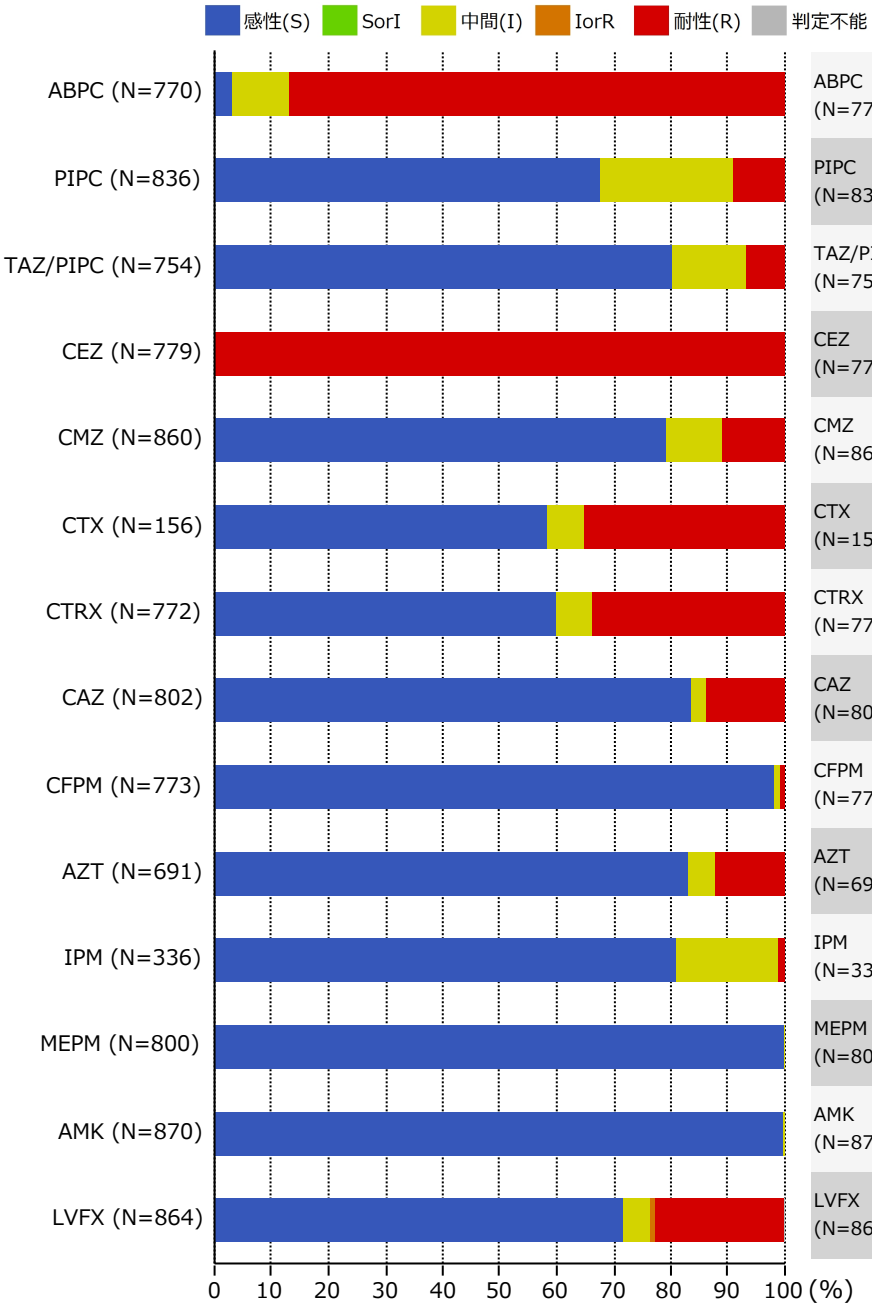


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Serratia marcescens* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=770) | 24 (3.1%) | 0 (0.0%) | 78 (10.1%) | 0 (0.0%) | 668 (86.8%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=836) | 565 (67.6%) | 0 (0.0%) | 194 (23.2%) | 0 (0.0%) | 77 (9.2%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=754) | 605 (80.2%) | 0 (0.0%) | 97 (12.9%) | 0 (0.0%) | 52 (6.9%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=779) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 778 (99.9%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=860) | 681 (79.2%) | 0 (0.0%) | 84 (9.8%) | 0 (0.0%) | 95 (11.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=156) | 91 (58.3%) | 0 (0.0%) | 10 (6.4%) | 0 (0.0%) | 55 (35.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=772) | 462 (59.8%) | 0 (0.0%) | 49 (6.3%) | 0 (0.0%) | 261 (33.8%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=802) | 670 (83.5%) | 0 (0.0%) | 21 (2.6%) | 0 (0.0%) | 111 (13.8%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=773) | 758 (98.1%) | 0 (0.0%) | 8 (1.0%) | 0 (0.0%) | 7 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=691) | 573 (82.9%) | 0 (0.0%) | 34 (4.9%) | 0 (0.0%) | 84 (12.2%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=336) | 272 (81.0%) | 0 (0.0%) | 60 (17.9%) | 0 (0.0%) | 4 (1.2%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=800) | 798 (99.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=870) | 867 (99.7%) | 0 (0.0%) | 3 (0.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=864) | 618 (71.5%) | 0 (0.0%) | 41 (4.7%) | 8 (0.9%) | 194 (22.5%) | 3 (0.3%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

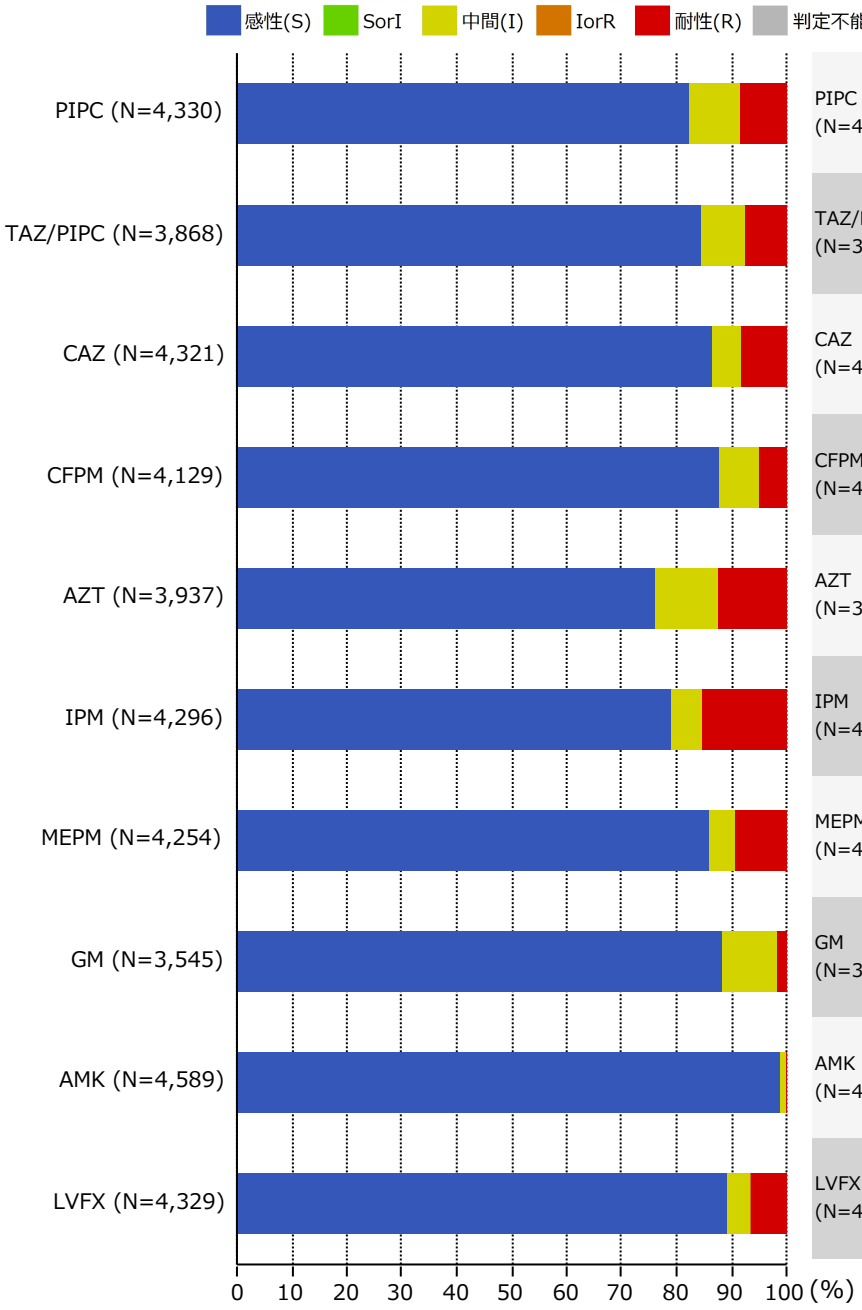


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Pseudomonas aeruginosa* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=4,330) | 3,561 (82.2%) | 0 (0.0%) | 401 (9.3%) | 0 (0.0%) | 368 (8.5%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=3,868) | 3,265 (84.4%) | 0 (0.0%) | 307 (7.9%) | 0 (0.0%) | 296 (7.7%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=4,321) | 3,737 (86.5%) | 0 (0.0%) | 227 (5.3%) | 0 (0.0%) | 357 (8.3%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=4,129) | 3,616 (87.6%) | 0 (0.0%) | 302 (7.3%) | 0 (0.0%) | 211 (5.1%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=3,937) | 2,991 (76.0%) | 0 (0.0%) | 455 (11.6%) | 0 (0.0%) | 491 (12.5%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=4,296) | 3,384 (78.8%) | 0 (0.0%) | 244 (5.7%) | 0 (0.0%) | 668 (15.5%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=4,254) | 3,650 (85.8%) | 0 (0.0%) | 202 (4.7%) | 0 (0.0%) | 402 (9.4%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=3,545) | 3,124 (88.1%) | 0 (0.0%) | 359 (10.1%) | 0 (0.0%) | 62 (1.7%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=4,589) | 4,527 (98.6%) | 0 (0.0%) | 52 (1.1%) | 0 (0.0%) | 10 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=4,329) | 3,859 (89.1%) | 0 (0.0%) | 187 (4.3%) | 3 (0.1%) | 280 (6.5%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

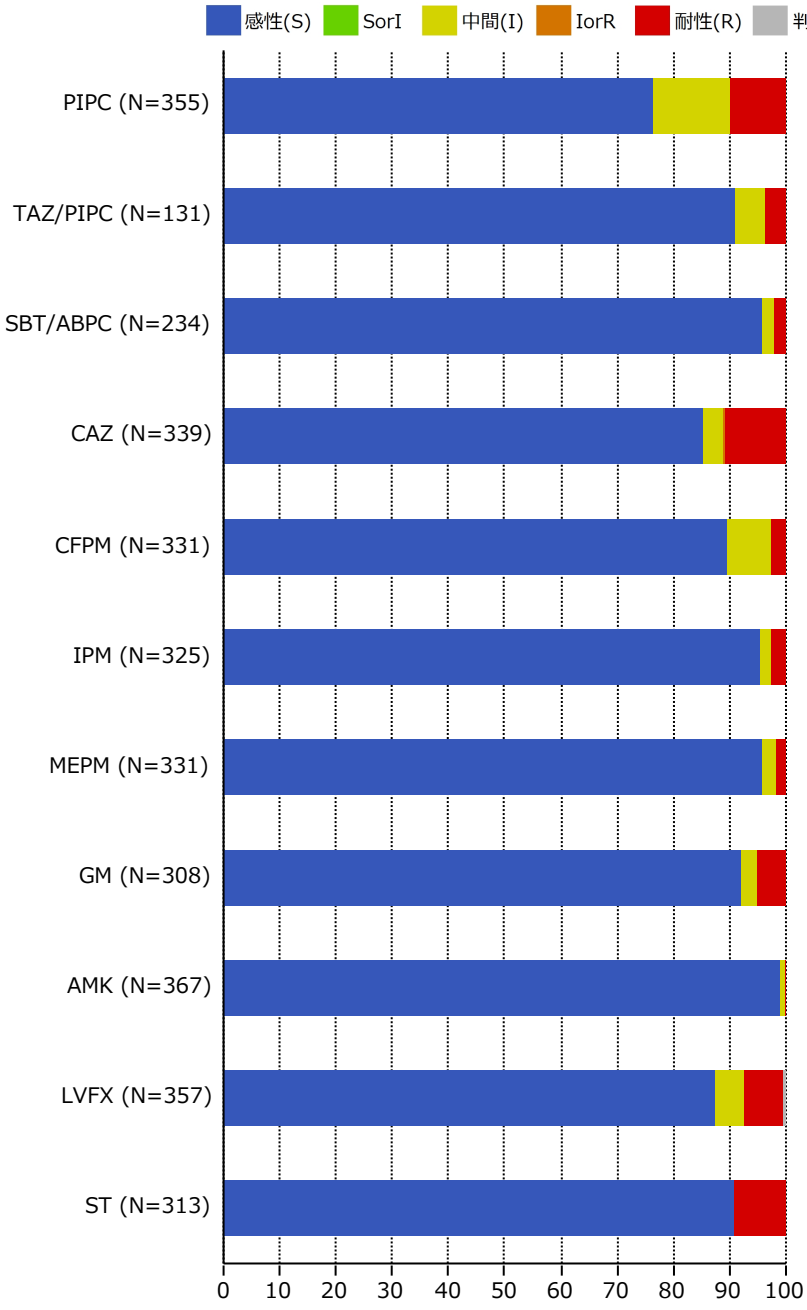


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Acinetobacter* spp. †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=355) | 271 (76.3%) | 0 (0.0%) | 48 (13.5%) | 0 (0.0%) | 36 (10.1%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=131) | 119 (90.8%) | 0 (0.0%) | 7 (5.3%) | 0 (0.0%) | 5 (3.8%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=234) | 224 (95.7%) | 0 (0.0%) | 5 (2.1%) | 0 (0.0%) | 5 (2.1%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=339) | 289 (85.3%) | 0 (0.0%) | 12 (3.5%) | 1 (0.3%) | 37 (10.9%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=331) | 296 (89.4%) | 0 (0.0%) | 26 (7.9%) | 0 (0.0%) | 9 (2.7%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=325) | 310 (95.4%) | 0 (0.0%) | 6 (1.8%) | 0 (0.0%) | 9 (2.8%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=331) | 317 (95.8%) | 0 (0.0%) | 8 (2.4%) | 0 (0.0%) | 6 (1.8%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=308) | 283 (91.9%) | 0 (0.0%) | 9 (2.9%) | 0 (0.0%) | 16 (5.2%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=367) | 363 (98.9%) | 0 (0.0%) | 3 (0.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=357) | 312 (87.4%) | 0 (0.0%) | 18 (5.0%) | 0 (0.0%) | 25 (7.0%) | 2 (0.6%) |
| ST (N=313) | 284 (90.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 29 (9.3%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

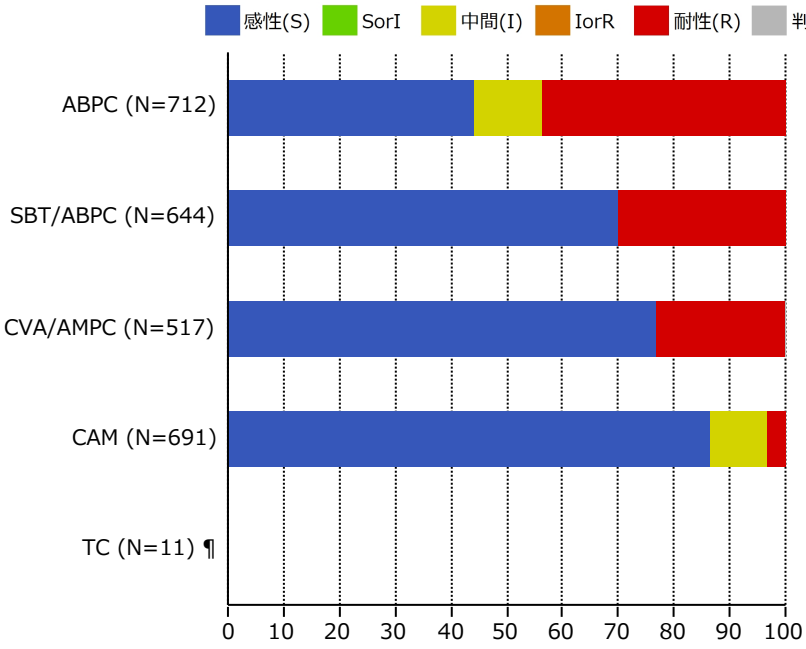


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

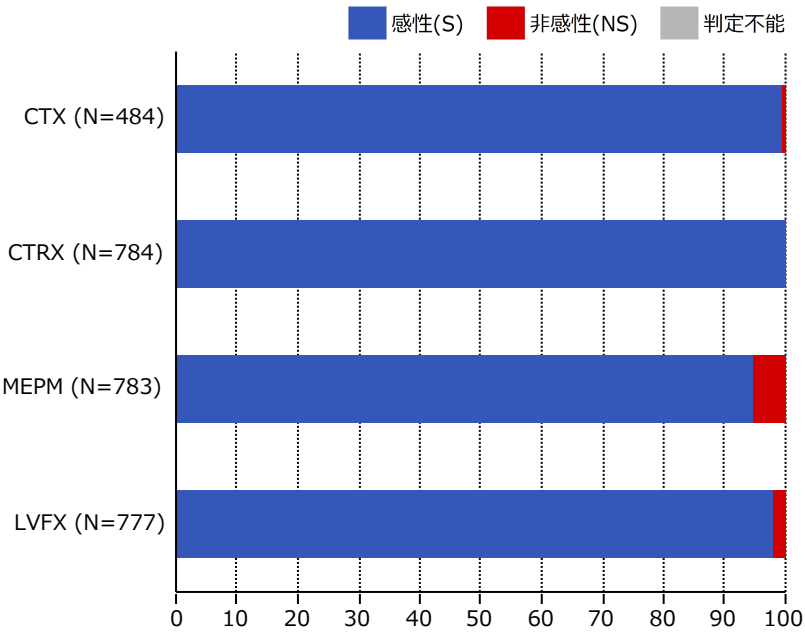
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Haemophilus influenzae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=712) | 315 (44.2%) | 0 (0.0%) | 86 (12.1%) | 0 (0.0%) | 311 (43.7%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=644) | 450 (69.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 194 (30.1%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=517) | 396 (76.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 120 (23.2%) | 1 (0.2%) |
| CAM (N=691) | 597 (86.4%) | 0 (0.0%) | 71 (10.3%) | 0 (0.0%) | 23 (3.3%) | 0 (0.0%) |
| TC (N=11) ¶ | | | | | | |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| CTX (N=484) | 481 (99.4%) | 3 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=784) | 783 (99.9%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=783) | 740 (94.5%) | 43 (5.5%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=777) | 760 (97.8%) | 17 (2.2%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

| 菌名 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|
| *Staphylococcus aureus* | 1301,1303-1306 |
| *Staphylococcus epidermidis* | 1312 |
| *Streptococcus pneumoniae* | 1131 |
| *Enterococcus faecalis* | 1201,1202 |
| *Enterococcus faecium* | 1205,1206 |
| *Escherichia coli* | 2001-2007 |
| *Klebsiella pneumoniae* | 2351 |
| *Enterobacter cloacae* complex＊ | 2151,2155,2157-2161 |
| *Klebsiella aerogenes* | 2152 |
| *Enterobacterales* | 2000-2691,3150-3151 |
| *Pseudomonas aeruginosa* | 4001 |
| *Acinetobacter* spp. | 4400-4403 |

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

| 菌名 † | 概要 | 微量液体希釈法の判定基準 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|---|---|
| MRSA | MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus*<br>または選択培地で MRSA と確認された菌 | MPIPC ≧4μg/mL<br>CFX ≧8μg/mL | 1301,1303 |
| VRSA | VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus* | VCM ≧16μg/mL | 1301,1303-1306 |
| VRE | 下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp.<br>・VCM が微量液体希釈法で耐性<br>・選択培地で VRE と確認された菌<br>注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く | VCM ≧16μg/mL | 1201,1202,1205,<br>1206,1209,1210,<br>1213-1217 |
| PRSP | PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae*<br>注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す<br>401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水）<br>405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水） | 無菌検体<br>PCG ≧0.125μg/mL<br>無菌検体以外<br>PCG ≧4μg/mL | 1131 |
| MDRP | 下記全てに該当する *P. aeruginosa*<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧8μg/mL<br>MEPM ≧8μg/mL<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧2μg/mL<br>LVFX ≧4μg/mL | 4001 |
| MDRA | 下記全てに該当する *Acinetobacter* spp.<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧16μg/mL、<br>MEPM ≧16μg/mL ‡<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧4μg /mL<br>LVFX ≧8μg/mL ‡ | 4400-4403 |
| CRE | MEPM が耐性の腸内細菌目細菌 | 1.MEPM ≧2μg/mL | 2000-2691,3150-3151 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa* | IPM・MEPM ≧8μg/mL | 4001 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性肺炎桿菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2351 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性大腸菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2001-2007 |
| フルオロキノロン<br>耐性大腸菌 | フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli* | NFLX ≧16μg/mL ‡<br>OFLX ≧8μg/mL ‡<br>LVFX ≧8μg/mL ‡<br>LFLX ≧8μg/mL ‡<br>CPFX ≧4μg/mL ‡ | 2001-2007 |

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

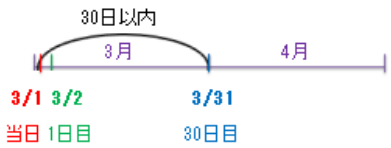
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

# 【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

## 1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

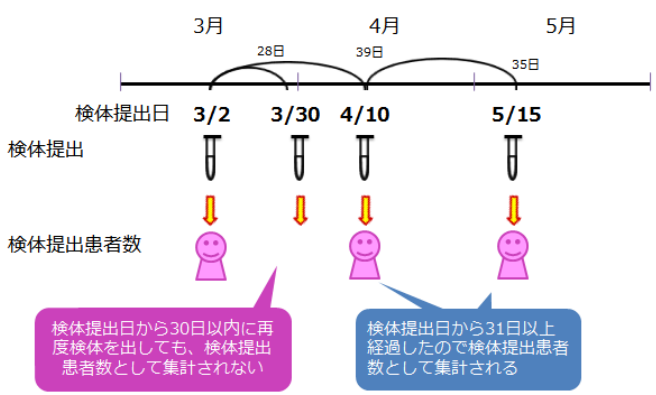
例)




## 2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

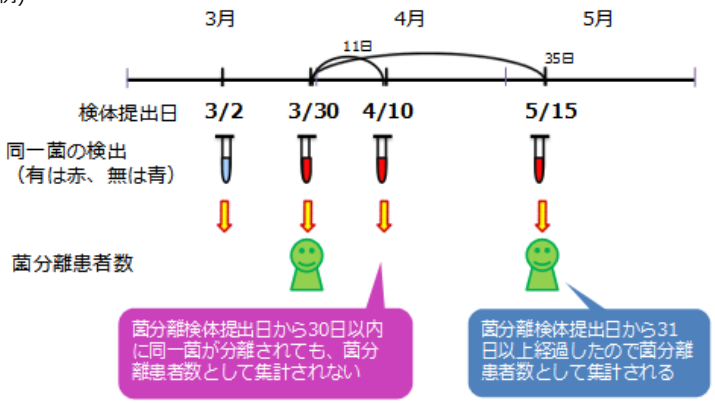
例)




## 3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)




## 4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

## 5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

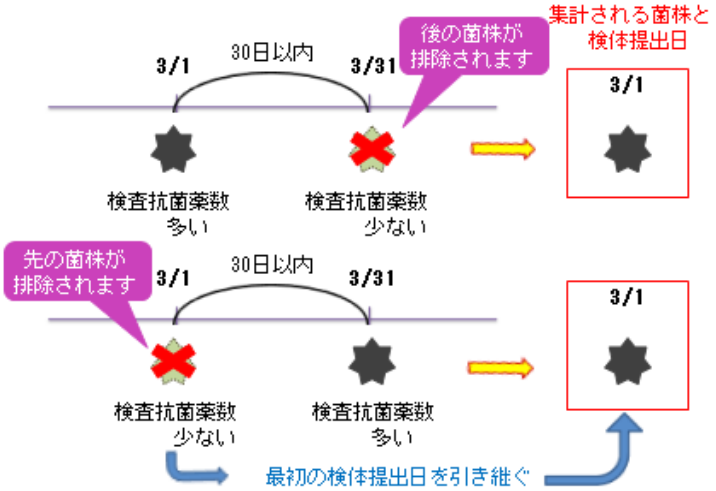
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

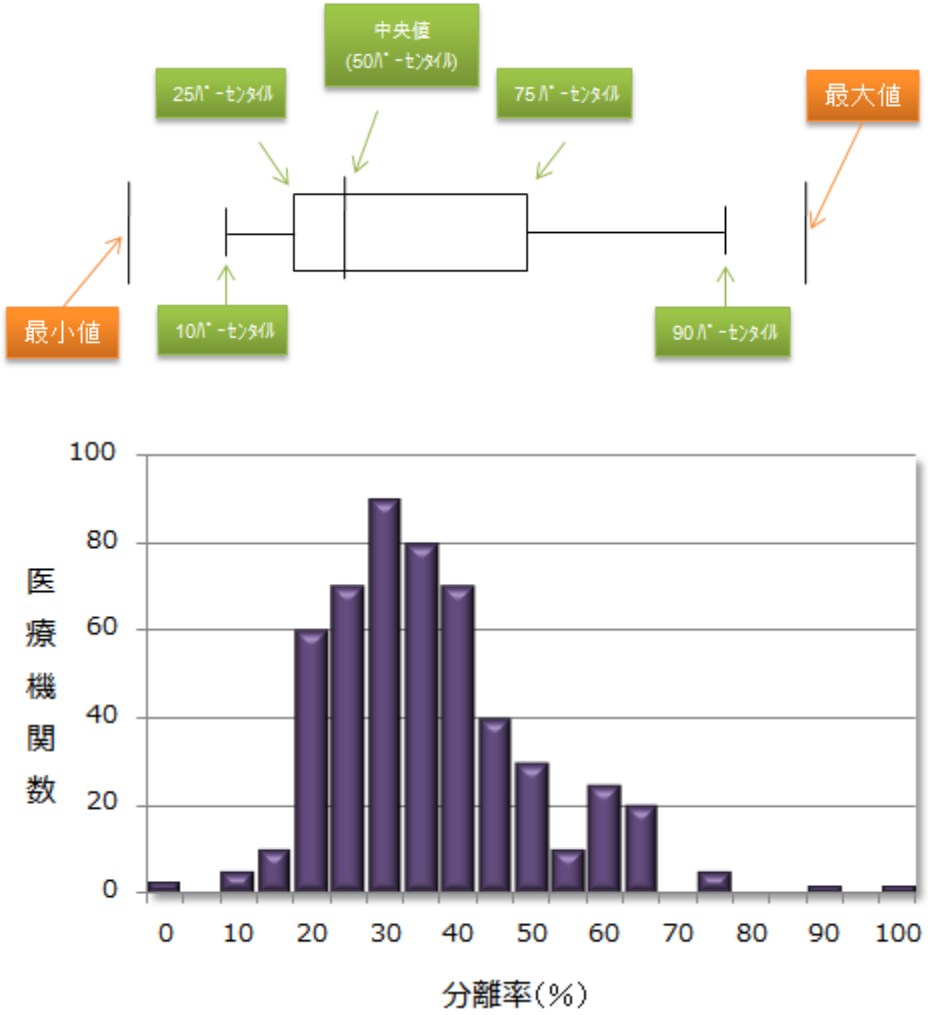
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

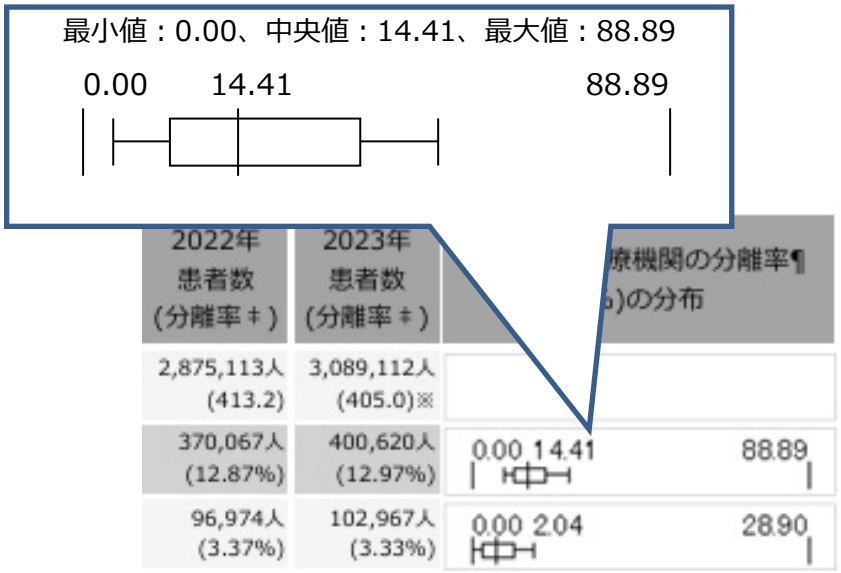
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。




※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

2.　公開情報の箱ひげ図

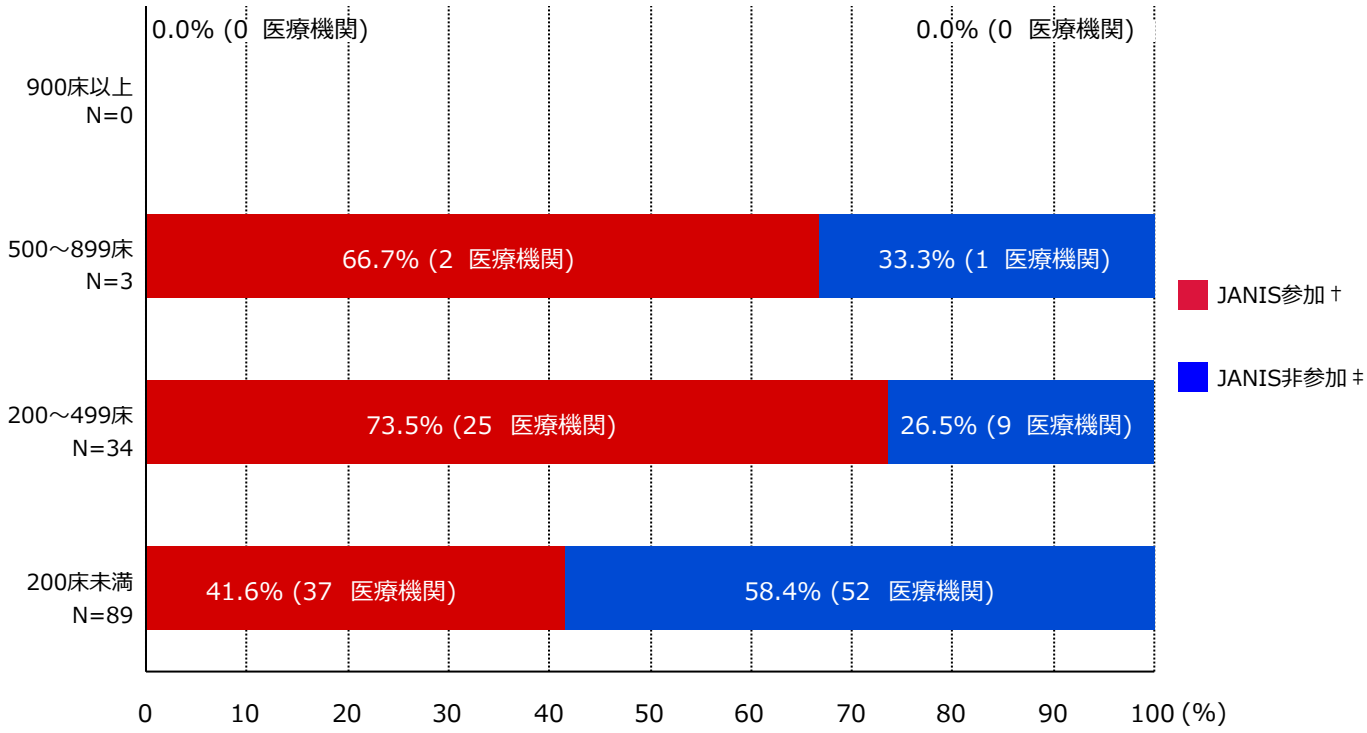


(群馬県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

JANIS

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 1. データ提出医療機関*数(64医療機関)




*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

| 病床数 | 2024年 都道府県別医療機関数¶ | 2025年1月～12月 集計対象医療機関数<br>(都道府県別医療機関数に占める割合) |
|---|---|---|
| 900床以上 | 0 | 0 ( 0.0% ) |
| 500～899床 | 3 | 2 ( 66.7% ) |
| 200～499床 | 34 | 25 ( 73.5% ) |
| 200床未満 | 89 | 37 ( 41.6% ) |
| 病床数不明 | - | 0 ( - ) |
| 合計 | 126 | 64 ( 50.8% ) |

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

## 2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

| 検査材料分類 | 集計対象医療機関数 | 検体数 | | 陽性検体数 | | 分離菌数 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 |
| 呼吸器系検体 | 63 | 28,114 | 20,389 | 20,905 | 15,699 | 46,393 | 38,599 |
| 尿検体 | 64 | 19,237 | 15,962 | 12,138 | 10,423 | 18,360 | 16,735 |
| 便検体 | 62 | 6,214 | 5,331 | 2,647 | 2,295 | 3,921 | 3,522 |
| 血液検体 | 63 | 41,058 | 18,465 | 6,230 | 3,520 | 7,087 | 4,185 |
| 髄液検体 | 24 | 934 | 739 | 38 | 29 | 40 | 30 |
| その他 | 64 | 16,723 | 10,384 | 8,993 | 6,329 | 16,663 | 13,392 |
| 合計 | 64 | 112,280 | 71,270 | 50,951 | 38,295 | 92,464 | 76,463 |

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

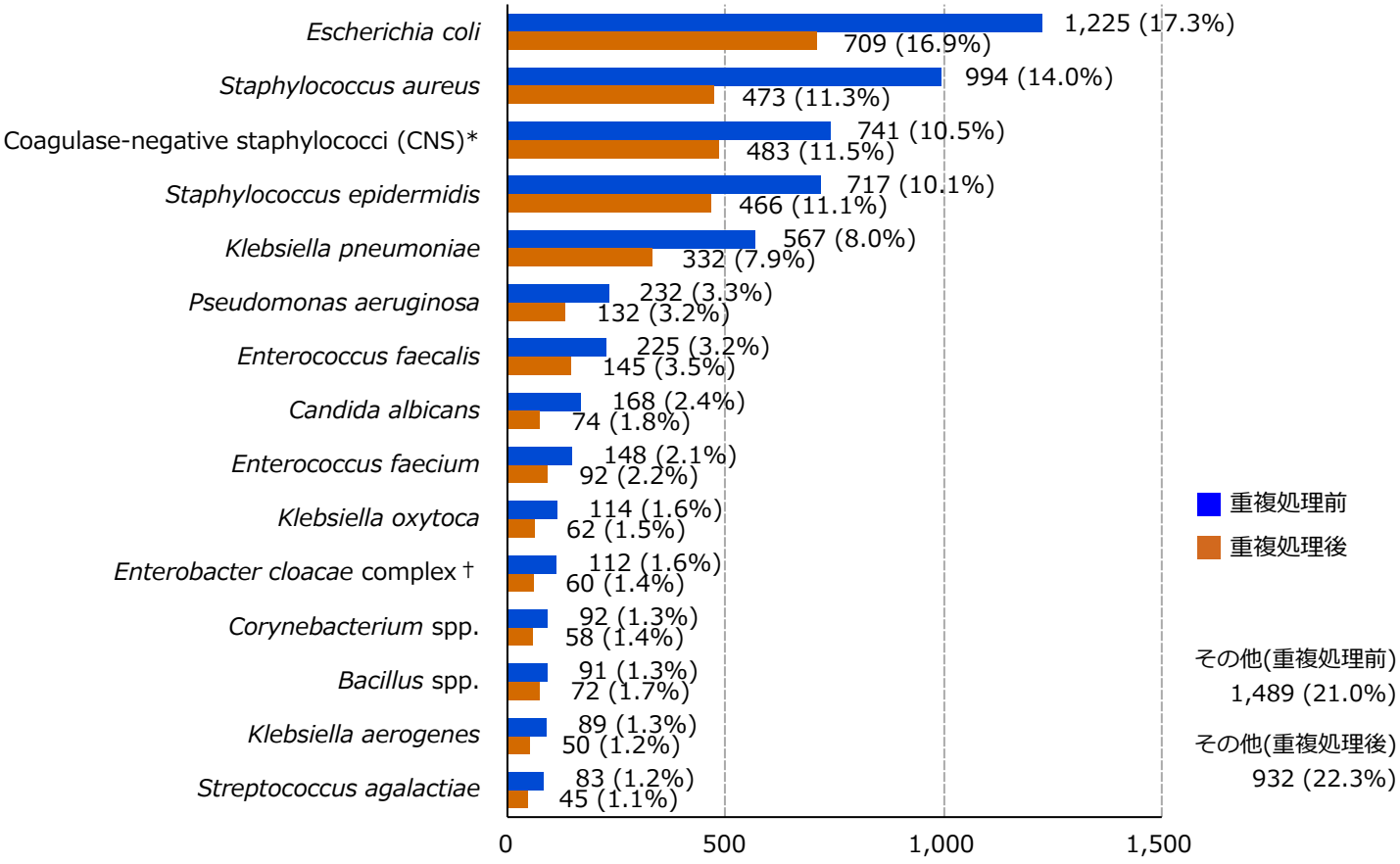




Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 血液検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

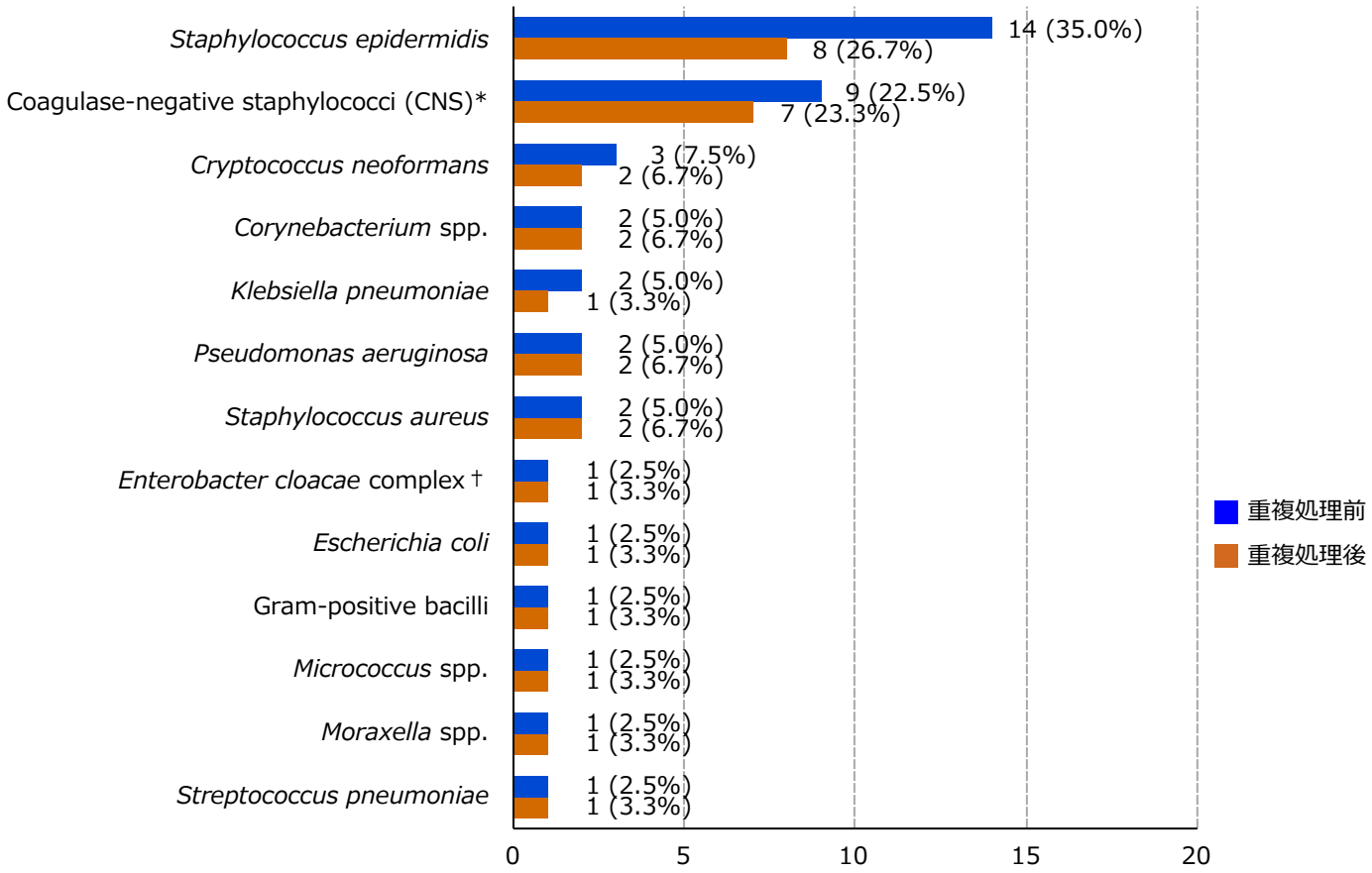


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 髄液検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

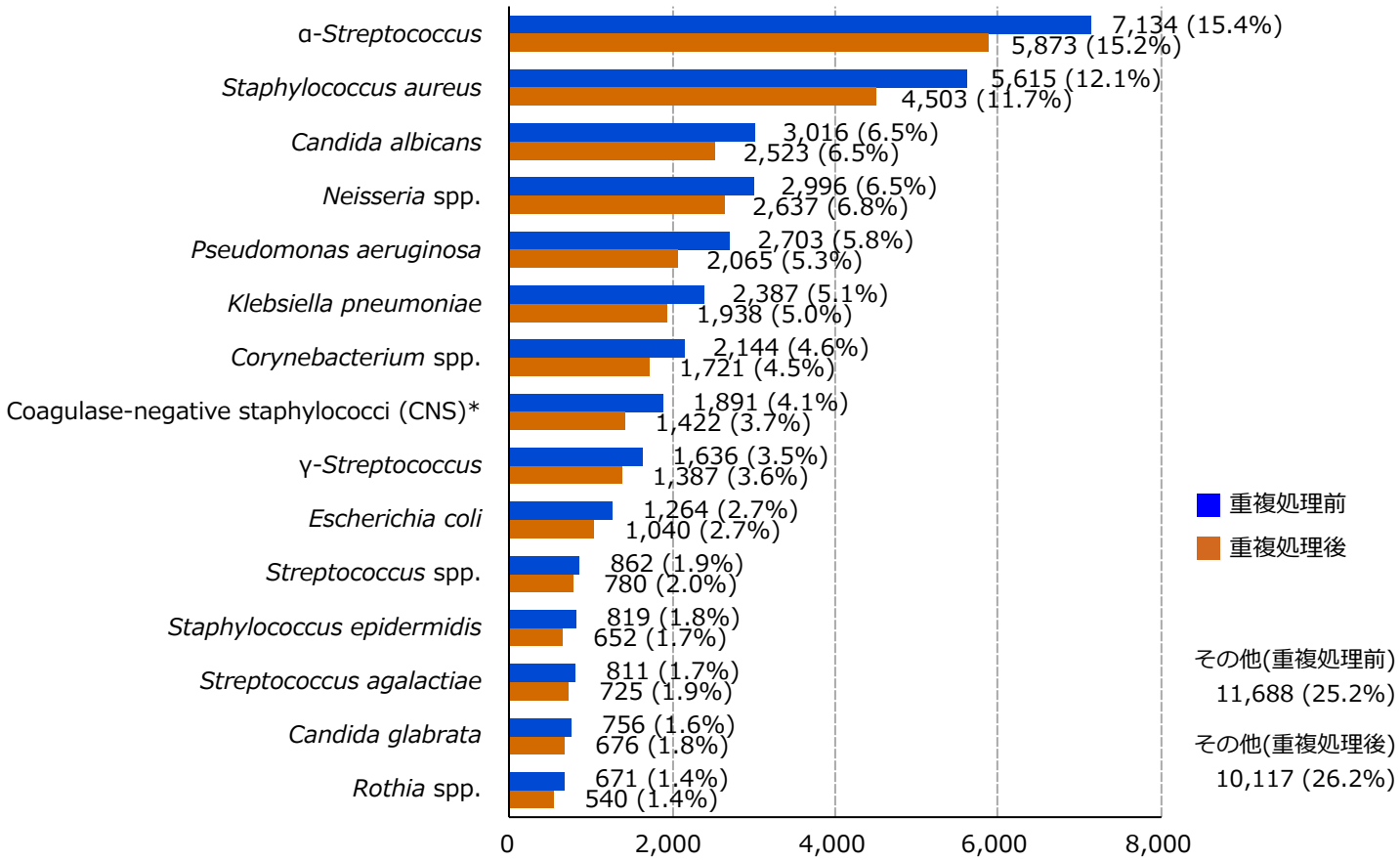




Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 呼吸器系検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

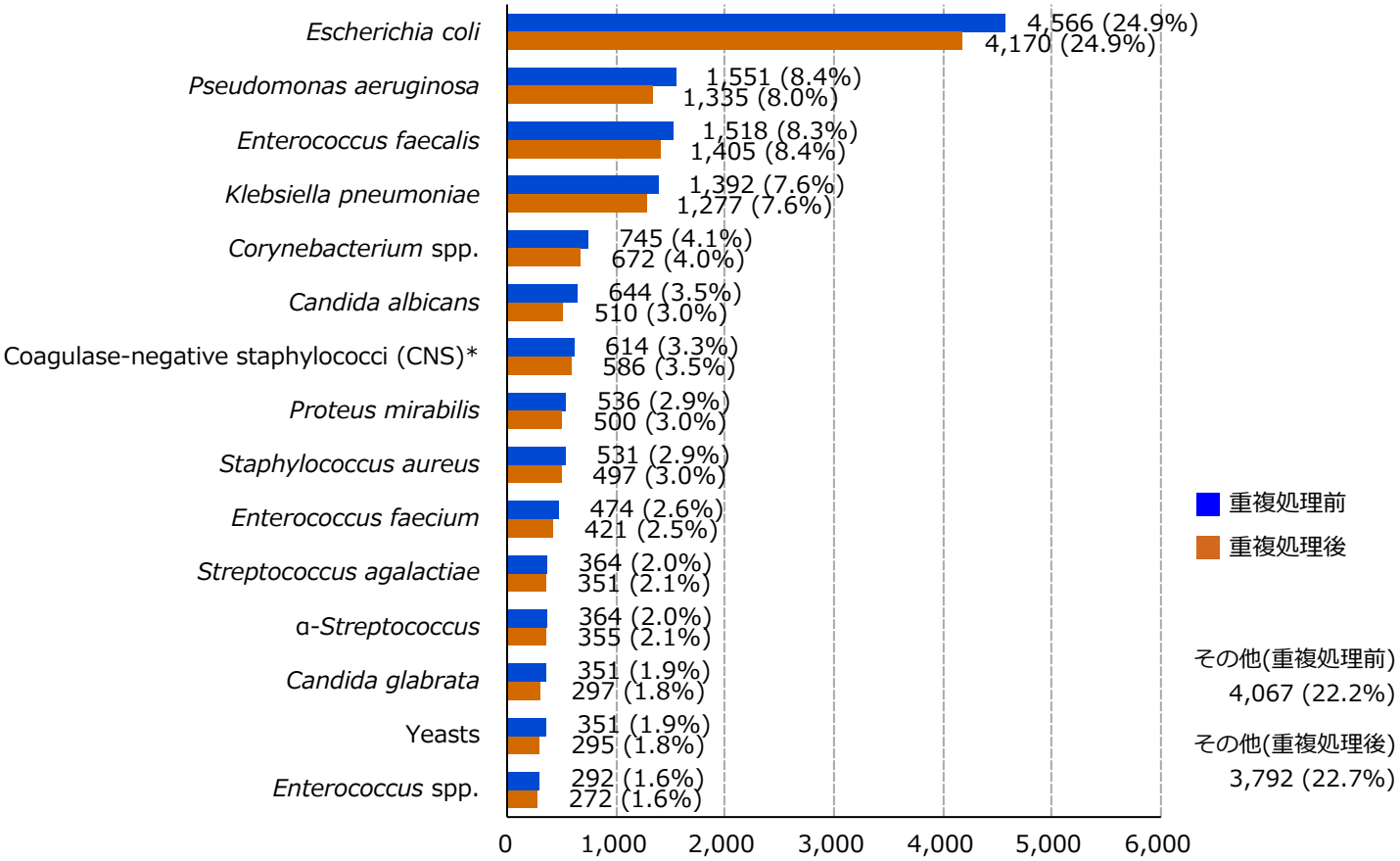


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 尿検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 35,712人 (335.1) | 35,840人 (337.4) | 42,749人 (327.2) | 46,460人 (320.9) | 45,975人 (314.5)※ | |
| *S. aureus* | 5,111人 (14.31%) | 5,085人 (14.19%) | 5,865人 (13.72%) | 6,458人 (13.90%) | 6,325人 (13.76%) | 0.00 15.33 46.27 |
| *S. epidermidis* | 1,800人 (5.04%) | 1,693人 (4.72%) | 1,894人 (4.43%) | 2,040人 (4.39%) | 1,888人 (4.11%) | 0.00 1.50 16.74 |
| *S. pneumoniae* | 434人 (1.22%) | 308人 (0.86%) | 385人 (0.90%) | 400人 (0.86%) | 425人 (0.92%) | 0.00 0.49 10.14 |
| *E. faecalis* | 2,095人 (5.87%) | 2,079人 (5.80%) | 2,467人 (5.77%) | 2,596人 (5.59%) | 2,577人 (5.61%) | 0.00 4.59 13.78 |
| *E. faecium* | 688人 (1.93%) | 768人 (2.14%) | 857人 (2.00%) | 1,002人 (2.16%) | 992人 (2.16%) | 0.00 1.12 6.24 |
| *E. coli* | 5,590人 (15.65%) | 5,306人 (14.80%) | 6,587人 (15.41%) | 7,297人 (15.71%) | 7,138人 (15.53%) | 3.23 17.15 38.60 |
| *K. pneumoniae* | 2,862人 (8.01%) | 2,884人 (8.05%) | 3,595人 (8.41%) | 4,097人 (8.82%) | 4,105人 (8.93%) | 0.00 9.00 47.76 |
| *E. cloacae* complex | 928人 (2.60%) | 928人 (2.59%) | 1,053人 (2.46%) | 1,113人 (2.40%) | 1,003人 (2.18%) | 0.00 2.14 6.63 |
| *K. aerogenes* | 612人 (1.71%) | 663人 (1.85%) | 718人 (1.68%) | 795人 (1.71%) | 785人 (1.71%) | 0.00 1.41 5.03 |
| *Enterobacterales* | 11,122人 (31.14%) | 11,111人 (31.00%) | 13,513人 (31.61%) | 14,853人 (31.97%) | 14,605人 (31.77%) | 7.14 33.84 70.15 |
| *P. aeruginosa* | 2,652人 (7.43%) | 2,884人 (8.05%) | 3,783人 (8.85%) | 4,069人 (8.76%) | 3,841人 (8.35%) | 3.00 8.55 50.75 |
| *Acinetobacter* spp. | 317人 (0.89%) | 302人 (0.84%) | 379人 (0.89%) | 357人 (0.77%) | 371人 (0.81%) | 0.00 0.35 3.19 |

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

## 5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 35,712人 (335.1) | 35,840人 (337.4) | 42,749人 (327.2) | 46,460人 (320.9) | 45,975人 (314.5)※ | |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 2,304人 (6.45%) | 2,287人 (6.38%) | 2,652人 (6.20%) | 2,960人 (6.37%) | 2,902人 (6.31%) | 0.00 7.51 31.34 |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0.00 |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 2人 (0.01%) | 7人 (0.02%) | 7人 (0.02%) | 7人 (0.02%) | 5人 (0.01%) | 0.00 0.00 0.12 |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 218人 (0.61%) | 145人 (0.40%) | 203人 (0.47%) | 194人 (0.42%) | 14人 (0.03%) | 0.00 0.00 0.22 |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 21人 (0.06%) | 12人 (0.03%) | 14人 (0.03%) | 9人 (0.02%) | 12人 (0.03%) | 0.00 0.00 0.96 |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 3人 (0.01%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0.00 |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 146人 (0.41%) | 119人 (0.33%) | 179人 (0.42%) | 189人 (0.41%) | 21人 (0.05%) | 0.00 0.00 1.49 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 269人 (0.75%) | 270人 (0.75%) | 308人 (0.72%) | 343人 (0.74%) | 379人 (0.82%) | 0.00 0.57 25.37 |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 329人 (0.92%) | 337人 (0.94%) | 569人 (1.33%) | 685人 (1.47%) | 686人 (1.49%) | 0.00 0.88 31.34 |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 1,185人 (3.32%) | 1,044人 (2.91%) | 1,484人 (3.47%) | 1,741人 (3.75%) | 1,692人 (3.68%) | 0.00 4.50 15.79 |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 1,574人 (4.41%) | 1,427人 (3.98%) | 1,940人 (4.54%) | 2,333人 (5.02%) | 2,285人 (4.97%) | 0.00 6.35 22.22 |

入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

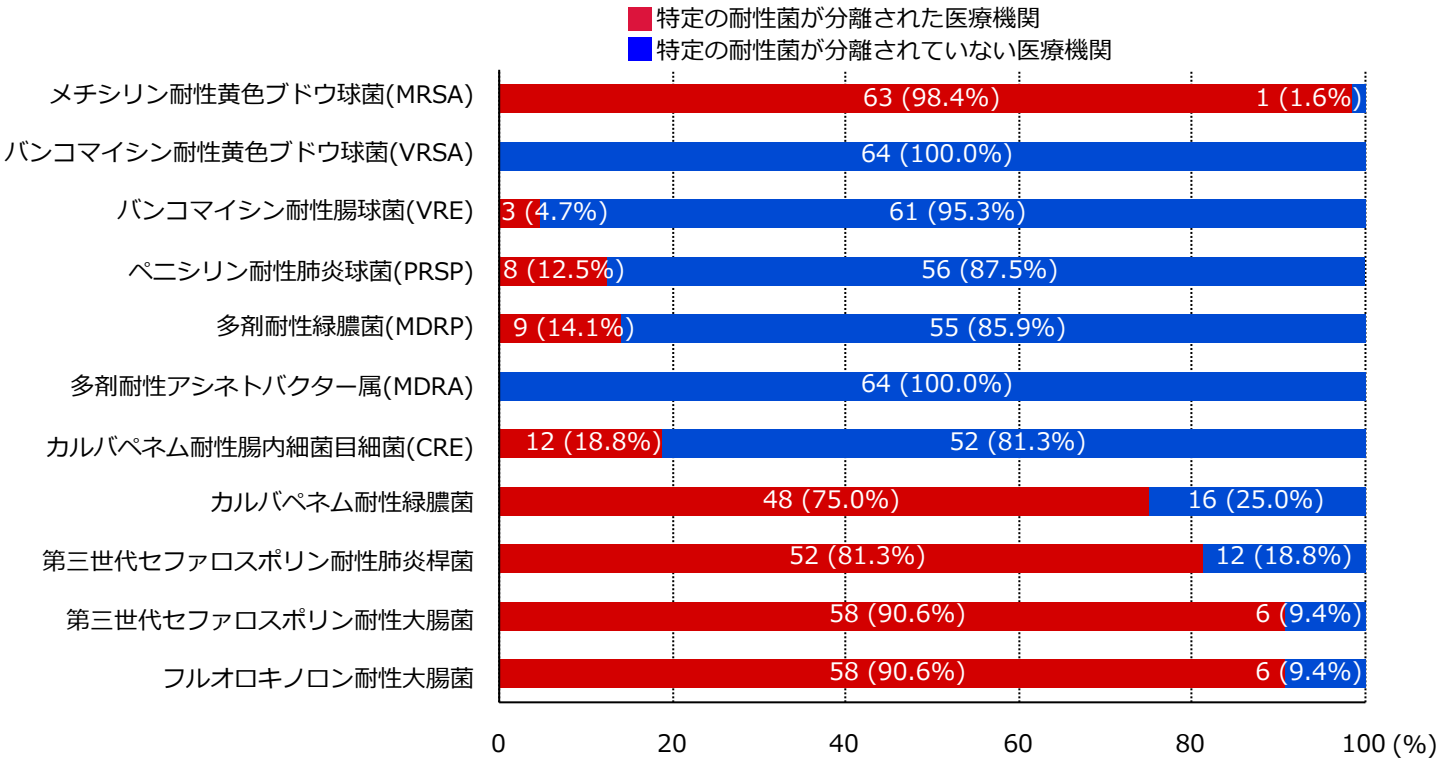


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

### 2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=64)




### 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

| | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 |
|---|---|---|---|---|---|
| 集計対象医療機関数 | 42 | 42 | 57 | 63 | 64 |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 100.0% | 97.6% | 100.0% | 98.4% | 98.4% |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 2.4% | 9.5% | 7.0% | 9.5% | 4.7% |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 50.0% | 47.6% | 40.4% | 41.3% | 12.5% |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 9.5% | 14.3% | 12.3% | 9.5% | 14.1% |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 2.4% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 50.0% | 45.2% | 42.1% | 44.4% | 18.8% |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 76.2% | 71.4% | 70.2% | 71.4% | 75.0% |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 66.7% | 76.2% | 80.7% | 76.2% | 81.3% |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 92.9% | 92.9% | 89.5% | 90.5% | 90.6% |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 97.6% | 92.9% | 94.7% | 87.3% | 90.6% |

耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

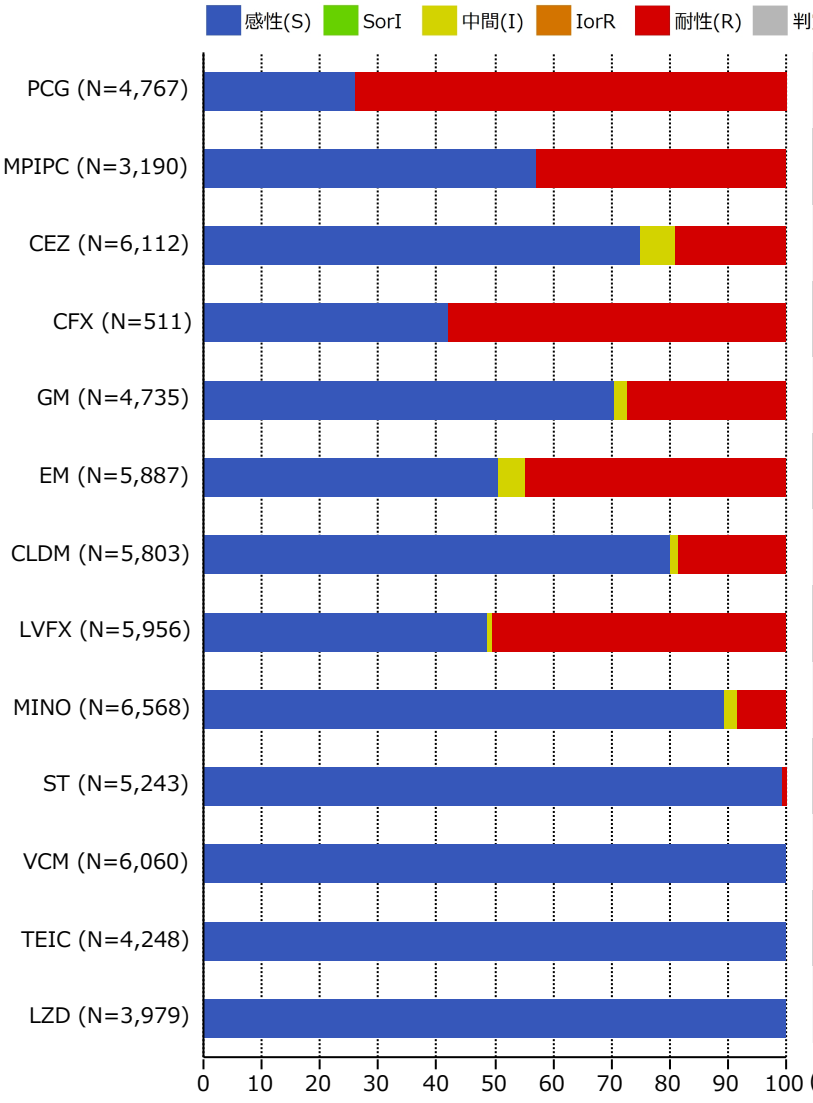


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

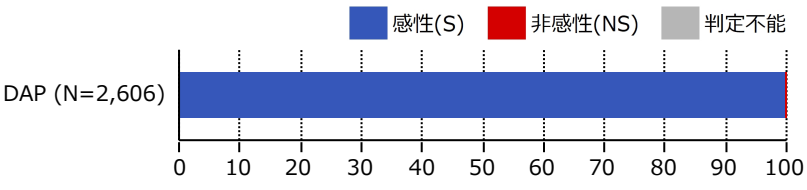
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (ALL) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=4,767) | 1,240 (26.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3,527 (74.0%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=3,190) | 1,821 (57.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,369 (42.9%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=6,112) | 4,576 (74.9%) | 0 (0.0%) | 360 (5.9%) | 0 (0.0%) | 1,176 (19.2%) | 0 (0.0%) |
| CFX (N=511) | 215 (42.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 296 (57.9%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=4,735) | 3,337 (70.5%) | 0 (0.0%) | 99 (2.1%) | 0 (0.0%) | 1,299 (27.4%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=5,887) | 2,974 (50.5%) | 0 (0.0%) | 269 (4.6%) | 0 (0.0%) | 2,644 (44.9%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=5,803) | 4,649 (80.1%) | 0 (0.0%) | 73 (1.3%) | 0 (0.0%) | 1,079 (18.6%) | 2 (0.0%) |
| LVFX (N=5,956) | 2,901 (48.7%) | 0 (0.0%) | 43 (0.7%) | 0 (0.0%) | 3,012 (50.6%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=6,568) | 5,877 (89.5%) | 0 (0.0%) | 135 (2.1%) | 0 (0.0%) | 556 (8.5%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=5,243) | 5,206 (99.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 37 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=6,060) | 6,060 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=4,248) | 4,248 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=3,979) | 3,979 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=2,606) | 2,597 (99.7%) | 9 (0.3%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

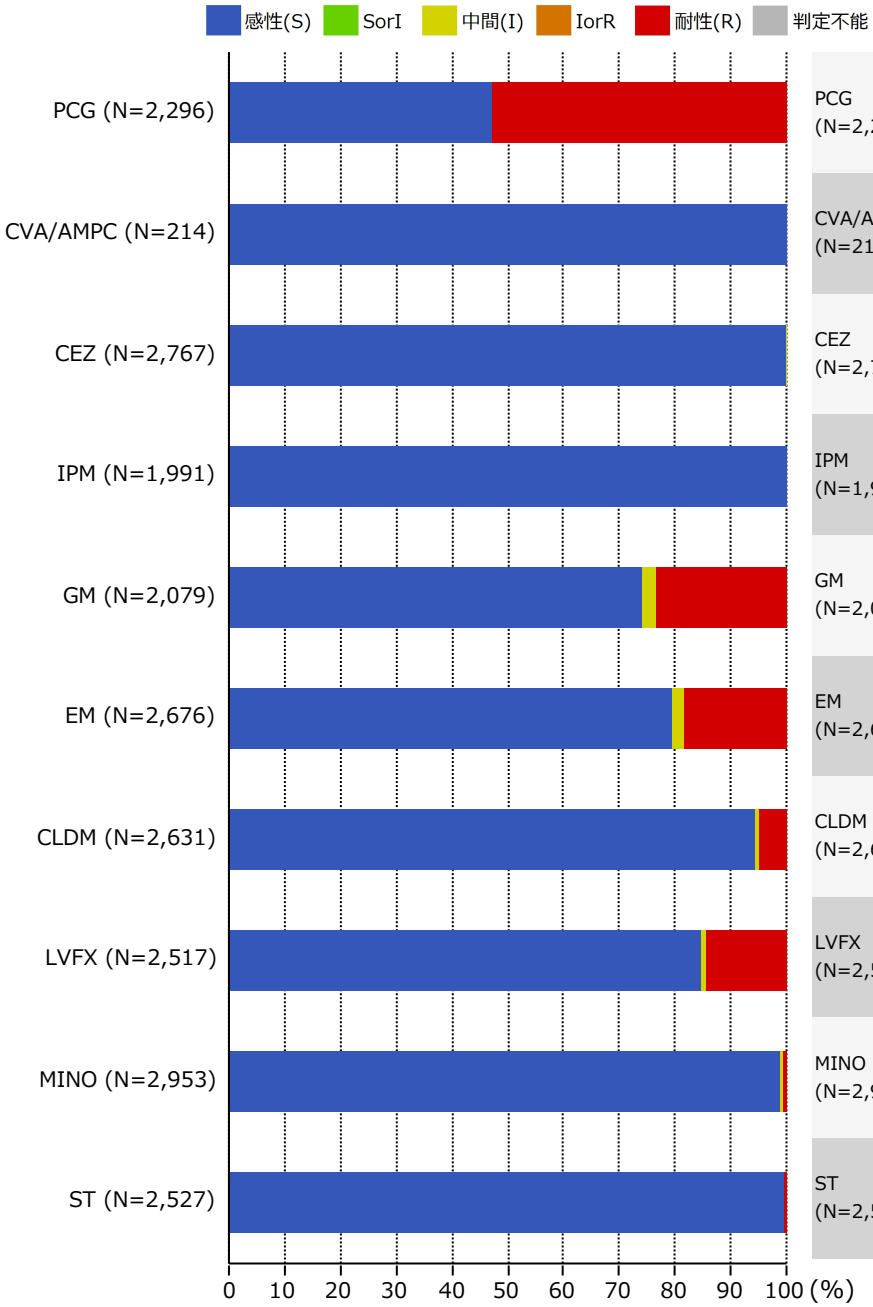


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MSSA) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=2,296) | 1,081 (47.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,215 (52.9%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=214) | 214 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=2,767) | 2,765 (99.9%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,991) | 1,991 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=2,079) | 1,538 (74.0%) | 0 (0.0%) | 54 (2.6%) | 0 (0.0%) | 487 (23.4%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=2,676) | 2,124 (79.4%) | 0 (0.0%) | 56 (2.1%) | 0 (0.0%) | 496 (18.5%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=2,631) | 2,480 (94.3%) | 0 (0.0%) | 19 (0.7%) | 0 (0.0%) | 131 (5.0%) | 1 (0.0%) |
| LVFX (N=2,517) | 2,127 (84.5%) | 0 (0.0%) | 24 (1.0%) | 0 (0.0%) | 366 (14.5%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=2,953) | 2,918 (98.8%) | 0 (0.0%) | 15 (0.5%) | 0 (0.0%) | 20 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=2,527) | 2,514 (99.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 13 (0.5%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

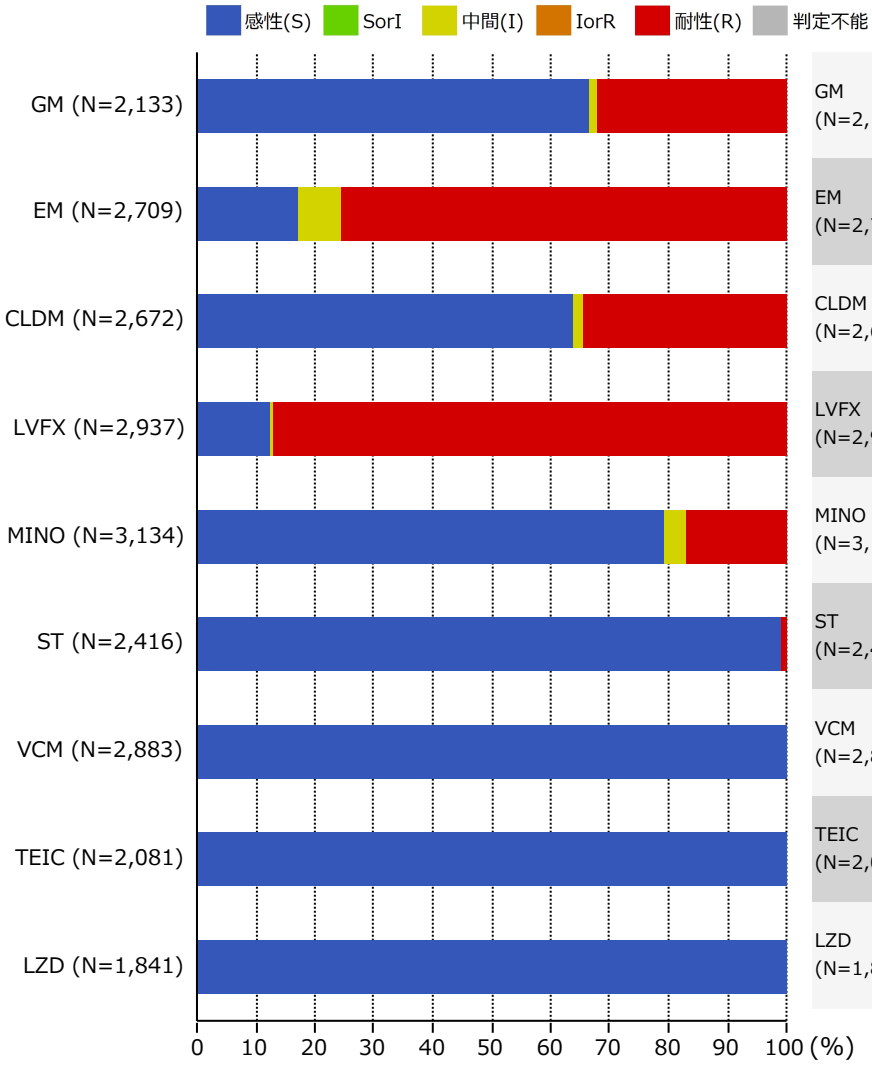


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

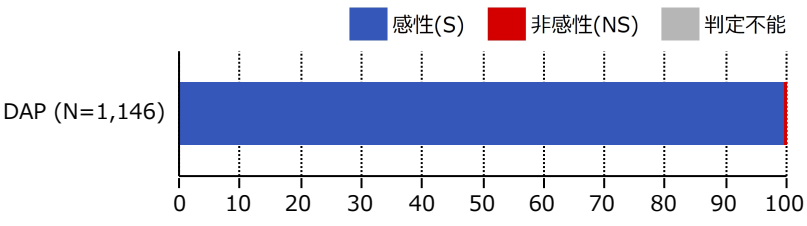
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MRSA) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| GM (N=2,133) | 1,415 (66.3%) | 0 (0.0%) | 33 (1.5%) | 0 (0.0%) | 685 (32.1%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=2,709) | 463 (17.1%) | 0 (0.0%) | 198 (7.3%) | 0 (0.0%) | 2,048 (75.6%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=2,672) | 1,704 (63.8%) | 0 (0.0%) | 46 (1.7%) | 0 (0.0%) | 921 (34.5%) | 1 (0.0%) |
| LVFX (N=2,937) | 367 (12.5%) | 0 (0.0%) | 12 (0.4%) | 0 (0.0%) | 2,558 (87.1%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=3,134) | 2,482 (79.2%) | 0 (0.0%) | 116 (3.7%) | 0 (0.0%) | 536 (17.1%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=2,416) | 2,393 (99.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 23 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=2,883) | 2,883 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=2,081) | 2,081 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=1,841) | 1,841 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=1,146) | 1,140 (99.5%) | 6 (0.5%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

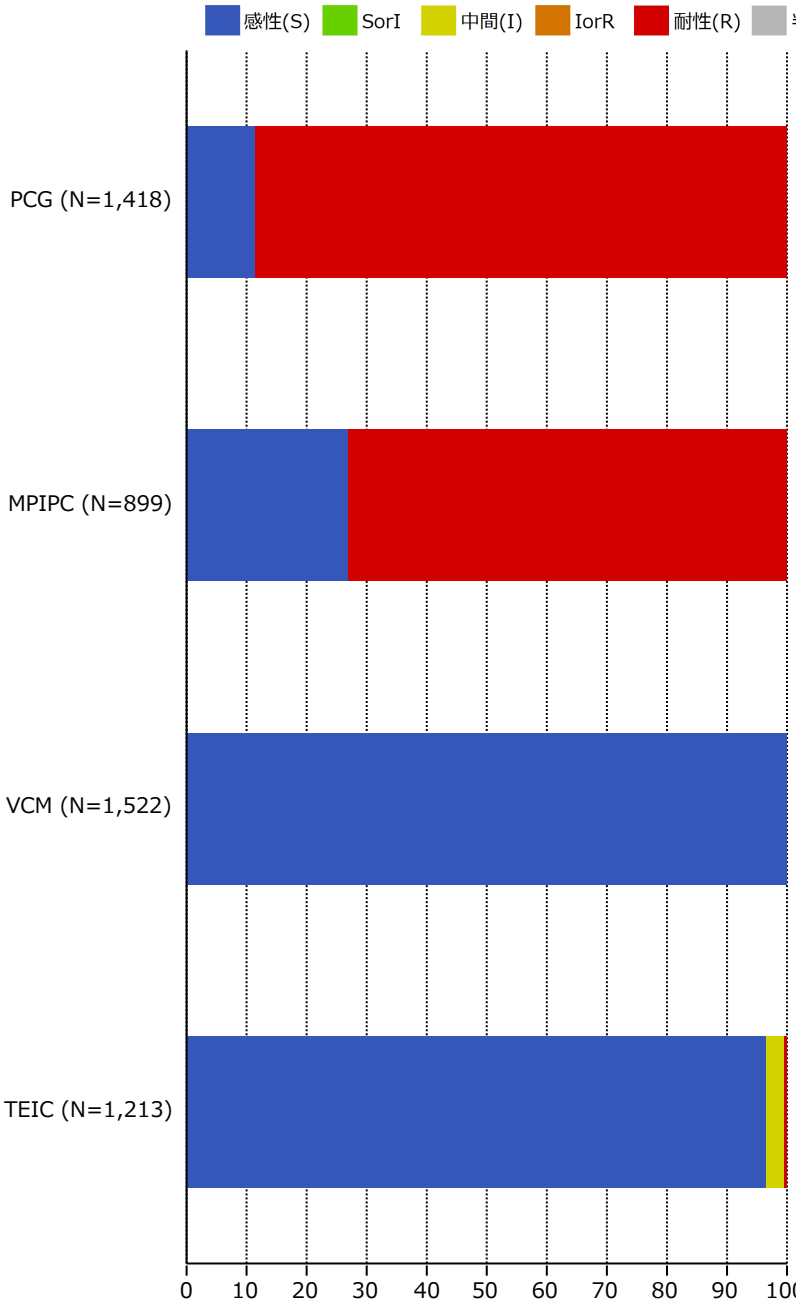


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus epidermidis* †

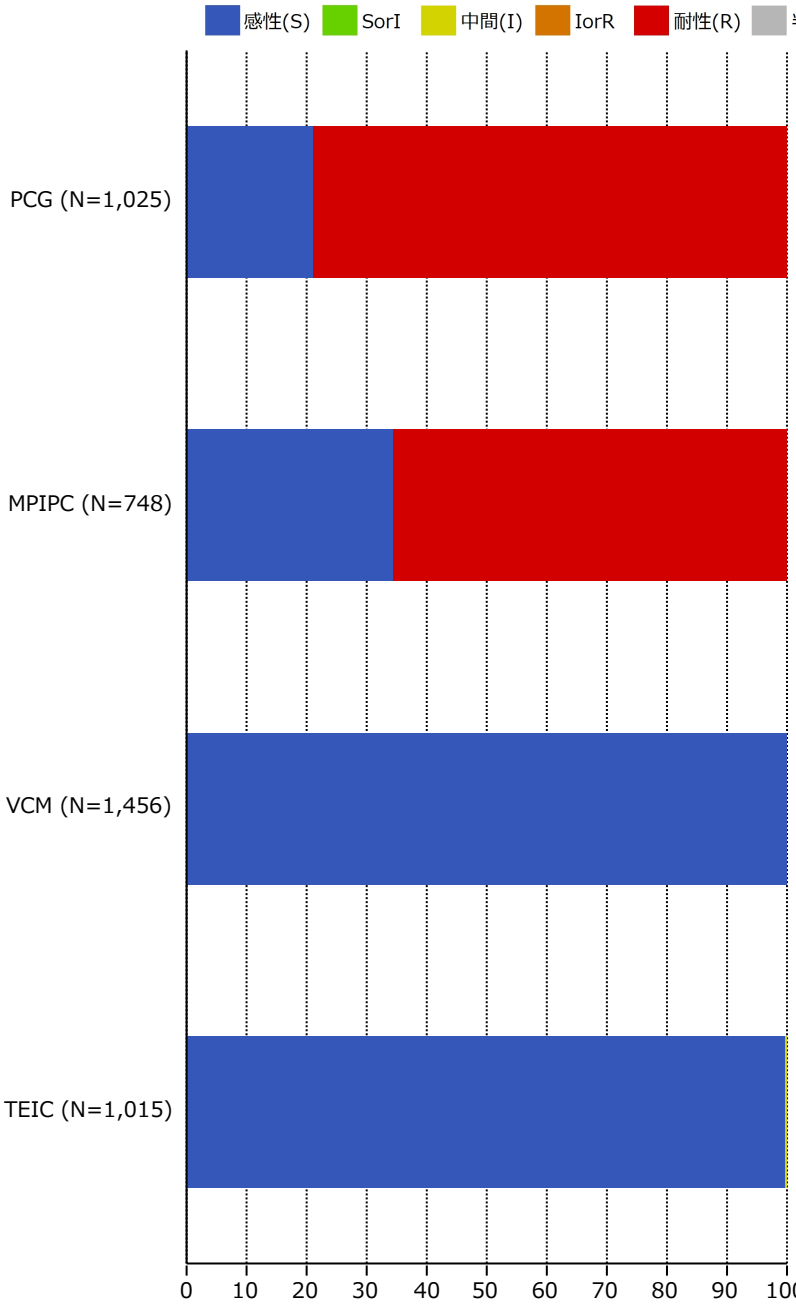



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=1,418) | 161 (11.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,257 (88.6%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=899) | 242 (26.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 657 (73.1%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=1,522) | 1,521 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=1,213) | 1,170 (96.5%) | 0 (0.0%) | 36 (3.0%) | 0 (0.0%) | 7 (0.6%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

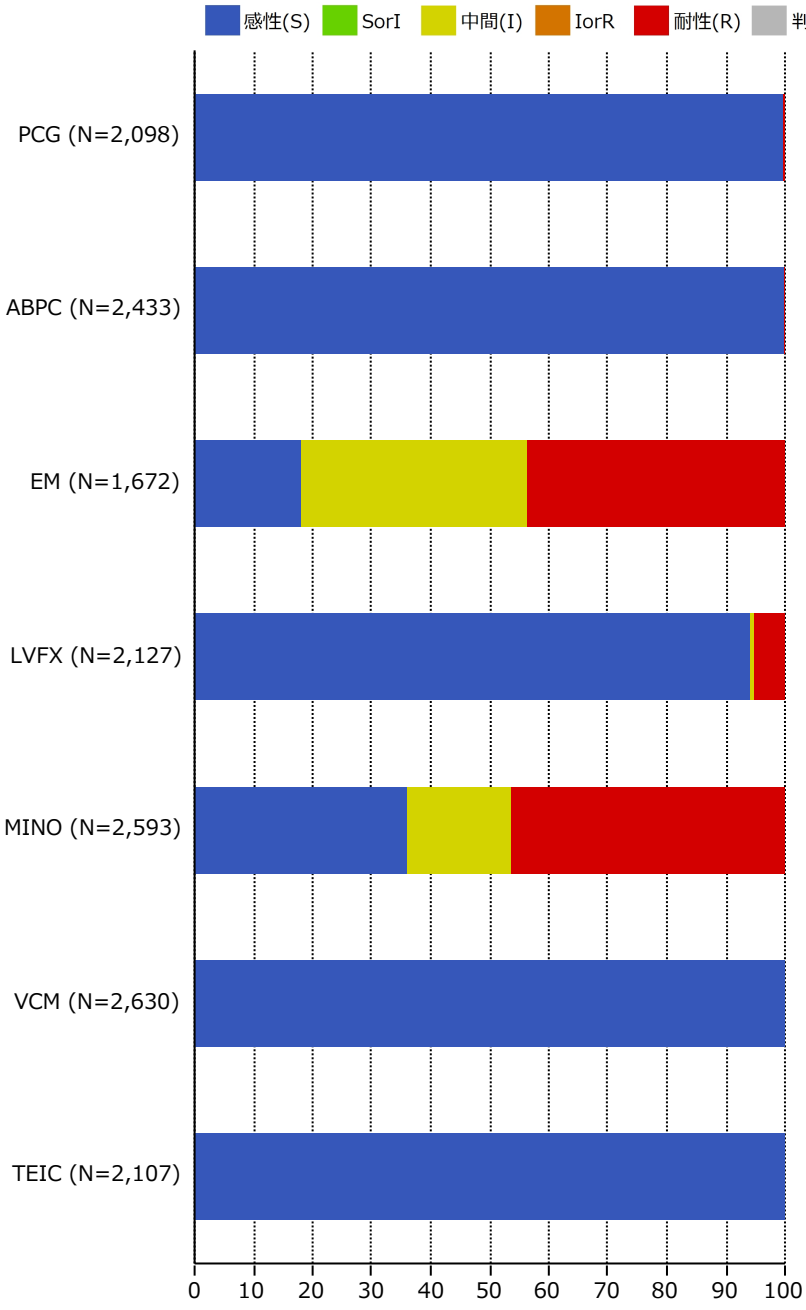



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=1,025) | 217 (21.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 808 (78.8%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=748) | 257 (34.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 491 (65.6%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=1,456) | 1,456 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=1,015) | 1,012 (99.7%) | 0 (0.0%) | 3 (0.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecalis* †

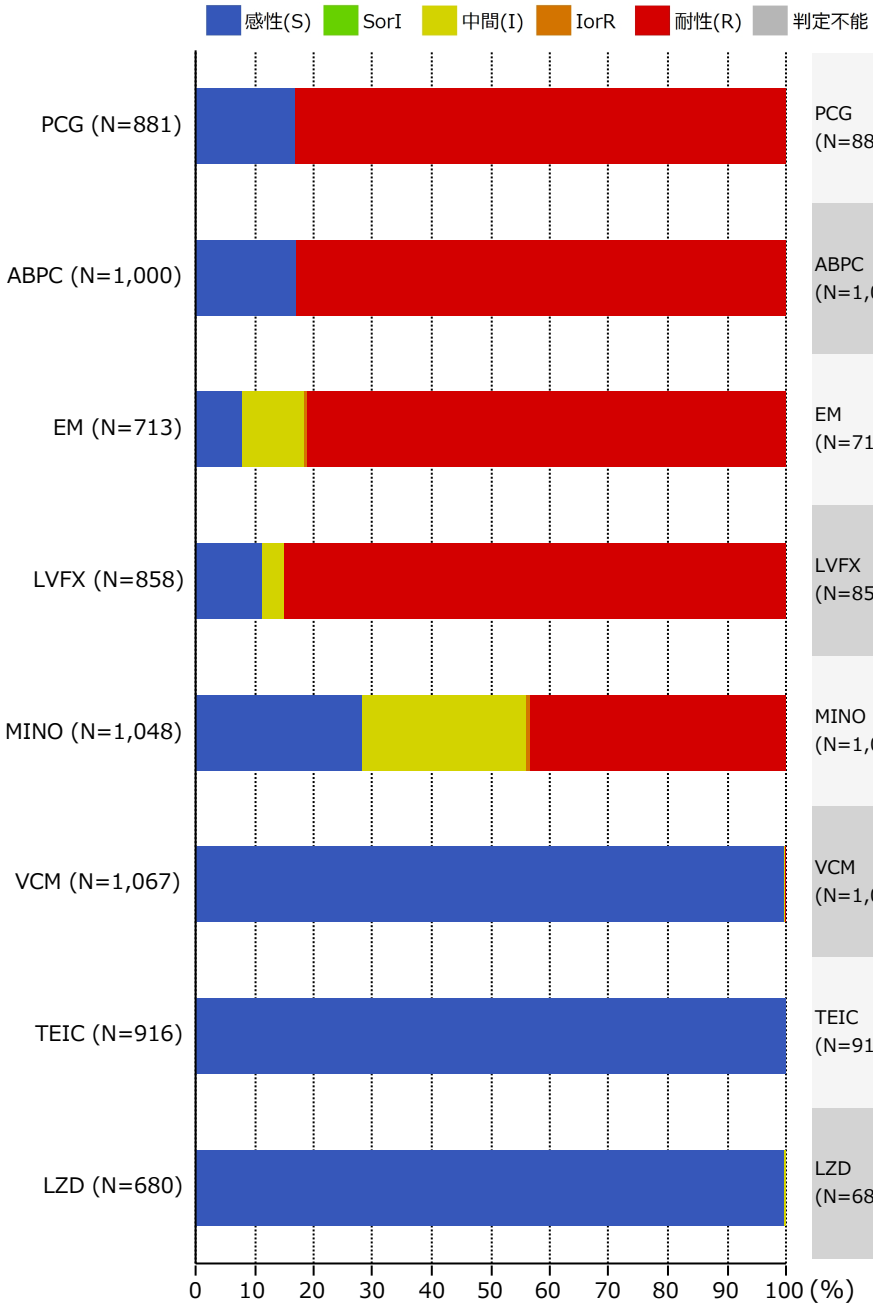



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=2,098) | 2,089 (99.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 9 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=2,433) | 2,428 (99.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 5 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=1,672) | 302 (18.1%) | 0 (0.0%) | 640 (38.3%) | 0 (0.0%) | 730 (43.7%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,127) | 2,002 (94.1%) | 0 (0.0%) | 11 (0.5%) | 0 (0.0%) | 114 (5.4%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=2,593) | 932 (35.9%) | 0 (0.0%) | 457 (17.6%) | 0 (0.0%) | 1,204 (46.4%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=2,630) | 2,629 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=2,107) | 2,105 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecium* †

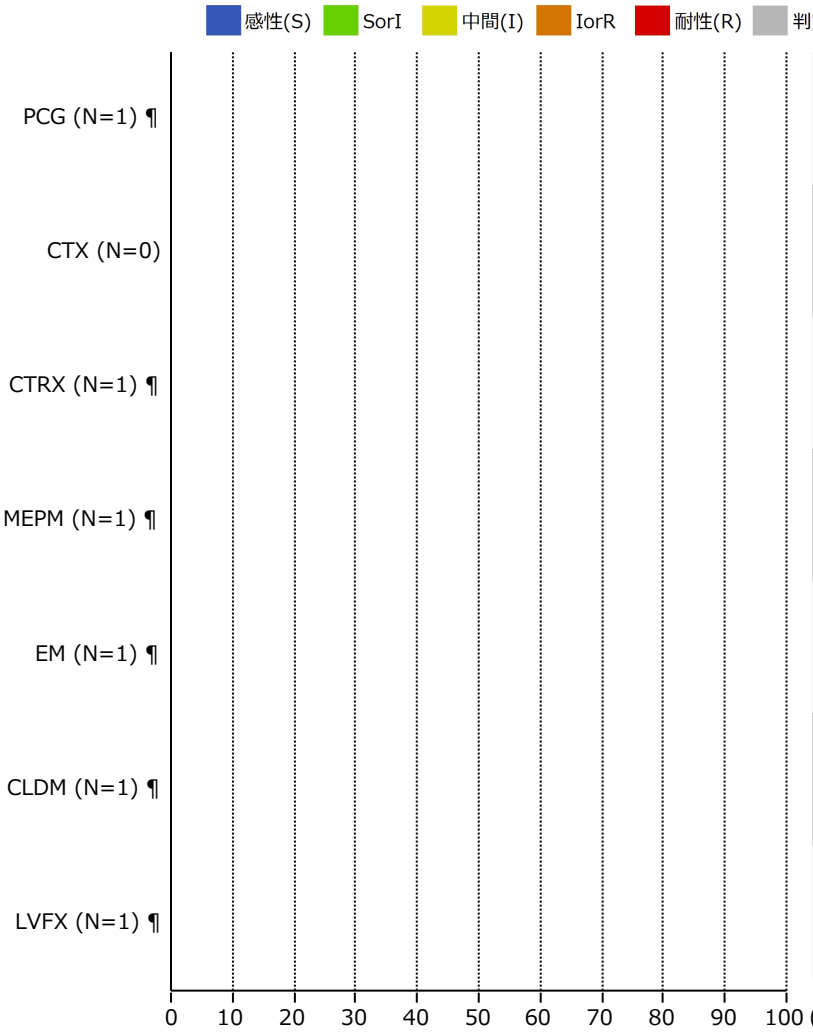



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=881) | 150 (17.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 731 (83.0%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=1,000) | 170 (17.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 829 (82.9%) | 1 (0.1%) |
| EM (N=713) | 56 (7.9%) | 0 (0.0%) | 75 (10.5%) | 4 (0.6%) | 578 (81.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=858) | 97 (11.3%) | 0 (0.0%) | 32 (3.7%) | 0 (0.0%) | 729 (85.0%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=1,048) | 296 (28.2%) | 0 (0.0%) | 292 (27.9%) | 5 (0.5%) | 455 (43.4%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=1,067) | 1,064 (99.7%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=916) | 916 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=680) | 677 (99.6%) | 0 (0.0%) | 2 (0.3%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |

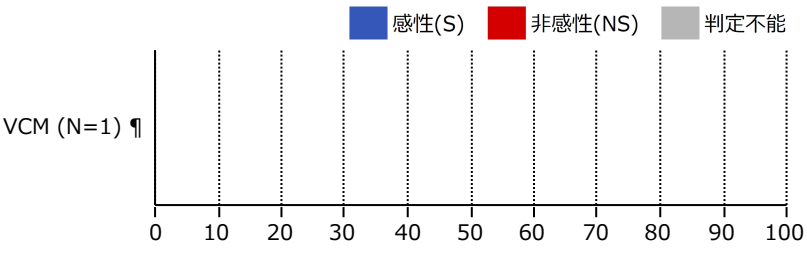
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=1) ¶ | | | | | | |
| CTX (N=0) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1) ¶ | | | | | | |
| MEPM (N=1) ¶ | | | | | | |
| EM (N=1) ¶ | | | | | | |
| CLDM (N=1) ¶ | | | | | | |
| LVFX (N=1) ¶ | | | | | | |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| VCM (N=1) ¶ | | | |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

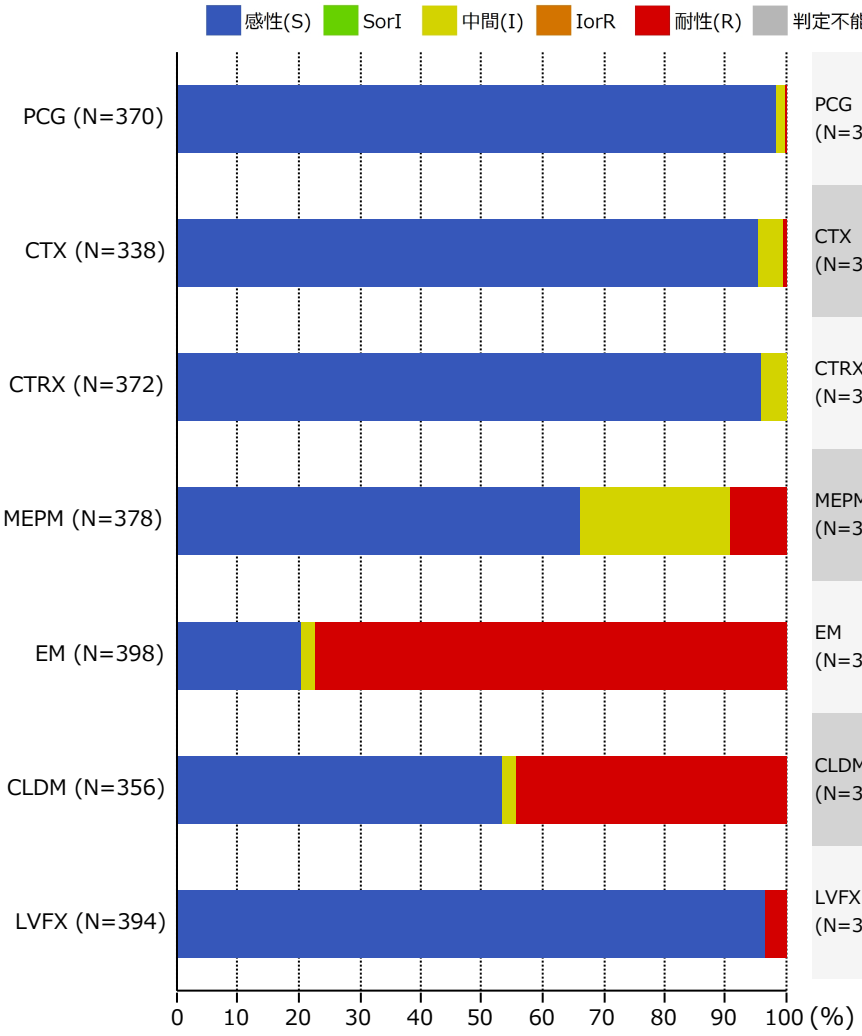


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

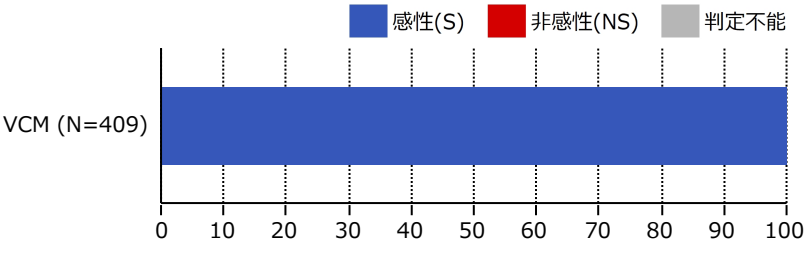
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体以外) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=370) | 363 (98.1%) | 0 (0.0%) | 6 (1.6%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=338) | 322 (95.3%) | 0 (0.0%) | 14 (4.1%) | 0 (0.0%) | 2 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=372) | 356 (95.7%) | 0 (0.0%) | 16 (4.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=378) | 250 (66.1%) | 0 (0.0%) | 93 (24.6%) | 0 (0.0%) | 35 (9.3%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=398) | 81 (20.4%) | 0 (0.0%) | 9 (2.3%) | 0 (0.0%) | 308 (77.4%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=356) | 190 (53.4%) | 0 (0.0%) | 8 (2.2%) | 0 (0.0%) | 158 (44.4%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=394) | 380 (96.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 14 (3.6%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| VCM (N=409) | 409 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

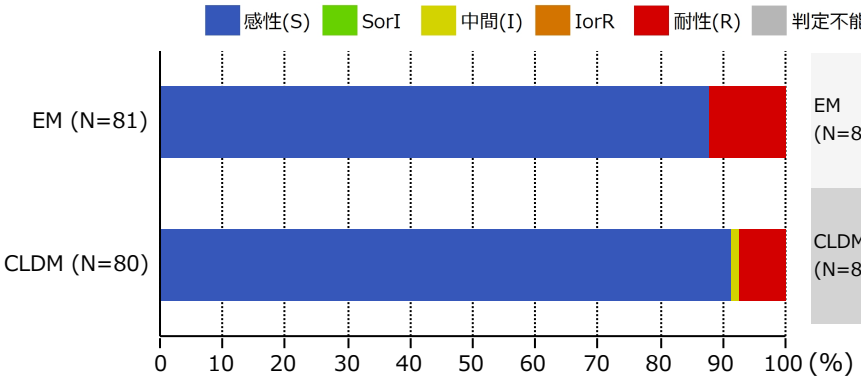


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

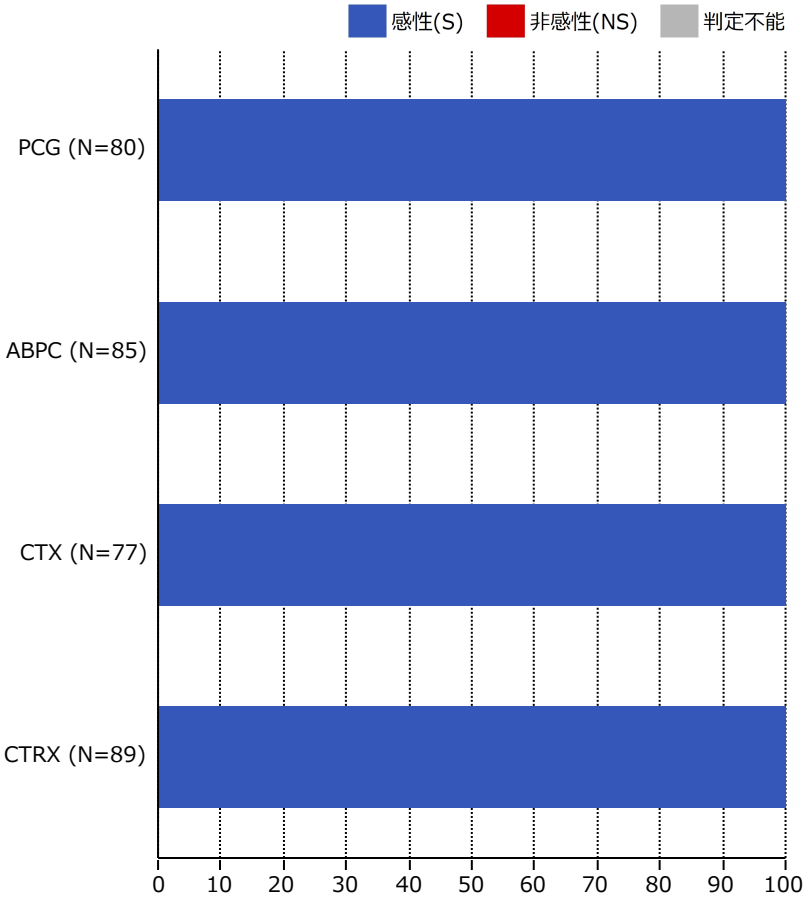
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pyogenes* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=81) | 71 (87.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 10 (12.3%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=80) | 73 (91.3%) | 0 (0.0%) | 1 (1.3%) | 0 (0.0%) | 6 (7.5%) | 0 (0.0%) |

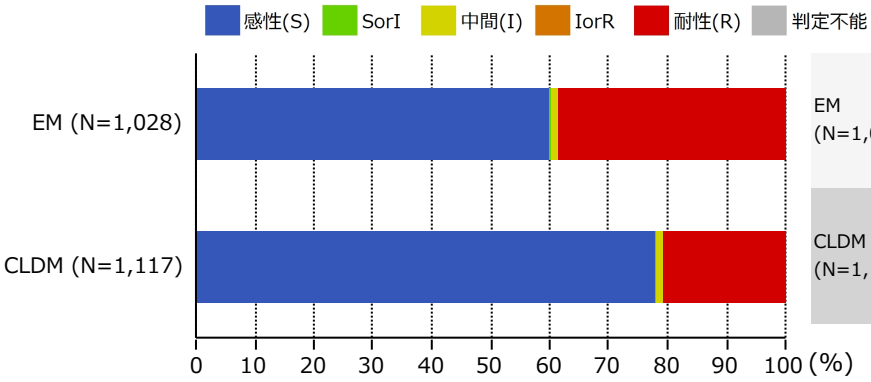



| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=80) | 80 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=85) | 85 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=77) | 77 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=89) | 89 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

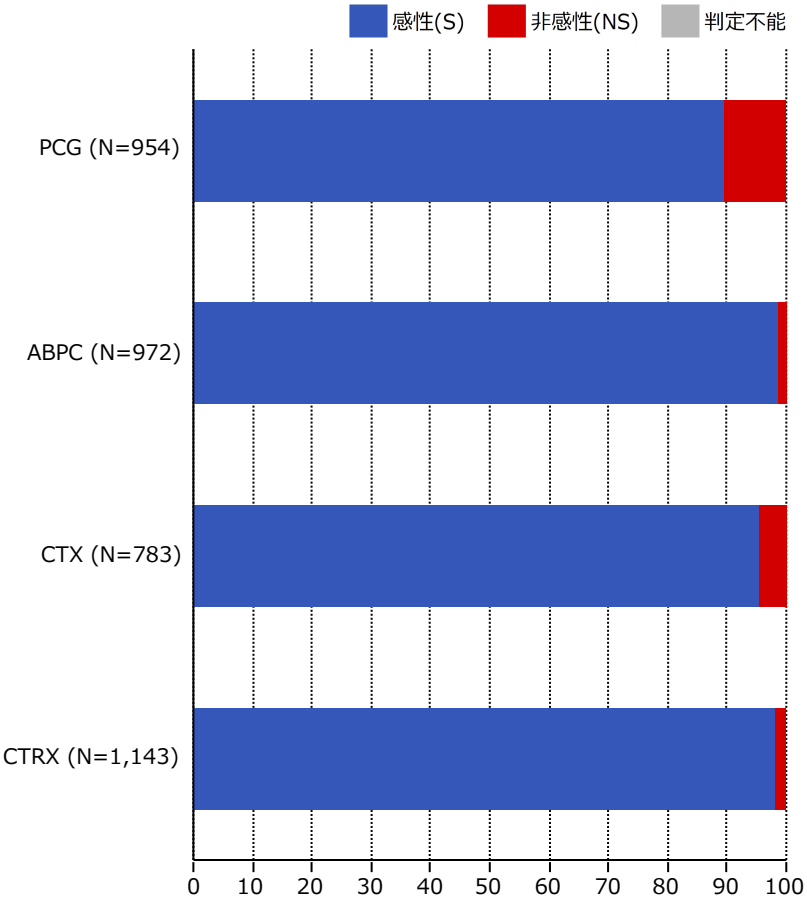
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus agalactiae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=1,028) | 617 (60.0%) | 2 (0.2%) | 11 (1.1%) | 0 (0.0%) | 398 (38.7%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=1,117) | 869 (77.8%) | 2 (0.2%) | 12 (1.1%) | 0 (0.0%) | 234 (20.9%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=954) | 853 (89.4%) | 101 (10.6%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=972) | 958 (98.6%) | 14 (1.4%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=783) | 747 (95.4%) | 36 (4.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,143) | 1,120 (98.0%) | 23 (2.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

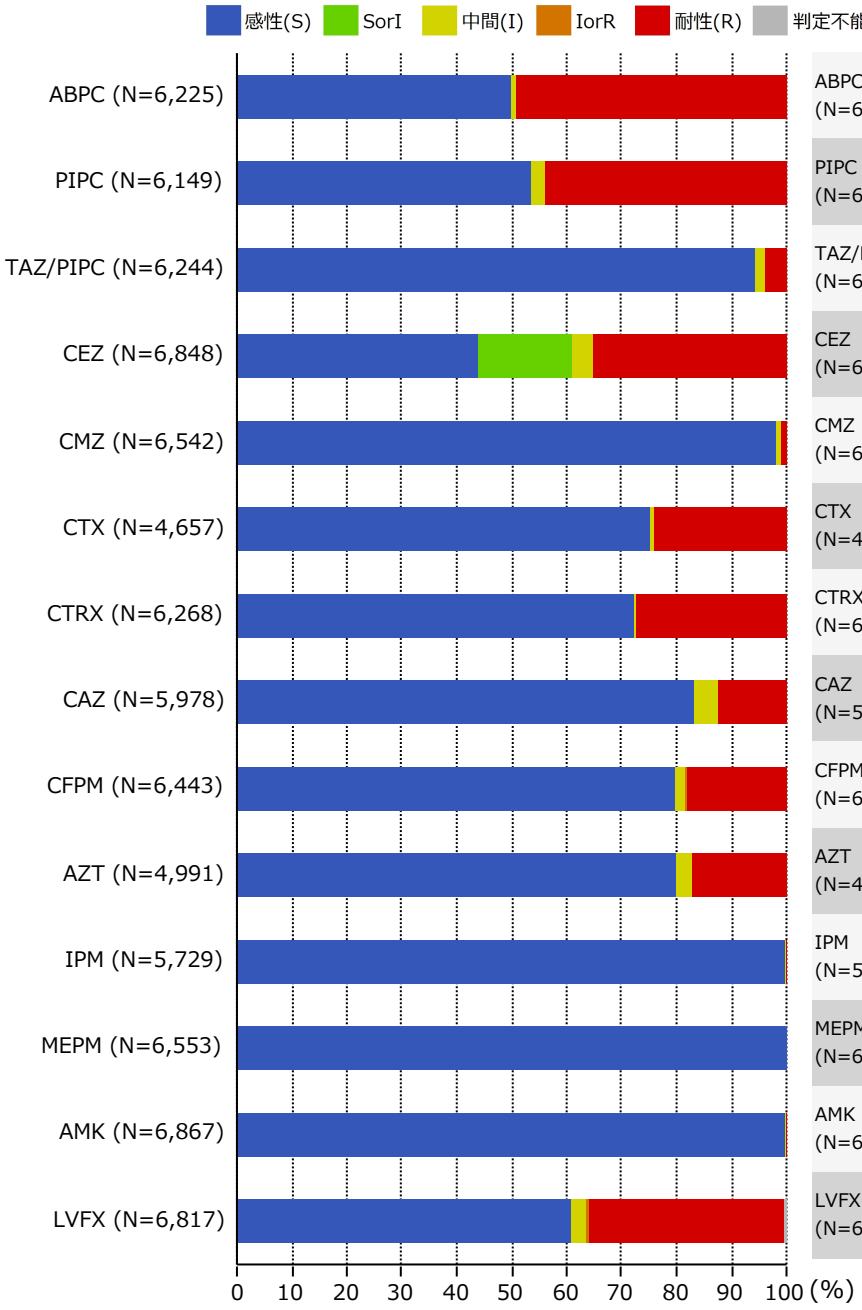


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Escherichia coli* †

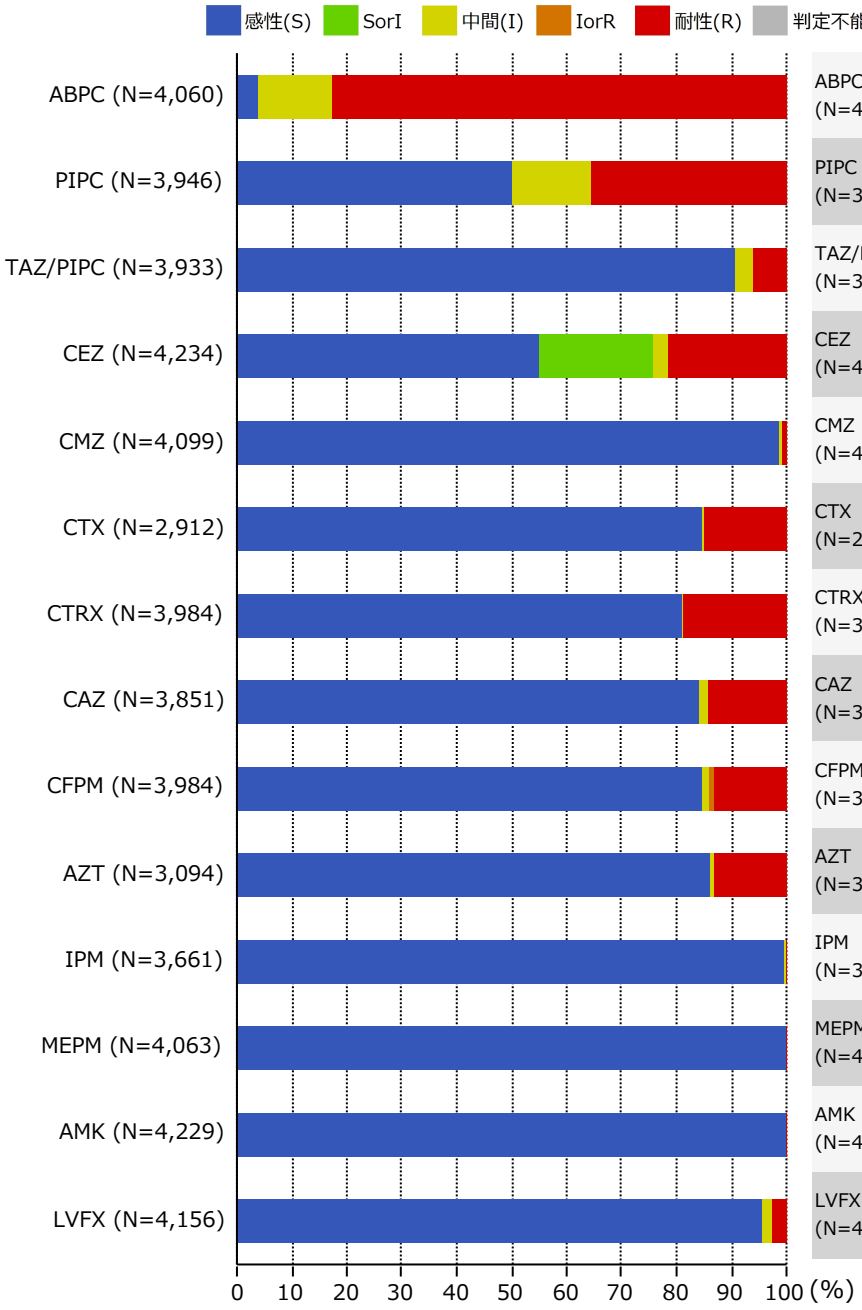



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=6,225) | 3,104 (49.9%) | 0 (0.0%) | 53 (0.9%) | 0 (0.0%) | 3,068 (49.3%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=6,149) | 3,290 (53.5%) | 0 (0.0%) | 153 (2.5%) | 0 (0.0%) | 2,706 (44.0%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=6,244) | 5,879 (94.2%) | 0 (0.0%) | 124 (2.0%) | 0 (0.0%) | 241 (3.9%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=6,848) | 3,010 (44.0%) | 1,166 (17.0%) | 259 (3.8%) | 0 (0.0%) | 2,413 (35.2%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=6,542) | 6,407 (97.9%) | 0 (0.0%) | 61 (0.9%) | 0 (0.0%) | 74 (1.1%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=4,657) | 3,497 (75.1%) | 0 (0.0%) | 33 (0.7%) | 0 (0.0%) | 1,127 (24.2%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=6,268) | 4,529 (72.3%) | 0 (0.0%) | 16 (0.3%) | 0 (0.0%) | 1,722 (27.5%) | 1 (0.0%) |
| CAZ (N=5,978) | 4,961 (83.0%) | 0 (0.0%) | 270 (4.5%) | 0 (0.0%) | 747 (12.5%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=6,443) | 5,125 (79.5%) | 0 (0.0%) | 130 (2.0%) | 13 (0.2%) | 1,174 (18.2%) | 1 (0.0%) |
| AZT (N=4,991) | 3,985 (79.8%) | 0 (0.0%) | 143 (2.9%) | 0 (0.0%) | 863 (17.3%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=5,729) | 5,714 (99.7%) | 0 (0.0%) | 11 (0.2%) | 0 (0.0%) | 4 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=6,553) | 6,550 (100%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=6,867) | 6,851 (99.8%) | 0 (0.0%) | 12 (0.2%) | 0 (0.0%) | 4 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=6,817) | 4,154 (60.9%) | 0 (0.0%) | 175 (2.6%) | 26 (0.4%) | 2,420 (35.5%) | 42 (0.6%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella pneumoniae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=4,060) | 159 (3.9%) | 0 (0.0%) | 545 (13.4%) | 0 (0.0%) | 3,356 (82.7%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=3,946) | 1,979 (50.2%) | 0 (0.0%) | 564 (14.3%) | 0 (0.0%) | 1,403 (35.6%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=3,933) | 3,559 (90.5%) | 0 (0.0%) | 129 (3.3%) | 0 (0.0%) | 245 (6.2%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=4,234) | 2,333 (55.1%) | 871 (20.6%) | 112 (2.6%) | 0 (0.0%) | 918 (21.7%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=4,099) | 4,036 (98.5%) | 0 (0.0%) | 25 (0.6%) | 0 (0.0%) | 38 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=2,912) | 2,464 (84.6%) | 0 (0.0%) | 5 (0.2%) | 0 (0.0%) | 443 (15.2%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=3,984) | 3,219 (80.8%) | 1 (0.0%) | 10 (0.3%) | 0 (0.0%) | 753 (18.9%) | 1 (0.0%) |
| CAZ (N=3,851) | 3,236 (84.0%) | 0 (0.0%) | 64 (1.7%) | 0 (0.0%) | 551 (14.3%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=3,984) | 3,372 (84.6%) | 0 (0.0%) | 48 (1.2%) | 38 (1.0%) | 526 (13.2%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=3,094) | 2,663 (86.1%) | 0 (0.0%) | 21 (0.7%) | 0 (0.0%) | 410 (13.3%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=3,661) | 3,644 (99.5%) | 0 (0.0%) | 13 (0.4%) | 0 (0.0%) | 4 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=4,063) | 4,054 (99.8%) | 0 (0.0%) | 3 (0.1%) | 0 (0.0%) | 6 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=4,229) | 4,225 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=4,156) | 3,969 (95.5%) | 0 (0.0%) | 74 (1.8%) | 1 (0.0%) | 111 (2.7%) | 1 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

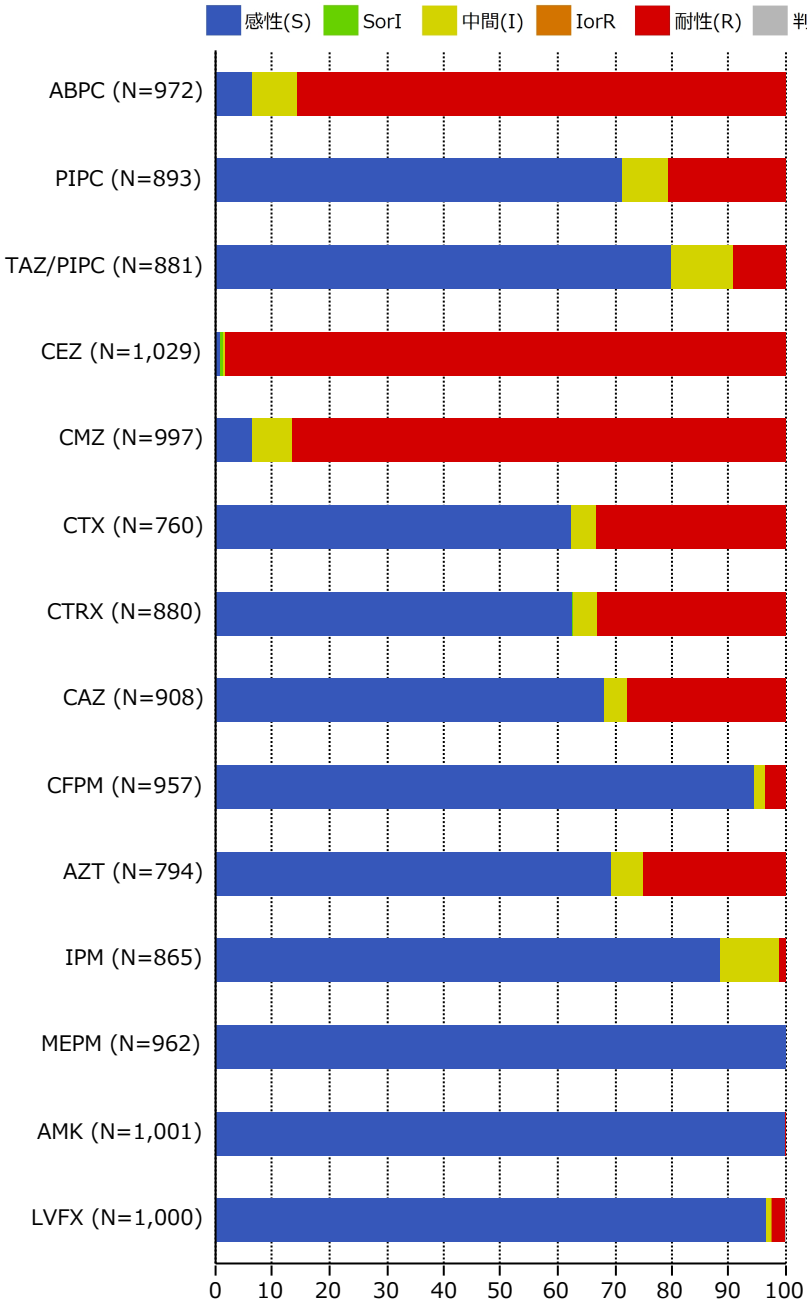


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=972) | 62 (6.4%) | 0 (0.0%) | 78 (8.0%) | 0 (0.0%) | 832 (85.6%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=893) | 636 (71.2%) | 0 (0.0%) | 72 (8.1%) | 0 (0.0%) | 185 (20.7%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=881) | 703 (79.8%) | 0 (0.0%) | 96 (10.9%) | 0 (0.0%) | 82 (9.3%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,029) | 9 (0.9%) | 4 (0.4%) | 5 (0.5%) | 0 (0.0%) | 1,011 (98.3%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=997) | 64 (6.4%) | 0 (0.0%) | 71 (7.1%) | 0 (0.0%) | 862 (86.5%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=760) | 474 (62.4%) | 0 (0.0%) | 33 (4.3%) | 0 (0.0%) | 253 (33.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=880) | 551 (62.6%) | 1 (0.1%) | 37 (4.2%) | 0 (0.0%) | 291 (33.1%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=908) | 618 (68.1%) | 0 (0.0%) | 36 (4.0%) | 0 (0.0%) | 254 (28.0%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=957) | 904 (94.5%) | 0 (0.0%) | 18 (1.9%) | 0 (0.0%) | 35 (3.7%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=794) | 550 (69.3%) | 0 (0.0%) | 44 (5.5%) | 0 (0.0%) | 200 (25.2%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=865) | 766 (88.6%) | 0 (0.0%) | 88 (10.2%) | 0 (0.0%) | 11 (1.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=962) | 962 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,001) | 999 (99.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,000) | 964 (96.4%) | 0 (0.0%) | 10 (1.0%) | 1 (0.1%) | 23 (2.3%) | 2 (0.2%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

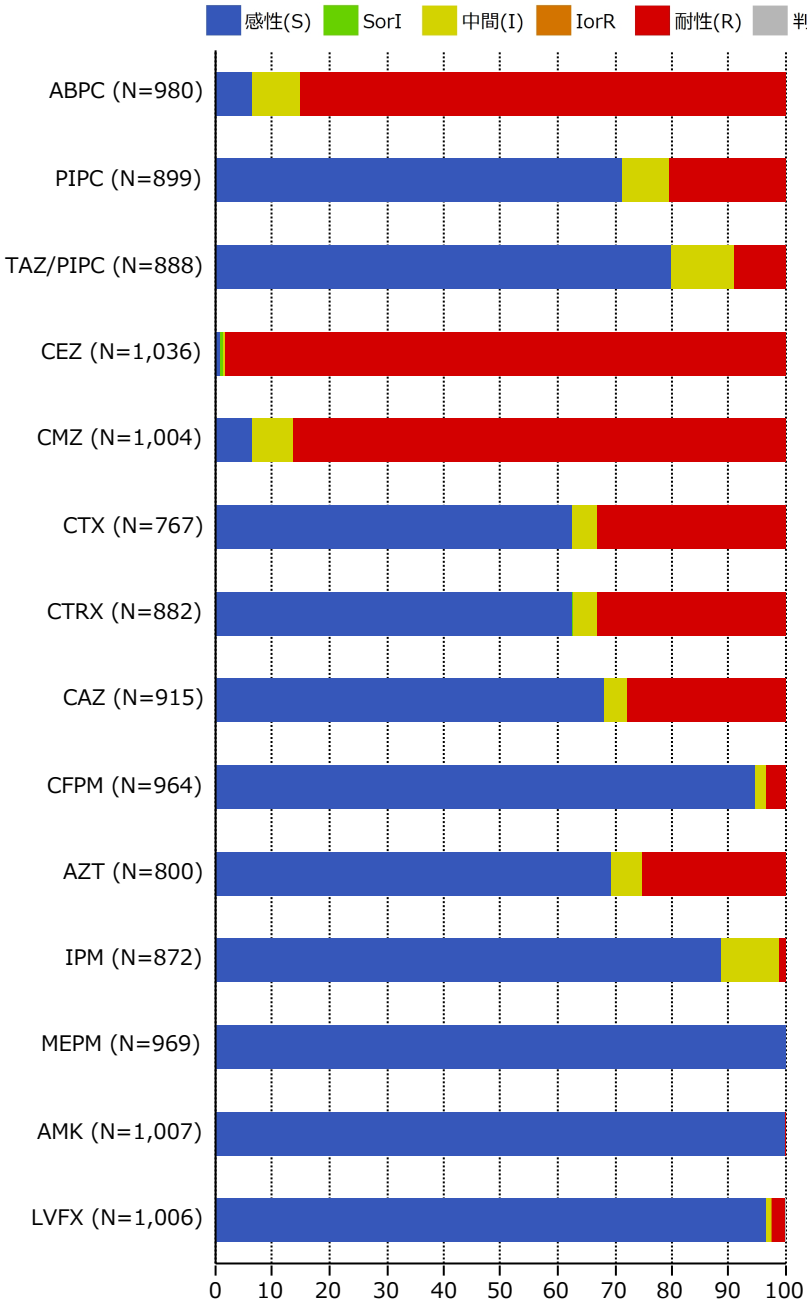


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* complex †

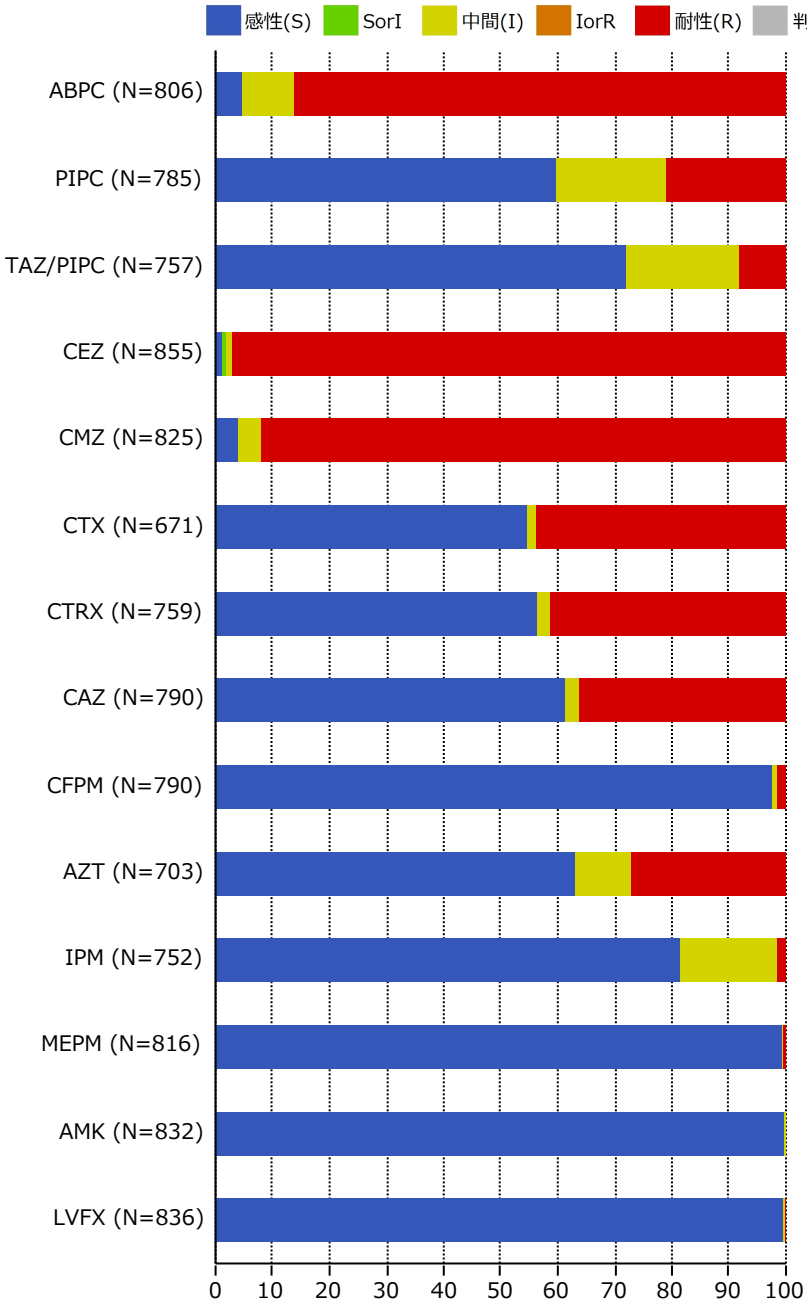



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=980) | 64 (6.5%) | 0 (0.0%) | 81 (8.3%) | 0 (0.0%) | 835 (85.2%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=899) | 641 (71.3%) | 0 (0.0%) | 73 (8.1%) | 0 (0.0%) | 185 (20.6%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=888) | 708 (79.7%) | 0 (0.0%) | 98 (11.0%) | 0 (0.0%) | 82 (9.2%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,036) | 9 (0.9%) | 4 (0.4%) | 5 (0.5%) | 0 (0.0%) | 1,018 (98.3%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=1,004) | 65 (6.5%) | 0 (0.0%) | 71 (7.1%) | 0 (0.0%) | 868 (86.5%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=767) | 479 (62.5%) | 0 (0.0%) | 33 (4.3%) | 0 (0.0%) | 255 (33.2%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=882) | 552 (62.6%) | 1 (0.1%) | 37 (4.2%) | 0 (0.0%) | 292 (33.1%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=915) | 623 (68.1%) | 0 (0.0%) | 36 (3.9%) | 0 (0.0%) | 256 (28.0%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=964) | 911 (94.5%) | 0 (0.0%) | 18 (1.9%) | 0 (0.0%) | 35 (3.6%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=800) | 554 (69.3%) | 0 (0.0%) | 44 (5.5%) | 0 (0.0%) | 202 (25.3%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=872) | 773 (88.6%) | 0 (0.0%) | 88 (10.1%) | 0 (0.0%) | 11 (1.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=969) | 969 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,007) | 1,005 (99.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,006) | 970 (96.4%) | 0 (0.0%) | 10 (1.0%) | 1 (0.1%) | 23 (2.3%) | 2 (0.2%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella aerogenes* †

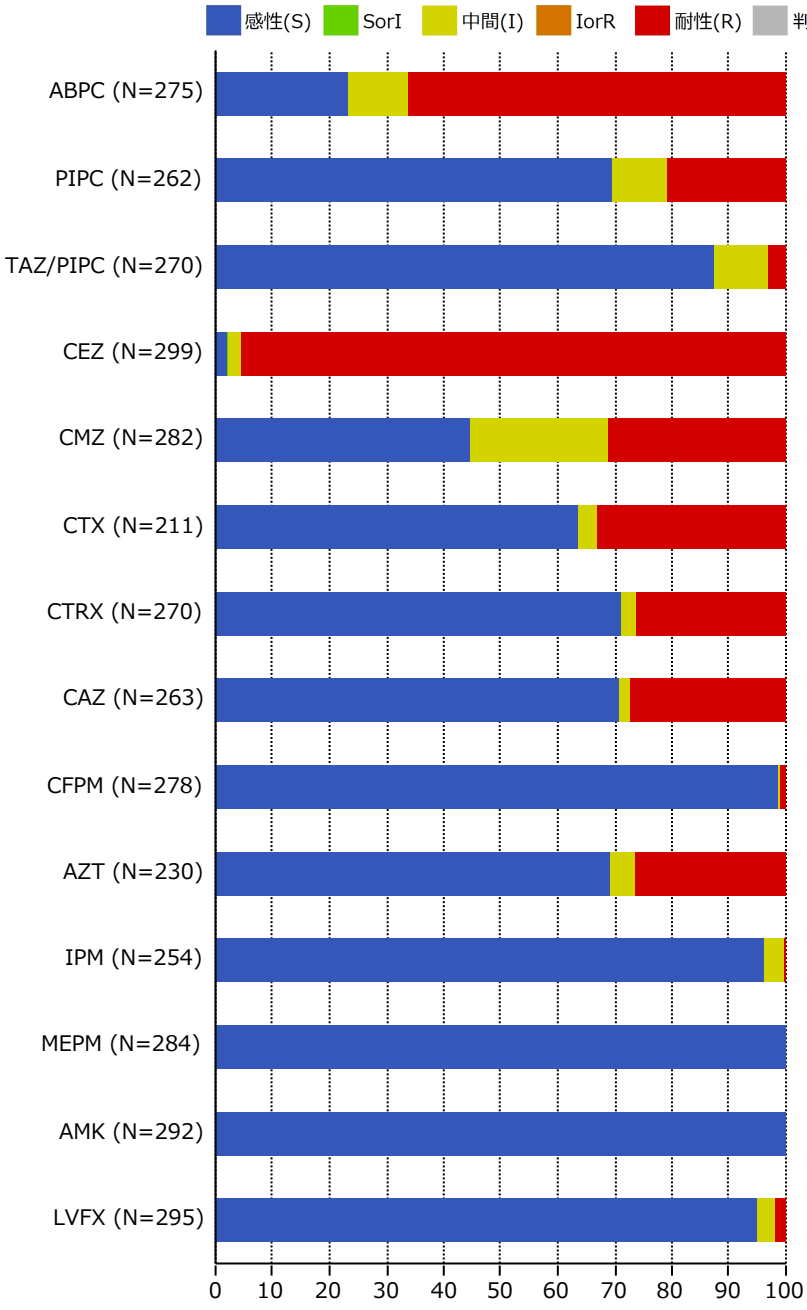



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=806) | 38 (4.7%) | 0 (0.0%) | 74 (9.2%) | 0 (0.0%) | 694 (86.1%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=785) | 469 (59.7%) | 0 (0.0%) | 151 (19.2%) | 0 (0.0%) | 165 (21.0%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=757) | 544 (71.9%) | 0 (0.0%) | 150 (19.8%) | 0 (0.0%) | 63 (8.3%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=855) | 10 (1.2%) | 5 (0.6%) | 10 (1.2%) | 0 (0.0%) | 830 (97.1%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=825) | 33 (4.0%) | 0 (0.0%) | 33 (4.0%) | 0 (0.0%) | 759 (92.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=671) | 367 (54.7%) | 0 (0.0%) | 10 (1.5%) | 0 (0.0%) | 294 (43.8%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=759) | 428 (56.4%) | 0 (0.0%) | 17 (2.2%) | 0 (0.0%) | 314 (41.4%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=790) | 485 (61.4%) | 0 (0.0%) | 18 (2.3%) | 0 (0.0%) | 287 (36.3%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=790) | 771 (97.6%) | 0 (0.0%) | 6 (0.8%) | 0 (0.0%) | 13 (1.6%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=703) | 443 (63.0%) | 0 (0.0%) | 68 (9.7%) | 0 (0.0%) | 192 (27.3%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=752) | 612 (81.4%) | 0 (0.0%) | 127 (16.9%) | 0 (0.0%) | 13 (1.7%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=816) | 809 (99.1%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) | 5 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=832) | 829 (99.6%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=836) | 831 (99.4%) | 0 (0.0%) | 3 (0.4%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter freundii* †

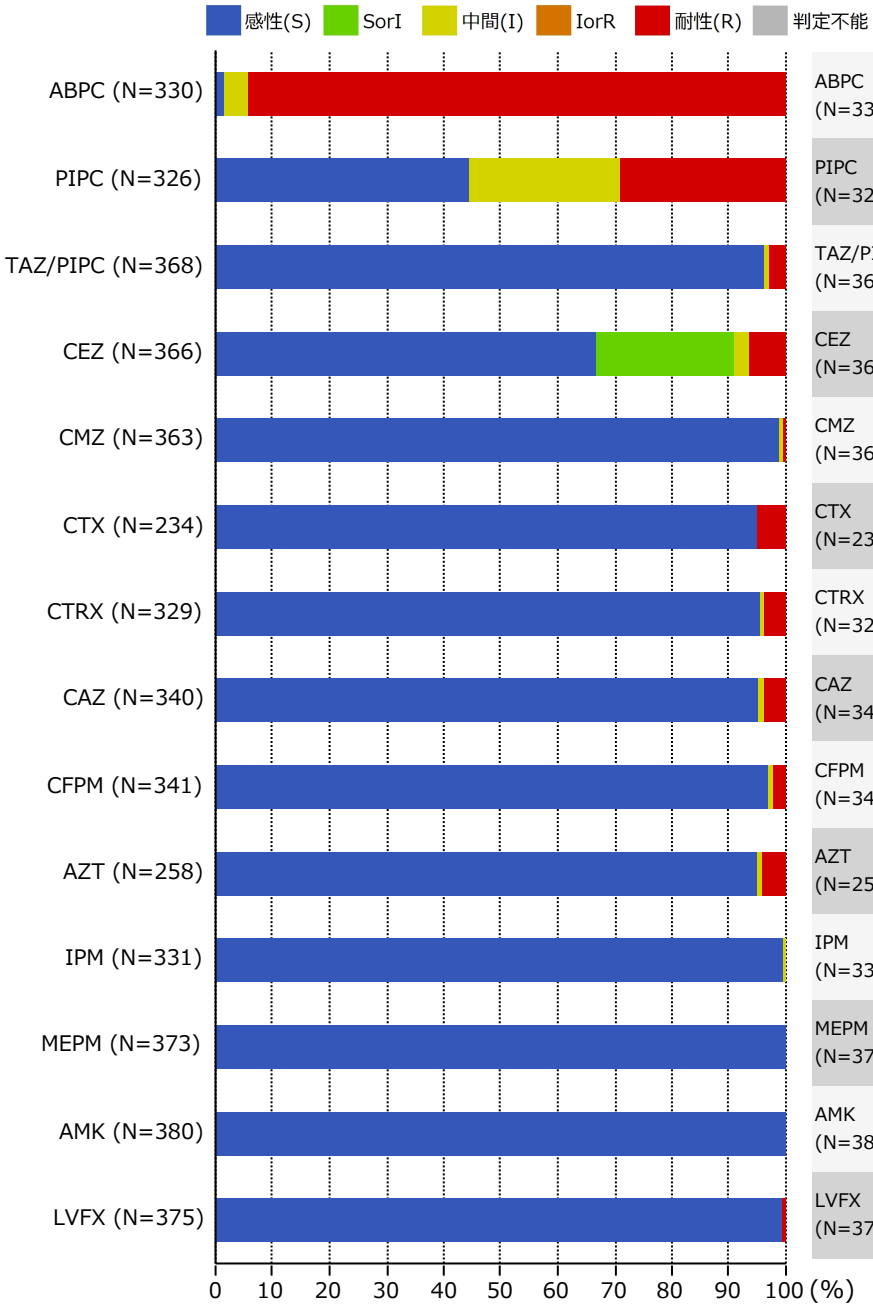



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=275) | 64 (23.3%) | 0 (0.0%) | 29 (10.5%) | 0 (0.0%) | 182 (66.2%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=262) | 182 (69.5%) | 0 (0.0%) | 25 (9.5%) | 0 (0.0%) | 55 (21.0%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=270) | 236 (87.4%) | 0 (0.0%) | 25 (9.3%) | 0 (0.0%) | 9 (3.3%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=299) | 6 (2.0%) | 1 (0.3%) | 7 (2.3%) | 0 (0.0%) | 285 (95.3%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=282) | 126 (44.7%) | 0 (0.0%) | 68 (24.1%) | 0 (0.0%) | 88 (31.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=211) | 134 (63.5%) | 0 (0.0%) | 7 (3.3%) | 0 (0.0%) | 70 (33.2%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=270) | 192 (71.1%) | 0 (0.0%) | 7 (2.6%) | 0 (0.0%) | 71 (26.3%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=263) | 186 (70.7%) | 0 (0.0%) | 5 (1.9%) | 0 (0.0%) | 72 (27.4%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=278) | 274 (98.6%) | 0 (0.0%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) | 3 (1.1%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=230) | 159 (69.1%) | 0 (0.0%) | 10 (4.3%) | 0 (0.0%) | 61 (26.5%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=254) | 244 (96.1%) | 0 (0.0%) | 9 (3.5%) | 0 (0.0%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=284) | 284 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=292) | 292 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=295) | 280 (94.9%) | 0 (0.0%) | 9 (3.1%) | 0 (0.0%) | 6 (2.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter koseri* †

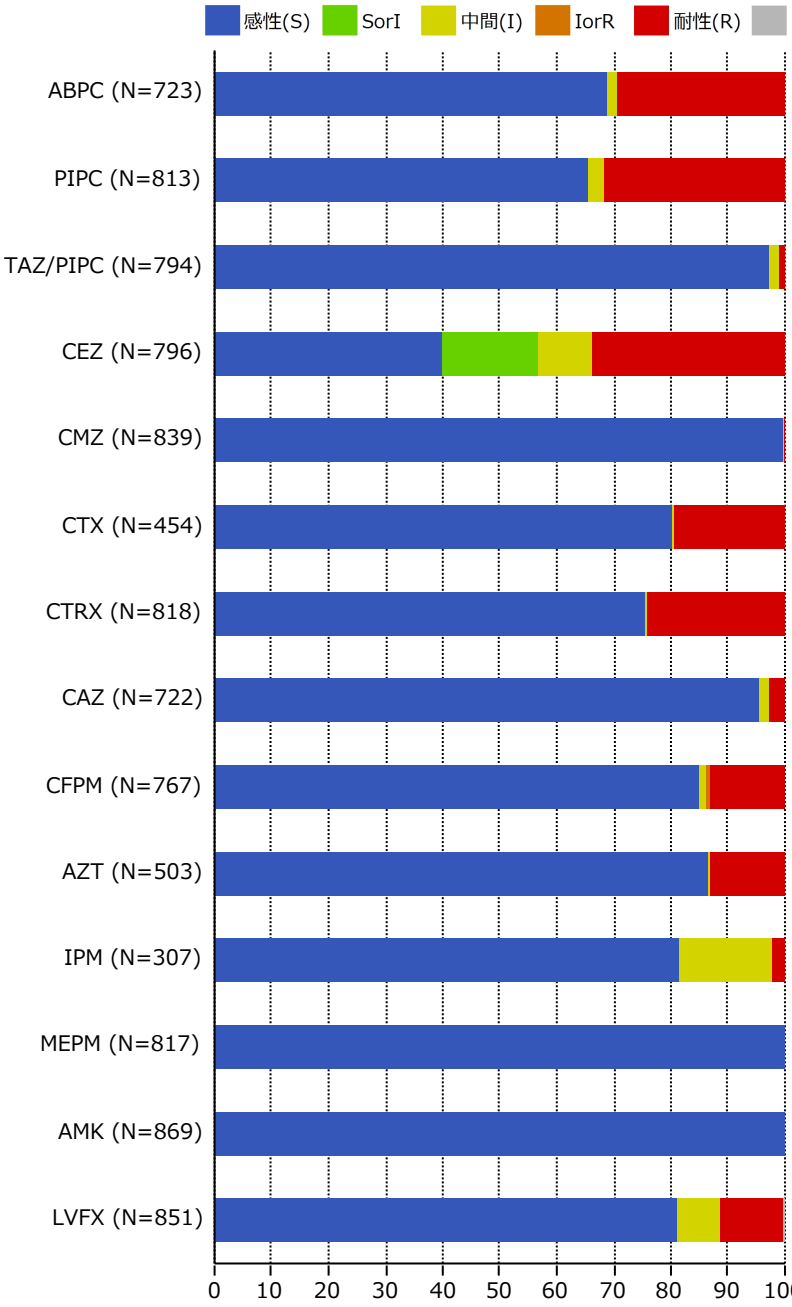



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=330) | 5 (1.5%) | 0 (0.0%) | 14 (4.2%) | 0 (0.0%) | 311 (94.2%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=326) | 145 (44.5%) | 0 (0.0%) | 86 (26.4%) | 0 (0.0%) | 95 (29.1%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=368) | 354 (96.2%) | 0 (0.0%) | 3 (0.8%) | 0 (0.0%) | 11 (3.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=366) | 244 (66.7%) | 89 (24.3%) | 9 (2.5%) | 0 (0.0%) | 24 (6.6%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=363) | 359 (98.9%) | 0 (0.0%) | 2 (0.6%) | 0 (0.0%) | 2 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=234) | 222 (94.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 12 (5.1%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=329) | 314 (95.4%) | 0 (0.0%) | 2 (0.6%) | 0 (0.0%) | 13 (4.0%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=340) | 323 (95.0%) | 0 (0.0%) | 4 (1.2%) | 0 (0.0%) | 13 (3.8%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=341) | 330 (96.8%) | 0 (0.0%) | 3 (0.9%) | 0 (0.0%) | 8 (2.3%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=258) | 245 (95.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.8%) | 0 (0.0%) | 11 (4.3%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=331) | 329 (99.4%) | 0 (0.0%) | 2 (0.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=373) | 373 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=380) | 380 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=375) | 372 (99.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.8%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus mirabilis* †

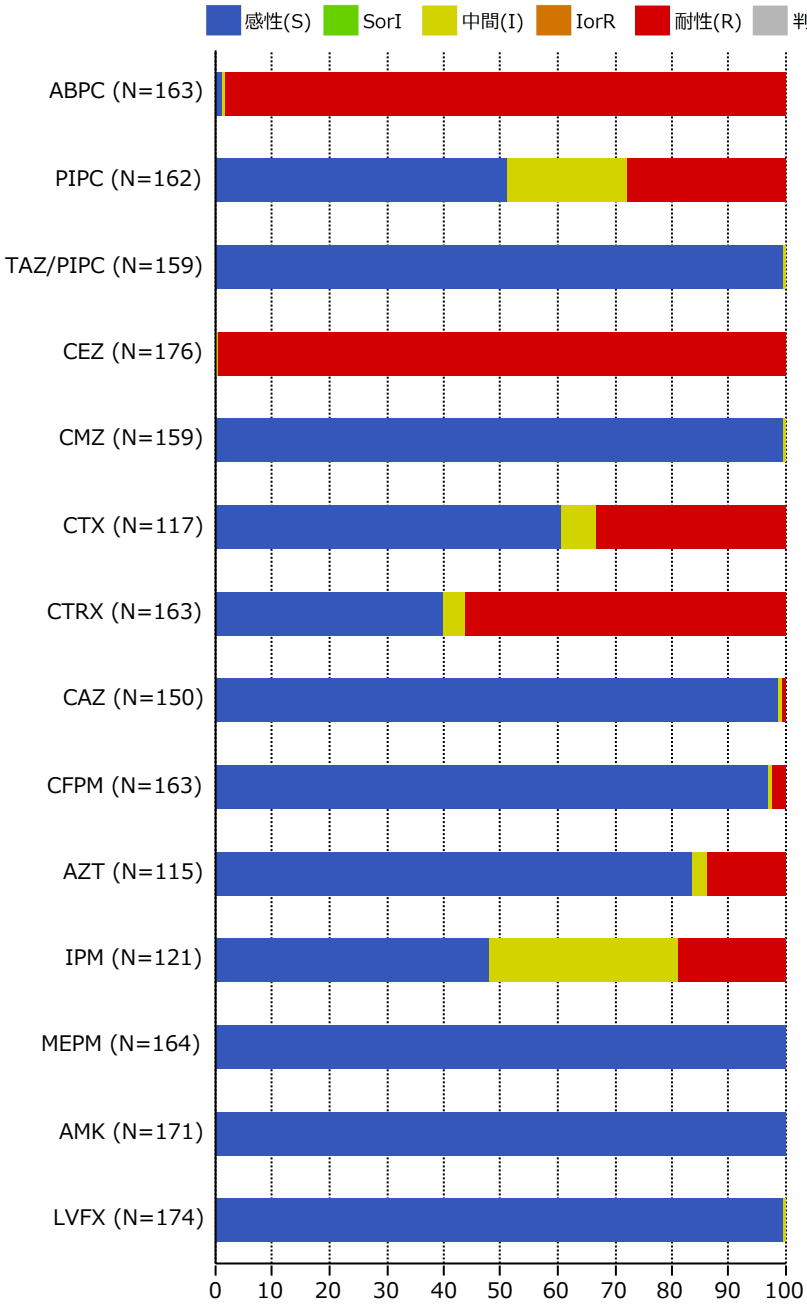



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=723) | 498 (68.9%) | 0 (0.0%) | 12 (1.7%) | 0 (0.0%) | 213 (29.5%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=813) | 533 (65.6%) | 0 (0.0%) | 22 (2.7%) | 0 (0.0%) | 258 (31.7%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=794) | 771 (97.1%) | 0 (0.0%) | 15 (1.9%) | 0 (0.0%) | 8 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=796) | 318 (39.9%) | 134 (16.8%) | 74 (9.3%) | 0 (0.0%) | 270 (33.9%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=839) | 836 (99.6%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=454) | 364 (80.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 89 (19.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=818) | 617 (75.4%) | 0 (0.0%) | 3 (0.4%) | 0 (0.0%) | 197 (24.1%) | 1 (0.1%) |
| CAZ (N=722) | 689 (95.4%) | 0 (0.0%) | 13 (1.8%) | 0 (0.0%) | 20 (2.8%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=767) | 651 (84.9%) | 0 (0.0%) | 10 (1.3%) | 5 (0.7%) | 101 (13.2%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=503) | 435 (86.5%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 67 (13.3%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=307) | 250 (81.4%) | 0 (0.0%) | 50 (16.3%) | 0 (0.0%) | 7 (2.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=817) | 817 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=869) | 869 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=851) | 689 (81.0%) | 0 (0.0%) | 65 (7.6%) | 0 (0.0%) | 93 (10.9%) | 4 (0.5%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus vulgaris* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=163) | 2 (1.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.6%) | 0 (0.0%) | 160 (98.2%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=162) | 83 (51.2%) | 0 (0.0%) | 34 (21.0%) | 0 (0.0%) | 45 (27.8%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=159) | 158 (99.4%) | 0 (0.0%) | 1 (0.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=176) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.6%) | 0 (0.0%) | 175 (99.4%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=159) | 158 (99.4%) | 0 (0.0%) | 1 (0.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=117) | 71 (60.7%) | 0 (0.0%) | 7 (6.0%) | 0 (0.0%) | 39 (33.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=163) | 65 (39.9%) | 0 (0.0%) | 6 (3.7%) | 0 (0.0%) | 92 (56.4%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=150) | 148 (98.7%) | 0 (0.0%) | 1 (0.7%) | 0 (0.0%) | 1 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=163) | 158 (96.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.6%) | 0 (0.0%) | 4 (2.5%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=115) | 96 (83.5%) | 0 (0.0%) | 3 (2.6%) | 0 (0.0%) | 16 (13.9%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=121) | 58 (47.9%) | 0 (0.0%) | 40 (33.1%) | 0 (0.0%) | 23 (19.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=164) | 164 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=171) | 171 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=174) | 173 (99.4%) | 0 (0.0%) | 1 (0.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

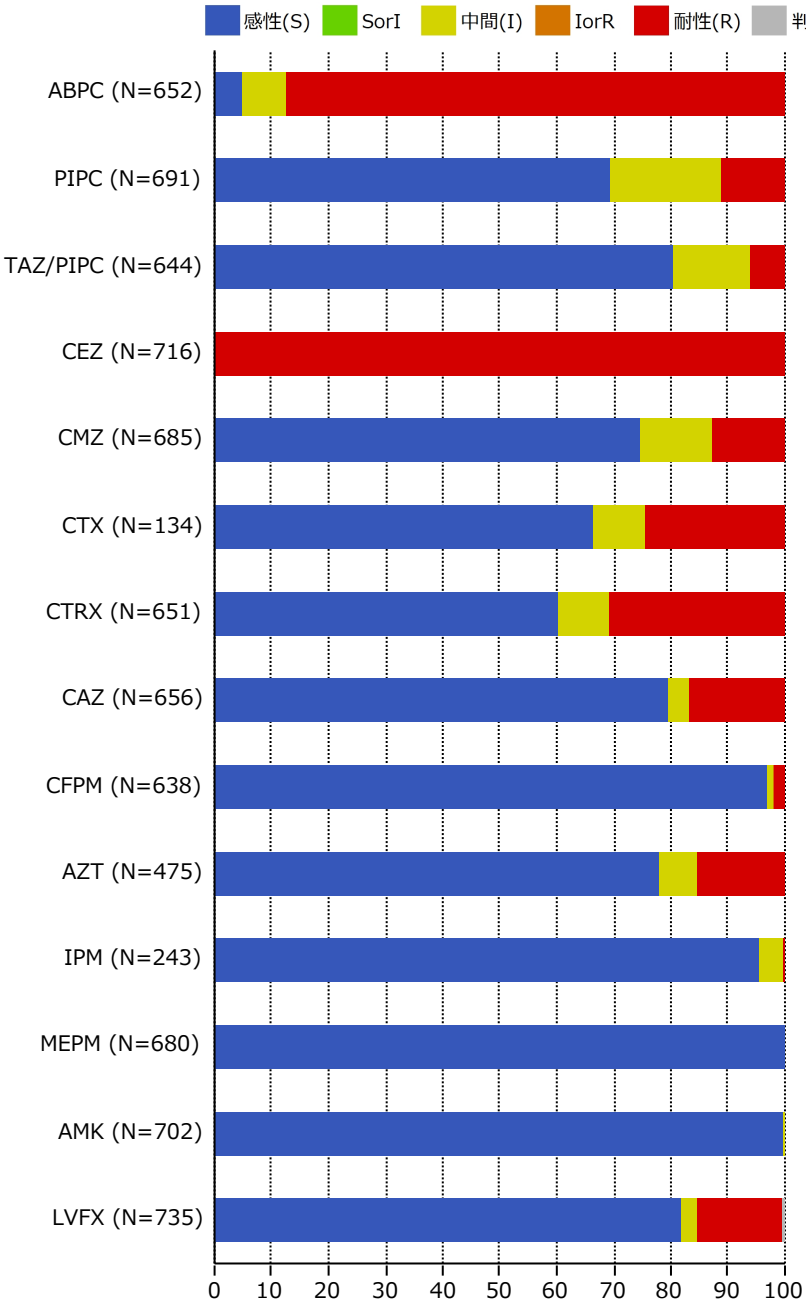


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Serratia marcescens* †

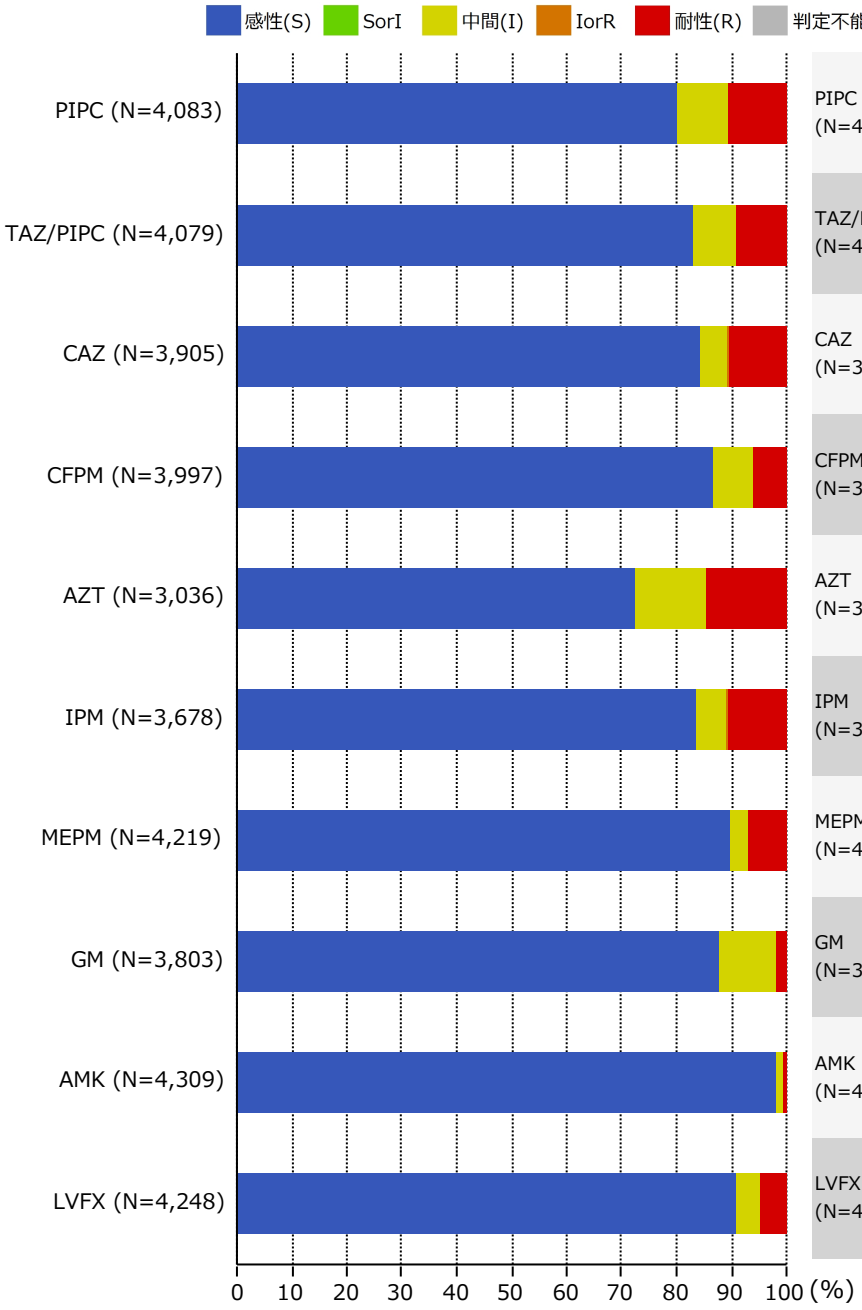



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=652) | 32 (4.9%) | 0 (0.0%) | 50 (7.7%) | 0 (0.0%) | 570 (87.4%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=691) | 479 (69.3%) | 0 (0.0%) | 134 (19.4%) | 0 (0.0%) | 78 (11.3%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=644) | 517 (80.3%) | 0 (0.0%) | 87 (13.5%) | 0 (0.0%) | 40 (6.2%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=716) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 715 (99.9%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=685) | 511 (74.6%) | 0 (0.0%) | 86 (12.6%) | 0 (0.0%) | 88 (12.8%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=134) | 89 (66.4%) | 0 (0.0%) | 12 (9.0%) | 0 (0.0%) | 33 (24.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=651) | 392 (60.2%) | 0 (0.0%) | 57 (8.8%) | 0 (0.0%) | 202 (31.0%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=656) | 521 (79.4%) | 0 (0.0%) | 25 (3.8%) | 0 (0.0%) | 110 (16.8%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=638) | 618 (96.9%) | 0 (0.0%) | 6 (0.9%) | 1 (0.2%) | 13 (2.0%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=475) | 370 (77.9%) | 0 (0.0%) | 31 (6.5%) | 0 (0.0%) | 74 (15.6%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=243) | 232 (95.5%) | 0 (0.0%) | 10 (4.1%) | 0 (0.0%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=680) | 679 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=702) | 699 (99.6%) | 0 (0.0%) | 2 (0.3%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=735) | 601 (81.8%) | 0 (0.0%) | 20 (2.7%) | 0 (0.0%) | 110 (15.0%) | 4 (0.5%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Pseudomonas aeruginosa* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=4,083) | 3,261 (79.9%) | 0 (0.0%) | 380 (9.3%) | 4 (0.1%) | 437 (10.7%) | 1 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=4,079) | 3,380 (82.9%) | 0 (0.0%) | 321 (7.9%) | 0 (0.0%) | 378 (9.3%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=3,905) | 3,289 (84.2%) | 0 (0.0%) | 196 (5.0%) | 8 (0.2%) | 412 (10.6%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=3,997) | 3,460 (86.6%) | 0 (0.0%) | 289 (7.2%) | 0 (0.0%) | 248 (6.2%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=3,036) | 2,198 (72.4%) | 0 (0.0%) | 389 (12.8%) | 3 (0.1%) | 446 (14.7%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=3,678) | 3,069 (83.4%) | 0 (0.0%) | 203 (5.5%) | 8 (0.2%) | 398 (10.8%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=4,219) | 3,781 (89.6%) | 0 (0.0%) | 137 (3.2%) | 5 (0.1%) | 296 (7.0%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=3,803) | 3,329 (87.5%) | 0 (0.0%) | 400 (10.5%) | 0 (0.0%) | 74 (1.9%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=4,309) | 4,221 (98.0%) | 0 (0.0%) | 58 (1.3%) | 0 (0.0%) | 30 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=4,248) | 3,857 (90.8%) | 0 (0.0%) | 182 (4.3%) | 1 (0.0%) | 208 (4.9%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

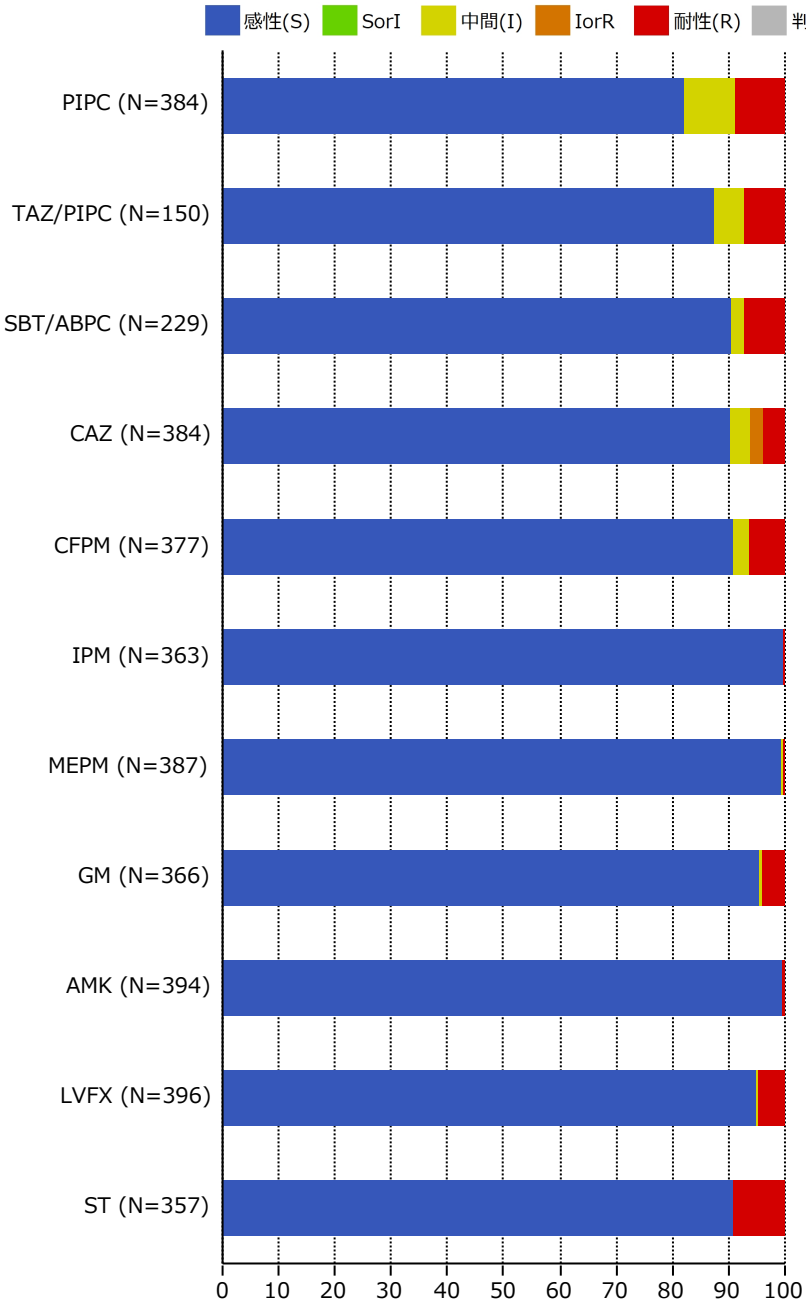


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Acinetobacter* spp. †

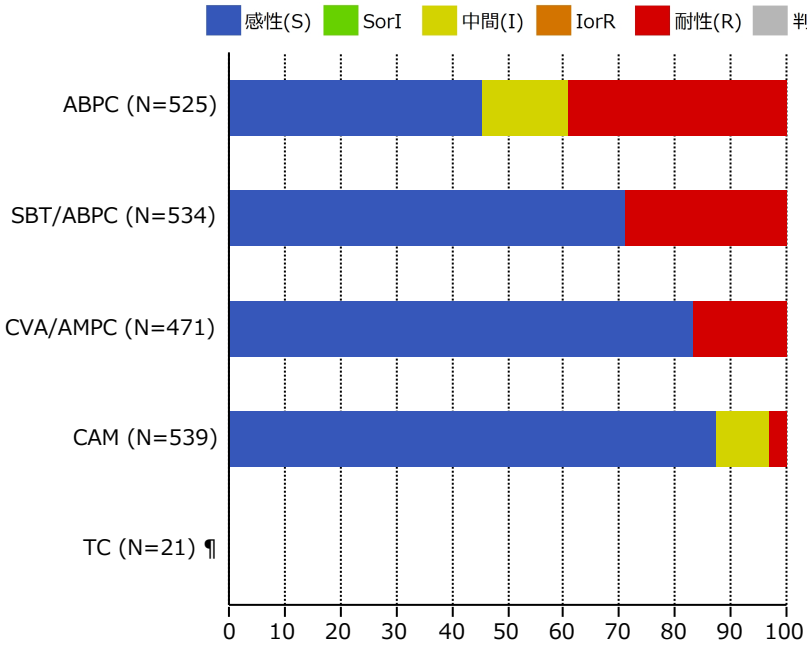



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=384) | 315 (82.0%) | 0 (0.0%) | 35 (9.1%) | 0 (0.0%) | 34 (8.9%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=150) | 131 (87.3%) | 0 (0.0%) | 8 (5.3%) | 0 (0.0%) | 11 (7.3%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=229) | 207 (90.4%) | 0 (0.0%) | 5 (2.2%) | 0 (0.0%) | 17 (7.4%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=384) | 346 (90.1%) | 0 (0.0%) | 14 (3.6%) | 9 (2.3%) | 15 (3.9%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=377) | 342 (90.7%) | 0 (0.0%) | 11 (2.9%) | 0 (0.0%) | 24 (6.4%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=363) | 362 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=387) | 384 (99.2%) | 0 (0.0%) | 2 (0.5%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=366) | 349 (95.4%) | 0 (0.0%) | 2 (0.5%) | 0 (0.0%) | 15 (4.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=394) | 392 (99.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.5%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=396) | 376 (94.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) | 19 (4.8%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=357) | 324 (90.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 33 (9.2%) | 0 (0.0%) |

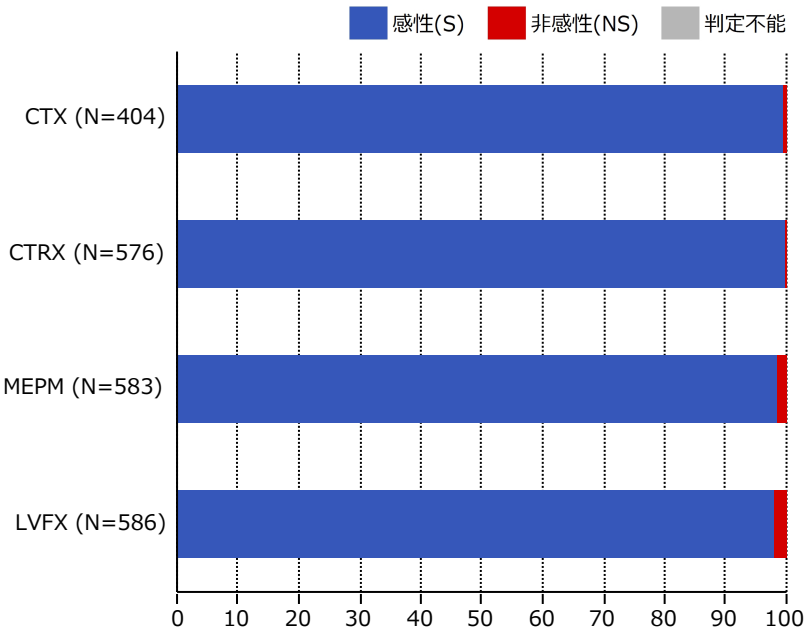
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Haemophilus influenzae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=525) | 238 (45.3%) | 0 (0.0%) | 81 (15.4%) | 0 (0.0%) | 206 (39.2%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=534) | 379 (71.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 155 (29.0%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=471) | 392 (83.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 79 (16.8%) | 0 (0.0%) |
| CAM (N=539) | 470 (87.2%) | 0 (0.0%) | 52 (9.6%) | 0 (0.0%) | 17 (3.2%) | 0 (0.0%) |
| TC (N=21) ¶ | | | | | | |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| CTX (N=404) | 401 (99.3%) | 3 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=576) | 574 (99.7%) | 2 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=583) | 573 (98.3%) | 10 (1.7%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=586) | 573 (97.8%) | 13 (2.2%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

| 菌名 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|
| *Staphylococcus aureus* | 1301,1303-1306 |
| *Staphylococcus epidermidis* | 1312 |
| *Streptococcus pneumoniae* | 1131 |
| *Enterococcus faecalis* | 1201,1202 |
| *Enterococcus faecium* | 1205,1206 |
| *Escherichia coli* | 2001-2007 |
| *Klebsiella pneumoniae* | 2351 |
| *Enterobacter cloacae* complex＊ | 2151,2155,2157-2161 |
| *Klebsiella aerogenes* | 2152 |
| *Enterobacterales* | 2000-2691,3150-3151 |
| *Pseudomonas aeruginosa* | 4001 |
| *Acinetobacter* spp. | 4400-4403 |

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

| 菌名 † | 概要 | 微量液体希釈法の判定基準 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|---|---|
| MRSA | MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus*<br>または選択培地で MRSA と確認された菌 | MPIPC ≧4μg/mL<br>CFX ≧8μg/mL | 1301,1303 |
| VRSA | VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus* | VCM ≧16μg/mL | 1301,1303-1306 |
| VRE | 下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp.<br>・VCM が微量液体希釈法で耐性<br>・選択培地で VRE と確認された菌<br>注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く | VCM ≧16μg/mL | 1201,1202,1205,<br>1206,1209,1210,<br>1213-1217 |
| PRSP | PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae*<br>注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す<br>401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水）<br>405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水） | 無菌検体<br>PCG ≧0.125μg/mL<br>無菌検体以外<br>PCG ≧4μg/mL | 1131 |
| MDRP | 下記全てに該当する *P. aeruginosa*<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧8μg/mL<br>MEPM ≧8μg/mL<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧2μg/mL<br>LVFX ≧4μg/mL | 4001 |
| MDRA | 下記全てに該当する *Acinetobacter* spp.<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧16μg/mL、<br>MEPM ≧16μg/mL ‡<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧4μg /mL<br>LVFX ≧8μg/mL ‡ | 4400-4403 |
| CRE | MEPM が耐性の腸内細菌目細菌 | 1.MEPM ≧2μg/mL | 2000-2691,3150-3151 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa* | IPM・MEPM ≧8μg/mL | 4001 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性肺炎桿菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2351 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性大腸菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2001-2007 |
| フルオロキノロン<br>耐性大腸菌 | フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli* | NFLX ≧16μg/mL ‡<br>OFLX ≧8μg/mL ‡<br>LVFX ≧8μg/mL ‡<br>LFLX ≧8μg/mL ‡<br>CPFX ≧4μg/mL ‡ | 2001-2007 |

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

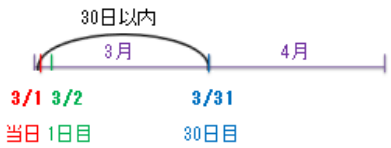
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

# 【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

## 1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

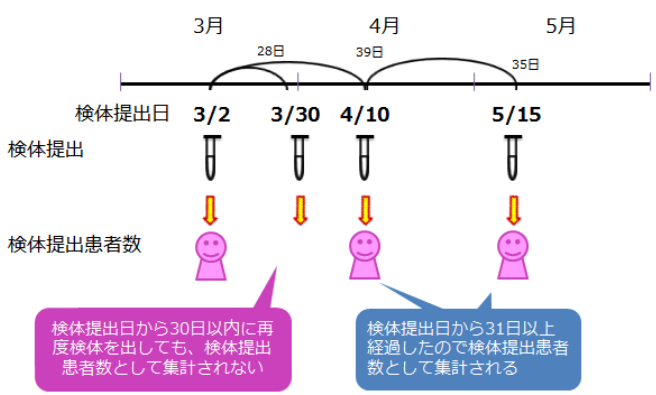
例)




## 2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

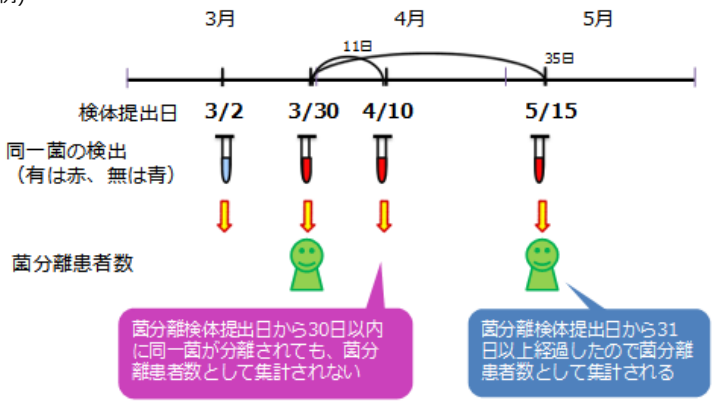
例)




## 3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)




## 4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

## 5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

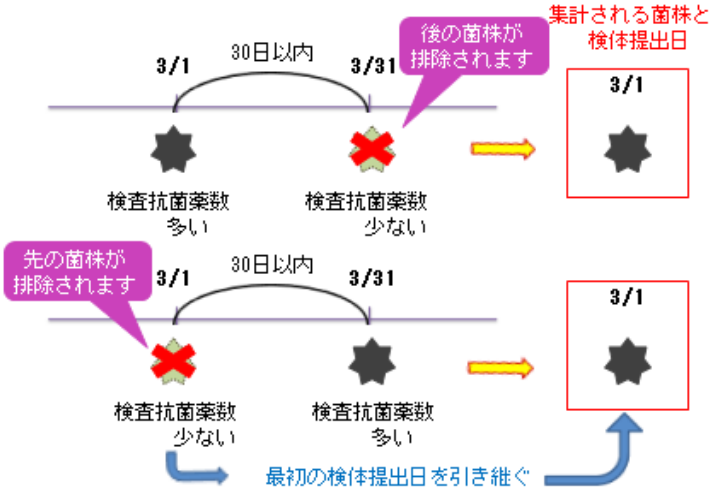
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

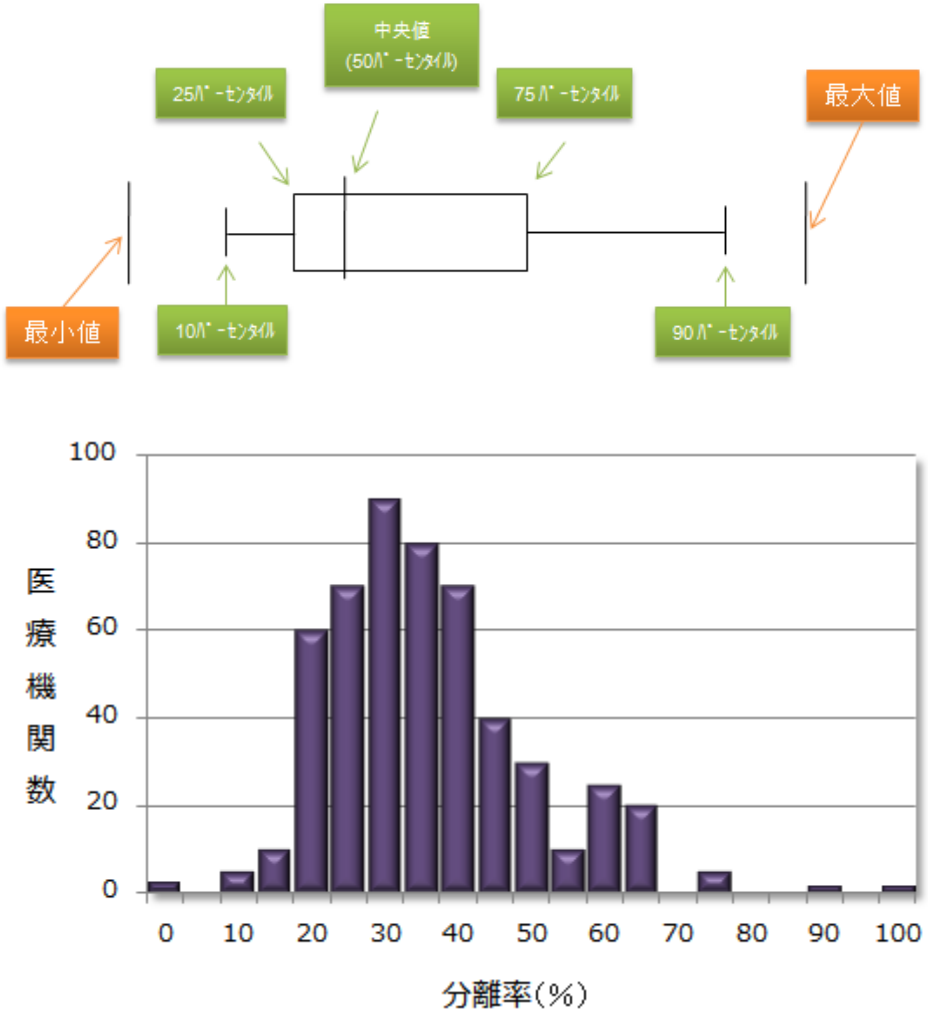
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

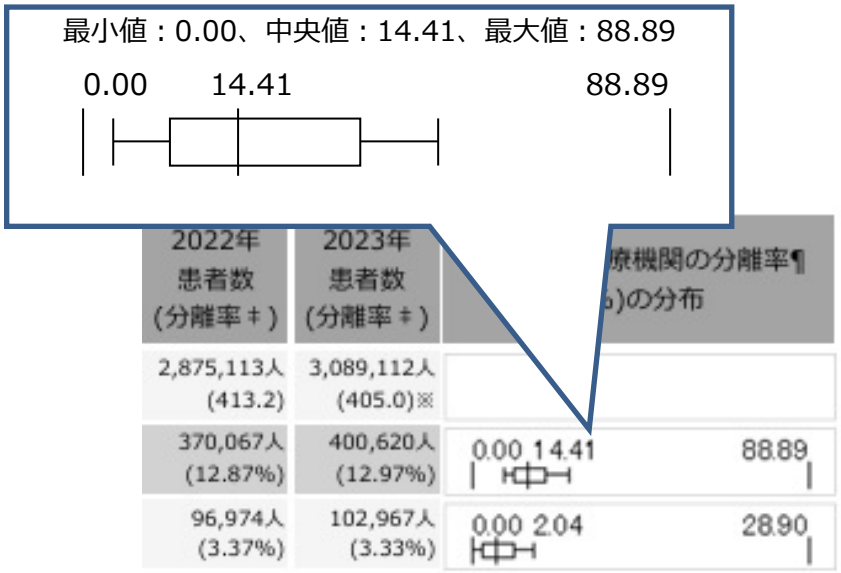
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。




※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

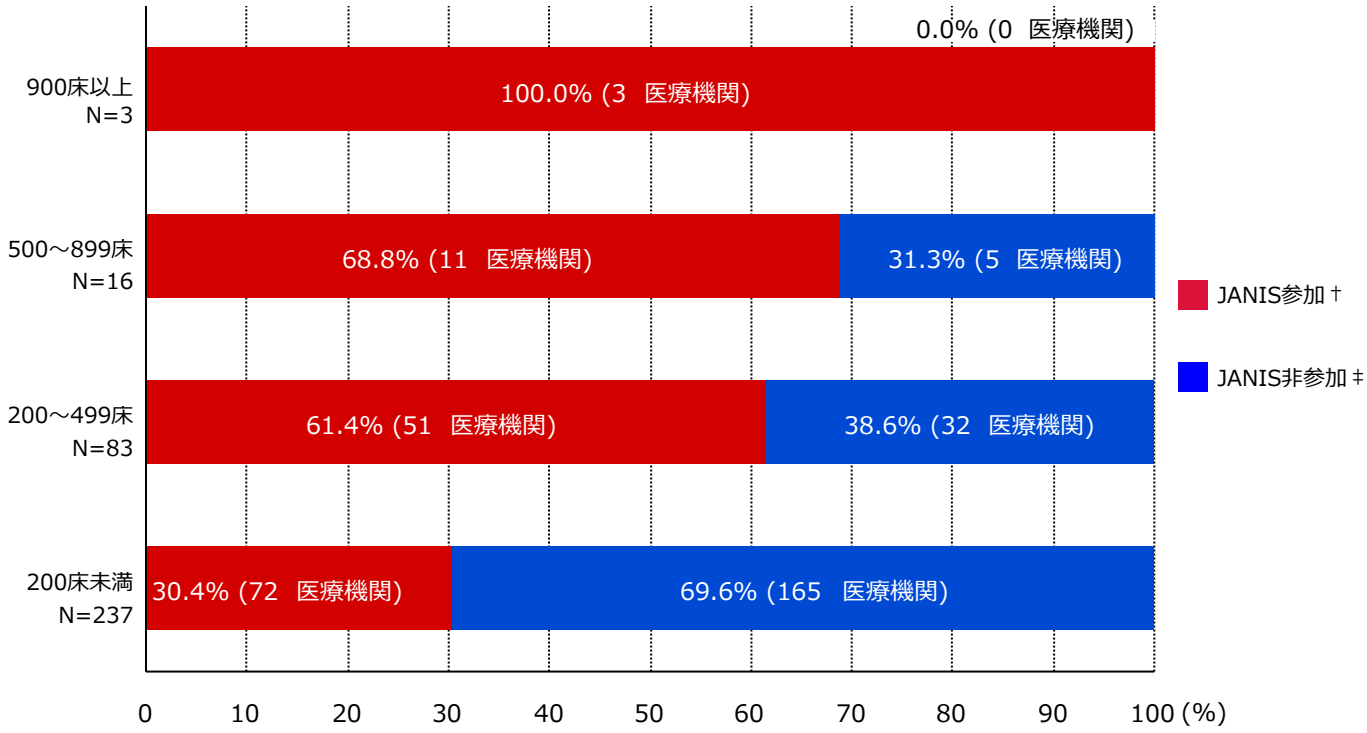
2.　公開情報の箱ひげ図



(埼玉県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 1. データ提出医療機関*数(137医療機関)




*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

| 病床数 | 2024年 都道府県別医療機関数¶ | 2025年1月～12月 集計対象医療機関数<br>(都道府県別医療機関数に占める割合) |
|---|---|---|
| 900床以上 | 3 | 3 ( 100.0% ) |
| 500～899床 | 16 | 11 ( 68.8% ) |
| 200～499床 | 83 | 51 ( 61.4% ) |
| 200床未満 | 237 | 72 ( 30.4% ) |
| 病床数不明 | - | 0 ( - ) |
| 合計 | 339 | 137 ( 40.4% ) |

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

## 2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

| 検査材料分類 | 集計対象医療機関数 | 検体数 | | 陽性検体数 | | 分離菌数 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 |
| 呼吸器系検体 | 137 | 101,689 | 71,225 | 71,008 | 53,492 | 157,691 | 130,946 |
| 尿検体 | 136 | 72,720 | 57,637 | 44,472 | 37,330 | 69,743 | 61,995 |
| 便検体 | 135 | 28,454 | 22,377 | 13,577 | 11,085 | 27,350 | 22,238 |
| 血液検体 | 134 | 155,707 | 62,367 | 23,782 | 12,870 | 28,115 | 15,913 |
| 髄液検体 | 69 | 4,408 | 3,263 | 186 | 130 | 222 | 146 |
| その他 | 137 | 66,740 | 40,315 | 31,264 | 22,019 | 57,648 | 45,736 |
| 合計 | 137 | 429,718 | 257,184 | 184,289 | 136,926 | 340,769 | 276,974 |

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

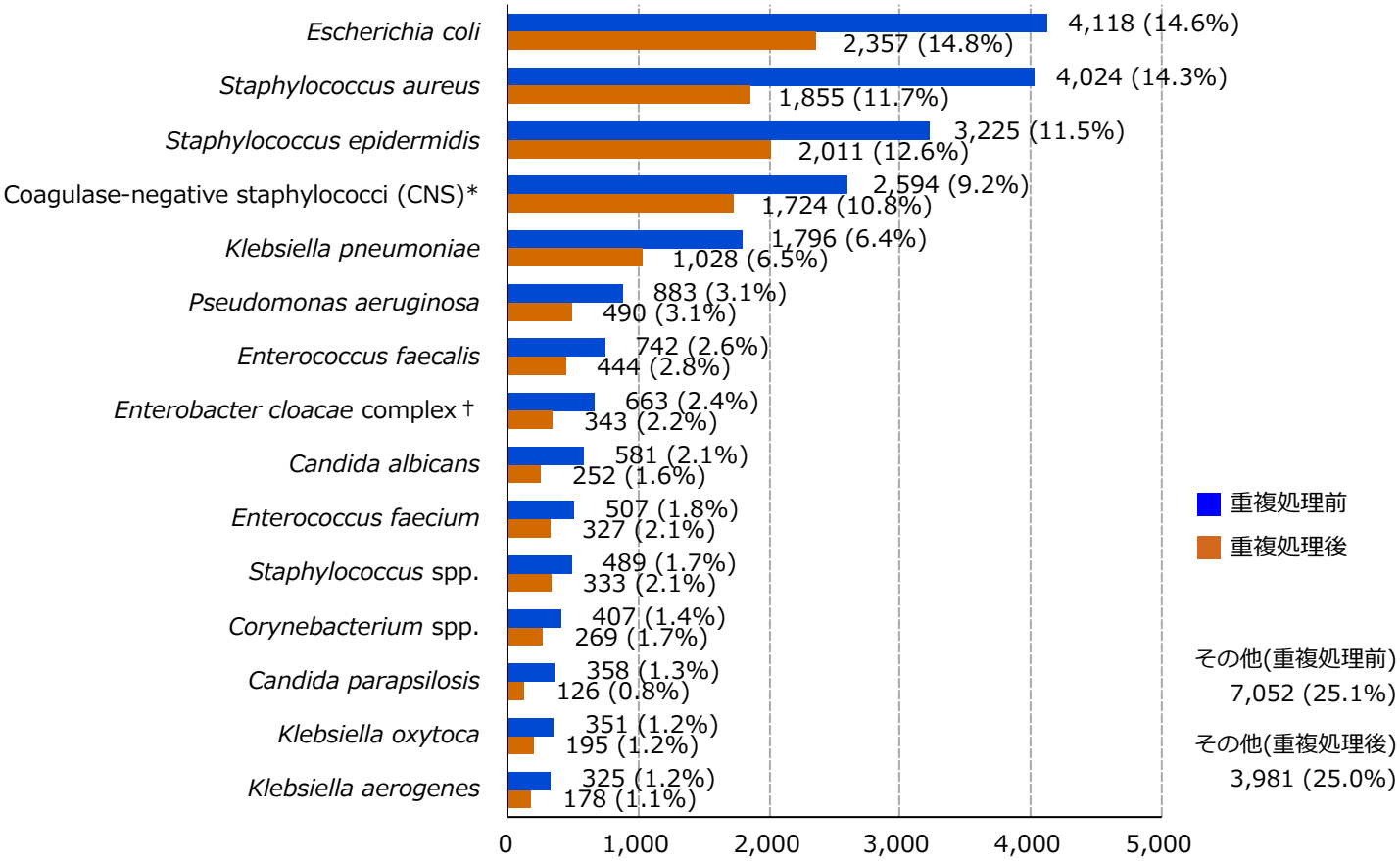




Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 血液検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

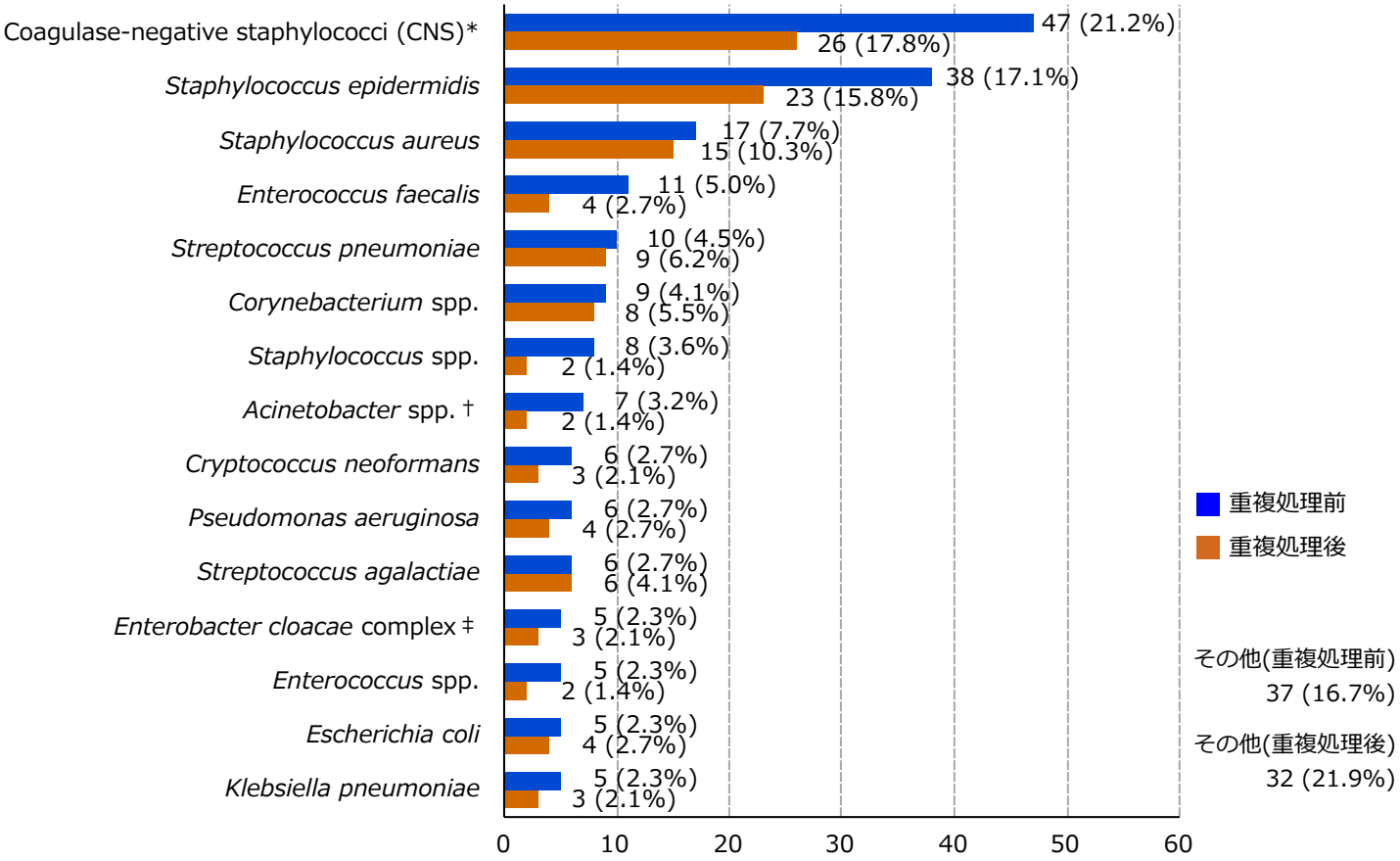


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 髄液検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
‡ 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ> 各部門について> 検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

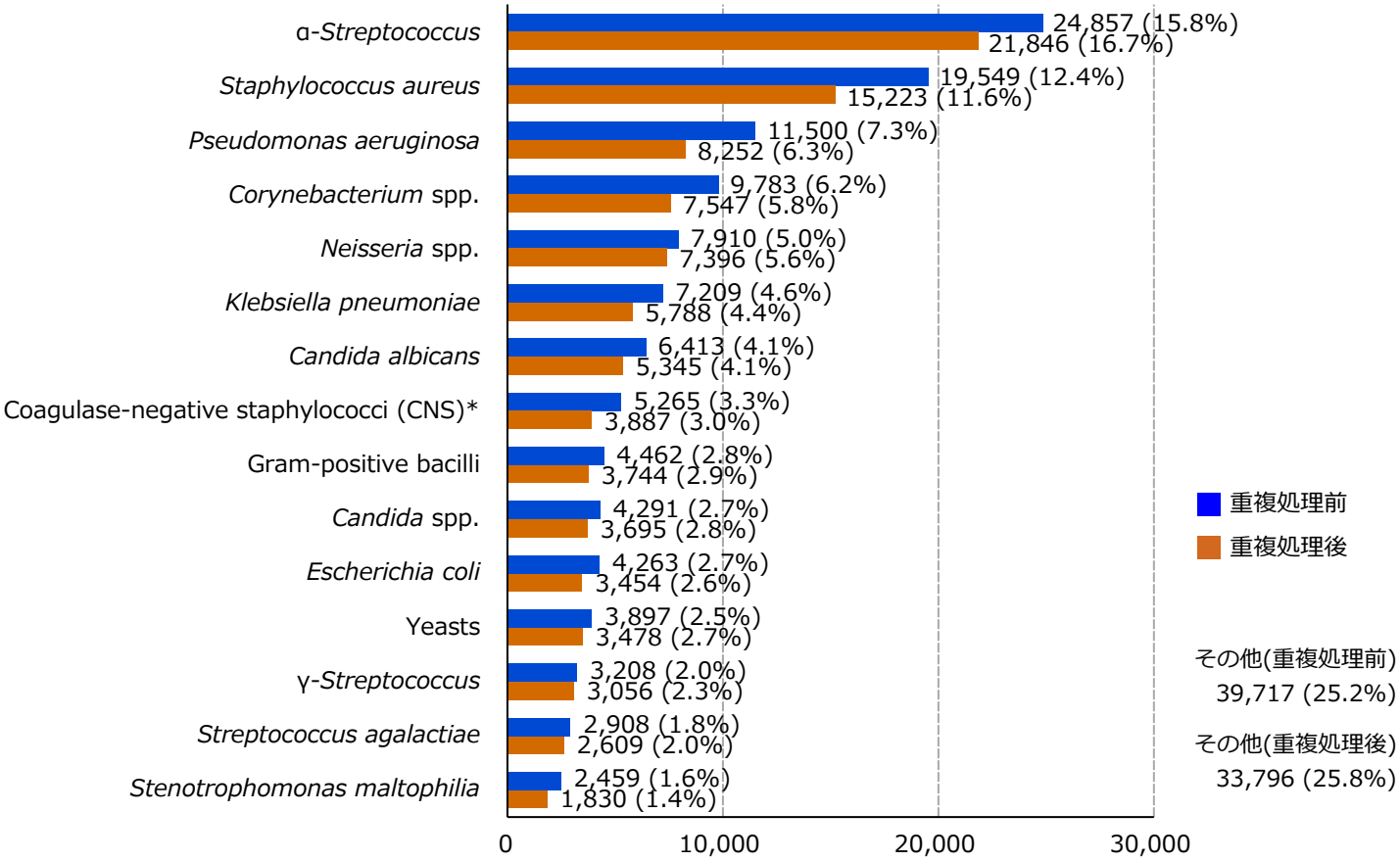




Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 呼吸器系検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

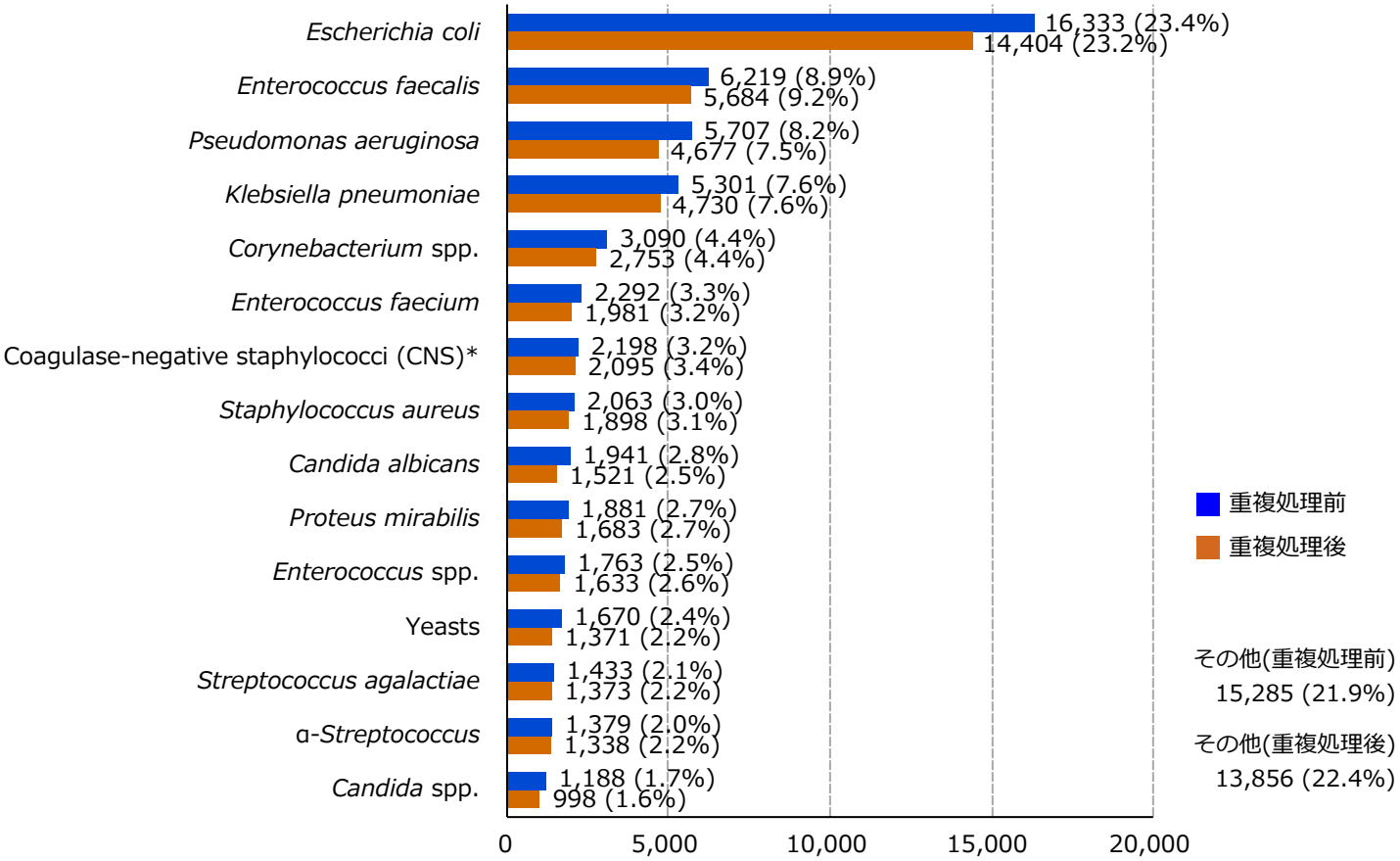


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 尿検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 128,877人 (459.0) | 134,025人 (454.2) | 142,178人 (433.8) | 147,012人 (429.9) | 153,763人 (436.0)※ | |
| *S. aureus* | 17,024人 (13.21%) | 18,068人 (13.48%) | 20,030人 (14.09%) | 21,184人 (14.41%) | 21,607人 (14.05%) | 1.60 14.93 35.29 |
| *S. epidermidis* | 4,415人 (3.43%) | 4,549人 (3.39%) | 5,082人 (3.57%) | 5,462人 (3.72%) | 5,338人 (3.47%) | 0.00 1.99 11.30 |
| *S. pneumoniae* | 857人 (0.66%) | 828人 (0.62%) | 975人 (0.69%) | 1,124人 (0.76%) | 1,093人 (0.71%) | 0.00 0.52 4.54 |
| *E. faecalis* | 6,846人 (5.31%) | 7,239人 (5.40%) | 8,466人 (5.95%) | 9,159人 (6.23%) | 9,844人 (6.40%) | 0.00 5.63 19.41 |
| *E. faecium* | 2,744人 (2.13%) | 2,812人 (2.10%) | 3,172人 (2.23%) | 3,263人 (2.22%) | 3,791人 (2.47%) | 0.00 1.73 7.12 |
| *E. coli* | 20,203人 (15.68%) | 20,979人 (15.65%) | 23,976人 (16.86%) | 25,141人 (17.10%) | 25,874人 (16.83%) | 5.56 16.59 52.52 |
| *K. pneumoniae* | 8,600人 (6.67%) | 9,723人 (7.25%) | 11,627人 (8.18%) | 12,723人 (8.65%) | 13,359人 (8.69%) | 1.33 8.70 27.03 |
| *E. cloacae* complex | 2,993人 (2.32%) | 3,274人 (2.44%) | 3,914人 (2.75%) | 4,629人 (3.15%) | 4,779人 (3.11%) | 0.00 2.56 8.51 |
| *K. aerogenes* | 1,959人 (1.52%) | 2,265人 (1.69%) | 2,439人 (1.72%) | 2,707人 (1.84%) | 2,681人 (1.74%) | 0.00 1.36 10.81 |
| *Enterobacterales* | 36,576人 (28.38%) | 38,851人 (28.99%) | 44,764人 (31.48%) | 48,136人 (32.74%) | 49,593人 (32.25%) | 11.36 34.16 71.07 |
| *P. aeruginosa* | 10,144人 (7.87%) | 10,888人 (8.12%) | 12,092人 (8.50%) | 13,932人 (9.48%) | 14,484人 (9.42%) | 0.13 9.32 45.03 |
| *Acinetobacter* spp. | 919人 (0.71%) | 1,000人 (0.75%) | 1,137人 (0.80%) | 1,337人 (0.91%) | 1,440人 (0.94%) | 0.00 0.59 7.50 |

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 128,877人 (459.0) | 134,025人 (454.2) | 142,178人 (433.8) | 147,012人 (429.9) | 153,763人 (436.0)※ | |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 7,333人 (5.69%) | 7,486人 (5.59%) | 8,374人 (5.89%) | 8,840人 (6.01%) | 9,192人 (5.98%) | 0.40 6.62 31.09 |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0.00 |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 2人 (0.00%) | 2人 (0.00%) | 17人 (0.01%) | 10人 (0.01%) | 8人 (0.01%) | 0.00 0.00 0.08 |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 261人 (0.20%) | 301人 (0.22%) | 335人 (0.24%) | 320人 (0.22%) | 56人 (0.04%) | 0.00 0.00 3.24 |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 44人 (0.03%) | 36人 (0.03%) | 23人 (0.02%) | 29人 (0.02%) | 30人 (0.02%) | 0.00 0.00 0.50 |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 7人 (0.01%) | 5人 (0.00%) | 2人 (0.00%) | 2人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0.00 |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 353人 (0.27%) | 342人 (0.26%) | 389人 (0.27%) | 467人 (0.32%) | 128人 (0.08%) | 0.00 0.00 2.24 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 982人 (0.76%) | 978人 (0.73%) | 842人 (0.59%) | 933人 (0.63%) | 1,431人 (0.93%) | 0.00 0.64 15.79 |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 1,142人 (0.89%) | 1,312人 (0.98%) | 1,668人 (1.17%) | 1,864人 (1.27%) | 2,288人 (1.49%) | 0.00 1.06 17.93 |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 4,864人 (3.77%) | 5,038人 (3.76%) | 5,529人 (3.89%) | 6,136人 (4.17%) | 6,457人 (4.20%) | 0.00 4.55 35.01 |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 6,860人 (5.32%) | 6,906人 (5.15%) | 7,584人 (5.33%) | 8,059人 (5.48%) | 8,356人 (5.43%) | 0.00 5.74 36.97 |

入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

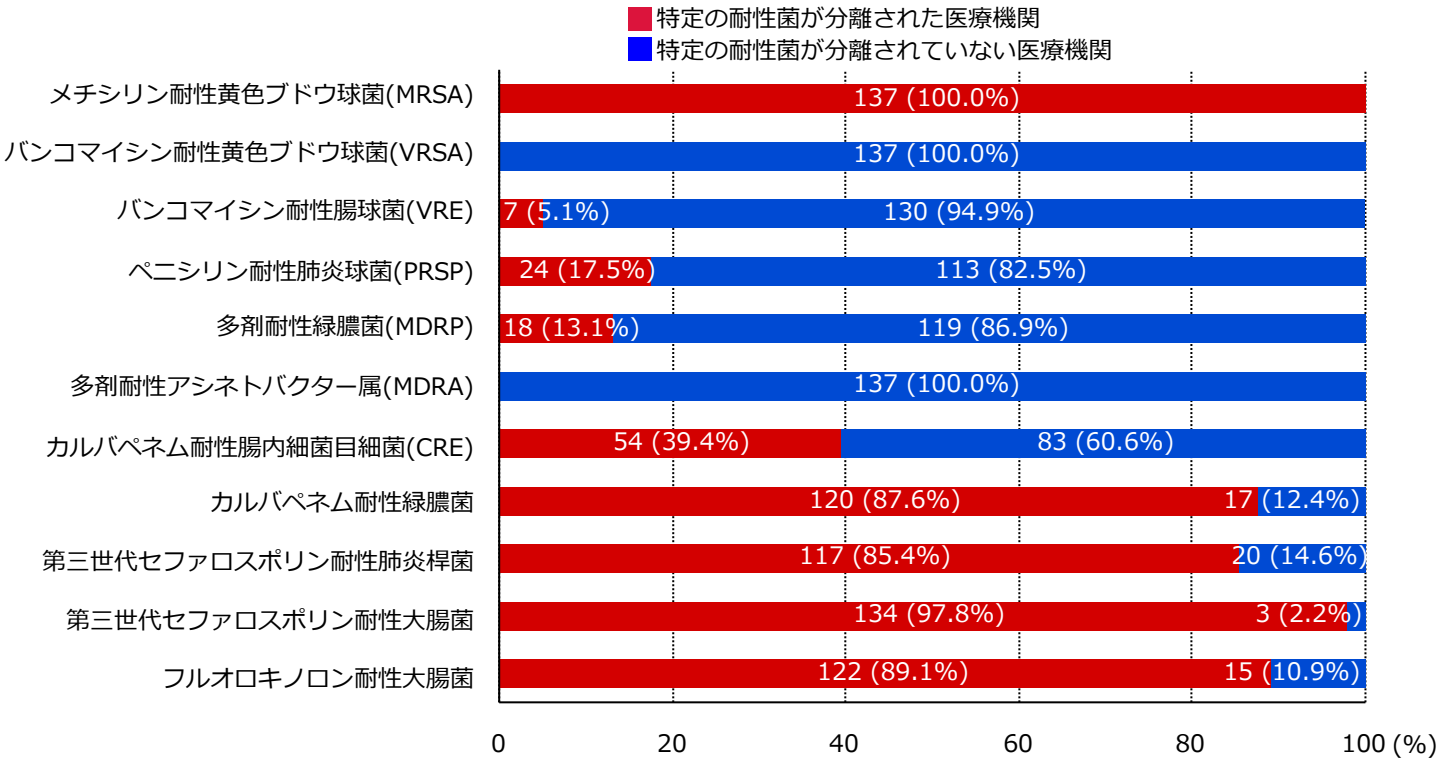


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

### 2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=137)




### 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

| | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 |
|---|---|---|---|---|---|
| 集計対象医療機関数 | 92 | 98 | 123 | 130 | 137 |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 99.2% | 100.0% |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 2.2% | 2.0% | 5.7% | 5.4% | 5.1% |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 45.7% | 46.9% | 42.3% | 41.5% | 17.5% |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 18.5% | 17.3% | 10.6% | 10.0% | 13.1% |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 2.2% | 3.1% | 1.6% | 1.5% | 0.0% |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 43.5% | 49.0% | 35.8% | 41.5% | 39.4% |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 81.5% | 86.7% | 78.9% | 76.9% | 87.6% |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 87.0% | 90.8% | 86.2% | 91.5% | 85.4% |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 98.9% | 99.0% | 97.6% | 97.7% | 97.8% |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 97.8% | 98.0% | 96.7% | 91.5% | 89.1% |

耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

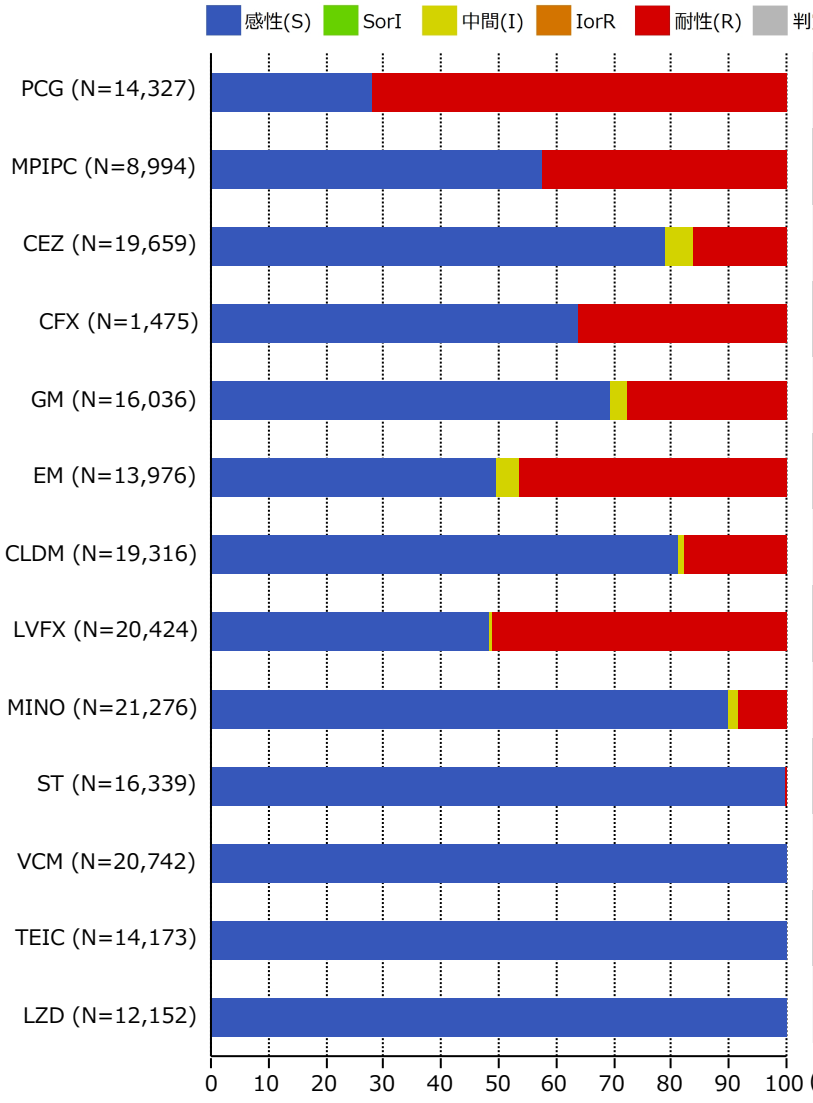


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

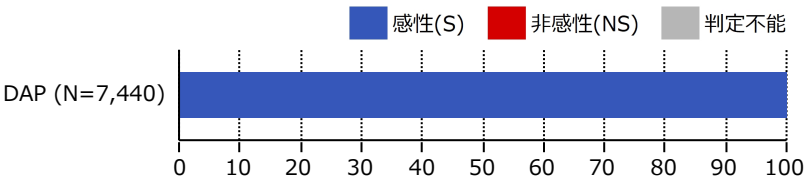
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (ALL) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=14,327) | 4,004 (27.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 10,323 (72.1%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=8,994) | 5,172 (57.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3,822 (42.5%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=19,659) | 15,501 (78.8%) | 0 (0.0%) | 957 (4.9%) | 0 (0.0%) | 3,201 (16.3%) | 0 (0.0%) |
| CFX (N=1,475) | 938 (63.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 537 (36.4%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=16,036) | 11,097 (69.2%) | 0 (0.0%) | 482 (3.0%) | 0 (0.0%) | 4,457 (27.8%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=13,976) | 6,938 (49.6%) | 0 (0.0%) | 547 (3.9%) | 0 (0.0%) | 6,491 (46.4%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=19,316) | 15,641 (81.0%) | 0 (0.0%) | 208 (1.1%) | 0 (0.0%) | 3,467 (17.9%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=20,424) | 9,882 (48.4%) | 0 (0.0%) | 86 (0.4%) | 0 (0.0%) | 10,456 (51.2%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=21,276) | 19,098 (89.8%) | 0 (0.0%) | 384 (1.8%) | 0 (0.0%) | 1,794 (8.4%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=16,339) | 16,289 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 49 (0.3%) | 1 (0.0%) |
| VCM (N=20,742) | 20,742 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=14,173) | 14,172 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=12,152) | 12,151 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=7,440) | 7,437 (100%) | 3 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

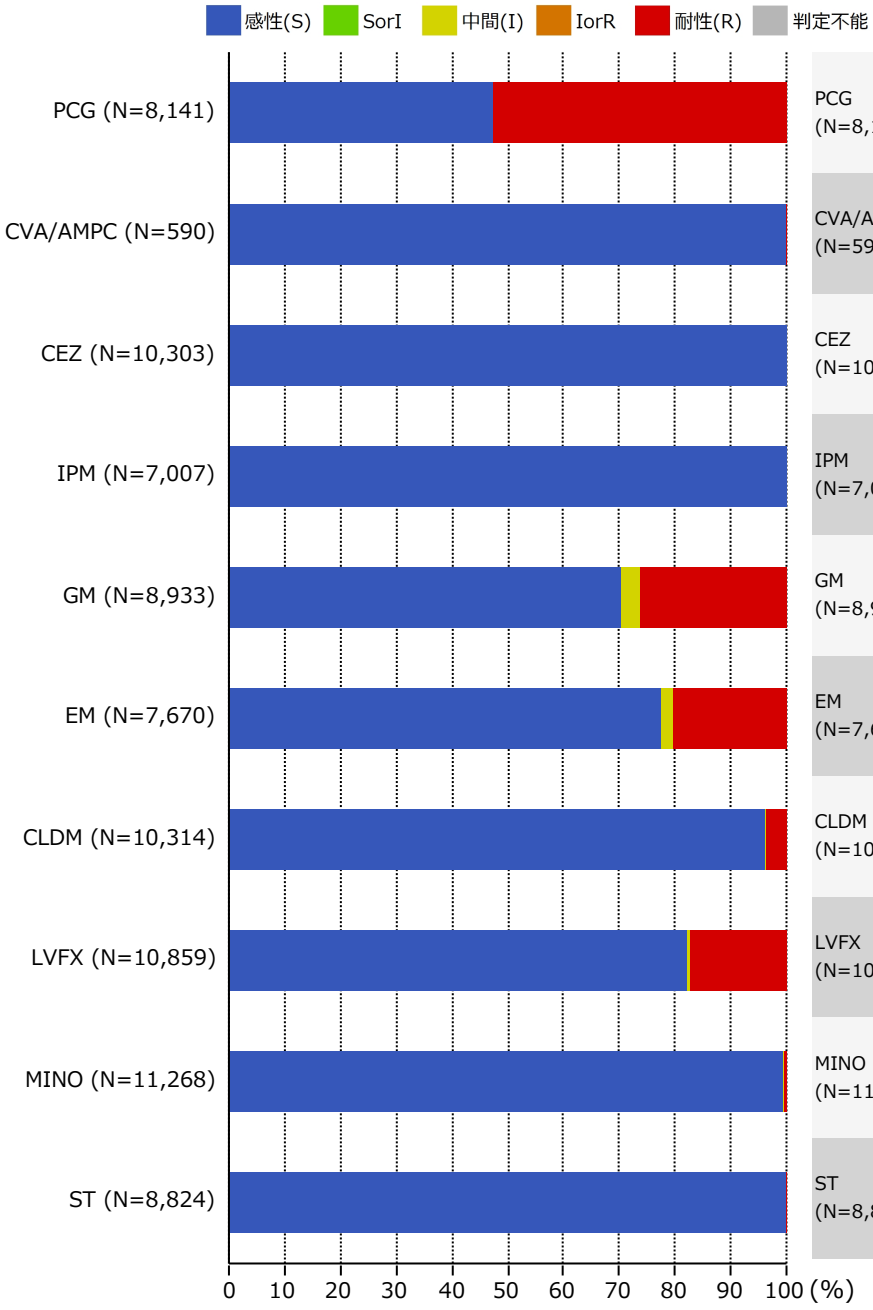


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MSSA) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=8,141) | 3,862 (47.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4,279 (52.6%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=590) | 589 (99.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=10,303) | 10,299 (100%) | 0 (0.0%) | 3 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=7,007) | 7,007 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=8,933) | 6,274 (70.2%) | 0 (0.0%) | 312 (3.5%) | 0 (0.0%) | 2,347 (26.3%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=7,670) | 5,937 (77.4%) | 0 (0.0%) | 167 (2.2%) | 0 (0.0%) | 1,566 (20.4%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=10,314) | 9,897 (96.0%) | 0 (0.0%) | 32 (0.3%) | 0 (0.0%) | 385 (3.7%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=10,859) | 8,900 (82.0%) | 0 (0.0%) | 69 (0.6%) | 0 (0.0%) | 1,890 (17.4%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=11,268) | 11,172 (99.1%) | 0 (0.0%) | 24 (0.2%) | 0 (0.0%) | 72 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=8,824) | 8,804 (99.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 20 (0.2%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

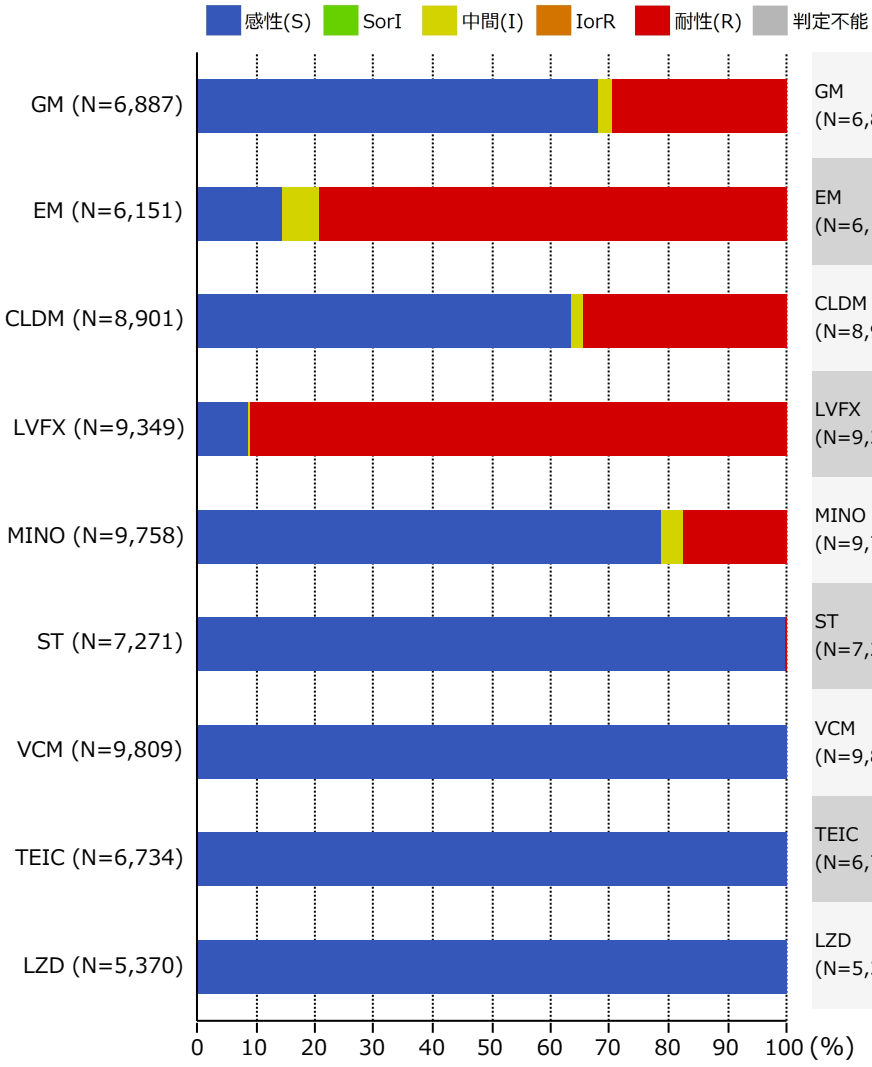


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

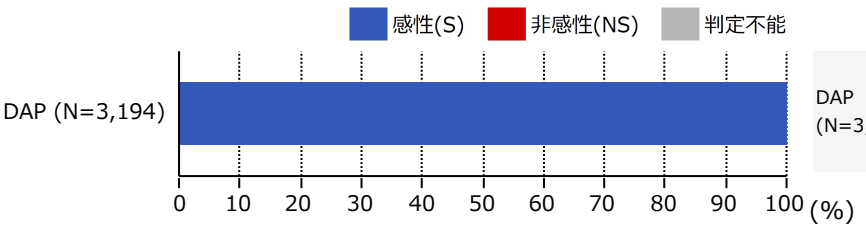
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MRSA) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| GM (N=6,887) | 4,680 (68.0%) | 0 (0.0%) | 166 (2.4%) | 0 (0.0%) | 2,041 (29.6%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=6,151) | 894 (14.5%) | 0 (0.0%) | 380 (6.2%) | 0 (0.0%) | 4,877 (79.3%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=8,901) | 5,643 (63.4%) | 0 (0.0%) | 176 (2.0%) | 0 (0.0%) | 3,082 (34.6%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=9,349) | 823 (8.8%) | 0 (0.0%) | 16 (0.2%) | 0 (0.0%) | 8,510 (91.0%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=9,758) | 7,681 (78.7%) | 0 (0.0%) | 360 (3.7%) | 0 (0.0%) | 1,717 (17.6%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=7,271) | 7,241 (99.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 29 (0.4%) | 1 (0.0%) |
| VCM (N=9,809) | 9,809 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=6,734) | 6,734 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=5,370) | 5,370 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=3,194) | 3,192 (99.9%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

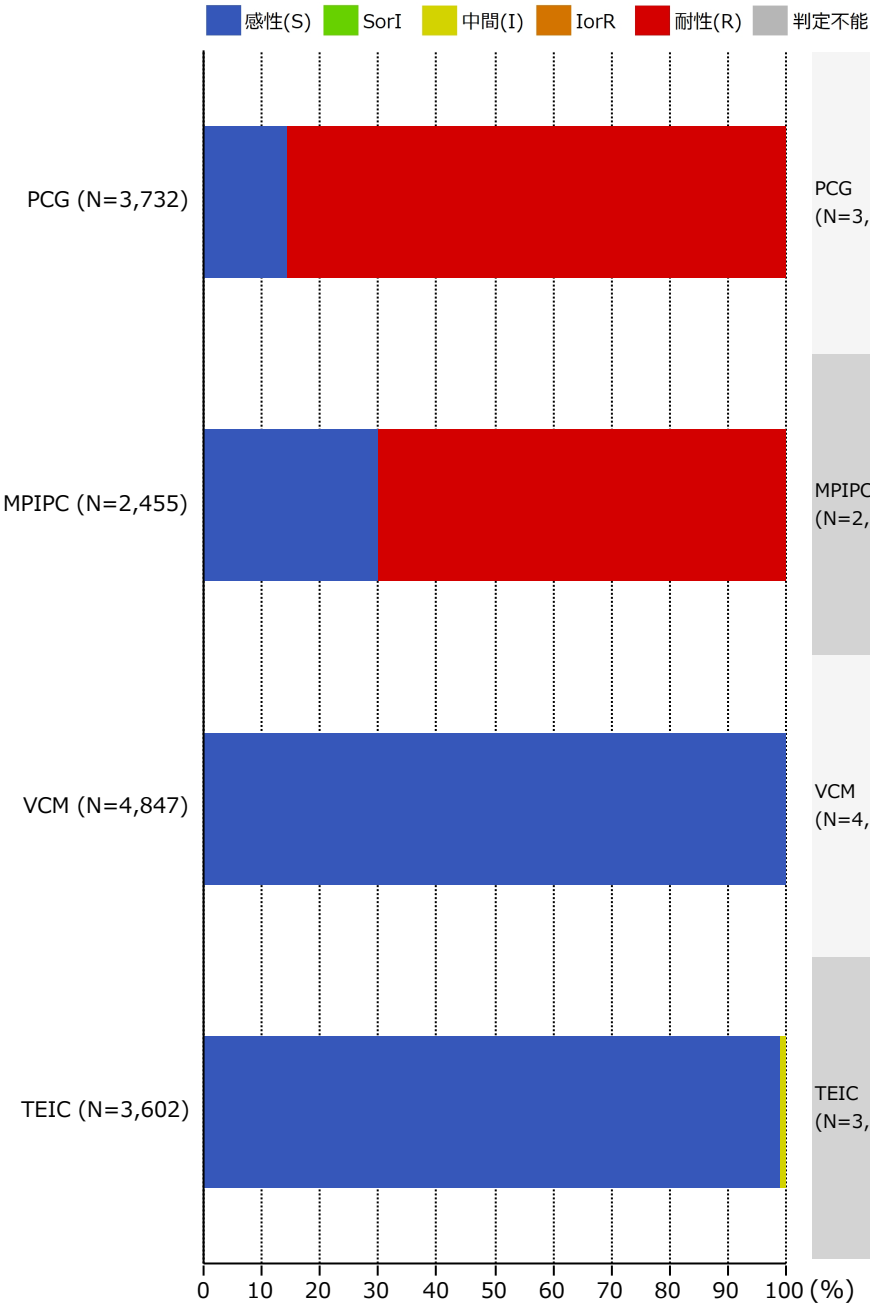


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus epidermidis* †

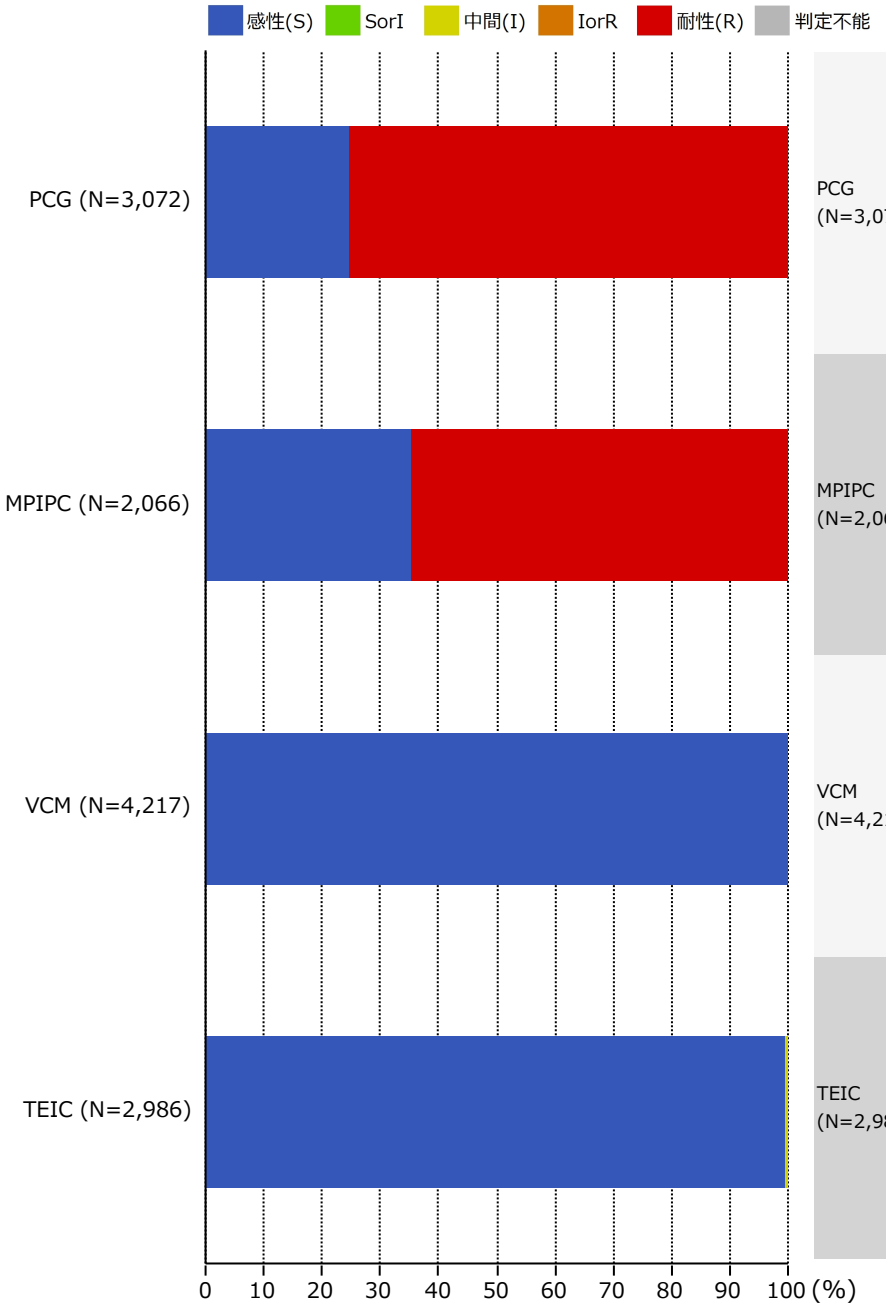



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=3,732) | 537 (14.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3,195 (85.6%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=2,455) | 739 (30.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,716 (69.9%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=4,847) | 4,847 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=3,602) | 3,561 (98.9%) | 0 (0.0%) | 37 (1.0%) | 0 (0.0%) | 4 (0.1%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

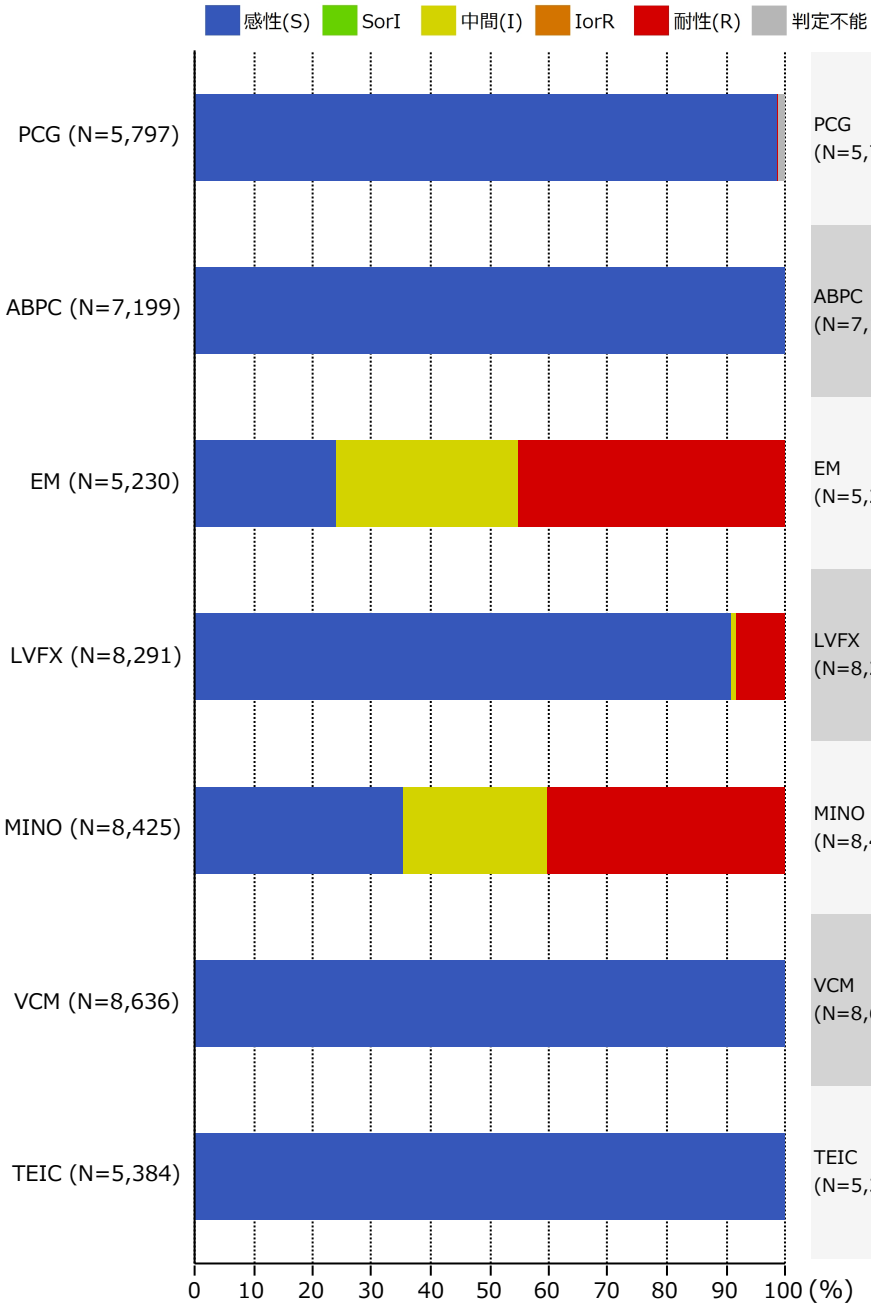



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=3,072) | 763 (24.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2,309 (75.2%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=2,066) | 730 (35.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,336 (64.7%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=4,217) | 4,217 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=2,986) | 2,971 (99.5%) | 0 (0.0%) | 11 (0.4%) | 0 (0.0%) | 4 (0.1%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecalis* †

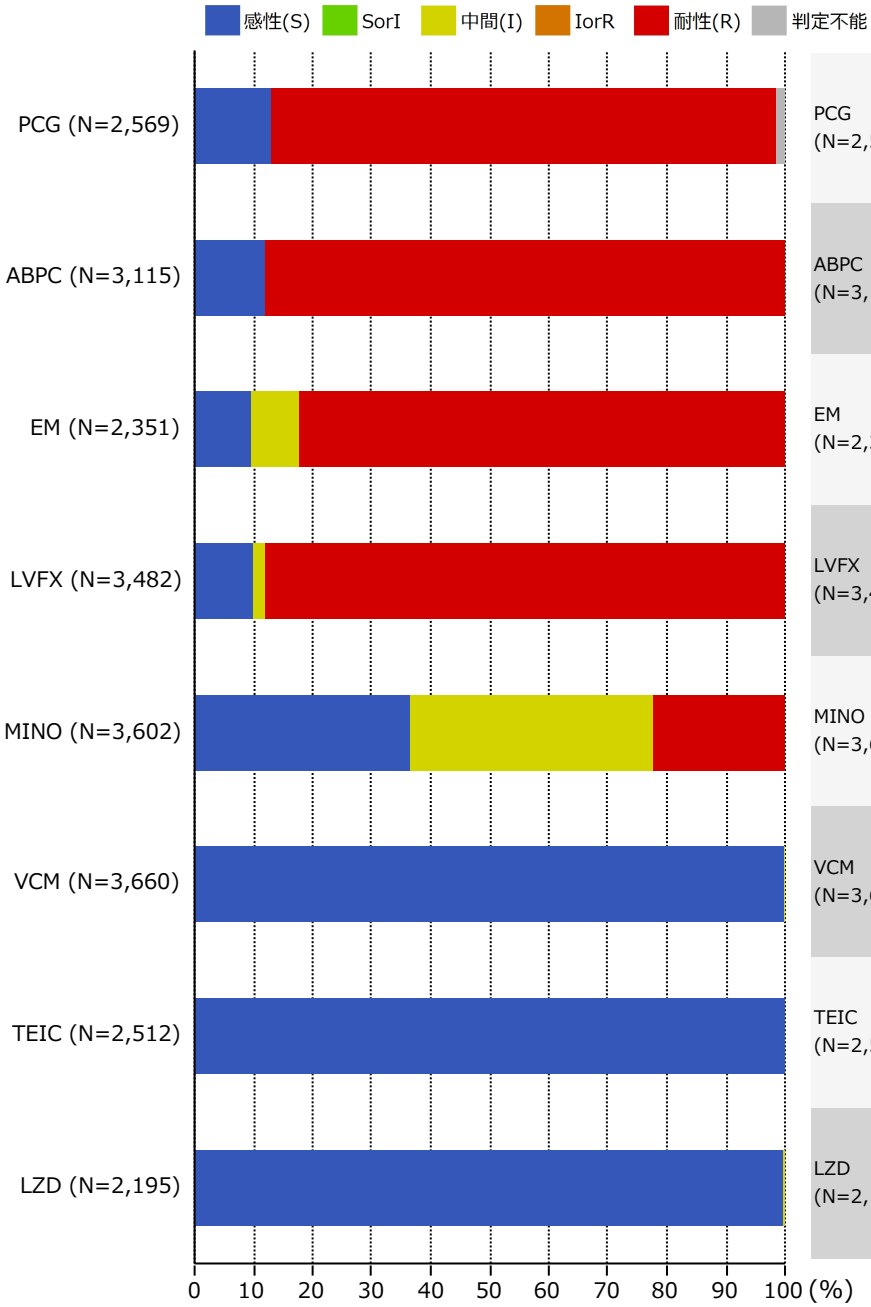



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=5,797) | 5,718 (98.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 8 (0.1%) | 71 (1.2%) |
| ABPC (N=7,199) | 7,197 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=5,230) | 1,263 (24.1%) | 0 (0.0%) | 1,604 (30.7%) | 0 (0.0%) | 2,363 (45.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=8,291) | 7,531 (90.8%) | 0 (0.0%) | 74 (0.9%) | 0 (0.0%) | 686 (8.3%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=8,425) | 2,980 (35.4%) | 0 (0.0%) | 2,044 (24.3%) | 0 (0.0%) | 3,401 (40.4%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=8,636) | 8,635 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=5,384) | 5,384 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecium* †

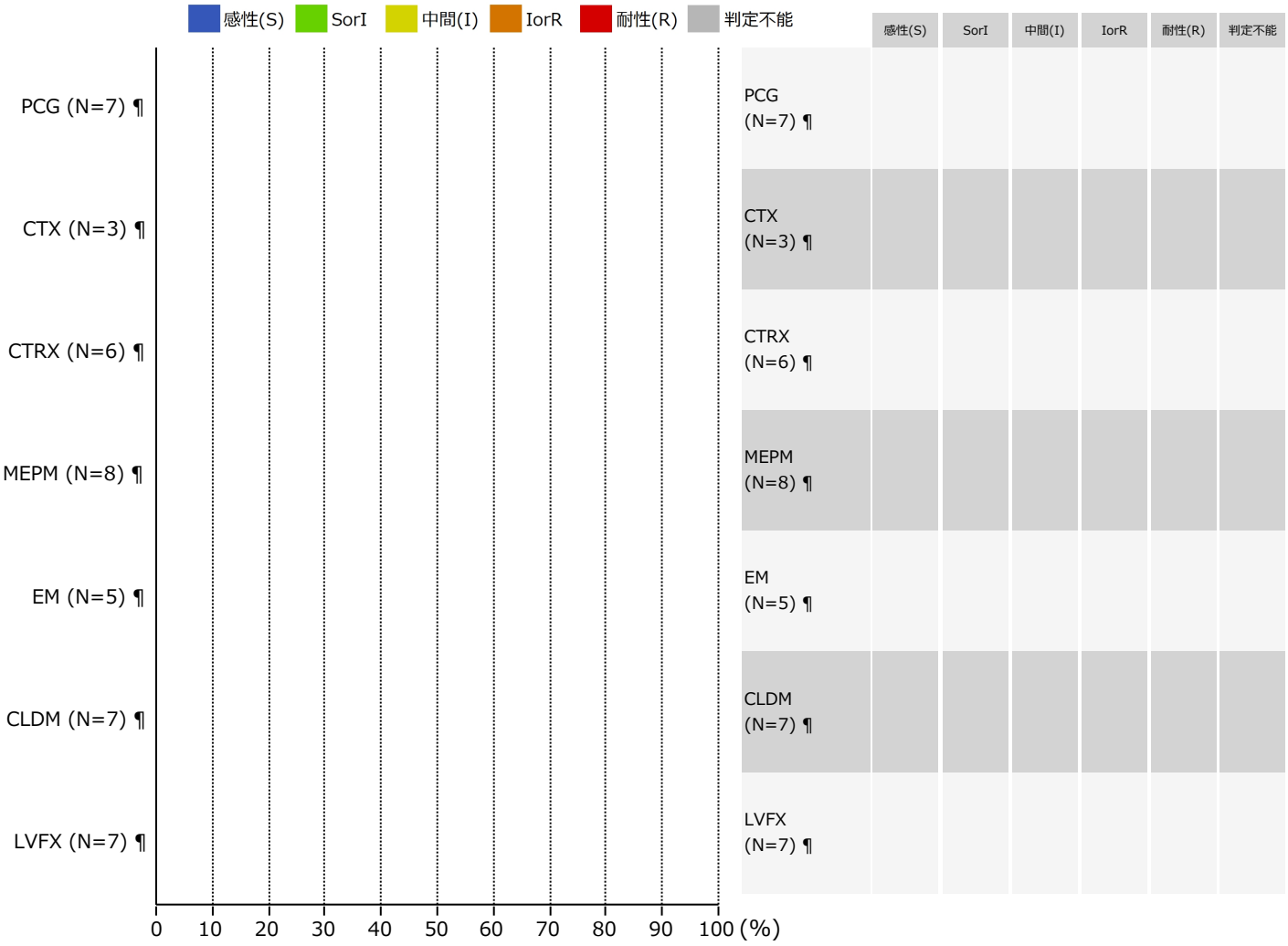


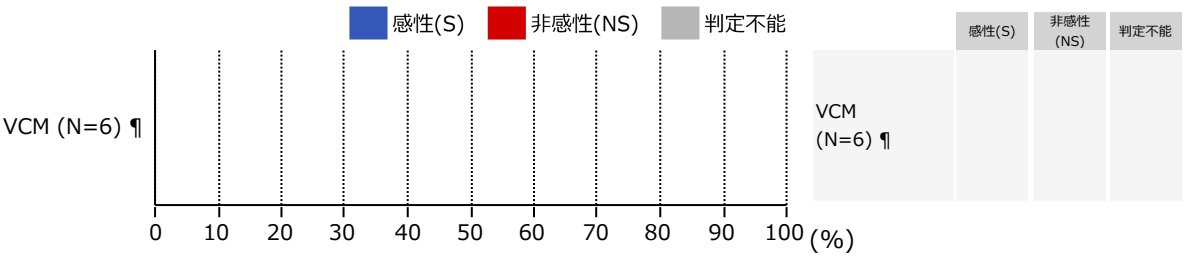

| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=2,569) | 334 (13.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2,193 (85.4%) | 42 (1.6%) |
| ABPC (N=3,115) | 373 (12.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2,742 (88.0%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=2,351) | 224 (9.5%) | 0 (0.0%) | 194 (8.3%) | 0 (0.0%) | 1,933 (82.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=3,482) | 349 (10.0%) | 0 (0.0%) | 69 (2.0%) | 0 (0.0%) | 3,064 (88.0%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=3,602) | 1,316 (36.5%) | 0 (0.0%) | 1,480 (41.1%) | 0 (0.0%) | 806 (22.4%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=3,660) | 3,656 (99.9%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=2,512) | 2,510 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=2,195) | 2,186 (99.6%) | 0 (0.0%) | 7 (0.3%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体) †




入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

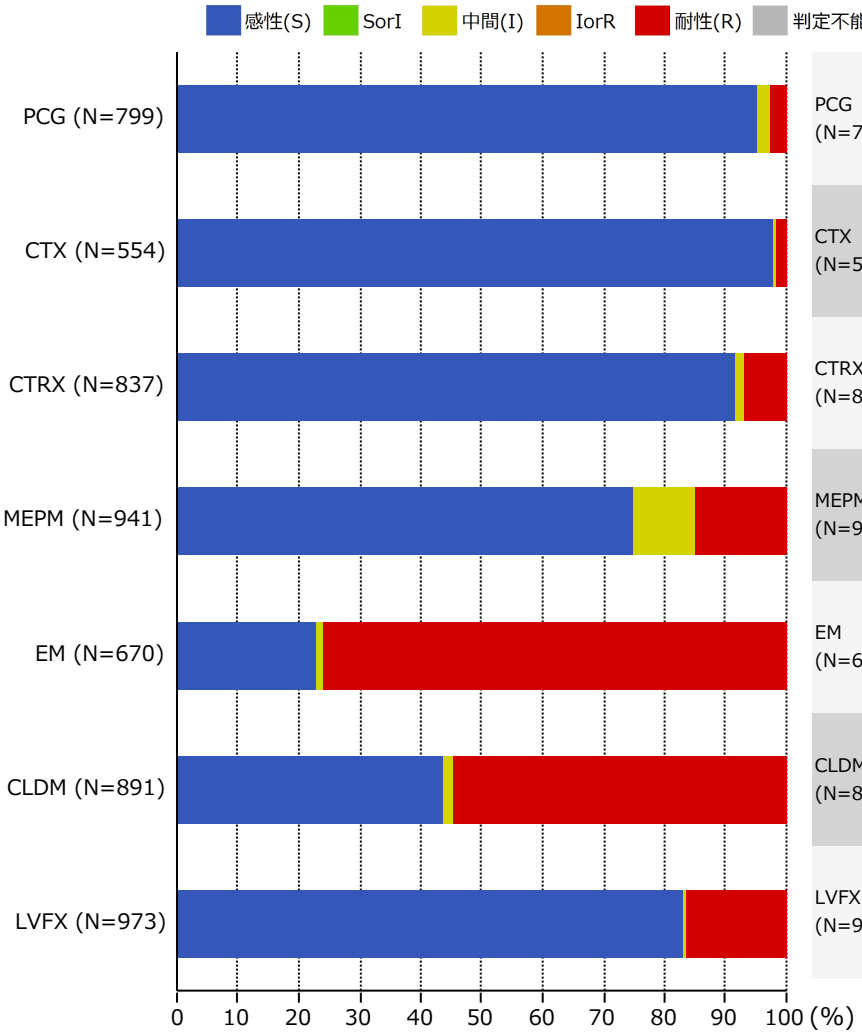


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

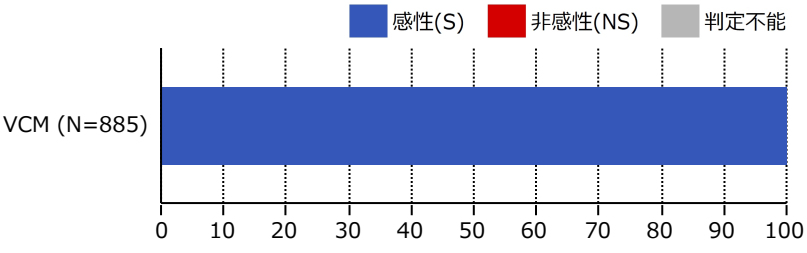
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体以外) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=799) | 760 (95.1%) | 0 (0.0%) | 17 (2.1%) | 0 (0.0%) | 22 (2.8%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=554) | 541 (97.7%) | 0 (0.0%) | 3 (0.5%) | 0 (0.0%) | 10 (1.8%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=837) | 765 (91.4%) | 0 (0.0%) | 13 (1.6%) | 0 (0.0%) | 59 (7.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=941) | 704 (74.8%) | 0 (0.0%) | 95 (10.1%) | 0 (0.0%) | 142 (15.1%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=670) | 153 (22.8%) | 0 (0.0%) | 8 (1.2%) | 0 (0.0%) | 509 (76.0%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=891) | 389 (43.7%) | 1 (0.1%) | 13 (1.5%) | 0 (0.0%) | 488 (54.8%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=973) | 807 (82.9%) | 0 (0.0%) | 4 (0.4%) | 0 (0.0%) | 162 (16.6%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| VCM (N=885) | 885 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

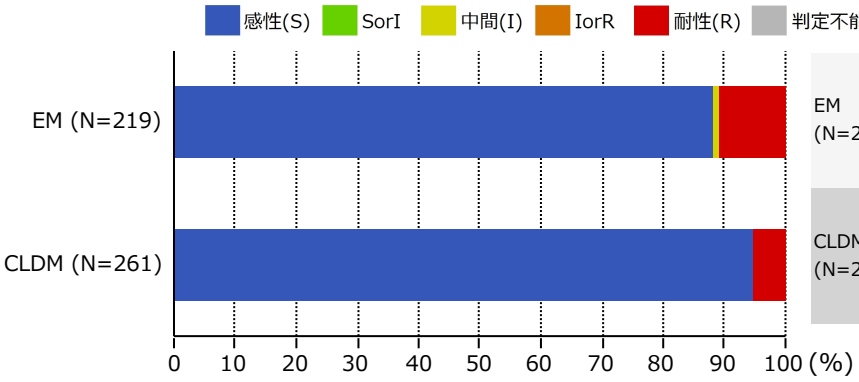


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

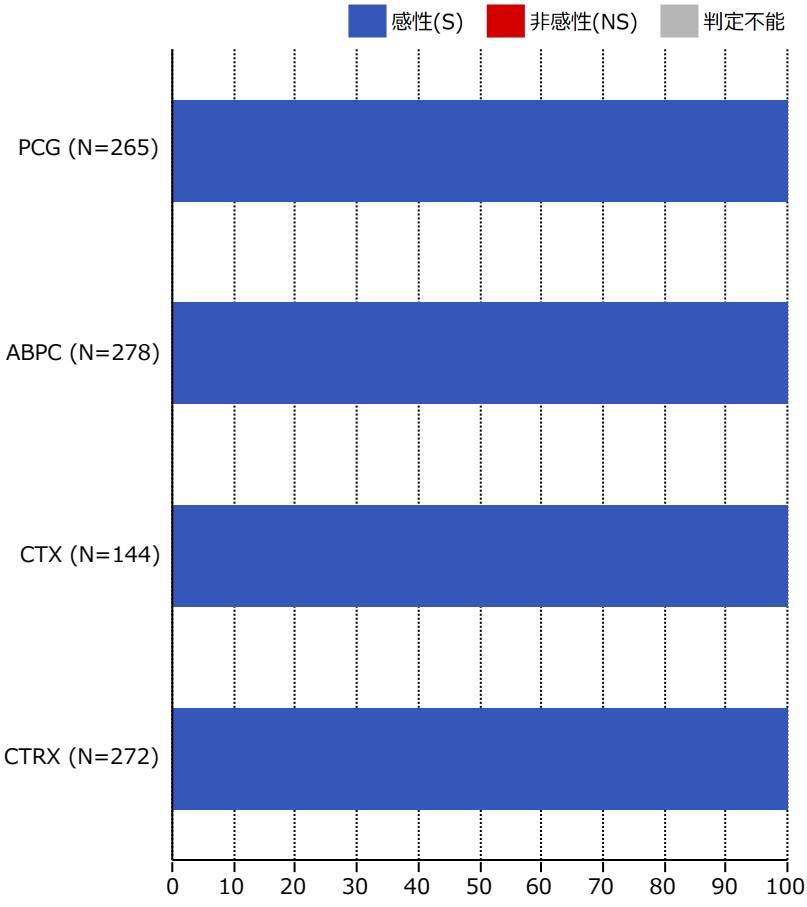
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pyogenes* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=219) | 193 (88.1%) | 0 (0.0%) | 2 (0.9%) | 0 (0.0%) | 24 (11.0%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=261) | 247 (94.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 14 (5.4%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=265) | 265 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=278) | 278 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=144) | 144 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=272) | 272 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

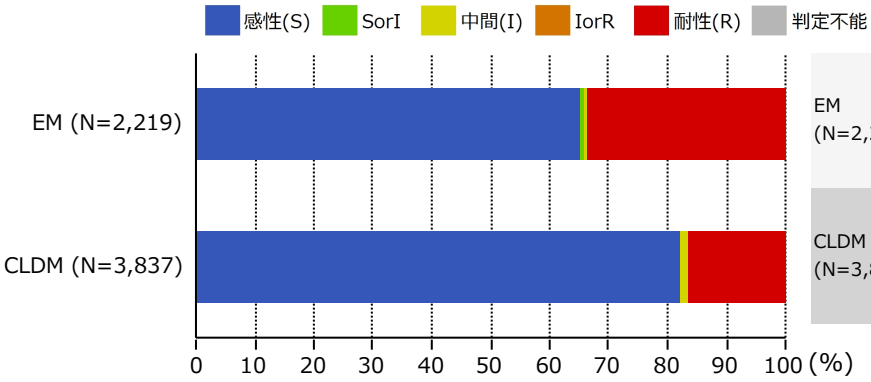


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

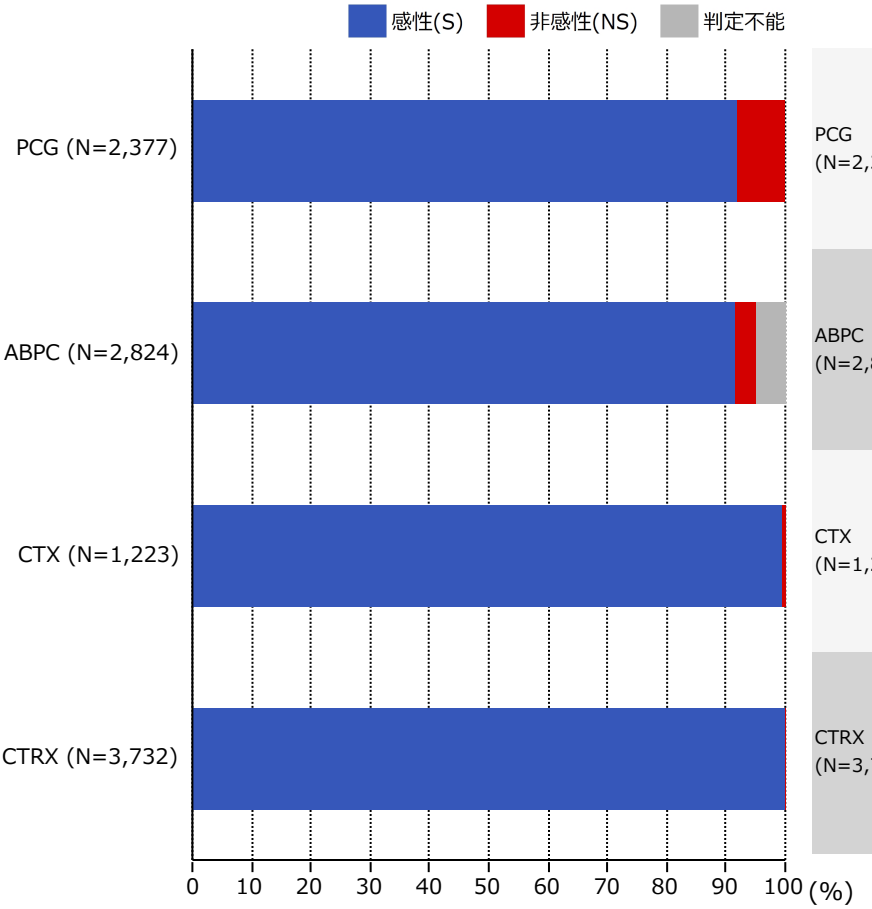
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus agalactiae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=2,219) | 1,445 (65.1%) | 13 (0.6%) | 14 (0.6%) | 0 (0.0%) | 747 (33.7%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=3,837) | 3,146 (82.0%) | 1 (0.0%) | 57 (1.5%) | 0 (0.0%) | 633 (16.5%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=2,377) | 2,184 (91.9%) | 193 (8.1%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=2,824) | 2,584 (91.5%) | 97 (3.4%) | 143 (5.1%) |
| CTX (N=1,223) | 1,216 (99.4%) | 7 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=3,732) | 3,727 (99.9%) | 5 (0.1%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

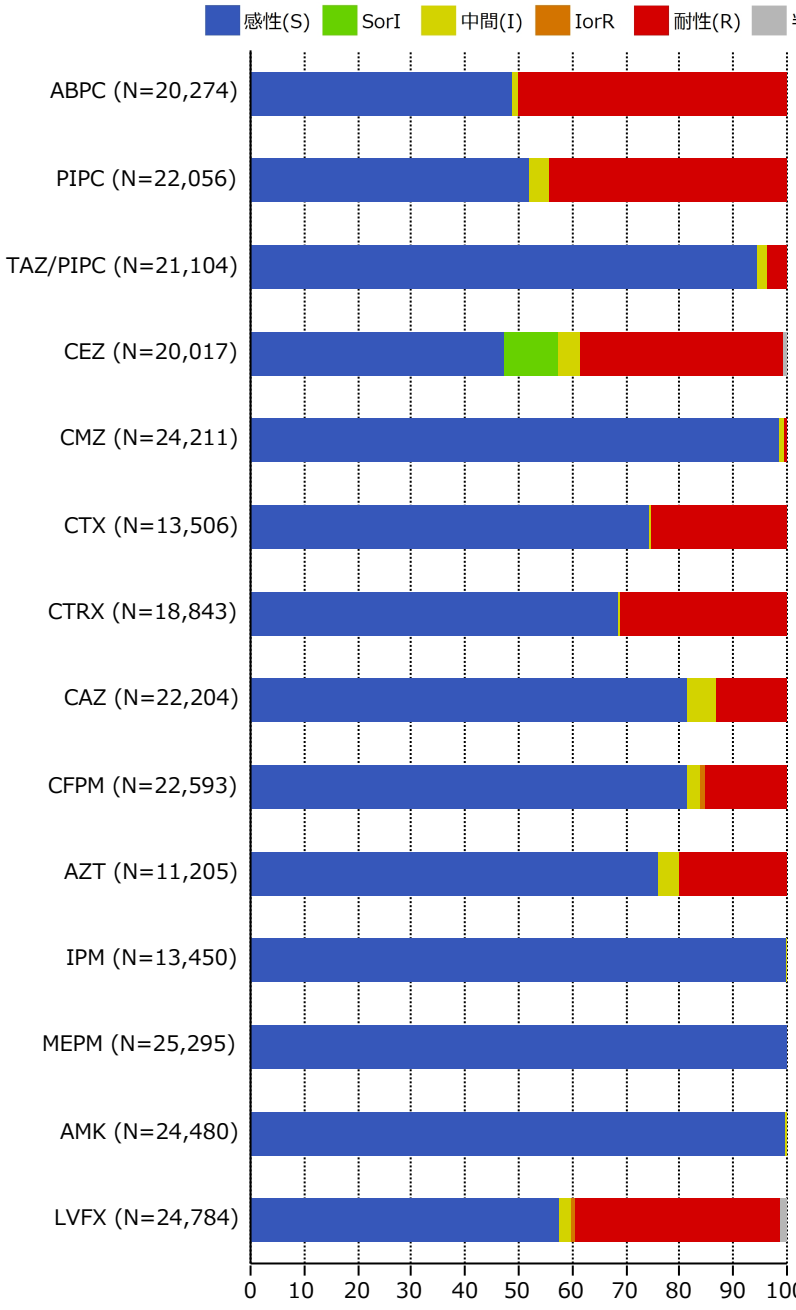


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Escherichia coli* †

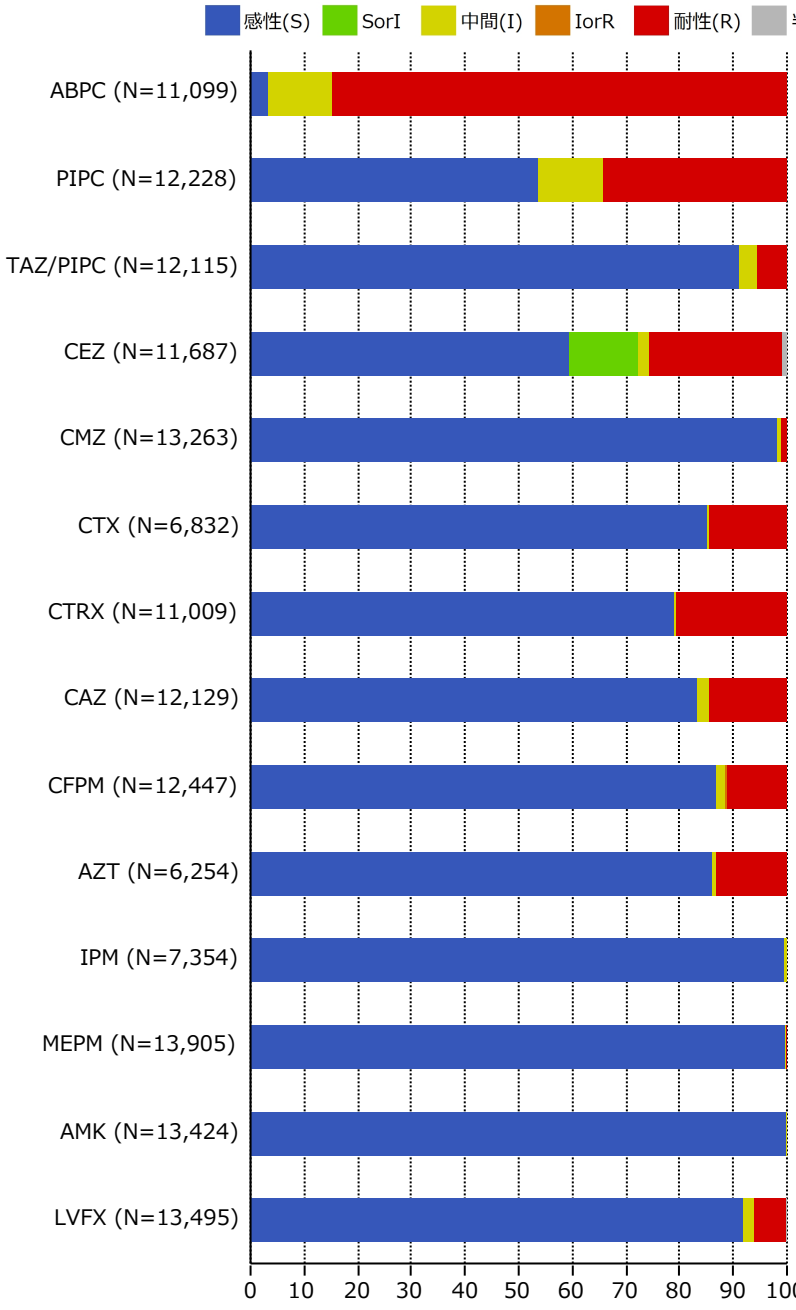



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=20,274) | 9,874 (48.7%) | 0 (0.0%) | 233 (1.1%) | 0 (0.0%) | 10,167 (50.1%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=22,056) | 11,445 (51.9%) | 0 (0.0%) | 809 (3.7%) | 0 (0.0%) | 9,802 (44.4%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=21,104) | 19,928 (94.4%) | 0 (0.0%) | 360 (1.7%) | 0 (0.0%) | 816 (3.9%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=20,017) | 9,460 (47.3%) | 2,004 (10.0%) | 806 (4.0%) | 0 (0.0%) | 7,592 (37.9%) | 155 (0.8%) |
| CMZ (N=24,211) | 23,849 (98.5%) | 0 (0.0%) | 184 (0.8%) | 5 (0.0%) | 173 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=13,506) | 10,016 (74.2%) | 0 (0.0%) | 68 (0.5%) | 0 (0.0%) | 3,422 (25.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=18,843) | 12,893 (68.4%) | 0 (0.0%) | 63 (0.3%) | 0 (0.0%) | 5,887 (31.2%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=22,204) | 18,065 (81.4%) | 0 (0.0%) | 1,201 (5.4%) | 0 (0.0%) | 2,938 (13.2%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=22,593) | 18,368 (81.3%) | 0 (0.0%) | 547 (2.4%) | 212 (0.9%) | 3,466 (15.3%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=11,205) | 8,505 (75.9%) | 0 (0.0%) | 433 (3.9%) | 0 (0.0%) | 2,267 (20.2%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=13,450) | 13,424 (99.8%) | 0 (0.0%) | 22 (0.2%) | 0 (0.0%) | 4 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=25,295) | 25,284 (100%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 10 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=24,480) | 24,413 (99.7%) | 0 (0.0%) | 38 (0.2%) | 0 (0.0%) | 29 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=24,784) | 14,264 (57.6%) | 0 (0.0%) | 514 (2.1%) | 200 (0.8%) | 9,454 (38.1%) | 352 (1.4%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella pneumoniae* †

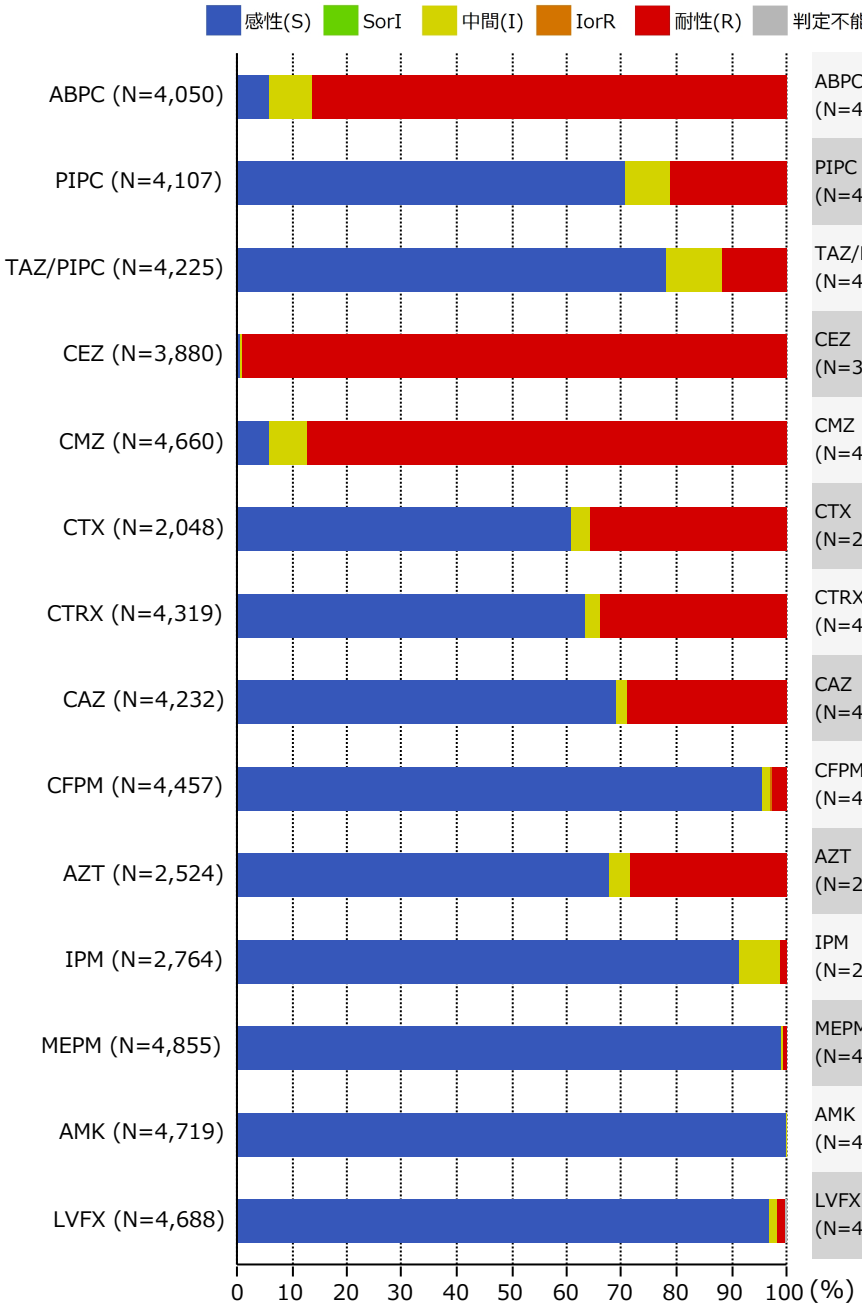



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=11,099) | 353 (3.2%) | 0 (0.0%) | 1,341 (12.1%) | 0 (0.0%) | 9,405 (84.7%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=12,228) | 6,566 (53.7%) | 0 (0.0%) | 1,470 (12.0%) | 0 (0.0%) | 4,192 (34.3%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=12,115) | 11,030 (91.0%) | 0 (0.0%) | 406 (3.4%) | 0 (0.0%) | 679 (5.6%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=11,687) | 6,941 (59.4%) | 1,490 (12.7%) | 259 (2.2%) | 0 (0.0%) | 2,881 (24.7%) | 116 (1.0%) |
| CMZ (N=13,263) | 13,030 (98.2%) | 0 (0.0%) | 77 (0.6%) | 0 (0.0%) | 156 (1.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=6,832) | 5,810 (85.0%) | 0 (0.0%) | 25 (0.4%) | 0 (0.0%) | 997 (14.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=11,009) | 8,696 (79.0%) | 0 (0.0%) | 34 (0.3%) | 0 (0.0%) | 2,279 (20.7%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=12,129) | 10,089 (83.2%) | 0 (0.0%) | 267 (2.2%) | 0 (0.0%) | 1,773 (14.6%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=12,447) | 10,798 (86.8%) | 0 (0.0%) | 202 (1.6%) | 48 (0.4%) | 1,399 (11.2%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=6,254) | 5,379 (86.0%) | 0 (0.0%) | 45 (0.7%) | 0 (0.0%) | 830 (13.3%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=7,354) | 7,310 (99.4%) | 0 (0.0%) | 34 (0.5%) | 0 (0.0%) | 10 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=13,905) | 13,860 (99.7%) | 0 (0.0%) | 15 (0.1%) | 0 (0.0%) | 30 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=13,424) | 13,404 (99.9%) | 0 (0.0%) | 13 (0.1%) | 0 (0.0%) | 7 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=13,495) | 12,394 (91.8%) | 0 (0.0%) | 255 (1.9%) | 14 (0.1%) | 794 (5.9%) | 38 (0.3%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* †

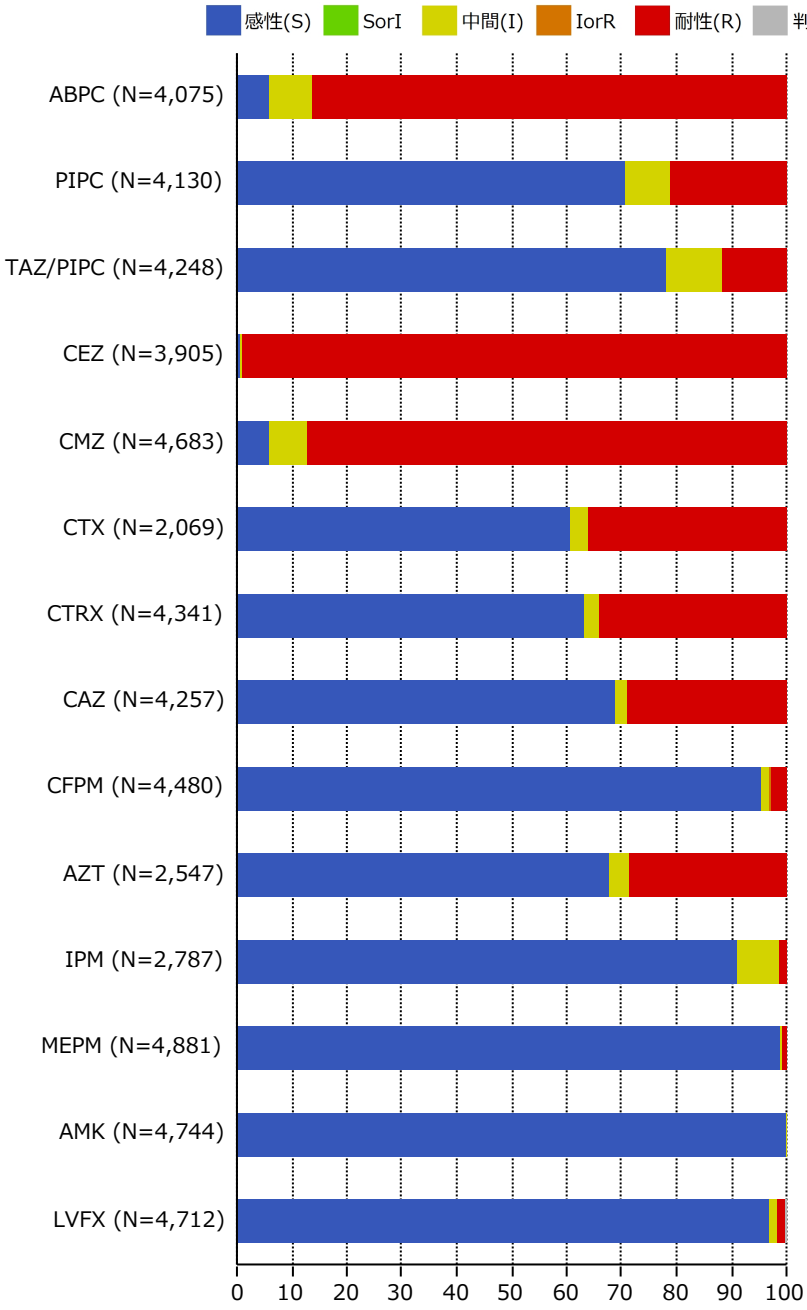



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=4,050) | 235 (5.8%) | 0 (0.0%) | 315 (7.8%) | 0 (0.0%) | 3,500 (86.4%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=4,107) | 2,900 (70.6%) | 0 (0.0%) | 333 (8.1%) | 0 (0.0%) | 874 (21.3%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=4,225) | 3,293 (77.9%) | 0 (0.0%) | 429 (10.2%) | 0 (0.0%) | 503 (11.9%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=3,880) | 18 (0.5%) | 2 (0.1%) | 12 (0.3%) | 0 (0.0%) | 3,848 (99.2%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=4,660) | 275 (5.9%) | 0 (0.0%) | 319 (6.8%) | 3 (0.1%) | 4,063 (87.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=2,048) | 1,247 (60.9%) | 0 (0.0%) | 67 (3.3%) | 0 (0.0%) | 734 (35.8%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=4,319) | 2,737 (63.4%) | 0 (0.0%) | 113 (2.6%) | 0 (0.0%) | 1,469 (34.0%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=4,232) | 2,913 (68.8%) | 0 (0.0%) | 88 (2.1%) | 0 (0.0%) | 1,231 (29.1%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=4,457) | 4,249 (95.3%) | 0 (0.0%) | 67 (1.5%) | 19 (0.4%) | 122 (2.7%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=2,524) | 1,707 (67.6%) | 0 (0.0%) | 97 (3.8%) | 0 (0.0%) | 720 (28.5%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=2,764) | 2,522 (91.2%) | 0 (0.0%) | 209 (7.6%) | 0 (0.0%) | 33 (1.2%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=4,855) | 4,803 (98.9%) | 0 (0.0%) | 12 (0.2%) | 0 (0.0%) | 40 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=4,719) | 4,713 (99.9%) | 0 (0.0%) | 4 (0.1%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=4,688) | 4,541 (96.9%) | 0 (0.0%) | 61 (1.3%) | 1 (0.0%) | 73 (1.6%) | 12 (0.3%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* complex †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=4,075) | 237 (5.8%) | 0 (0.0%) | 319 (7.8%) | 0 (0.0%) | 3,519 (86.4%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=4,130) | 2,916 (70.6%) | 0 (0.0%) | 334 (8.1%) | 0 (0.0%) | 880 (21.3%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=4,248) | 3,310 (77.9%) | 0 (0.0%) | 432 (10.2%) | 0 (0.0%) | 506 (11.9%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=3,905) | 18 (0.5%) | 2 (0.1%) | 12 (0.3%) | 0 (0.0%) | 3,873 (99.2%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=4,683) | 275 (5.9%) | 0 (0.0%) | 320 (6.8%) | 3 (0.1%) | 4,085 (87.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=2,069) | 1,255 (60.7%) | 0 (0.0%) | 67 (3.2%) | 0 (0.0%) | 747 (36.1%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=4,341) | 2,745 (63.2%) | 0 (0.0%) | 113 (2.6%) | 0 (0.0%) | 1,483 (34.2%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=4,257) | 2,927 (68.8%) | 0 (0.0%) | 89 (2.1%) | 0 (0.0%) | 1,241 (29.2%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=4,480) | 4,265 (95.2%) | 0 (0.0%) | 68 (1.5%) | 19 (0.4%) | 128 (2.9%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=2,547) | 1,722 (67.6%) | 0 (0.0%) | 97 (3.8%) | 0 (0.0%) | 728 (28.6%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=2,787) | 2,536 (91.0%) | 0 (0.0%) | 213 (7.6%) | 0 (0.0%) | 38 (1.4%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=4,881) | 4,823 (98.8%) | 0 (0.0%) | 16 (0.3%) | 0 (0.0%) | 42 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=4,744) | 4,738 (99.9%) | 0 (0.0%) | 4 (0.1%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=4,712) | 4,561 (96.8%) | 0 (0.0%) | 63 (1.3%) | 1 (0.0%) | 75 (1.6%) | 12 (0.3%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

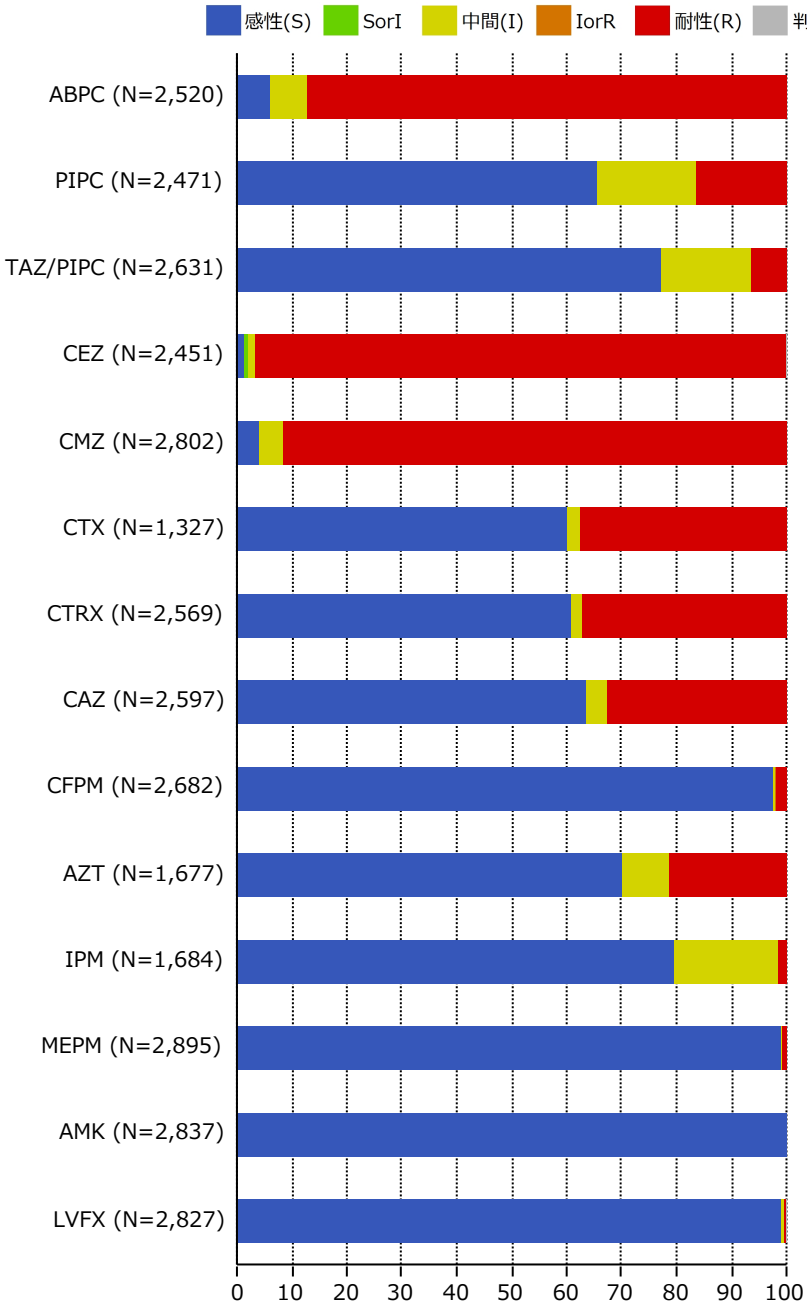


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella aerogenes* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=2,520) | 150 (6.0%) | 0 (0.0%) | 170 (6.7%) | 0 (0.0%) | 2,200 (87.3%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=2,471) | 1,616 (65.4%) | 0 (0.0%) | 447 (18.1%) | 0 (0.0%) | 408 (16.5%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=2,631) | 2,025 (77.0%) | 0 (0.0%) | 435 (16.5%) | 0 (0.0%) | 171 (6.5%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=2,451) | 33 (1.3%) | 20 (0.8%) | 33 (1.3%) | 0 (0.0%) | 2,362 (96.4%) | 3 (0.1%) |
| CMZ (N=2,802) | 113 (4.0%) | 0 (0.0%) | 122 (4.4%) | 0 (0.0%) | 2,567 (91.6%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=1,327) | 798 (60.1%) | 0 (0.0%) | 31 (2.3%) | 0 (0.0%) | 498 (37.5%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=2,569) | 1,560 (60.7%) | 0 (0.0%) | 51 (2.0%) | 0 (0.0%) | 958 (37.3%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=2,597) | 1,650 (63.5%) | 0 (0.0%) | 97 (3.7%) | 0 (0.0%) | 850 (32.7%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=2,682) | 2,611 (97.4%) | 0 (0.0%) | 14 (0.5%) | 3 (0.1%) | 54 (2.0%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,677) | 1,173 (69.9%) | 0 (0.0%) | 144 (8.6%) | 0 (0.0%) | 360 (21.5%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,684) | 1,339 (79.5%) | 0 (0.0%) | 316 (18.8%) | 0 (0.0%) | 29 (1.7%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=2,895) | 2,865 (99.0%) | 0 (0.0%) | 8 (0.3%) | 0 (0.0%) | 22 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=2,837) | 2,837 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,827) | 2,797 (98.9%) | 0 (0.0%) | 11 (0.4%) | 0 (0.0%) | 15 (0.5%) | 4 (0.1%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

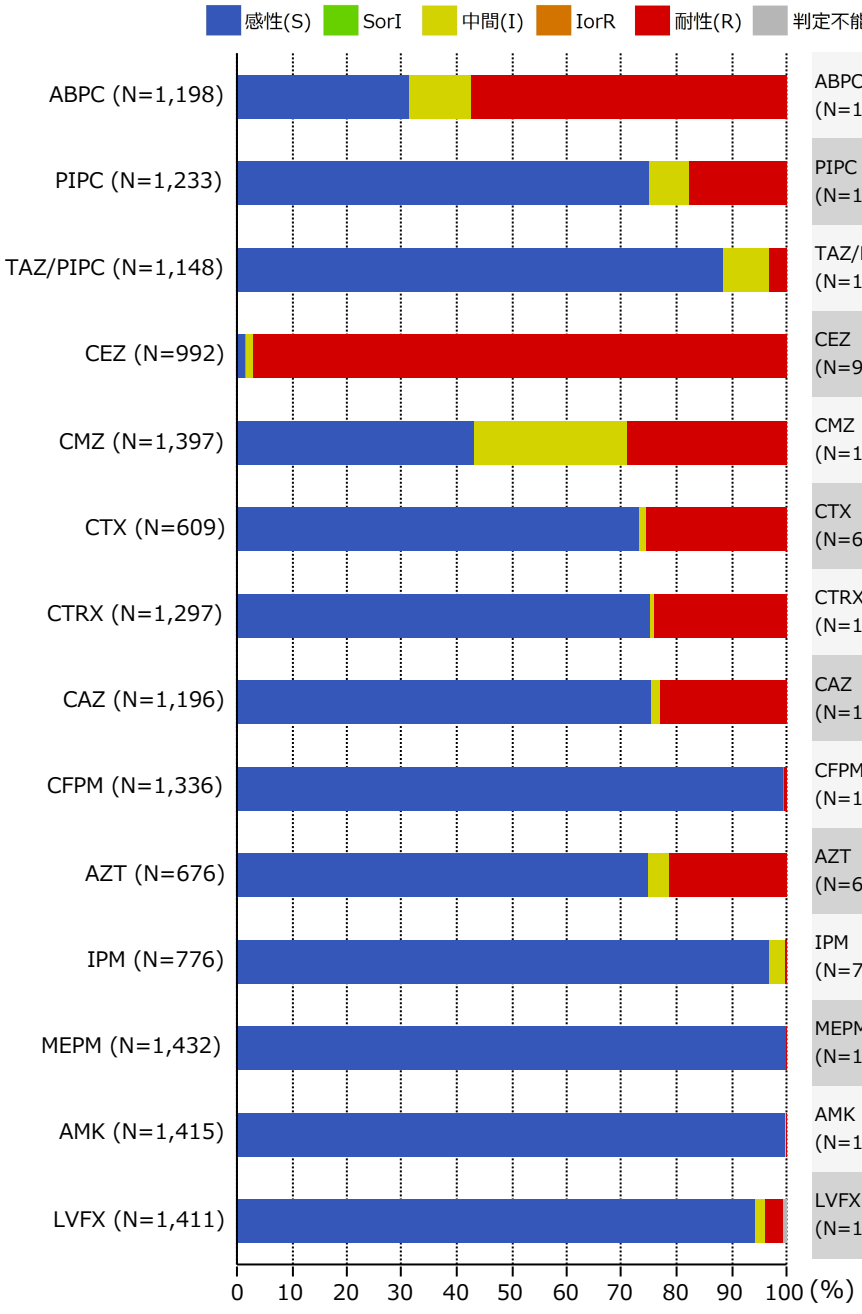


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter freundii* †

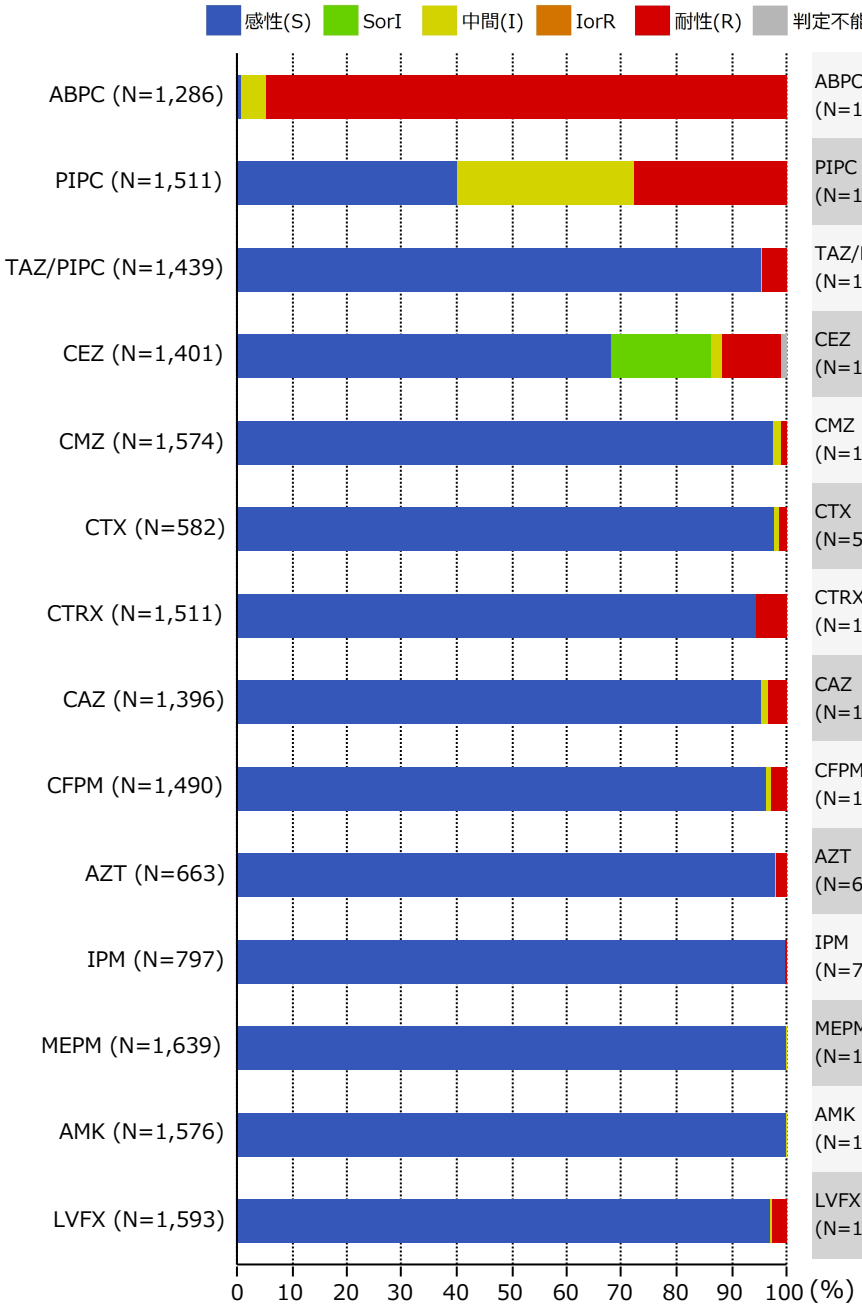



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,198) | 375 (31.3%) | 0 (0.0%) | 134 (11.2%) | 0 (0.0%) | 689 (57.5%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=1,233) | 923 (74.9%) | 0 (0.0%) | 90 (7.3%) | 0 (0.0%) | 220 (17.8%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,148) | 1,015 (88.4%) | 0 (0.0%) | 95 (8.3%) | 0 (0.0%) | 38 (3.3%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=992) | 15 (1.5%) | 2 (0.2%) | 13 (1.3%) | 0 (0.0%) | 962 (97.0%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=1,397) | 602 (43.1%) | 0 (0.0%) | 389 (27.8%) | 0 (0.0%) | 406 (29.1%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=609) | 445 (73.1%) | 0 (0.0%) | 8 (1.3%) | 0 (0.0%) | 156 (25.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,297) | 973 (75.0%) | 0 (0.0%) | 11 (0.8%) | 0 (0.0%) | 313 (24.1%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,196) | 901 (75.3%) | 0 (0.0%) | 20 (1.7%) | 0 (0.0%) | 275 (23.0%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,336) | 1,325 (99.2%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 2 (0.1%) | 7 (0.5%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=676) | 505 (74.7%) | 0 (0.0%) | 27 (4.0%) | 0 (0.0%) | 144 (21.3%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=776) | 751 (96.8%) | 0 (0.0%) | 23 (3.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,432) | 1,430 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,415) | 1,410 (99.6%) | 0 (0.0%) | 3 (0.2%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,411) | 1,329 (94.2%) | 0 (0.0%) | 26 (1.8%) | 1 (0.1%) | 45 (3.2%) | 10 (0.7%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter koseri* †

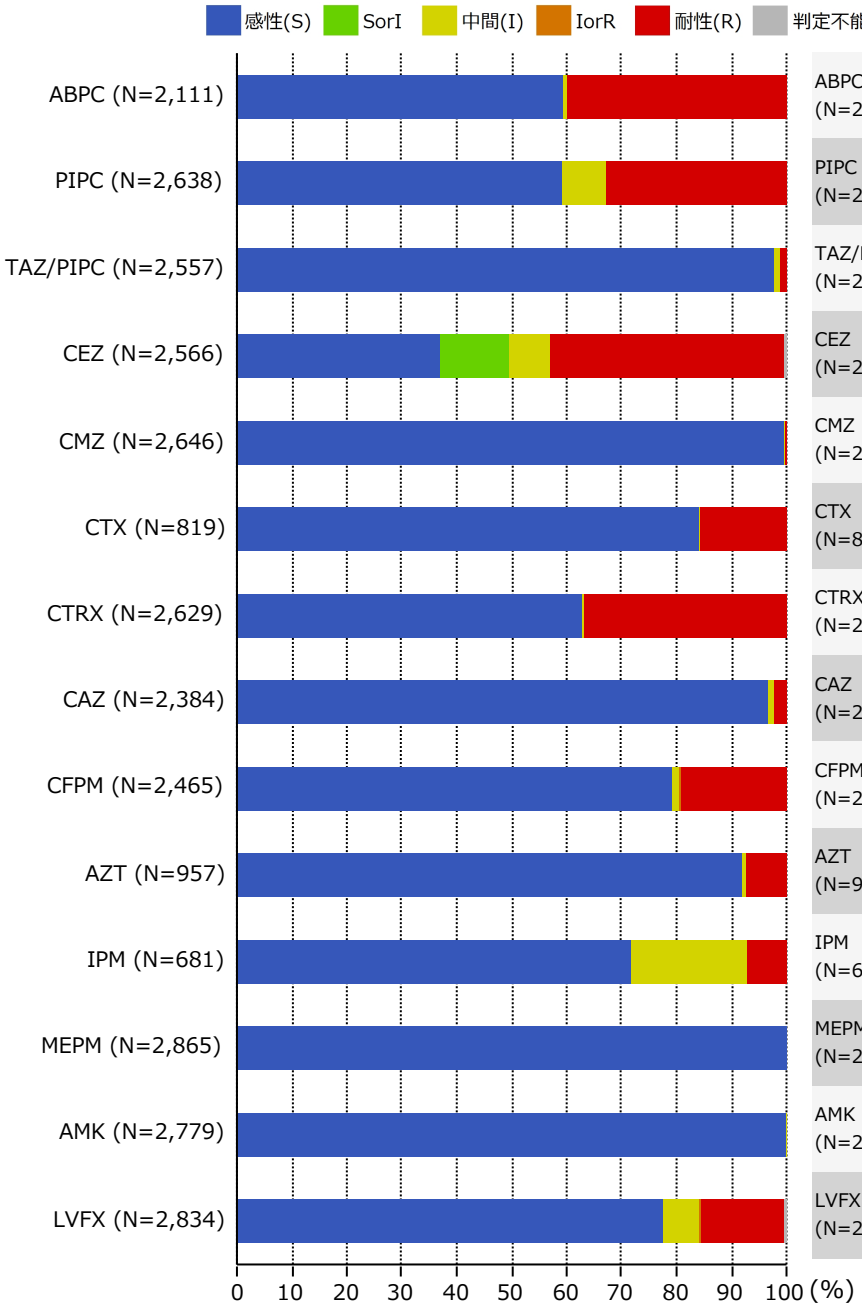



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,286) | 10 (0.8%) | 0 (0.0%) | 57 (4.4%) | 0 (0.0%) | 1,219 (94.8%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=1,511) | 605 (40.0%) | 0 (0.0%) | 484 (32.0%) | 0 (0.0%) | 422 (27.9%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,439) | 1,370 (95.2%) | 0 (0.0%) | 4 (0.3%) | 0 (0.0%) | 65 (4.5%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,401) | 951 (67.9%) | 256 (18.3%) | 28 (2.0%) | 0 (0.0%) | 150 (10.7%) | 16 (1.1%) |
| CMZ (N=1,574) | 1,534 (97.5%) | 0 (0.0%) | 22 (1.4%) | 0 (0.0%) | 18 (1.1%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=582) | 569 (97.8%) | 0 (0.0%) | 5 (0.9%) | 0 (0.0%) | 8 (1.4%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,511) | 1,424 (94.2%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) | 85 (5.6%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,396) | 1,329 (95.2%) | 0 (0.0%) | 19 (1.4%) | 0 (0.0%) | 48 (3.4%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,490) | 1,435 (96.3%) | 0 (0.0%) | 13 (0.9%) | 1 (0.1%) | 41 (2.8%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=663) | 649 (97.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 13 (2.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=797) | 794 (99.6%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 2 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,639) | 1,638 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,576) | 1,574 (99.9%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,593) | 1,544 (96.9%) | 0 (0.0%) | 8 (0.5%) | 0 (0.0%) | 41 (2.6%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus mirabilis* †

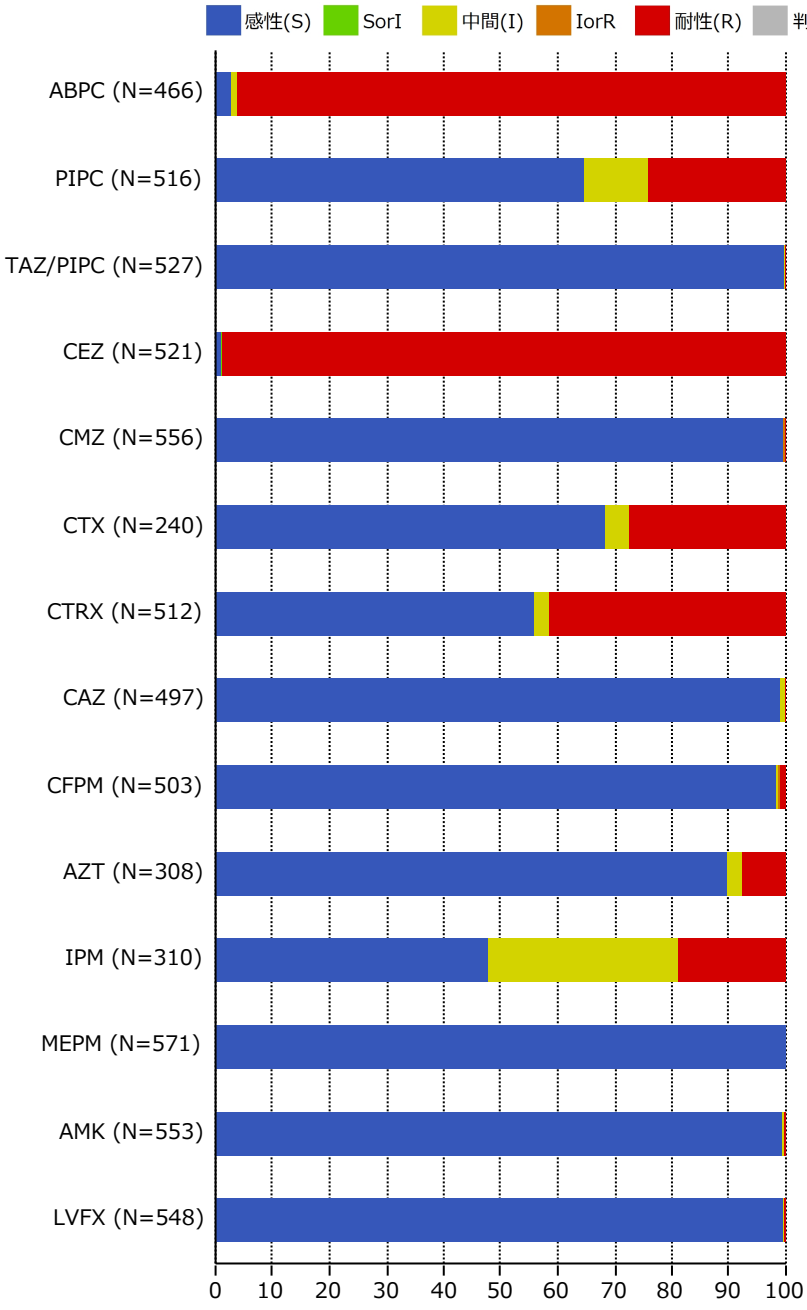



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=2,111) | 1,253 (59.4%) | 0 (0.0%) | 13 (0.6%) | 0 (0.0%) | 845 (40.0%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=2,638) | 1,561 (59.2%) | 0 (0.0%) | 209 (7.9%) | 0 (0.0%) | 868 (32.9%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=2,557) | 2,498 (97.7%) | 0 (0.0%) | 26 (1.0%) | 0 (0.0%) | 33 (1.3%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=2,566) | 952 (37.1%) | 318 (12.4%) | 189 (7.4%) | 0 (0.0%) | 1,097 (42.8%) | 10 (0.4%) |
| CMZ (N=2,646) | 2,632 (99.5%) | 0 (0.0%) | 4 (0.2%) | 3 (0.1%) | 7 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=819) | 687 (83.9%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) | 130 (15.9%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=2,629) | 1,651 (62.8%) | 0 (0.0%) | 9 (0.3%) | 0 (0.0%) | 969 (36.9%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=2,384) | 2,302 (96.6%) | 0 (0.0%) | 26 (1.1%) | 0 (0.0%) | 56 (2.3%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=2,465) | 1,951 (79.1%) | 0 (0.0%) | 31 (1.3%) | 8 (0.3%) | 475 (19.3%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=957) | 878 (91.7%) | 0 (0.0%) | 8 (0.8%) | 0 (0.0%) | 71 (7.4%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=681) | 487 (71.5%) | 0 (0.0%) | 144 (21.1%) | 0 (0.0%) | 50 (7.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=2,865) | 2,865 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=2,779) | 2,774 (99.8%) | 0 (0.0%) | 4 (0.1%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,834) | 2,198 (77.6%) | 0 (0.0%) | 185 (6.5%) | 10 (0.4%) | 424 (15.0%) | 17 (0.6%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus vulgaris* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=466) | 13 (2.8%) | 0 (0.0%) | 5 (1.1%) | 0 (0.0%) | 448 (96.1%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=516) | 333 (64.5%) | 0 (0.0%) | 58 (11.2%) | 0 (0.0%) | 125 (24.2%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=527) | 525 (99.6%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=521) | 5 (1.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 515 (98.8%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=556) | 553 (99.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.4%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=240) | 164 (68.3%) | 0 (0.0%) | 10 (4.2%) | 0 (0.0%) | 66 (27.5%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=512) | 286 (55.9%) | 0 (0.0%) | 13 (2.5%) | 0 (0.0%) | 213 (41.6%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=497) | 492 (99.0%) | 0 (0.0%) | 4 (0.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=503) | 494 (98.2%) | 0 (0.0%) | 2 (0.4%) | 1 (0.2%) | 6 (1.2%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=308) | 276 (89.6%) | 0 (0.0%) | 8 (2.6%) | 0 (0.0%) | 24 (7.8%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=310) | 148 (47.7%) | 0 (0.0%) | 103 (33.2%) | 0 (0.0%) | 59 (19.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=571) | 571 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=553) | 549 (99.3%) | 0 (0.0%) | 2 (0.4%) | 0 (0.0%) | 2 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=548) | 545 (99.5%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 2 (0.4%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

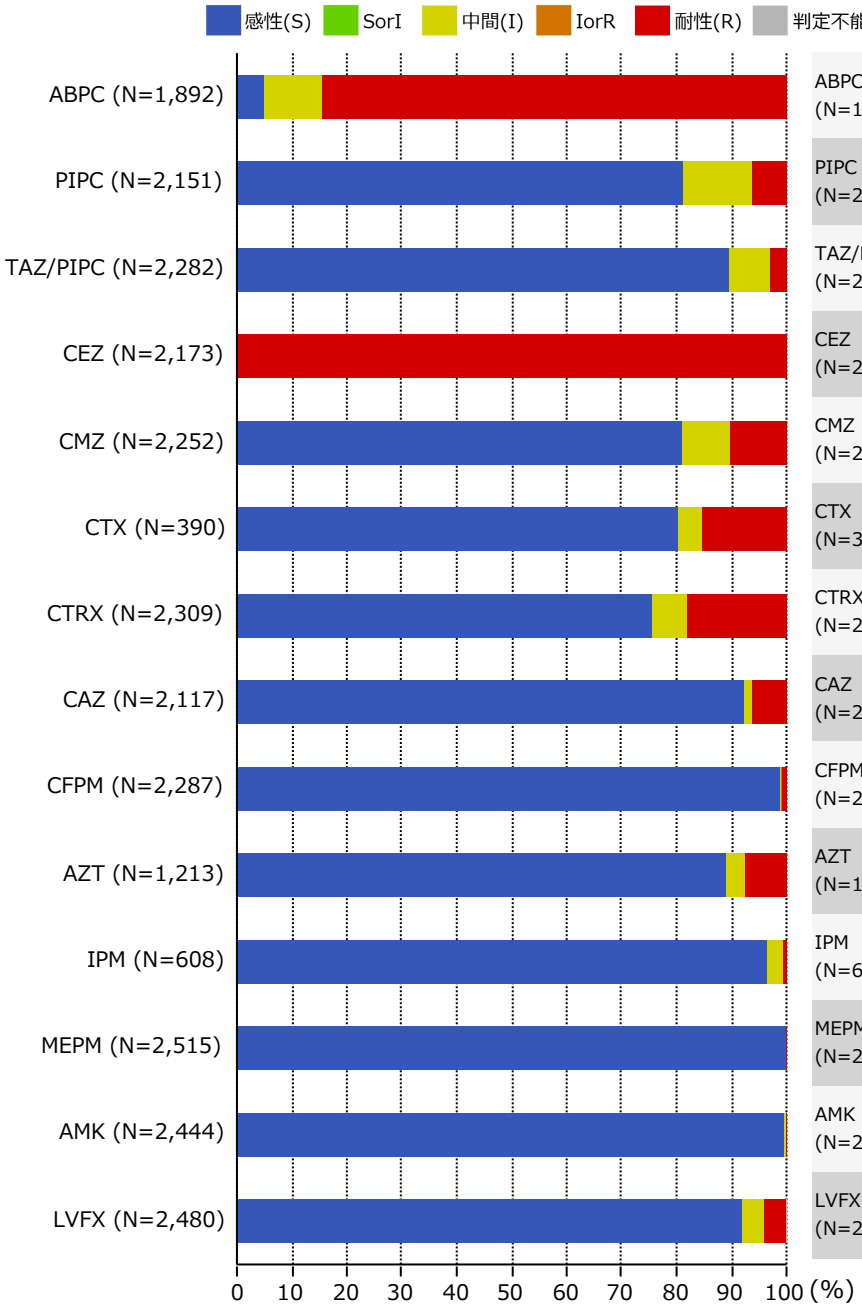


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Serratia marcescens* †

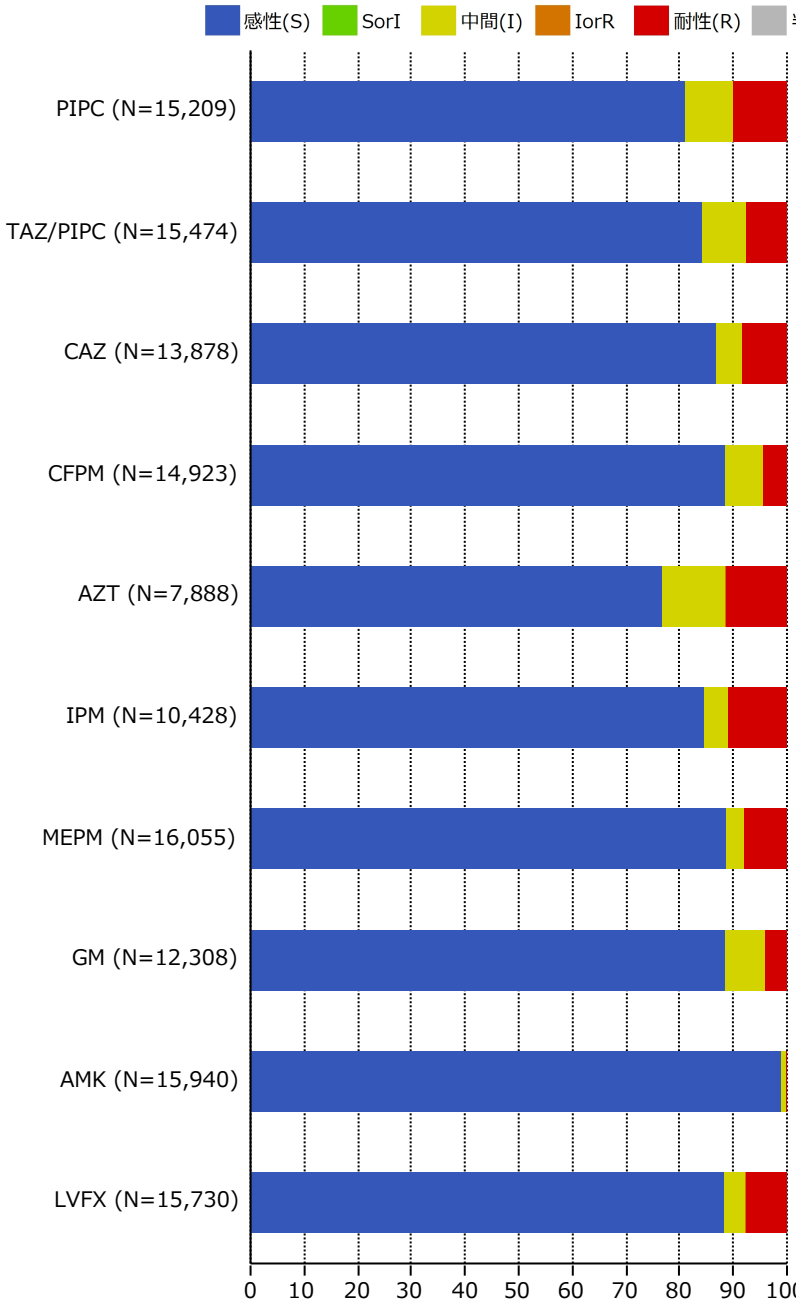



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,892) | 93 (4.9%) | 0 (0.0%) | 198 (10.5%) | 0 (0.0%) | 1,601 (84.6%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=2,151) | 1,745 (81.1%) | 0 (0.0%) | 268 (12.5%) | 0 (0.0%) | 138 (6.4%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=2,282) | 2,039 (89.4%) | 0 (0.0%) | 172 (7.5%) | 0 (0.0%) | 71 (3.1%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=2,173) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2,172 (100%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=2,252) | 1,820 (80.8%) | 0 (0.0%) | 198 (8.8%) | 1 (0.0%) | 233 (10.3%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=390) | 313 (80.3%) | 0 (0.0%) | 17 (4.4%) | 0 (0.0%) | 60 (15.4%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=2,309) | 1,740 (75.4%) | 0 (0.0%) | 150 (6.5%) | 0 (0.0%) | 419 (18.1%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=2,117) | 1,951 (92.2%) | 0 (0.0%) | 31 (1.5%) | 0 (0.0%) | 135 (6.4%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=2,287) | 2,257 (98.7%) | 0 (0.0%) | 8 (0.3%) | 2 (0.1%) | 20 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,213) | 1,080 (89.0%) | 0 (0.0%) | 40 (3.3%) | 0 (0.0%) | 93 (7.7%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=608) | 586 (96.4%) | 0 (0.0%) | 18 (3.0%) | 0 (0.0%) | 4 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=2,515) | 2,510 (99.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=2,444) | 2,430 (99.4%) | 0 (0.0%) | 9 (0.4%) | 0 (0.0%) | 5 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,480) | 2,276 (91.8%) | 0 (0.0%) | 101 (4.1%) | 0 (0.0%) | 97 (3.9%) | 6 (0.2%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Pseudomonas aeruginosa* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=15,209) | 12,304 (80.9%) | 0 (0.0%) | 1,383 (9.1%) | 4 (0.0%) | 1,518 (10.0%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=15,474) | 13,033 (84.2%) | 0 (0.0%) | 1,246 (8.1%) | 0 (0.0%) | 1,195 (7.7%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=13,878) | 12,047 (86.8%) | 0 (0.0%) | 664 (4.8%) | 2 (0.0%) | 1,165 (8.4%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=14,923) | 13,196 (88.4%) | 0 (0.0%) | 1,041 (7.0%) | 0 (0.0%) | 686 (4.6%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=7,888) | 6,046 (76.6%) | 0 (0.0%) | 927 (11.8%) | 4 (0.1%) | 911 (11.5%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=10,428) | 8,805 (84.4%) | 0 (0.0%) | 472 (4.5%) | 1 (0.0%) | 1,150 (11.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=16,055) | 14,239 (88.7%) | 0 (0.0%) | 531 (3.3%) | 0 (0.0%) | 1,285 (8.0%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=12,308) | 10,902 (88.6%) | 0 (0.0%) | 905 (7.4%) | 0 (0.0%) | 501 (4.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=15,940) | 15,773 (99.0%) | 0 (0.0%) | 120 (0.8%) | 0 (0.0%) | 47 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=15,730) | 13,858 (88.1%) | 0 (0.0%) | 636 (4.0%) | 21 (0.1%) | 1,215 (7.7%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

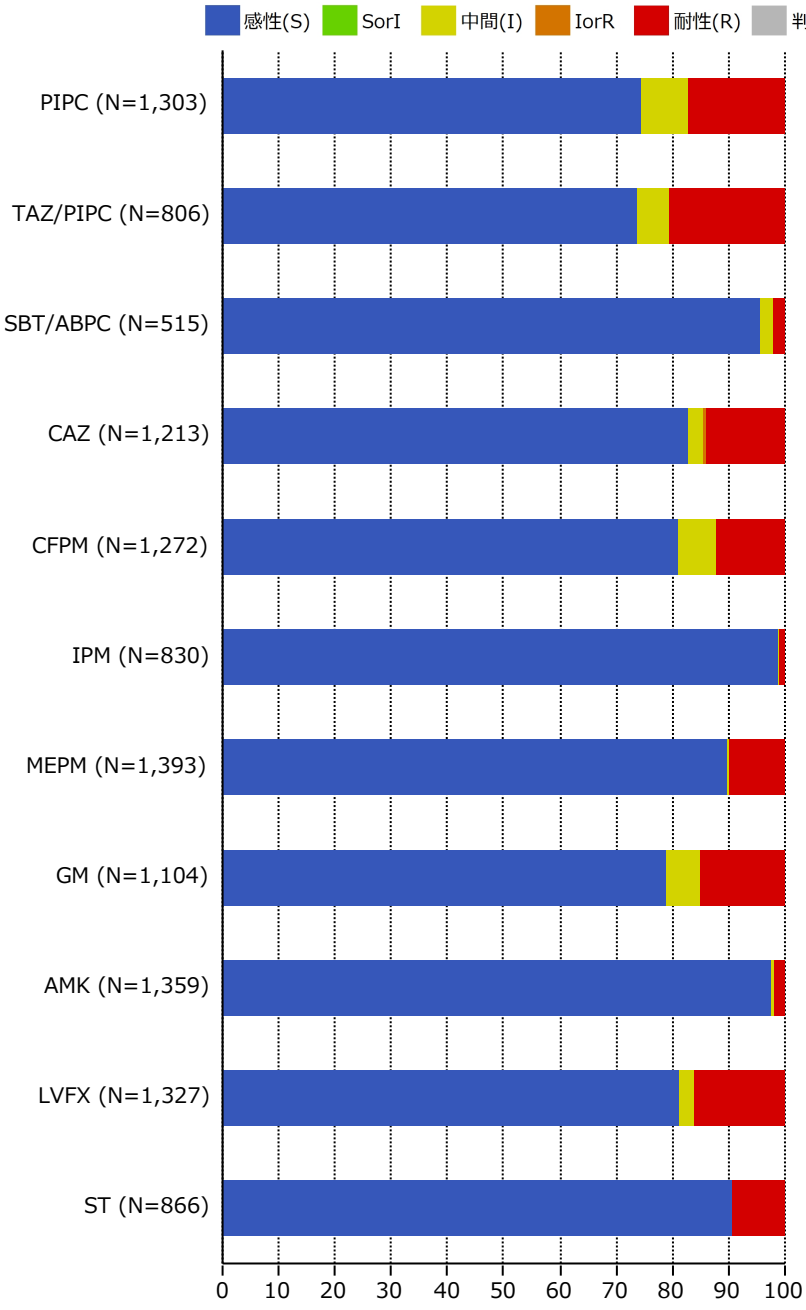


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Acinetobacter* spp. †

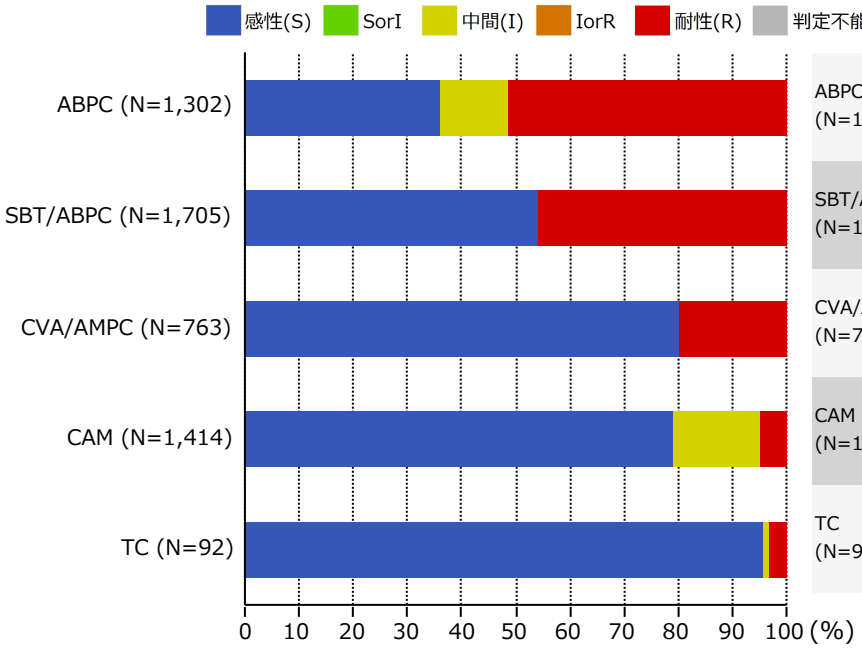



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=1,303) | 968 (74.3%) | 0 (0.0%) | 111 (8.5%) | 0 (0.0%) | 224 (17.2%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=806) | 593 (73.6%) | 0 (0.0%) | 47 (5.8%) | 0 (0.0%) | 166 (20.6%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=515) | 492 (95.5%) | 0 (0.0%) | 12 (2.3%) | 0 (0.0%) | 11 (2.1%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,213) | 1,005 (82.9%) | 0 (0.0%) | 31 (2.6%) | 5 (0.4%) | 172 (14.2%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,272) | 1,030 (81.0%) | 0 (0.0%) | 84 (6.6%) | 0 (0.0%) | 158 (12.4%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=830) | 820 (98.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 9 (1.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,393) | 1,250 (89.7%) | 0 (0.0%) | 3 (0.2%) | 0 (0.0%) | 140 (10.1%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=1,104) | 871 (78.9%) | 0 (0.0%) | 65 (5.9%) | 0 (0.0%) | 168 (15.2%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,359) | 1,325 (97.5%) | 0 (0.0%) | 6 (0.4%) | 0 (0.0%) | 28 (2.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,327) | 1,077 (81.2%) | 0 (0.0%) | 35 (2.6%) | 0 (0.0%) | 215 (16.2%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=866) | 784 (90.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 82 (9.5%) | 0 (0.0%) |

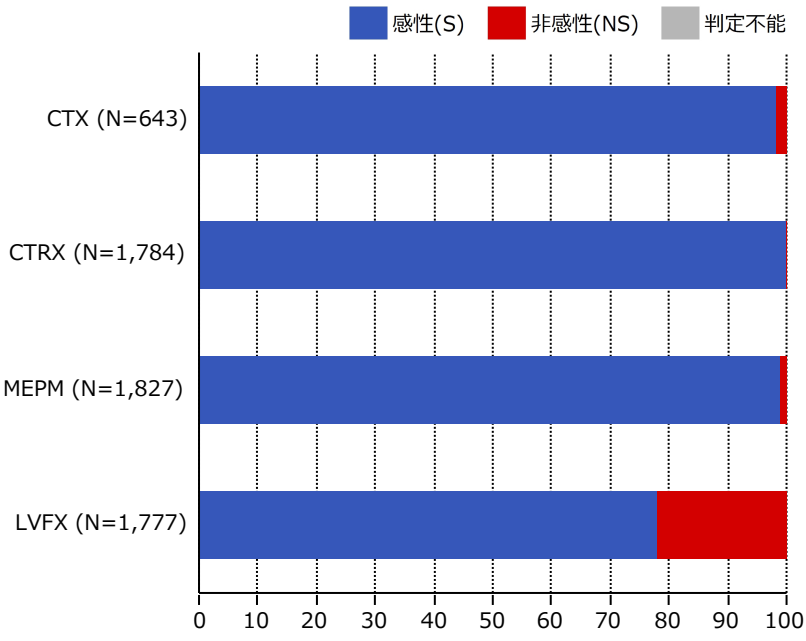
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Haemophilus influenzae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,302) | 470 (36.1%) | 0 (0.0%) | 161 (12.4%) | 0 (0.0%) | 671 (51.5%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=1,705) | 921 (54.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 784 (46.0%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=763) | 611 (80.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 152 (19.9%) | 0 (0.0%) |
| CAM (N=1,414) | 1,117 (79.0%) | 0 (0.0%) | 227 (16.1%) | 0 (0.0%) | 70 (5.0%) | 0 (0.0%) |
| TC (N=92) | 88 (95.7%) | 0 (0.0%) | 1 (1.1%) | 0 (0.0%) | 3 (3.3%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| CTX (N=643) | 631 (98.1%) | 12 (1.9%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,784) | 1,780 (99.8%) | 4 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,827) | 1,805 (98.8%) | 22 (1.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,777) | 1,383 (77.8%) | 394 (22.2%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

| 菌名 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|
| *Staphylococcus aureus* | 1301,1303-1306 |
| *Staphylococcus epidermidis* | 1312 |
| *Streptococcus pneumoniae* | 1131 |
| *Enterococcus faecalis* | 1201,1202 |
| *Enterococcus faecium* | 1205,1206 |
| *Escherichia coli* | 2001-2007 |
| *Klebsiella pneumoniae* | 2351 |
| *Enterobacter cloacae* complex＊ | 2151,2155,2157-2161 |
| *Klebsiella aerogenes* | 2152 |
| *Enterobacterales* | 2000-2691,3150-3151 |
| *Pseudomonas aeruginosa* | 4001 |
| *Acinetobacter* spp. | 4400-4403 |

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

| 菌名 † | 概要 | 微量液体希釈法の判定基準 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|---|---|
| MRSA | MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus*<br>または選択培地で MRSA と確認された菌 | MPIPC ≧4μg/mL<br>CFX ≧8μg/mL | 1301,1303 |
| VRSA | VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus* | VCM ≧16μg/mL | 1301,1303-1306 |
| VRE | 下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp.<br>・VCM が微量液体希釈法で耐性<br>・選択培地で VRE と確認された菌<br>注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く | VCM ≧16μg/mL | 1201,1202,1205,<br>1206,1209,1210,<br>1213-1217 |
| PRSP | PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae*<br>注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す<br>401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水）<br>405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水） | 無菌検体<br>PCG ≧0.125μg/mL<br>無菌検体以外<br>PCG ≧4μg/mL | 1131 |
| MDRP | 下記全てに該当する *P. aeruginosa*<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧8μg/mL<br>MEPM ≧8μg/mL<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧2μg/mL<br>LVFX ≧4μg/mL | 4001 |
| MDRA | 下記全てに該当する *Acinetobacter* spp.<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧16μg/mL、<br>MEPM ≧16μg/mL ‡<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧4μg /mL<br>LVFX ≧8μg/mL ‡ | 4400-4403 |
| CRE | MEPM が耐性の腸内細菌目細菌 | 1.MEPM ≧2μg/mL | 2000-2691,3150-3151 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa* | IPM・MEPM ≧8μg/mL | 4001 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性肺炎桿菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2351 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性大腸菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2001-2007 |
| フルオロキノロン<br>耐性大腸菌 | フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli* | NFLX ≧16μg/mL ‡<br>OFLX ≧8μg/mL ‡<br>LVFX ≧8μg/mL ‡<br>LFLX ≧8μg/mL ‡<br>CPFX ≧4μg/mL ‡ | 2001-2007 |

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

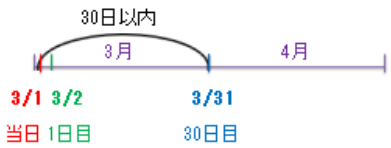
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

# 【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

## 1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

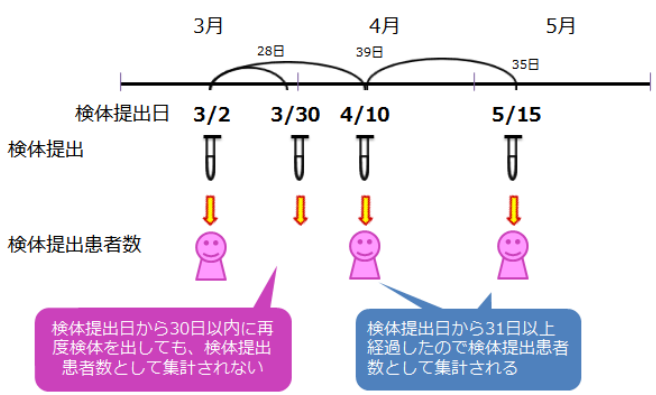
例)




## 2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

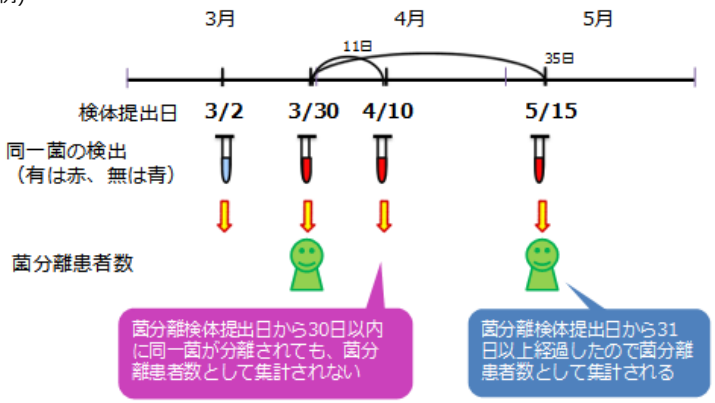
例)




## 3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)




## 4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

## 5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

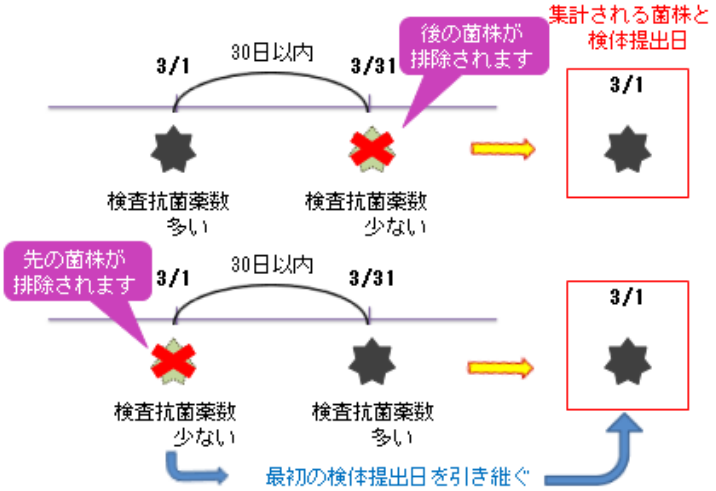
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

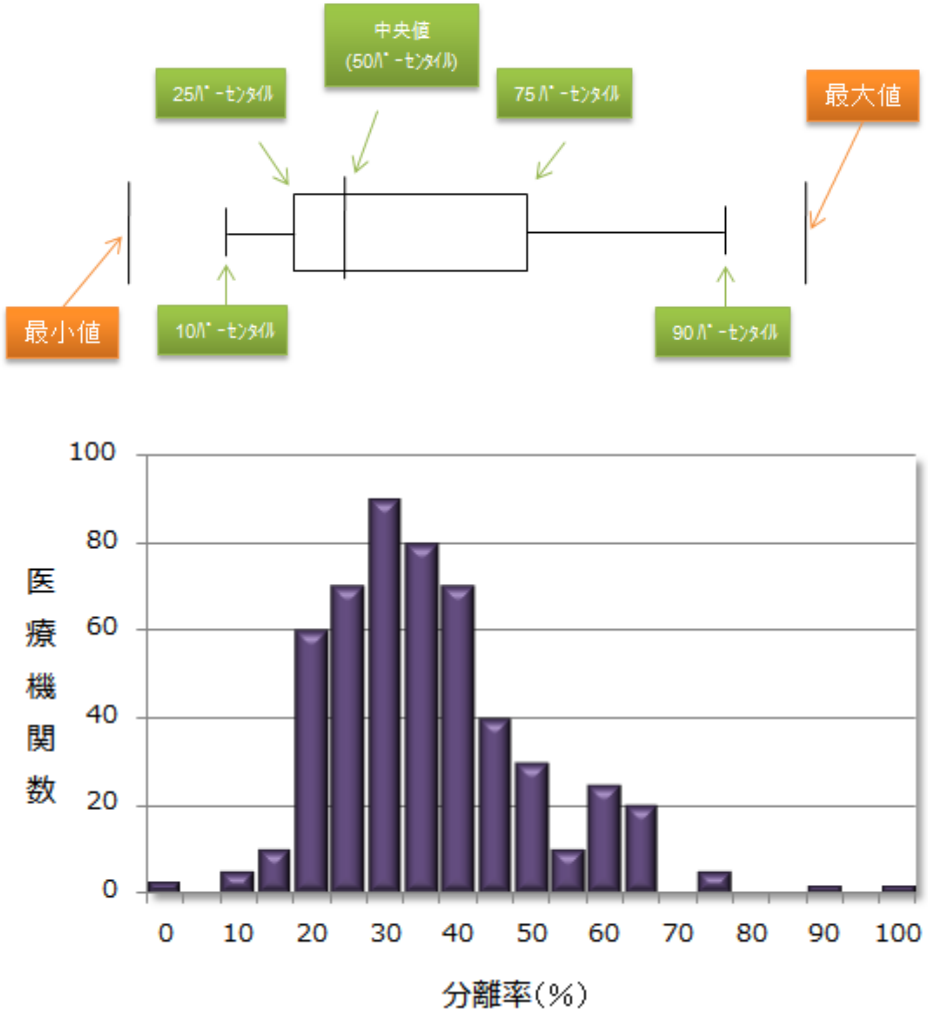
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

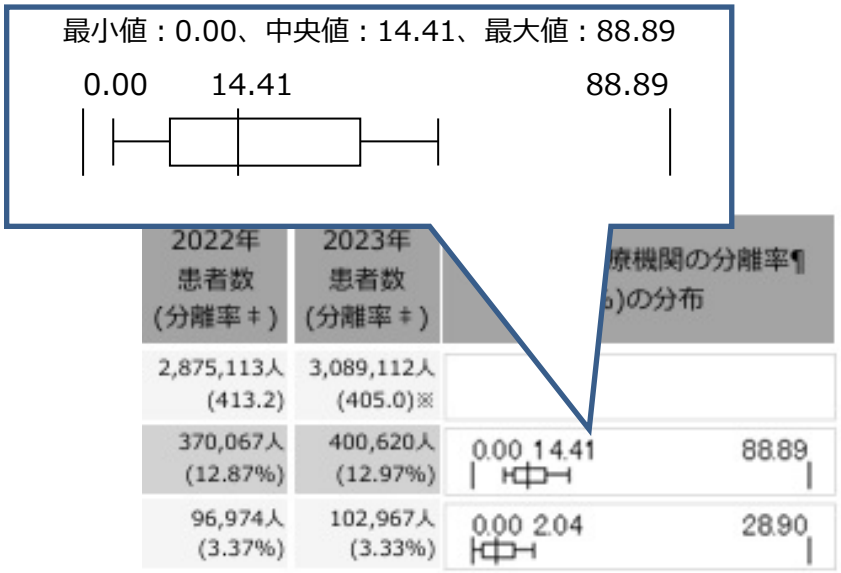
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。




※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

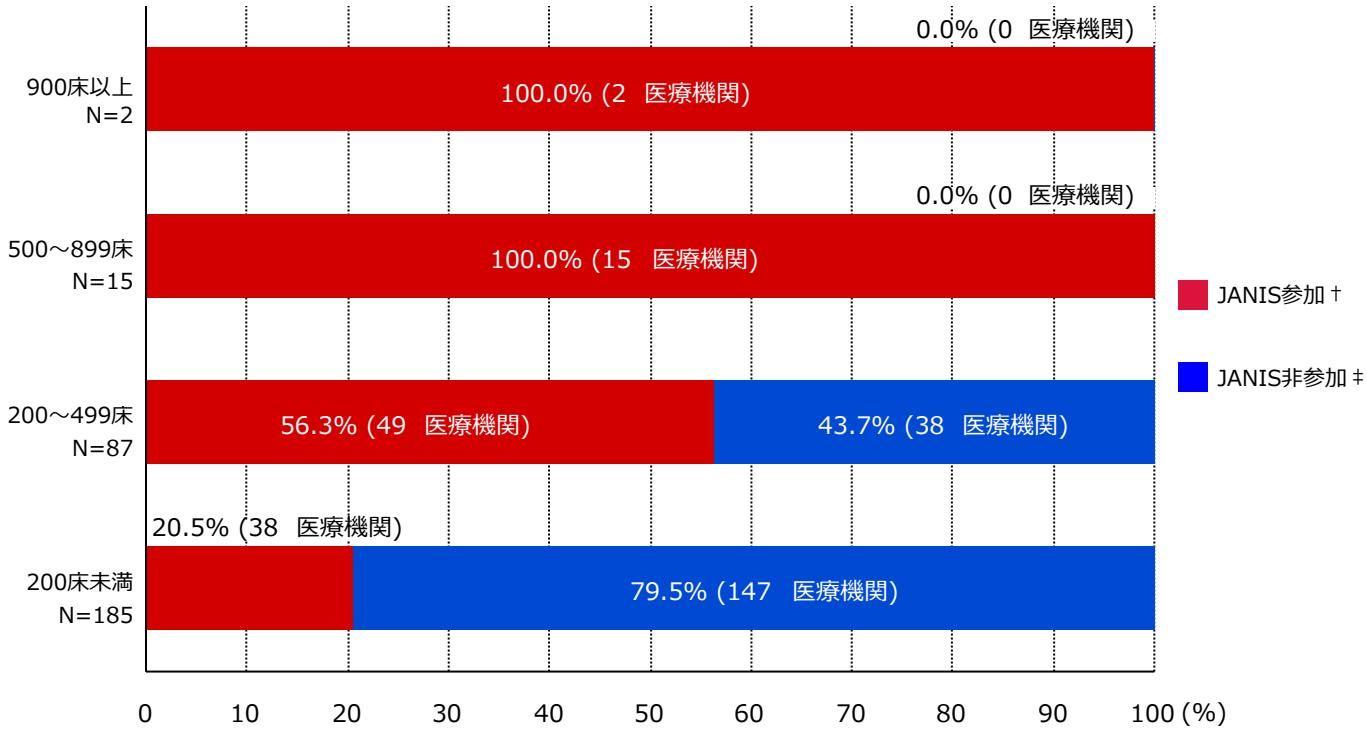
2.　公開情報の箱ひげ図



(千葉県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 1. データ提出医療機関*数(104医療機関)




*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

| 病床数 | 2024年 都道府県別医療機関数¶ | 2025年1月～12月 集計対象医療機関数<br>(都道府県別医療機関数に占める割合) |
|---|---|---|
| 900床以上 | 2 | 2 ( 100.0% ) |
| 500～899床 | 14 | 15 ( 107.1% ) |
| 200～499床 | 87 | 49 ( 56.3% ) |
| 200床未満 | 185 | 38 ( 20.5% ) |
| 病床数不明 | - | 0 ( - ) |
| 合計 | 288 | 104 ( 36.1% ) |

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

## 2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

| 検査材料分類 | 集計対象医療機関数 | 検体数 | | 陽性検体数 | | 分離菌数 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 |
| 呼吸器系検体 | 104 | 103,459 | 65,789 | 69,361 | 48,078 | 153,616 | 121,488 |
| 尿検体 | 104 | 71,417 | 55,265 | 41,527 | 34,007 | 64,896 | 57,163 |
| 便検体 | 100 | 21,194 | 14,982 | 8,736 | 6,433 | 16,773 | 13,060 |
| 血液検体 | 104 | 148,913 | 58,085 | 20,794 | 11,145 | 23,833 | 13,673 |
| 髄液検体 | 72 | 3,488 | 2,639 | 153 | 114 | 175 | 134 |
| その他 | 104 | 65,128 | 38,401 | 28,905 | 20,324 | 53,375 | 43,091 |
| 合計 | 104 | 413,599 | 235,161 | 169,476 | 120,101 | 312,668 | 248,609 |

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

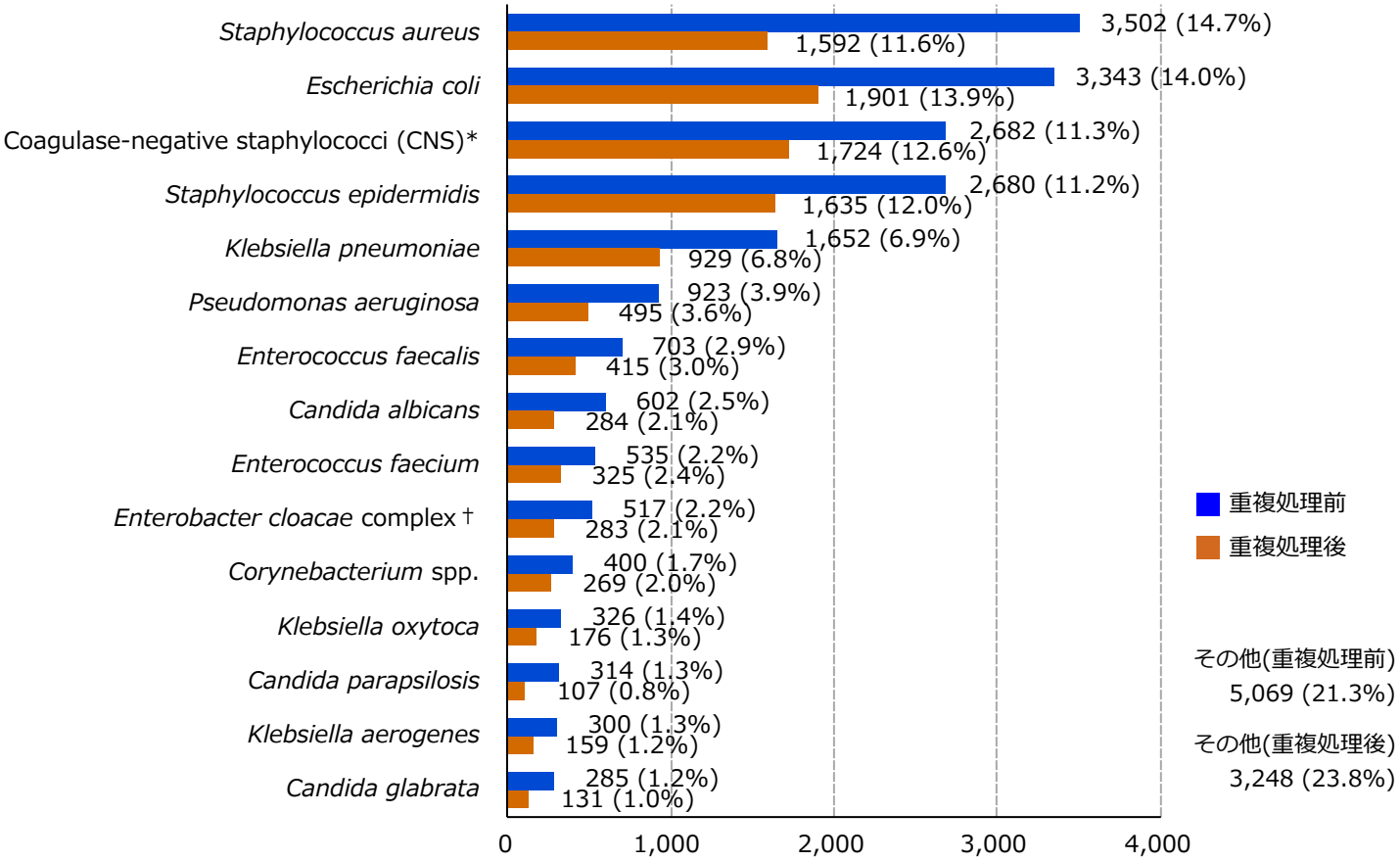


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 血液検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

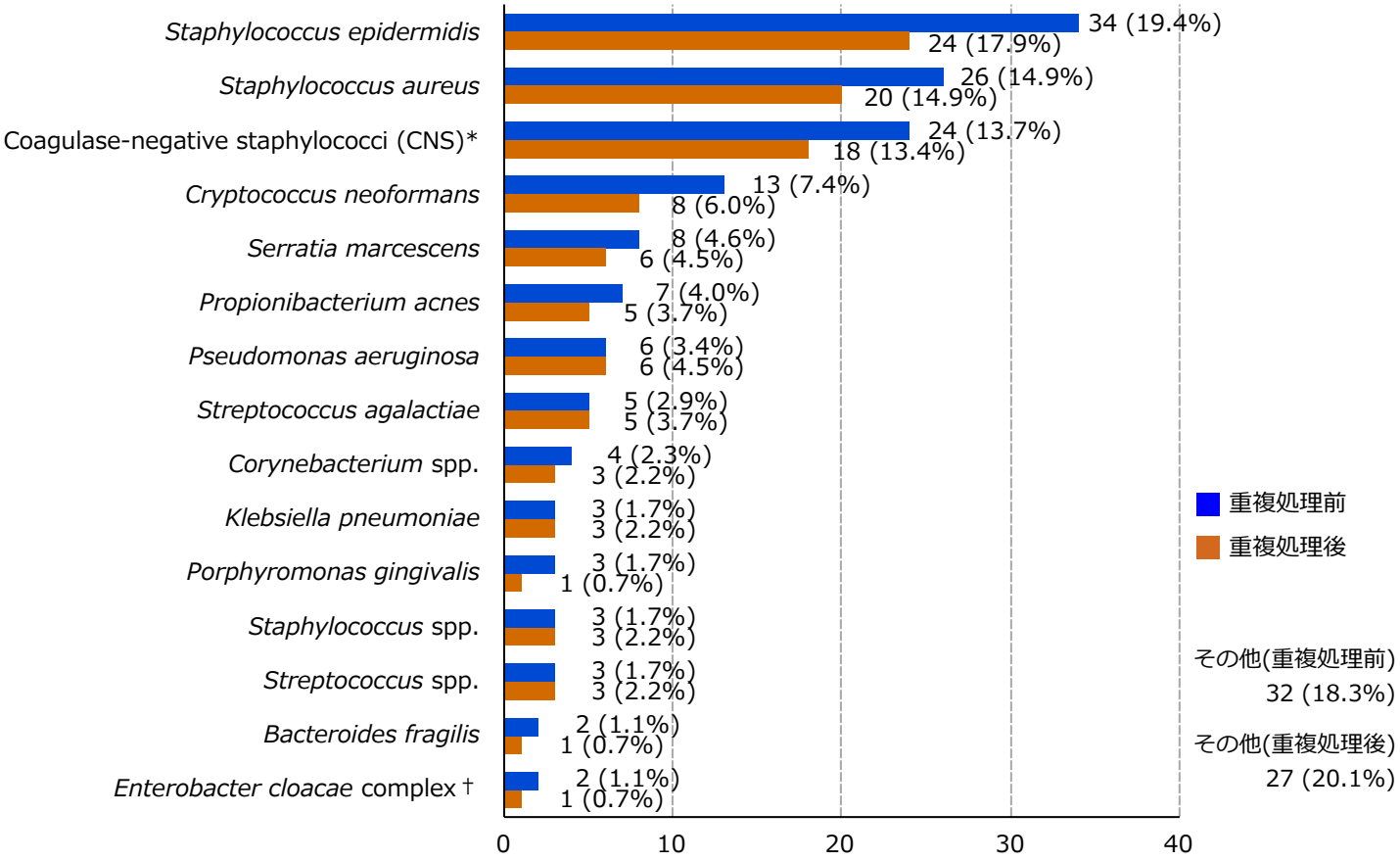




Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 髄液検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

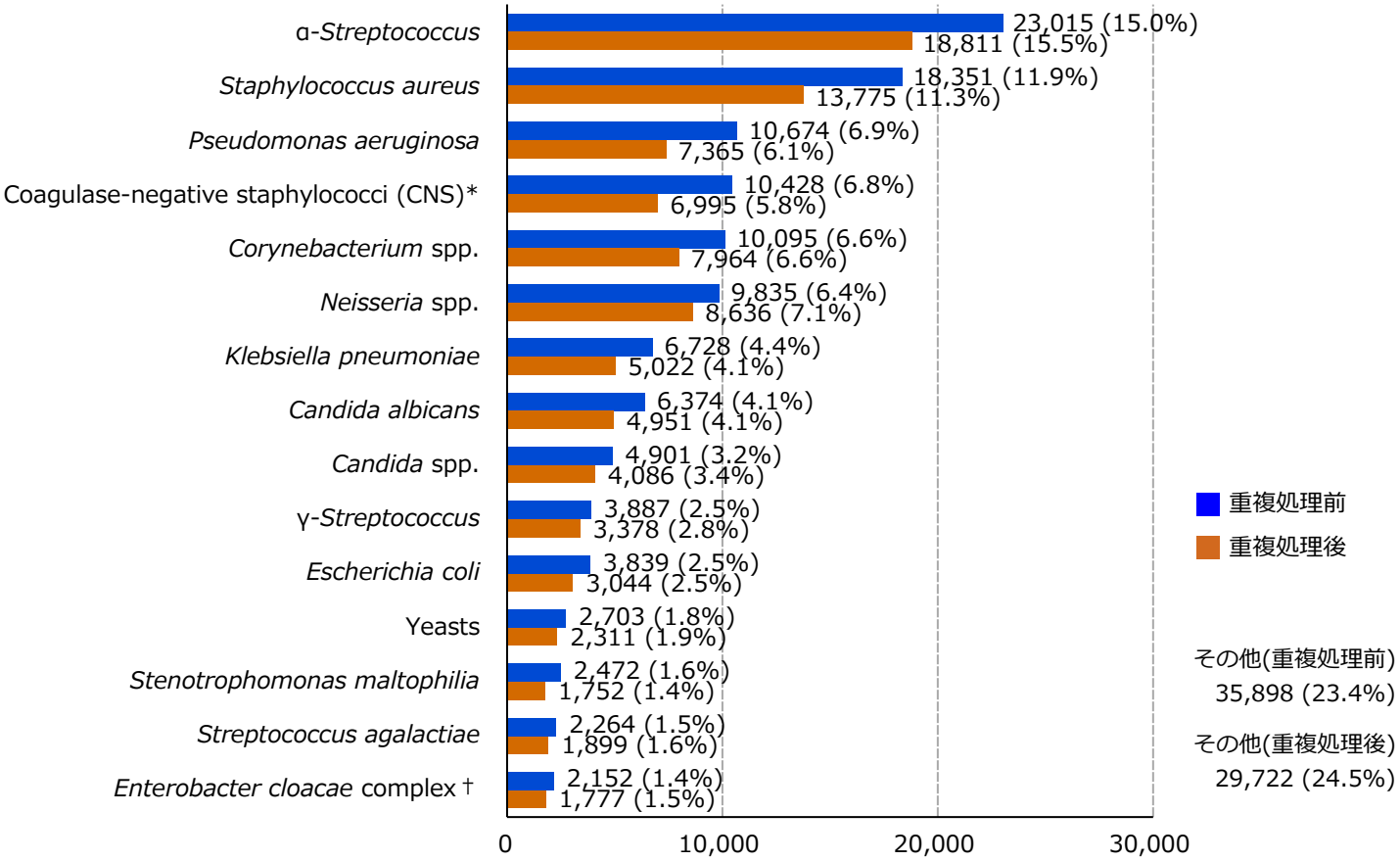


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 呼吸器系検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

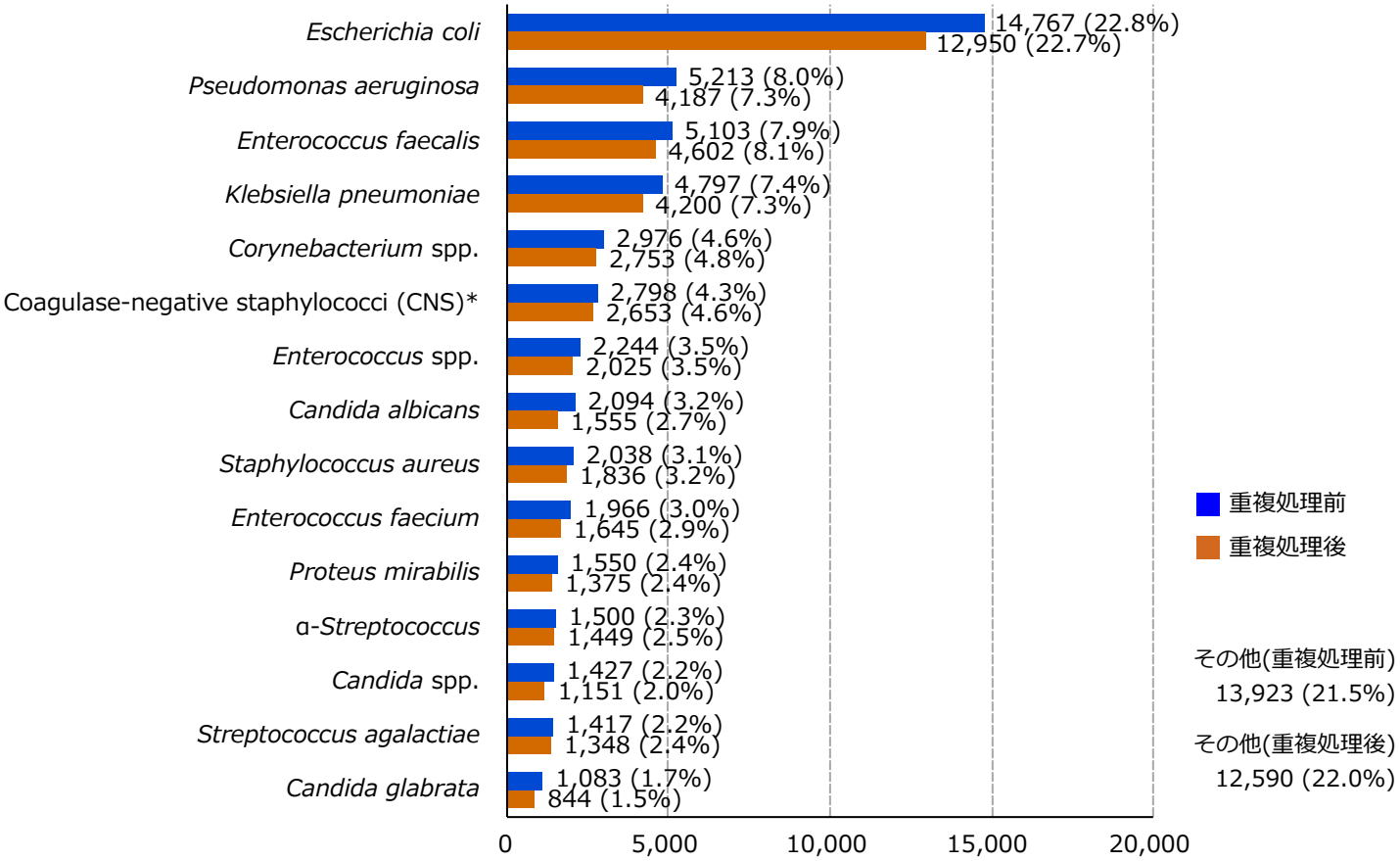


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 尿検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html





Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 127,211人 (427.9) | 130,135人 (439.2) | 135,318人 (433.4) | 137,586人 (430.9) | 140,070人 (428.6)※ | |
| *S. aureus* | 17,003人 (13.37%) | 17,724人 (13.62%) | 18,216人 (13.46%) | 19,123人 (13.90%) | 19,326人 (13.80%) | 3.78 14.77 34.97 |
| *S. epidermidis* | 3,467人 (2.73%) | 3,597人 (2.76%) | 3,750人 (2.77%) | 3,735人 (2.71%) | 3,774人 (2.69%) | 0.00 2.09 10.34 |
| *S. pneumoniae* | 994人 (0.78%) | 790人 (0.61%) | 908人 (0.67%) | 1,043人 (0.76%) | 958人 (0.68%) | 0.00 0.34 5.25 |
| *E. faecalis* | 7,384人 (5.80%) | 7,729人 (5.94%) | 7,960人 (5.88%) | 7,601人 (5.52%) | 8,021人 (5.73%) | 0.00 5.17 15.58 |
| *E. faecium* | 2,868人 (2.25%) | 3,086人 (2.37%) | 3,275人 (2.42%) | 3,267人 (2.37%) | 3,337人 (2.38%) | 0.00 1.75 7.85 |
| *E. coli* | 19,356人 (15.22%) | 19,883人 (15.28%) | 20,624人 (15.24%) | 20,680人 (15.03%) | 21,084人 (15.05%) | 3.33 16.28 46.28 |
| *K. pneumoniae* | 8,894人 (6.99%) | 9,407人 (7.23%) | 10,464人 (7.73%) | 11,235人 (8.17%) | 11,533人 (8.23%) | 0.00 8.13 23.41 |
| *E. cloacae* complex | 3,544人 (2.79%) | 3,860人 (2.97%) | 4,012人 (2.96%) | 4,180人 (3.04%) | 4,085人 (2.92%) | 0.00 2.57 6.04 |
| *K. aerogenes* | 2,150人 (1.69%) | 2,311人 (1.78%) | 2,388人 (1.76%) | 2,431人 (1.77%) | 2,407人 (1.72%) | 0.00 1.50 8.45 |
| *Enterobacterales* | 37,227人 (29.26%) | 38,961人 (29.94%) | 40,838人 (30.18%) | 41,496人 (30.16%) | 42,447人 (30.30%) | 3.33 32.49 70.70 |
| *P. aeruginosa* | 11,521人 (9.06%) | 11,652人 (8.95%) | 12,118人 (8.96%) | 12,637人 (9.18%) | 12,934人 (9.23%) | 1.67 9.34 41.04 |
| *Acinetobacter* spp. | 1,075人 (0.85%) | 1,098人 (0.84%) | 1,223人 (0.90%) | 1,095人 (0.80%) | 1,028人 (0.73%) | 0.00 0.53 4.60 |

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 127,211人 (427.9) | 130,135人 (439.2) | 135,318人 (433.4) | 137,586人 (430.9) | 140,070人 (428.6)※ | |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 7,833人 (6.16%) | 7,651人 (5.88%) | 7,920人 (5.85%) | 8,169人 (5.94%) | 8,068人 (5.76%) | 0.48 6.21 27.51 |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0.00 |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 104人 (0.08%) | 81人 (0.06%) | 98人 (0.07%) | 291人 (0.21%) | 61人 (0.04%) | 0.00 0.00 0.76 |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 427人 (0.34%) | 347人 (0.27%) | 433人 (0.32%) | 408人 (0.30%) | 19人 (0.01%) | 0.00 0.00 0.14 |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 42人 (0.03%) | 41人 (0.03%) | 41人 (0.03%) | 35人 (0.03%) | 36人 (0.03%) | 0.00 0.00 0.31 |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 2人 (0.00%) | 24人 (0.02%) | 6人 (0.00%) | 2人 (0.00%) | 2人 (0.00%) | 0.00 0.00 0.10 |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 340人 (0.27%) | 306人 (0.24%) | 320人 (0.24%) | 424人 (0.31%) | 109人 (0.08%) | 0.00 0.00 0.55 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 1,059人 (0.83%) | 1,077人 (0.83%) | 920人 (0.68%) | 956人 (0.69%) | 1,217人 (0.87%) | 0.00 0.61 5.60 |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 708人 (0.56%) | 943人 (0.72%) | 1,317人 (0.97%) | 1,391人 (1.01%) | 1,613人 (1.15%) | 0.00 0.78 11.17 |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 4,253人 (3.34%) | 4,111人 (3.16%) | 4,520人 (3.34%) | 4,623人 (3.36%) | 4,775人 (3.41%) | 0.00 3.88 25.74 |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 6,376人 (5.01%) | 6,396人 (4.91%) | 6,735人 (4.98%) | 6,529人 (4.75%) | 6,460人 (4.61%) | 0.00 5.37 30.39 |

入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

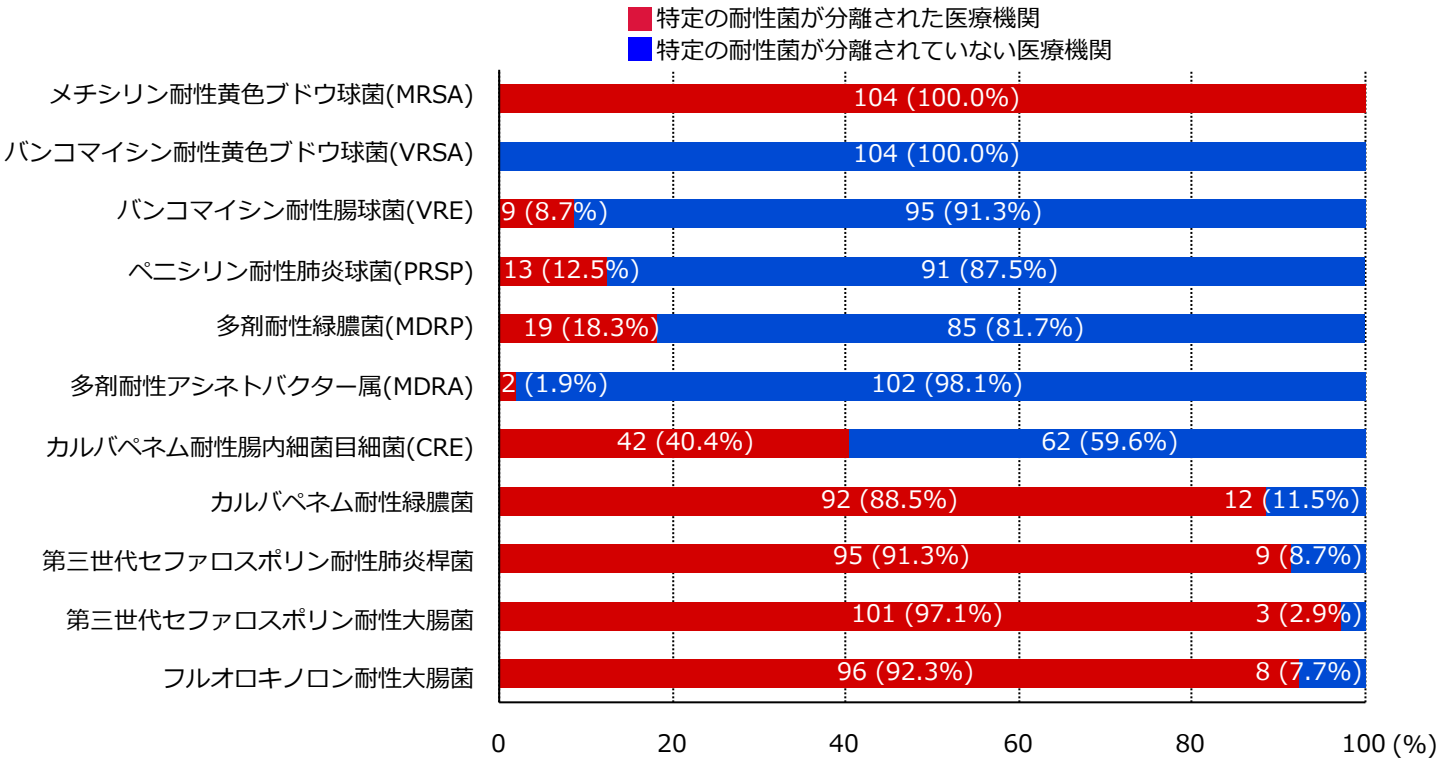


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

### 2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=104)




### 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

| | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 |
|---|---|---|---|---|---|
| 集計対象医療機関数 | 84 | 84 | 93 | 96 | 104 |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 14.3% | 8.3% | 6.5% | 11.5% | 8.7% |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 65.5% | 61.9% | 59.1% | 61.5% | 12.5% |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 25.0% | 21.4% | 23.7% | 15.6% | 18.3% |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 2.4% | 1.2% | 1.1% | 2.1% | 1.9% |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 56.0% | 64.3% | 55.9% | 61.5% | 40.4% |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 90.5% | 86.9% | 82.8% | 84.4% | 88.5% |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 85.7% | 89.3% | 90.3% | 87.5% | 91.3% |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 96.4% | 96.4% | 93.5% | 96.9% | 97.1% |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 97.6% | 98.8% | 97.8% | 92.7% | 92.3% |

耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

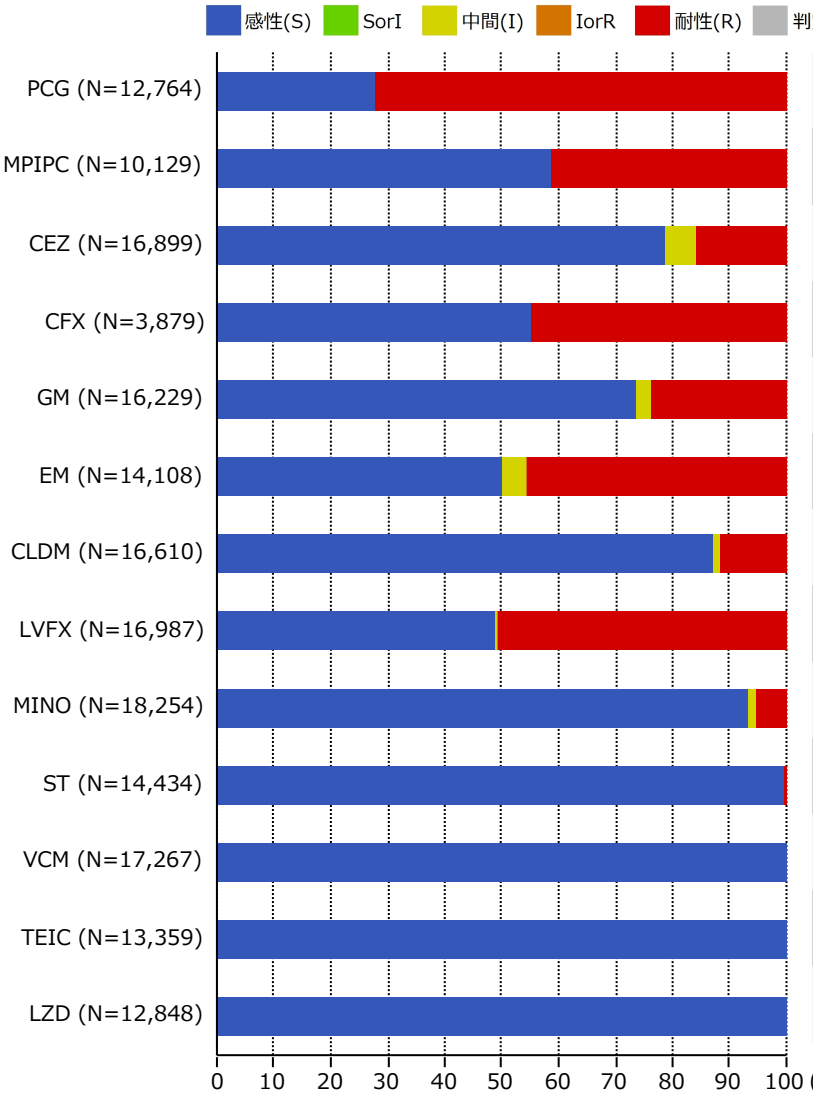


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

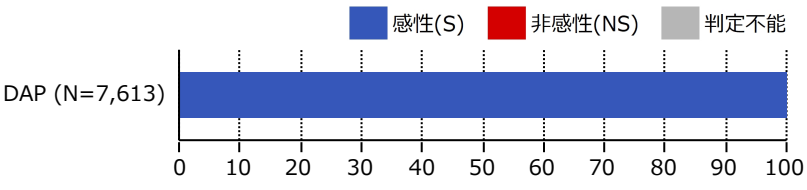
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (ALL) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=12,764) | 3,554 (27.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 9,209 (72.1%) | 1 (0.0%) |
| MPIPC (N=10,129) | 5,925 (58.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4,203 (41.5%) | 1 (0.0%) |
| CEZ (N=16,899) | 13,264 (78.5%) | 0 (0.0%) | 950 (5.6%) | 0 (0.0%) | 2,685 (15.9%) | 0 (0.0%) |
| CFX (N=3,879) | 2,138 (55.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,741 (44.9%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=16,229) | 11,911 (73.4%) | 0 (0.0%) | 450 (2.8%) | 2 (0.0%) | 3,866 (23.8%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=14,108) | 7,051 (50.0%) | 0 (0.0%) | 598 (4.2%) | 14 (0.1%) | 6,445 (45.7%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=16,610) | 14,472 (87.1%) | 0 (0.0%) | 176 (1.1%) | 0 (0.0%) | 1,962 (11.8%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=16,987) | 8,291 (48.8%) | 0 (0.0%) | 71 (0.4%) | 24 (0.1%) | 8,601 (50.6%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=18,254) | 16,985 (93.0%) | 0 (0.0%) | 281 (1.5%) | 0 (0.0%) | 988 (5.4%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=14,434) | 14,346 (99.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 88 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=17,267) | 17,267 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=13,359) | 13,359 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=12,848) | 12,847 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=7,613) | 7,603 (99.9%) | 10 (0.1%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

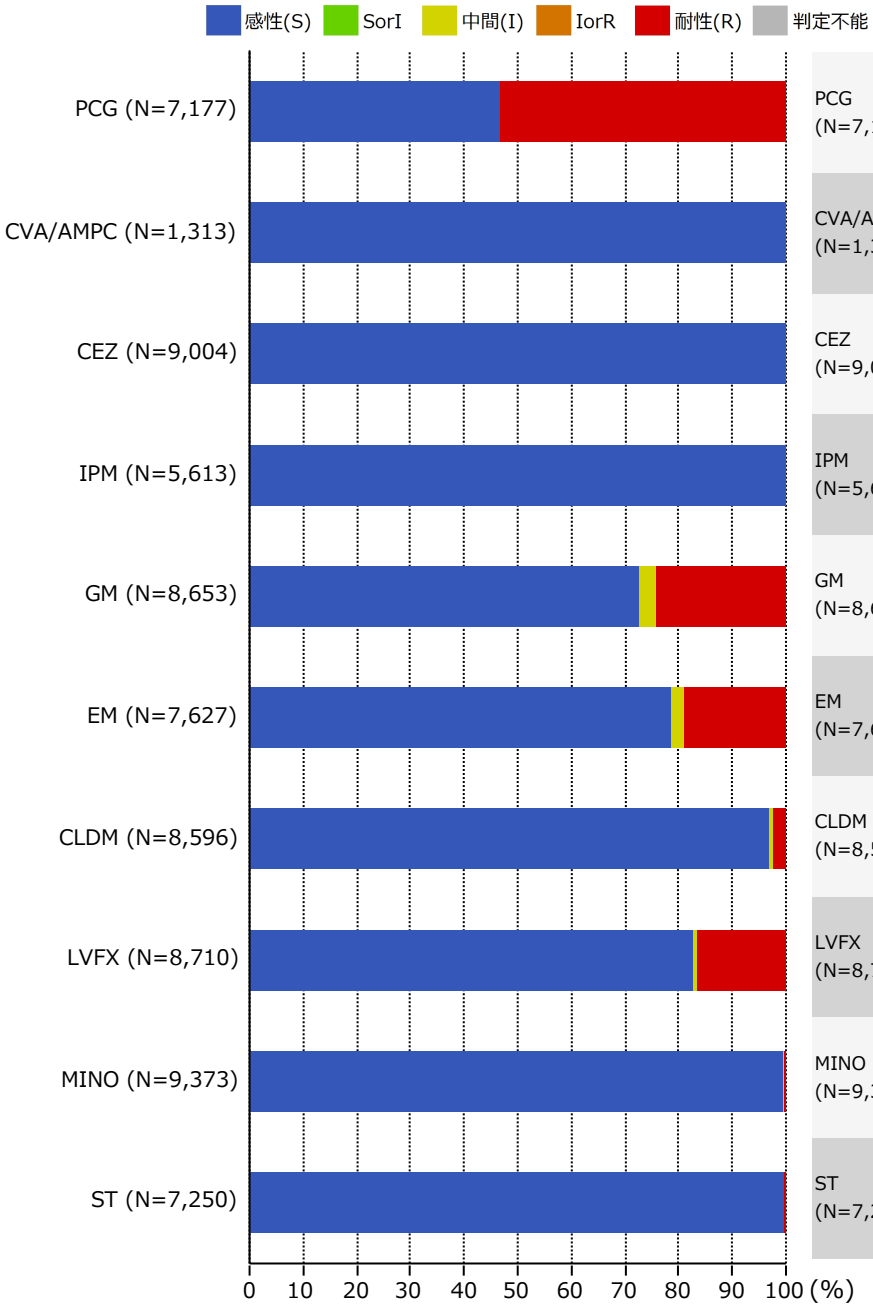


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MSSA) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=7,177) | 3,359 (46.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3,817 (53.2%) | 1 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=1,313) | 1,313 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=9,004) | 8,999 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=5,613) | 5,611 (100%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=8,653) | 6,283 (72.6%) | 0 (0.0%) | 257 (3.0%) | 1 (0.0%) | 2,112 (24.4%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=7,627) | 5,985 (78.5%) | 0 (0.0%) | 193 (2.5%) | 1 (0.0%) | 1,448 (19.0%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=8,596) | 8,330 (96.9%) | 0 (0.0%) | 52 (0.6%) | 0 (0.0%) | 214 (2.5%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=8,710) | 7,198 (82.6%) | 0 (0.0%) | 58 (0.7%) | 3 (0.0%) | 1,451 (16.7%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=9,373) | 9,308 (99.3%) | 0 (0.0%) | 23 (0.2%) | 0 (0.0%) | 42 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=7,250) | 7,225 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 25 (0.3%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

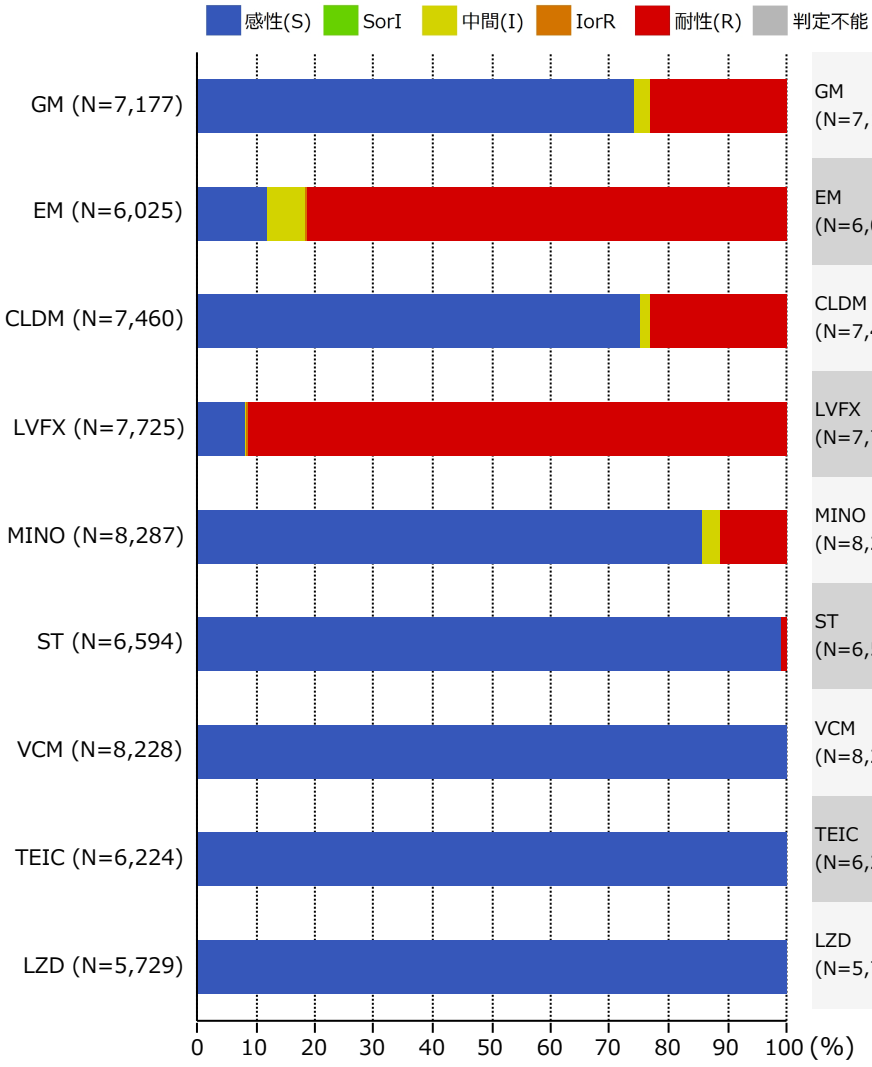


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

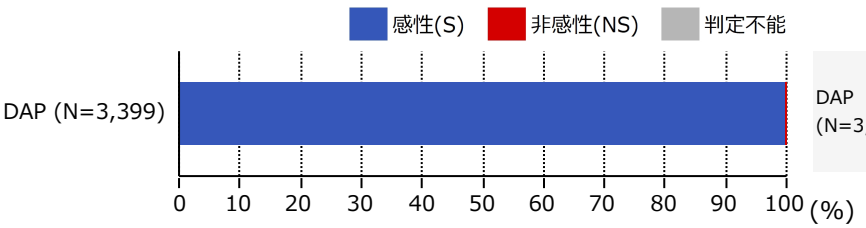
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MRSA) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| GM (N=7,177) | 5,315 (74.1%) | 0 (0.0%) | 186 (2.6%) | 1 (0.0%) | 1,675 (23.3%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=6,025) | 708 (11.8%) | 0 (0.0%) | 397 (6.6%) | 13 (0.2%) | 4,907 (81.4%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=7,460) | 5,597 (75.0%) | 0 (0.0%) | 124 (1.7%) | 0 (0.0%) | 1,739 (23.3%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=7,725) | 636 (8.2%) | 0 (0.0%) | 10 (0.1%) | 21 (0.3%) | 7,058 (91.4%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=8,287) | 7,089 (85.5%) | 0 (0.0%) | 254 (3.1%) | 0 (0.0%) | 944 (11.4%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=6,594) | 6,531 (99.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 63 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=8,228) | 8,228 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=6,224) | 6,224 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=5,729) | 5,729 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=3,399) | 3,389 (99.7%) | 10 (0.3%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

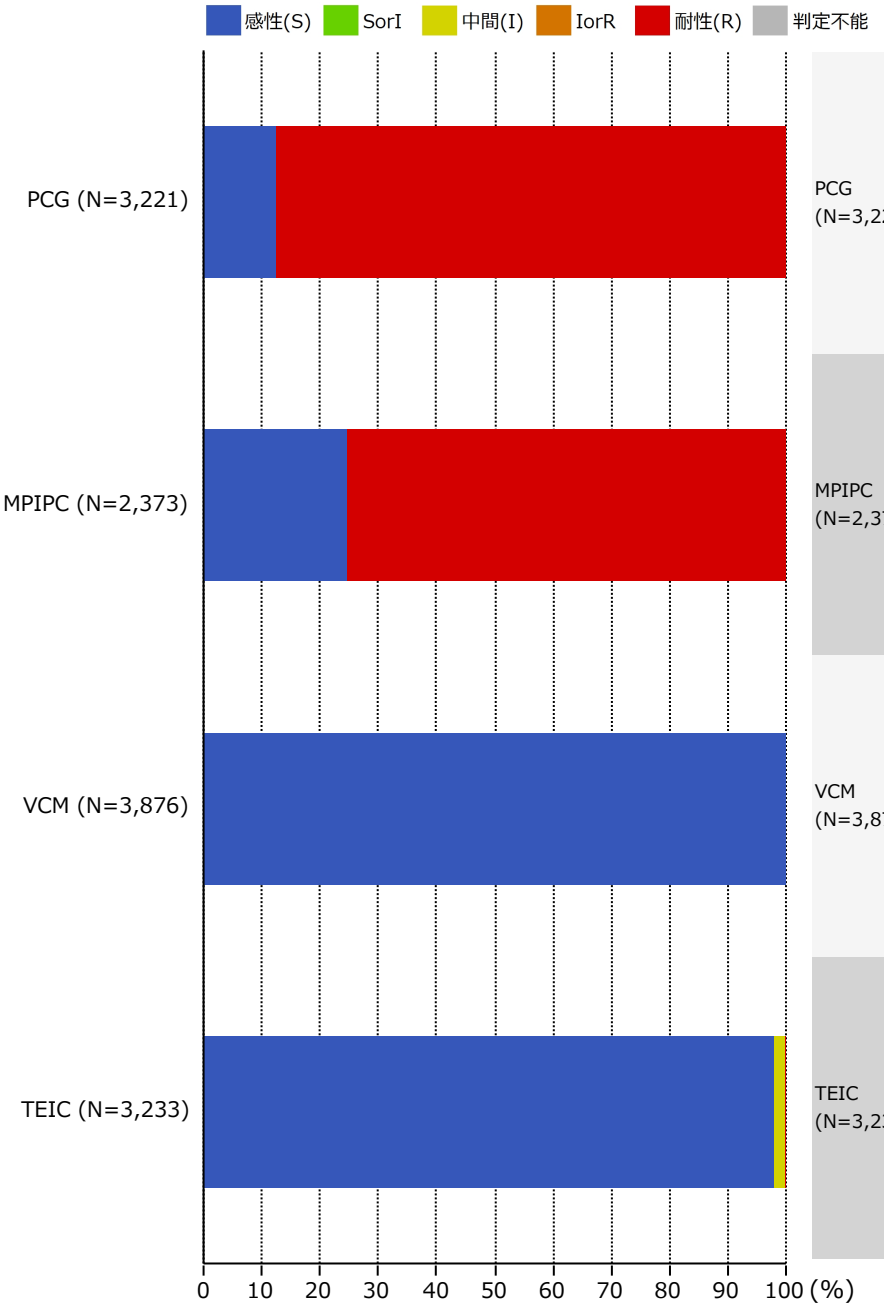


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus epidermidis* †

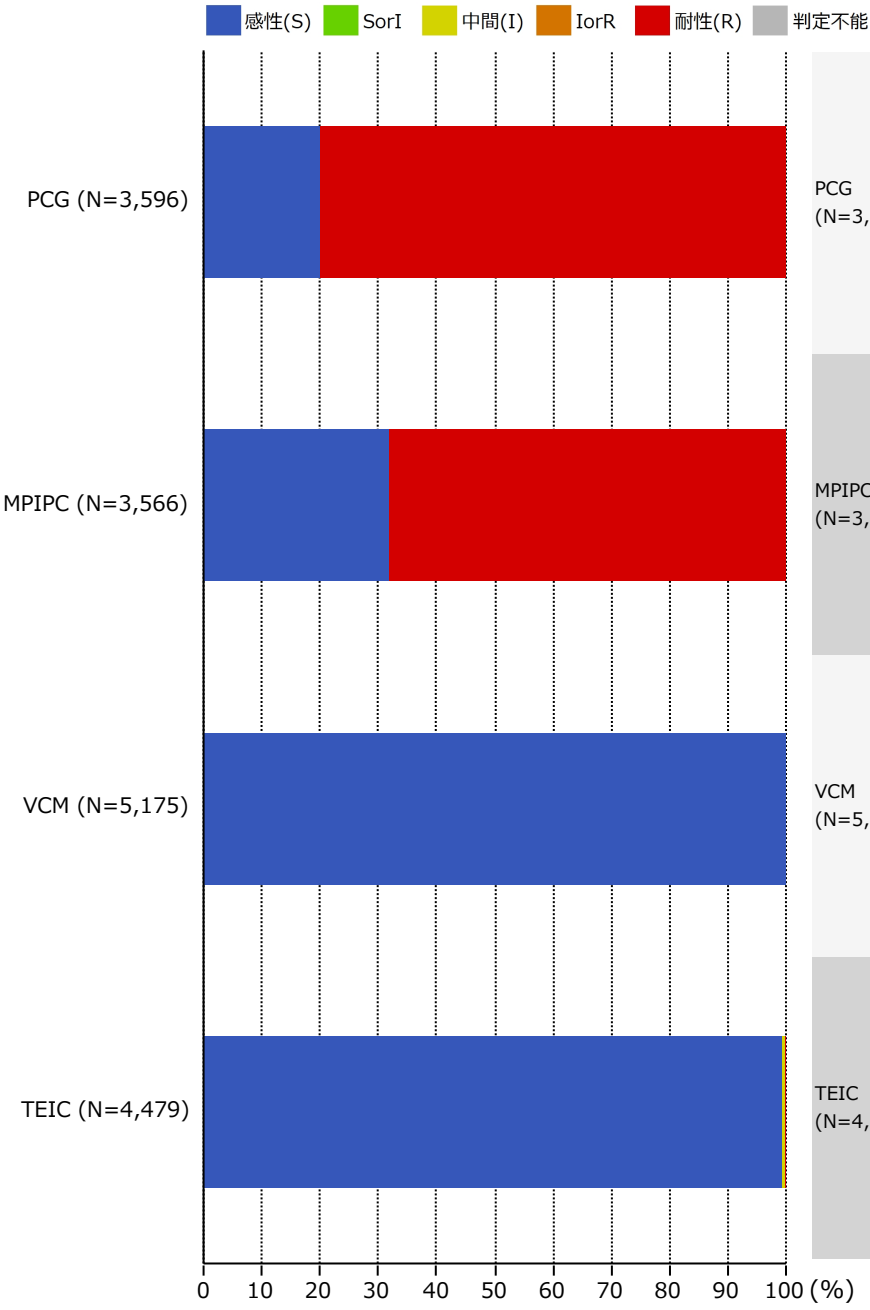



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=3,221) | 402 (12.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2,819 (87.5%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=2,373) | 589 (24.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,784 (75.2%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=3,876) | 3,876 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=3,233) | 3,164 (97.9%) | 0 (0.0%) | 61 (1.9%) | 0 (0.0%) | 8 (0.2%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

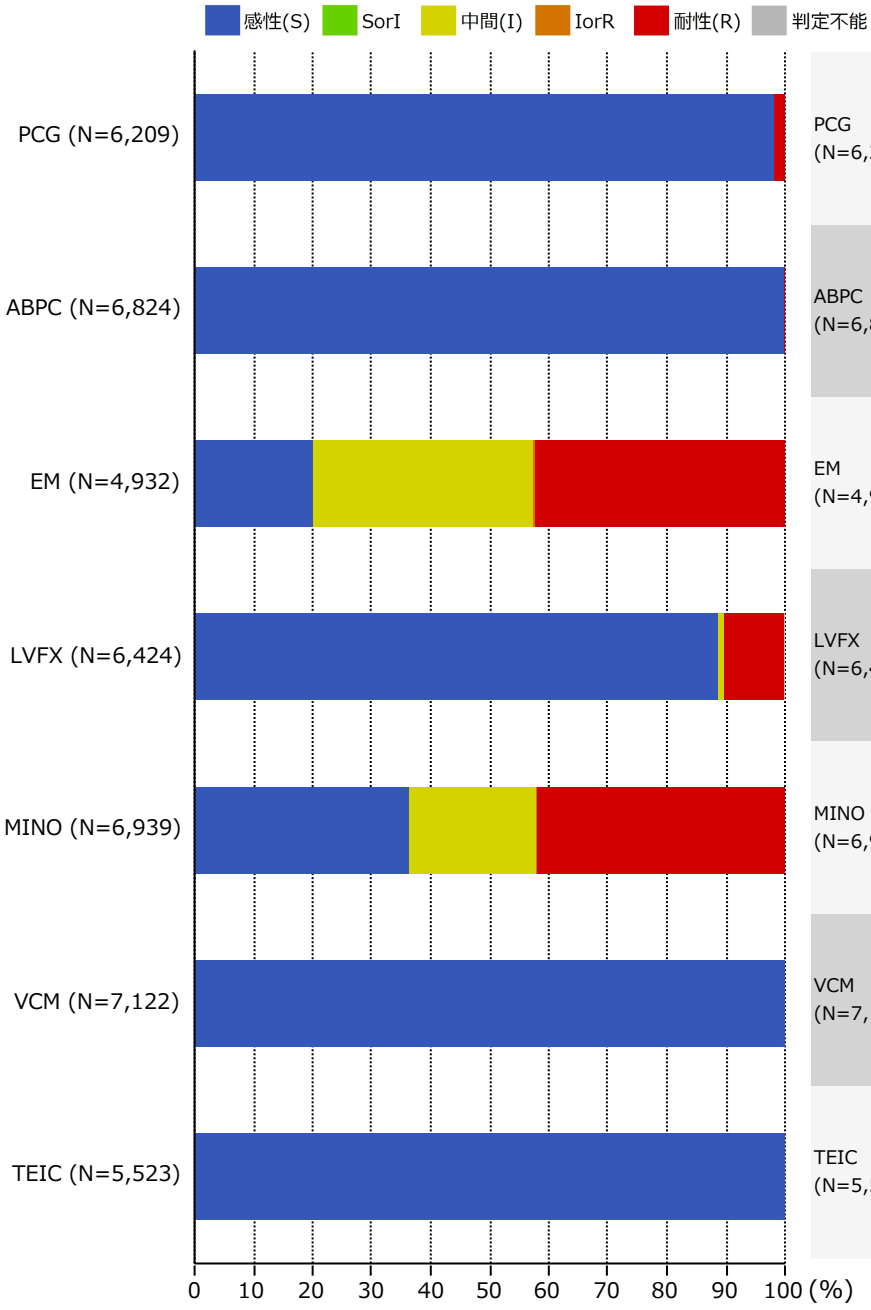



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=3,596) | 724 (20.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2,871 (79.8%) | 1 (0.0%) |
| MPIPC (N=3,566) | 1,141 (32.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2,425 (68.0%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=5,175) | 5,175 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=4,479) | 4,447 (99.3%) | 0 (0.0%) | 19 (0.4%) | 0 (0.0%) | 13 (0.3%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecalis* †

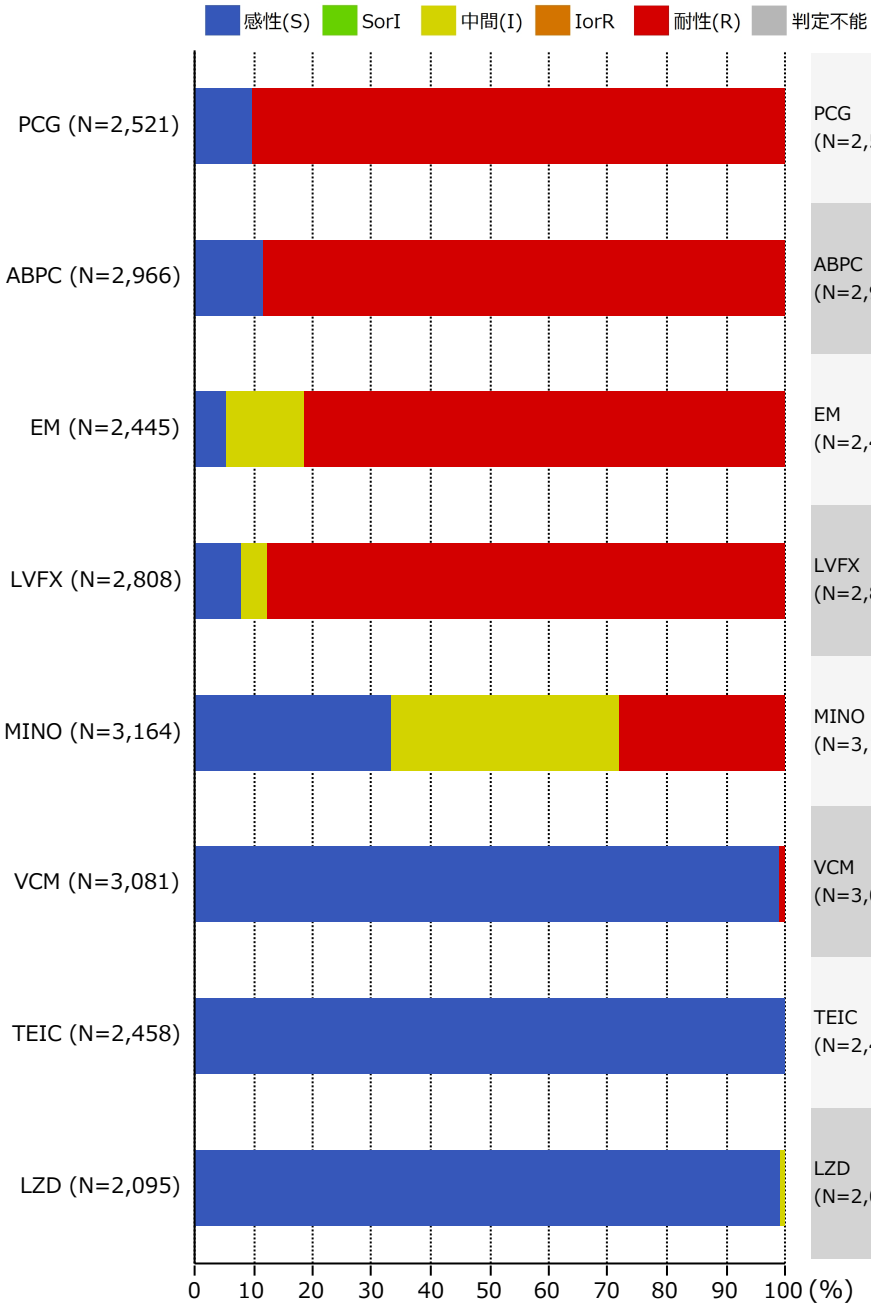



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=6,209) | 6,086 (98.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 121 (1.9%) | 2 (0.0%) |
| ABPC (N=6,824) | 6,813 (99.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 11 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=4,932) | 992 (20.1%) | 0 (0.0%) | 1,834 (37.2%) | 17 (0.3%) | 2,089 (42.4%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=6,424) | 5,694 (88.6%) | 0 (0.0%) | 68 (1.1%) | 0 (0.0%) | 649 (10.1%) | 13 (0.2%) |
| MINO (N=6,939) | 2,528 (36.4%) | 0 (0.0%) | 1,489 (21.5%) | 4 (0.1%) | 2,918 (42.1%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=7,122) | 7,122 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=5,523) | 5,523 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecium* †

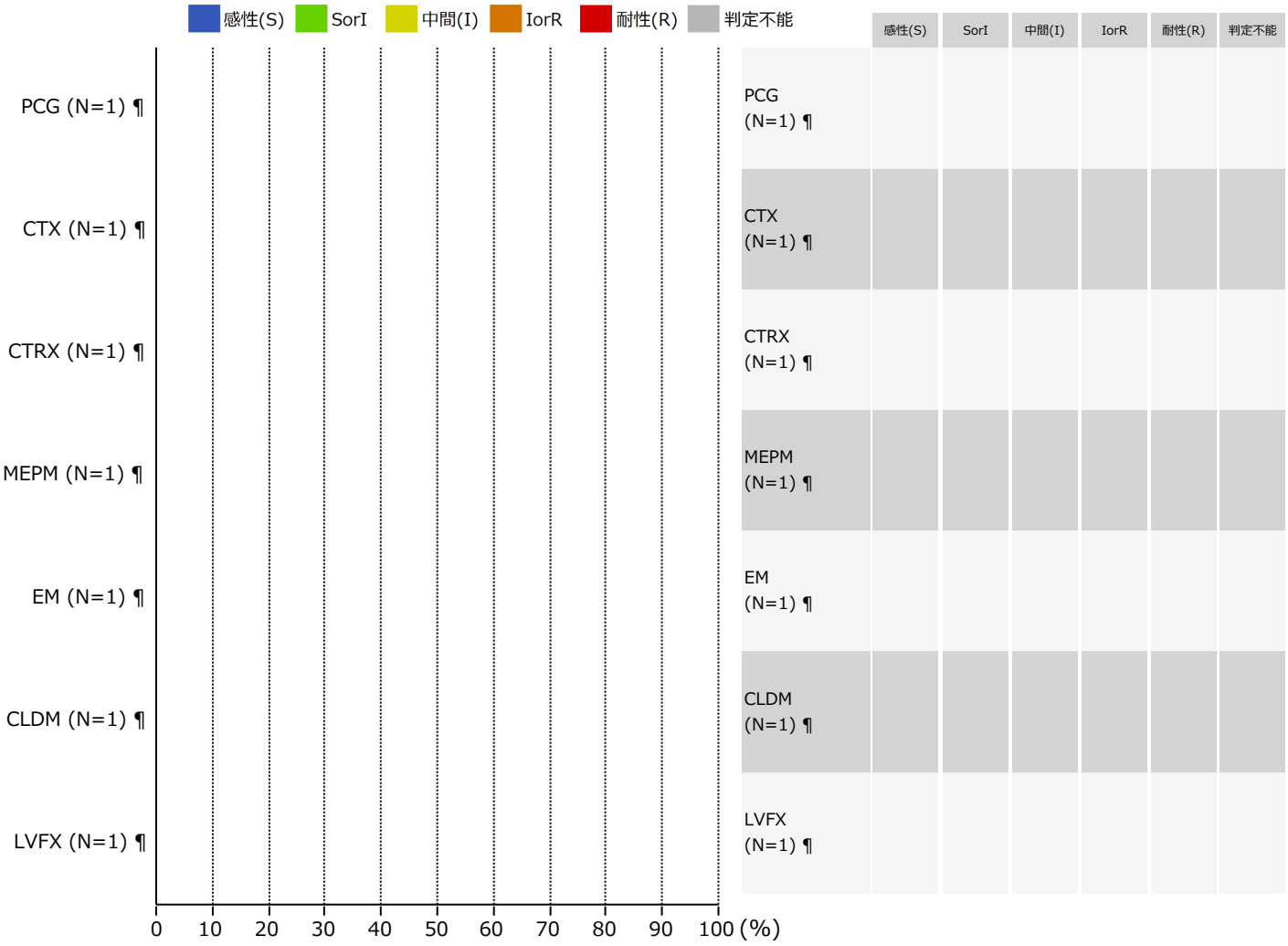


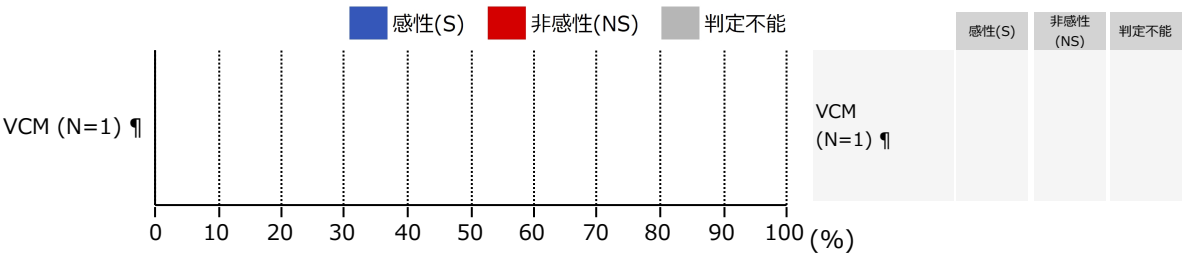

| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=2,521) | 245 (9.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2,274 (90.2%) | 2 (0.1%) |
| ABPC (N=2,966) | 346 (11.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2,620 (88.3%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=2,445) | 130 (5.3%) | 0 (0.0%) | 326 (13.3%) | 1 (0.0%) | 1,988 (81.3%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,808) | 221 (7.9%) | 0 (0.0%) | 123 (4.4%) | 0 (0.0%) | 2,462 (87.7%) | 2 (0.1%) |
| MINO (N=3,164) | 1,052 (33.2%) | 0 (0.0%) | 1,219 (38.5%) | 0 (0.0%) | 893 (28.2%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=3,081) | 3,049 (99.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) | 30 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=2,458) | 2,456 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=2,095) | 2,078 (99.2%) | 0 (0.0%) | 17 (0.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体) †




入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

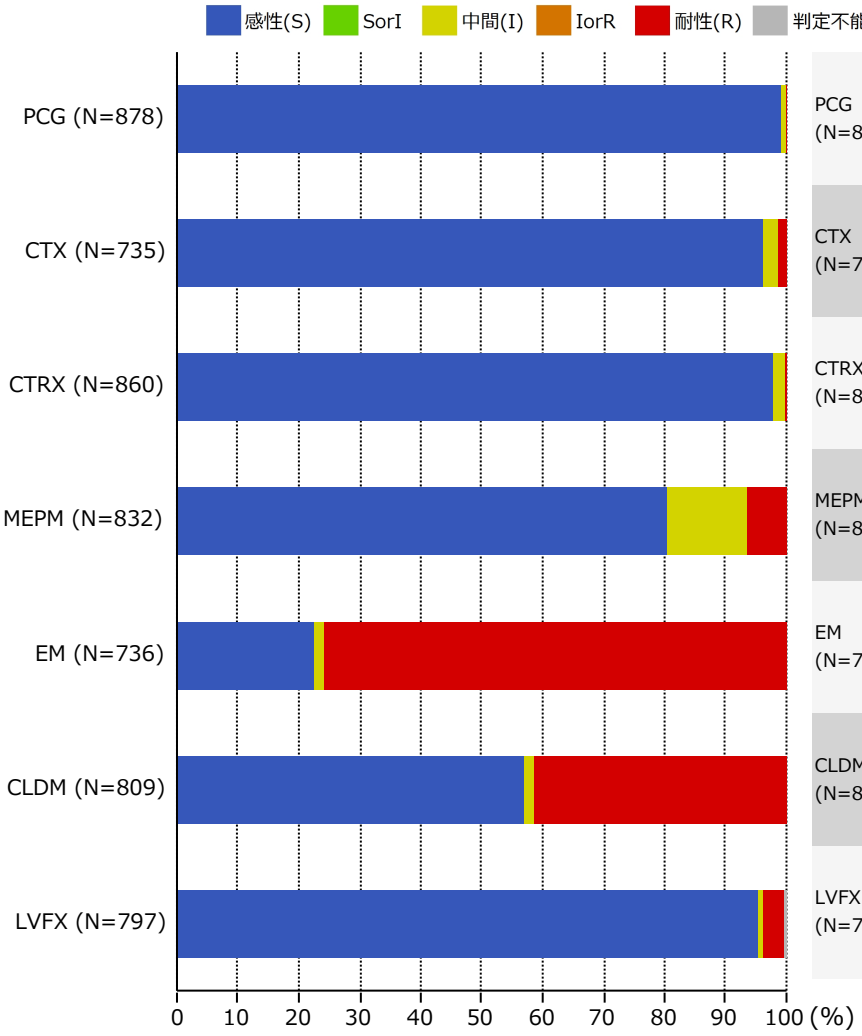


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

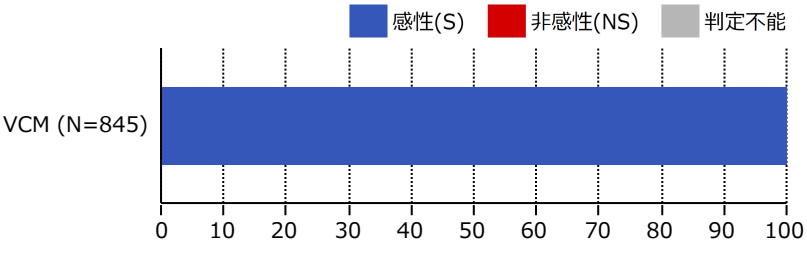
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体以外) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=878) | 869 (99.0%) | 0 (0.0%) | 8 (0.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=735) | 706 (96.1%) | 0 (0.0%) | 18 (2.4%) | 0 (0.0%) | 11 (1.5%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=860) | 840 (97.7%) | 0 (0.0%) | 17 (2.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=832) | 668 (80.3%) | 0 (0.0%) | 110 (13.2%) | 0 (0.0%) | 54 (6.5%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=736) | 166 (22.6%) | 0 (0.0%) | 11 (1.5%) | 0 (0.0%) | 559 (76.0%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=809) | 461 (57.0%) | 0 (0.0%) | 13 (1.6%) | 0 (0.0%) | 335 (41.4%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=797) | 759 (95.2%) | 0 (0.0%) | 7 (0.9%) | 0 (0.0%) | 28 (3.5%) | 3 (0.4%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| VCM (N=845) | 845 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

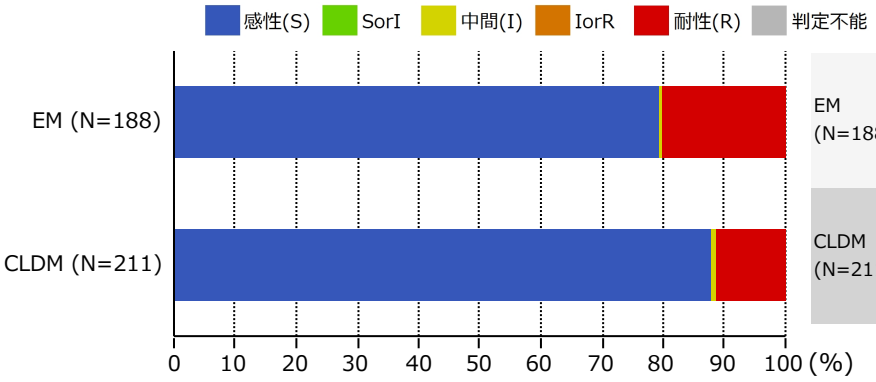


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

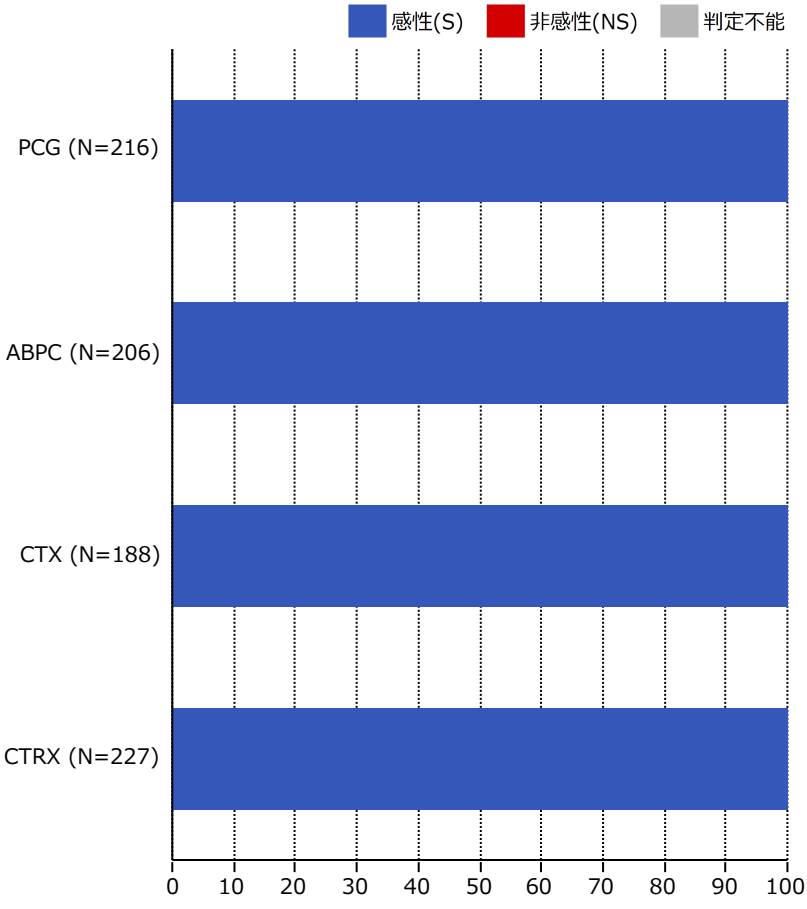
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pyogenes* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=188) | 149 (79.3%) | 0 (0.0%) | 1 (0.5%) | 0 (0.0%) | 38 (20.2%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=211) | 185 (87.7%) | 0 (0.0%) | 2 (0.9%) | 0 (0.0%) | 24 (11.4%) | 0 (0.0%) |

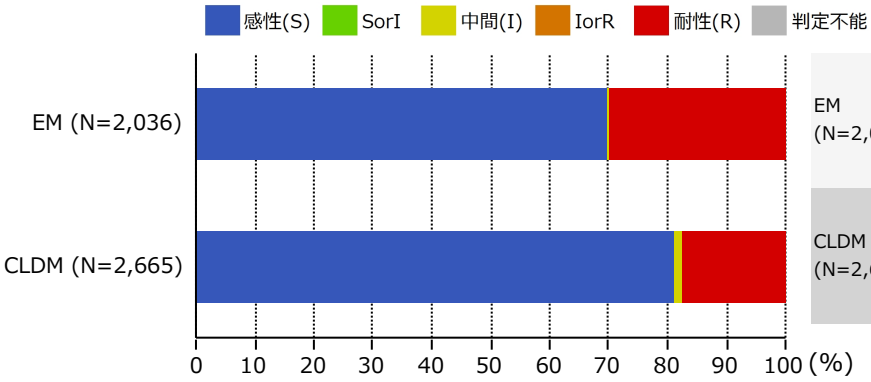



| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=216) | 216 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=206) | 206 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=188) | 188 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=227) | 227 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

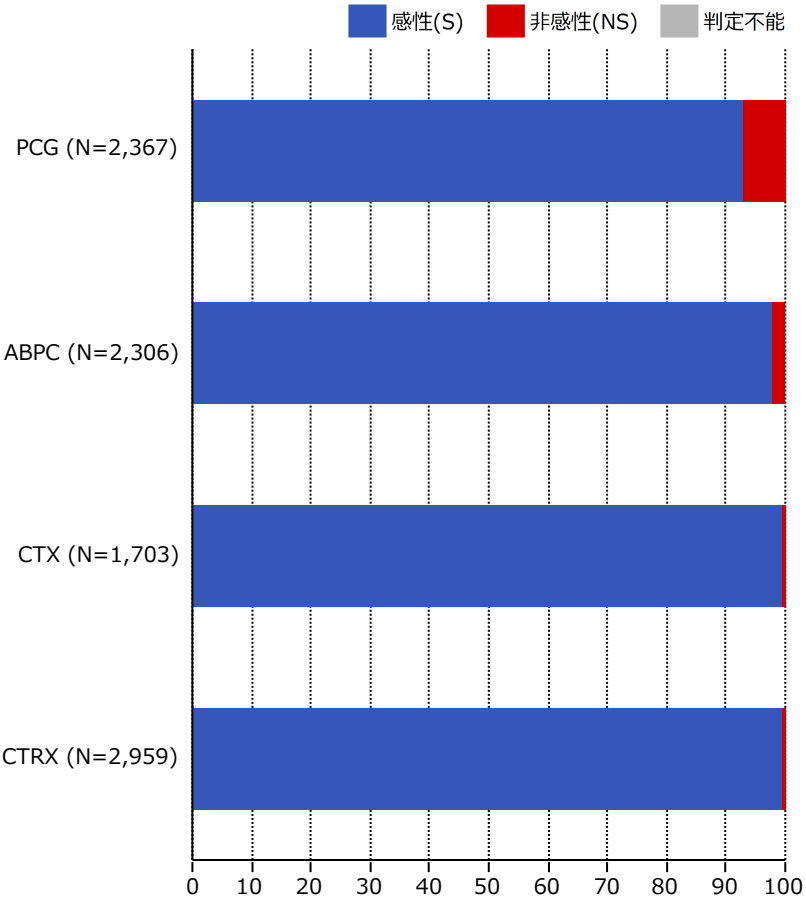
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus agalactiae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=2,036) | 1,416 (69.5%) | 0 (0.0%) | 9 (0.4%) | 0 (0.0%) | 611 (30.0%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=2,665) | 2,157 (80.9%) | 0 (0.0%) | 38 (1.4%) | 0 (0.0%) | 470 (17.6%) | 0 (0.0%) |

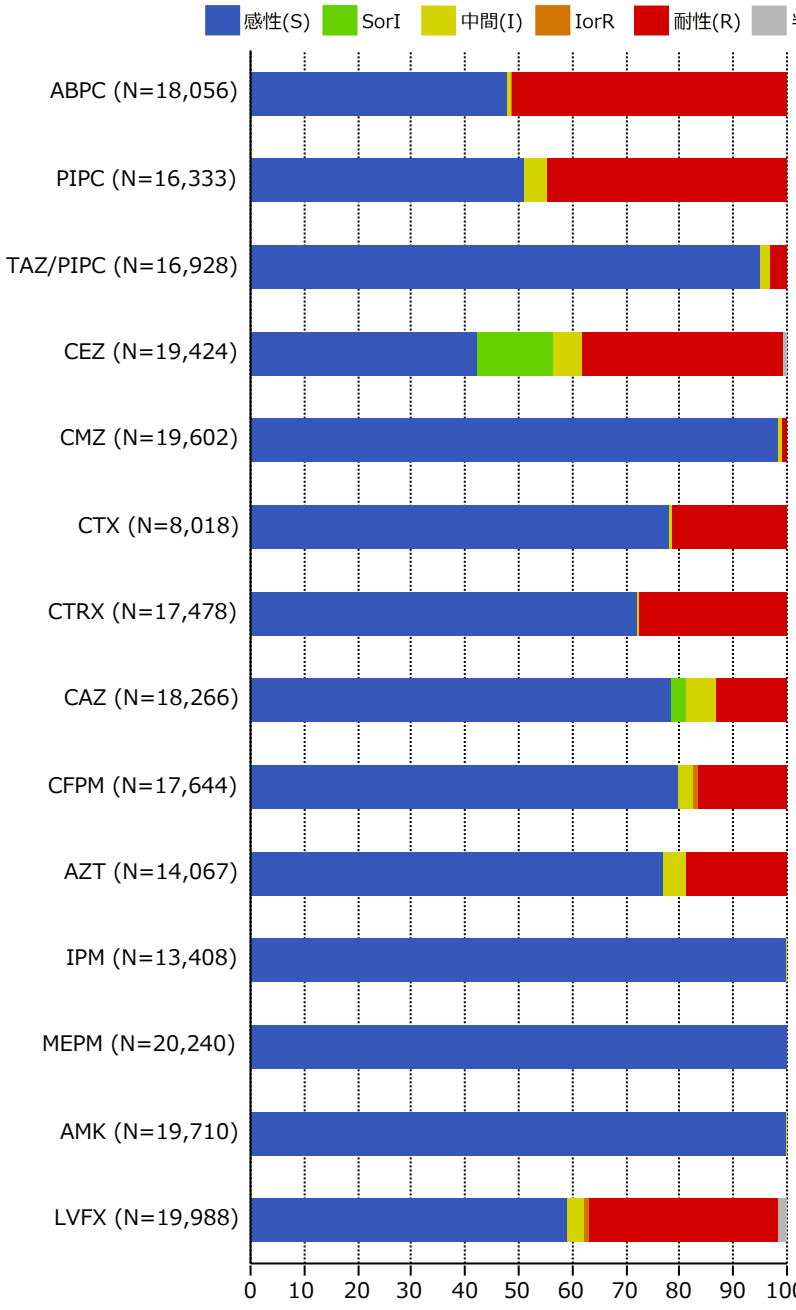



| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=2,367) | 2,199 (92.9%) | 168 (7.1%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=2,306) | 2,255 (97.8%) | 51 (2.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=1,703) | 1,692 (99.4%) | 11 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=2,959) | 2,942 (99.4%) | 17 (0.6%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Escherichia coli* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=18,056) | 8,632 (47.8%) | 0 (0.0%) | 146 (0.8%) | 13 (0.1%) | 9,265 (51.3%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=16,333) | 8,350 (51.1%) | 0 (0.0%) | 682 (4.2%) | 7 (0.0%) | 7,294 (44.7%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=16,928) | 16,054 (94.8%) | 0 (0.0%) | 327 (1.9%) | 2 (0.0%) | 542 (3.2%) | 3 (0.0%) |
| CEZ (N=19,424) | 8,220 (42.3%) | 2,712 (14.0%) | 1,062 (5.5%) | 0 (0.0%) | 7,272 (37.4%) | 158 (0.8%) |
| CMZ (N=19,602) | 19,271 (98.3%) | 0 (0.0%) | 162 (0.8%) | 0 (0.0%) | 169 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=8,018) | 6,243 (77.9%) | 0 (0.0%) | 50 (0.6%) | 0 (0.0%) | 1,725 (21.5%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=17,478) | 12,580 (72.0%) | 0 (0.0%) | 58 (0.3%) | 0 (0.0%) | 4,840 (27.7%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=18,266) | 14,302 (78.3%) | 531 (2.9%) | 1,028 (5.6%) | 0 (0.0%) | 2,405 (13.2%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=17,644) | 14,043 (79.6%) | 0 (0.0%) | 520 (2.9%) | 138 (0.8%) | 2,943 (16.7%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=14,067) | 10,825 (77.0%) | 0 (0.0%) | 601 (4.3%) | 0 (0.0%) | 2,641 (18.8%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=13,408) | 13,376 (99.8%) | 0 (0.0%) | 19 (0.1%) | 0 (0.0%) | 13 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=20,240) | 20,222 (99.9%) | 0 (0.0%) | 4 (0.0%) | 0 (0.0%) | 14 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=19,710) | 19,673 (99.8%) | 0 (0.0%) | 21 (0.1%) | 0 (0.0%) | 16 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=19,988) | 11,804 (59.1%) | 0 (0.0%) | 602 (3.0%) | 207 (1.0%) | 7,025 (35.1%) | 350 (1.8%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

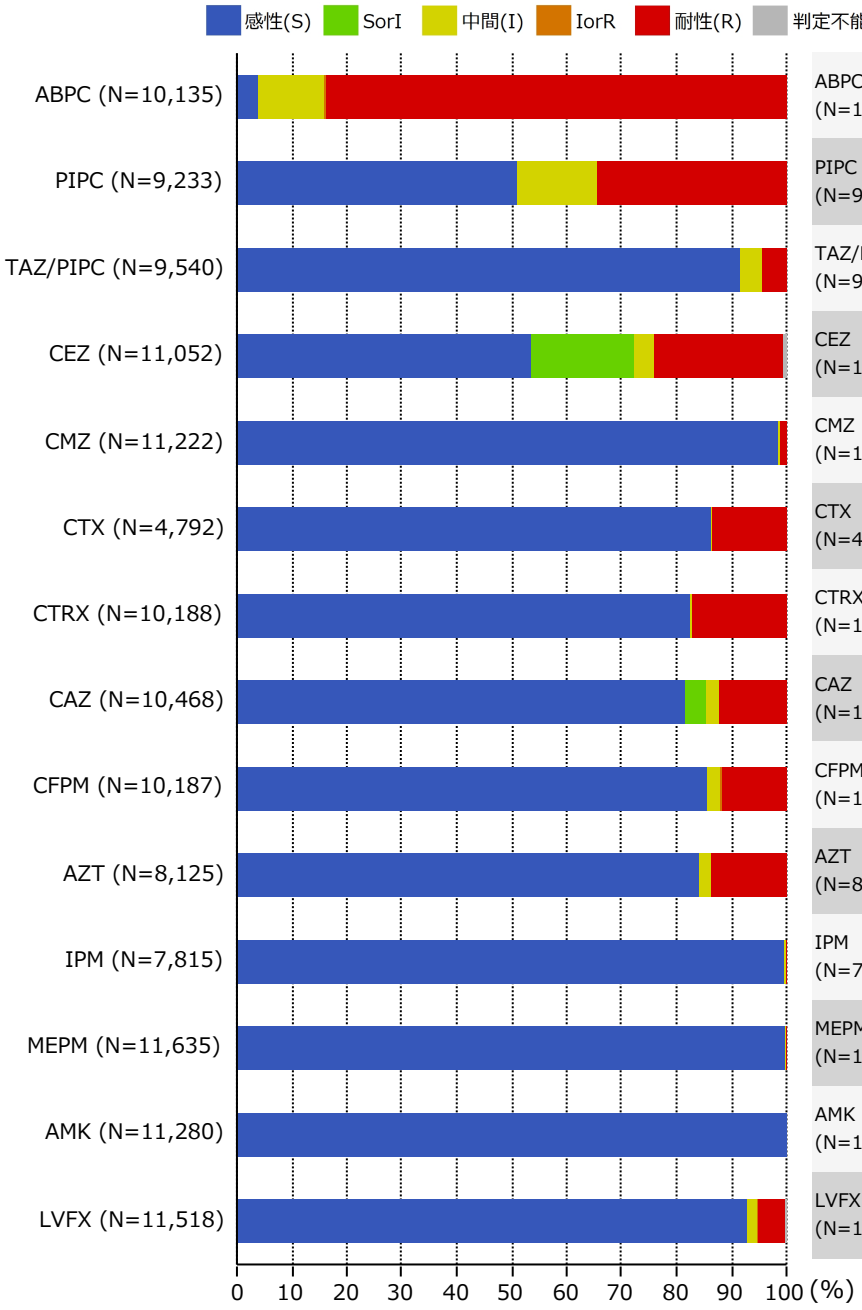


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella pneumoniae* †

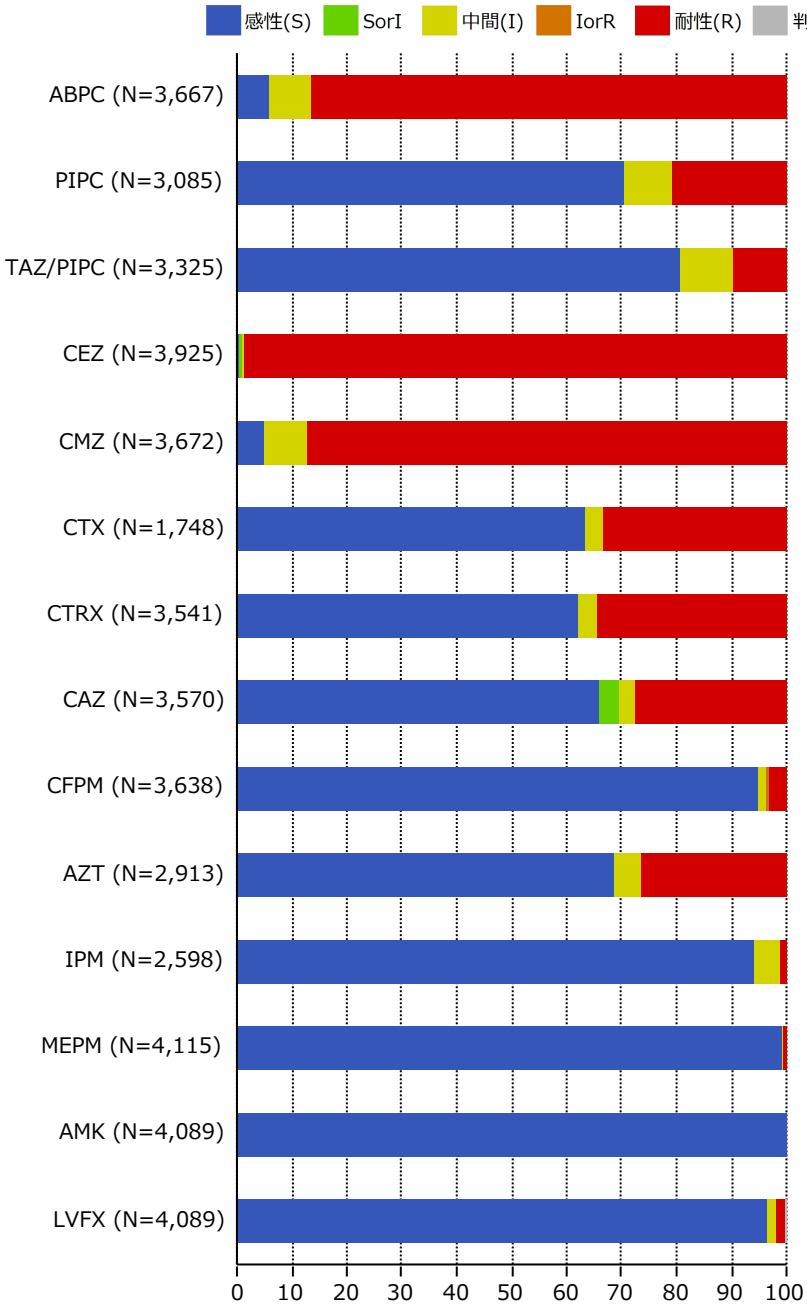



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=10,135) | 386 (3.8%) | 0 (0.0%) | 1,234 (12.2%) | 18 (0.2%) | 8,497 (83.8%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=9,233) | 4,715 (51.1%) | 0 (0.0%) | 1,330 (14.4%) | 5 (0.1%) | 3,183 (34.5%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=9,540) | 8,729 (91.5%) | 0 (0.0%) | 373 (3.9%) | 0 (0.0%) | 437 (4.6%) | 1 (0.0%) |
| CEZ (N=11,052) | 5,922 (53.6%) | 2,071 (18.7%) | 399 (3.6%) | 0 (0.0%) | 2,577 (23.3%) | 83 (0.8%) |
| CMZ (N=11,222) | 11,044 (98.4%) | 0 (0.0%) | 44 (0.4%) | 0 (0.0%) | 134 (1.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=4,792) | 4,129 (86.2%) | 0 (0.0%) | 14 (0.3%) | 0 (0.0%) | 649 (13.5%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=10,188) | 8,397 (82.4%) | 0 (0.0%) | 32 (0.3%) | 0 (0.0%) | 1,759 (17.3%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=10,468) | 8,537 (81.6%) | 385 (3.7%) | 259 (2.5%) | 0 (0.0%) | 1,287 (12.3%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=10,187) | 8,716 (85.6%) | 0 (0.0%) | 231 (2.3%) | 36 (0.4%) | 1,204 (11.8%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=8,125) | 6,828 (84.0%) | 0 (0.0%) | 176 (2.2%) | 0 (0.0%) | 1,121 (13.8%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=7,815) | 7,774 (99.5%) | 0 (0.0%) | 31 (0.4%) | 0 (0.0%) | 10 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=11,635) | 11,601 (99.7%) | 0 (0.0%) | 8 (0.1%) | 0 (0.0%) | 26 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=11,280) | 11,274 (99.9%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=11,518) | 10,662 (92.6%) | 0 (0.0%) | 224 (1.9%) | 16 (0.1%) | 576 (5.0%) | 40 (0.3%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* †

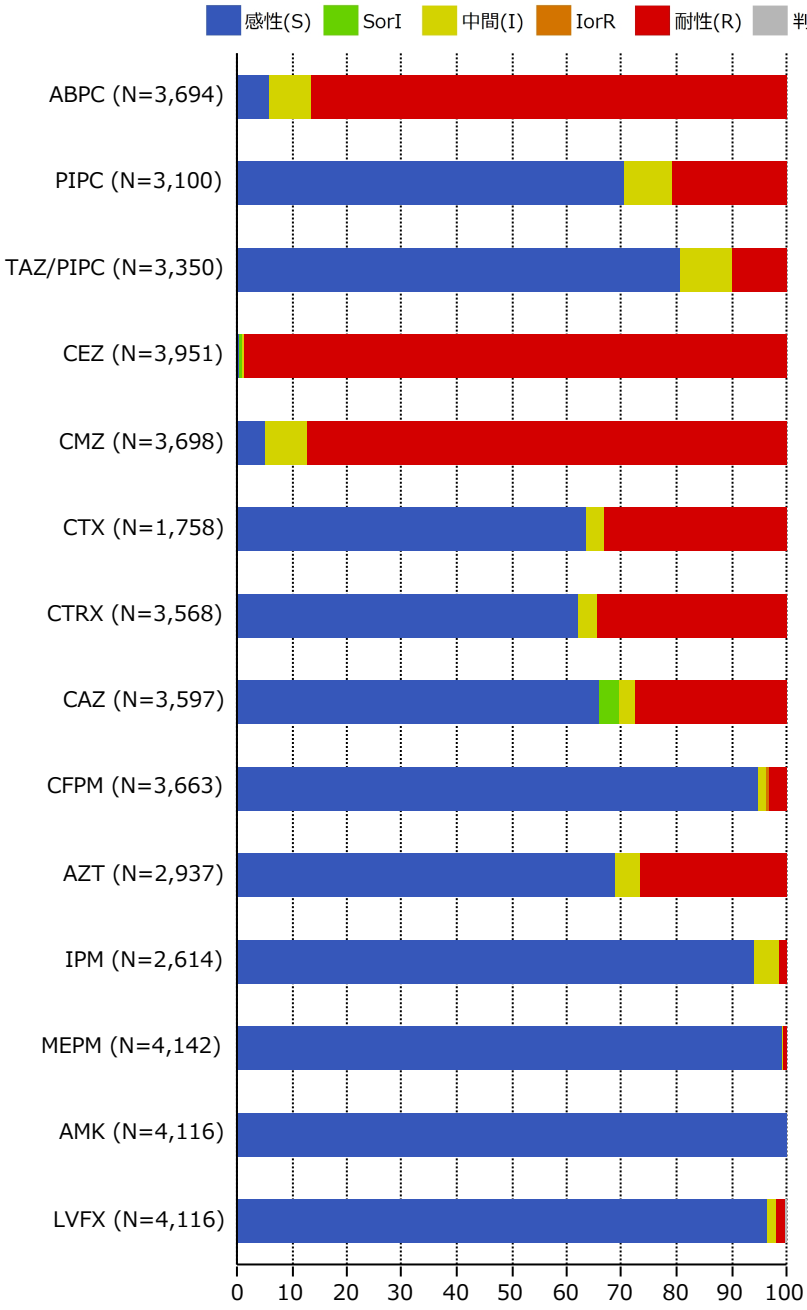



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=3,667) | 215 (5.9%) | 0 (0.0%) | 275 (7.5%) | 1 (0.0%) | 3,176 (86.6%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=3,085) | 2,171 (70.4%) | 0 (0.0%) | 270 (8.8%) | 0 (0.0%) | 644 (20.9%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=3,325) | 2,679 (80.6%) | 0 (0.0%) | 319 (9.6%) | 0 (0.0%) | 327 (9.8%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=3,925) | 15 (0.4%) | 23 (0.6%) | 6 (0.2%) | 0 (0.0%) | 3,881 (98.9%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=3,672) | 185 (5.0%) | 0 (0.0%) | 284 (7.7%) | 0 (0.0%) | 3,203 (87.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=1,748) | 1,109 (63.4%) | 0 (0.0%) | 56 (3.2%) | 0 (0.0%) | 583 (33.4%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=3,541) | 2,198 (62.1%) | 0 (0.0%) | 122 (3.4%) | 0 (0.0%) | 1,221 (34.5%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=3,570) | 2,348 (65.8%) | 129 (3.6%) | 110 (3.1%) | 0 (0.0%) | 983 (27.5%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=3,638) | 3,450 (94.8%) | 0 (0.0%) | 50 (1.4%) | 17 (0.5%) | 121 (3.3%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=2,913) | 1,998 (68.6%) | 0 (0.0%) | 139 (4.8%) | 0 (0.0%) | 776 (26.6%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=2,598) | 2,444 (94.1%) | 0 (0.0%) | 121 (4.7%) | 0 (0.0%) | 33 (1.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=4,115) | 4,077 (99.1%) | 0 (0.0%) | 7 (0.2%) | 0 (0.0%) | 31 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=4,089) | 4,086 (99.9%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=4,089) | 3,937 (96.3%) | 0 (0.0%) | 69 (1.7%) | 5 (0.1%) | 65 (1.6%) | 13 (0.3%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* complex †

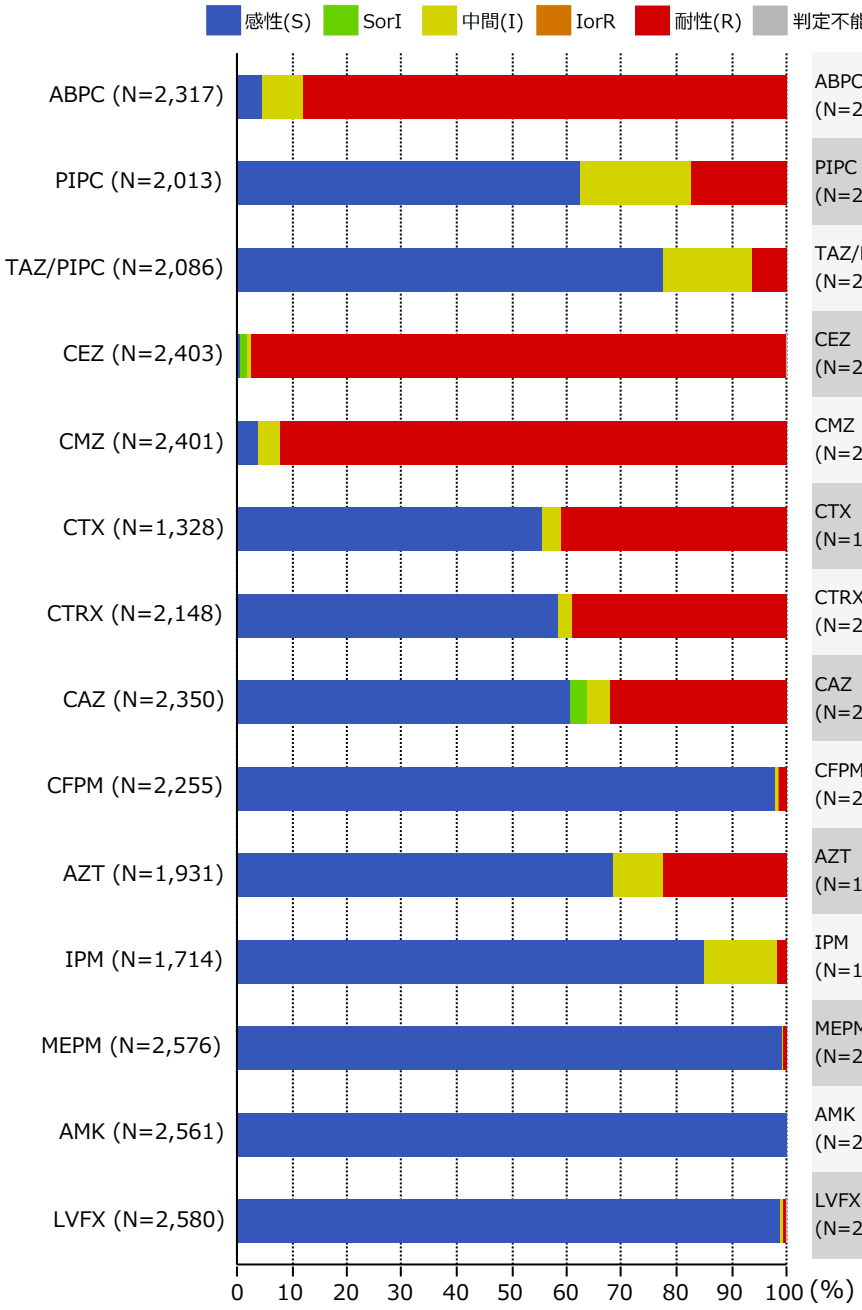



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=3,694) | 218 (5.9%) | 0 (0.0%) | 278 (7.5%) | 1 (0.0%) | 3,197 (86.5%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=3,100) | 2,183 (70.4%) | 0 (0.0%) | 270 (8.7%) | 0 (0.0%) | 647 (20.9%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=3,350) | 2,699 (80.6%) | 0 (0.0%) | 321 (9.6%) | 0 (0.0%) | 330 (9.9%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=3,951) | 15 (0.4%) | 23 (0.6%) | 6 (0.2%) | 0 (0.0%) | 3,907 (98.9%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=3,698) | 187 (5.1%) | 0 (0.0%) | 284 (7.7%) | 0 (0.0%) | 3,227 (87.3%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=1,758) | 1,116 (63.5%) | 0 (0.0%) | 57 (3.2%) | 0 (0.0%) | 585 (33.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=3,568) | 2,216 (62.1%) | 0 (0.0%) | 122 (3.4%) | 0 (0.0%) | 1,230 (34.5%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=3,597) | 2,367 (65.8%) | 129 (3.6%) | 111 (3.1%) | 0 (0.0%) | 990 (27.5%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=3,663) | 3,475 (94.9%) | 0 (0.0%) | 50 (1.4%) | 17 (0.5%) | 121 (3.3%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=2,937) | 2,016 (68.6%) | 0 (0.0%) | 139 (4.7%) | 0 (0.0%) | 782 (26.6%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=2,614) | 2,457 (94.0%) | 0 (0.0%) | 124 (4.7%) | 0 (0.0%) | 33 (1.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=4,142) | 4,104 (99.1%) | 0 (0.0%) | 7 (0.2%) | 0 (0.0%) | 31 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=4,116) | 4,113 (99.9%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=4,116) | 3,964 (96.3%) | 0 (0.0%) | 69 (1.7%) | 5 (0.1%) | 65 (1.6%) | 13 (0.3%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella aerogenes* †

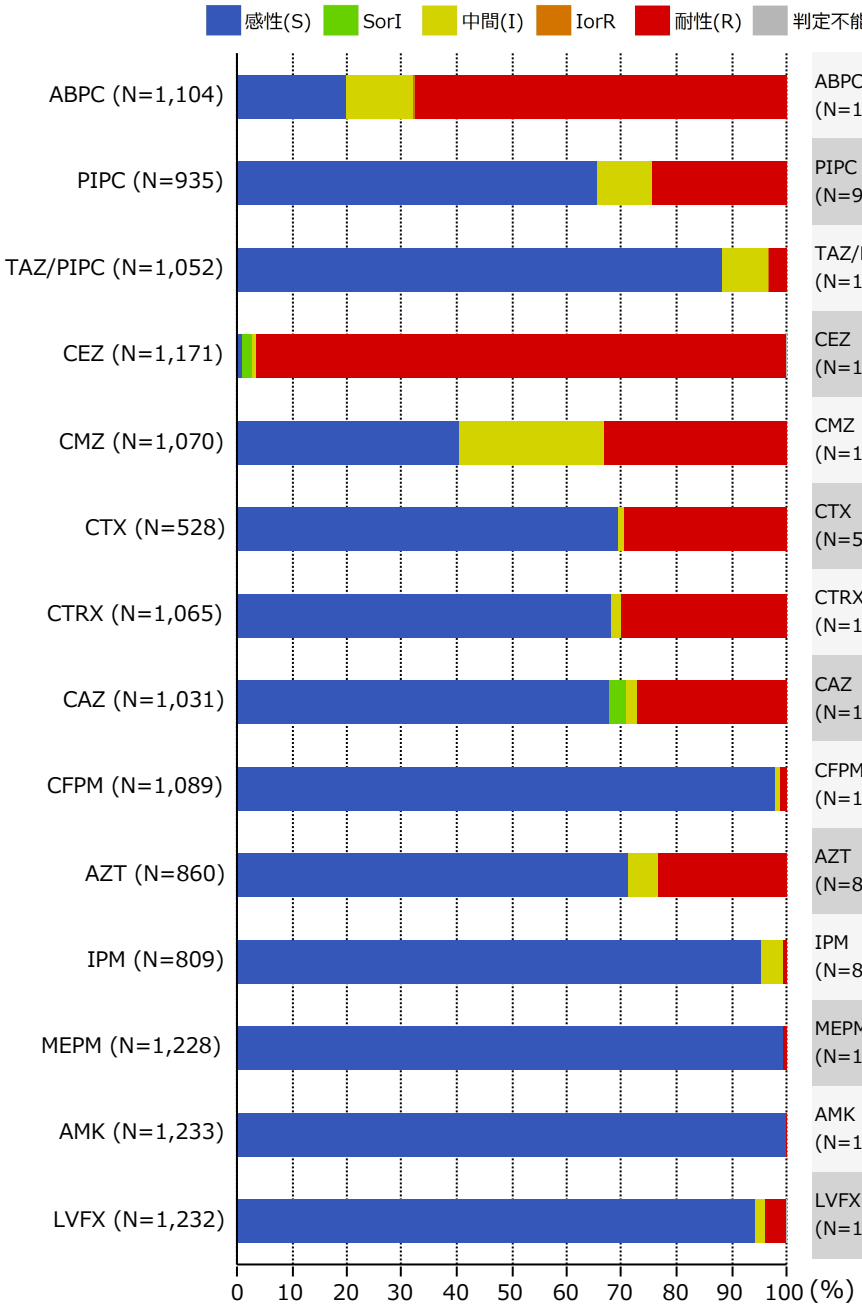



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=2,317) | 105 (4.5%) | 0 (0.0%) | 172 (7.4%) | 1 (0.0%) | 2,039 (88.0%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=2,013) | 1,253 (62.2%) | 0 (0.0%) | 409 (20.3%) | 0 (0.0%) | 351 (17.4%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=2,086) | 1,613 (77.3%) | 0 (0.0%) | 341 (16.3%) | 0 (0.0%) | 131 (6.3%) | 1 (0.0%) |
| CEZ (N=2,403) | 15 (0.6%) | 29 (1.2%) | 22 (0.9%) | 0 (0.0%) | 2,335 (97.2%) | 2 (0.1%) |
| CMZ (N=2,401) | 94 (3.9%) | 0 (0.0%) | 94 (3.9%) | 0 (0.0%) | 2,213 (92.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=1,328) | 739 (55.6%) | 0 (0.0%) | 44 (3.3%) | 0 (0.0%) | 545 (41.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=2,148) | 1,257 (58.5%) | 0 (0.0%) | 51 (2.4%) | 0 (0.0%) | 840 (39.1%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=2,350) | 1,423 (60.6%) | 73 (3.1%) | 100 (4.3%) | 0 (0.0%) | 754 (32.1%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=2,255) | 2,208 (97.9%) | 0 (0.0%) | 10 (0.4%) | 4 (0.2%) | 33 (1.5%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,931) | 1,319 (68.3%) | 0 (0.0%) | 177 (9.2%) | 0 (0.0%) | 435 (22.5%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,714) | 1,453 (84.8%) | 0 (0.0%) | 230 (13.4%) | 0 (0.0%) | 31 (1.8%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=2,576) | 2,552 (99.1%) | 0 (0.0%) | 7 (0.3%) | 0 (0.0%) | 17 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=2,561) | 2,560 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,580) | 2,546 (98.7%) | 0 (0.0%) | 11 (0.4%) | 1 (0.0%) | 16 (0.6%) | 6 (0.2%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter freundii* †

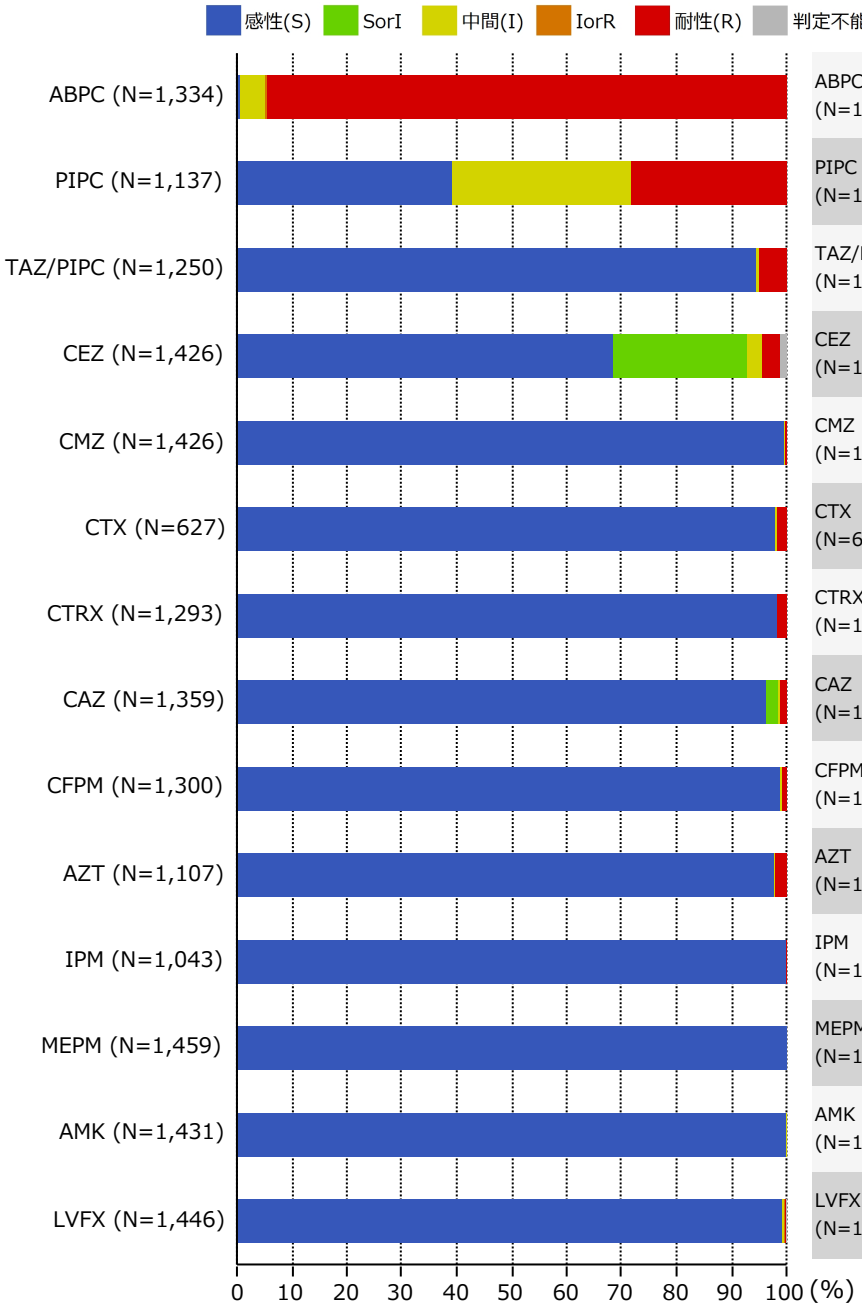



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,104) | 219 (19.8%) | 0 (0.0%) | 136 (12.3%) | 2 (0.2%) | 747 (67.7%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=935) | 612 (65.5%) | 0 (0.0%) | 93 (9.9%) | 1 (0.1%) | 229 (24.5%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,052) | 928 (88.2%) | 0 (0.0%) | 88 (8.4%) | 1 (0.1%) | 35 (3.3%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,171) | 12 (1.0%) | 21 (1.8%) | 9 (0.8%) | 0 (0.0%) | 1,128 (96.3%) | 1 (0.1%) |
| CMZ (N=1,070) | 433 (40.5%) | 0 (0.0%) | 281 (26.3%) | 0 (0.0%) | 356 (33.3%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=528) | 365 (69.1%) | 0 (0.0%) | 6 (1.1%) | 0 (0.0%) | 157 (29.7%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,065) | 724 (68.0%) | 0 (0.0%) | 19 (1.8%) | 0 (0.0%) | 322 (30.2%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,031) | 698 (67.7%) | 31 (3.0%) | 22 (2.1%) | 0 (0.0%) | 280 (27.2%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,089) | 1,065 (97.8%) | 0 (0.0%) | 11 (1.0%) | 0 (0.0%) | 13 (1.2%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=860) | 611 (71.0%) | 0 (0.0%) | 48 (5.6%) | 0 (0.0%) | 201 (23.4%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=809) | 770 (95.2%) | 0 (0.0%) | 33 (4.1%) | 0 (0.0%) | 6 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,228) | 1,220 (99.3%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 7 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,233) | 1,231 (99.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,232) | 1,159 (94.1%) | 0 (0.0%) | 24 (1.9%) | 1 (0.1%) | 45 (3.7%) | 3 (0.2%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter koseri* †

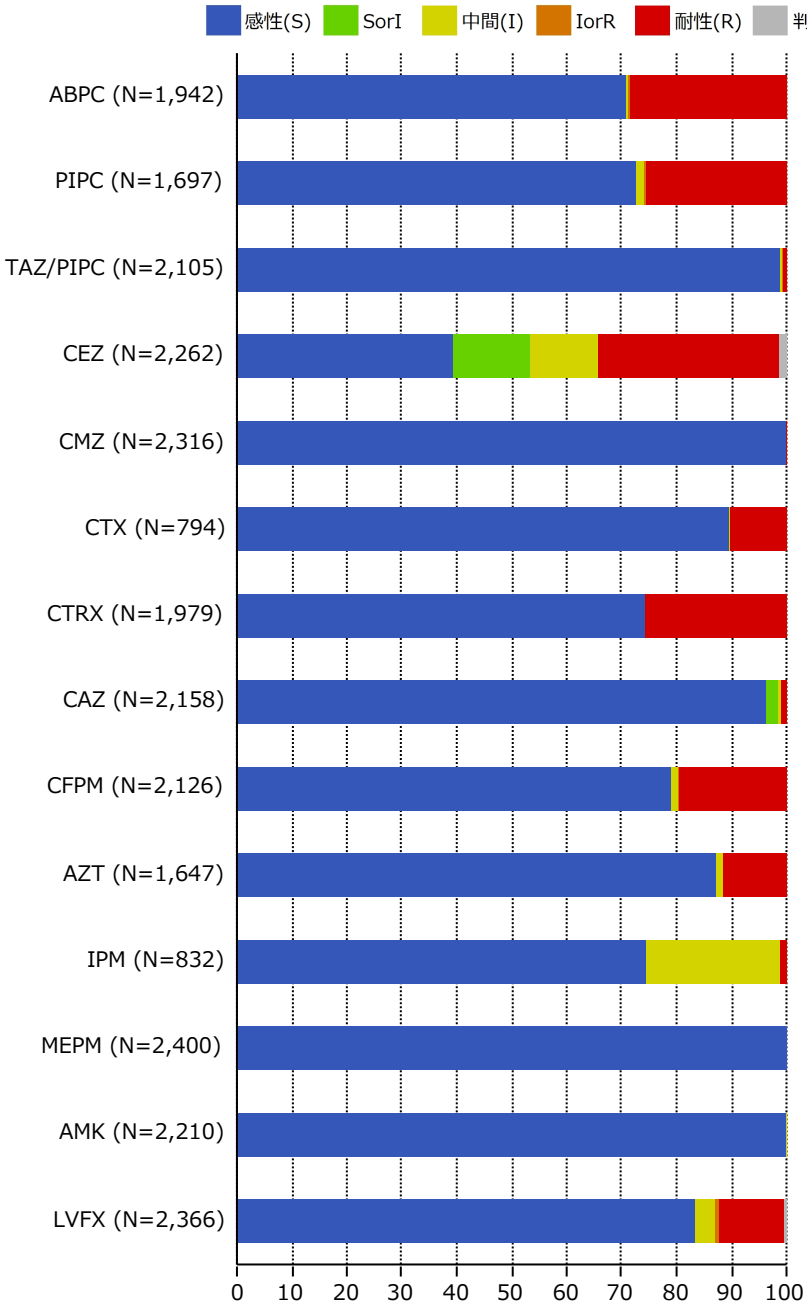



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,334) | 8 (0.6%) | 0 (0.0%) | 60 (4.5%) | 4 (0.3%) | 1,262 (94.6%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=1,137) | 446 (39.2%) | 0 (0.0%) | 368 (32.4%) | 0 (0.0%) | 323 (28.4%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,250) | 1,180 (94.4%) | 0 (0.0%) | 8 (0.6%) | 0 (0.0%) | 62 (5.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,426) | 975 (68.4%) | 349 (24.5%) | 38 (2.7%) | 0 (0.0%) | 46 (3.2%) | 18 (1.3%) |
| CMZ (N=1,426) | 1,419 (99.5%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 6 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=627) | 614 (97.9%) | 0 (0.0%) | 2 (0.3%) | 0 (0.0%) | 11 (1.8%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,293) | 1,268 (98.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 25 (1.9%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,359) | 1,307 (96.2%) | 30 (2.2%) | 5 (0.4%) | 0 (0.0%) | 17 (1.3%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,300) | 1,285 (98.8%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) | 13 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,107) | 1,082 (97.7%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 24 (2.2%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,043) | 1,042 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,459) | 1,459 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,431) | 1,430 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,446) | 1,432 (99.0%) | 0 (0.0%) | 6 (0.4%) | 2 (0.1%) | 5 (0.3%) | 1 (0.1%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus mirabilis* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,942) | 1,373 (70.7%) | 0 (0.0%) | 8 (0.4%) | 6 (0.3%) | 555 (28.6%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=1,697) | 1,230 (72.5%) | 0 (0.0%) | 26 (1.5%) | 6 (0.4%) | 435 (25.6%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=2,105) | 2,078 (98.7%) | 0 (0.0%) | 7 (0.3%) | 5 (0.2%) | 15 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=2,262) | 890 (39.3%) | 314 (13.9%) | 280 (12.4%) | 0 (0.0%) | 748 (33.1%) | 30 (1.3%) |
| CMZ (N=2,316) | 2,313 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=794) | 710 (89.4%) | 0 (0.0%) | 2 (0.3%) | 0 (0.0%) | 82 (10.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,979) | 1,467 (74.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 512 (25.9%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=2,158) | 2,075 (96.2%) | 48 (2.2%) | 12 (0.6%) | 0 (0.0%) | 23 (1.1%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=2,126) | 1,676 (78.8%) | 0 (0.0%) | 27 (1.3%) | 4 (0.2%) | 419 (19.7%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,647) | 1,433 (87.0%) | 0 (0.0%) | 22 (1.3%) | 0 (0.0%) | 192 (11.7%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=832) | 619 (74.4%) | 0 (0.0%) | 202 (24.3%) | 0 (0.0%) | 11 (1.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=2,400) | 2,400 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=2,210) | 2,206 (99.8%) | 0 (0.0%) | 3 (0.1%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,366) | 1,966 (83.1%) | 0 (0.0%) | 91 (3.8%) | 14 (0.6%) | 282 (11.9%) | 13 (0.5%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

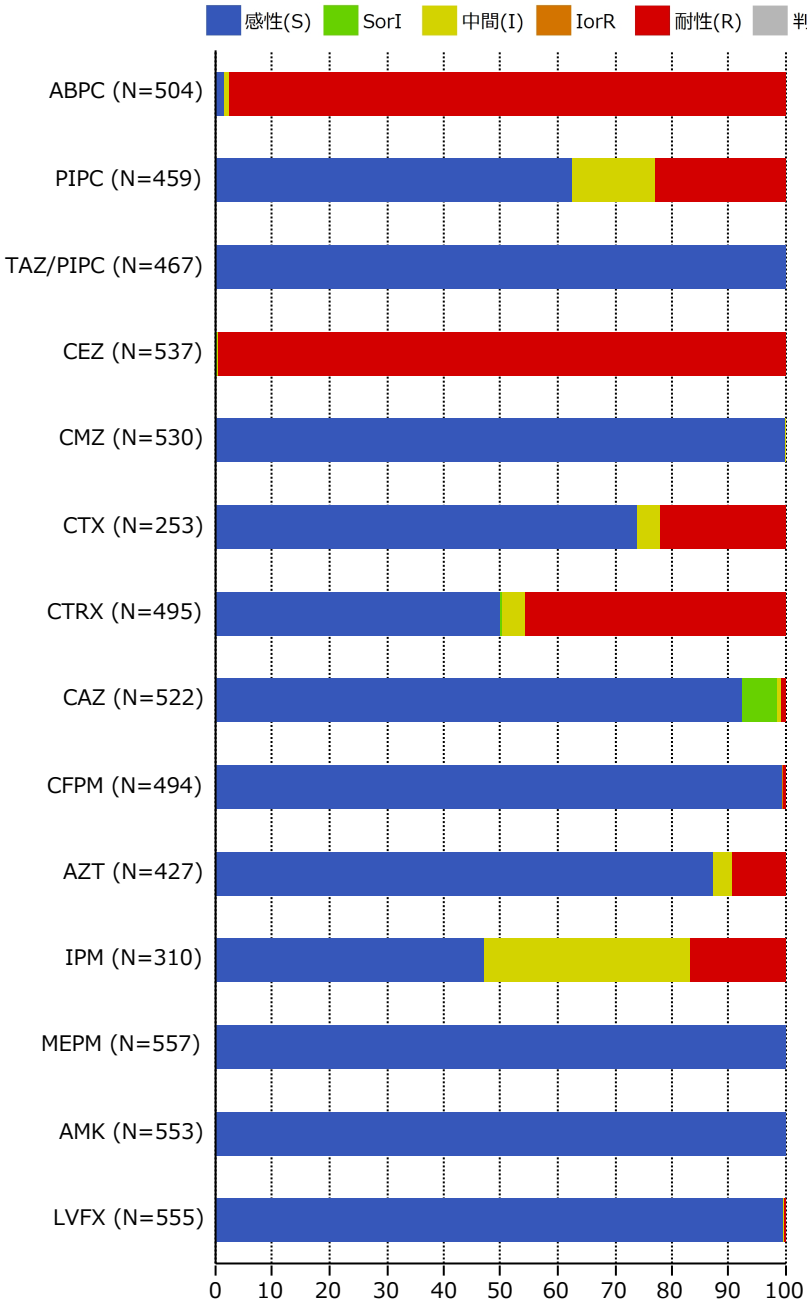


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus vulgaris* †

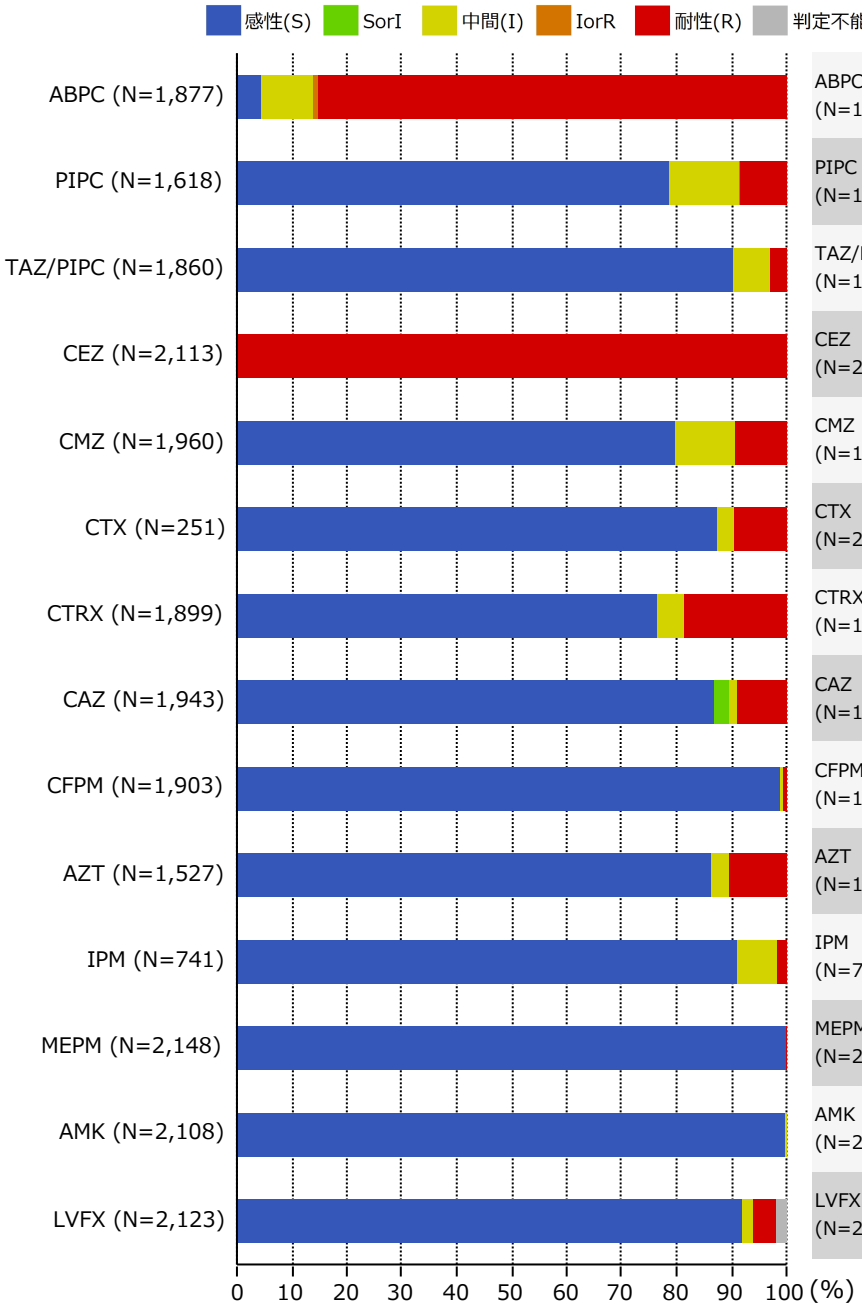



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=504) | 8 (1.6%) | 0 (0.0%) | 4 (0.8%) | 0 (0.0%) | 492 (97.6%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=459) | 287 (62.5%) | 0 (0.0%) | 66 (14.4%) | 0 (0.0%) | 106 (23.1%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=467) | 467 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=537) | 1 (0.2%) | 1 (0.2%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 534 (99.4%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=530) | 529 (99.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=253) | 187 (73.9%) | 0 (0.0%) | 10 (4.0%) | 0 (0.0%) | 56 (22.1%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=495) | 247 (49.9%) | 1 (0.2%) | 21 (4.2%) | 0 (0.0%) | 226 (45.7%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=522) | 482 (92.3%) | 32 (6.1%) | 3 (0.6%) | 0 (0.0%) | 5 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=494) | 490 (99.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 3 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=427) | 372 (87.1%) | 0 (0.0%) | 15 (3.5%) | 0 (0.0%) | 40 (9.4%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=310) | 146 (47.1%) | 0 (0.0%) | 112 (36.1%) | 0 (0.0%) | 52 (16.8%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=557) | 557 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=553) | 553 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=555) | 552 (99.5%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 2 (0.4%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Serratia marcescens* †

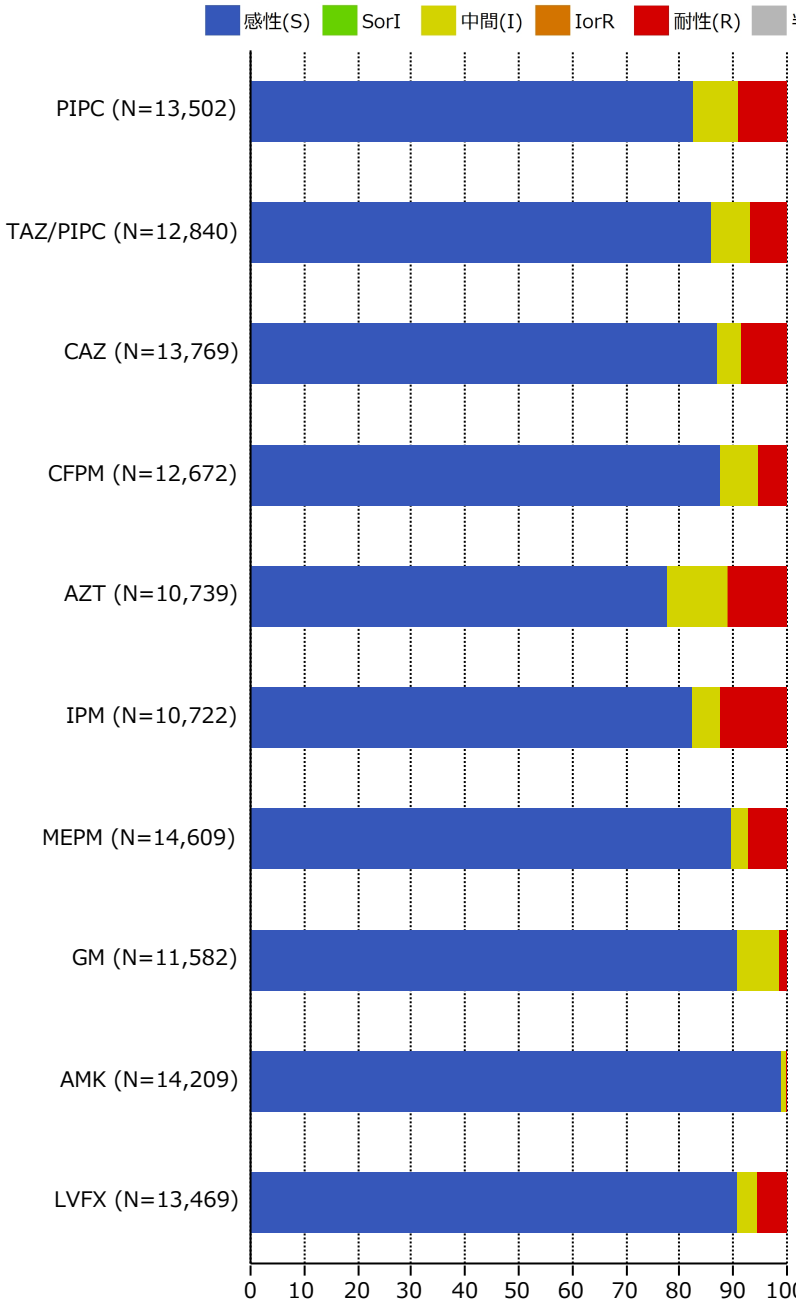



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,877) | 82 (4.4%) | 0 (0.0%) | 177 (9.4%) | 17 (0.9%) | 1,601 (85.3%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=1,618) | 1,271 (78.6%) | 0 (0.0%) | 206 (12.7%) | 3 (0.2%) | 138 (8.5%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,860) | 1,677 (90.2%) | 0 (0.0%) | 125 (6.7%) | 2 (0.1%) | 56 (3.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=2,113) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) | 2,109 (99.8%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=1,960) | 1,561 (79.6%) | 0 (0.0%) | 215 (11.0%) | 0 (0.0%) | 184 (9.4%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=251) | 219 (87.3%) | 0 (0.0%) | 8 (3.2%) | 0 (0.0%) | 24 (9.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,899) | 1,450 (76.4%) | 0 (0.0%) | 94 (4.9%) | 0 (0.0%) | 355 (18.7%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,943) | 1,685 (86.7%) | 51 (2.6%) | 32 (1.6%) | 0 (0.0%) | 175 (9.0%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,903) | 1,881 (98.8%) | 0 (0.0%) | 7 (0.4%) | 0 (0.0%) | 15 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,527) | 1,316 (86.2%) | 0 (0.0%) | 50 (3.3%) | 0 (0.0%) | 161 (10.5%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=741) | 674 (91.0%) | 0 (0.0%) | 54 (7.3%) | 0 (0.0%) | 13 (1.8%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=2,148) | 2,146 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=2,108) | 2,099 (99.6%) | 0 (0.0%) | 9 (0.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,123) | 1,949 (91.8%) | 0 (0.0%) | 41 (1.9%) | 1 (0.0%) | 89 (4.2%) | 43 (2.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Pseudomonas aeruginosa* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=13,502) | 11,115 (82.3%) | 0 (0.0%) | 1,139 (8.4%) | 4 (0.0%) | 1,244 (9.2%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=12,840) | 11,024 (85.9%) | 0 (0.0%) | 923 (7.2%) | 2 (0.0%) | 886 (6.9%) | 5 (0.0%) |
| CAZ (N=13,769) | 11,978 (87.0%) | 0 (0.0%) | 611 (4.4%) | 1 (0.0%) | 1,179 (8.6%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=12,672) | 11,090 (87.5%) | 0 (0.0%) | 878 (6.9%) | 1 (0.0%) | 703 (5.5%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=10,739) | 8,335 (77.6%) | 0 (0.0%) | 1,205 (11.2%) | 9 (0.1%) | 1,190 (11.1%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=10,722) | 8,832 (82.4%) | 0 (0.0%) | 554 (5.2%) | 0 (0.0%) | 1,336 (12.5%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=14,609) | 13,091 (89.6%) | 0 (0.0%) | 434 (3.0%) | 0 (0.0%) | 1,084 (7.4%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=11,582) | 10,502 (90.7%) | 0 (0.0%) | 905 (7.8%) | 2 (0.0%) | 173 (1.5%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=14,209) | 14,046 (98.9%) | 0 (0.0%) | 119 (0.8%) | 2 (0.0%) | 42 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=13,469) | 12,212 (90.7%) | 0 (0.0%) | 497 (3.7%) | 6 (0.0%) | 747 (5.5%) | 7 (0.1%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

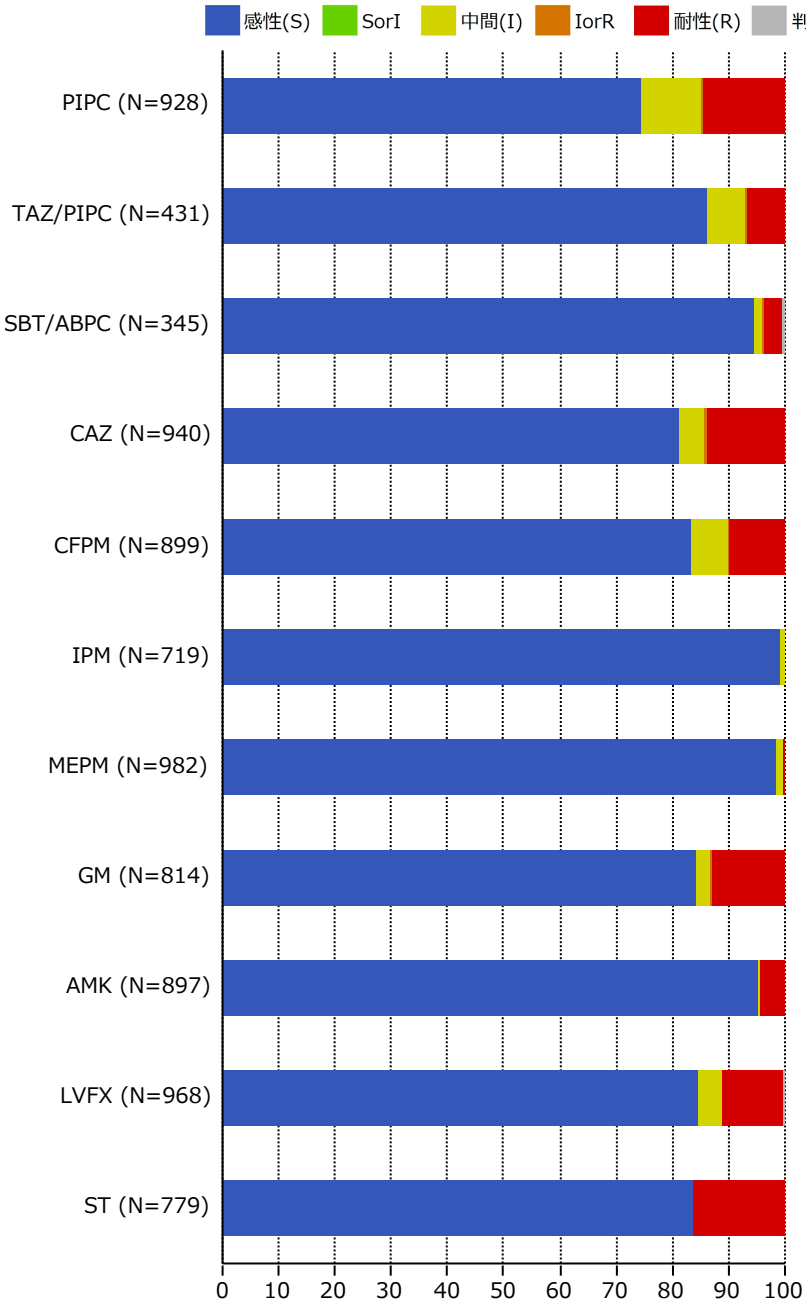


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Acinetobacter* spp. †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=928) | 690 (74.4%) | 0 (0.0%) | 100 (10.8%) | 2 (0.2%) | 136 (14.7%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=431) | 371 (86.1%) | 0 (0.0%) | 29 (6.7%) | 2 (0.5%) | 29 (6.7%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=345) | 326 (94.5%) | 0 (0.0%) | 5 (1.4%) | 1 (0.3%) | 11 (3.2%) | 2 (0.6%) |
| CAZ (N=940) | 762 (81.1%) | 0 (0.0%) | 42 (4.5%) | 4 (0.4%) | 132 (14.0%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=899) | 748 (83.2%) | 0 (0.0%) | 59 (6.6%) | 2 (0.2%) | 90 (10.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=719) | 712 (99.0%) | 0 (0.0%) | 6 (0.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) |
| MEPM (N=982) | 966 (98.4%) | 0 (0.0%) | 12 (1.2%) | 0 (0.0%) | 4 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=814) | 685 (84.2%) | 0 (0.0%) | 20 (2.5%) | 2 (0.2%) | 107 (13.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=897) | 854 (95.2%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) | 41 (4.6%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=968) | 817 (84.4%) | 0 (0.0%) | 42 (4.3%) | 0 (0.0%) | 105 (10.8%) | 4 (0.4%) |
| ST (N=779) | 652 (83.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 127 (16.3%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

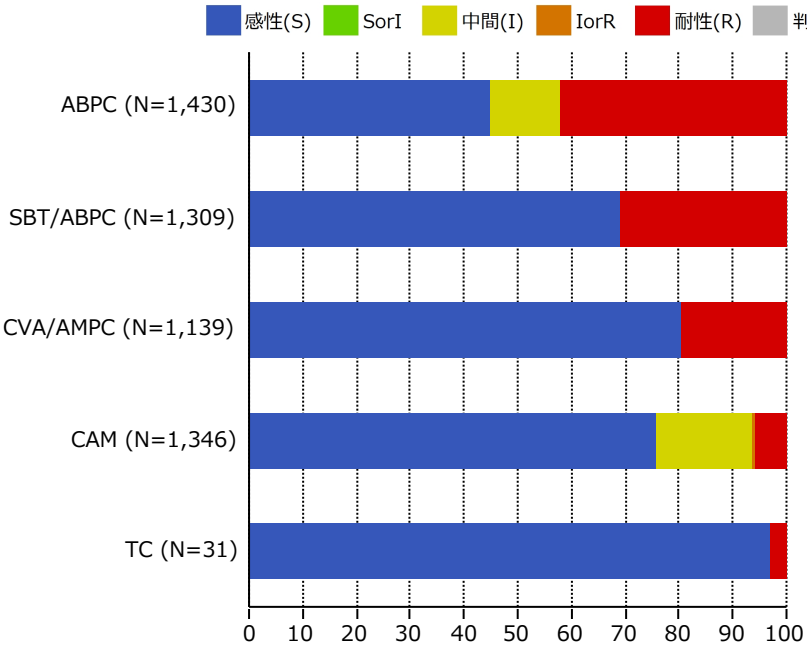


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

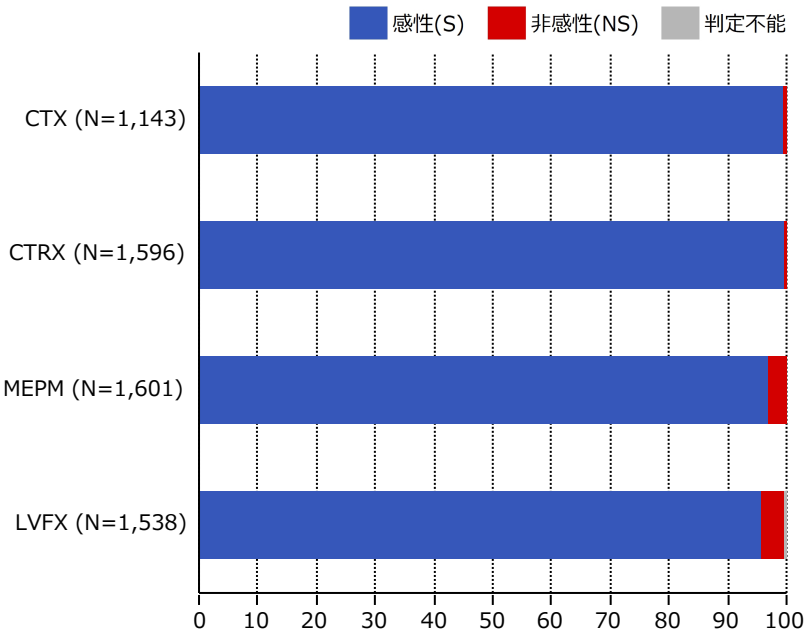
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Haemophilus influenzae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,430) | 641 (44.8%) | 0 (0.0%) | 185 (12.9%) | 0 (0.0%) | 604 (42.2%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=1,309) | 902 (68.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 407 (31.1%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=1,139) | 915 (80.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 224 (19.7%) | 0 (0.0%) |
| CAM (N=1,346) | 1,017 (75.6%) | 0 (0.0%) | 241 (17.9%) | 8 (0.6%) | 80 (5.9%) | 0 (0.0%) |
| TC (N=31) | 30 (96.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (3.2%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| CTX (N=1,143) | 1,135 (99.3%) | 8 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,596) | 1,587 (99.4%) | 9 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,601) | 1,548 (96.7%) | 53 (3.3%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,538) | 1,469 (95.5%) | 62 (4.0%) | 7 (0.5%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

| 菌名 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|
| *Staphylococcus aureus* | 1301,1303-1306 |
| *Staphylococcus epidermidis* | 1312 |
| *Streptococcus pneumoniae* | 1131 |
| *Enterococcus faecalis* | 1201,1202 |
| *Enterococcus faecium* | 1205,1206 |
| *Escherichia coli* | 2001-2007 |
| *Klebsiella pneumoniae* | 2351 |
| *Enterobacter cloacae* complex＊ | 2151,2155,2157-2161 |
| *Klebsiella aerogenes* | 2152 |
| *Enterobacterales* | 2000-2691,3150-3151 |
| *Pseudomonas aeruginosa* | 4001 |
| *Acinetobacter* spp. | 4400-4403 |

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

| 菌名 † | 概要 | 微量液体希釈法の判定基準 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|---|---|
| MRSA | MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus*<br>または選択培地で MRSA と確認された菌 | MPIPC ≧4μg/mL<br>CFX ≧8μg/mL | 1301,1303 |
| VRSA | VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus* | VCM ≧16μg/mL | 1301,1303-1306 |
| VRE | 下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp.<br>・VCM が微量液体希釈法で耐性<br>・選択培地で VRE と確認された菌<br>注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く | VCM ≧16μg/mL | 1201,1202,1205,<br>1206,1209,1210,<br>1213-1217 |
| PRSP | PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae*<br>注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す<br>401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水）<br>405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水） | 無菌検体<br>PCG ≧0.125μg/mL<br>無菌検体以外<br>PCG ≧4μg/mL | 1131 |
| MDRP | 下記全てに該当する *P. aeruginosa*<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧8μg/mL<br>MEPM ≧8μg/mL<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧2μg/mL<br>LVFX ≧4μg/mL | 4001 |
| MDRA | 下記全てに該当する *Acinetobacter* spp.<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧16μg/mL、<br>MEPM ≧16μg/mL ‡<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧4μg /mL<br>LVFX ≧8μg/mL ‡ | 4400-4403 |
| CRE | MEPM が耐性の腸内細菌目細菌 | 1.MEPM ≧2μg/mL | 2000-2691,3150-3151 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa* | IPM・MEPM ≧8μg/mL | 4001 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性肺炎桿菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2351 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性大腸菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2001-2007 |
| フルオロキノロン<br>耐性大腸菌 | フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli* | NFLX ≧16μg/mL ‡<br>OFLX ≧8μg/mL ‡<br>LVFX ≧8μg/mL ‡<br>LFLX ≧8μg/mL ‡<br>CPFX ≧4μg/mL ‡ | 2001-2007 |

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

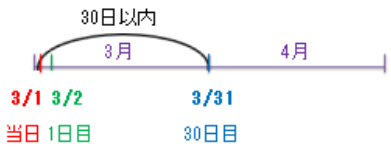
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

# 【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

## 1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

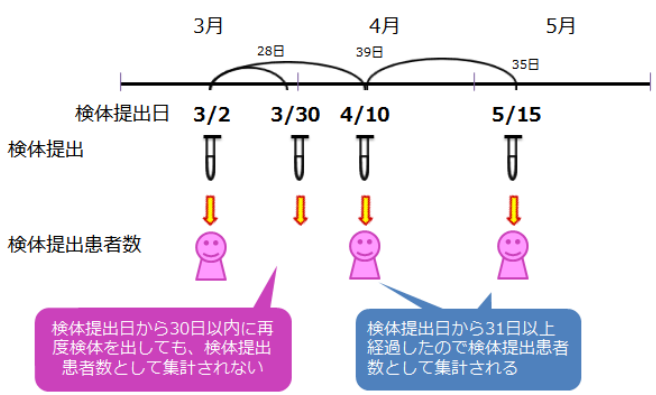
例)




## 2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

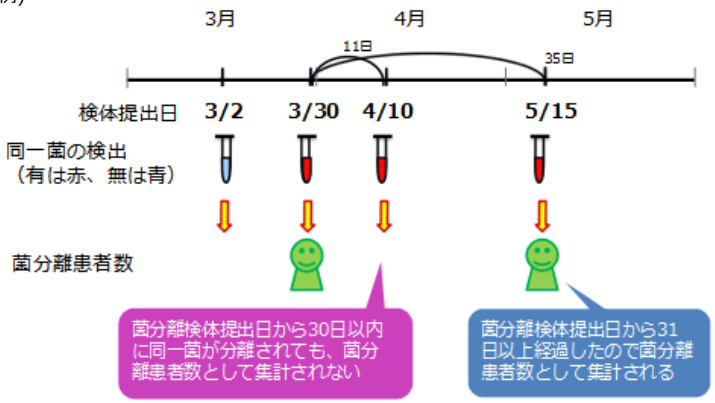
例)




## 3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)




## 4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

## 5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

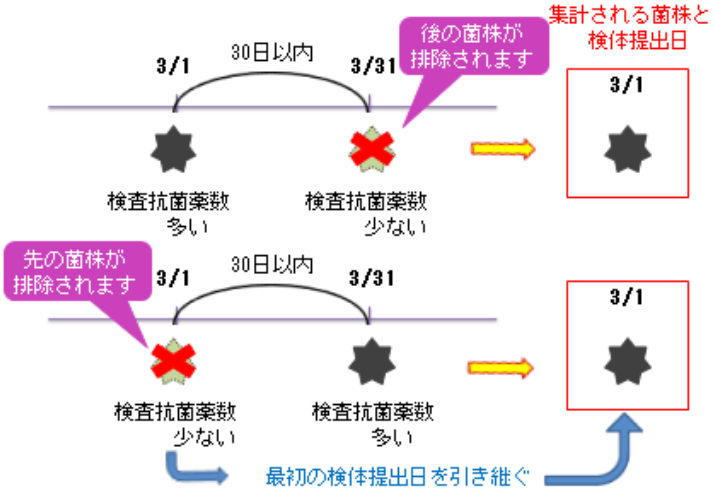
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

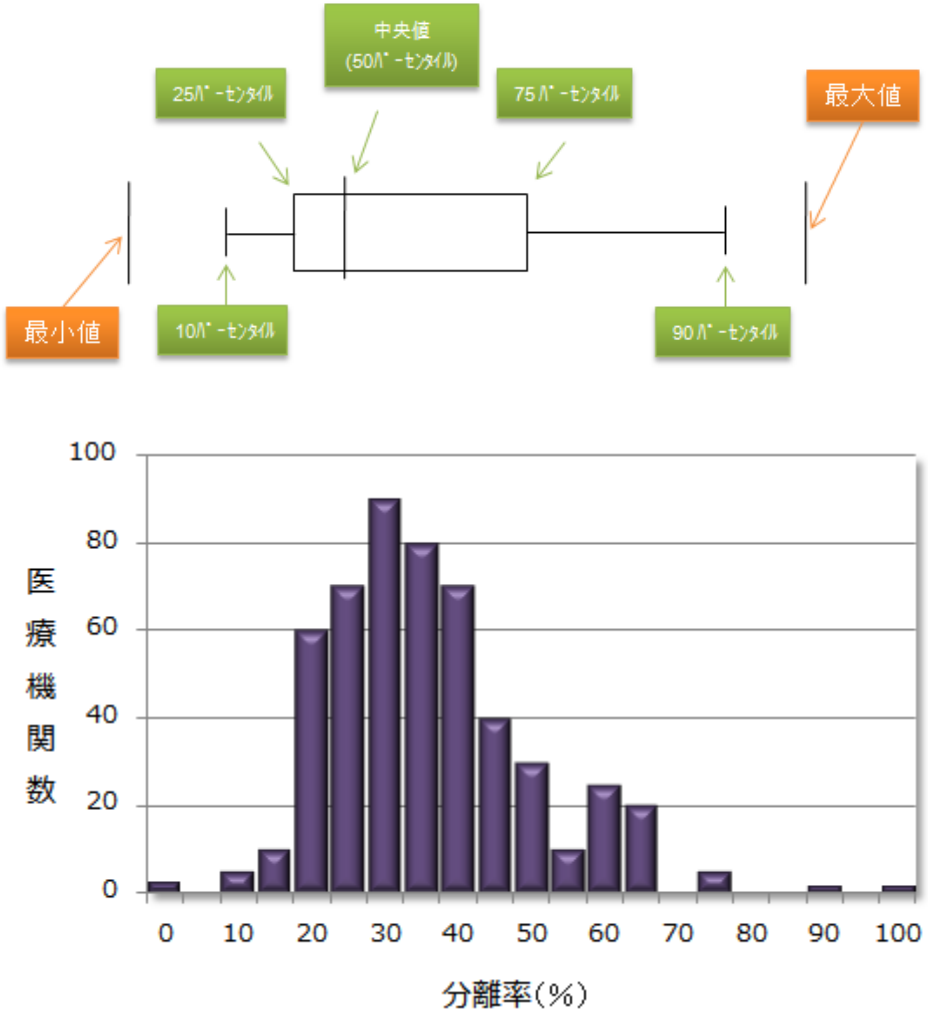
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

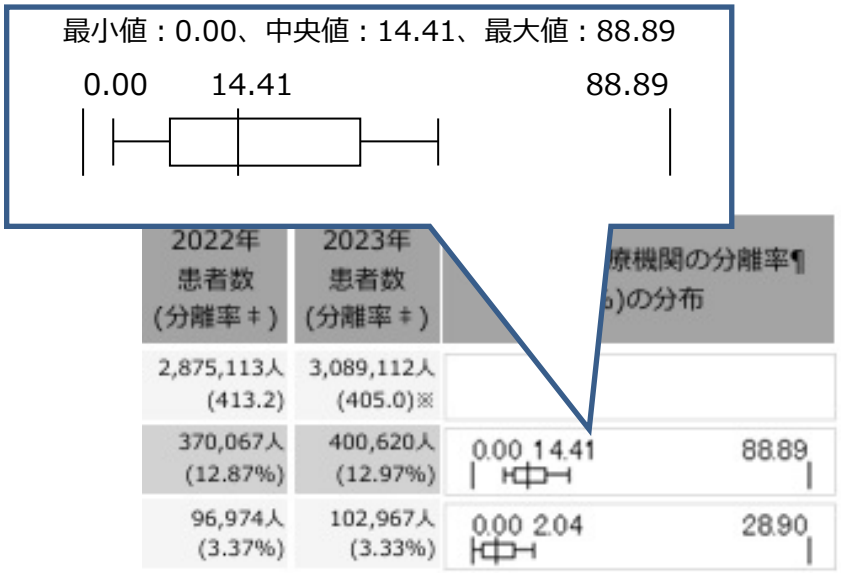
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。




※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

2.　公開情報の箱ひげ図

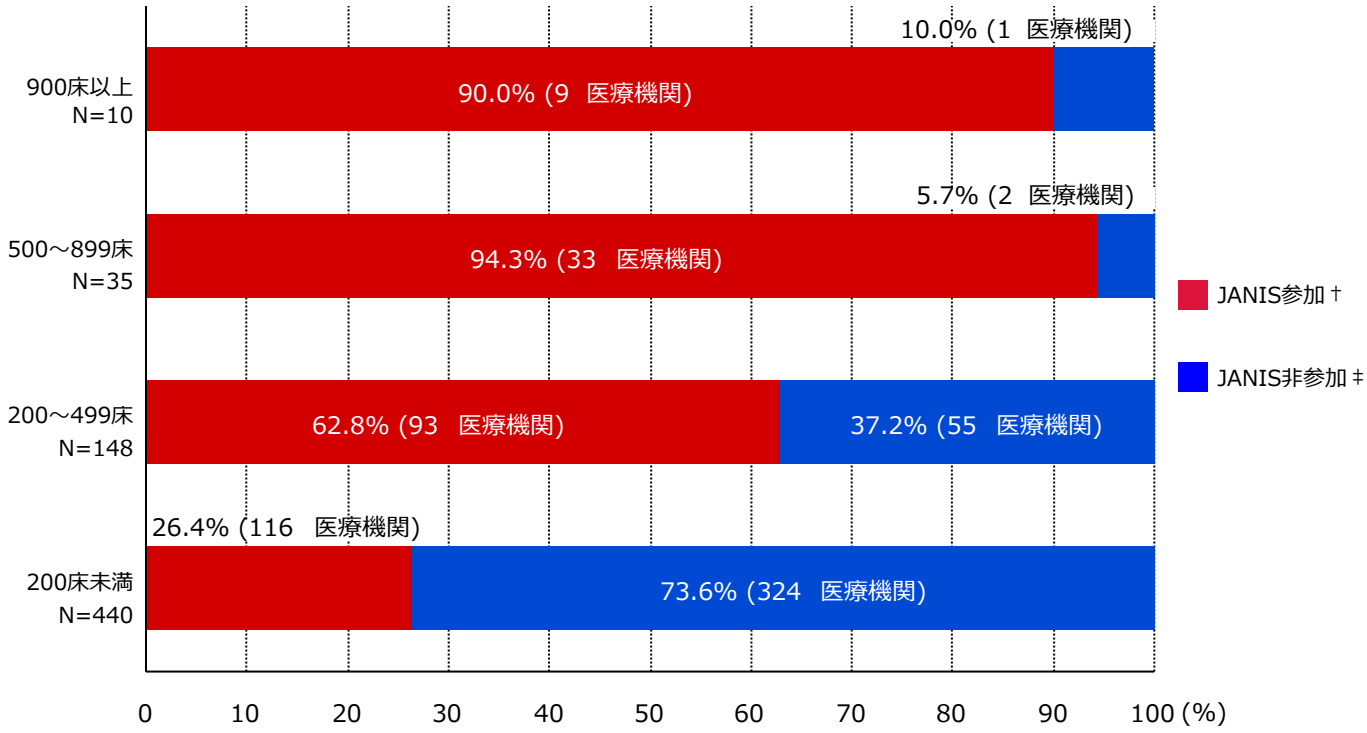


(東京都)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

JANIS

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 1. データ提出医療機関*数(251医療機関)




*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

| 病床数 | 2024年 都道府県別医療機関数¶ | 2025年1月～12月 集計対象医療機関数<br>(都道府県別医療機関数に占める割合) |
|---|---|---|
| 900床以上 | 10 | 9 ( 90.0% ) |
| 500～899床 | 35 | 33 ( 94.3% ) |
| 200～499床 | 148 | 93 ( 62.8% ) |
| 200床未満 | 440 | 116 ( 26.4% ) |
| 病床数不明 | - | 0 ( - ) |
| 合計 | 633 | 251 ( 39.7% ) |

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

## 2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

| 検査材料分類 | 集計対象医療機関数 | 検体数 | | 陽性検体数 | | 分離菌数 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 |
| 呼吸器系検体 | 248 | 242,702 | 154,376 | 141,973 | 100,761 | 303,012 | 241,387 |
| 尿検体 | 249 | 160,601 | 124,054 | 92,048 | 76,199 | 150,476 | 133,003 |
| 便検体 | 244 | 56,896 | 42,576 | 23,510 | 17,817 | 45,376 | 35,582 |
| 血液検体 | 246 | 407,477 | 143,563 | 48,790 | 25,283 | 55,996 | 30,911 |
| 髄液検体 | 157 | 12,130 | 8,122 | 497 | 353 | 556 | 384 |
| その他 | 251 | 176,413 | 102,205 | 74,401 | 49,539 | 141,556 | 108,552 |
| 合計 | 251 | 1,056,219 | 574,896 | 381,219 | 269,952 | 696,972 | 549,819 |

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

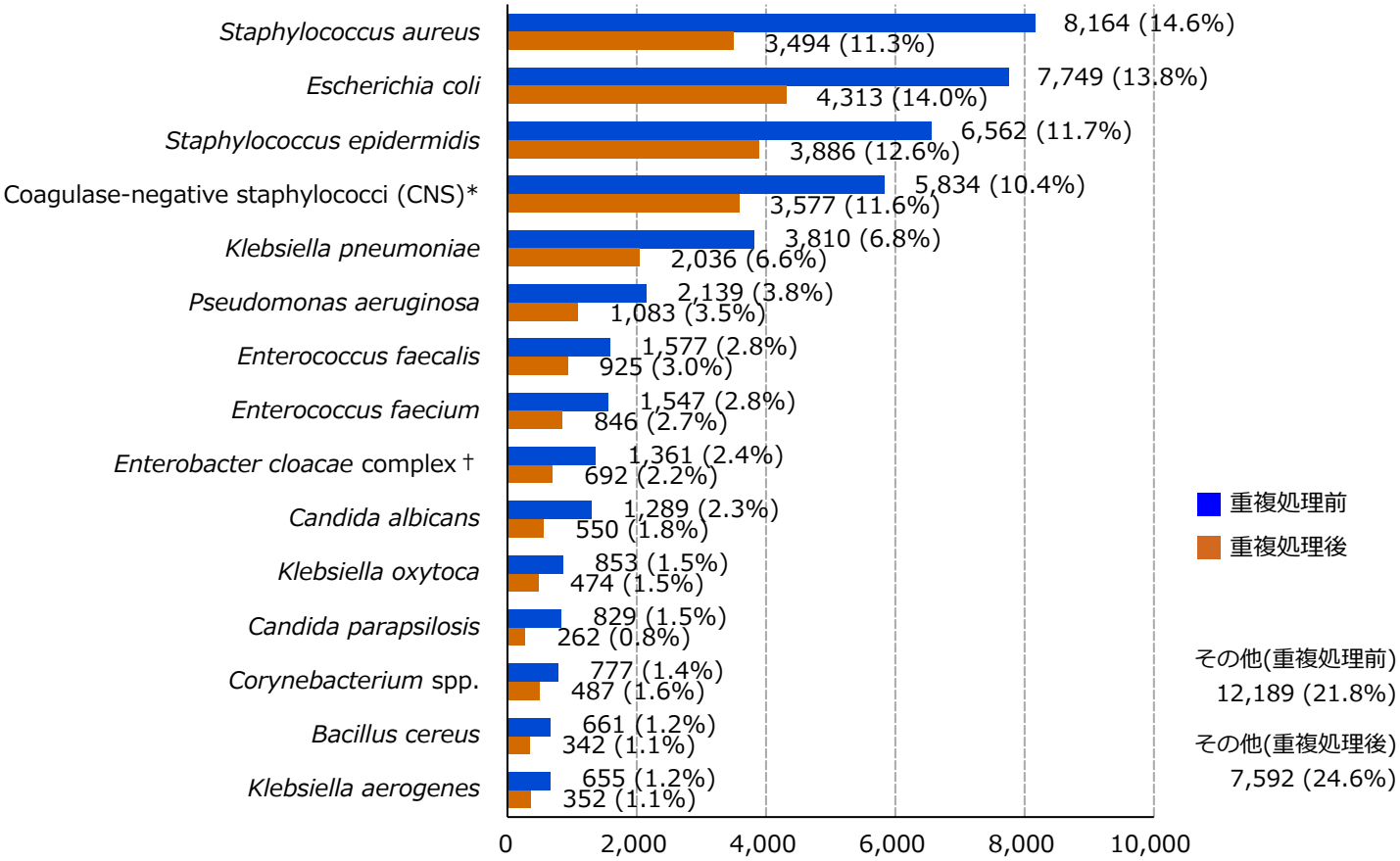




Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 血液検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

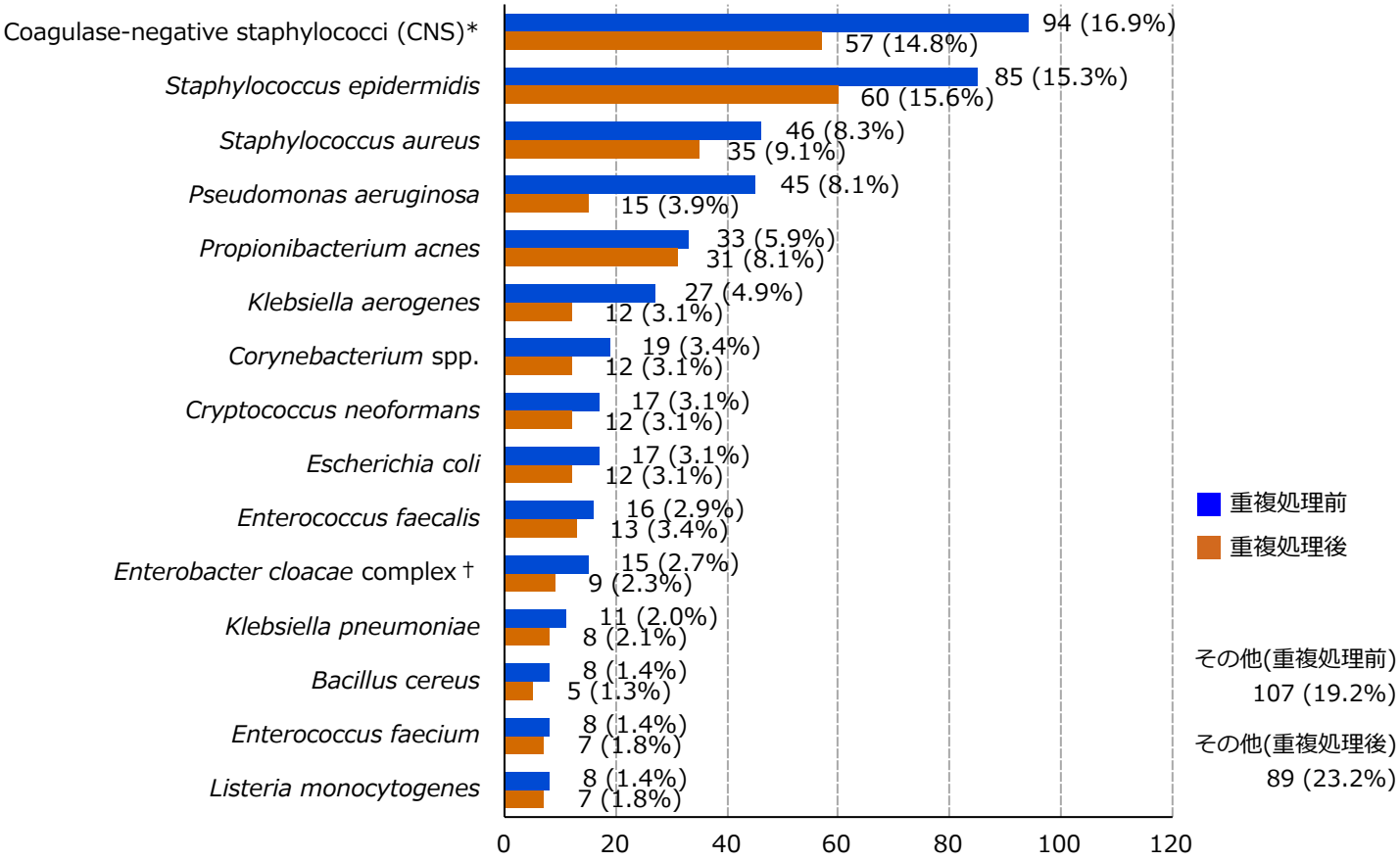


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 髄液検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

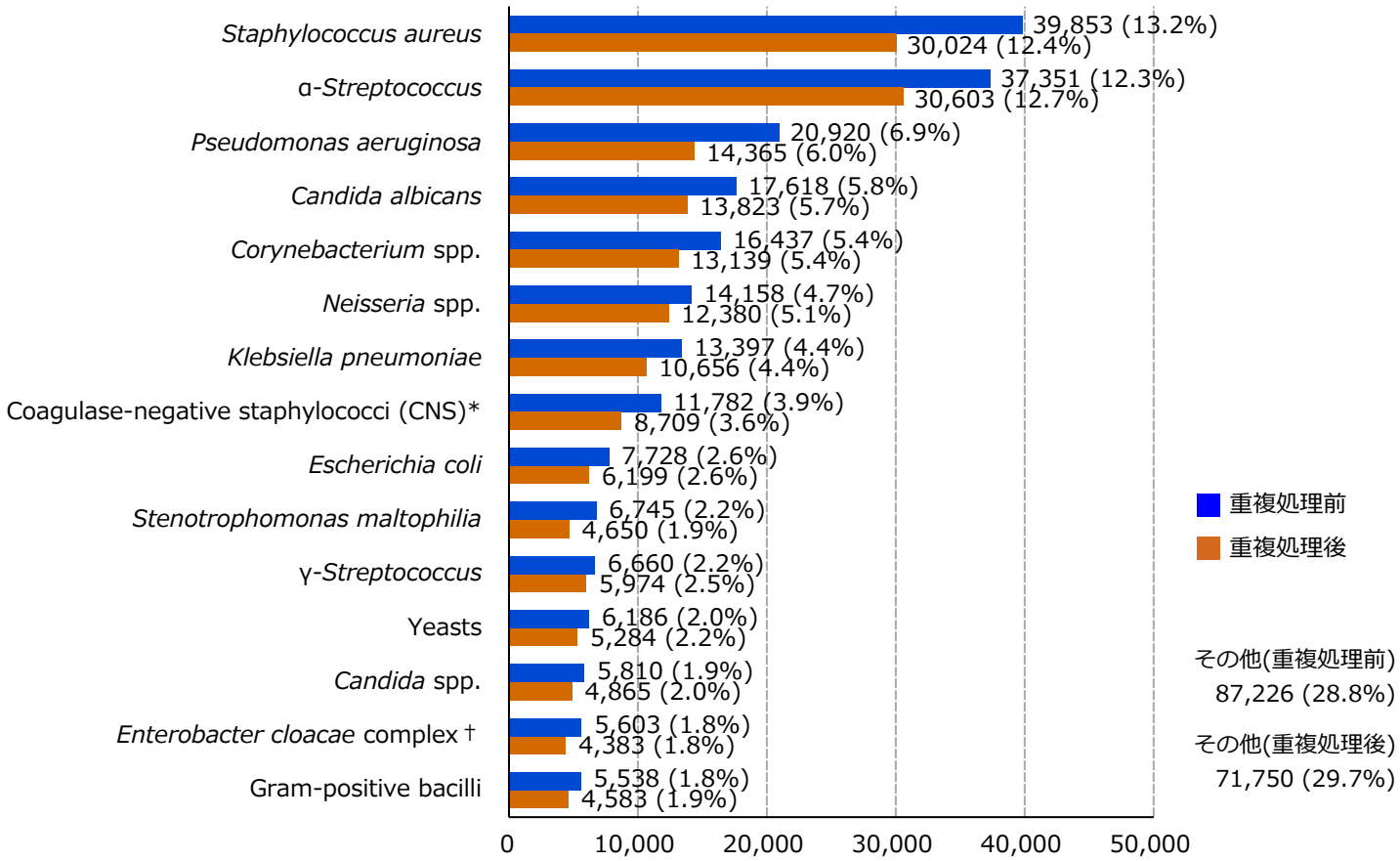


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 呼吸器系検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

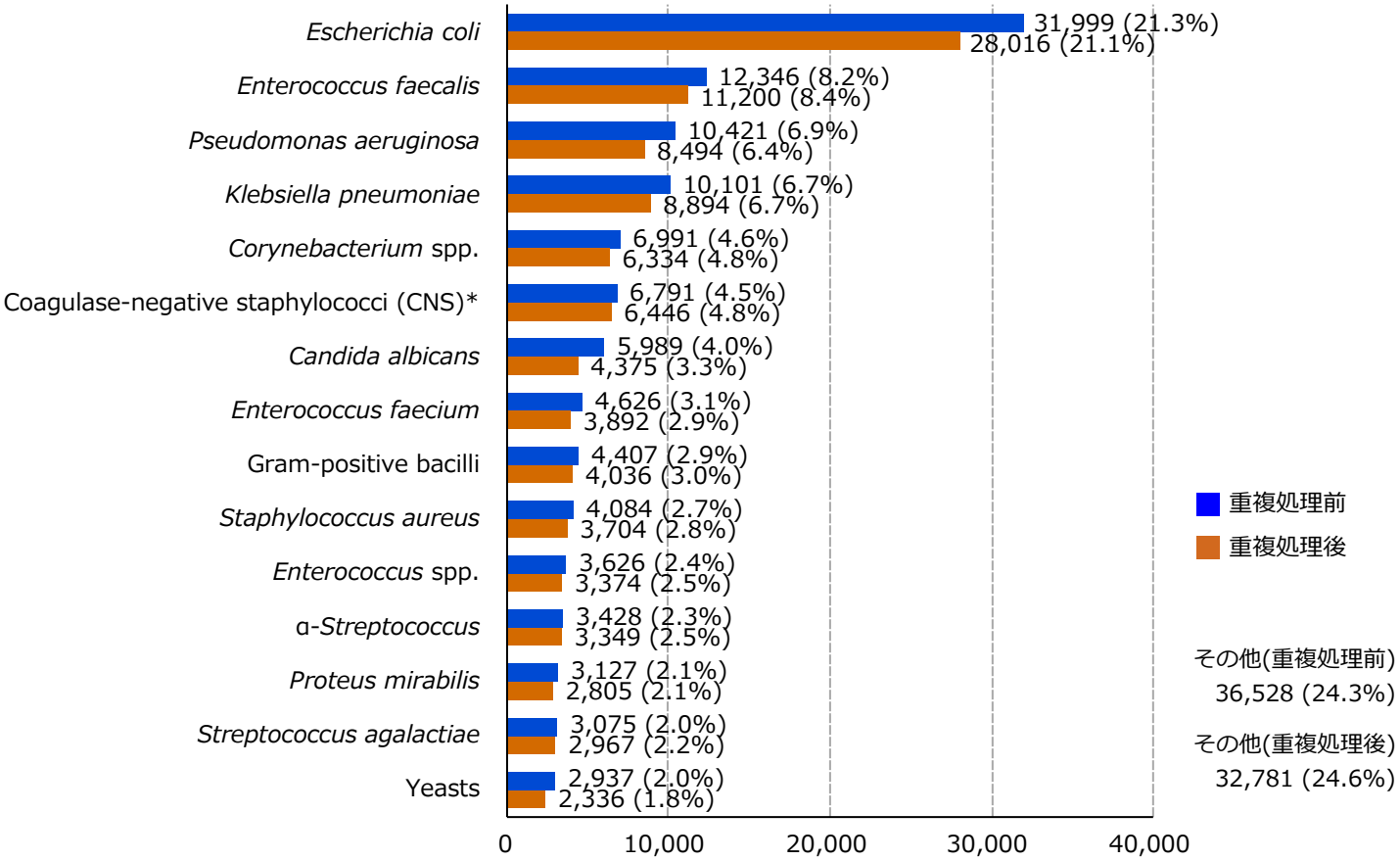


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 尿検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

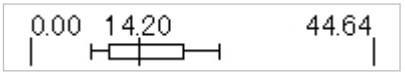
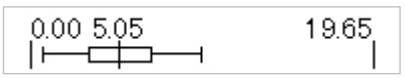
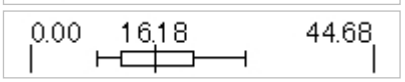
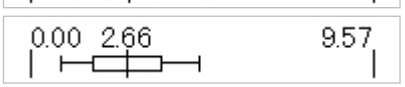
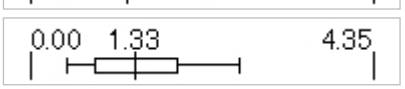
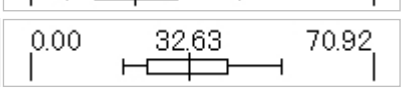
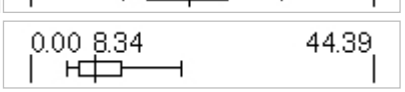




Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

## 4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 293,664人 (454.8) | 298,943人 (459.5) | 327,384人 (450.1) | 335,406人 (452.8) | 342,888人 (451.6)※ | |
| *S. aureus* | 36,867人 (12.55%) | 37,687人 (12.61%) | 40,406人 (12.34%) | 41,465人 (12.36%) | 42,552人 (12.41%) |  |
| *S. epidermidis* | 11,548人 (3.93%) | 12,068人 (4.04%) | 12,789人 (3.91%) | 12,170人 (3.63%) | 11,867人 (3.46%) |  |
| *S. pneumoniae* | 1,500人 (0.51%) | 1,414人 (0.47%) | 1,509人 (0.46%) | 1,727人 (0.51%) | 1,792人 (0.52%) |  |
| *E. faecalis* | 17,140人 (5.84%) | 17,915人 (5.99%) | 19,442人 (5.94%) | 19,307人 (5.76%) | 19,940人 (5.82%) |  |
| *E. faecium* | 7,056人 (2.40%) | 6,841人 (2.29%) | 8,132人 (2.48%) | 8,598人 (2.56%) | 8,864人 (2.59%) |  |
| *E. coli* | 37,551人 (12.79%) | 39,398人 (13.18%) | 44,092人 (13.47%) | 45,457人 (13.55%) | 46,915人 (13.68%) |  |
| *K. pneumoniae* | 18,378人 (6.26%) | 19,396人 (6.49%) | 22,870人 (6.99%) | 24,289人 (7.24%) | 25,169人 (7.34%) |  |
| *E. cloacae* complex | 8,377人 (2.85%) | 8,995人 (3.01%) | 9,889人 (3.02%) | 9,735人 (2.90%) | 10,145人 (2.96%) |  |
| *K. aerogenes* | 4,209人 (1.43%) | 4,309人 (1.44%) | 5,043人 (1.54%) | 5,074人 (1.51%) | 5,139人 (1.50%) |  |
| *Enterobacterales* | 73,130人 (24.90%) | 76,915人 (25.73%) | 86,943人 (26.56%) | 89,774人 (26.77%) | 93,005人 (27.12%) |  |
| *P. aeruginosa* | 21,199人 (7.22%) | 21,611人 (7.23%) | 24,221人 (7.40%) | 25,865人 (7.71%) | 26,663人 (7.78%) |  |
| *Acinetobacter* spp. | 2,243人 (0.76%) | 2,226人 (0.74%) | 2,443人 (0.75%) | 2,510人 (0.75%) | 2,484人 (0.72%) |  |

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 293,664人 (454.8) | 298,943人 (459.5) | 327,384人 (450.1) | 335,406人 (452.8) | 342,888人 (451.6)※ | |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 13,719人 (4.67%) | 13,694人 (4.58%) | 15,350人 (4.69%) | 15,368人 (4.58%) | 15,874人 (4.63%) | 0.00 5.38 32.55 |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0.00 |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 66人 (0.02%) | 54人 (0.02%) | 53人 (0.02%) | 50人 (0.01%) | 74人 (0.02%) | 0.00 0.00 3.06 |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 599人 (0.20%) | 596人 (0.20%) | 620人 (0.19%) | 640人 (0.19%) | 89人 (0.03%) | 0.00 0.00 2.29 |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 96人 (0.03%) | 102人 (0.03%) | 71人 (0.02%) | 70人 (0.02%) | 119人 (0.03%) | 0.00 0.00 0.99 |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 9人 (0.00%) | 6人 (0.00%) | 2人 (0.00%) | 3人 (0.00%) | 3人 (0.00%) | 0.00 0.00 0.33 |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 1,190人 (0.41%) | 1,245人 (0.42%) | 1,371人 (0.42%) | 1,210人 (0.36%) | 373人 (0.11%) | 0.00 0.00 2.33 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 2,293人 (0.78%) | 2,126人 (0.71%) | 2,148人 (0.66%) | 2,228人 (0.66%) | 2,904人 (0.85%) | 0.00 0.67 12.36 |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 1,806人 (0.61%) | 1,855人 (0.62%) | 2,571人 (0.79%) | 3,211人 (0.96%) | 3,631人 (1.06%) | 0.00 0.79 19.43 |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 8,566人 (2.92%) | 9,292人 (3.11%) | 10,401人 (3.18%) | 11,004人 (3.28%) | 11,857人 (3.46%) | 0.00 3.98 20.82 |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 12,233人 (4.17%) | 12,619人 (4.22%) | 13,308人 (4.06%) | 12,775人 (3.81%) | 13,685人 (3.99%) | 0.00 4.56 28.04 |

入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

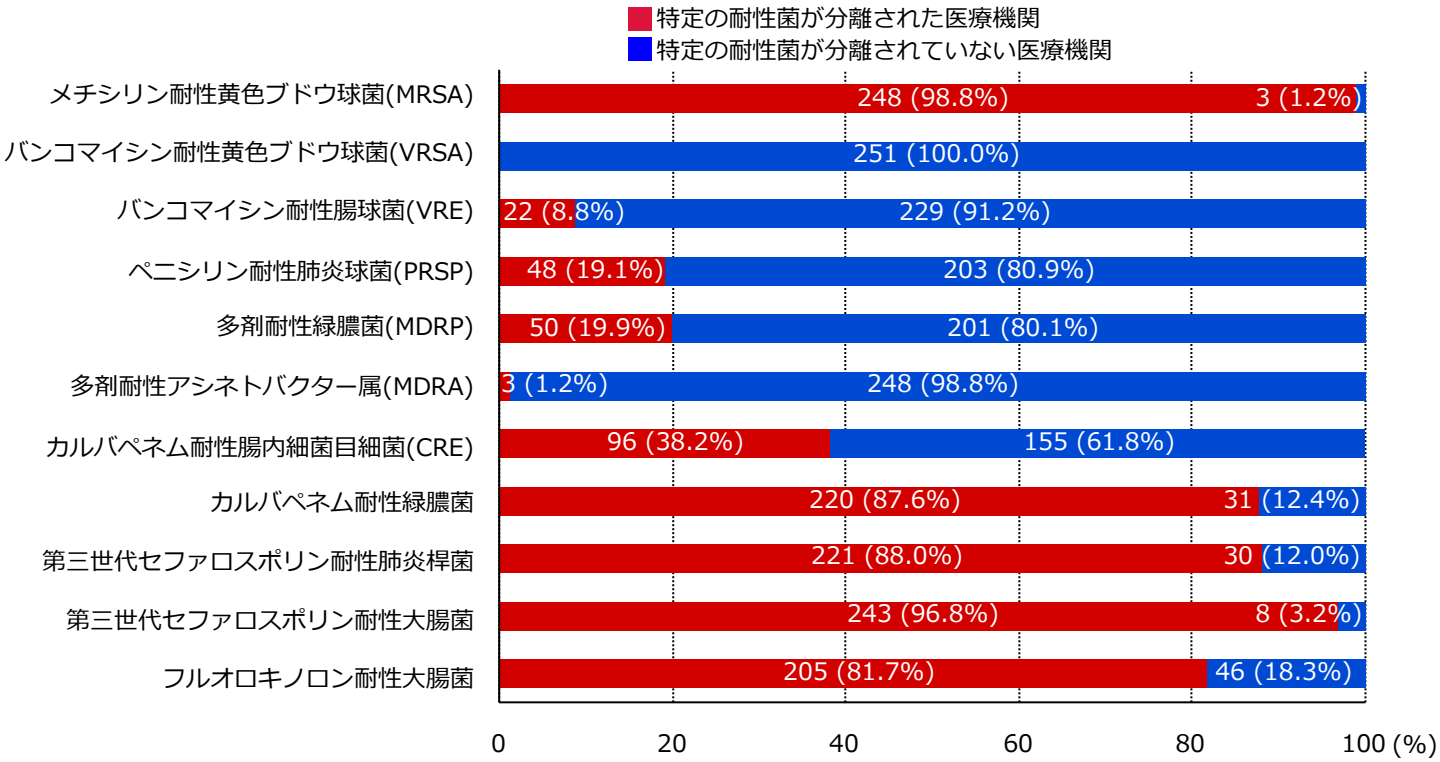


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

### 2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=251)




### 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

| | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 |
|---|---|---|---|---|---|
| 集計対象医療機関数 | 174 | 179 | 219 | 232 | 251 |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 100.0% | 99.4% | 99.5% | 99.1% | 98.8% |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 8.6% | 9.5% | 7.8% | 9.1% | 8.8% |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 58.6% | 60.3% | 61.6% | 51.7% | 19.1% |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 22.4% | 22.3% | 15.1% | 14.7% | 19.9% |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 1.1% | 1.1% | 0.5% | 1.3% | 1.2% |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 53.4% | 57.5% | 48.9% | 48.7% | 38.2% |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 84.5% | 83.2% | 82.6% | 79.3% | 87.6% |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 85.6% | 84.4% | 88.1% | 87.5% | 88.0% |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 96.6% | 98.3% | 97.3% | 96.6% | 96.8% |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 94.8% | 95.0% | 94.5% | 79.7% | 81.7% |

耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

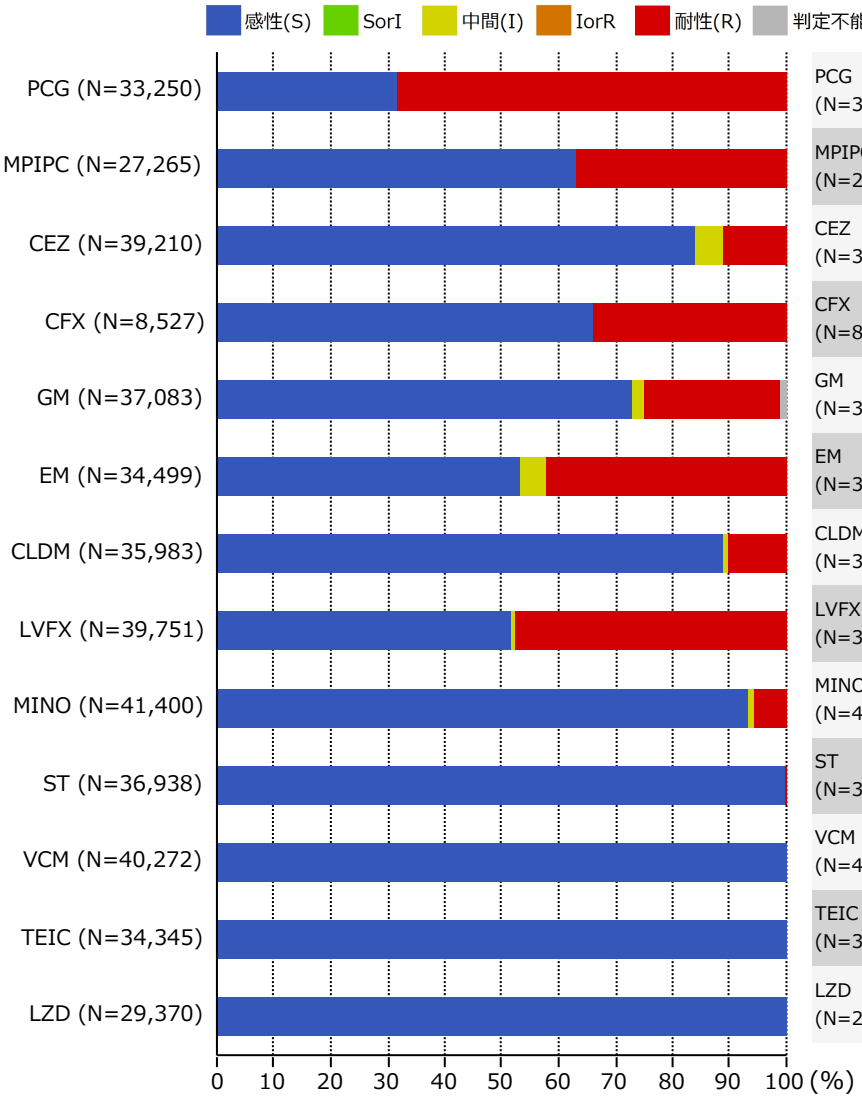


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

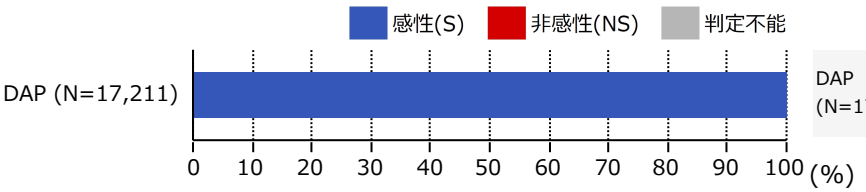
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (ALL) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=33,250) | 10,518 (31.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 22,732 (68.4%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=27,265) | 17,146 (62.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 10,119 (37.1%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=39,210) | 32,906 (83.9%) | 0 (0.0%) | 1,878 (4.8%) | 0 (0.0%) | 4,426 (11.3%) | 0 (0.0%) |
| CFX (N=8,527) | 5,621 (65.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2,906 (34.1%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=37,083) | 27,004 (72.8%) | 0 (0.0%) | 790 (2.1%) | 0 (0.0%) | 8,832 (23.8%) | 457 (1.2%) |
| EM (N=34,499) | 18,375 (53.3%) | 0 (0.0%) | 1,529 (4.4%) | 0 (0.0%) | 14,595 (42.3%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=35,983) | 31,918 (88.7%) | 0 (0.0%) | 339 (0.9%) | 0 (0.0%) | 3,726 (10.4%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=39,751) | 20,540 (51.7%) | 0 (0.0%) | 234 (0.6%) | 0 (0.0%) | 18,977 (47.7%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=41,400) | 38,536 (93.1%) | 0 (0.0%) | 497 (1.2%) | 0 (0.0%) | 2,367 (5.7%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=36,938) | 36,837 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 101 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=40,272) | 40,271 (100%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=34,345) | 34,345 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=29,370) | 29,368 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=17,211) | 17,205 (100%) | 6 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

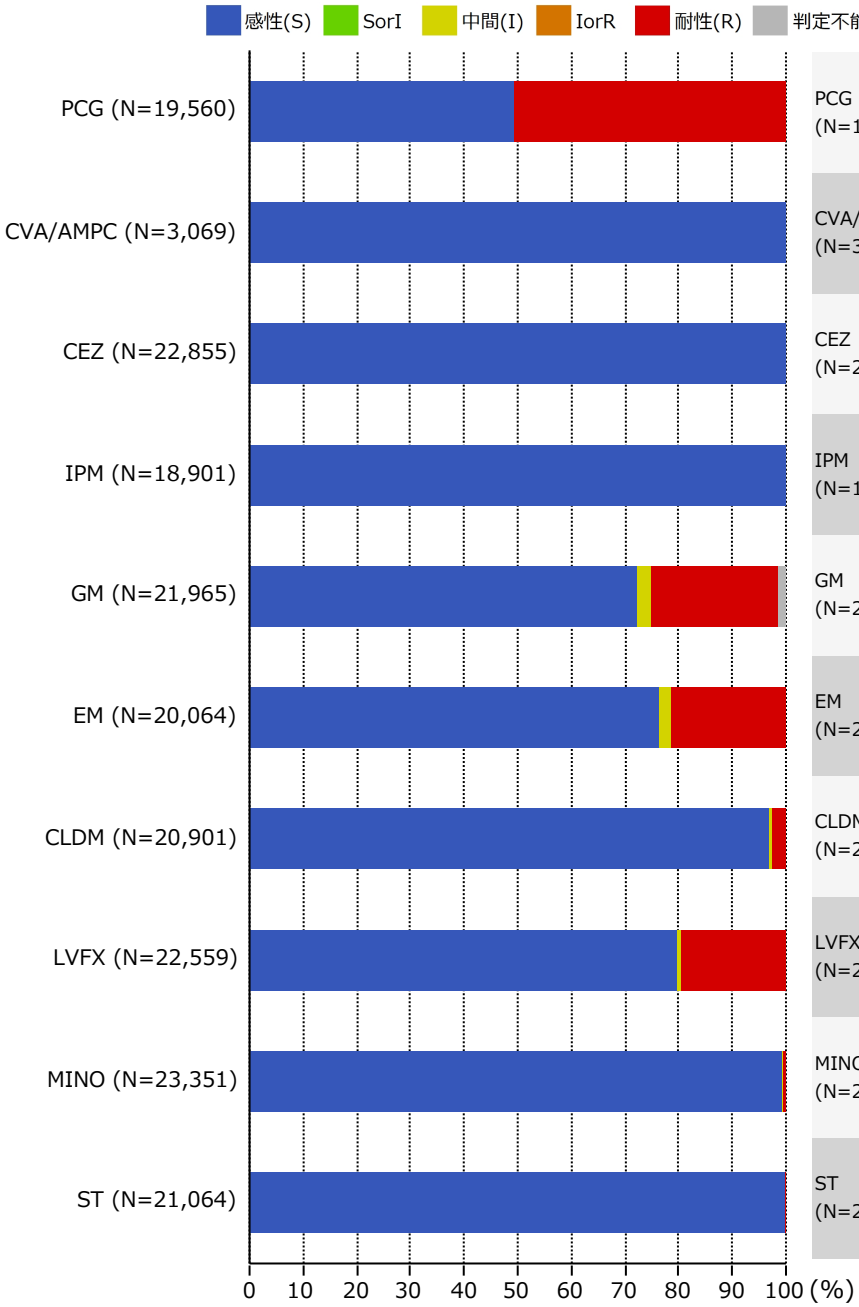


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MSSA) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=19,560) | 9,661 (49.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 9,899 (50.6%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=3,069) | 3,066 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=22,855) | 22,848 (100%) | 0 (0.0%) | 3 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=18,901) | 18,897 (100%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=21,965) | 15,891 (72.3%) | 0 (0.0%) | 547 (2.5%) | 0 (0.0%) | 5,196 (23.7%) | 331 (1.5%) |
| EM (N=20,064) | 15,298 (76.2%) | 0 (0.0%) | 443 (2.2%) | 0 (0.0%) | 4,323 (21.5%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=20,901) | 20,257 (96.9%) | 0 (0.0%) | 84 (0.4%) | 0 (0.0%) | 560 (2.7%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=22,559) | 17,956 (79.6%) | 0 (0.0%) | 191 (0.8%) | 0 (0.0%) | 4,412 (19.6%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=23,351) | 23,179 (99.3%) | 0 (0.0%) | 36 (0.2%) | 0 (0.0%) | 136 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=21,064) | 21,021 (99.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 43 (0.2%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

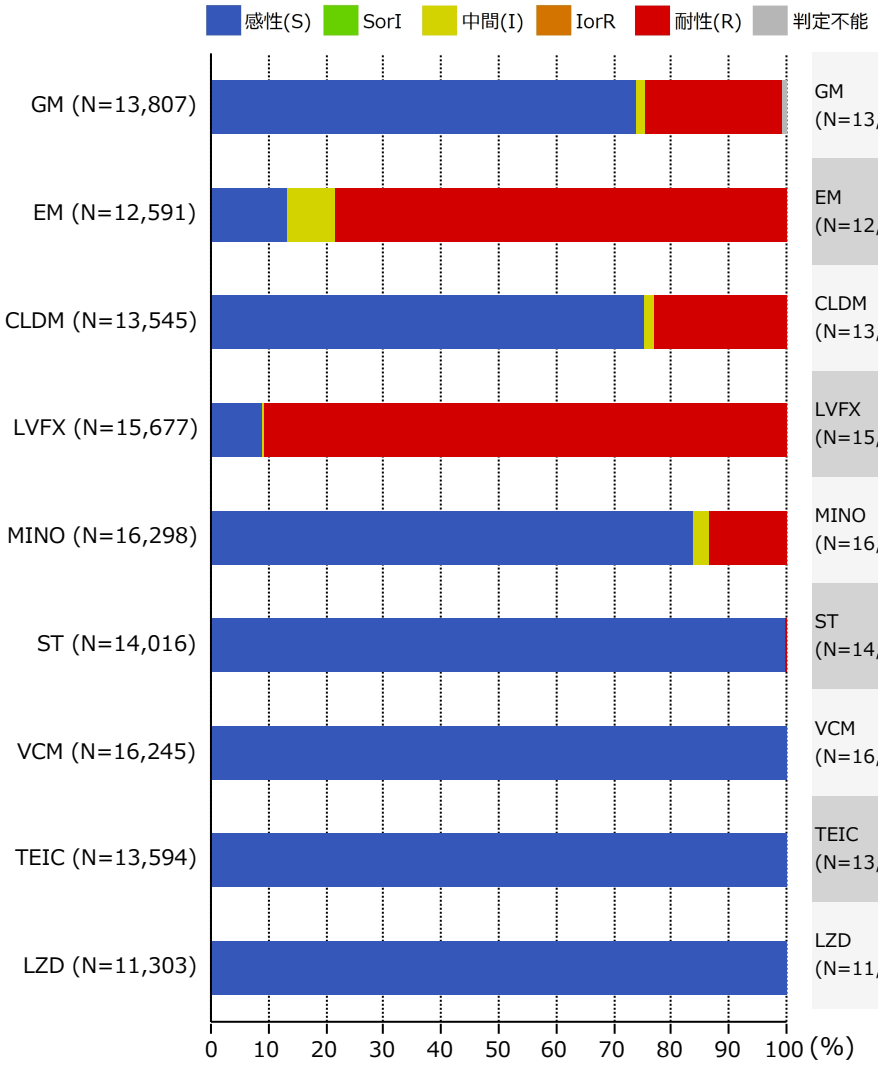


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

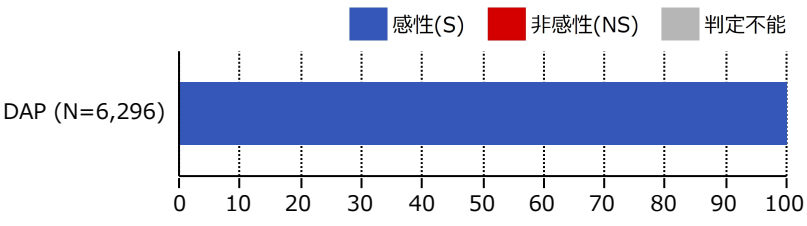
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MRSA) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| GM (N=13,807) | 10,193 (73.8%) | 0 (0.0%) | 203 (1.5%) | 0 (0.0%) | 3,285 (23.8%) | 126 (0.9%) |
| EM (N=12,591) | 1,657 (13.2%) | 0 (0.0%) | 1,061 (8.4%) | 0 (0.0%) | 9,873 (78.4%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=13,545) | 10,172 (75.1%) | 0 (0.0%) | 247 (1.8%) | 0 (0.0%) | 3,126 (23.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=15,677) | 1,406 (9.0%) | 0 (0.0%) | 33 (0.2%) | 0 (0.0%) | 14,238 (90.8%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=16,298) | 13,619 (83.6%) | 0 (0.0%) | 457 (2.8%) | 0 (0.0%) | 2,222 (13.6%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=14,016) | 13,962 (99.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 54 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=16,245) | 16,244 (100%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=13,594) | 13,594 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=11,303) | 11,301 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=6,296) | 6,293 (100%) | 3 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

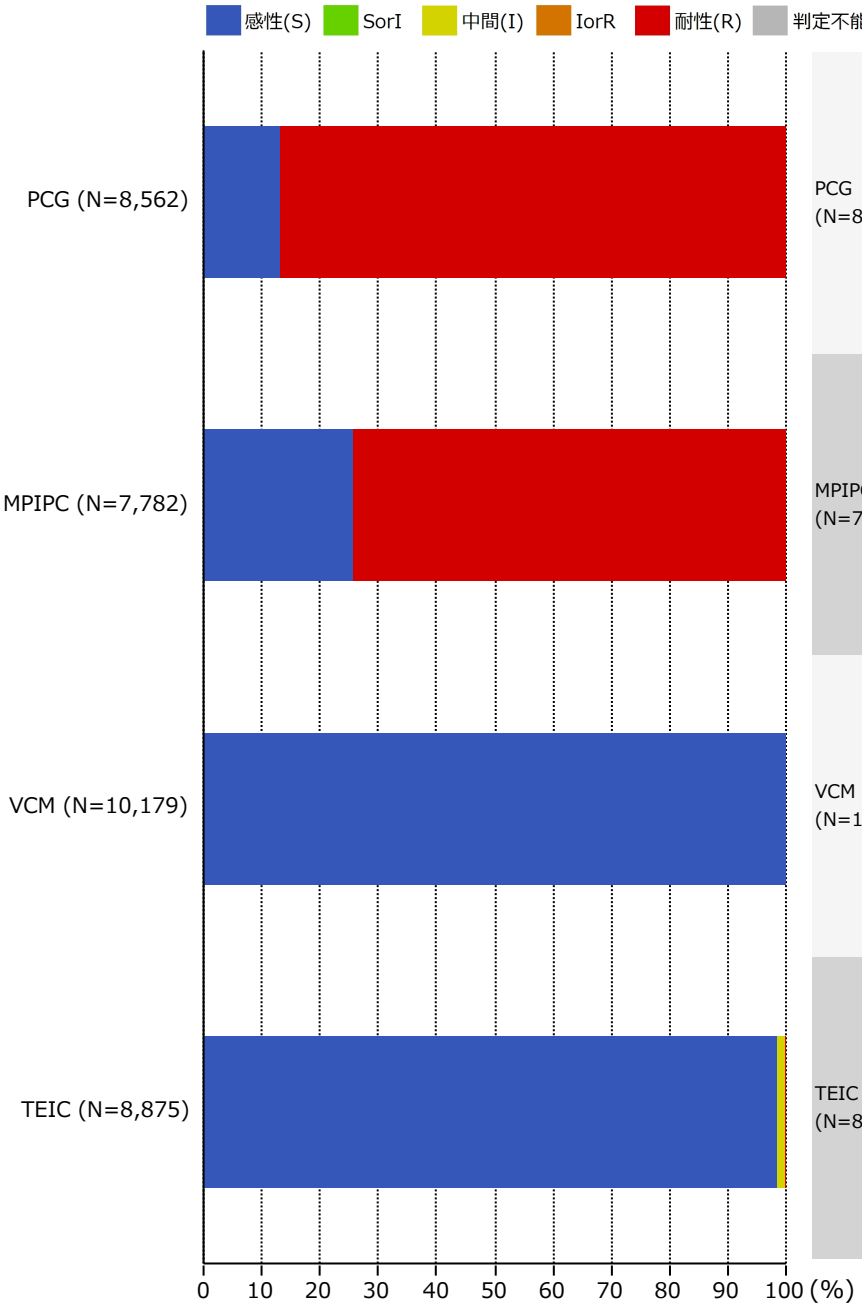


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus epidermidis* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=8,562) | 1,127 (13.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 7,435 (86.8%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=7,782) | 2,002 (25.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 5,780 (74.3%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=10,179) | 10,179 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=8,875) | 8,737 (98.4%) | 0 (0.0%) | 122 (1.4%) | 0 (0.0%) | 16 (0.2%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

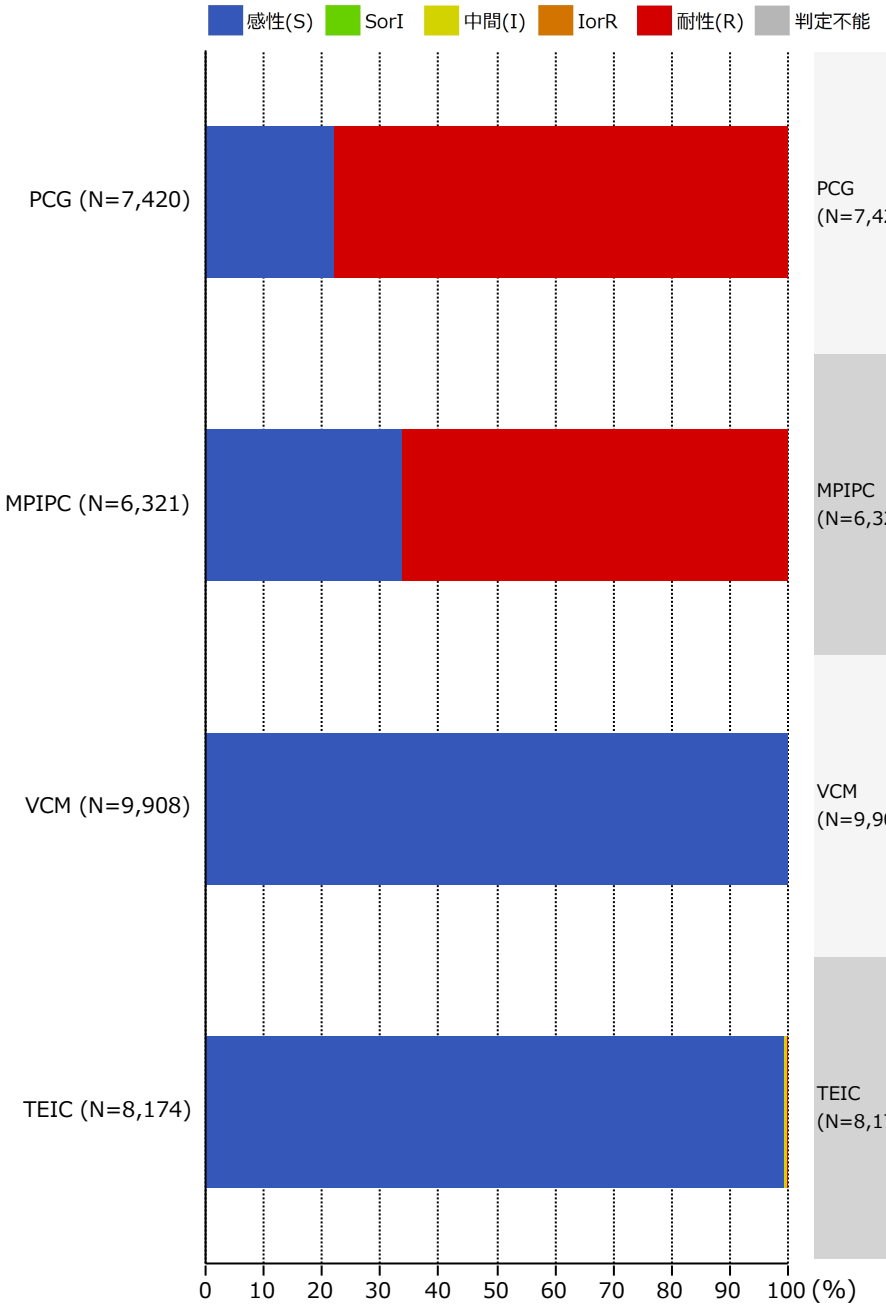


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### Coagulase-negative staphylococci (CNS) †



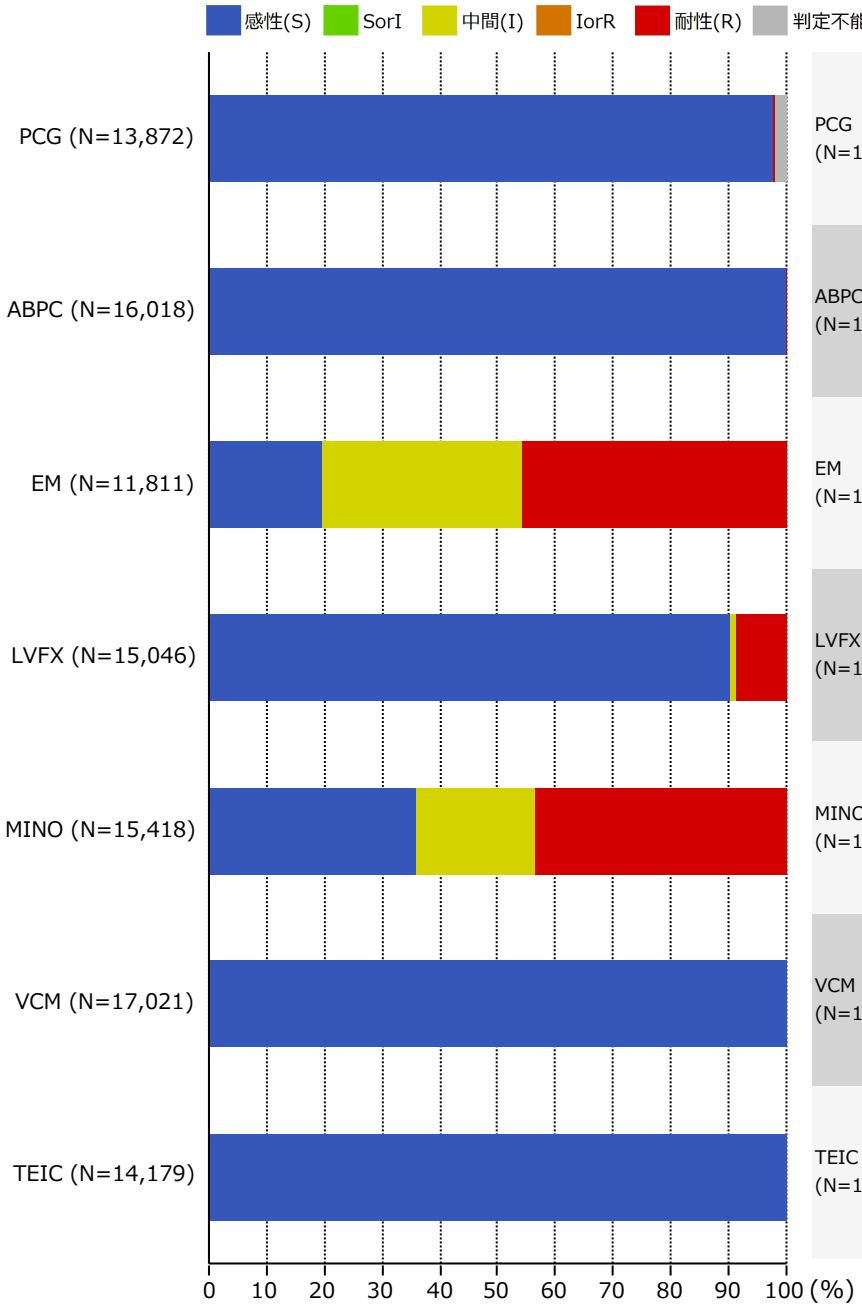

| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=7,420) | 1,641 (22.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 5,776 (77.8%) | 3 (0.0%) |
| MPIPC (N=6,321) | 2,136 (33.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4,185 (66.2%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=9,908) | 9,907 (100%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=8,174) | 8,117 (99.3%) | 0 (0.0%) | 32 (0.4%) | 0 (0.0%) | 25 (0.3%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

JANIS

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecalis* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=13,872) | 13,525 (97.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 54 (0.4%) | 293 (2.1%) |
| ABPC (N=16,018) | 16,008 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 10 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=11,811) | 2,330 (19.7%) | 0 (0.0%) | 4,075 (34.5%) | 0 (0.0%) | 5,406 (45.8%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=15,046) | 13,560 (90.1%) | 0 (0.0%) | 140 (0.9%) | 0 (0.0%) | 1,346 (8.9%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=15,418) | 5,518 (35.8%) | 0 (0.0%) | 3,162 (20.5%) | 0 (0.0%) | 6,738 (43.7%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=17,021) | 17,018 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=14,179) | 14,178 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

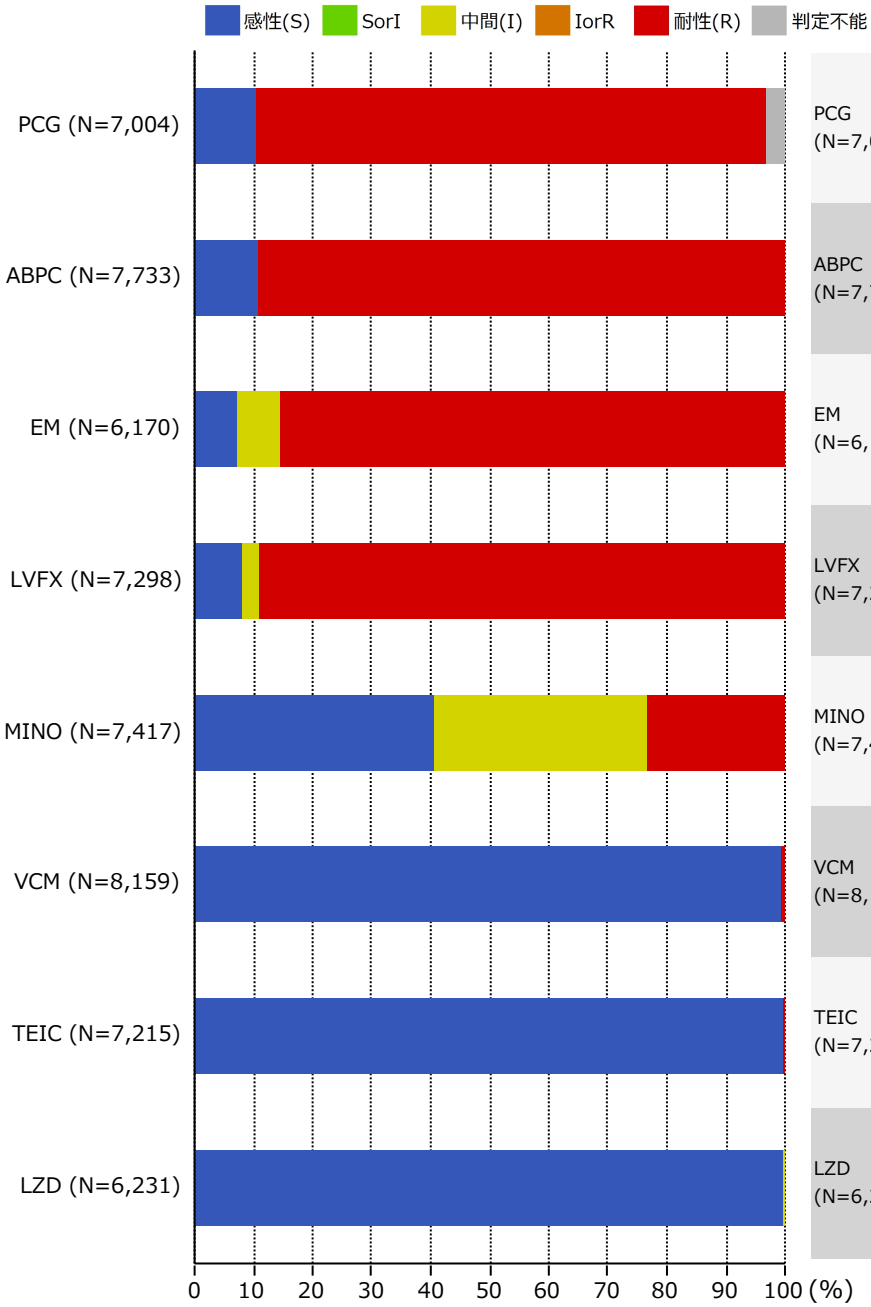


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecium* †

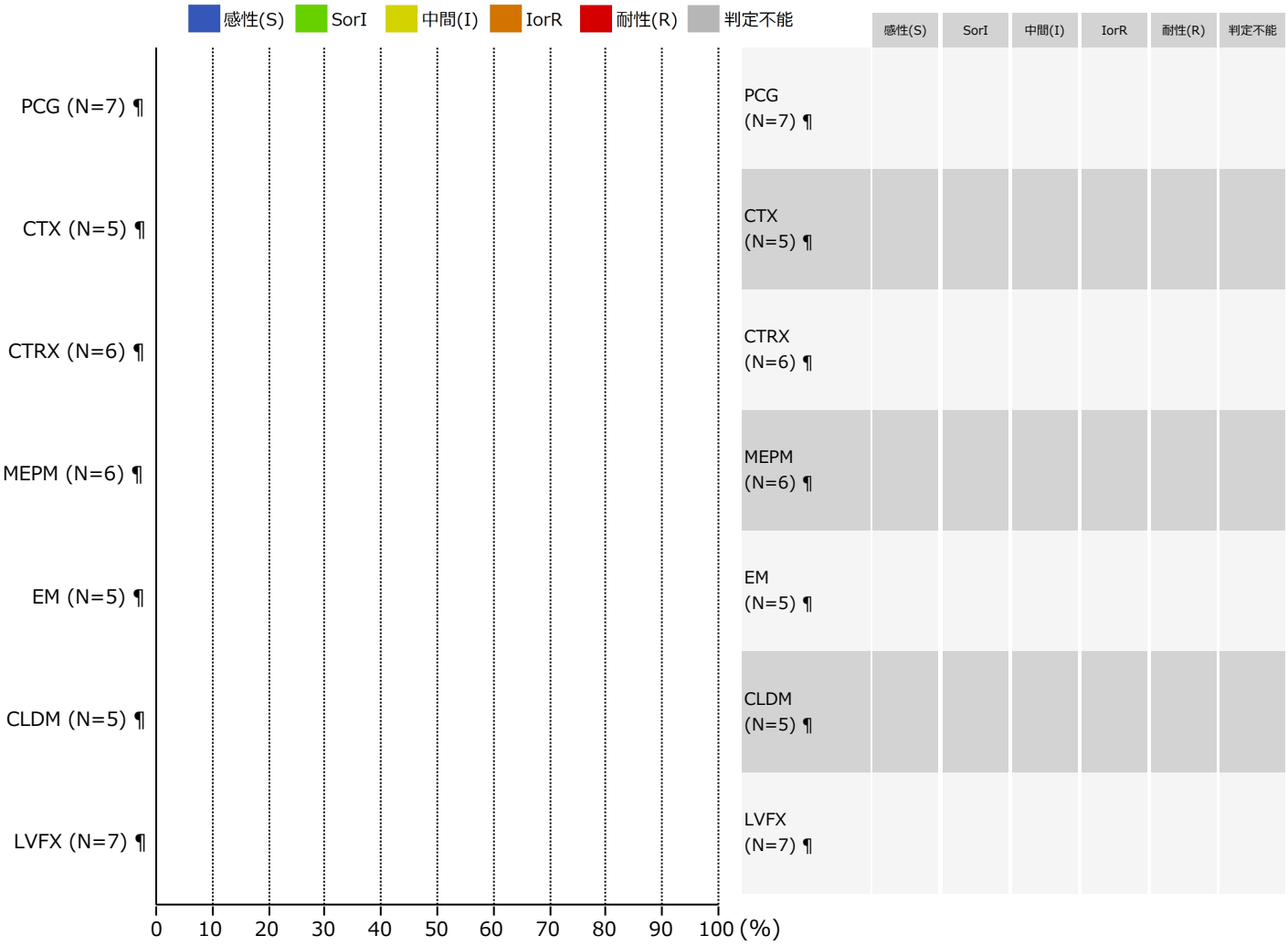



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=7,004) | 733 (10.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 6,049 (86.4%) | 222 (3.2%) |
| ABPC (N=7,733) | 832 (10.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 6,901 (89.2%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=6,170) | 442 (7.2%) | 0 (0.0%) | 450 (7.3%) | 0 (0.0%) | 5,278 (85.5%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=7,298) | 593 (8.1%) | 0 (0.0%) | 210 (2.9%) | 0 (0.0%) | 6,495 (89.0%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=7,417) | 3,015 (40.6%) | 0 (0.0%) | 2,669 (36.0%) | 0 (0.0%) | 1,733 (23.4%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=8,159) | 8,104 (99.3%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 54 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=7,215) | 7,182 (99.5%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) | 31 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=6,231) | 6,210 (99.7%) | 0 (0.0%) | 19 (0.3%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) |

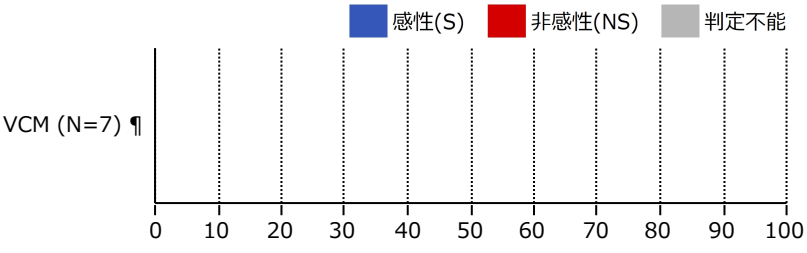
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=7) ¶ | | | | | | |
| CTX (N=5) ¶ | | | | | | |
| CTRX (N=6) ¶ | | | | | | |
| MEPM (N=6) ¶ | | | | | | |
| EM (N=5) ¶ | | | | | | |
| CLDM (N=5) ¶ | | | | | | |
| LVFX (N=7) ¶ | | | | | | |

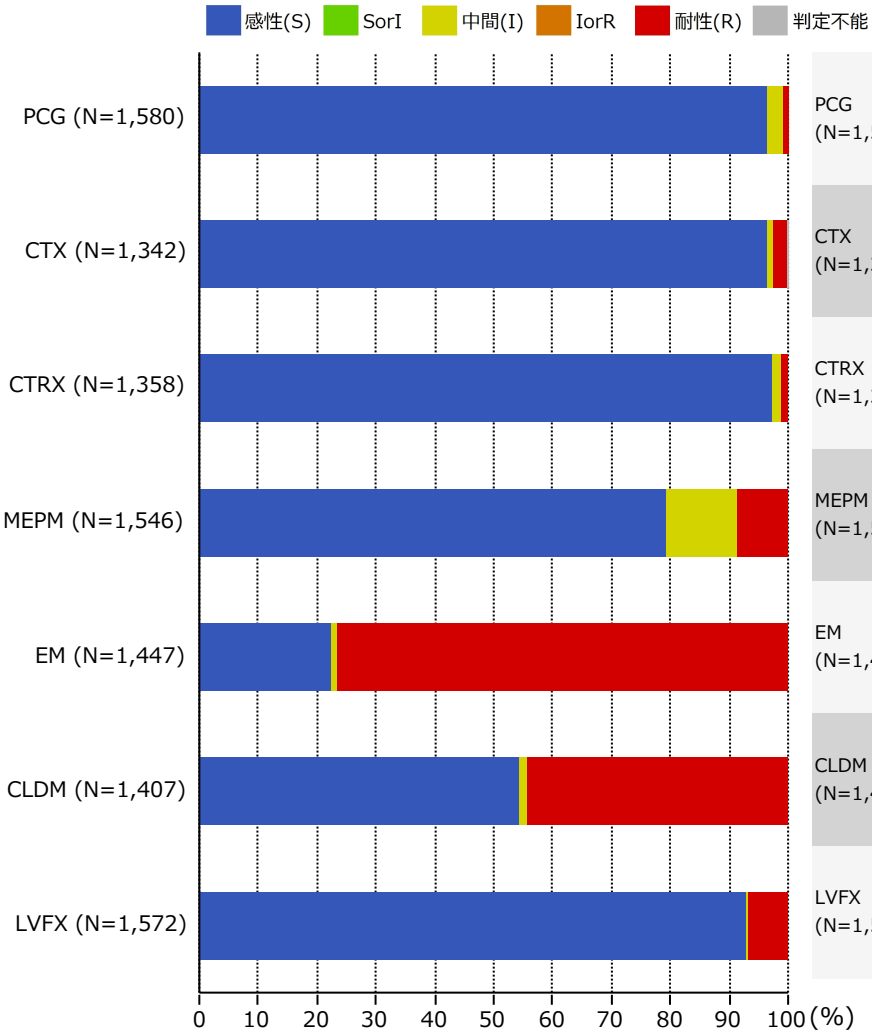



| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| VCM (N=7) ¶ | | | |

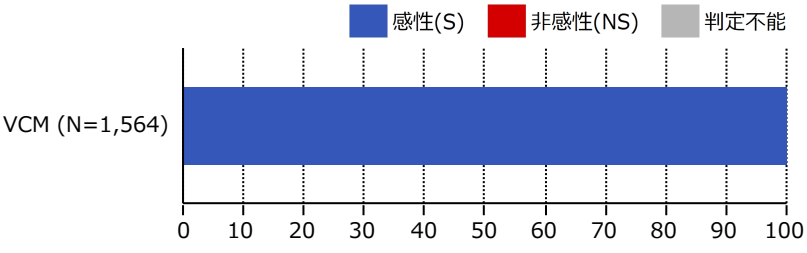
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体以外) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=1,580) | 1,522 (96.3%) | 0 (0.0%) | 43 (2.7%) | 0 (0.0%) | 15 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=1,342) | 1,293 (96.3%) | 0 (0.0%) | 14 (1.0%) | 0 (0.0%) | 32 (2.4%) | 3 (0.2%) |
| CTRX (N=1,358) | 1,319 (97.1%) | 0 (0.0%) | 21 (1.5%) | 0 (0.0%) | 18 (1.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,546) | 1,224 (79.2%) | 0 (0.0%) | 186 (12.0%) | 0 (0.0%) | 136 (8.8%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=1,447) | 322 (22.3%) | 0 (0.0%) | 17 (1.2%) | 0 (0.0%) | 1,108 (76.6%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=1,407) | 764 (54.3%) | 0 (0.0%) | 17 (1.2%) | 0 (0.0%) | 626 (44.5%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,572) | 1,458 (92.7%) | 0 (0.0%) | 7 (0.4%) | 0 (0.0%) | 107 (6.8%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| VCM (N=1,564) | 1,564 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

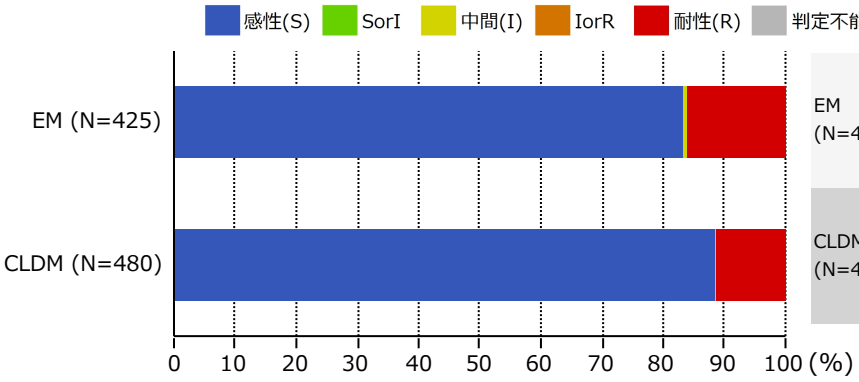


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

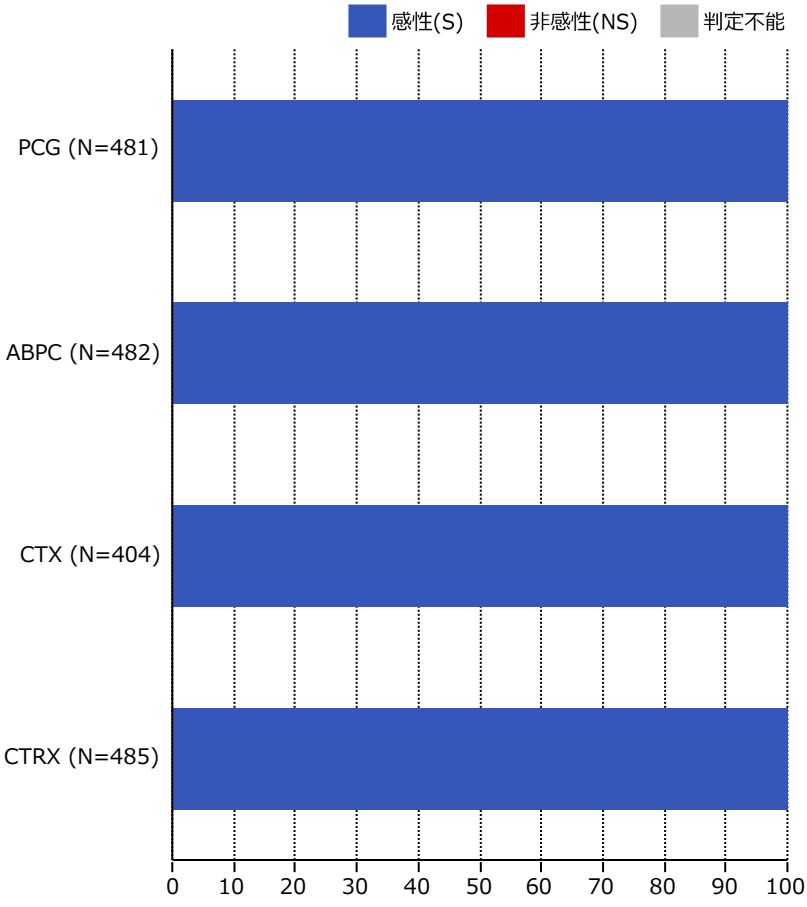
Japan Nosocomial Infections Surveillance

# 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

## *Streptococcus pyogenes* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=425) | 353 (83.1%) | 0 (0.0%) | 3 (0.7%) | 0 (0.0%) | 69 (16.2%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=480) | 424 (88.3%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 55 (11.5%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=481) | 481 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=482) | 482 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=404) | 404 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=485) | 485 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

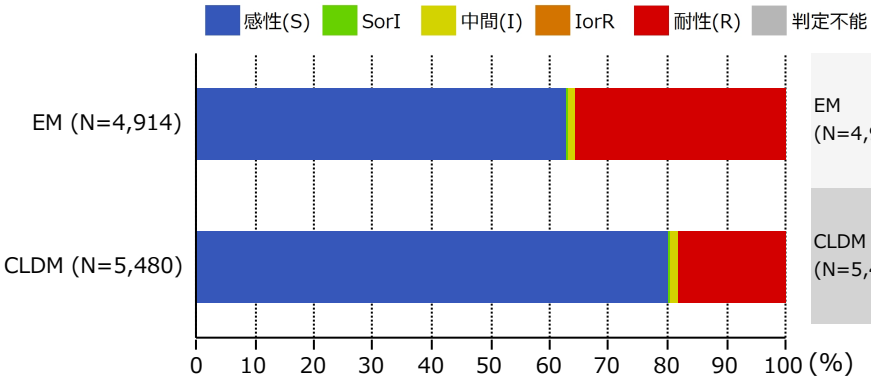


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

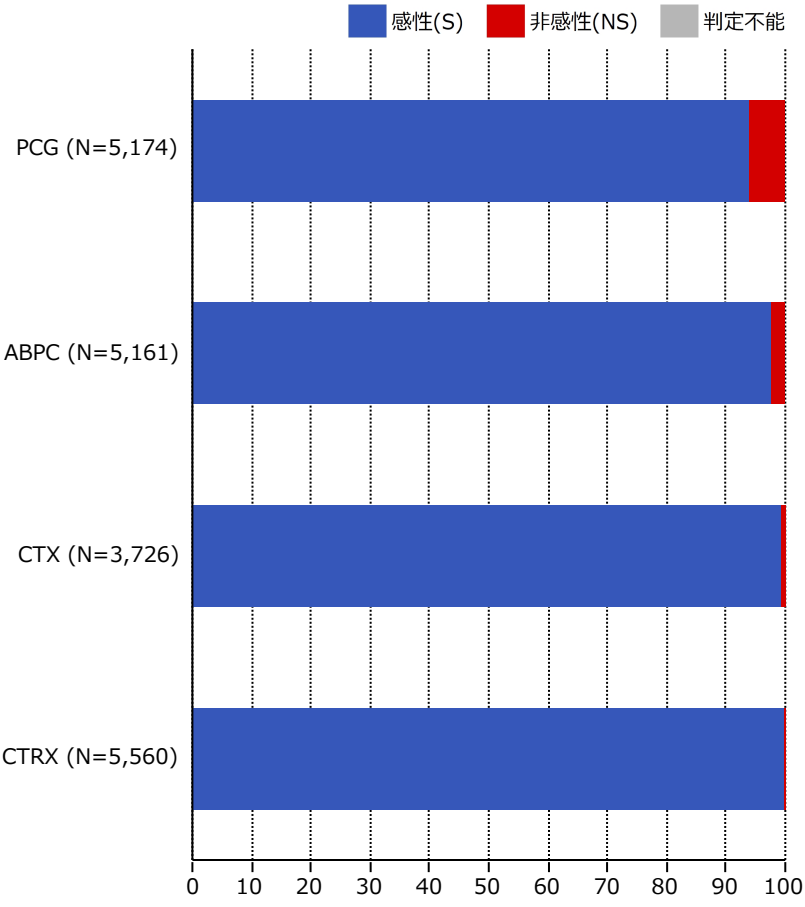
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus agalactiae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=4,914) | 3,089 (62.9%) | 14 (0.3%) | 53 (1.1%) | 0 (0.0%) | 1,758 (35.8%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=5,480) | 4,382 (80.0%) | 21 (0.4%) | 73 (1.3%) | 0 (0.0%) | 1,004 (18.3%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=5,174) | 4,854 (93.8%) | 320 (6.2%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=5,161) | 5,032 (97.5%) | 129 (2.5%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=3,726) | 3,699 (99.3%) | 26 (0.7%) | 1 (0.0%) |
| CTRX (N=5,560) | 5,547 (99.8%) | 13 (0.2%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

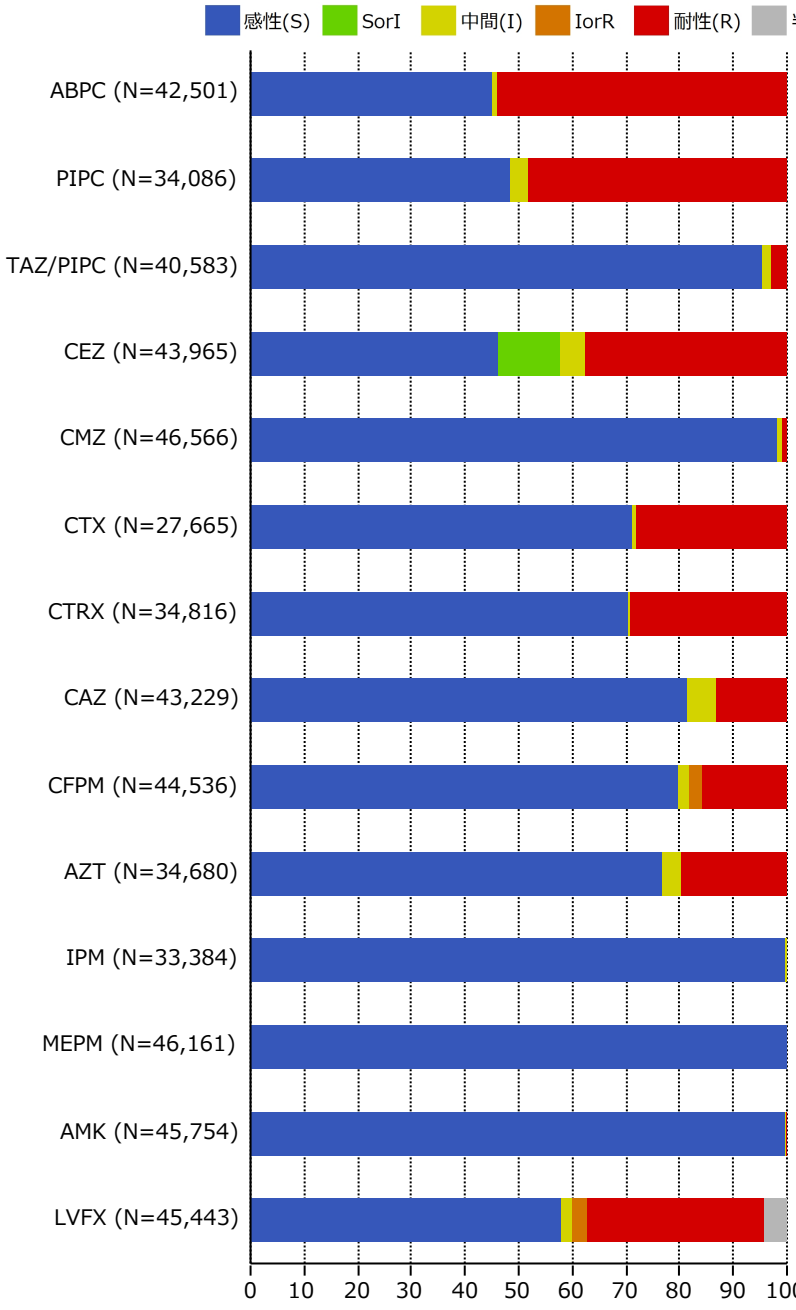


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Escherichia coli* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=42,501) | 19,103 (44.9%) | 0 (0.0%) | 403 (0.9%) | 0 (0.0%) | 22,995 (54.1%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=34,086) | 16,536 (48.5%) | 0 (0.0%) | 1,093 (3.2%) | 0 (0.0%) | 16,457 (48.3%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=40,583) | 38,691 (95.3%) | 1 (0.0%) | 683 (1.7%) | 0 (0.0%) | 1,208 (3.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=43,965) | 20,295 (46.2%) | 5,020 (11.4%) | 2,077 (4.7%) | 0 (0.0%) | 16,573 (37.7%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=46,566) | 45,694 (98.1%) | 0 (0.0%) | 442 (0.9%) | 0 (0.0%) | 430 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=27,665) | 19,684 (71.2%) | 0 (0.0%) | 183 (0.7%) | 0 (0.0%) | 7,798 (28.2%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=34,816) | 24,495 (70.4%) | 1 (0.0%) | 117 (0.3%) | 0 (0.0%) | 10,203 (29.3%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=43,229) | 35,144 (81.3%) | 0 (0.0%) | 2,345 (5.4%) | 0 (0.0%) | 5,740 (13.3%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=44,536) | 35,411 (79.5%) | 0 (0.0%) | 957 (2.1%) | 1,110 (2.5%) | 7,057 (15.8%) | 1 (0.0%) |
| AZT (N=34,680) | 26,552 (76.6%) | 0 (0.0%) | 1,252 (3.6%) | 0 (0.0%) | 6,875 (19.8%) | 1 (0.0%) |
| IPM (N=33,384) | 33,279 (99.7%) | 0 (0.0%) | 73 (0.2%) | 0 (0.0%) | 32 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=46,161) | 46,076 (99.8%) | 0 (0.0%) | 18 (0.0%) | 0 (0.0%) | 67 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=45,754) | 45,577 (99.6%) | 0 (0.0%) | 99 (0.2%) | 0 (0.0%) | 78 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=45,443) | 26,291 (57.9%) | 0 (0.0%) | 898 (2.0%) | 1,252 (2.8%) | 15,050 (33.1%) | 1,952 (4.3%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

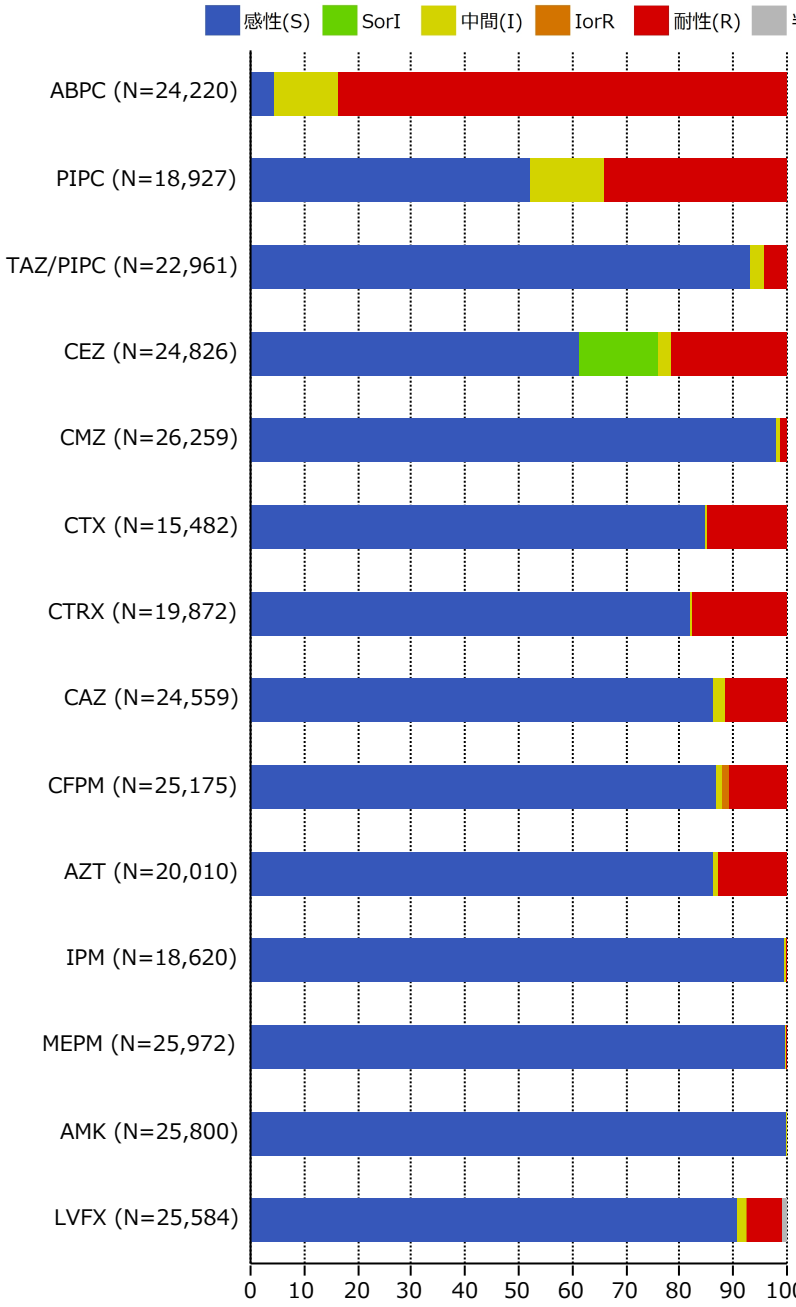


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella pneumoniae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=24,220) | 1,055 (4.4%) | 0 (0.0%) | 2,895 (12.0%) | 2 (0.0%) | 20,268 (83.7%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=18,927) | 9,862 (52.1%) | 0 (0.0%) | 2,585 (13.7%) | 0 (0.0%) | 6,480 (34.2%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=22,961) | 21,382 (93.1%) | 0 (0.0%) | 576 (2.5%) | 0 (0.0%) | 1,003 (4.4%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=24,826) | 15,233 (61.4%) | 3,624 (14.6%) | 562 (2.3%) | 0 (0.0%) | 5,407 (21.8%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=26,259) | 25,718 (97.9%) | 0 (0.0%) | 169 (0.6%) | 0 (0.0%) | 372 (1.4%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=15,482) | 13,102 (84.6%) | 0 (0.0%) | 68 (0.4%) | 0 (0.0%) | 2,312 (14.9%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=19,872) | 16,276 (81.9%) | 0 (0.0%) | 56 (0.3%) | 0 (0.0%) | 3,540 (17.8%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=24,559) | 21,153 (86.1%) | 0 (0.0%) | 523 (2.1%) | 0 (0.0%) | 2,883 (11.7%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=25,175) | 21,838 (86.7%) | 0 (0.0%) | 290 (1.2%) | 312 (1.2%) | 2,735 (10.9%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=20,010) | 17,241 (86.2%) | 1 (0.0%) | 194 (1.0%) | 0 (0.0%) | 2,574 (12.9%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=18,620) | 18,499 (99.4%) | 0 (0.0%) | 83 (0.4%) | 0 (0.0%) | 38 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=25,972) | 25,869 (99.6%) | 0 (0.0%) | 25 (0.1%) | 0 (0.0%) | 78 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=25,800) | 25,760 (99.8%) | 0 (0.0%) | 23 (0.1%) | 0 (0.0%) | 17 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=25,584) | 23,195 (90.7%) | 0 (0.0%) | 390 (1.5%) | 78 (0.3%) | 1,673 (6.5%) | 248 (1.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

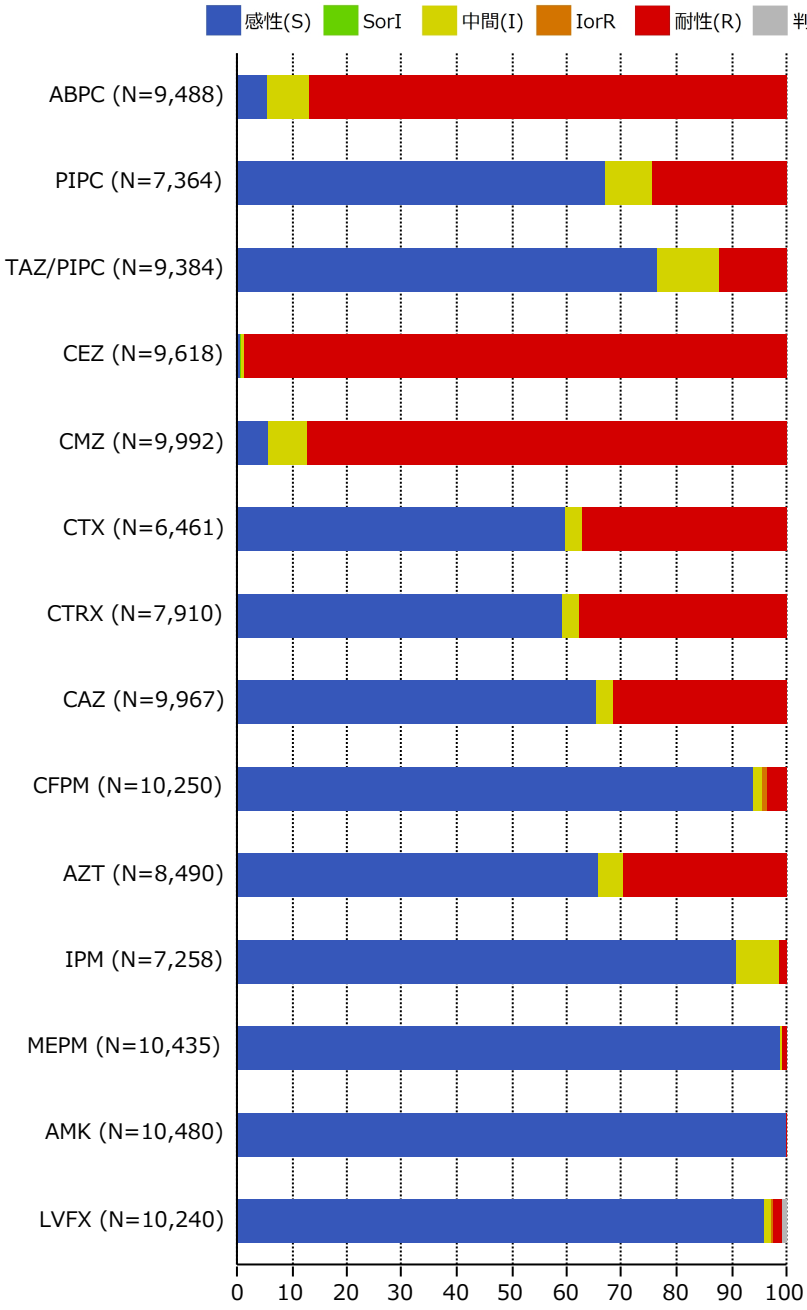


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=9,488) | 526 (5.5%) | 0 (0.0%) | 714 (7.5%) | 0 (0.0%) | 8,248 (86.9%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=7,364) | 4,925 (66.9%) | 0 (0.0%) | 626 (8.5%) | 0 (0.0%) | 1,813 (24.6%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=9,384) | 7,176 (76.5%) | 0 (0.0%) | 1,047 (11.2%) | 0 (0.0%) | 1,161 (12.4%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=9,618) | 47 (0.5%) | 28 (0.3%) | 35 (0.4%) | 0 (0.0%) | 9,508 (98.9%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=9,992) | 567 (5.7%) | 0 (0.0%) | 712 (7.1%) | 0 (0.0%) | 8,713 (87.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=6,461) | 3,858 (59.7%) | 0 (0.0%) | 196 (3.0%) | 0 (0.0%) | 2,407 (37.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=7,910) | 4,676 (59.1%) | 0 (0.0%) | 238 (3.0%) | 0 (0.0%) | 2,996 (37.9%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=9,967) | 6,518 (65.4%) | 0 (0.0%) | 301 (3.0%) | 0 (0.0%) | 3,148 (31.6%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=10,250) | 9,630 (94.0%) | 0 (0.0%) | 153 (1.5%) | 103 (1.0%) | 364 (3.6%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=8,490) | 5,574 (65.7%) | 0 (0.0%) | 379 (4.5%) | 0 (0.0%) | 2,537 (29.9%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=7,258) | 6,582 (90.7%) | 0 (0.0%) | 577 (7.9%) | 0 (0.0%) | 99 (1.4%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=10,435) | 10,317 (98.9%) | 0 (0.0%) | 28 (0.3%) | 0 (0.0%) | 90 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=10,480) | 10,469 (99.9%) | 0 (0.0%) | 5 (0.0%) | 0 (0.0%) | 6 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=10,240) | 9,807 (95.8%) | 0 (0.0%) | 144 (1.4%) | 20 (0.2%) | 188 (1.8%) | 81 (0.8%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

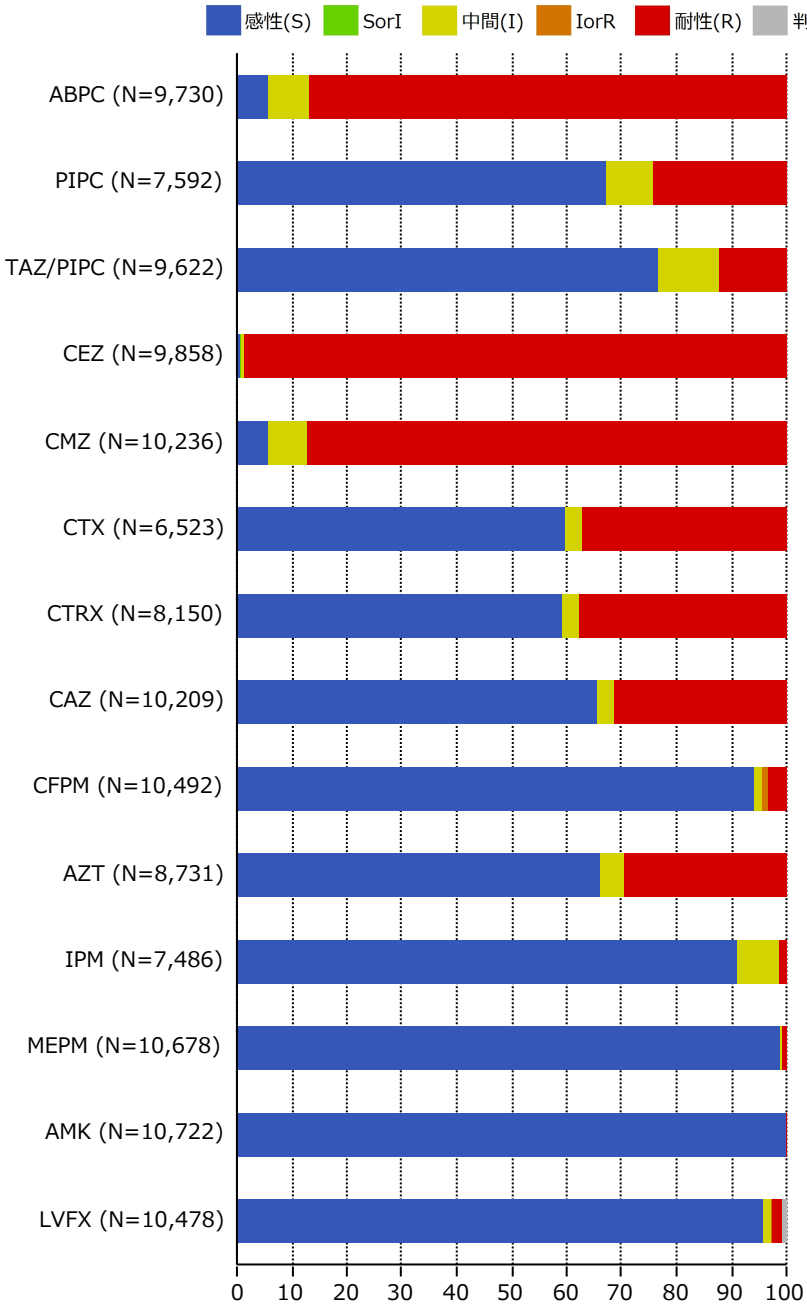


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* complex †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=9,730) | 543 (5.6%) | 0 (0.0%) | 744 (7.6%) | 0 (0.0%) | 8,443 (86.8%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=7,592) | 5,096 (67.1%) | 0 (0.0%) | 645 (8.5%) | 0 (0.0%) | 1,851 (24.4%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=9,622) | 7,368 (76.6%) | 0 (0.0%) | 1,074 (11.2%) | 0 (0.0%) | 1,180 (12.3%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=9,858) | 49 (0.5%) | 31 (0.3%) | 37 (0.4%) | 0 (0.0%) | 9,741 (98.8%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=10,236) | 580 (5.7%) | 0 (0.0%) | 726 (7.1%) | 0 (0.0%) | 8,930 (87.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=6,523) | 3,891 (59.7%) | 0 (0.0%) | 199 (3.1%) | 0 (0.0%) | 2,433 (37.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=8,150) | 4,823 (59.2%) | 0 (0.0%) | 250 (3.1%) | 0 (0.0%) | 3,077 (37.8%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=10,209) | 6,691 (65.5%) | 0 (0.0%) | 308 (3.0%) | 0 (0.0%) | 3,210 (31.4%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=10,492) | 9,868 (94.1%) | 0 (0.0%) | 155 (1.5%) | 103 (1.0%) | 366 (3.5%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=8,731) | 5,756 (65.9%) | 0 (0.0%) | 386 (4.4%) | 0 (0.0%) | 2,589 (29.7%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=7,486) | 6,802 (90.9%) | 0 (0.0%) | 584 (7.8%) | 0 (0.0%) | 100 (1.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=10,678) | 10,558 (98.9%) | 0 (0.0%) | 29 (0.3%) | 0 (0.0%) | 91 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=10,722) | 10,711 (99.9%) | 0 (0.0%) | 5 (0.0%) | 0 (0.0%) | 6 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=10,478) | 10,026 (95.7%) | 0 (0.0%) | 155 (1.5%) | 20 (0.2%) | 196 (1.9%) | 81 (0.8%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

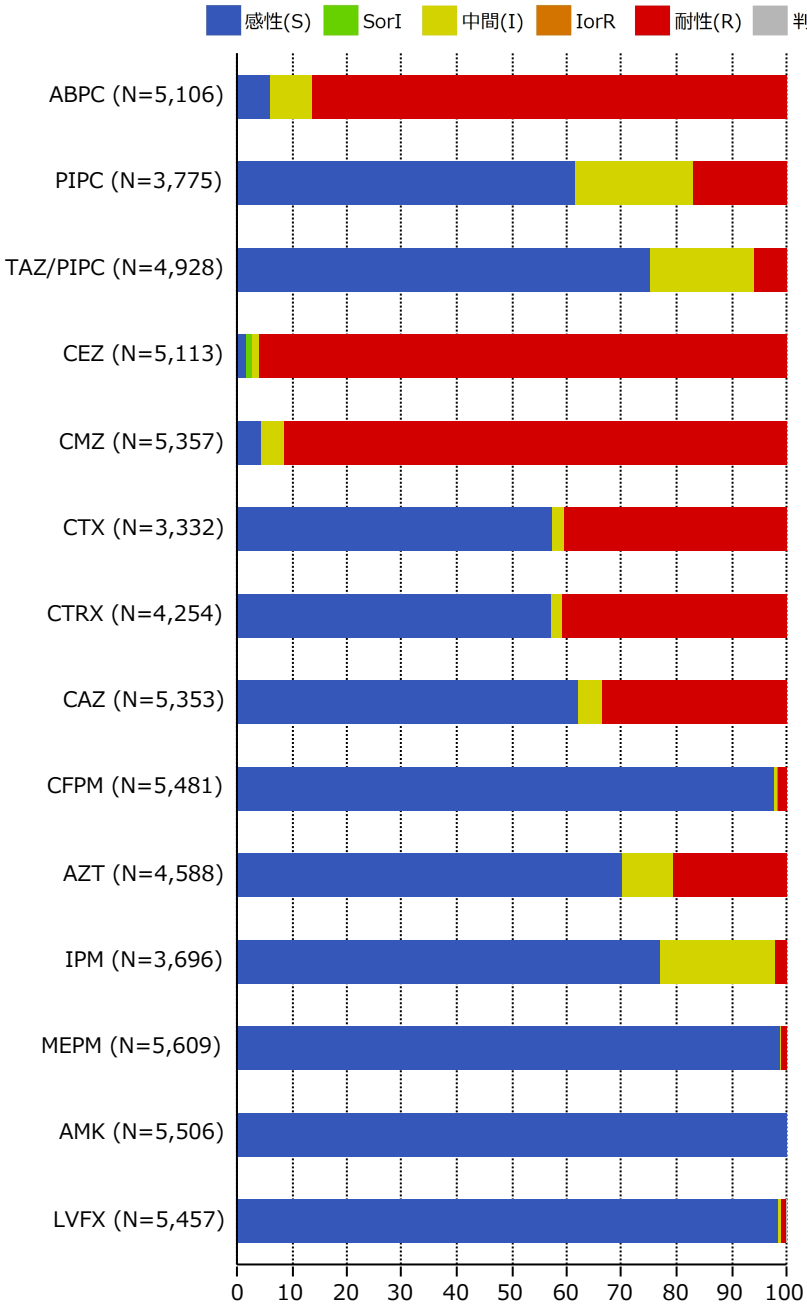


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella aerogenes* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=5,106) | 313 (6.1%) | 0 (0.0%) | 383 (7.5%) | 0 (0.0%) | 4,410 (86.4%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=3,775) | 2,321 (61.5%) | 0 (0.0%) | 814 (21.6%) | 0 (0.0%) | 640 (17.0%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=4,928) | 3,703 (75.1%) | 0 (0.0%) | 936 (19.0%) | 0 (0.0%) | 289 (5.9%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=5,113) | 87 (1.7%) | 60 (1.2%) | 57 (1.1%) | 0 (0.0%) | 4,909 (96.0%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=5,357) | 234 (4.4%) | 0 (0.0%) | 217 (4.1%) | 0 (0.0%) | 4,906 (91.6%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=3,332) | 1,911 (57.4%) | 0 (0.0%) | 71 (2.1%) | 0 (0.0%) | 1,350 (40.5%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=4,254) | 2,435 (57.2%) | 0 (0.0%) | 82 (1.9%) | 0 (0.0%) | 1,737 (40.8%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=5,353) | 3,328 (62.2%) | 0 (0.0%) | 226 (4.2%) | 0 (0.0%) | 1,799 (33.6%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=5,481) | 5,351 (97.6%) | 0 (0.0%) | 32 (0.6%) | 17 (0.3%) | 81 (1.5%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=4,588) | 3,210 (70.0%) | 0 (0.0%) | 426 (9.3%) | 0 (0.0%) | 952 (20.7%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=3,696) | 2,844 (76.9%) | 0 (0.0%) | 769 (20.8%) | 0 (0.0%) | 83 (2.2%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=5,609) | 5,538 (98.7%) | 0 (0.0%) | 15 (0.3%) | 0 (0.0%) | 56 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=5,506) | 5,502 (99.9%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=5,457) | 5,366 (98.3%) | 0 (0.0%) | 38 (0.7%) | 0 (0.0%) | 43 (0.8%) | 10 (0.2%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

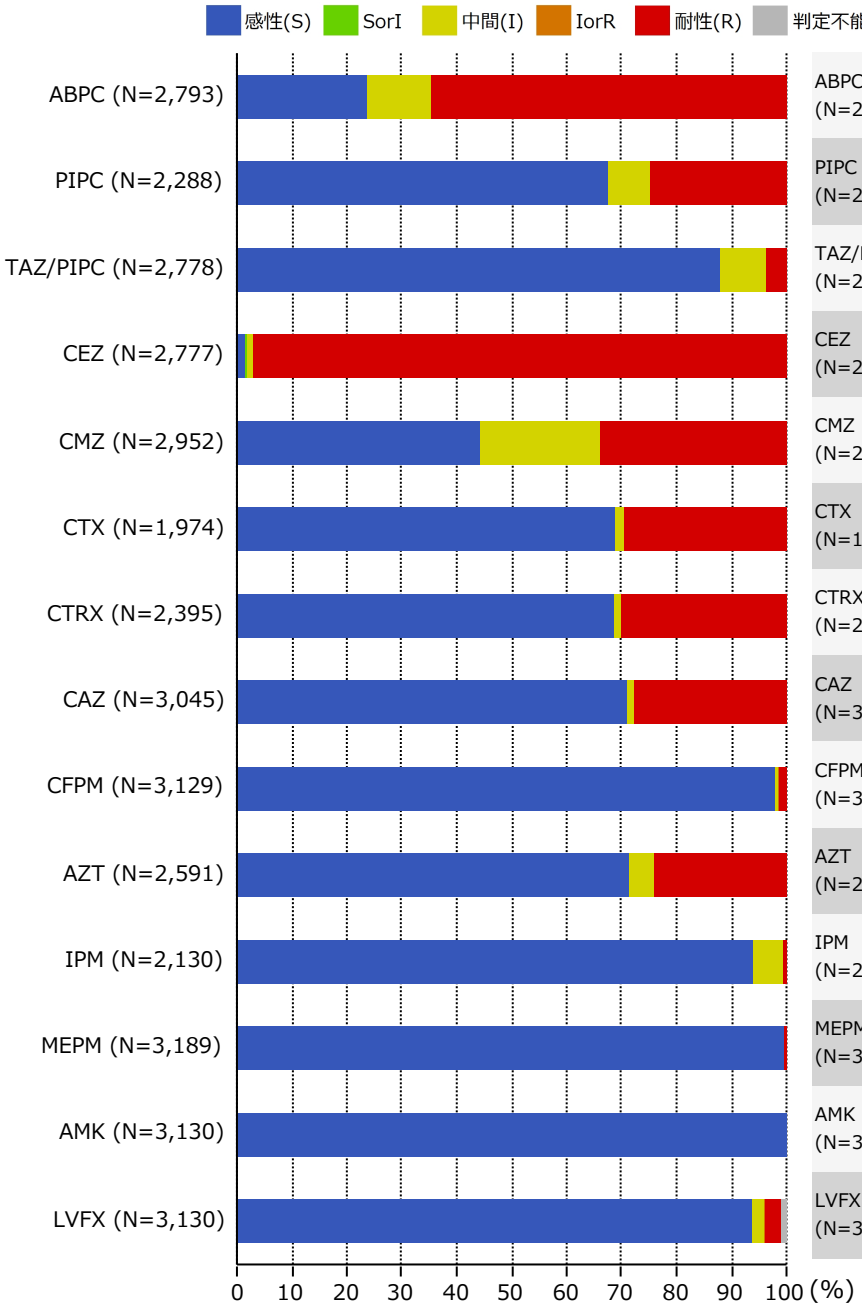


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter freundii* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=2,793) | 661 (23.7%) | 0 (0.0%) | 326 (11.7%) | 0 (0.0%) | 1,806 (64.7%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=2,288) | 1,544 (67.5%) | 0 (0.0%) | 174 (7.6%) | 0 (0.0%) | 570 (24.9%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=2,778) | 2,440 (87.8%) | 0 (0.0%) | 235 (8.5%) | 0 (0.0%) | 103 (3.7%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=2,777) | 42 (1.5%) | 12 (0.4%) | 28 (1.0%) | 0 (0.0%) | 2,695 (97.0%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=2,952) | 1,306 (44.2%) | 0 (0.0%) | 644 (21.8%) | 0 (0.0%) | 1,002 (33.9%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=1,974) | 1,357 (68.7%) | 0 (0.0%) | 30 (1.5%) | 0 (0.0%) | 587 (29.7%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=2,395) | 1,644 (68.6%) | 0 (0.0%) | 28 (1.2%) | 0 (0.0%) | 723 (30.2%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=3,045) | 2,156 (70.8%) | 0 (0.0%) | 39 (1.3%) | 0 (0.0%) | 850 (27.9%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=3,129) | 3,067 (98.0%) | 0 (0.0%) | 11 (0.4%) | 8 (0.3%) | 43 (1.4%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=2,591) | 1,848 (71.3%) | 0 (0.0%) | 116 (4.5%) | 0 (0.0%) | 627 (24.2%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=2,130) | 1,999 (93.8%) | 0 (0.0%) | 119 (5.6%) | 0 (0.0%) | 12 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=3,189) | 3,171 (99.4%) | 0 (0.0%) | 3 (0.1%) | 0 (0.0%) | 15 (0.5%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=3,130) | 3,128 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=3,130) | 2,934 (93.7%) | 0 (0.0%) | 66 (2.1%) | 8 (0.3%) | 88 (2.8%) | 34 (1.1%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

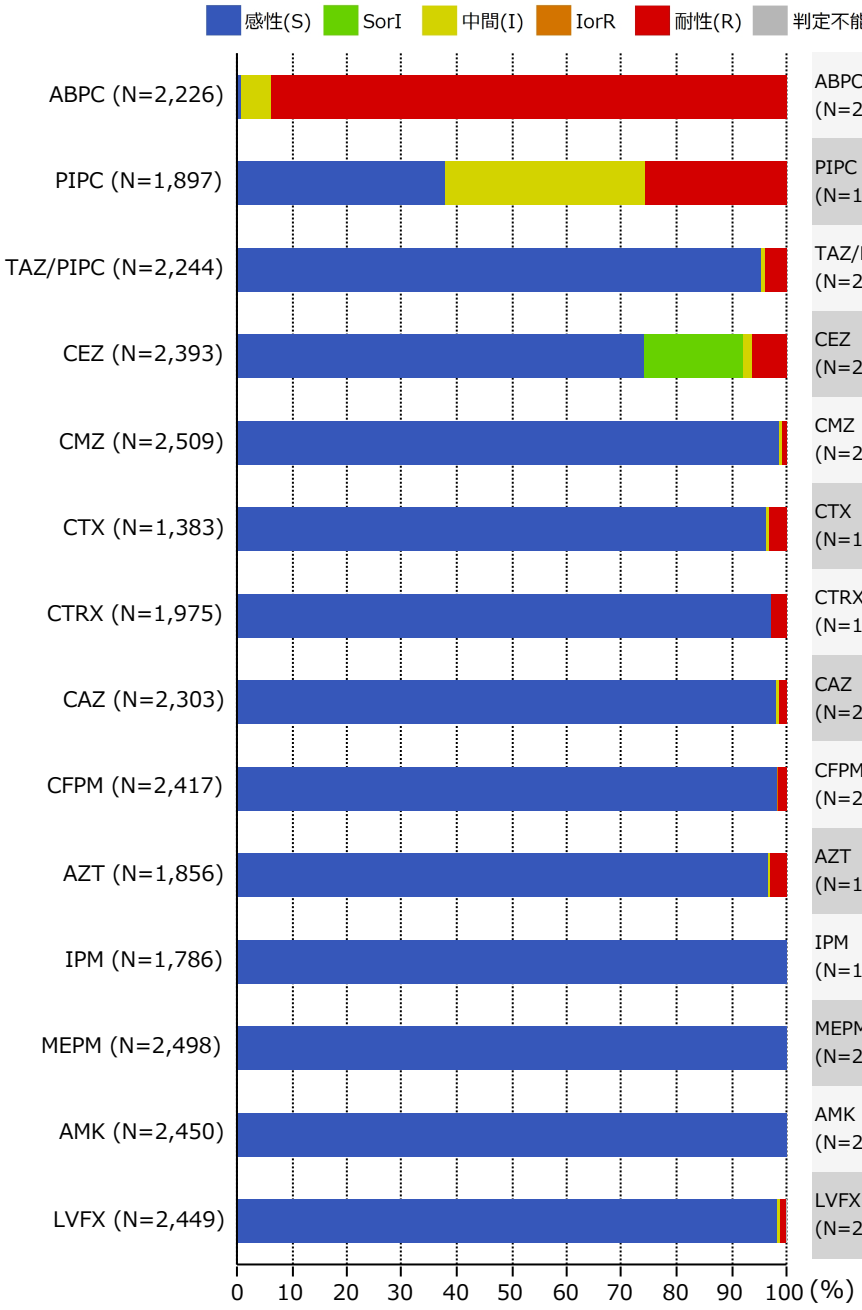


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter koseri* †

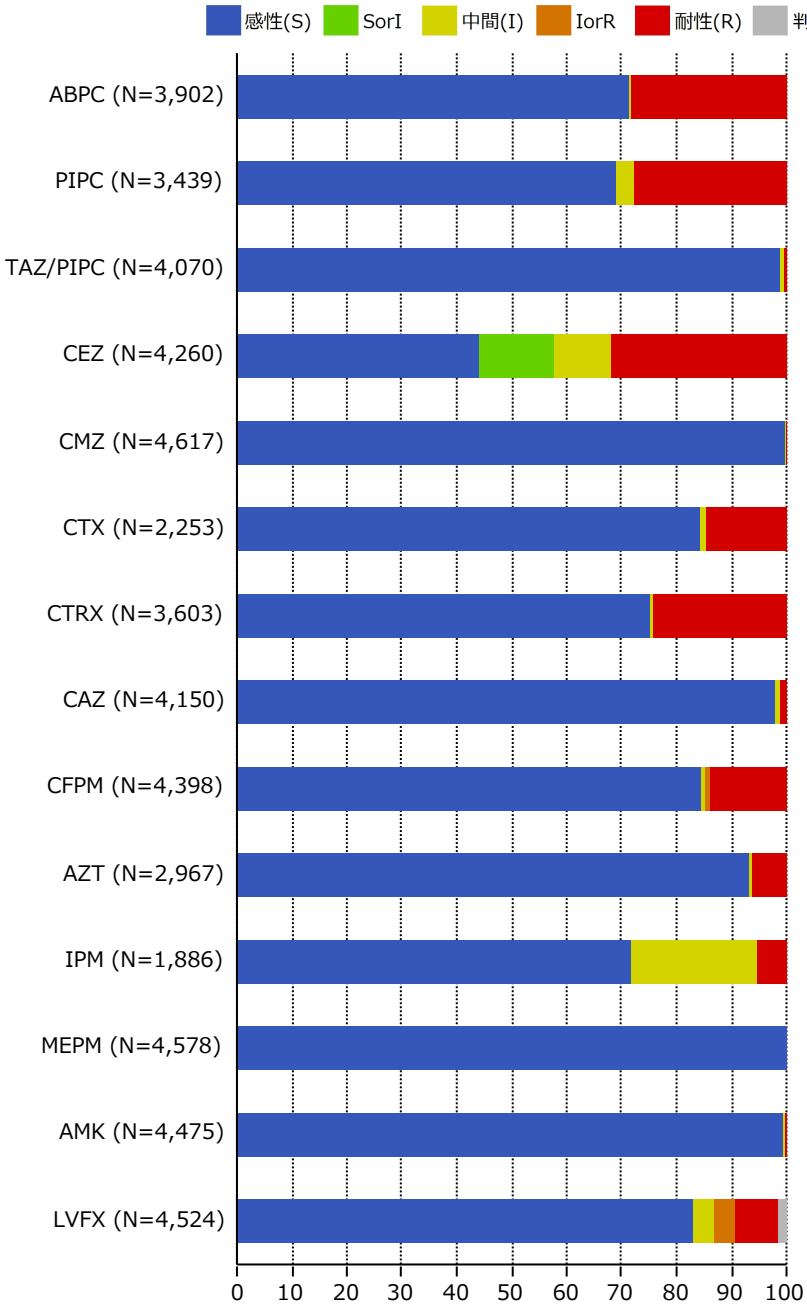



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=2,226) | 20 (0.9%) | 0 (0.0%) | 117 (5.3%) | 0 (0.0%) | 2,089 (93.8%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=1,897) | 717 (37.8%) | 0 (0.0%) | 688 (36.3%) | 0 (0.0%) | 492 (25.9%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=2,244) | 2,137 (95.2%) | 0 (0.0%) | 20 (0.9%) | 0 (0.0%) | 87 (3.9%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=2,393) | 1,772 (74.0%) | 430 (18.0%) | 41 (1.7%) | 0 (0.0%) | 150 (6.3%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=2,509) | 2,474 (98.6%) | 0 (0.0%) | 13 (0.5%) | 0 (0.0%) | 22 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=1,383) | 1,330 (96.2%) | 0 (0.0%) | 8 (0.6%) | 0 (0.0%) | 45 (3.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,975) | 1,919 (97.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 55 (2.8%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=2,303) | 2,257 (98.0%) | 0 (0.0%) | 14 (0.6%) | 0 (0.0%) | 32 (1.4%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=2,417) | 2,373 (98.2%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 3 (0.1%) | 39 (1.6%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,856) | 1,792 (96.6%) | 0 (0.0%) | 7 (0.4%) | 0 (0.0%) | 57 (3.1%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,786) | 1,786 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=2,498) | 2,498 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=2,450) | 2,449 (100%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,449) | 2,406 (98.2%) | 0 (0.0%) | 12 (0.5%) | 2 (0.1%) | 26 (1.1%) | 3 (0.1%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus mirabilis* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=3,902) | 2,780 (71.2%) | 0 (0.0%) | 17 (0.4%) | 0 (0.0%) | 1,105 (28.3%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=3,439) | 2,365 (68.8%) | 0 (0.0%) | 118 (3.4%) | 0 (0.0%) | 956 (27.8%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=4,070) | 4,021 (98.8%) | 0 (0.0%) | 25 (0.6%) | 0 (0.0%) | 24 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=4,260) | 1,877 (44.1%) | 577 (13.5%) | 448 (10.5%) | 0 (0.0%) | 1,358 (31.9%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=4,617) | 4,602 (99.7%) | 0 (0.0%) | 9 (0.2%) | 0 (0.0%) | 6 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=2,253) | 1,898 (84.2%) | 0 (0.0%) | 27 (1.2%) | 0 (0.0%) | 328 (14.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=3,603) | 2,705 (75.1%) | 0 (0.0%) | 19 (0.5%) | 0 (0.0%) | 879 (24.4%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=4,150) | 4,061 (97.9%) | 0 (0.0%) | 35 (0.8%) | 0 (0.0%) | 54 (1.3%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=4,398) | 3,711 (84.4%) | 0 (0.0%) | 39 (0.9%) | 38 (0.9%) | 610 (13.9%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=2,967) | 2,764 (93.2%) | 0 (0.0%) | 17 (0.6%) | 0 (0.0%) | 186 (6.3%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,886) | 1,352 (71.7%) | 0 (0.0%) | 433 (23.0%) | 0 (0.0%) | 101 (5.4%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=4,578) | 4,577 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=4,475) | 4,444 (99.3%) | 0 (0.0%) | 16 (0.4%) | 0 (0.0%) | 15 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=4,524) | 3,748 (82.8%) | 0 (0.0%) | 182 (4.0%) | 170 (3.8%) | 351 (7.8%) | 73 (1.6%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

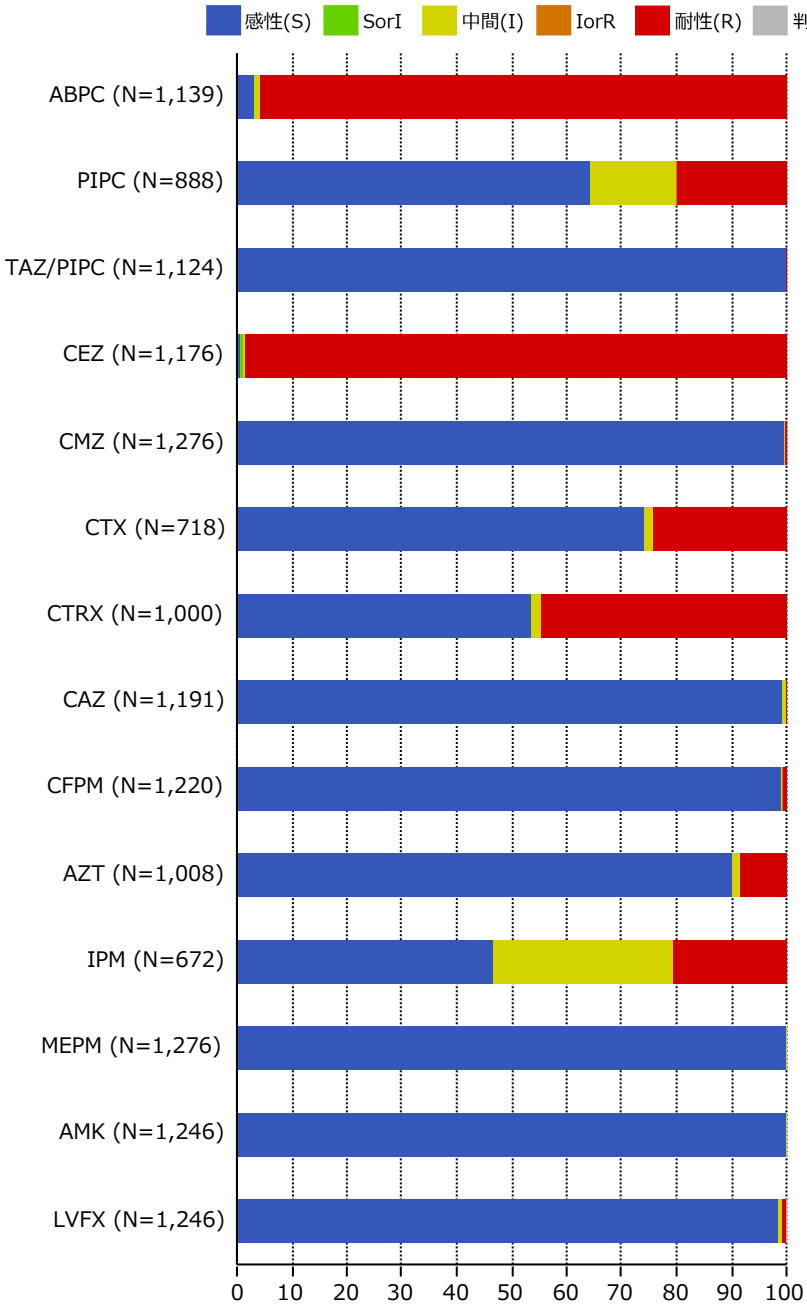


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus vulgaris* †

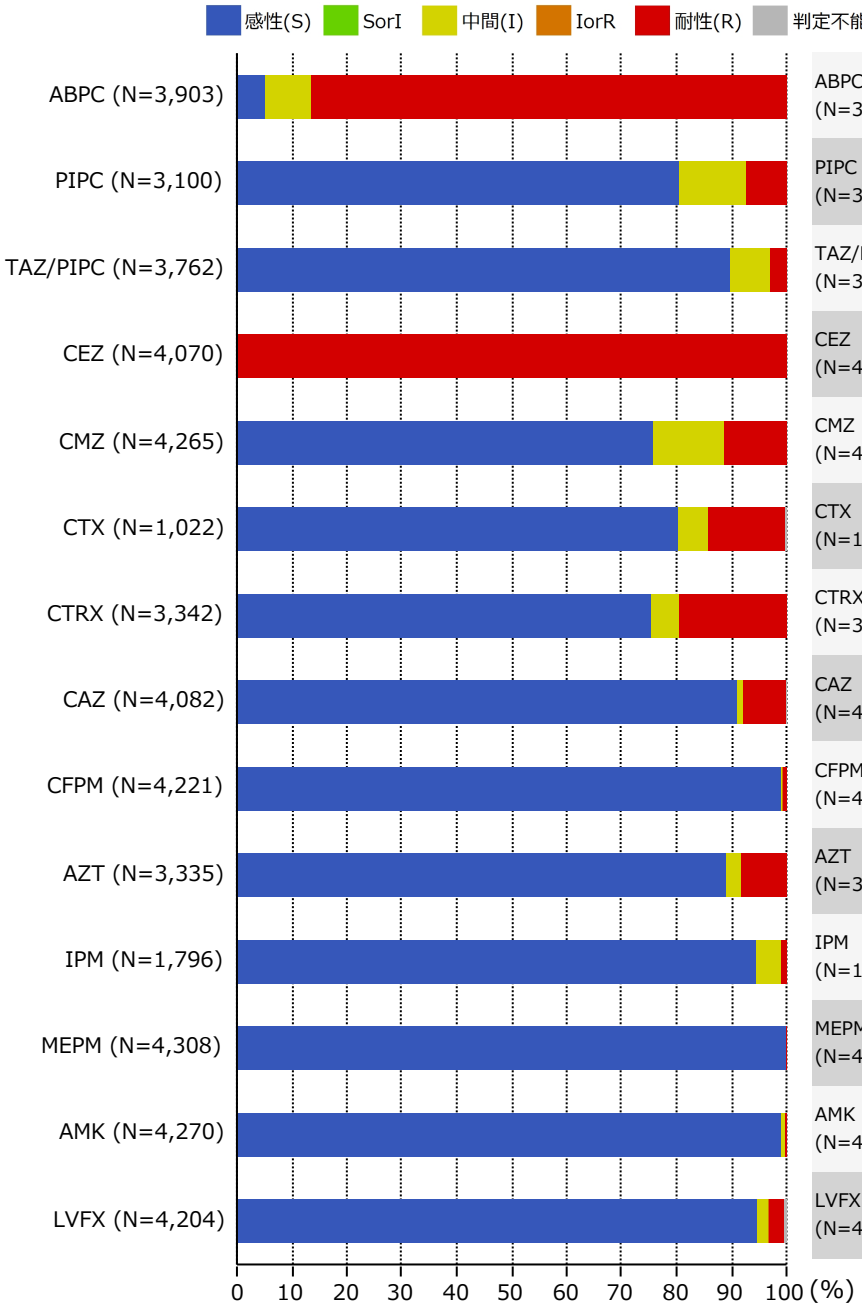



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,139) | 35 (3.1%) | 0 (0.0%) | 11 (1.0%) | 0 (0.0%) | 1,093 (96.0%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=888) | 570 (64.2%) | 0 (0.0%) | 139 (15.7%) | 1 (0.1%) | 178 (20.0%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,124) | 1,123 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,176) | 7 (0.6%) | 6 (0.5%) | 3 (0.3%) | 0 (0.0%) | 1,160 (98.6%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=1,276) | 1,269 (99.5%) | 0 (0.0%) | 3 (0.2%) | 0 (0.0%) | 4 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=718) | 531 (74.0%) | 0 (0.0%) | 12 (1.7%) | 0 (0.0%) | 175 (24.4%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,000) | 536 (53.6%) | 0 (0.0%) | 17 (1.7%) | 0 (0.0%) | 447 (44.7%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,191) | 1,181 (99.2%) | 0 (0.0%) | 9 (0.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,220) | 1,208 (99.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 2 (0.2%) | 9 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,008) | 907 (90.0%) | 0 (0.0%) | 15 (1.5%) | 0 (0.0%) | 86 (8.5%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=672) | 313 (46.6%) | 0 (0.0%) | 219 (32.6%) | 0 (0.0%) | 140 (20.8%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,276) | 1,275 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,246) | 1,245 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,246) | 1,226 (98.4%) | 0 (0.0%) | 10 (0.8%) | 0 (0.0%) | 9 (0.7%) | 1 (0.1%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Serratia marcescens* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=3,903) | 201 (5.1%) | 0 (0.0%) | 328 (8.4%) | 0 (0.0%) | 3,374 (86.4%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=3,100) | 2,492 (80.4%) | 0 (0.0%) | 378 (12.2%) | 0 (0.0%) | 230 (7.4%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=3,762) | 3,372 (89.6%) | 0 (0.0%) | 276 (7.3%) | 0 (0.0%) | 114 (3.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=4,070) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4,067 (99.9%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=4,265) | 3,223 (75.6%) | 0 (0.0%) | 553 (13.0%) | 0 (0.0%) | 489 (11.5%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=1,022) | 819 (80.1%) | 0 (0.0%) | 56 (5.5%) | 0 (0.0%) | 144 (14.1%) | 3 (0.3%) |
| CTRX (N=3,342) | 2,515 (75.3%) | 0 (0.0%) | 169 (5.1%) | 0 (0.0%) | 658 (19.7%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=4,082) | 3,711 (90.9%) | 0 (0.0%) | 44 (1.1%) | 0 (0.0%) | 324 (7.9%) | 3 (0.1%) |
| CFPM (N=4,221) | 4,172 (98.8%) | 0 (0.0%) | 14 (0.3%) | 5 (0.1%) | 30 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=3,335) | 2,960 (88.8%) | 0 (0.0%) | 97 (2.9%) | 0 (0.0%) | 278 (8.3%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,796) | 1,693 (94.3%) | 0 (0.0%) | 85 (4.7%) | 0 (0.0%) | 18 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=4,308) | 4,302 (99.9%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=4,270) | 4,228 (99.0%) | 0 (0.0%) | 27 (0.6%) | 0 (0.0%) | 15 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=4,204) | 3,974 (94.5%) | 0 (0.0%) | 87 (2.1%) | 4 (0.1%) | 116 (2.8%) | 23 (0.5%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

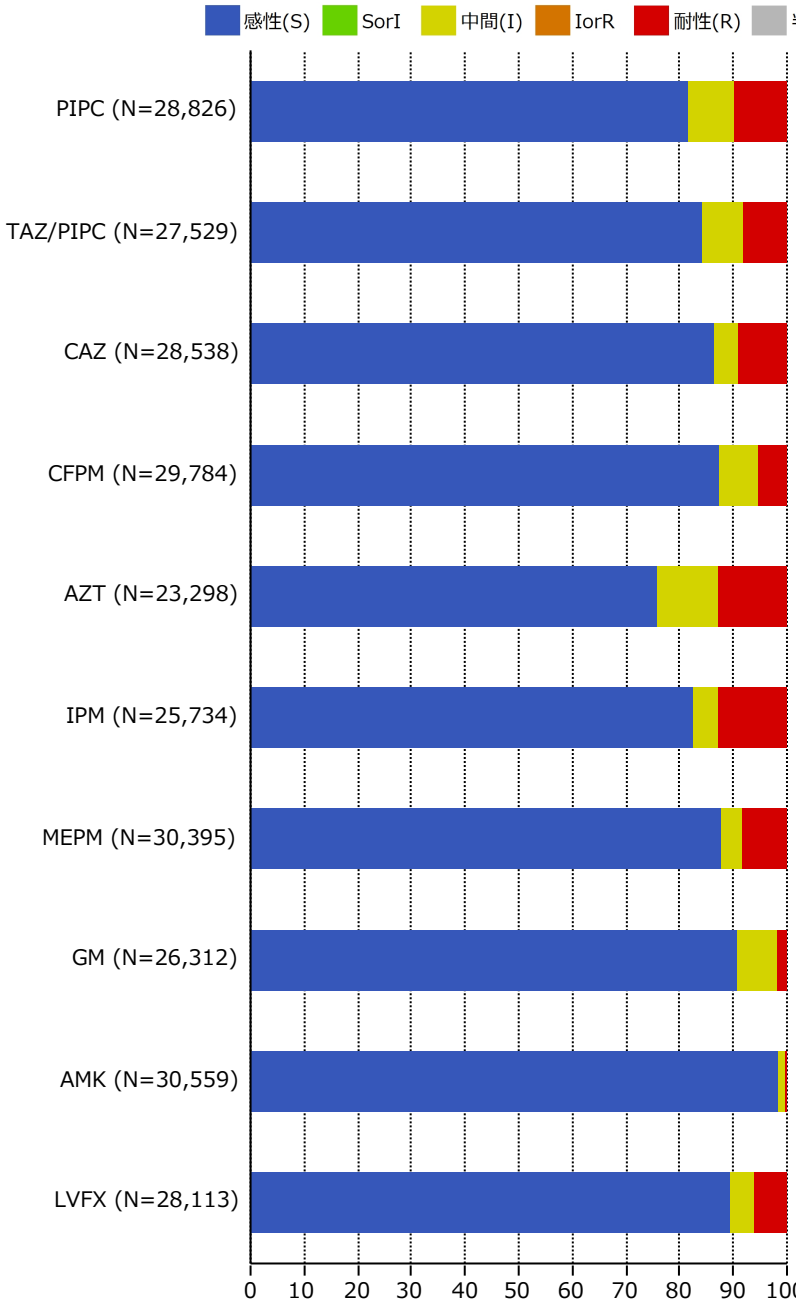


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Pseudomonas aeruginosa* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=28,826) | 23,495 (81.5%) | 0 (0.0%) | 2,471 (8.6%) | 2 (0.0%) | 2,858 (9.9%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=27,529) | 23,171 (84.2%) | 0 (0.0%) | 2,073 (7.5%) | 0 (0.0%) | 2,285 (8.3%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=28,538) | 24,607 (86.2%) | 0 (0.0%) | 1,297 (4.5%) | 0 (0.0%) | 2,634 (9.2%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=29,784) | 25,993 (87.3%) | 0 (0.0%) | 2,172 (7.3%) | 1 (0.0%) | 1,618 (5.4%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=23,298) | 17,629 (75.7%) | 0 (0.0%) | 2,682 (11.5%) | 3 (0.0%) | 2,984 (12.8%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=25,734) | 21,216 (82.4%) | 0 (0.0%) | 1,226 (4.8%) | 2 (0.0%) | 3,290 (12.8%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=30,395) | 26,651 (87.7%) | 0 (0.0%) | 1,193 (3.9%) | 1 (0.0%) | 2,550 (8.4%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=26,312) | 23,819 (90.5%) | 0 (0.0%) | 1,984 (7.5%) | 0 (0.0%) | 509 (1.9%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=30,559) | 30,057 (98.4%) | 0 (0.0%) | 355 (1.2%) | 0 (0.0%) | 146 (0.5%) | 1 (0.0%) |
| LVFX (N=28,113) | 25,100 (89.3%) | 0 (0.0%) | 1,248 (4.4%) | 39 (0.1%) | 1,725 (6.1%) | 1 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

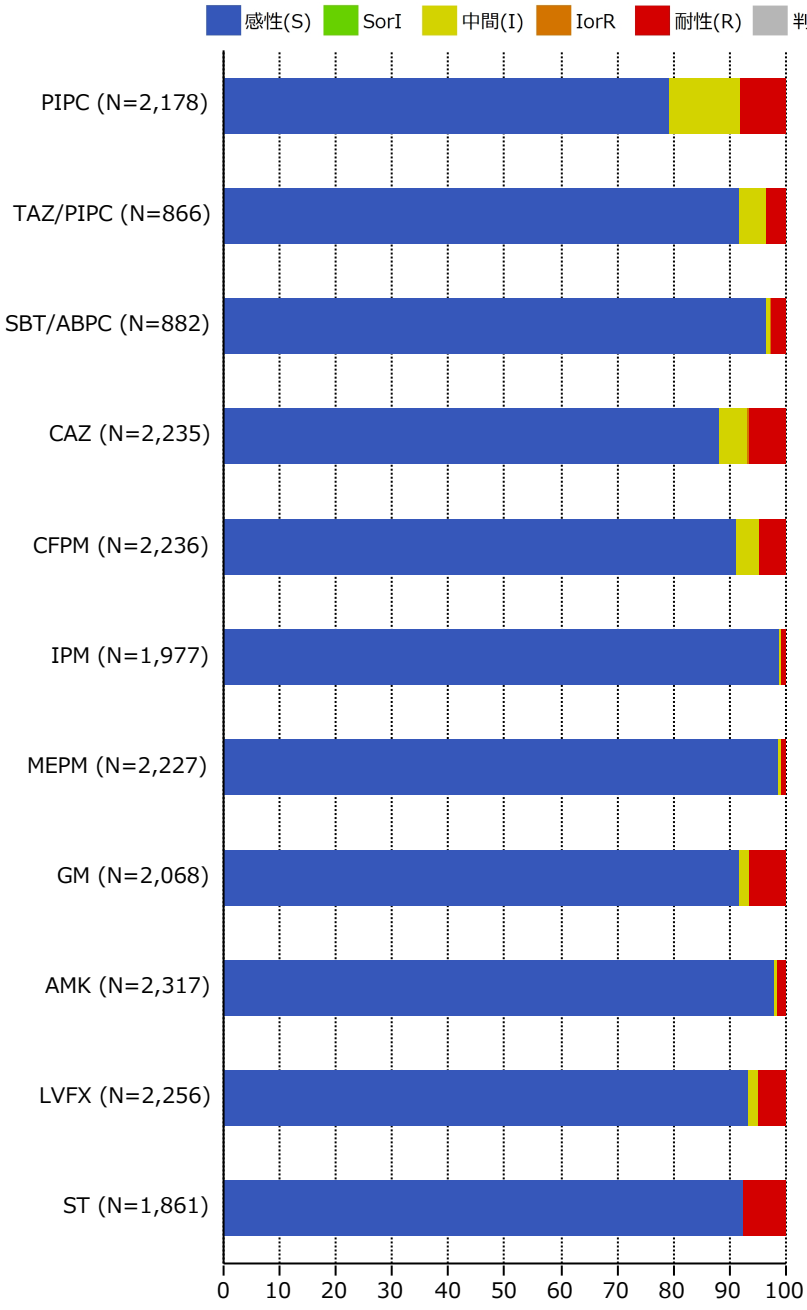


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Acinetobacter* spp. †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=2,178) | 1,725 (79.2%) | 0 (0.0%) | 275 (12.6%) | 0 (0.0%) | 178 (8.2%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=866) | 793 (91.6%) | 0 (0.0%) | 42 (4.8%) | 0 (0.0%) | 31 (3.6%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=882) | 851 (96.5%) | 0 (0.0%) | 6 (0.7%) | 1 (0.1%) | 24 (2.7%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=2,235) | 1,966 (88.0%) | 0 (0.0%) | 115 (5.1%) | 4 (0.2%) | 150 (6.7%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=2,236) | 2,035 (91.0%) | 0 (0.0%) | 90 (4.0%) | 1 (0.0%) | 110 (4.9%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,977) | 1,954 (98.8%) | 0 (0.0%) | 4 (0.2%) | 0 (0.0%) | 18 (0.9%) | 1 (0.1%) |
| MEPM (N=2,227) | 2,197 (98.7%) | 0 (0.0%) | 8 (0.4%) | 0 (0.0%) | 19 (0.9%) | 3 (0.1%) |
| GM (N=2,068) | 1,895 (91.6%) | 0 (0.0%) | 35 (1.7%) | 0 (0.0%) | 138 (6.7%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=2,317) | 2,265 (97.8%) | 0 (0.0%) | 14 (0.6%) | 0 (0.0%) | 38 (1.6%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,256) | 2,103 (93.2%) | 0 (0.0%) | 39 (1.7%) | 0 (0.0%) | 114 (5.1%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=1,861) | 1,717 (92.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 144 (7.7%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

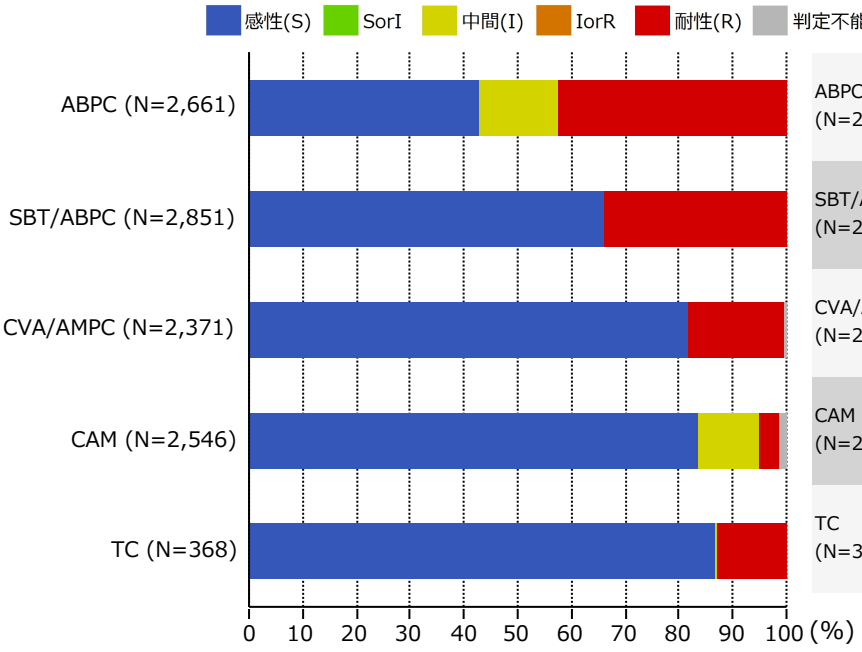


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

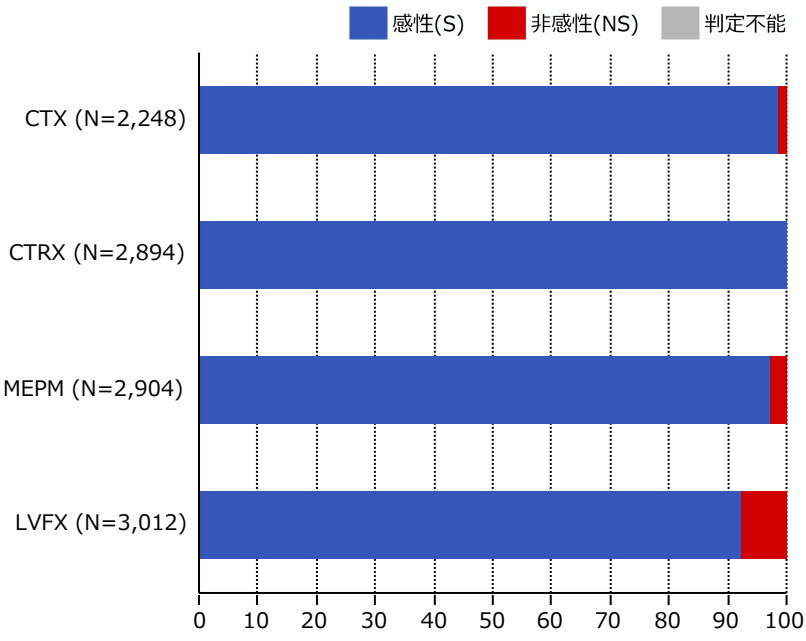
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Haemophilus influenzae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=2,661) | 1,141 (42.9%) | 0 (0.0%) | 390 (14.7%) | 0 (0.0%) | 1,130 (42.5%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=2,851) | 1,883 (66.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 968 (34.0%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=2,371) | 1,933 (81.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 427 (18.0%) | 11 (0.5%) |
| CAM (N=2,546) | 2,124 (83.4%) | 0 (0.0%) | 291 (11.4%) | 0 (0.0%) | 95 (3.7%) | 36 (1.4%) |
| TC (N=368) | 319 (86.7%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) | 48 (13.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| CTX (N=2,248) | 2,212 (98.4%) | 36 (1.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=2,894) | 2,892 (99.9%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=2,904) | 2,819 (97.1%) | 85 (2.9%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=3,012) | 2,777 (92.2%) | 235 (7.8%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

| 菌名 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|
| *Staphylococcus aureus* | 1301,1303-1306 |
| *Staphylococcus epidermidis* | 1312 |
| *Streptococcus pneumoniae* | 1131 |
| *Enterococcus faecalis* | 1201,1202 |
| *Enterococcus faecium* | 1205,1206 |
| *Escherichia coli* | 2001-2007 |
| *Klebsiella pneumoniae* | 2351 |
| *Enterobacter cloacae* complex＊ | 2151,2155,2157-2161 |
| *Klebsiella aerogenes* | 2152 |
| *Enterobacterales* | 2000-2691,3150-3151 |
| *Pseudomonas aeruginosa* | 4001 |
| *Acinetobacter* spp. | 4400-4403 |

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

| 菌名 † | 概要 | 微量液体希釈法の判定基準 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|---|---|
| MRSA | MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus*<br>または選択培地で MRSA と確認された菌 | MPIPC ≧4μg/mL<br>CFX ≧8μg/mL | 1301,1303 |
| VRSA | VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus* | VCM ≧16μg/mL | 1301,1303-1306 |
| VRE | 下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp.<br>・VCM が微量液体希釈法で耐性<br>・選択培地で VRE と確認された菌<br>注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く | VCM ≧16μg/mL | 1201,1202,1205,<br>1206,1209,1210,<br>1213-1217 |
| PRSP | PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae*<br>注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す<br>401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水）<br>405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水） | 無菌検体<br>PCG ≧0.125μg/mL<br>無菌検体以外<br>PCG ≧4μg/mL | 1131 |
| MDRP | 下記全てに該当する *P. aeruginosa*<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧8μg/mL<br>MEPM ≧8μg/mL<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧2μg/mL<br>LVFX ≧4μg/mL | 4001 |
| MDRA | 下記全てに該当する *Acinetobacter* spp.<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧16μg/mL、<br>MEPM ≧16μg/mL ‡<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧4μg /mL<br>LVFX ≧8μg/mL ‡ | 4400-4403 |
| CRE | MEPM が耐性の腸内細菌目細菌 | 1.MEPM ≧2μg/mL | 2000-2691,3150-3151 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa* | IPM・MEPM ≧8μg/mL | 4001 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性肺炎桿菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2351 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性大腸菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2001-2007 |
| フルオロキノロン<br>耐性大腸菌 | フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli* | NFLX ≧16μg/mL ‡<br>OFLX ≧8μg/mL ‡<br>LVFX ≧8μg/mL ‡<br>LFLX ≧8μg/mL ‡<br>CPFX ≧4μg/mL ‡ | 2001-2007 |

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

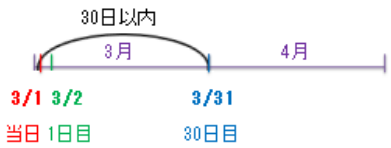
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

# 【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

## 1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

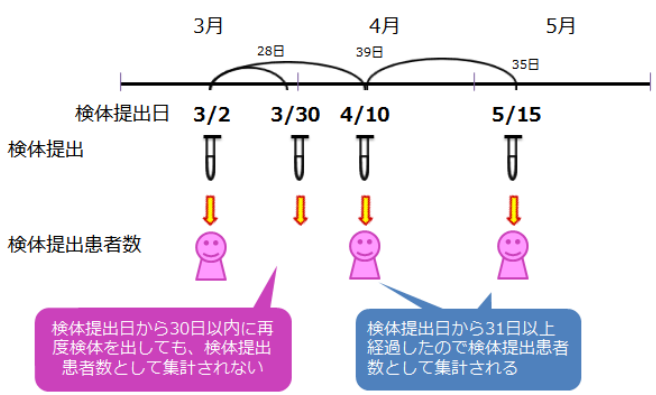
例)




## 2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

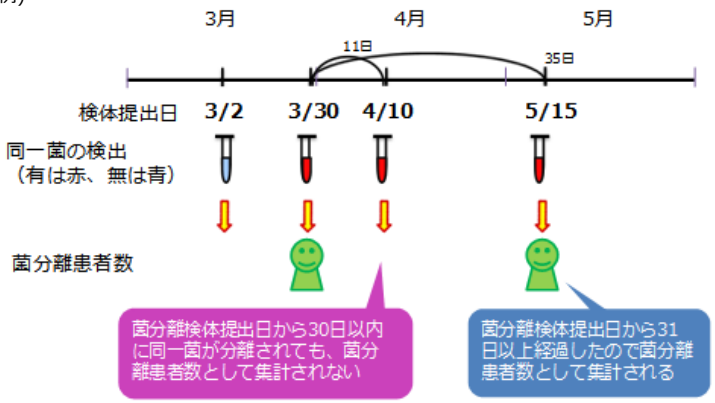
例)




## 3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)




## 4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

## 5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

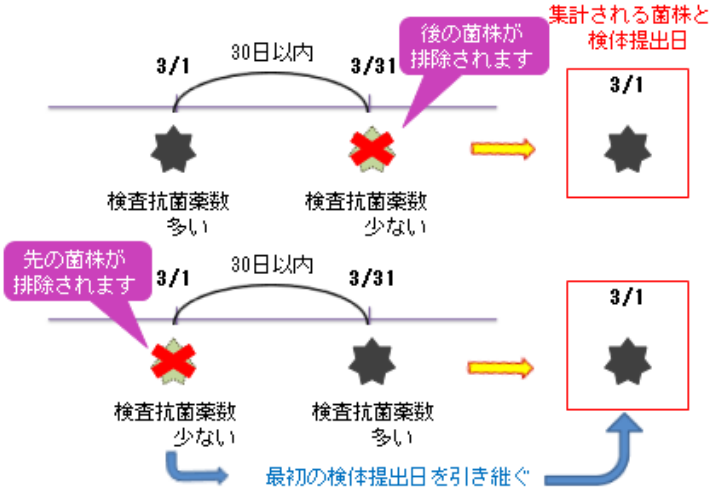
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

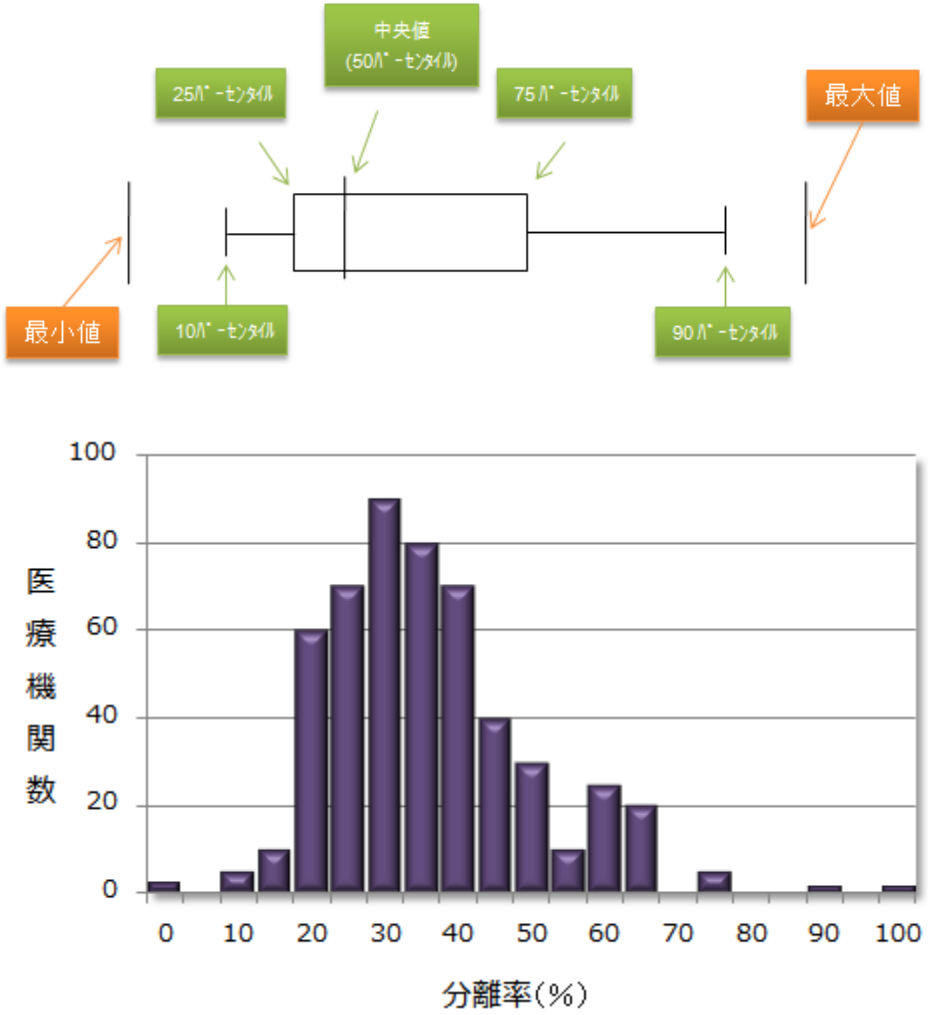
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

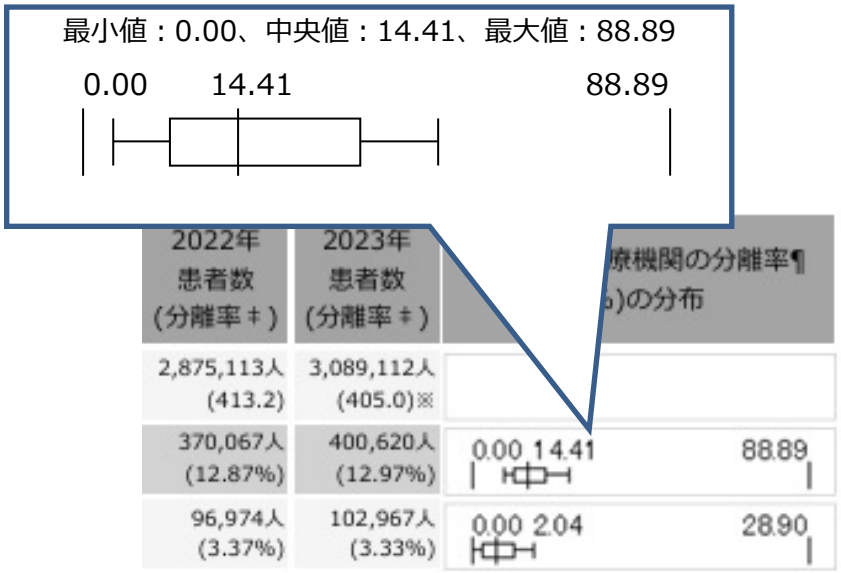
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。




※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

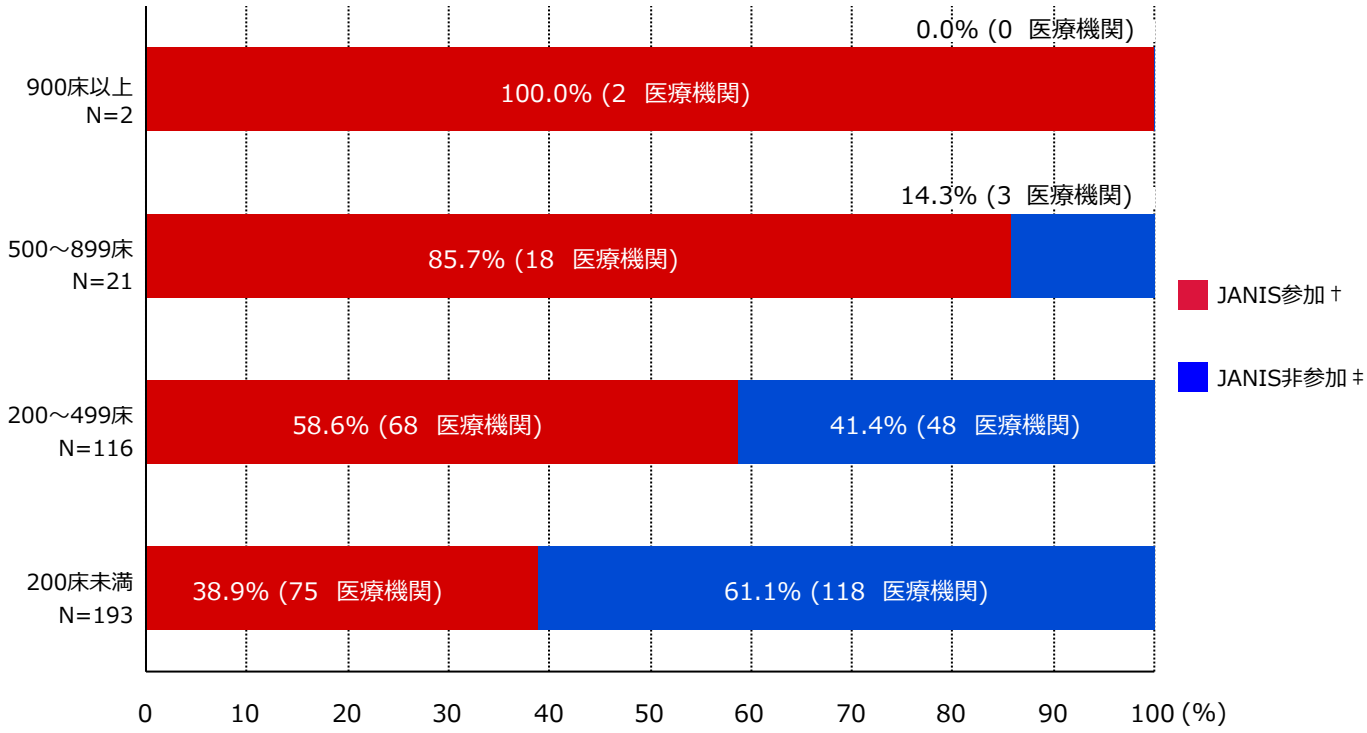
2.　公開情報の箱ひげ図



(神奈川県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 1. データ提出医療機関*数(163医療機関)




*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

| 病床数 | 2024年 都道府県別医療機関数¶ | 2025年1月～12月 集計対象医療機関数<br>(都道府県別医療機関数に占める割合) |
|---|---|---|
| 900床以上 | 2 | 2 ( 100.0% ) |
| 500～899床 | 21 | 18 ( 85.7% ) |
| 200～499床 | 116 | 68 ( 58.6% ) |
| 200床未満 | 193 | 75 ( 38.9% ) |
| 病床数不明 | - | 0 ( - ) |
| 合計 | 332 | 163 ( 49.1% ) |

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

## 2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

| 検査材料分類 | 集計対象医療機関数 | 検体数 | | 陽性検体数 | | 分離菌数 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 |
| 呼吸器系検体 | 163 | 133,411 | 92,525 | 88,003 | 64,879 | 177,099 | 144,973 |
| 尿検体 | 163 | 98,417 | 77,147 | 58,258 | 48,491 | 90,569 | 80,543 |
| 便検体 | 161 | 29,150 | 22,188 | 8,849 | 7,407 | 15,997 | 13,903 |
| 血液検体 | 162 | 229,315 | 87,816 | 31,587 | 17,132 | 35,963 | 20,751 |
| 髄液検体 | 97 | 6,233 | 4,698 | 300 | 208 | 317 | 225 |
| その他 | 163 | 91,433 | 55,550 | 40,462 | 28,937 | 73,226 | 59,000 |
| 合計 | 163 | 587,959 | 339,924 | 227,459 | 167,054 | 393,171 | 319,395 |

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

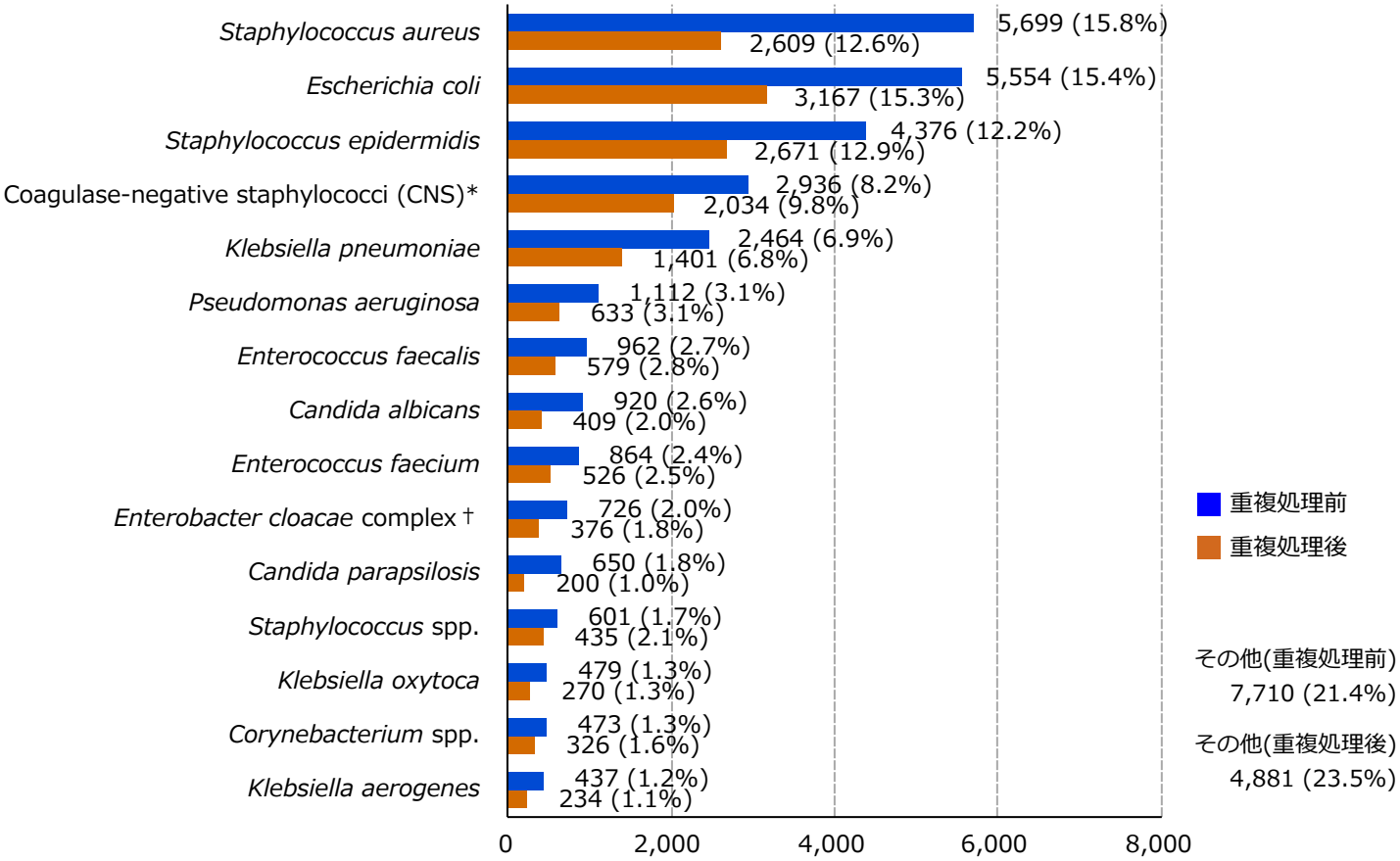




Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 血液検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

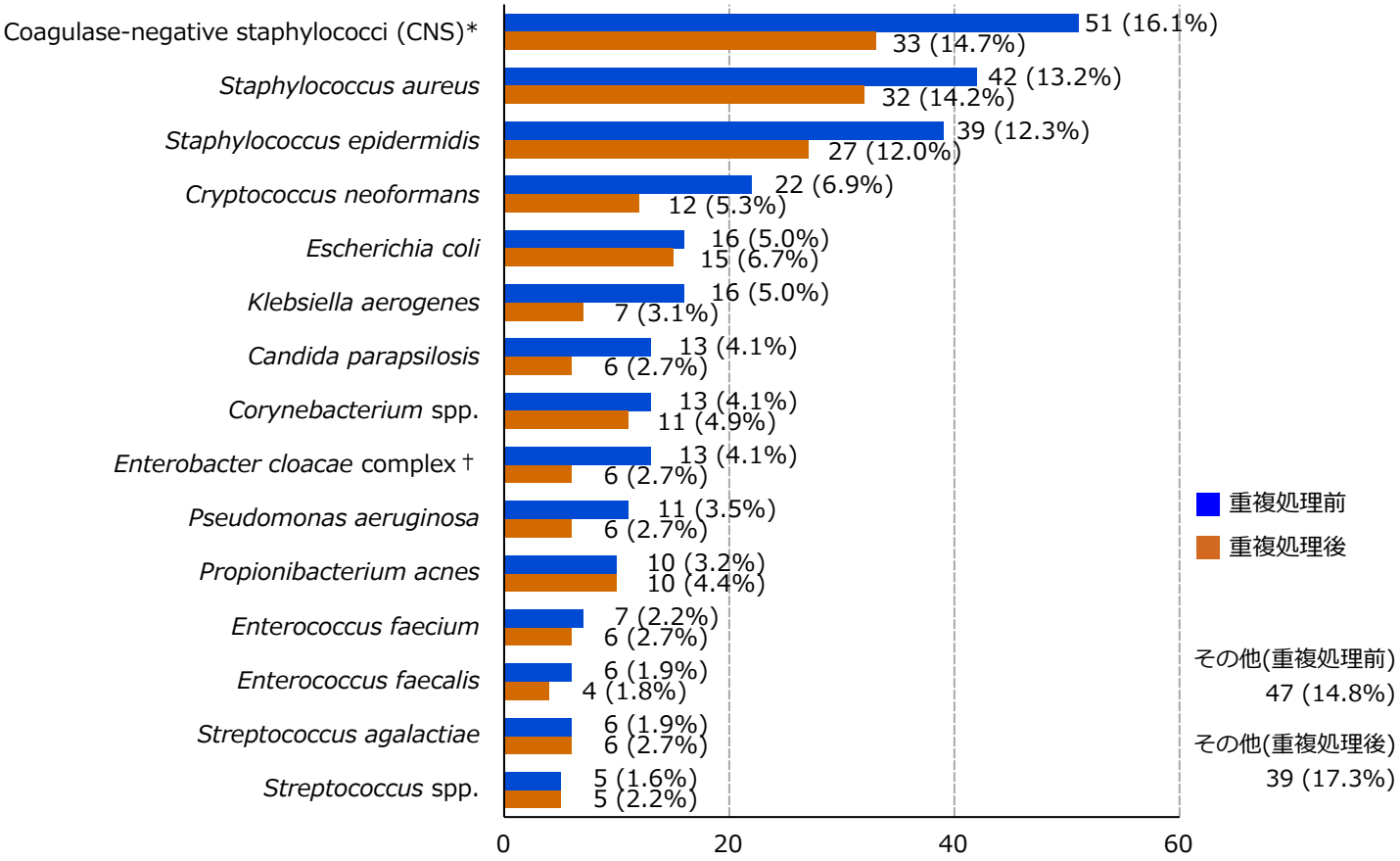


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 髄液検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ> 各部門について> 検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

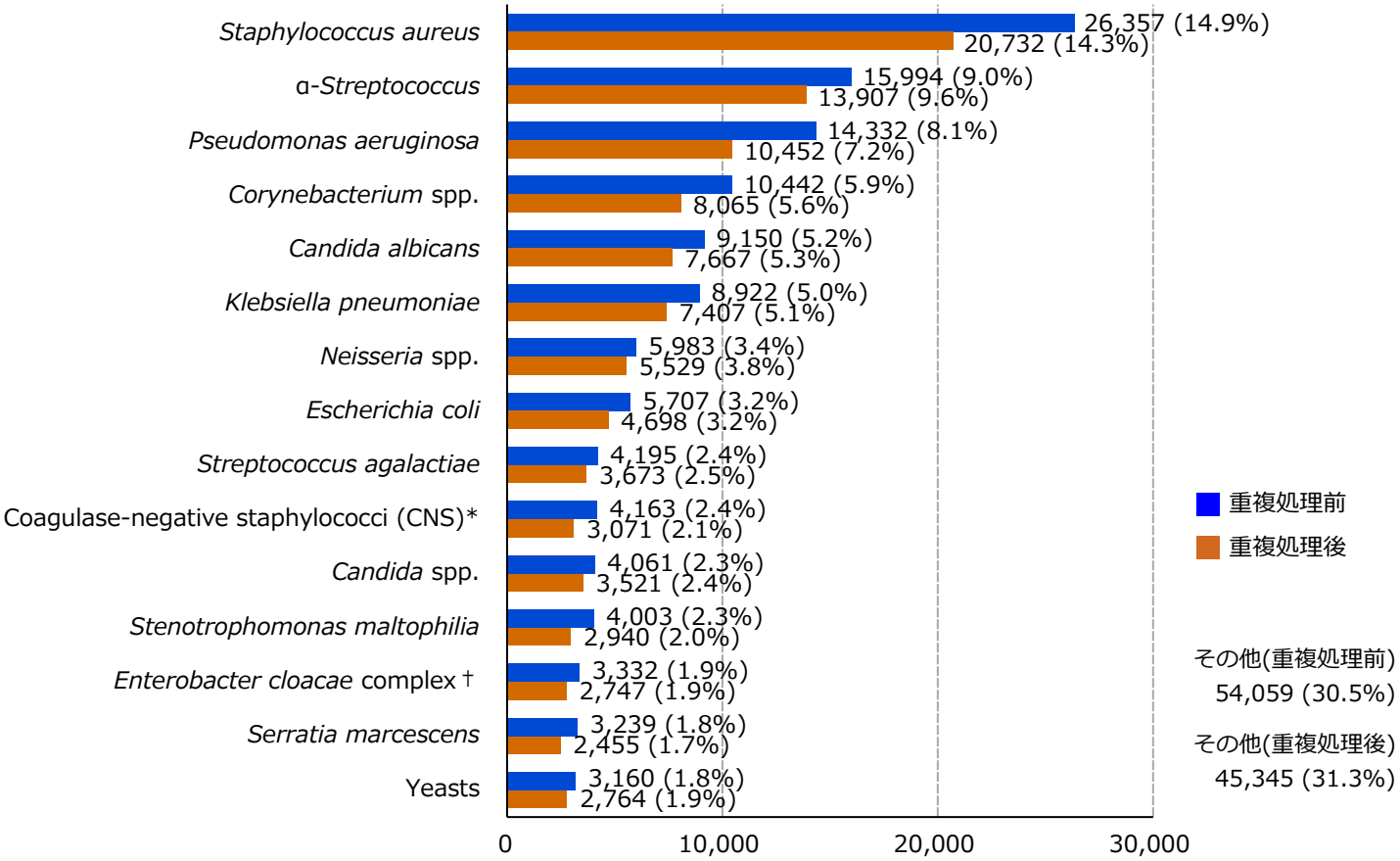


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 呼吸器系検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

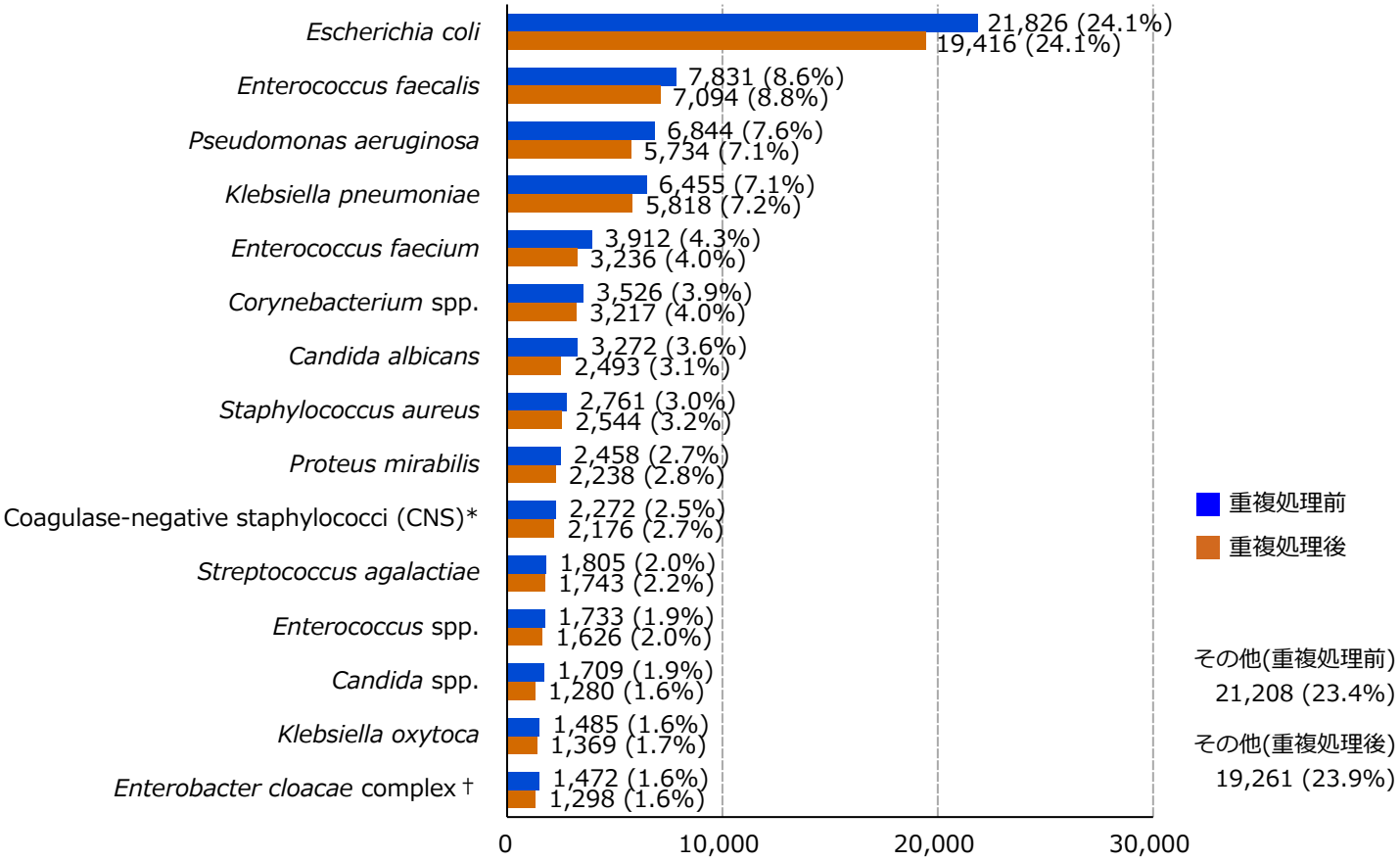


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 尿検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

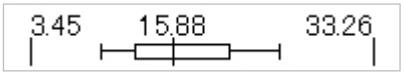
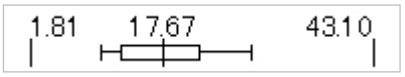
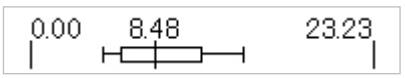
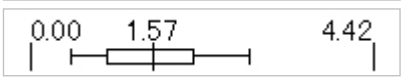
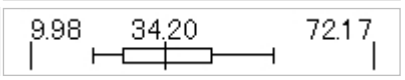




Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

## 4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 179,001人 (458.4) | 183,079人 (460.0) | 194,227人 (462.0) | 198,211人 (454.7) | 203,445人 (442.3)※ | |
| *S. aureus* | 24,204人 (13.52%) | 24,914人 (13.61%) | 25,612人 (13.19%) | 26,986人 (13.61%) | 28,519人 (14.02%) |  |
| *S. epidermidis* | 6,445人 (3.60%) | 6,350人 (3.47%) | 6,416人 (3.30%) | 6,413人 (3.24%) | 6,403人 (3.15%) |  |
| *S. pneumoniae* | 1,169人 (0.65%) | 881人 (0.48%) | 997人 (0.51%) | 1,185人 (0.60%) | 1,272人 (0.63%) |  |
| *E. faecalis* | 9,950人 (5.56%) | 9,870人 (5.39%) | 10,129人 (5.22%) | 10,910人 (5.50%) | 11,527人 (5.67%) |  |
| *E. faecium* | 4,275人 (2.39%) | 4,610人 (2.52%) | 5,043人 (2.60%) | 5,427人 (2.74%) | 6,002人 (2.95%) |  |
| *E. coli* | 25,991人 (14.52%) | 26,054人 (14.23%) | 27,596人 (14.21%) | 29,665人 (14.97%) | 31,457人 (15.46%) |  |
| *K. pneumoniae* | 12,061人 (6.74%) | 12,960人 (7.08%) | 14,188人 (7.30%) | 15,269人 (7.70%) | 16,473人 (8.10%) |  |
| *E. cloacae* complex | 4,665人 (2.61%) | 4,876人 (2.66%) | 5,322人 (2.74%) | 5,754人 (2.90%) | 5,857人 (2.88%) |  |
| *K. aerogenes* | 2,926人 (1.63%) | 2,999人 (1.64%) | 3,102人 (1.60%) | 3,399人 (1.71%) | 3,509人 (1.72%) |  |
| *Enterobacterales* | 49,624人 (27.72%) | 51,099人 (27.91%) | 54,591人 (28.11%) | 58,631人 (29.58%) | 62,535人 (30.74%) |  |
| *P. aeruginosa* | 13,179人 (7.36%) | 14,115人 (7.71%) | 14,993人 (7.72%) | 16,358人 (8.25%) | 17,970人 (8.83%) |  |
| *Acinetobacter* spp. | 1,384人 (0.77%) | 1,305人 (0.71%) | 1,441人 (0.74%) | 1,460人 (0.74%) | 1,535人 (0.75%) |  |

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

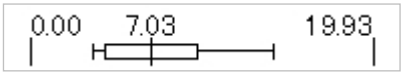
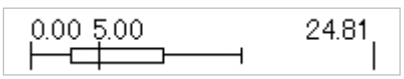
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

## 5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 179,001人 (458.4) | 183,079人 (460.0) | 194,227人 (462.0) | 198,211人 (454.7) | 203,445人 (442.3)※ | |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 10,381人 (5.80%) | 10,708人 (5.85%) | 10,797人 (5.56%) | 11,318人 (5.71%) | 12,076人 (5.94%) |   |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) |   |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 22人 (0.01%) | 12人 (0.01%) | 6人 (0.00%) | 12人 (0.01%) | 21人 (0.01%) |   |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 431人 (0.24%) | 345人 (0.19%) | 386人 (0.20%) | 457人 (0.23%) | 77人 (0.04%) |   |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 39人 (0.02%) | 38人 (0.02%) | 30人 (0.02%) | 55人 (0.03%) | 68人 (0.03%) |   |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 0人 (0.00%) | 2人 (0.00%) | 3人 (0.00%) | 9人 (0.00%) | 4人 (0.00%) |   |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 527人 (0.29%) | 509人 (0.28%) | 451人 (0.23%) | 540人 (0.27%) | 193人 (0.09%) |   |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 1,173人 (0.66%) | 1,211人 (0.66%) | 1,211人 (0.62%) | 1,321人 (0.67%) | 1,851人 (0.91%) |   |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 1,529人 (0.85%) | 1,490人 (0.81%) | 1,771人 (0.91%) | 2,044人 (1.03%) | 2,358人 (1.16%) |   |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 6,272人 (3.50%) | 6,080人 (3.32%) | 6,324人 (3.26%) | 7,457人 (3.76%) | 8,145人 (4.00%) |   |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 8,753人 (4.89%) | 8,807人 (4.81%) | 8,747人 (4.50%) | 9,274人 (4.68%) | 9,932人 (4.88%) |   |

入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

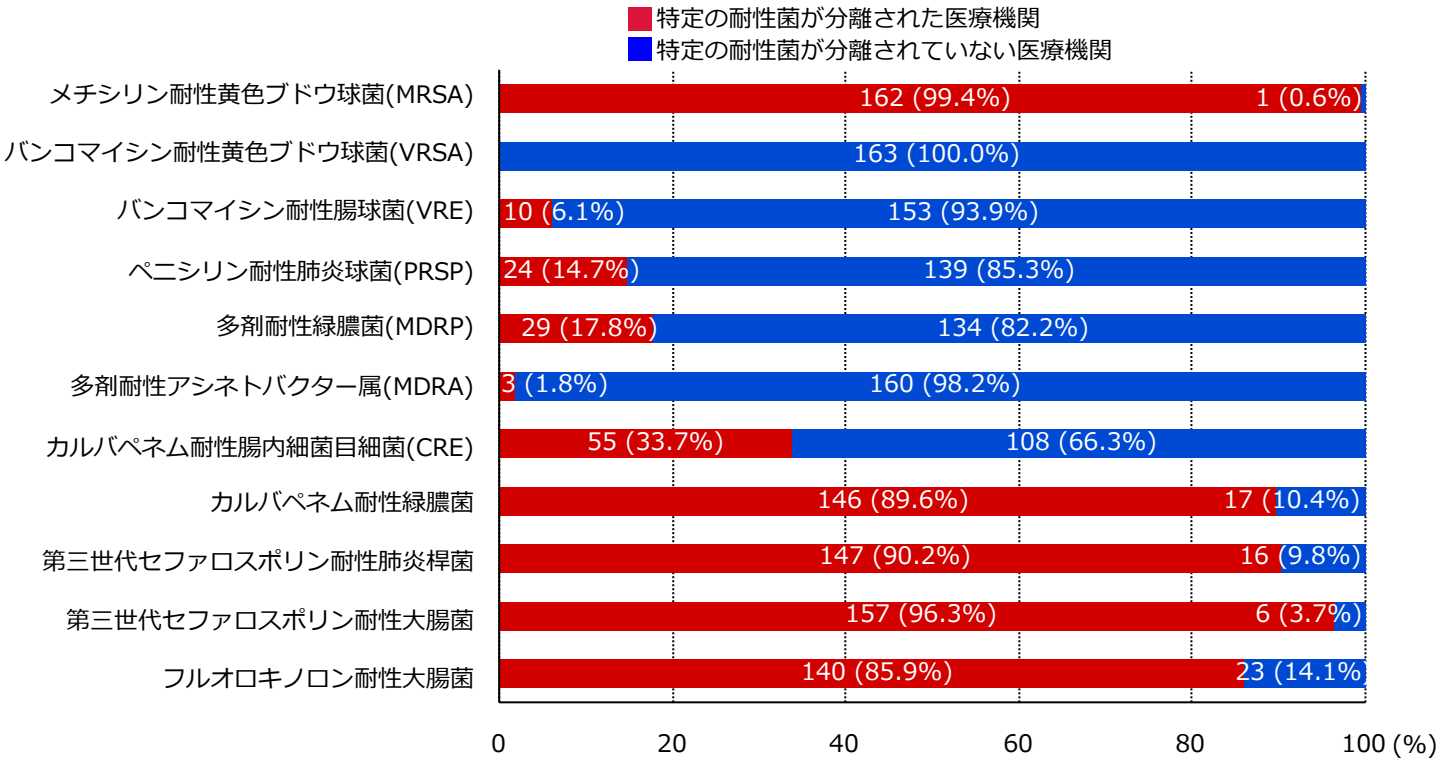


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

### 2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=163)




### 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

| | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 |
|---|---|---|---|---|---|
| 集計対象医療機関数 | 120 | 123 | 138 | 149 | 163 |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 99.3% | 99.4% |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 7.5% | 6.5% | 4.3% | 4.7% | 6.1% |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 53.3% | 54.5% | 52.2% | 49.7% | 14.7% |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 13.3% | 15.4% | 9.4% | 14.1% | 17.8% |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 0.0% | 1.6% | 0.7% | 1.3% | 1.8% |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 40.8% | 50.4% | 44.9% | 43.0% | 33.7% |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 86.7% | 87.0% | 82.6% | 81.9% | 89.6% |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 90.8% | 91.1% | 89.1% | 89.3% | 90.2% |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 98.3% | 97.6% | 98.6% | 98.0% | 96.3% |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 96.7% | 97.6% | 95.7% | 85.9% | 85.9% |

耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

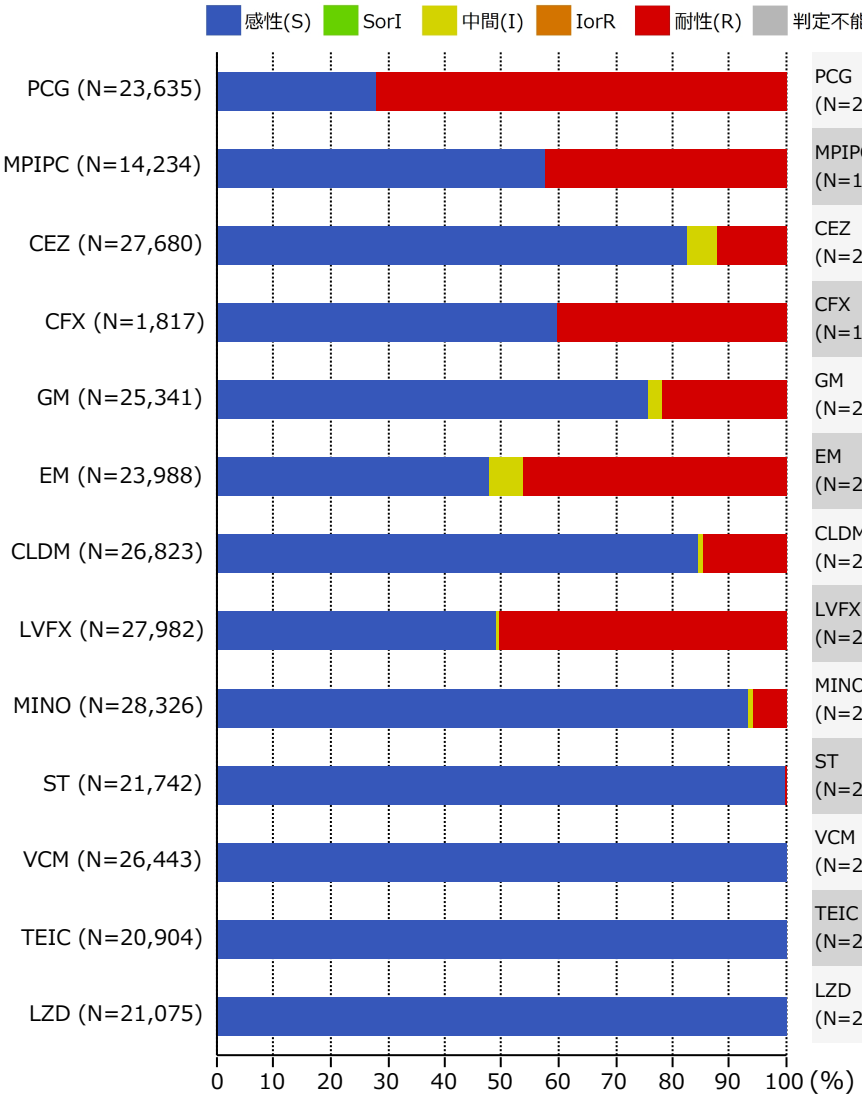


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

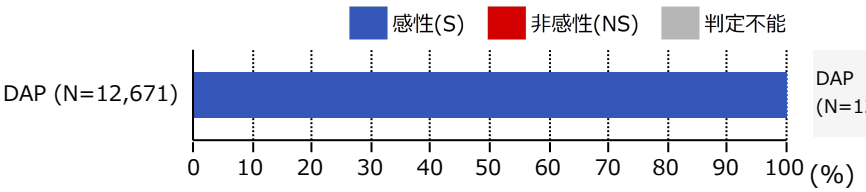
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (ALL) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=23,635) | 6,614 (28.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 17,021 (72.0%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=14,234) | 8,185 (57.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 6,049 (42.5%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=27,680) | 22,799 (82.4%) | 0 (0.0%) | 1,472 (5.3%) | 2 (0.0%) | 3,407 (12.3%) | 0 (0.0%) |
| CFX (N=1,817) | 1,085 (59.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 732 (40.3%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=25,341) | 19,167 (75.6%) | 0 (0.0%) | 657 (2.6%) | 5 (0.0%) | 5,512 (21.8%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=23,988) | 11,469 (47.8%) | 0 (0.0%) | 1,396 (5.8%) | 2 (0.0%) | 11,121 (46.4%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=26,823) | 22,592 (84.2%) | 0 (0.0%) | 276 (1.0%) | 0 (0.0%) | 3,955 (14.7%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=27,982) | 13,748 (49.1%) | 0 (0.0%) | 108 (0.4%) | 0 (0.0%) | 14,126 (50.5%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=28,326) | 26,362 (93.1%) | 0 (0.0%) | 285 (1.0%) | 0 (0.0%) | 1,679 (5.9%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=21,742) | 21,678 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 64 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=26,443) | 26,443 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=20,904) | 20,903 (100%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=21,075) | 21,075 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=12,671) | 12,660 (99.9%) | 11 (0.1%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

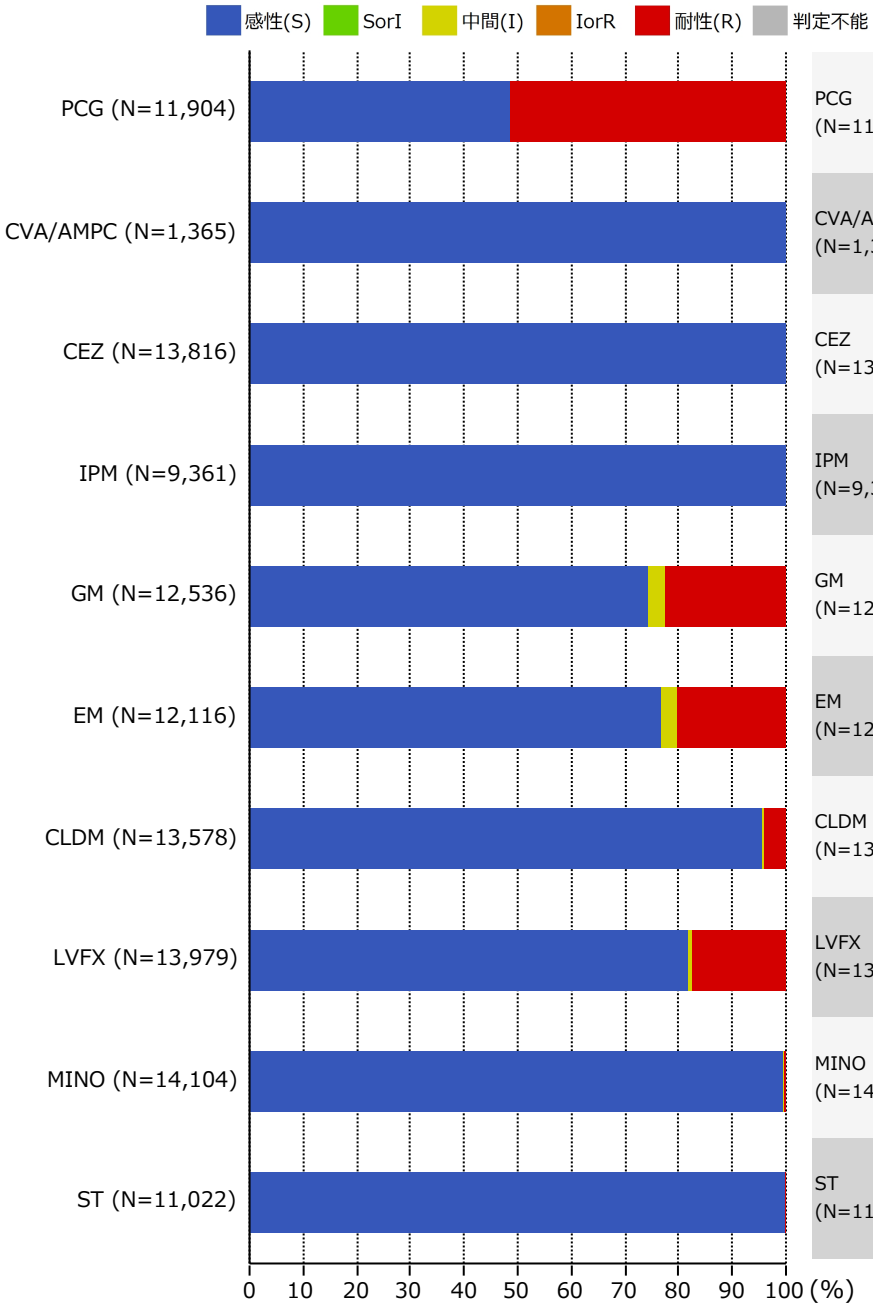


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MSSA) †

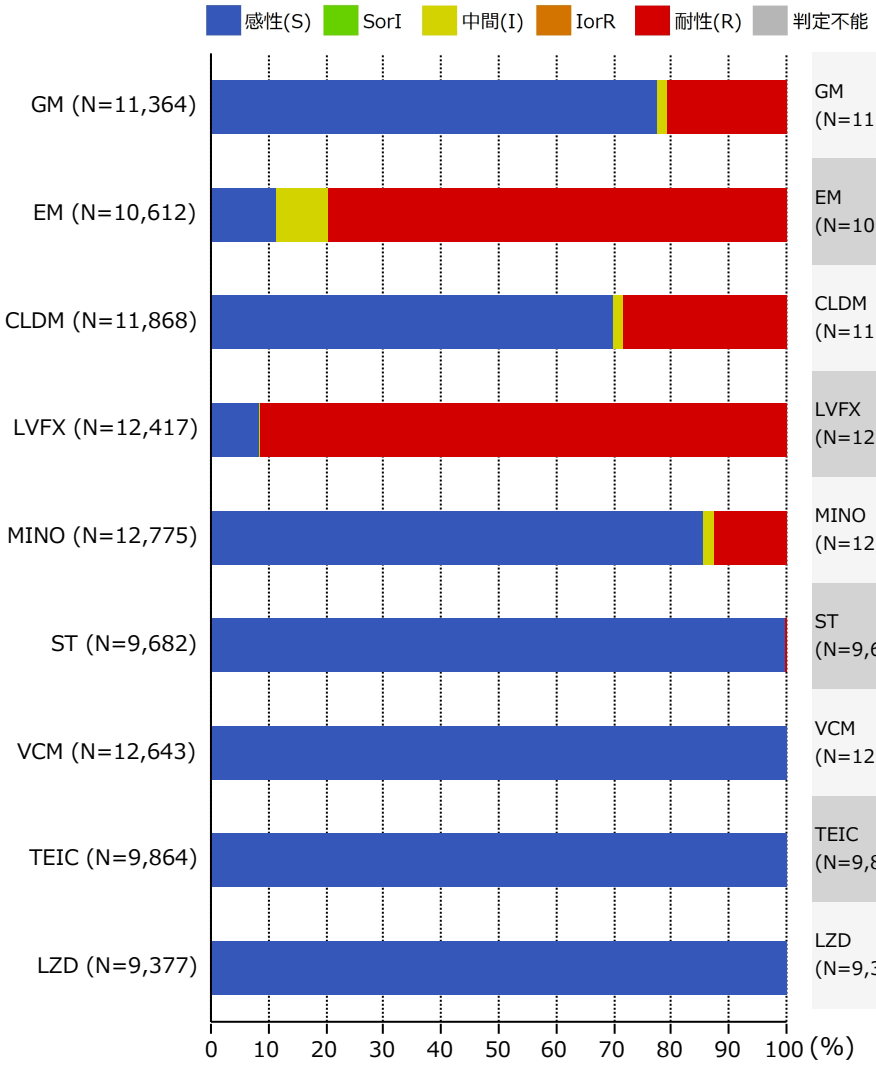



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=11,904) | 5,794 (48.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 6,110 (51.3%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=1,365) | 1,364 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=13,816) | 13,811 (100%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=9,361) | 9,357 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=12,536) | 9,304 (74.2%) | 0 (0.0%) | 394 (3.1%) | 4 (0.0%) | 2,834 (22.6%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=12,116) | 9,286 (76.6%) | 0 (0.0%) | 375 (3.1%) | 0 (0.0%) | 2,455 (20.3%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=13,578) | 12,961 (95.5%) | 0 (0.0%) | 60 (0.4%) | 0 (0.0%) | 557 (4.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=13,979) | 11,430 (81.8%) | 0 (0.0%) | 86 (0.6%) | 0 (0.0%) | 2,463 (17.6%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=14,104) | 14,019 (99.4%) | 0 (0.0%) | 26 (0.2%) | 0 (0.0%) | 59 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=11,022) | 11,002 (99.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 20 (0.2%) | 0 (0.0%) |

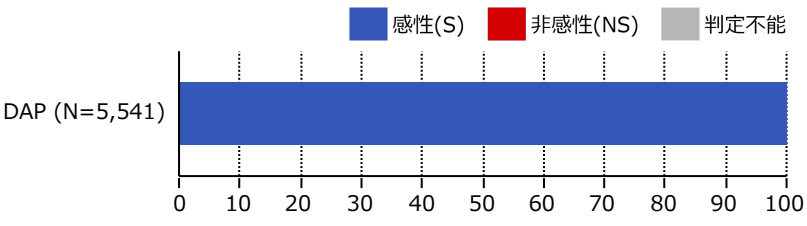
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MRSA) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| GM (N=11,364) | 8,795 (77.4%) | 0 (0.0%) | 220 (1.9%) | 0 (0.0%) | 2,349 (20.7%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=10,612) | 1,200 (11.3%) | 0 (0.0%) | 955 (9.0%) | 2 (0.0%) | 8,455 (79.7%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=11,868) | 8,268 (69.7%) | 0 (0.0%) | 213 (1.8%) | 0 (0.0%) | 3,387 (28.5%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=12,417) | 1,039 (8.4%) | 0 (0.0%) | 15 (0.1%) | 0 (0.0%) | 11,363 (91.5%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=12,775) | 10,906 (85.4%) | 0 (0.0%) | 256 (2.0%) | 0 (0.0%) | 1,613 (12.6%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=9,682) | 9,640 (99.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 42 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=12,643) | 12,643 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=9,864) | 9,864 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=9,377) | 9,377 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

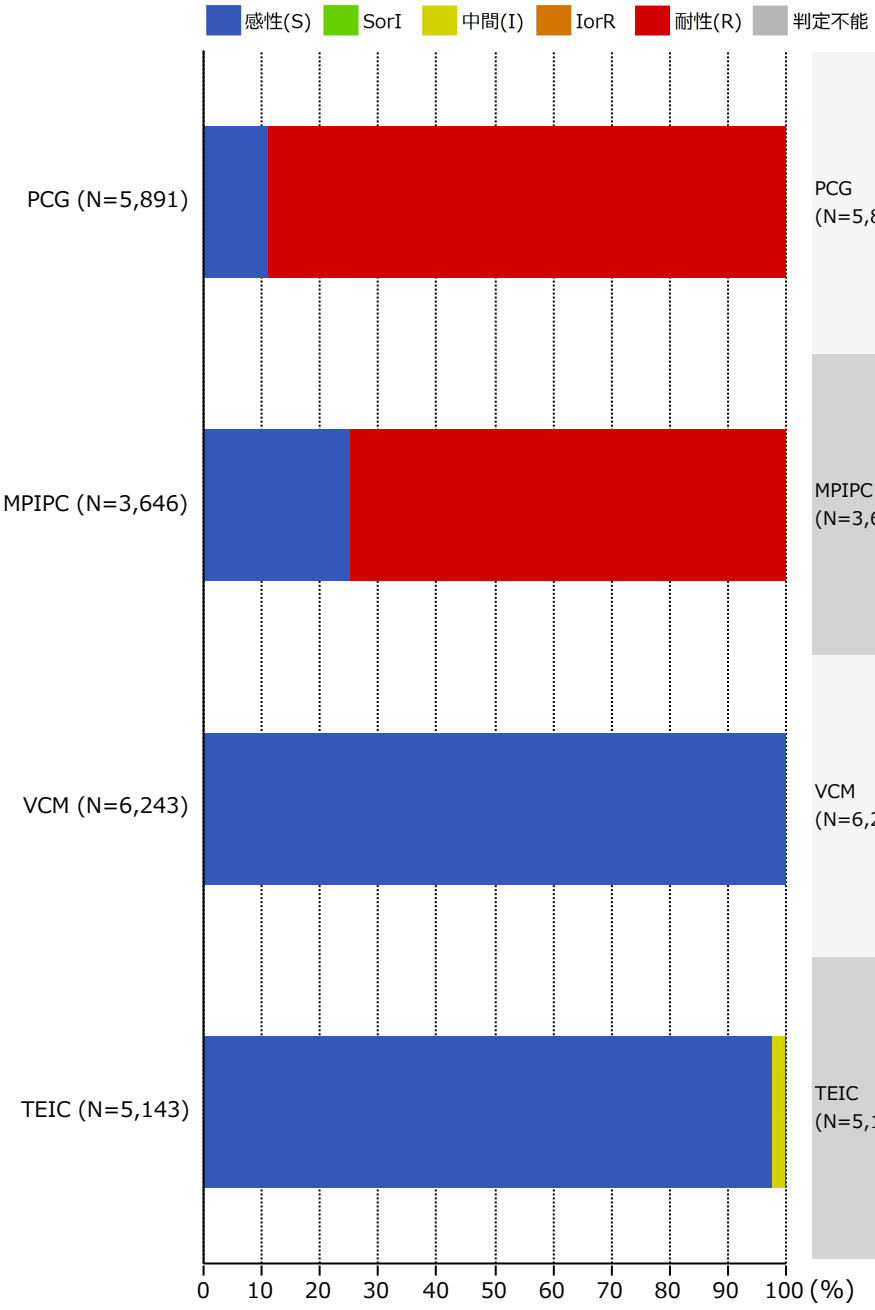



| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=5,541) | 5,534 (99.9%) | 7 (0.1%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus epidermidis* †

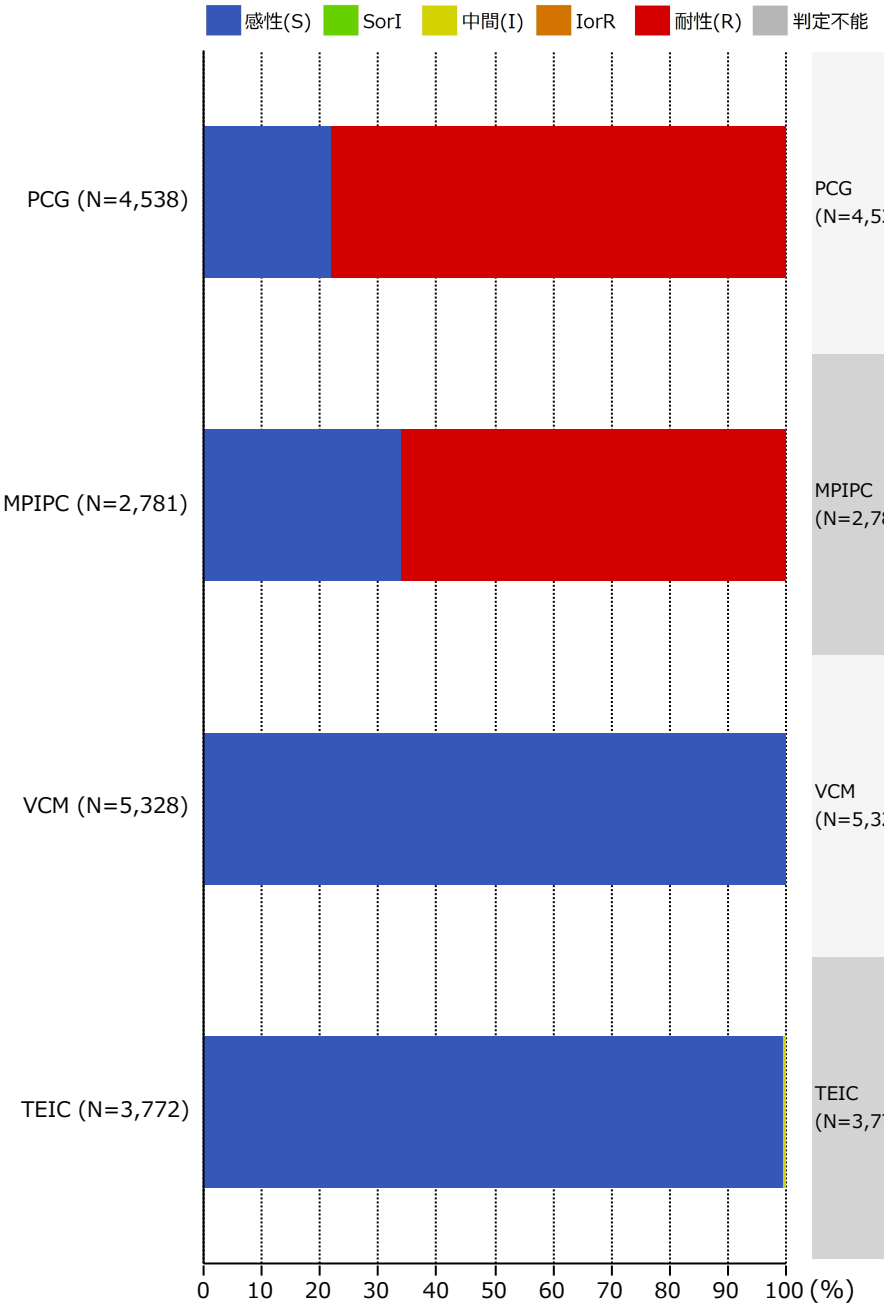



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=5,891) | 661 (11.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 5,230 (88.8%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=3,646) | 917 (25.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2,729 (74.8%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=6,243) | 6,243 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=5,143) | 5,019 (97.6%) | 0 (0.0%) | 113 (2.2%) | 0 (0.0%) | 11 (0.2%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

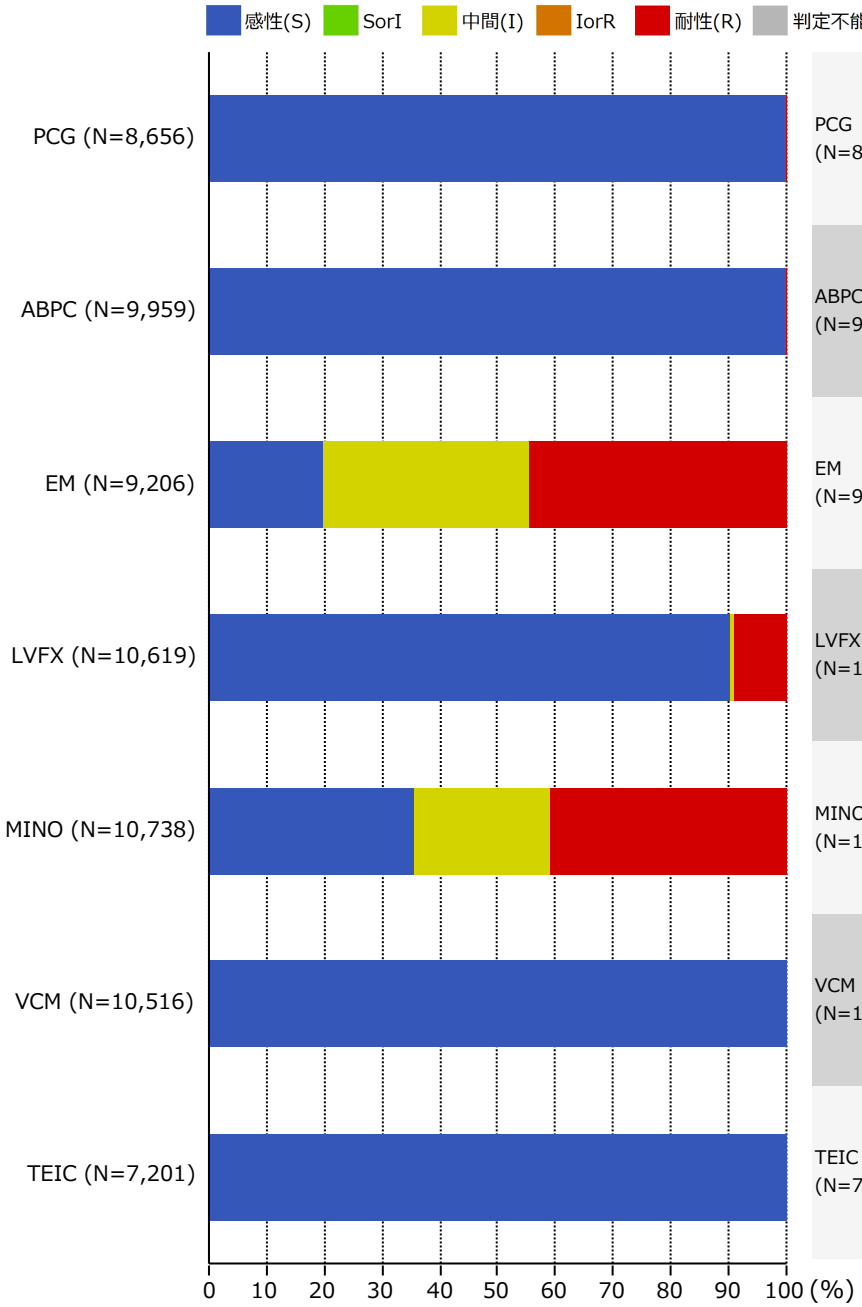



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=4,538) | 993 (21.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3,545 (78.1%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=2,781) | 942 (33.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,838 (66.1%) | 1 (0.0%) |
| VCM (N=5,328) | 5,327 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=3,772) | 3,755 (99.5%) | 0 (0.0%) | 15 (0.4%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecalis* †

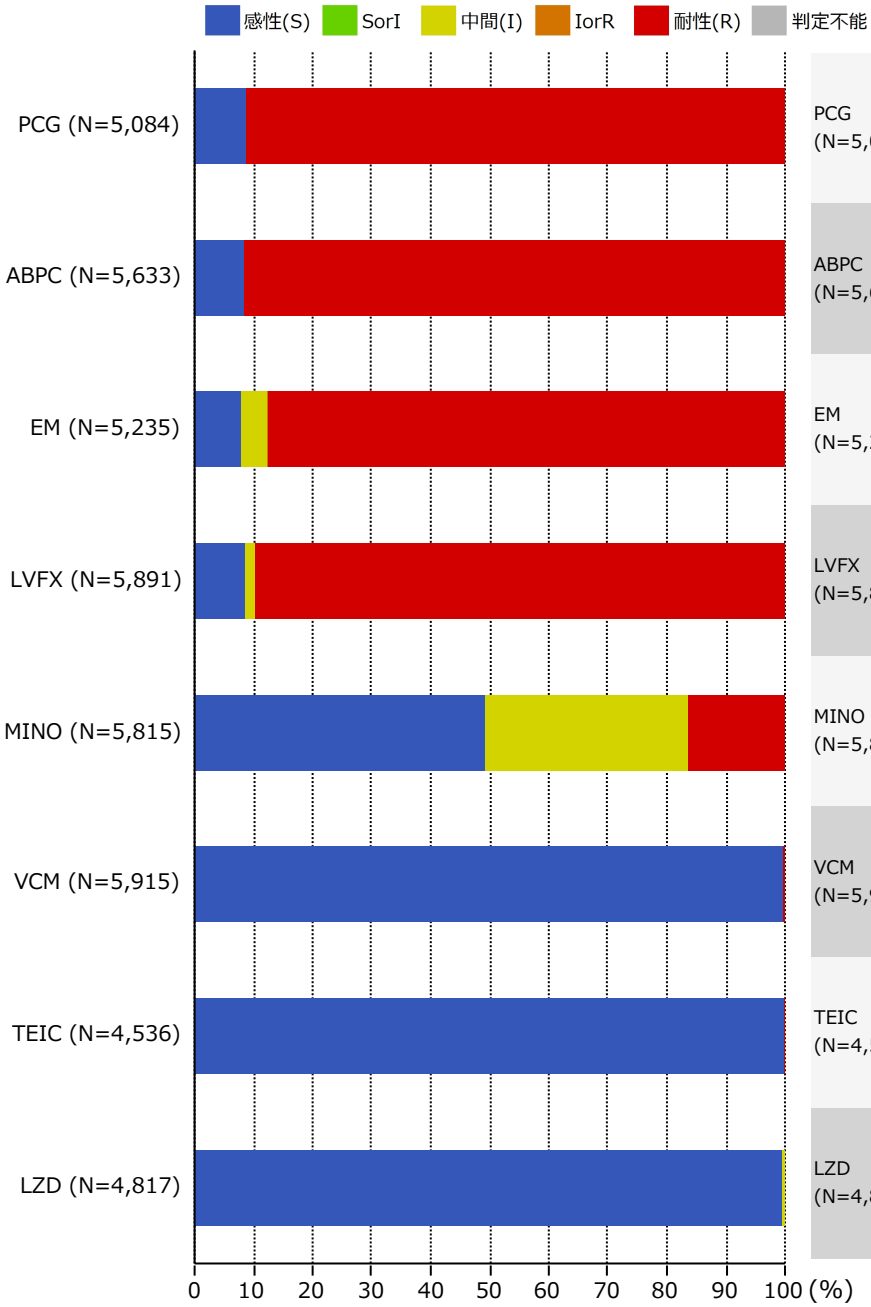



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=8,656) | 8,635 (99.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 21 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=9,959) | 9,949 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 10 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=9,206) | 1,819 (19.8%) | 0 (0.0%) | 3,272 (35.5%) | 1 (0.0%) | 4,114 (44.7%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=10,619) | 9,569 (90.1%) | 0 (0.0%) | 82 (0.8%) | 0 (0.0%) | 967 (9.1%) | 1 (0.0%) |
| MINO (N=10,738) | 3,815 (35.5%) | 0 (0.0%) | 2,512 (23.4%) | 4 (0.0%) | 4,407 (41.0%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=10,516) | 10,516 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=7,201) | 7,200 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecium* †

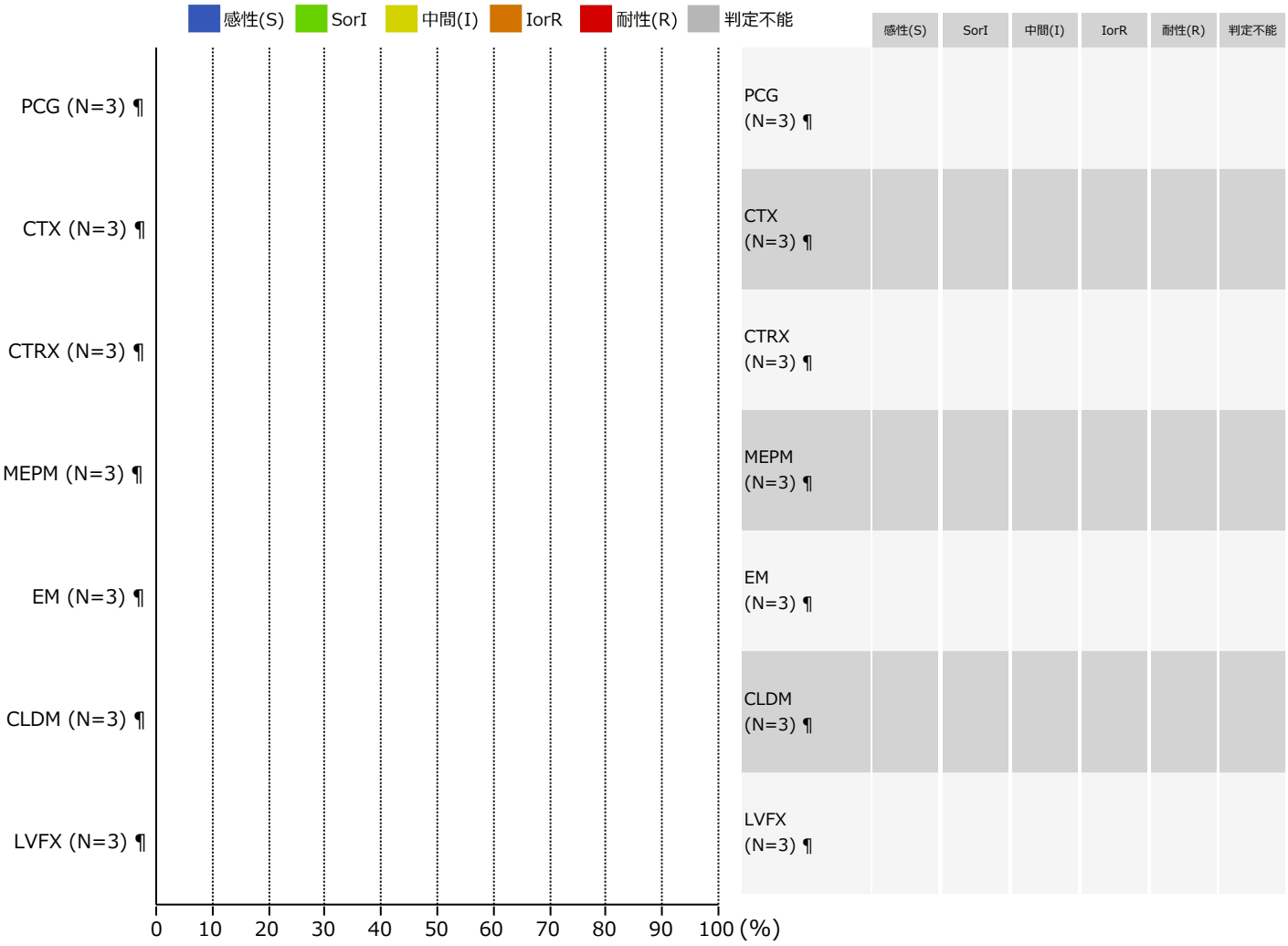


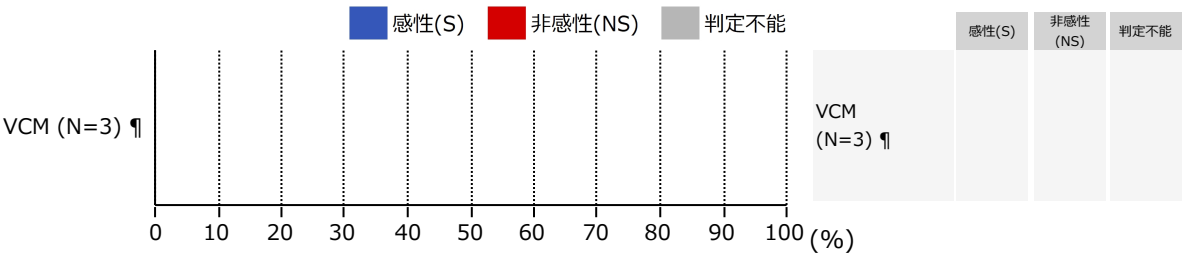

| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=5,084) | 445 (8.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4,636 (91.2%) | 3 (0.1%) |
| ABPC (N=5,633) | 474 (8.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 5,157 (91.5%) | 2 (0.0%) |
| EM (N=5,235) | 411 (7.9%) | 0 (0.0%) | 237 (4.5%) | 3 (0.1%) | 4,584 (87.6%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=5,891) | 500 (8.5%) | 0 (0.0%) | 104 (1.8%) | 2 (0.0%) | 5,285 (89.7%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=5,815) | 2,863 (49.2%) | 0 (0.0%) | 1,991 (34.2%) | 1 (0.0%) | 960 (16.5%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=5,915) | 5,897 (99.7%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) | 16 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=4,536) | 4,524 (99.7%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) | 10 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=4,817) | 4,793 (99.5%) | 0 (0.0%) | 21 (0.4%) | 0 (0.0%) | 3 (0.1%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体) †

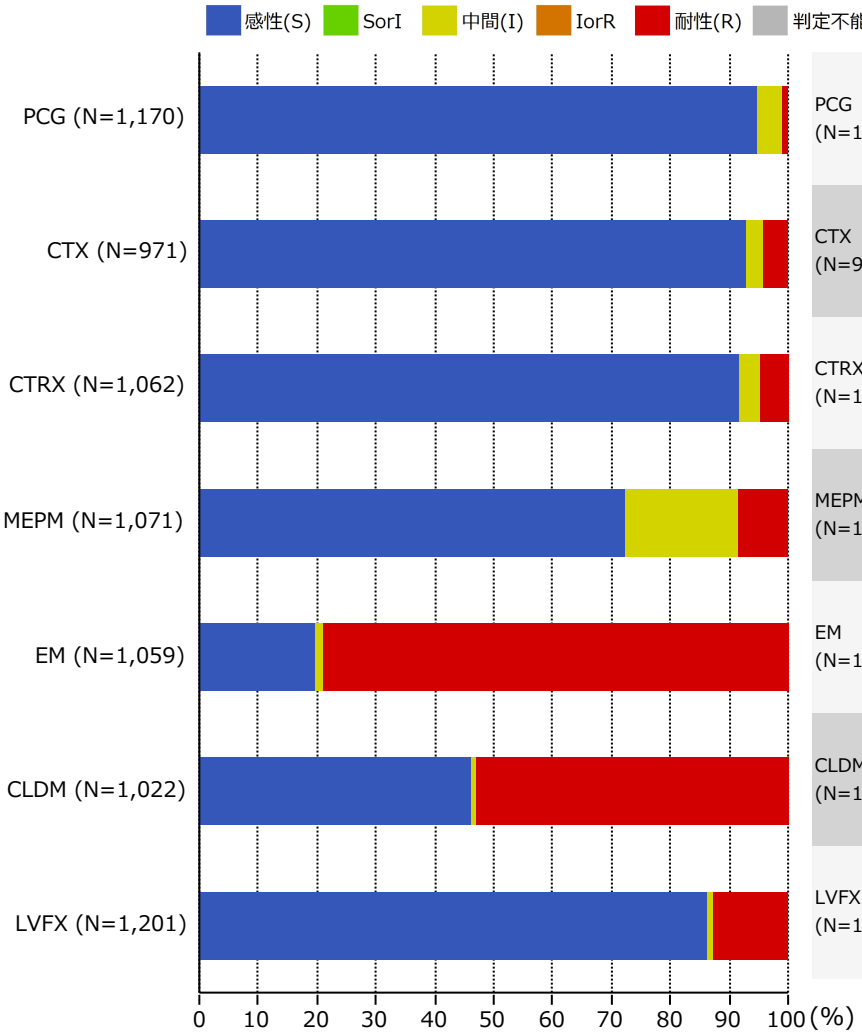


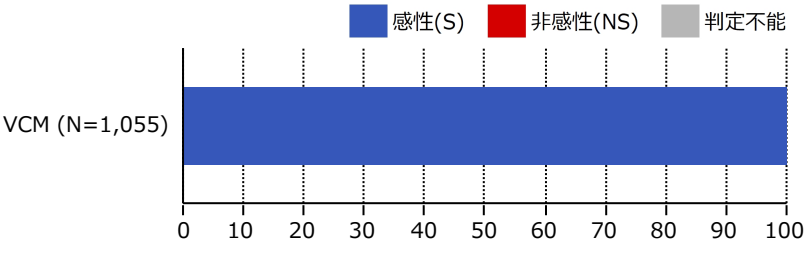

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体以外) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=1,170) | 1,106 (94.5%) | 0 (0.0%) | 52 (4.4%) | 0 (0.0%) | 12 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=971) | 901 (92.8%) | 0 (0.0%) | 27 (2.8%) | 0 (0.0%) | 43 (4.4%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,062) | 974 (91.7%) | 0 (0.0%) | 37 (3.5%) | 0 (0.0%) | 51 (4.8%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,071) | 773 (72.2%) | 0 (0.0%) | 207 (19.3%) | 0 (0.0%) | 91 (8.5%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=1,059) | 209 (19.7%) | 0 (0.0%) | 14 (1.3%) | 0 (0.0%) | 836 (78.9%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=1,022) | 472 (46.2%) | 0 (0.0%) | 8 (0.8%) | 0 (0.0%) | 542 (53.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,201) | 1,035 (86.2%) | 0 (0.0%) | 11 (0.9%) | 0 (0.0%) | 155 (12.9%) | 0 (0.0%) |

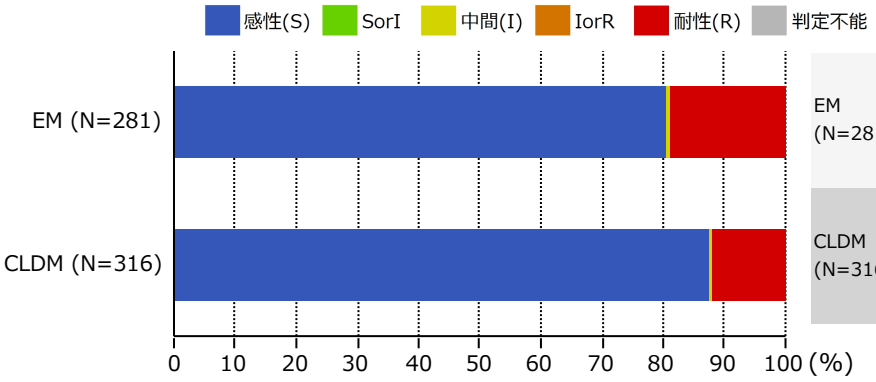



| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| VCM (N=1,055) | 1,055 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

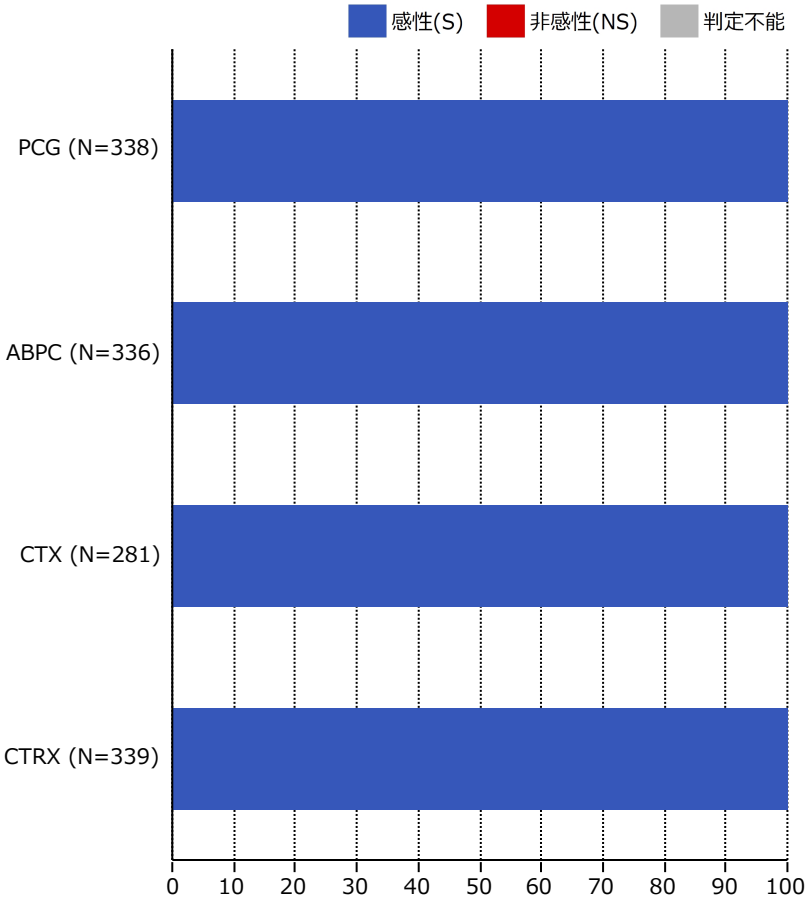
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pyogenes* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=281) | 226 (80.4%) | 0 (0.0%) | 2 (0.7%) | 0 (0.0%) | 53 (18.9%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=316) | 276 (87.3%) | 0 (0.0%) | 2 (0.6%) | 0 (0.0%) | 38 (12.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=338) | 338 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=336) | 336 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=281) | 281 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=339) | 339 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

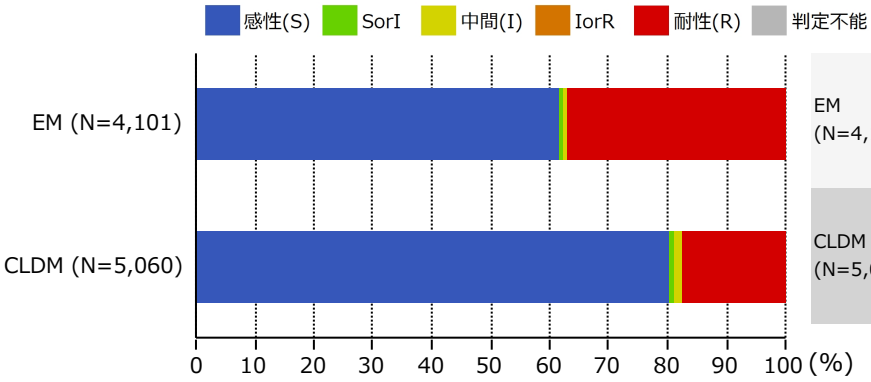


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

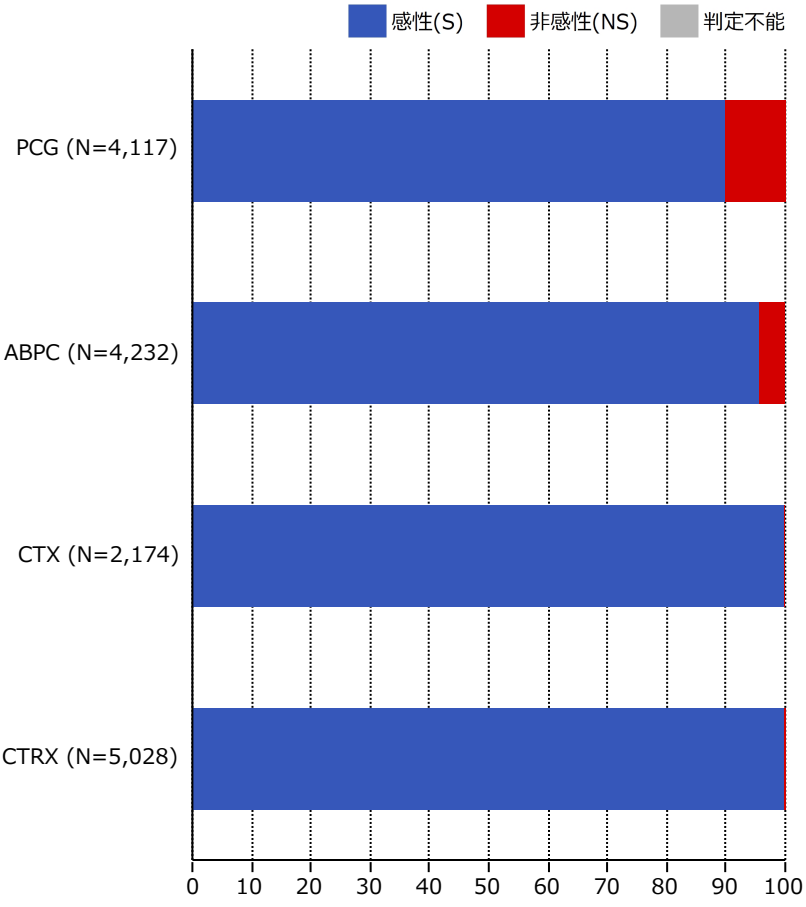
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus agalactiae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=4,101) | 2,529 (61.7%) | 23 (0.6%) | 23 (0.6%) | 1 (0.0%) | 1,525 (37.2%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=5,060) | 4,051 (80.1%) | 51 (1.0%) | 60 (1.2%) | 1 (0.0%) | 897 (17.7%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=4,117) | 3,699 (89.8%) | 418 (10.2%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=4,232) | 4,041 (95.5%) | 191 (4.5%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=2,174) | 2,167 (99.7%) | 7 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=5,028) | 5,016 (99.8%) | 12 (0.2%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

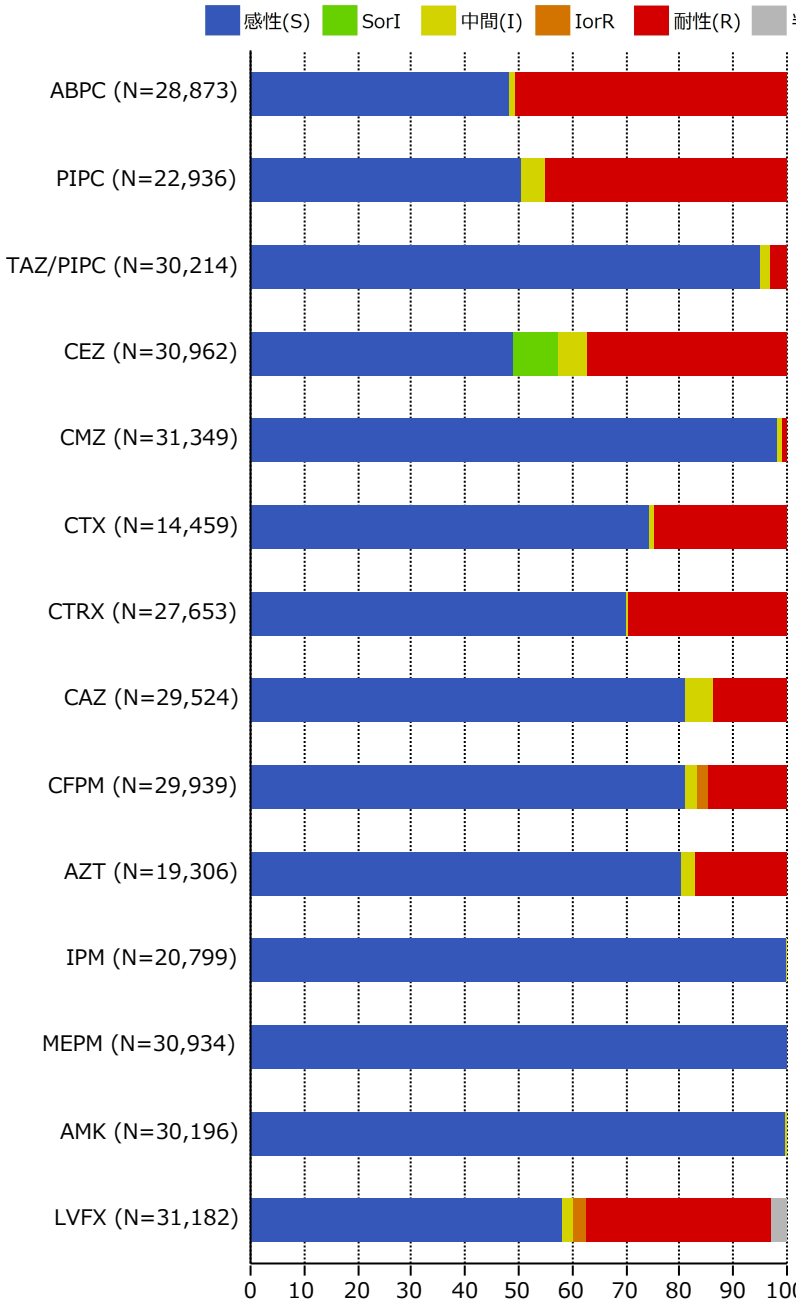


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Escherichia coli* †

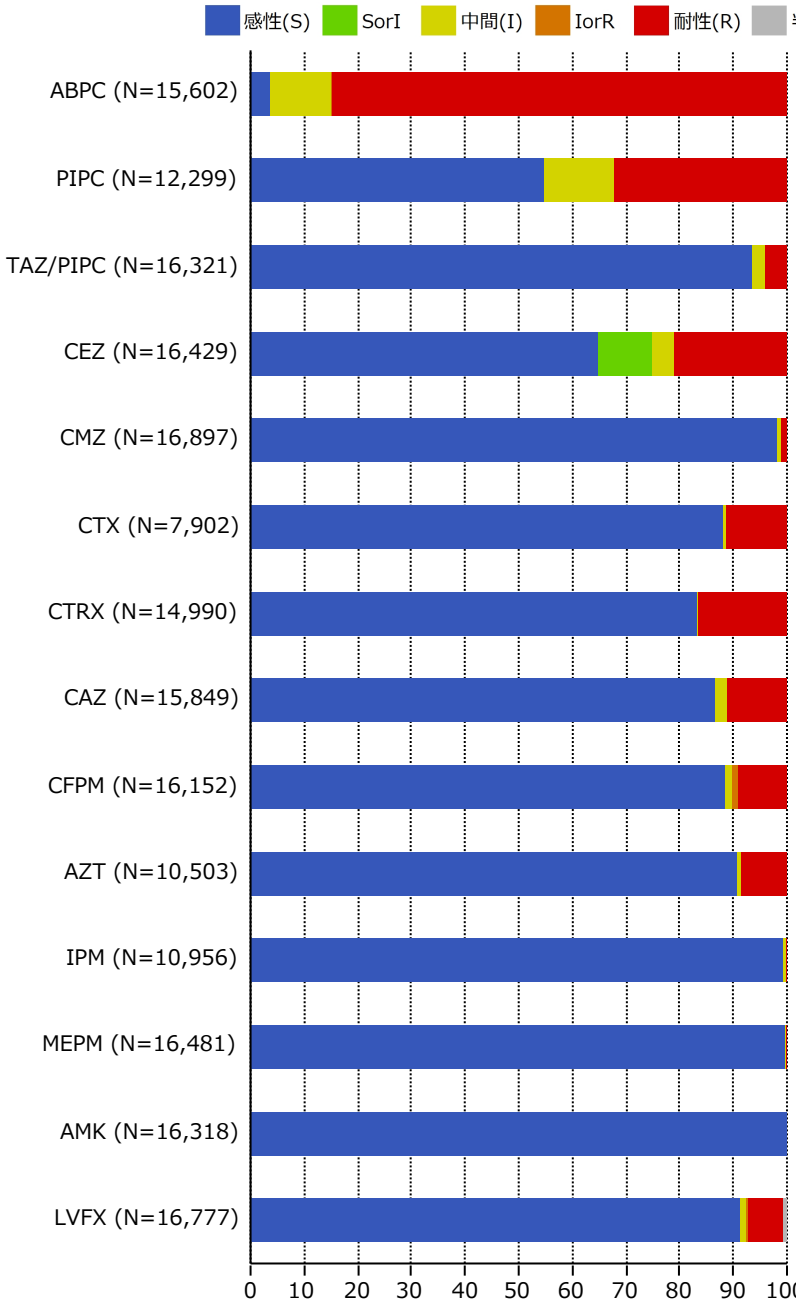



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=28,873) | 13,892 (48.1%) | 0 (0.0%) | 304 (1.1%) | 7 (0.0%) | 14,670 (50.8%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=22,936) | 11,572 (50.5%) | 0 (0.0%) | 1,010 (4.4%) | 6 (0.0%) | 10,348 (45.1%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=30,214) | 28,689 (95.0%) | 0 (0.0%) | 554 (1.8%) | 0 (0.0%) | 971 (3.2%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=30,962) | 15,156 (49.0%) | 2,603 (8.4%) | 1,668 (5.4%) | 1 (0.0%) | 11,532 (37.2%) | 2 (0.0%) |
| CMZ (N=31,349) | 30,790 (98.2%) | 0 (0.0%) | 272 (0.9%) | 0 (0.0%) | 287 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=14,459) | 10,743 (74.3%) | 0 (0.0%) | 121 (0.8%) | 0 (0.0%) | 3,595 (24.9%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=27,653) | 19,345 (70.0%) | 0 (0.0%) | 89 (0.3%) | 0 (0.0%) | 8,219 (29.7%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=29,524) | 23,884 (80.9%) | 0 (0.0%) | 1,551 (5.3%) | 1 (0.0%) | 4,088 (13.8%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=29,939) | 24,240 (81.0%) | 0 (0.0%) | 687 (2.3%) | 592 (2.0%) | 4,420 (14.8%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=19,306) | 15,485 (80.2%) | 0 (0.0%) | 505 (2.6%) | 2 (0.0%) | 3,314 (17.2%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=20,799) | 20,756 (99.8%) | 0 (0.0%) | 29 (0.1%) | 0 (0.0%) | 14 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=30,934) | 30,891 (99.9%) | 0 (0.0%) | 8 (0.0%) | 0 (0.0%) | 35 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=30,196) | 30,069 (99.6%) | 0 (0.0%) | 84 (0.3%) | 0 (0.0%) | 43 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=31,182) | 18,096 (58.0%) | 0 (0.0%) | 639 (2.0%) | 740 (2.4%) | 10,772 (34.5%) | 935 (3.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella pneumoniae* †

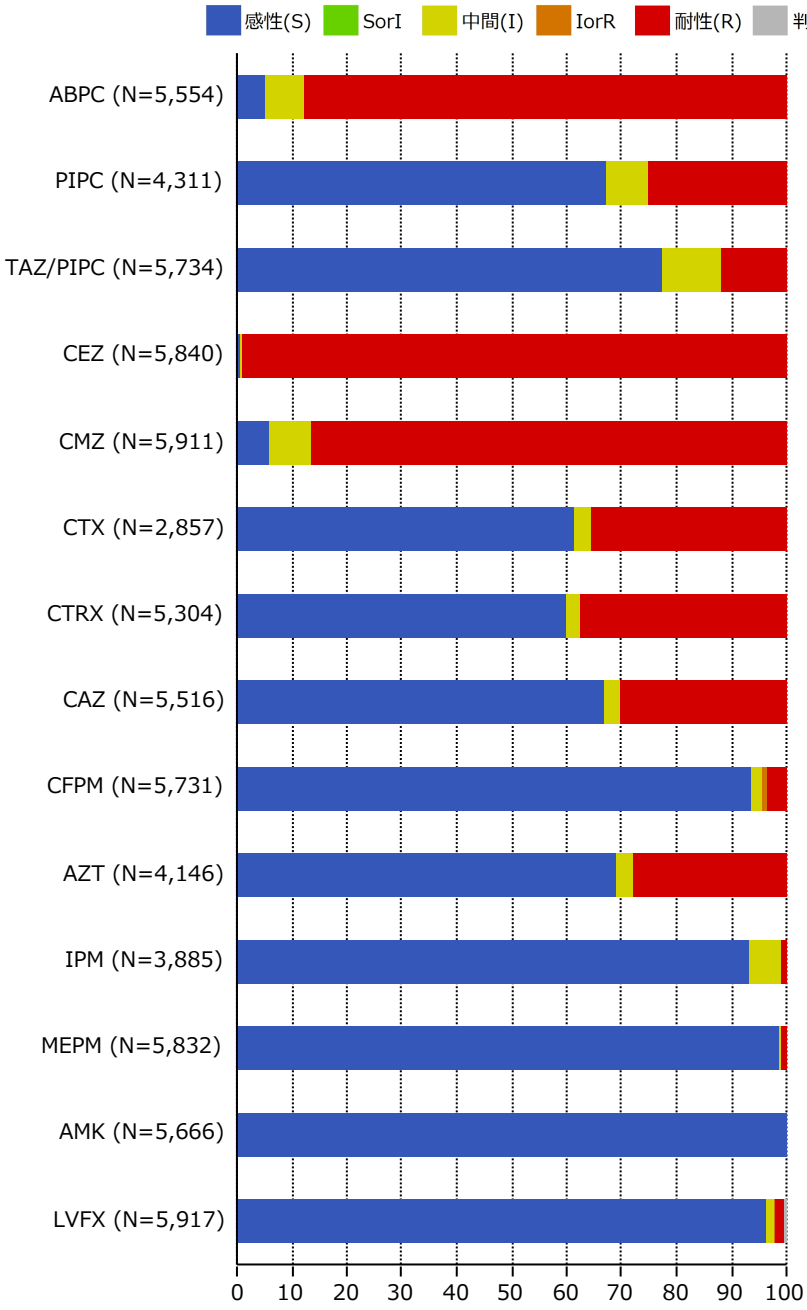



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=15,602) | 557 (3.6%) | 0 (0.0%) | 1,795 (11.5%) | 13 (0.1%) | 13,237 (84.8%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=12,299) | 6,732 (54.7%) | 0 (0.0%) | 1,585 (12.9%) | 3 (0.0%) | 3,979 (32.4%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=16,321) | 15,261 (93.5%) | 0 (0.0%) | 387 (2.4%) | 0 (0.0%) | 673 (4.1%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=16,429) | 10,646 (64.8%) | 1,640 (10.0%) | 669 (4.1%) | 0 (0.0%) | 3,473 (21.1%) | 1 (0.0%) |
| CMZ (N=16,897) | 16,592 (98.2%) | 0 (0.0%) | 116 (0.7%) | 0 (0.0%) | 189 (1.1%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=7,902) | 6,962 (88.1%) | 0 (0.0%) | 30 (0.4%) | 0 (0.0%) | 910 (11.5%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=14,990) | 12,464 (83.1%) | 0 (0.0%) | 20 (0.1%) | 0 (0.0%) | 2,506 (16.7%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=15,849) | 13,693 (86.4%) | 0 (0.0%) | 372 (2.3%) | 2 (0.0%) | 1,782 (11.2%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=16,152) | 14,294 (88.5%) | 0 (0.0%) | 203 (1.3%) | 185 (1.1%) | 1,470 (9.1%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=10,503) | 9,526 (90.7%) | 0 (0.0%) | 63 (0.6%) | 2 (0.0%) | 912 (8.7%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=10,956) | 10,883 (99.3%) | 0 (0.0%) | 44 (0.4%) | 0 (0.0%) | 29 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=16,481) | 16,415 (99.6%) | 0 (0.0%) | 12 (0.1%) | 0 (0.0%) | 54 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=16,318) | 16,302 (99.9%) | 0 (0.0%) | 12 (0.1%) | 0 (0.0%) | 4 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=16,777) | 15,318 (91.3%) | 0 (0.0%) | 183 (1.1%) | 50 (0.3%) | 1,097 (6.5%) | 129 (0.8%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=5,554) | 280 (5.0%) | 0 (0.0%) | 395 (7.1%) | 2 (0.0%) | 4,877 (87.8%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=4,311) | 2,894 (67.1%) | 0 (0.0%) | 328 (7.6%) | 0 (0.0%) | 1,089 (25.3%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=5,734) | 4,432 (77.3%) | 0 (0.0%) | 616 (10.7%) | 0 (0.0%) | 686 (12.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=5,840) | 31 (0.5%) | 8 (0.1%) | 19 (0.3%) | 0 (0.0%) | 5,782 (99.0%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=5,911) | 342 (5.8%) | 0 (0.0%) | 447 (7.6%) | 1 (0.0%) | 5,121 (86.6%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=2,857) | 1,750 (61.3%) | 0 (0.0%) | 89 (3.1%) | 0 (0.0%) | 1,018 (35.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=5,304) | 3,170 (59.8%) | 0 (0.0%) | 132 (2.5%) | 0 (0.0%) | 2,002 (37.7%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=5,516) | 3,677 (66.7%) | 0 (0.0%) | 163 (3.0%) | 0 (0.0%) | 1,676 (30.4%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=5,731) | 5,355 (93.4%) | 0 (0.0%) | 118 (2.1%) | 54 (0.9%) | 204 (3.6%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=4,146) | 2,855 (68.9%) | 0 (0.0%) | 133 (3.2%) | 0 (0.0%) | 1,158 (27.9%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=3,885) | 3,614 (93.0%) | 1 (0.0%) | 231 (5.9%) | 0 (0.0%) | 39 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=5,832) | 5,752 (98.6%) | 1 (0.0%) | 17 (0.3%) | 0 (0.0%) | 62 (1.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=5,666) | 5,663 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=5,917) | 5,688 (96.1%) | 0 (0.0%) | 96 (1.6%) | 9 (0.2%) | 91 (1.5%) | 33 (0.6%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

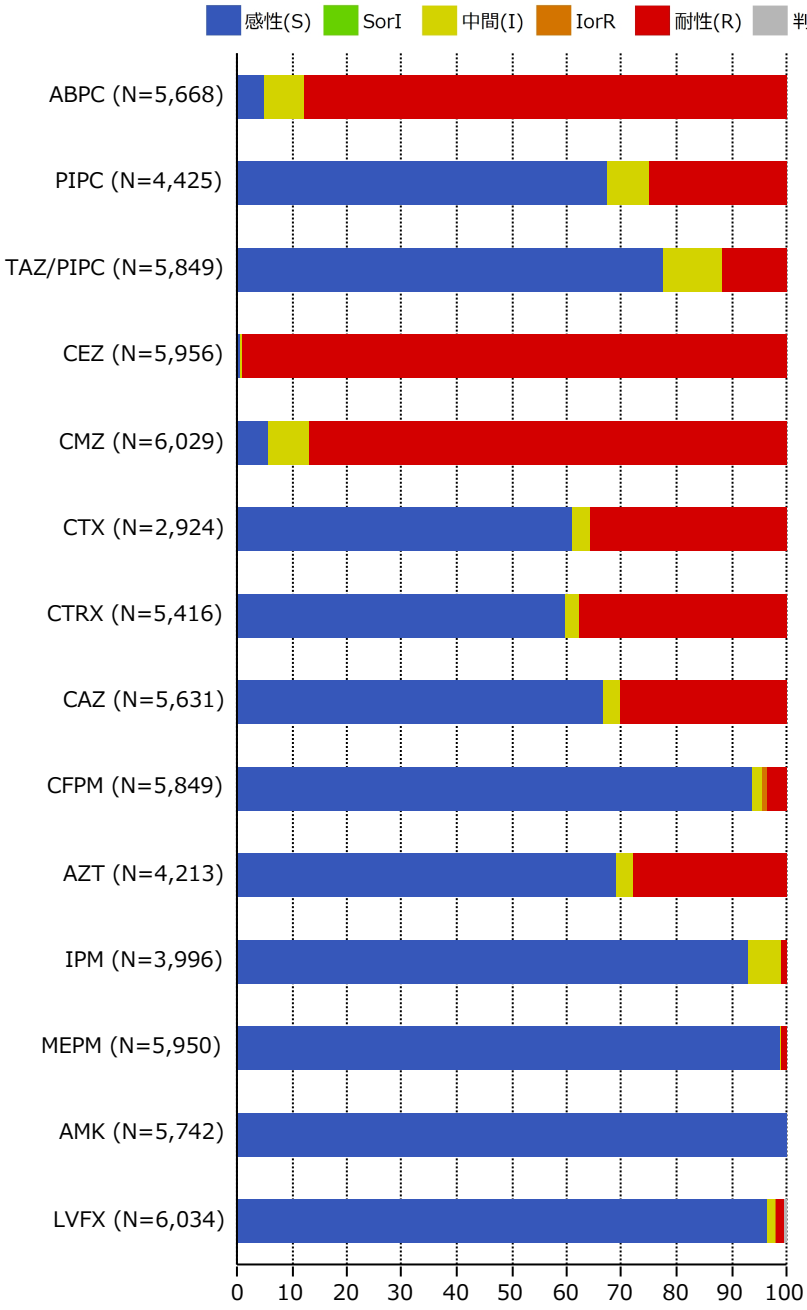


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* complex †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=5,668) | 281 (5.0%) | 0 (0.0%) | 401 (7.1%) | 2 (0.0%) | 4,984 (87.9%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=4,425) | 2,974 (67.2%) | 0 (0.0%) | 345 (7.8%) | 0 (0.0%) | 1,106 (25.0%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=5,849) | 4,526 (77.4%) | 0 (0.0%) | 632 (10.8%) | 0 (0.0%) | 691 (11.8%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=5,956) | 31 (0.5%) | 8 (0.1%) | 19 (0.3%) | 0 (0.0%) | 5,898 (99.0%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=6,029) | 345 (5.7%) | 0 (0.0%) | 448 (7.4%) | 1 (0.0%) | 5,235 (86.8%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=2,924) | 1,784 (61.0%) | 0 (0.0%) | 93 (3.2%) | 0 (0.0%) | 1,047 (35.8%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=5,416) | 3,231 (59.7%) | 0 (0.0%) | 137 (2.5%) | 0 (0.0%) | 2,048 (37.8%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=5,631) | 3,750 (66.6%) | 0 (0.0%) | 168 (3.0%) | 0 (0.0%) | 1,713 (30.4%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=5,849) | 5,473 (93.6%) | 0 (0.0%) | 118 (2.0%) | 54 (0.9%) | 204 (3.5%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=4,213) | 2,901 (68.9%) | 0 (0.0%) | 134 (3.2%) | 0 (0.0%) | 1,178 (28.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=3,996) | 3,715 (93.0%) | 1 (0.0%) | 241 (6.0%) | 0 (0.0%) | 39 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=5,950) | 5,870 (98.7%) | 1 (0.0%) | 17 (0.3%) | 0 (0.0%) | 62 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=5,742) | 5,739 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=6,034) | 5,803 (96.2%) | 0 (0.0%) | 96 (1.6%) | 9 (0.1%) | 93 (1.5%) | 33 (0.5%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

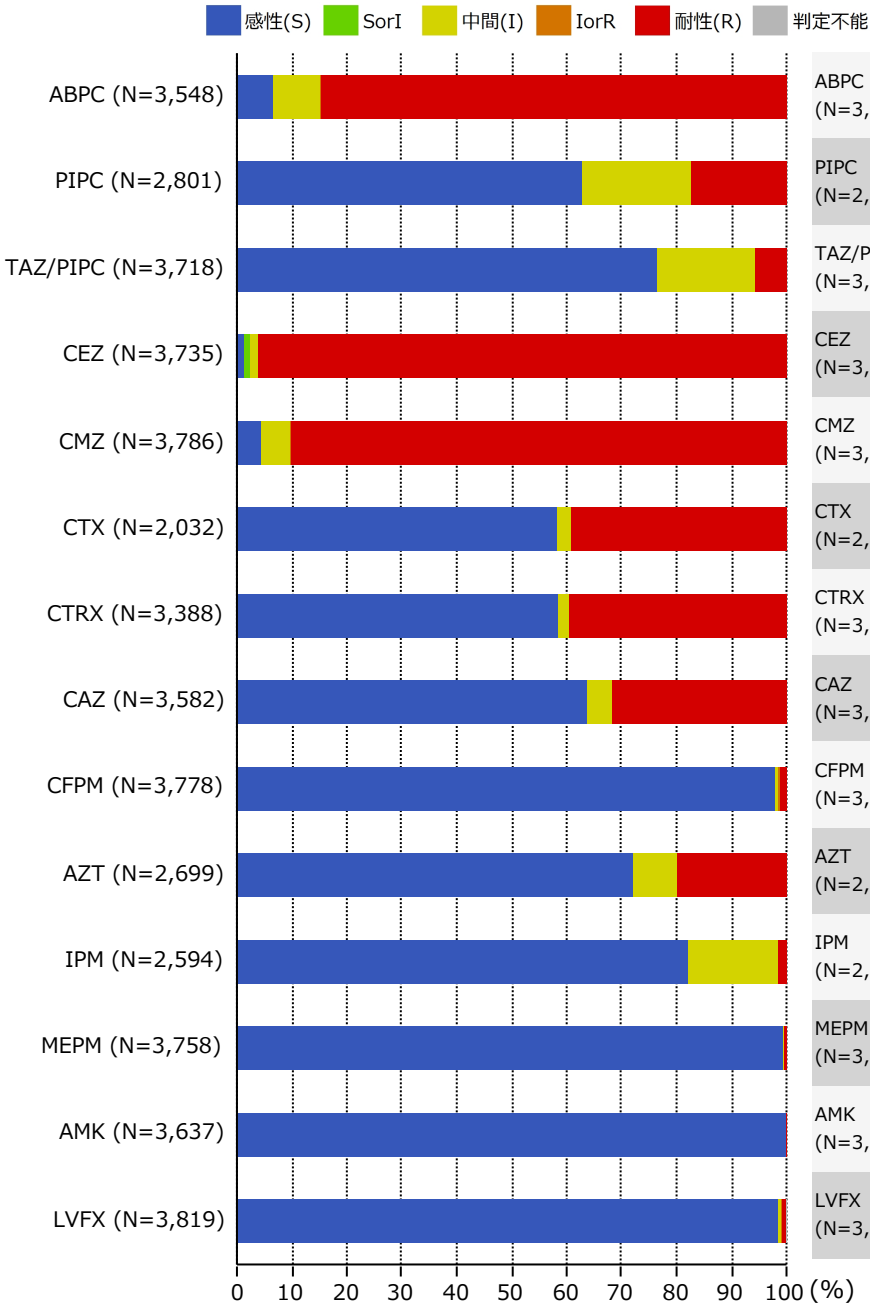


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella aerogenes* †

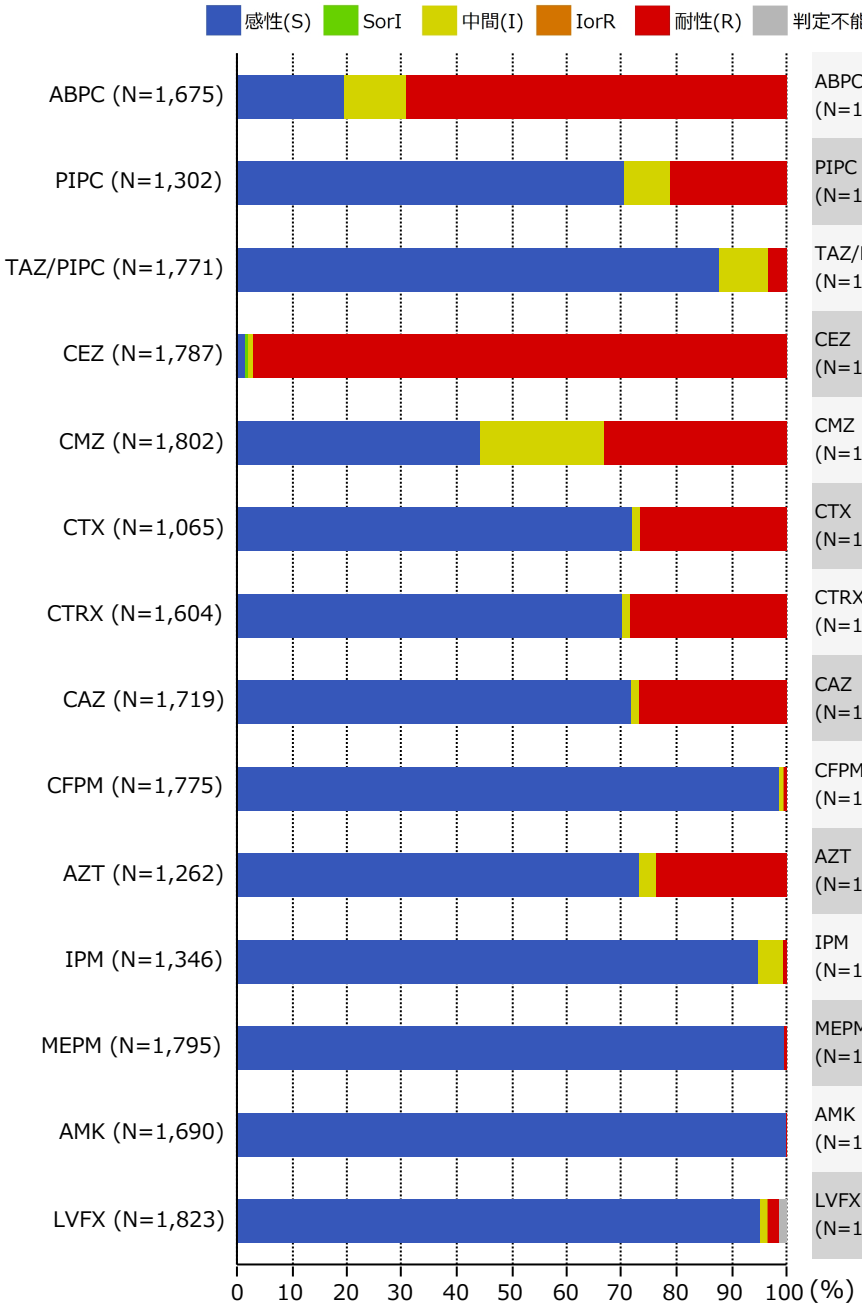



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=3,548) | 231 (6.5%) | 0 (0.0%) | 307 (8.7%) | 3 (0.1%) | 3,007 (84.8%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=2,801) | 1,756 (62.7%) | 0 (0.0%) | 556 (19.9%) | 2 (0.1%) | 487 (17.4%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=3,718) | 2,837 (76.3%) | 0 (0.0%) | 665 (17.9%) | 0 (0.0%) | 216 (5.8%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=3,735) | 47 (1.3%) | 45 (1.2%) | 47 (1.3%) | 0 (0.0%) | 3,596 (96.3%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=3,786) | 166 (4.4%) | 0 (0.0%) | 199 (5.3%) | 3 (0.1%) | 3,418 (90.3%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=2,032) | 1,184 (58.3%) | 0 (0.0%) | 50 (2.5%) | 0 (0.0%) | 798 (39.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=3,388) | 1,978 (58.4%) | 0 (0.0%) | 65 (1.9%) | 0 (0.0%) | 1,345 (39.7%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=3,582) | 2,284 (63.8%) | 0 (0.0%) | 157 (4.4%) | 3 (0.1%) | 1,138 (31.8%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=3,778) | 3,698 (97.9%) | 0 (0.0%) | 19 (0.5%) | 11 (0.3%) | 50 (1.3%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=2,699) | 1,941 (71.9%) | 0 (0.0%) | 218 (8.1%) | 3 (0.1%) | 537 (19.9%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=2,594) | 2,124 (81.9%) | 0 (0.0%) | 425 (16.4%) | 0 (0.0%) | 45 (1.7%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=3,758) | 3,729 (99.2%) | 0 (0.0%) | 9 (0.2%) | 0 (0.0%) | 20 (0.5%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=3,637) | 3,630 (99.8%) | 0 (0.0%) | 5 (0.1%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=3,819) | 3,756 (98.4%) | 0 (0.0%) | 26 (0.7%) | 4 (0.1%) | 26 (0.7%) | 7 (0.2%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter freundii* †

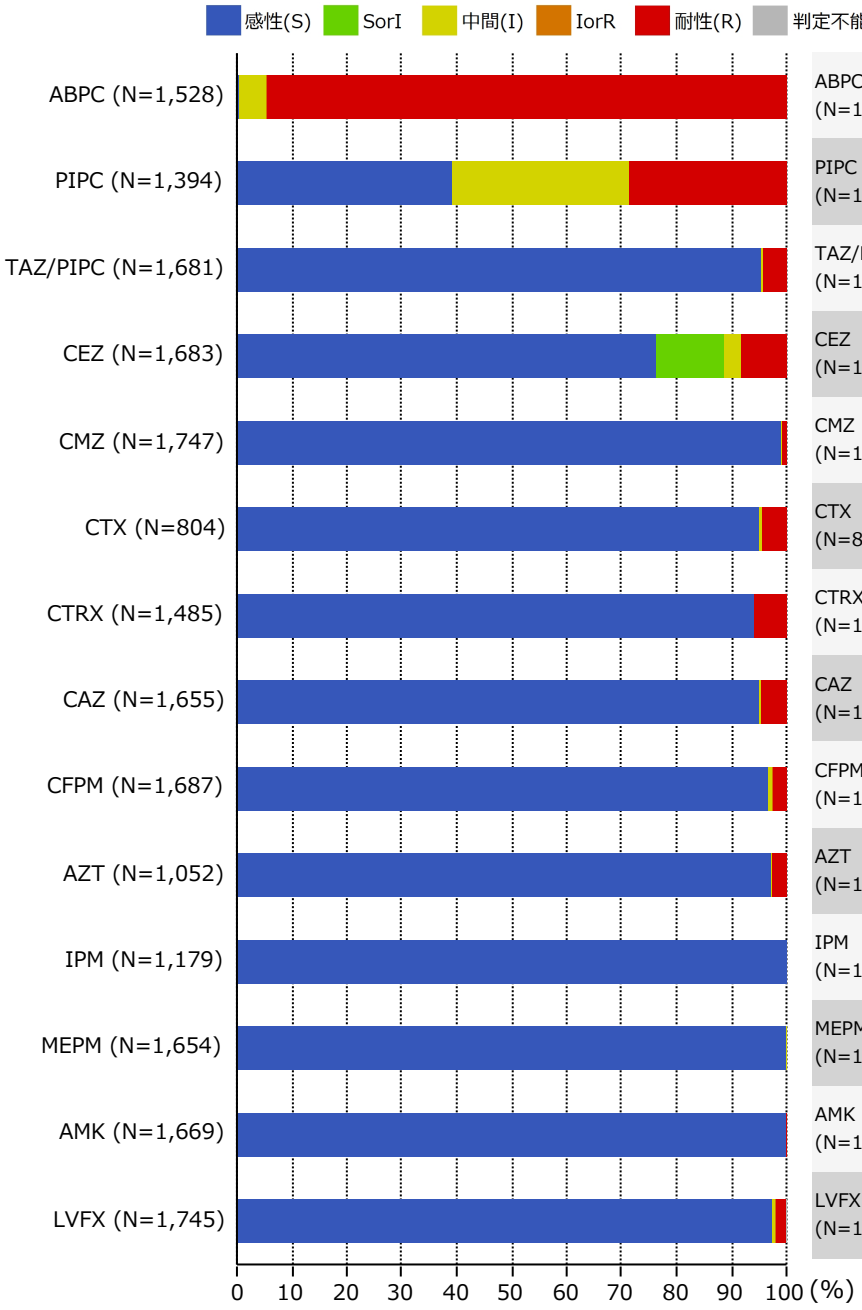



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,675) | 326 (19.5%) | 0 (0.0%) | 187 (11.2%) | 0 (0.0%) | 1,162 (69.4%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=1,302) | 917 (70.4%) | 0 (0.0%) | 109 (8.4%) | 0 (0.0%) | 276 (21.2%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,771) | 1,554 (87.7%) | 0 (0.0%) | 155 (8.8%) | 0 (0.0%) | 62 (3.5%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,787) | 28 (1.6%) | 8 (0.4%) | 18 (1.0%) | 0 (0.0%) | 1,733 (97.0%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=1,802) | 799 (44.3%) | 0 (0.0%) | 404 (22.4%) | 0 (0.0%) | 599 (33.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=1,065) | 765 (71.8%) | 0 (0.0%) | 16 (1.5%) | 0 (0.0%) | 284 (26.7%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,604) | 1,123 (70.0%) | 0 (0.0%) | 24 (1.5%) | 0 (0.0%) | 457 (28.5%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,719) | 1,230 (71.6%) | 0 (0.0%) | 25 (1.5%) | 0 (0.0%) | 464 (27.0%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,775) | 1,750 (98.6%) | 0 (0.0%) | 11 (0.6%) | 3 (0.2%) | 11 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,262) | 921 (73.0%) | 0 (0.0%) | 41 (3.2%) | 0 (0.0%) | 300 (23.8%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,346) | 1,275 (94.7%) | 0 (0.0%) | 63 (4.7%) | 0 (0.0%) | 8 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,795) | 1,785 (99.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 10 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,690) | 1,688 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,823) | 1,733 (95.1%) | 0 (0.0%) | 26 (1.4%) | 1 (0.1%) | 38 (2.1%) | 25 (1.4%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter koseri* †

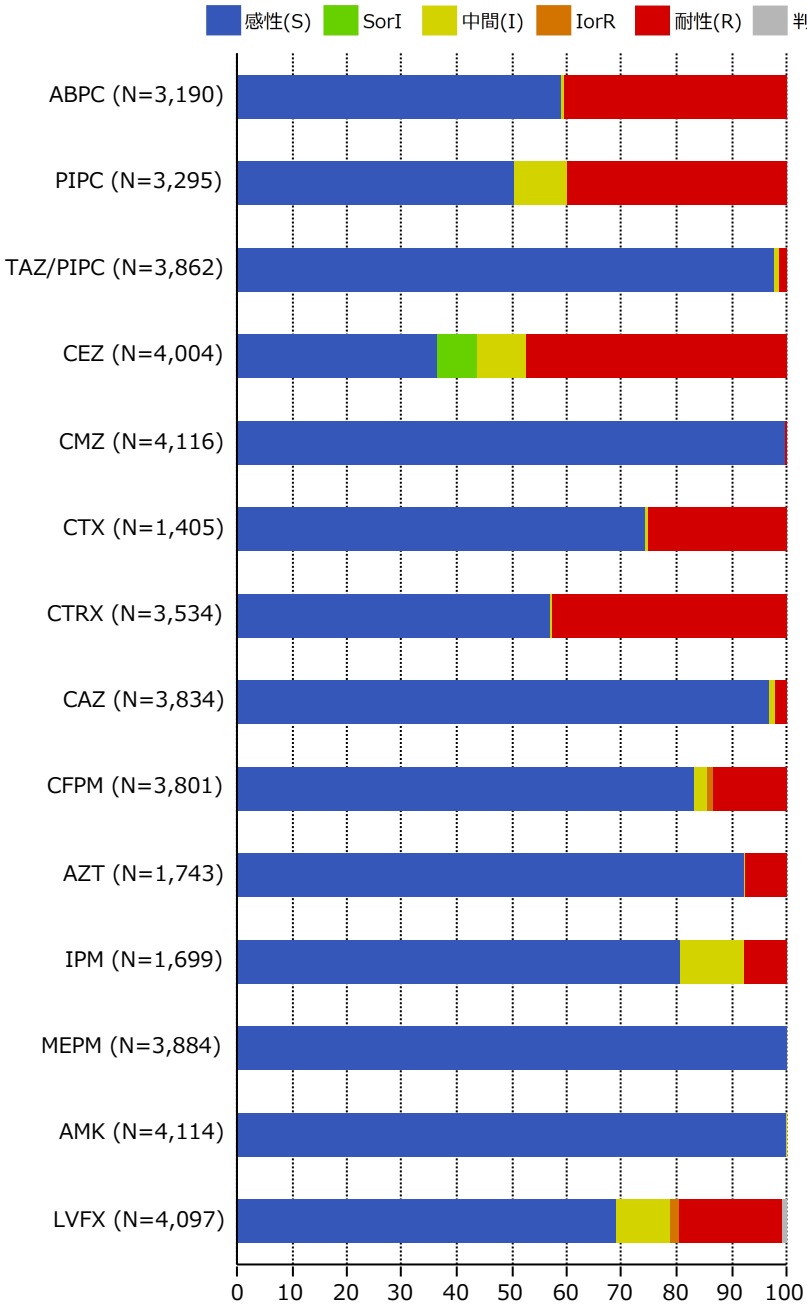



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,528) | 6 (0.4%) | 0 (0.0%) | 76 (5.0%) | 1 (0.1%) | 1,445 (94.6%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=1,394) | 545 (39.1%) | 0 (0.0%) | 448 (32.1%) | 0 (0.0%) | 401 (28.8%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,681) | 1,600 (95.2%) | 0 (0.0%) | 9 (0.5%) | 0 (0.0%) | 72 (4.3%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,683) | 1,282 (76.2%) | 209 (12.4%) | 52 (3.1%) | 0 (0.0%) | 140 (8.3%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=1,747) | 1,728 (98.9%) | 0 (0.0%) | 3 (0.2%) | 0 (0.0%) | 16 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=804) | 763 (94.9%) | 0 (0.0%) | 6 (0.7%) | 0 (0.0%) | 35 (4.4%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,485) | 1,396 (94.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 89 (6.0%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,655) | 1,570 (94.9%) | 0 (0.0%) | 7 (0.4%) | 0 (0.0%) | 78 (4.7%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,687) | 1,628 (96.5%) | 0 (0.0%) | 14 (0.8%) | 1 (0.1%) | 44 (2.6%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,052) | 1,022 (97.1%) | 0 (0.0%) | 3 (0.3%) | 0 (0.0%) | 27 (2.6%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,179) | 1,179 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,654) | 1,652 (99.9%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,669) | 1,668 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,745) | 1,697 (97.2%) | 0 (0.0%) | 10 (0.6%) | 3 (0.2%) | 33 (1.9%) | 2 (0.1%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus mirabilis* †

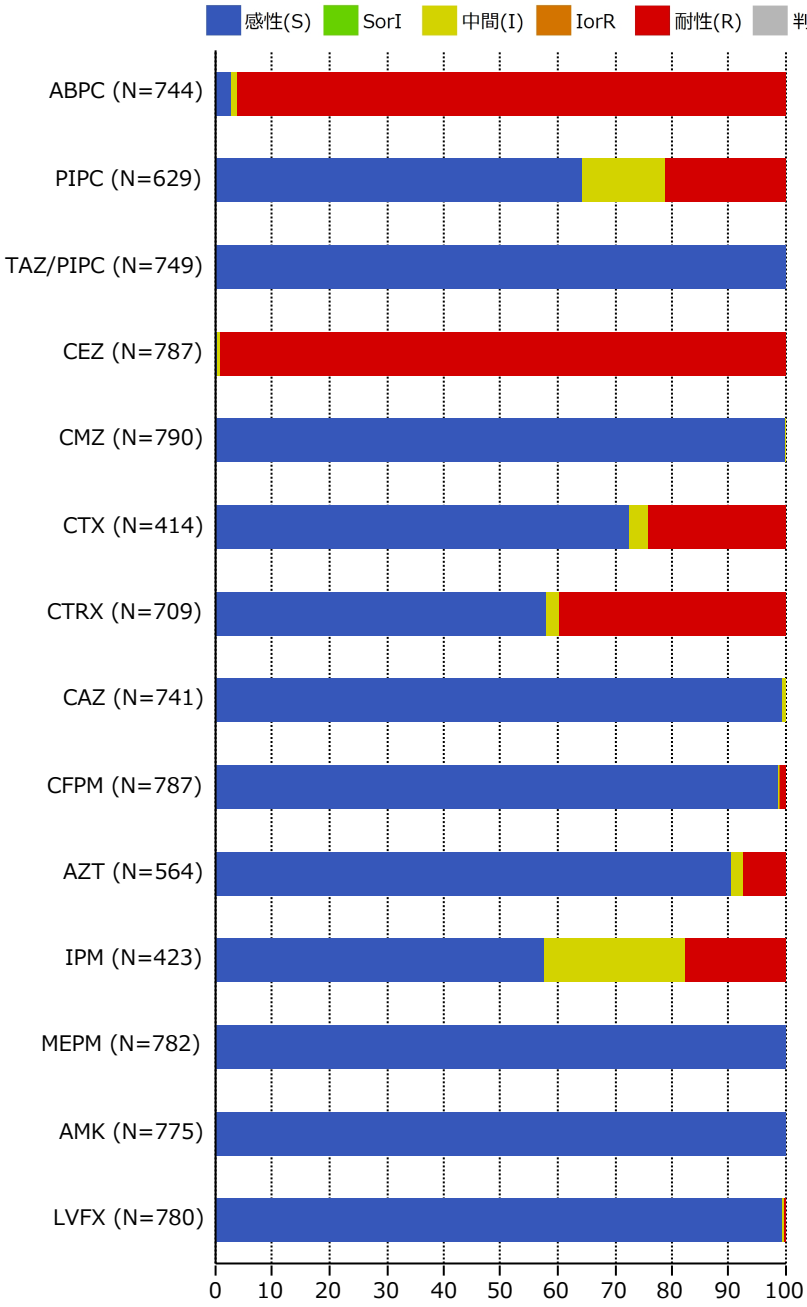



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=3,190) | 1,881 (59.0%) | 0 (0.0%) | 15 (0.5%) | 0 (0.0%) | 1,294 (40.6%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=3,295) | 1,664 (50.5%) | 0 (0.0%) | 316 (9.6%) | 0 (0.0%) | 1,315 (39.9%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=3,862) | 3,773 (97.7%) | 0 (0.0%) | 36 (0.9%) | 0 (0.0%) | 53 (1.4%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=4,004) | 1,462 (36.5%) | 292 (7.3%) | 353 (8.8%) | 0 (0.0%) | 1,897 (47.4%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=4,116) | 4,096 (99.5%) | 0 (0.0%) | 6 (0.1%) | 0 (0.0%) | 14 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=1,405) | 1,042 (74.2%) | 0 (0.0%) | 8 (0.6%) | 0 (0.0%) | 355 (25.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=3,534) | 2,016 (57.0%) | 0 (0.0%) | 12 (0.3%) | 0 (0.0%) | 1,506 (42.6%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=3,834) | 3,704 (96.6%) | 0 (0.0%) | 44 (1.1%) | 0 (0.0%) | 86 (2.2%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=3,801) | 3,157 (83.1%) | 0 (0.0%) | 90 (2.4%) | 40 (1.1%) | 514 (13.5%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,743) | 1,608 (92.3%) | 0 (0.0%) | 3 (0.2%) | 0 (0.0%) | 132 (7.6%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,699) | 1,367 (80.5%) | 0 (0.0%) | 199 (11.7%) | 0 (0.0%) | 133 (7.8%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=3,884) | 3,884 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=4,114) | 4,103 (99.7%) | 0 (0.0%) | 9 (0.2%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=4,097) | 2,822 (68.9%) | 0 (0.0%) | 402 (9.8%) | 70 (1.7%) | 772 (18.8%) | 31 (0.8%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus vulgaris* †

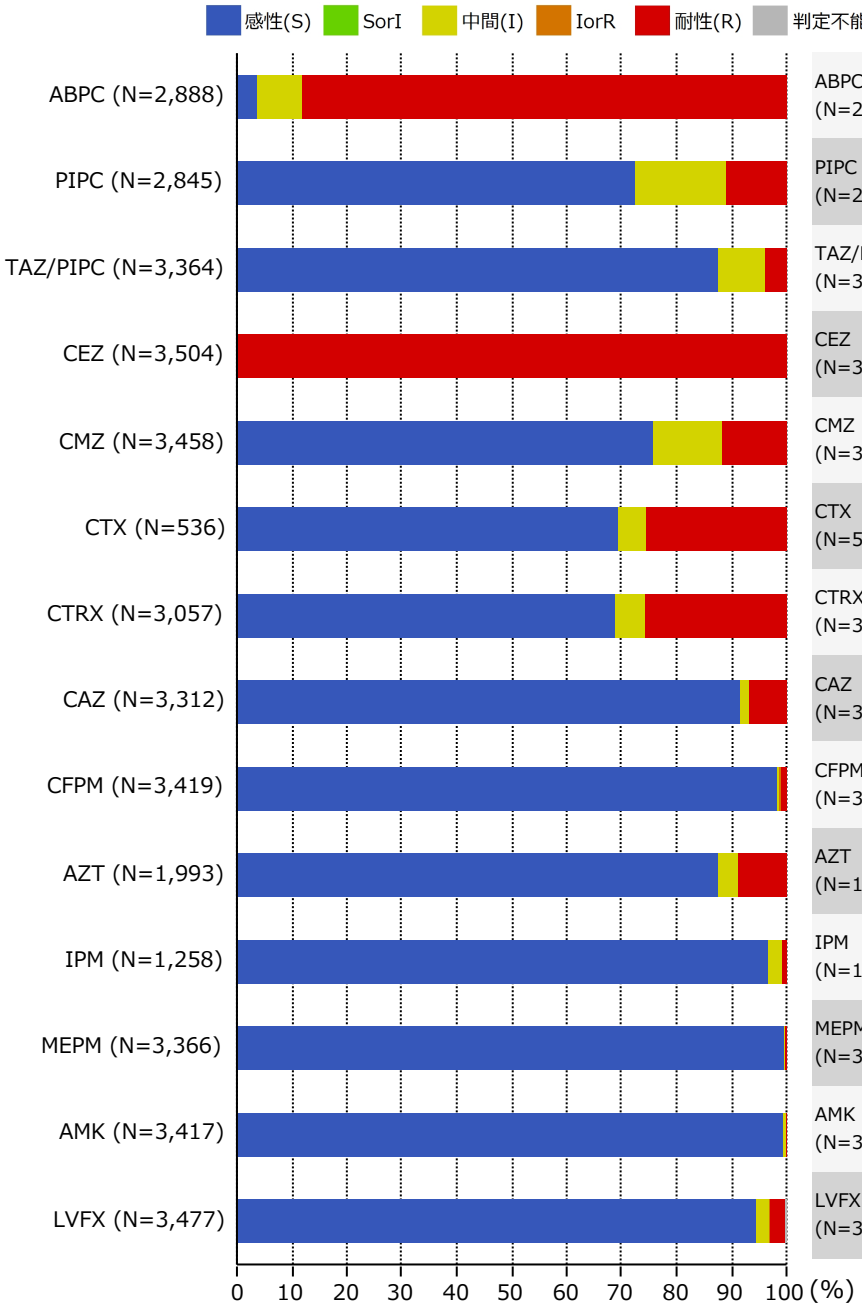



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=744) | 20 (2.7%) | 0 (0.0%) | 8 (1.1%) | 1 (0.1%) | 715 (96.1%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=629) | 404 (64.2%) | 0 (0.0%) | 91 (14.5%) | 0 (0.0%) | 134 (21.3%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=749) | 748 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=787) | 2 (0.3%) | 0 (0.0%) | 4 (0.5%) | 0 (0.0%) | 781 (99.2%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=790) | 788 (99.7%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=414) | 300 (72.5%) | 0 (0.0%) | 14 (3.4%) | 0 (0.0%) | 100 (24.2%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=709) | 411 (58.0%) | 0 (0.0%) | 15 (2.1%) | 0 (0.0%) | 283 (39.9%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=741) | 735 (99.2%) | 0 (0.0%) | 5 (0.7%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=787) | 775 (98.5%) | 0 (0.0%) | 2 (0.3%) | 1 (0.1%) | 9 (1.1%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=564) | 510 (90.4%) | 0 (0.0%) | 11 (2.0%) | 0 (0.0%) | 43 (7.6%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=423) | 244 (57.7%) | 0 (0.0%) | 104 (24.6%) | 0 (0.0%) | 75 (17.7%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=782) | 782 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=775) | 775 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=780) | 774 (99.2%) | 0 (0.0%) | 3 (0.4%) | 0 (0.0%) | 2 (0.3%) | 1 (0.1%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Serratia marcescens* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=2,888) | 106 (3.7%) | 0 (0.0%) | 234 (8.1%) | 0 (0.0%) | 2,548 (88.2%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=2,845) | 2,058 (72.3%) | 0 (0.0%) | 472 (16.6%) | 0 (0.0%) | 315 (11.1%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=3,364) | 2,943 (87.5%) | 0 (0.0%) | 290 (8.6%) | 0 (0.0%) | 131 (3.9%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=3,504) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3,504 (100%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=3,458) | 2,618 (75.7%) | 0 (0.0%) | 431 (12.5%) | 0 (0.0%) | 409 (11.8%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=536) | 371 (69.2%) | 0 (0.0%) | 28 (5.2%) | 0 (0.0%) | 137 (25.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=3,057) | 2,100 (68.7%) | 0 (0.0%) | 169 (5.5%) | 0 (0.0%) | 788 (25.8%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=3,312) | 3,030 (91.5%) | 0 (0.0%) | 53 (1.6%) | 0 (0.0%) | 229 (6.9%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=3,419) | 3,354 (98.1%) | 0 (0.0%) | 16 (0.5%) | 10 (0.3%) | 39 (1.1%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,993) | 1,744 (87.5%) | 0 (0.0%) | 74 (3.7%) | 0 (0.0%) | 175 (8.8%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,258) | 1,214 (96.5%) | 0 (0.0%) | 33 (2.6%) | 0 (0.0%) | 11 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=3,366) | 3,348 (99.5%) | 2 (0.1%) | 7 (0.2%) | 0 (0.0%) | 9 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=3,417) | 3,389 (99.2%) | 0 (0.0%) | 20 (0.6%) | 0 (0.0%) | 8 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=3,477) | 3,279 (94.3%) | 0 (0.0%) | 84 (2.4%) | 11 (0.3%) | 90 (2.6%) | 13 (0.4%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

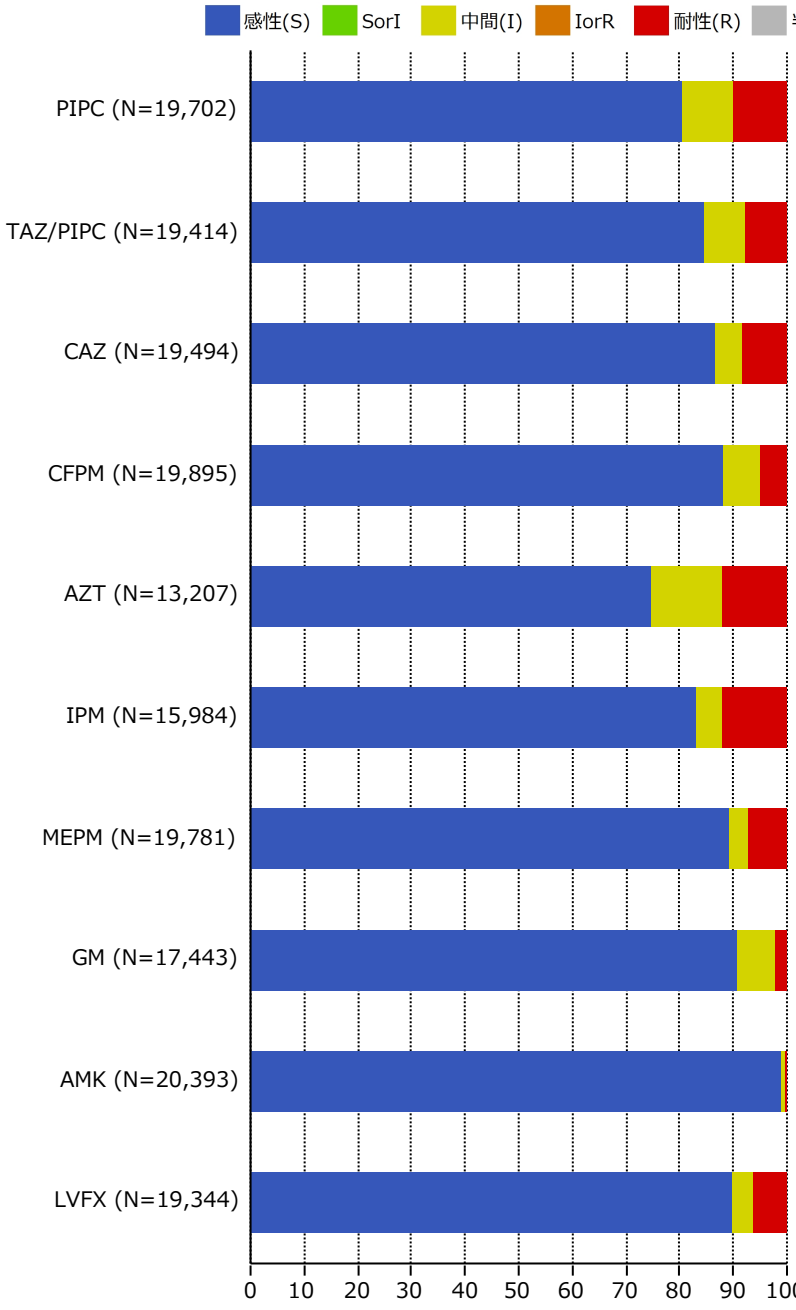


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Pseudomonas aeruginosa* †

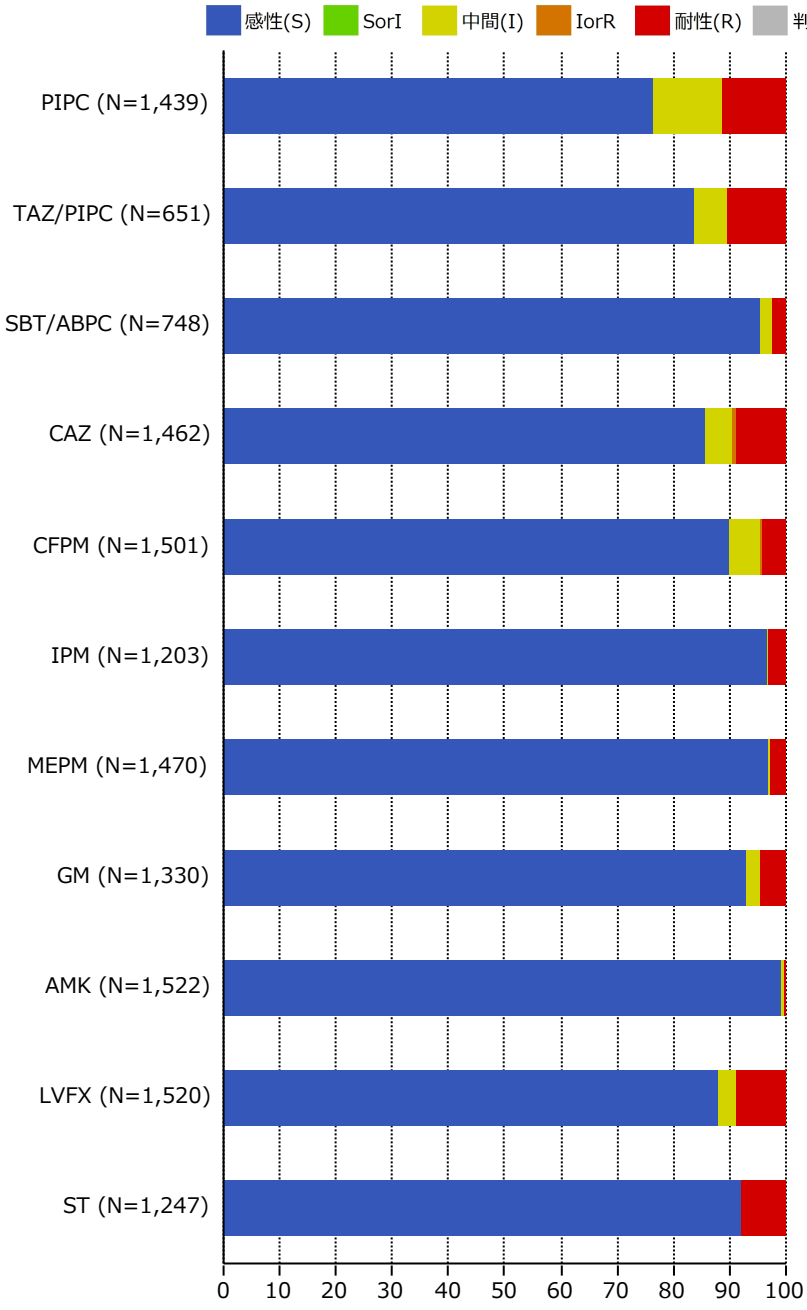



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=19,702) | 15,865 (80.5%) | 0 (0.0%) | 1,853 (9.4%) | 0 (0.0%) | 1,984 (10.1%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=19,414) | 16,402 (84.5%) | 0 (0.0%) | 1,504 (7.7%) | 0 (0.0%) | 1,508 (7.8%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=19,494) | 16,862 (86.5%) | 0 (0.0%) | 989 (5.1%) | 0 (0.0%) | 1,643 (8.4%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=19,895) | 17,525 (88.1%) | 0 (0.0%) | 1,365 (6.9%) | 0 (0.0%) | 1,005 (5.1%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=13,207) | 9,861 (74.7%) | 0 (0.0%) | 1,731 (13.1%) | 1 (0.0%) | 1,614 (12.2%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=15,984) | 13,268 (83.0%) | 0 (0.0%) | 784 (4.9%) | 0 (0.0%) | 1,932 (12.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=19,781) | 17,656 (89.3%) | 0 (0.0%) | 687 (3.5%) | 0 (0.0%) | 1,437 (7.3%) | 1 (0.0%) |
| GM (N=17,443) | 15,805 (90.6%) | 0 (0.0%) | 1,254 (7.2%) | 0 (0.0%) | 384 (2.2%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=20,393) | 20,138 (98.7%) | 0 (0.0%) | 168 (0.8%) | 0 (0.0%) | 87 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=19,344) | 17,372 (89.8%) | 0 (0.0%) | 745 (3.9%) | 3 (0.0%) | 1,221 (6.3%) | 3 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Acinetobacter* spp. †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=1,439) | 1,098 (76.3%) | 0 (0.0%) | 177 (12.3%) | 0 (0.0%) | 164 (11.4%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=651) | 545 (83.7%) | 0 (0.0%) | 37 (5.7%) | 0 (0.0%) | 69 (10.6%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=748) | 713 (95.3%) | 0 (0.0%) | 16 (2.1%) | 0 (0.0%) | 19 (2.5%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,462) | 1,252 (85.6%) | 0 (0.0%) | 70 (4.8%) | 10 (0.7%) | 130 (8.9%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,501) | 1,347 (89.7%) | 0 (0.0%) | 84 (5.6%) | 5 (0.3%) | 65 (4.3%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,203) | 1,162 (96.6%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) | 39 (3.2%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,470) | 1,423 (96.8%) | 0 (0.0%) | 3 (0.2%) | 0 (0.0%) | 44 (3.0%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=1,330) | 1,235 (92.9%) | 0 (0.0%) | 34 (2.6%) | 0 (0.0%) | 61 (4.6%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,522) | 1,509 (99.1%) | 0 (0.0%) | 6 (0.4%) | 0 (0.0%) | 7 (0.5%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,520) | 1,334 (87.8%) | 0 (0.0%) | 50 (3.3%) | 0 (0.0%) | 134 (8.8%) | 2 (0.1%) |
| ST (N=1,247) | 1,147 (92.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 100 (8.0%) | 0 (0.0%) |

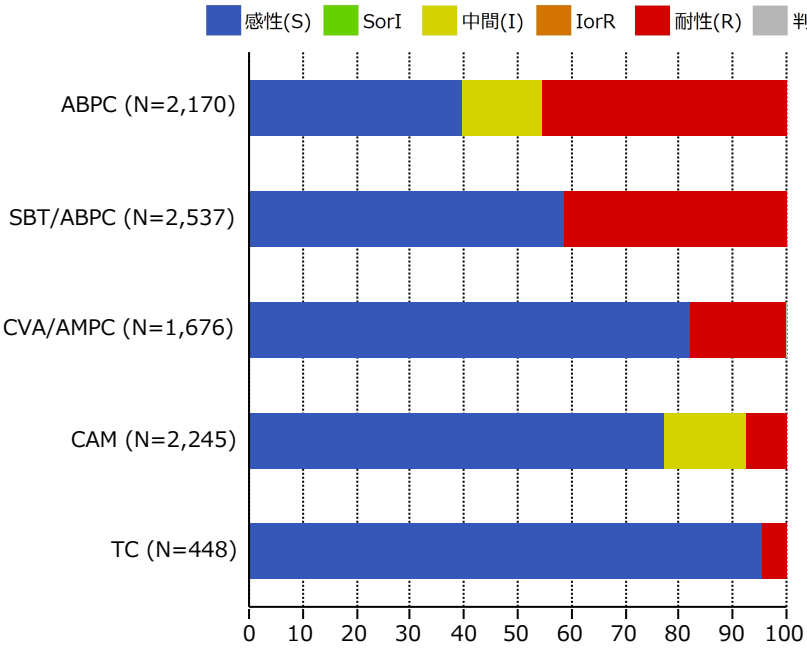
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない



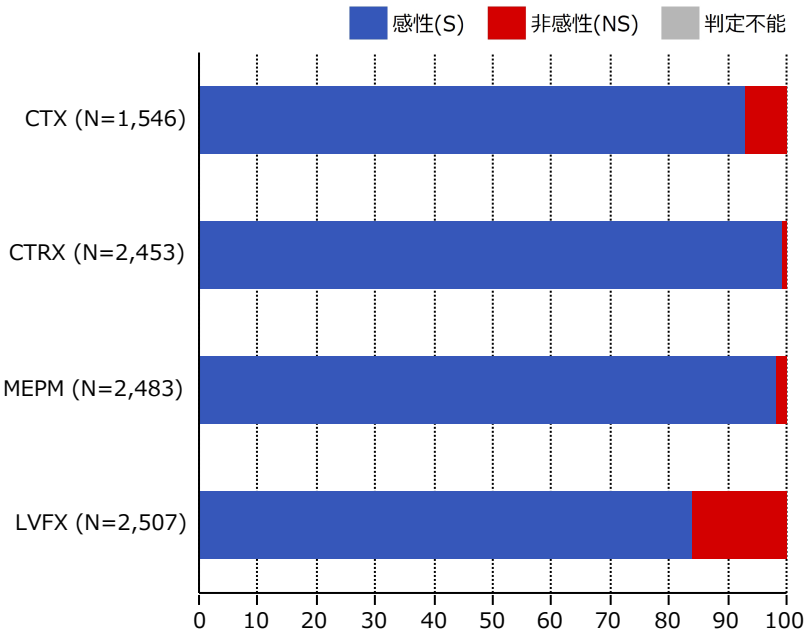
本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Haemophilus influenzae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=2,170) | 861 (39.7%) | 0 (0.0%) | 319 (14.7%) | 0 (0.0%) | 990 (45.6%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=2,537) | 1,485 (58.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,052 (41.5%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=1,676) | 1,375 (82.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 300 (17.9%) | 1 (0.1%) |
| CAM (N=2,245) | 1,731 (77.1%) | 0 (0.0%) | 342 (15.2%) | 1 (0.0%) | 171 (7.6%) | 0 (0.0%) |
| TC (N=448) | 427 (95.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 21 (4.7%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| CTX (N=1,546) | 1,436 (92.9%) | 110 (7.1%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=2,453) | 2,434 (99.2%) | 19 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=2,483) | 2,435 (98.1%) | 48 (1.9%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,507) | 2,100 (83.8%) | 407 (16.2%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

| 菌名 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|
| *Staphylococcus aureus* | 1301,1303-1306 |
| *Staphylococcus epidermidis* | 1312 |
| *Streptococcus pneumoniae* | 1131 |
| *Enterococcus faecalis* | 1201,1202 |
| *Enterococcus faecium* | 1205,1206 |
| *Escherichia coli* | 2001-2007 |
| *Klebsiella pneumoniae* | 2351 |
| *Enterobacter cloacae* complex＊ | 2151,2155,2157-2161 |
| *Klebsiella aerogenes* | 2152 |
| *Enterobacterales* | 2000-2691,3150-3151 |
| *Pseudomonas aeruginosa* | 4001 |
| *Acinetobacter* spp. | 4400-4403 |

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

| 菌名 † | 概要 | 微量液体希釈法の判定基準 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|---|---|
| MRSA | MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus*<br>または選択培地で MRSA と確認された菌 | MPIPC ≧4μg/mL<br>CFX ≧8μg/mL | 1301,1303 |
| VRSA | VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus* | VCM ≧16μg/mL | 1301,1303-1306 |
| VRE | 下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp.<br>・VCM が微量液体希釈法で耐性<br>・選択培地で VRE と確認された菌<br>注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く | VCM ≧16μg/mL | 1201,1202,1205,<br>1206,1209,1210,<br>1213-1217 |
| PRSP | PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae*<br>注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す<br>401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水）<br>405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水） | 無菌検体<br>PCG ≧0.125μg/mL<br>無菌検体以外<br>PCG ≧4μg/mL | 1131 |
| MDRP | 下記全てに該当する *P. aeruginosa*<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧8μg/mL<br>MEPM ≧8μg/mL<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧2μg/mL<br>LVFX ≧4μg/mL | 4001 |
| MDRA | 下記全てに該当する *Acinetobacter* spp.<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧16μg/mL、<br>MEPM ≧16μg/mL ‡<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧4μg /mL<br>LVFX ≧8μg/mL ‡ | 4400-4403 |
| CRE | MEPM が耐性の腸内細菌目細菌 | 1.MEPM ≧2μg/mL | 2000-2691,3150-3151 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa* | IPM・MEPM ≧8μg/mL | 4001 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性肺炎桿菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2351 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性大腸菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2001-2007 |
| フルオロキノロン<br>耐性大腸菌 | フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli* | NFLX ≧16μg/mL ‡<br>OFLX ≧8μg/mL ‡<br>LVFX ≧8μg/mL ‡<br>LFLX ≧8μg/mL ‡<br>CPFX ≧4μg/mL ‡ | 2001-2007 |

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

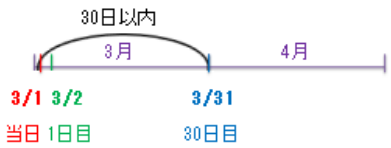
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

# 【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

## 1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

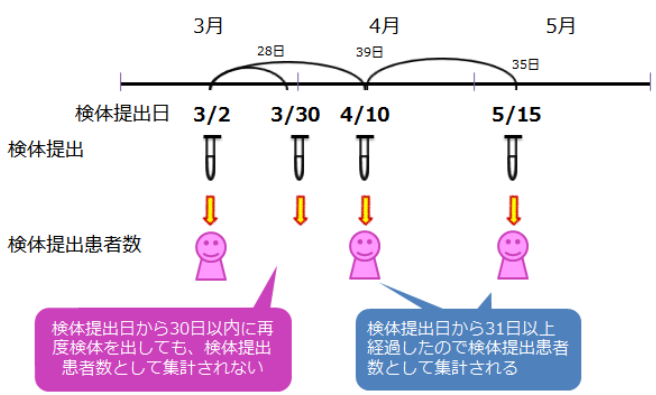
例)




## 2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

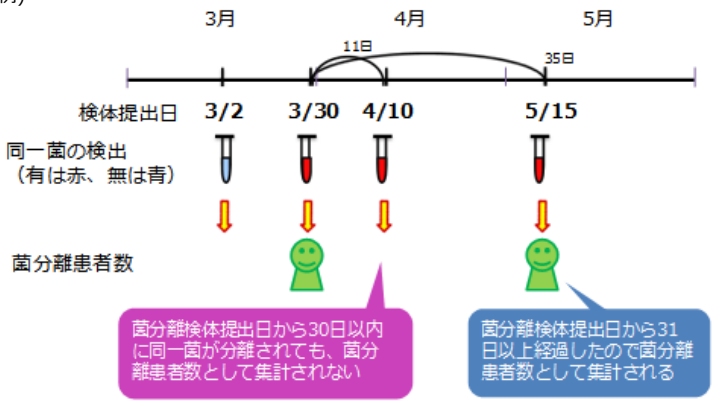
例)




## 3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)




## 4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

## 5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

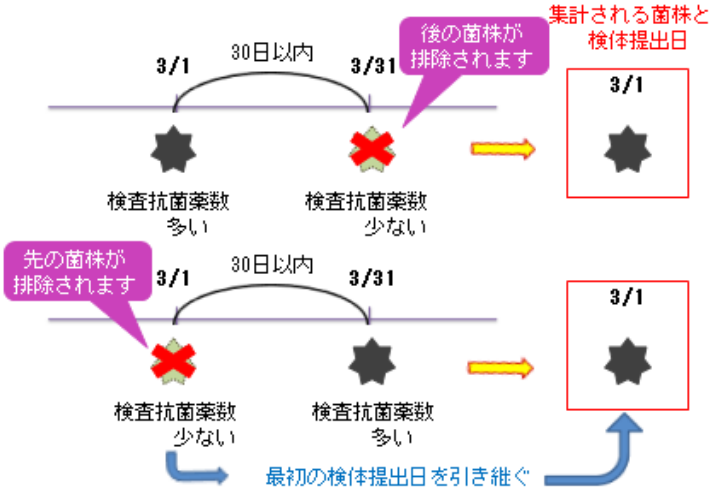
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

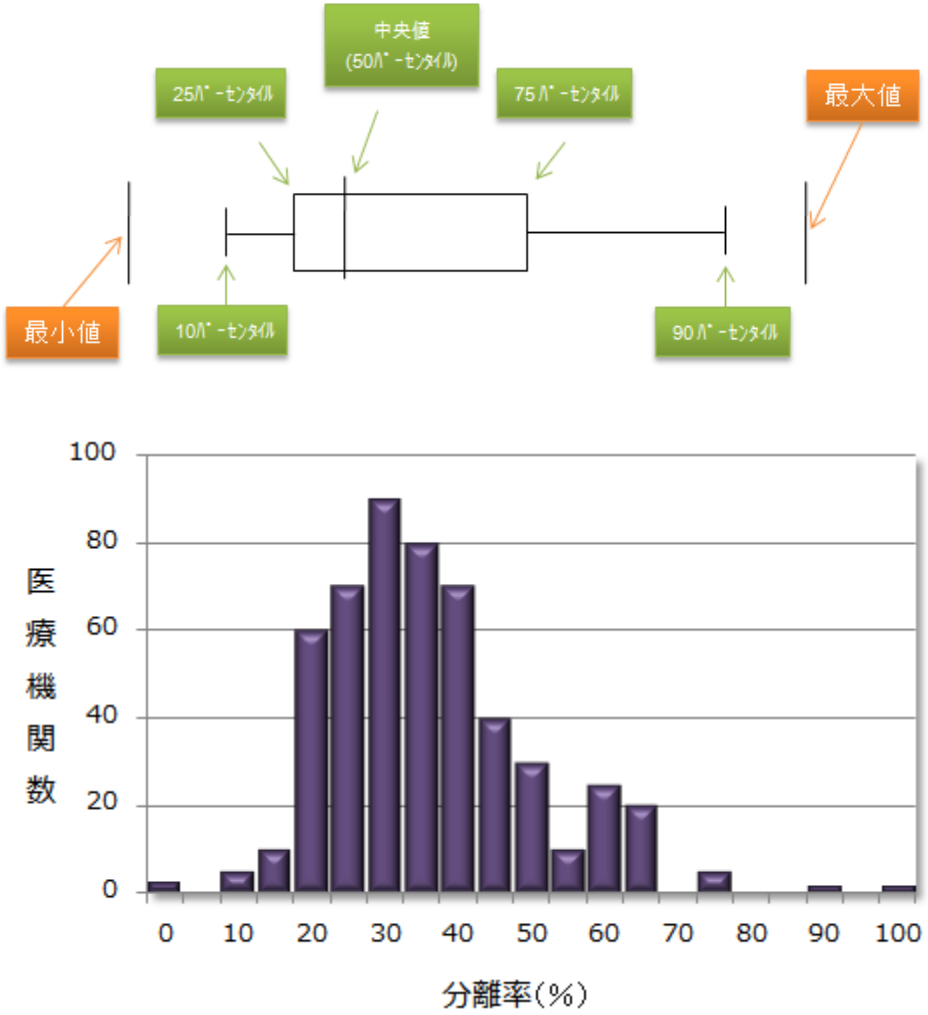
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

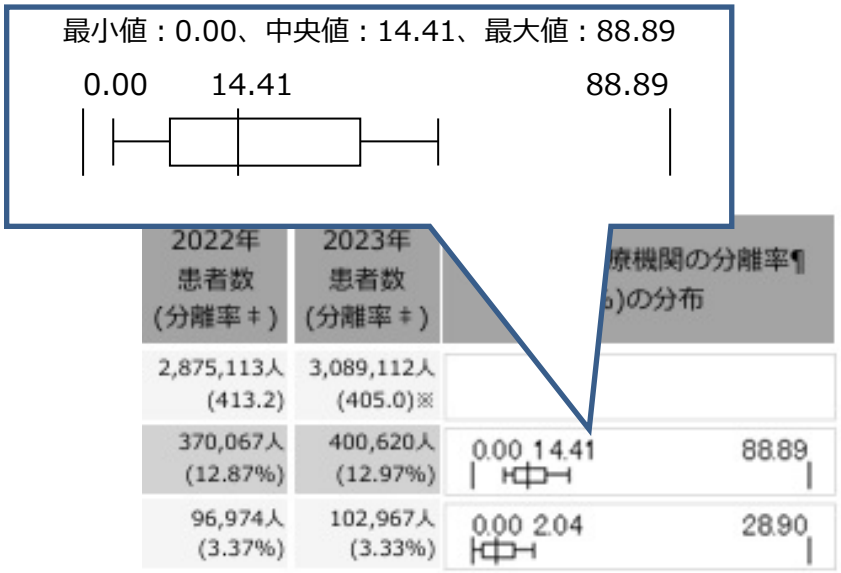
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。




※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

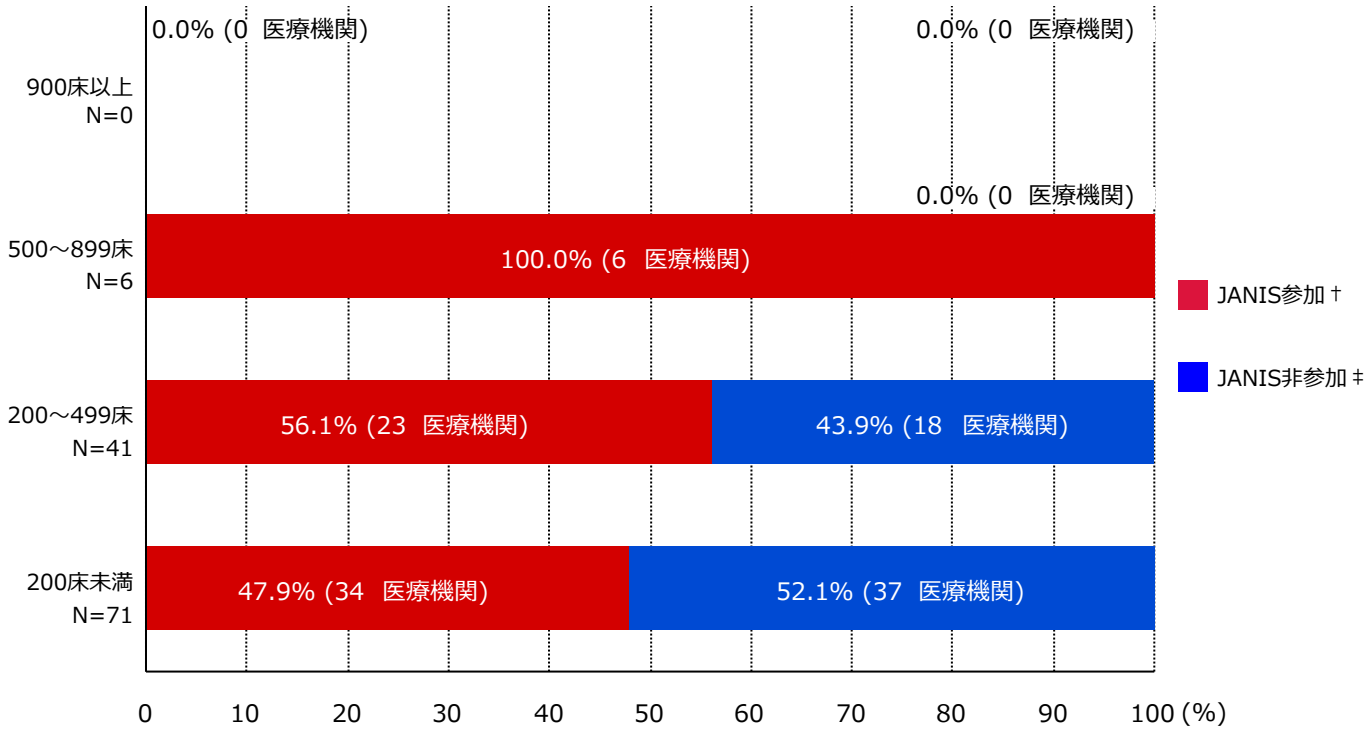
2.　公開情報の箱ひげ図



(新潟県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

JANIS

## 1. データ提出医療機関*数(63医療機関)




*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

| 病床数 | 2024年 都道府県別医療機関数¶ | 2025年1月～12月 集計対象医療機関数<br>(都道府県別医療機関数に占める割合) |
|---|---|---|
| 900床以上 | 0 | 0 ( 0.0% ) |
| 500～899床 | 5 | 6 ( 120.0% ) |
| 200～499床 | 41 | 23 ( 56.1% ) |
| 200床未満 | 71 | 34 ( 47.9% ) |
| 病床数不明 | - | 0 ( - ) |
| 合計 | 117 | 63 ( 53.8% ) |

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

| 検査材料分類 | 集計対象医療機関数 | 検体数 | | 陽性検体数 | | 分離菌数 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 |
| 呼吸器系検体 | 63 | 25,891 | 19,975 | 15,939 | 12,646 | 30,740 | 26,207 |
| 尿検体 | 63 | 18,590 | 16,101 | 12,651 | 11,270 | 20,258 | 18,882 |
| 便検体 | 61 | 5,929 | 4,687 | 2,275 | 2,084 | 3,783 | 3,500 |
| 血液検体 | 62 | 45,723 | 20,383 | 5,533 | 3,285 | 6,009 | 3,721 |
| 髄液検体 | 32 | 843 | 658 | 26 | 21 | 28 | 24 |
| その他 | 62 | 17,875 | 11,648 | 8,281 | 6,325 | 16,606 | 14,170 |
| 合計 | 63 | 114,851 | 73,452 | 44,705 | 35,631 | 77,424 | 66,504 |

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

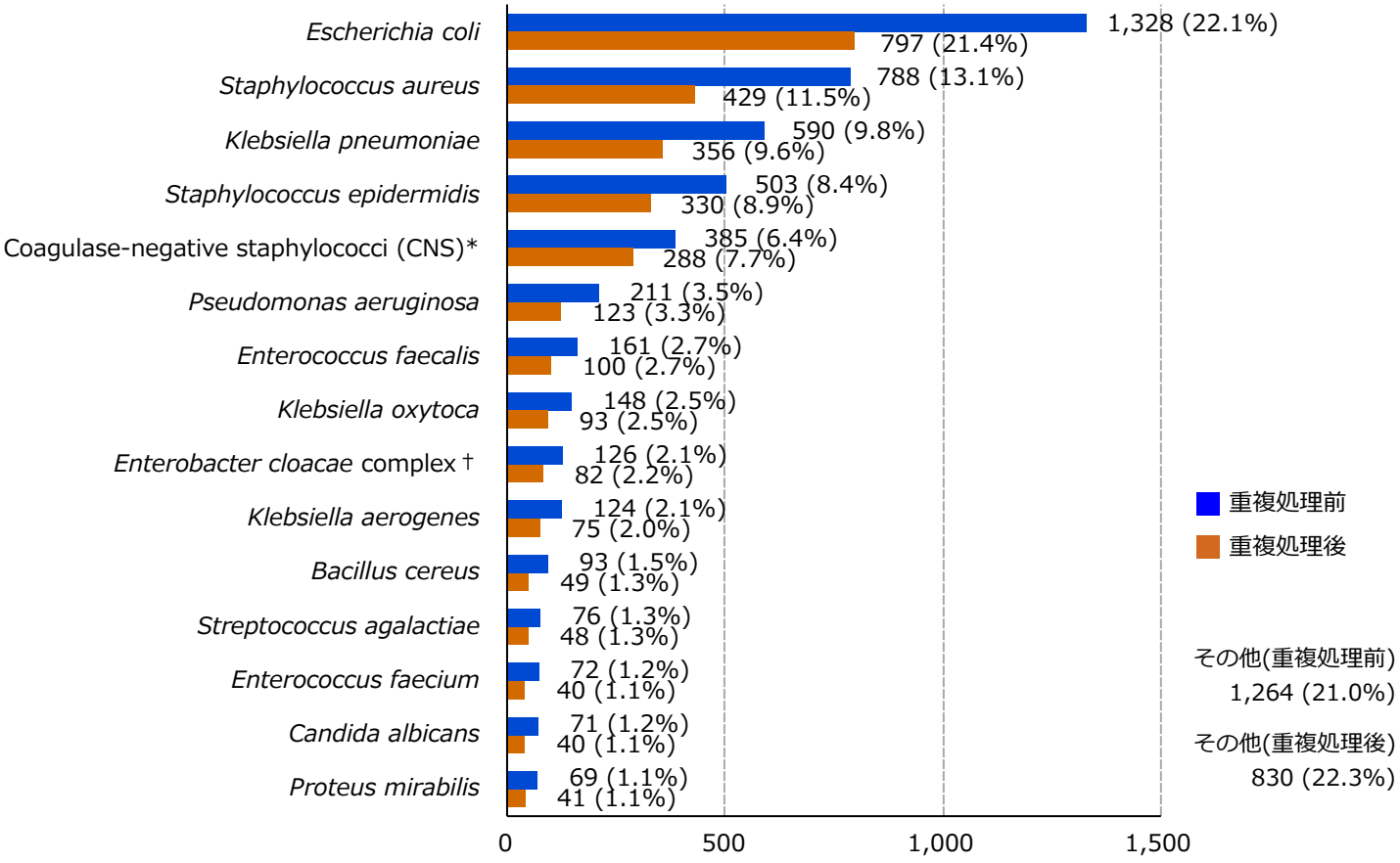


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 血液検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

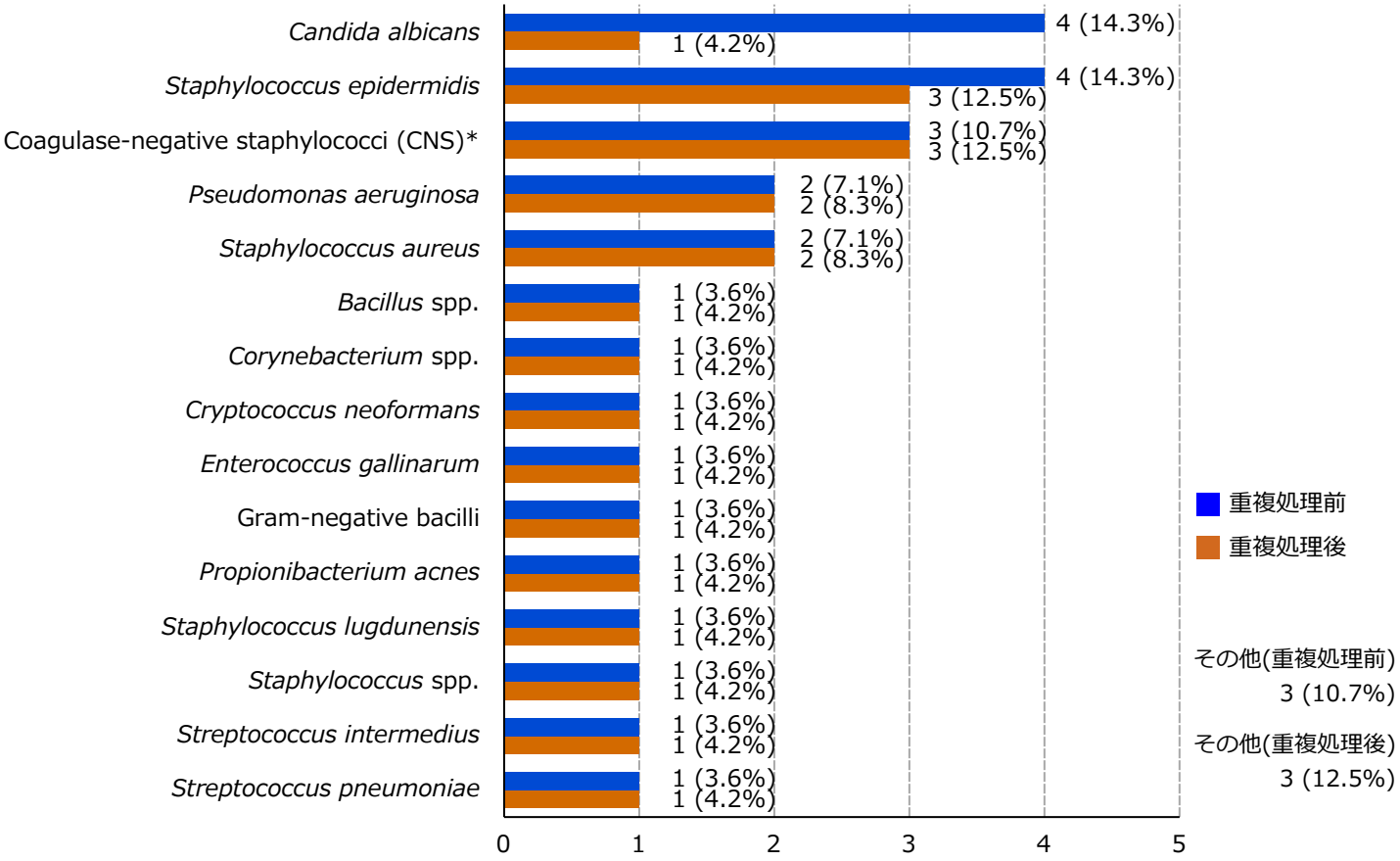


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 髄液検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

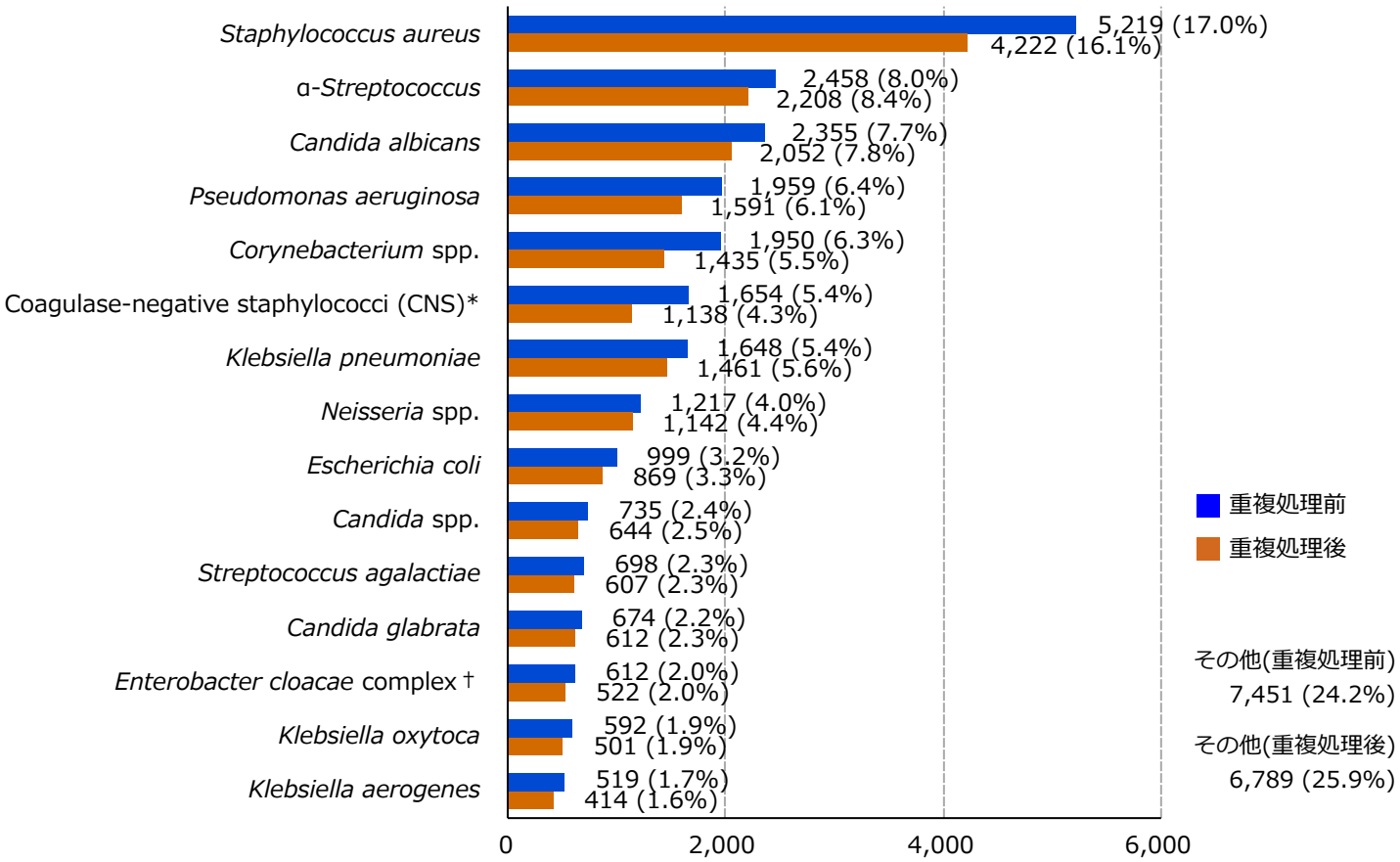


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 呼吸器系検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

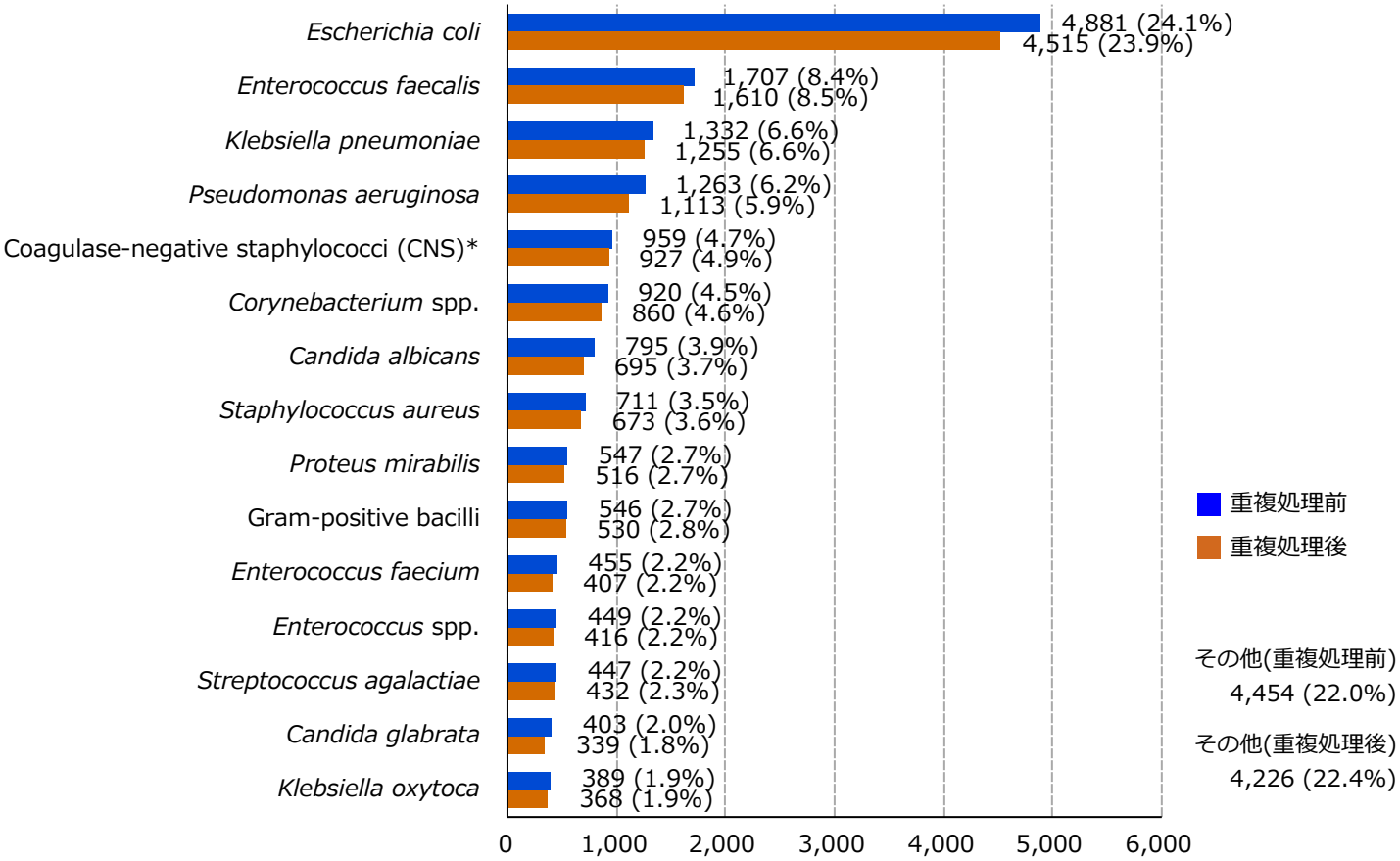


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 尿検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

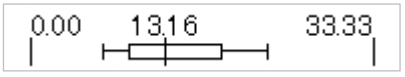
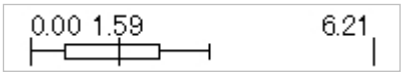
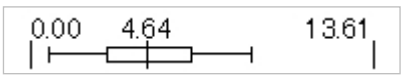
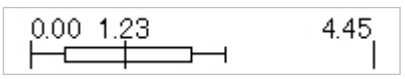
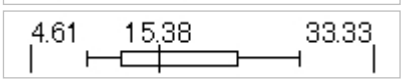
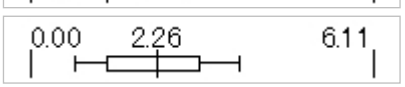
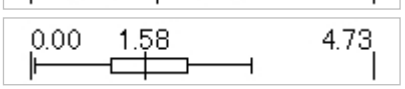
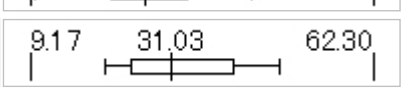
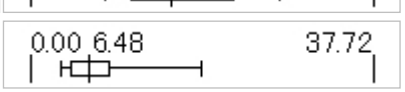
入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html





Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 48,987人 (372.0) | 48,785人 (370.9) | 51,934人 (344.0) | 50,720人 (336.0) | 49,896人 (315.4)※ | |
| *S. aureus* | 5,952人 (12.15%) | 6,023人 (12.35%) | 6,327人 (12.18%) | 6,216人 (12.26%) | 6,138人 (12.30%) |  |
| *S. epidermidis* | 884人 (1.80%) | 993人 (2.04%) | 1,012人 (1.95%) | 954人 (1.88%) | 935人 (1.87%) |  |
| *S. pneumoniae* | 209人 (0.43%) | 171人 (0.35%) | 247人 (0.48%) | 169人 (0.33%) | 200人 (0.40%) |  |
| *E. faecalis* | 2,198人 (4.49%) | 2,315人 (4.75%) | 2,480人 (4.78%) | 2,491人 (4.91%) | 2,514人 (5.04%) |  |
| *E. faecium* | 664人 (1.36%) | 680人 (1.39%) | 757人 (1.46%) | 732人 (1.44%) | 792人 (1.59%) |  |
| *E. coli* | 6,509人 (13.29%) | 6,918人 (14.18%) | 7,608人 (14.65%) | 7,101人 (14.00%) | 7,220人 (14.47%) |  |
| *K. pneumoniae* | 2,954人 (6.03%) | 3,222人 (6.60%) | 3,653人 (7.03%) | 3,677人 (7.25%) | 3,667人 (7.35%) |  |
| *E. cloacae* complex | 895人 (1.83%) | 1,063人 (2.18%) | 1,184人 (2.28%) | 1,231人 (2.43%) | 1,234人 (2.47%) |  |
| *K. aerogenes* | 635人 (1.30%) | 815人 (1.67%) | 795人 (1.53%) | 858人 (1.69%) | 886人 (1.78%) |  |
| *Enterobacterales* | 12,115人 (24.73%) | 13,093人 (26.84%) | 14,463人 (27.85%) | 14,224人 (28.04%) | 14,292人 (28.64%) |  |
| *P. aeruginosa* | 2,581人 (5.27%) | 2,730人 (5.60%) | 3,148人 (6.06%) | 3,167人 (6.24%) | 3,142人 (6.30%) |  |
| *Acinetobacter* spp. | 286人 (0.58%) | 326人 (0.67%) | 344人 (0.66%) | 351人 (0.69%) | 280人 (0.56%) |  |

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

†ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 48,987人 (372.0) | 48,785人 (370.9) | 51,934人 (344.0) | 50,720人 (336.0) | 49,896人 (315.4)※ | |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 2,679人 (5.47%) | 2,631人 (5.39%) | 2,540人 (4.89%) | 2,549人 (5.03%) | 2,521人 (5.05%) | 0.00 5.97 19.15 |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0.00 |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 9人 (0.02%) | 4人 (0.01%) | 1人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 1人 (0.00%) | 0.00 0.00 0.11 |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 78人 (0.16%) | 70人 (0.14%) | 95人 (0.18%) | 69人 (0.14%) | 1人 (0.00%) | 0.00 0.00 0.05 |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 3人 (0.01%) | 5人 (0.01%) | 3人 (0.01%) | 6人 (0.01%) | 5人 (0.01%) | 0.00 0.00 1.23 |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0.00 |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 203人 (0.41%) | 217人 (0.44%) | 206人 (0.40%) | 219人 (0.43%) | 29人 (0.06%) | 0.00 0.00 0.59 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 263人 (0.54%) | 266人 (0.55%) | 291人 (0.56%) | 268人 (0.53%) | 331人 (0.66%) | 0.00 0.45 7.46 |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 115人 (0.23%) | 159人 (0.33%) | 172人 (0.33%) | 201人 (0.40%) | 183人 (0.37%) | 0.00 0.24 3.85 |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 1,430人 (2.92%) | 1,476人 (3.03%) | 1,571人 (3.02%) | 1,484人 (2.93%) | 1,446人 (2.90%) | 0.00 2.31 13.72 |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 2,202人 (4.50%) | 2,442人 (5.01%) | 2,373人 (4.57%) | 2,073人 (4.09%) | 2,008人 (4.02%) | 0.00 4.08 22.37 |

入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

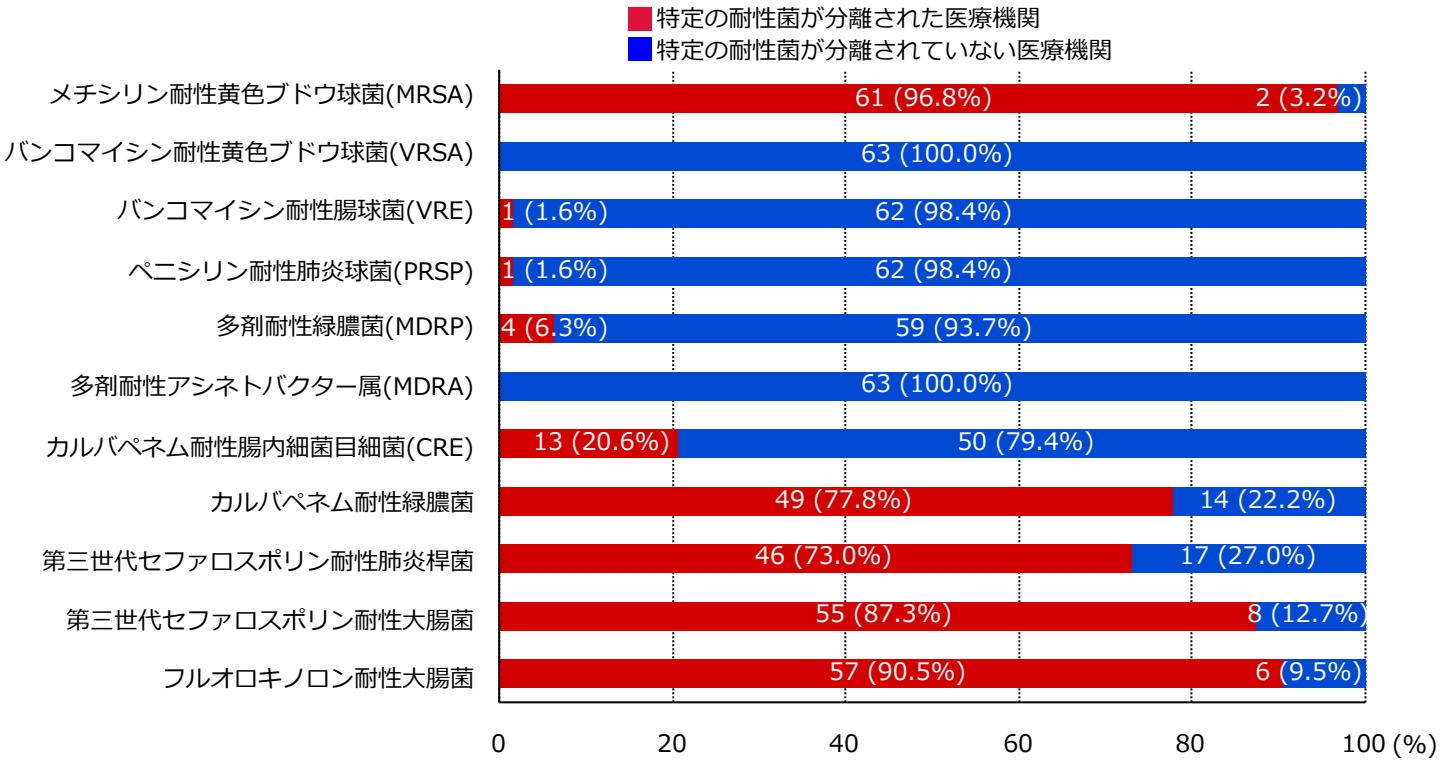


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

### 2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=63)




### 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

| | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 |
|---|---|---|---|---|---|
| 集計対象医療機関数 | 43 | 43 | 57 | 59 | 63 |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 96.8% |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 7.0% | 7.0% | 1.8% | 0.0% | 1.6% |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 51.2% | 55.8% | 49.1% | 42.4% | 1.6% |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 4.7% | 9.3% | 5.3% | 8.5% | 6.3% |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 67.4% | 76.7% | 64.9% | 45.8% | 20.6% |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 81.4% | 86.0% | 77.2% | 67.8% | 77.8% |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 69.8% | 74.4% | 61.4% | 71.2% | 73.0% |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 100.0% | 95.3% | 89.5% | 88.1% | 87.3% |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 98.3% | 90.5% |

耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

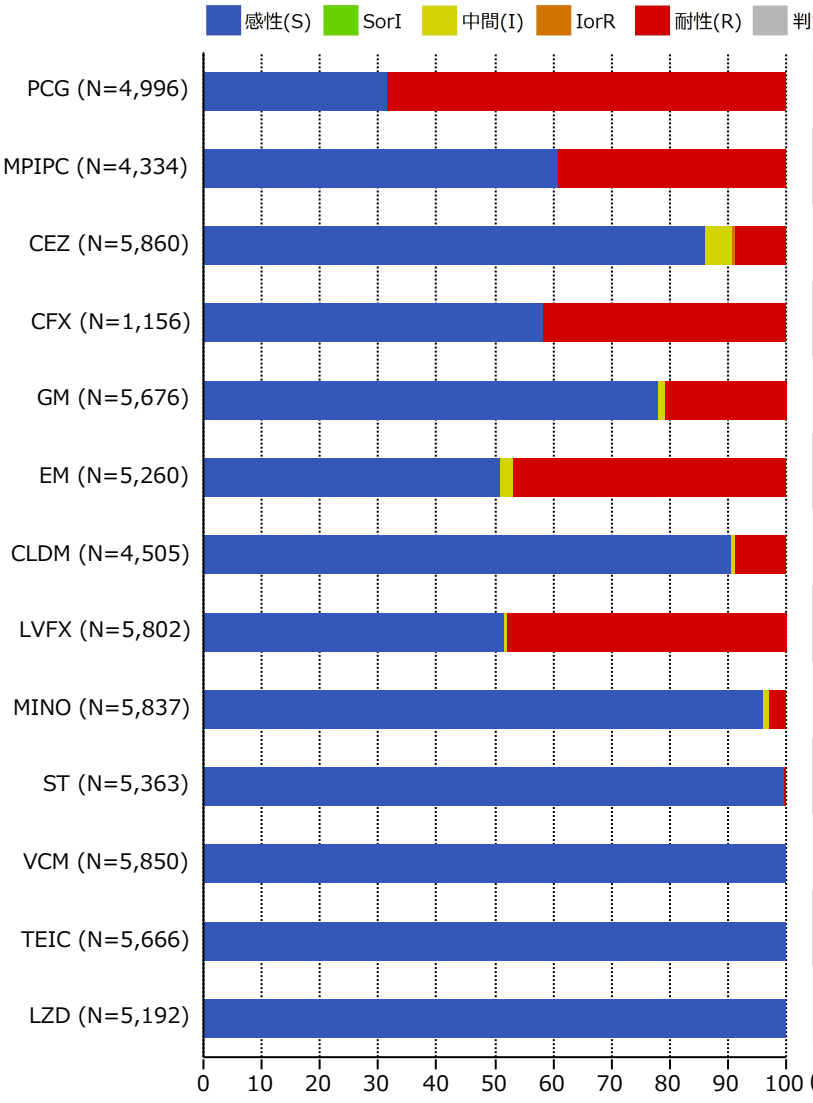


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

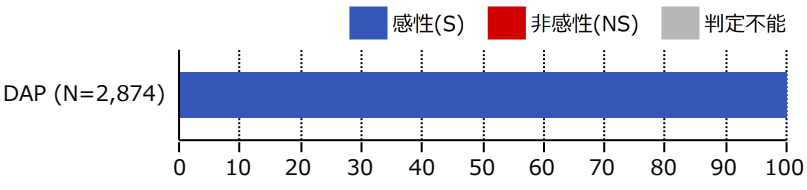
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (ALL) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=4,996) | 1,581 (31.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3,415 (68.4%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=4,334) | 2,640 (60.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,694 (39.1%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=5,860) | 5,043 (86.1%) | 0 (0.0%) | 269 (4.6%) | 25 (0.4%) | 522 (8.9%) | 1 (0.0%) |
| CFX (N=1,156) | 673 (58.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 483 (41.8%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=5,676) | 4,426 (78.0%) | 0 (0.0%) | 70 (1.2%) | 0 (0.0%) | 1,180 (20.8%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=5,260) | 2,679 (50.9%) | 0 (0.0%) | 114 (2.2%) | 0 (0.0%) | 2,467 (46.9%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=4,505) | 4,081 (90.6%) | 0 (0.0%) | 31 (0.7%) | 0 (0.0%) | 393 (8.7%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=5,802) | 2,997 (51.7%) | 0 (0.0%) | 24 (0.4%) | 0 (0.0%) | 2,781 (47.9%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=5,837) | 5,609 (96.1%) | 0 (0.0%) | 60 (1.0%) | 0 (0.0%) | 168 (2.9%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=5,363) | 5,342 (99.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 21 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=5,850) | 5,850 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=5,666) | 5,666 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=5,192) | 5,192 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=2,874) | 2,871 (99.9%) | 3 (0.1%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

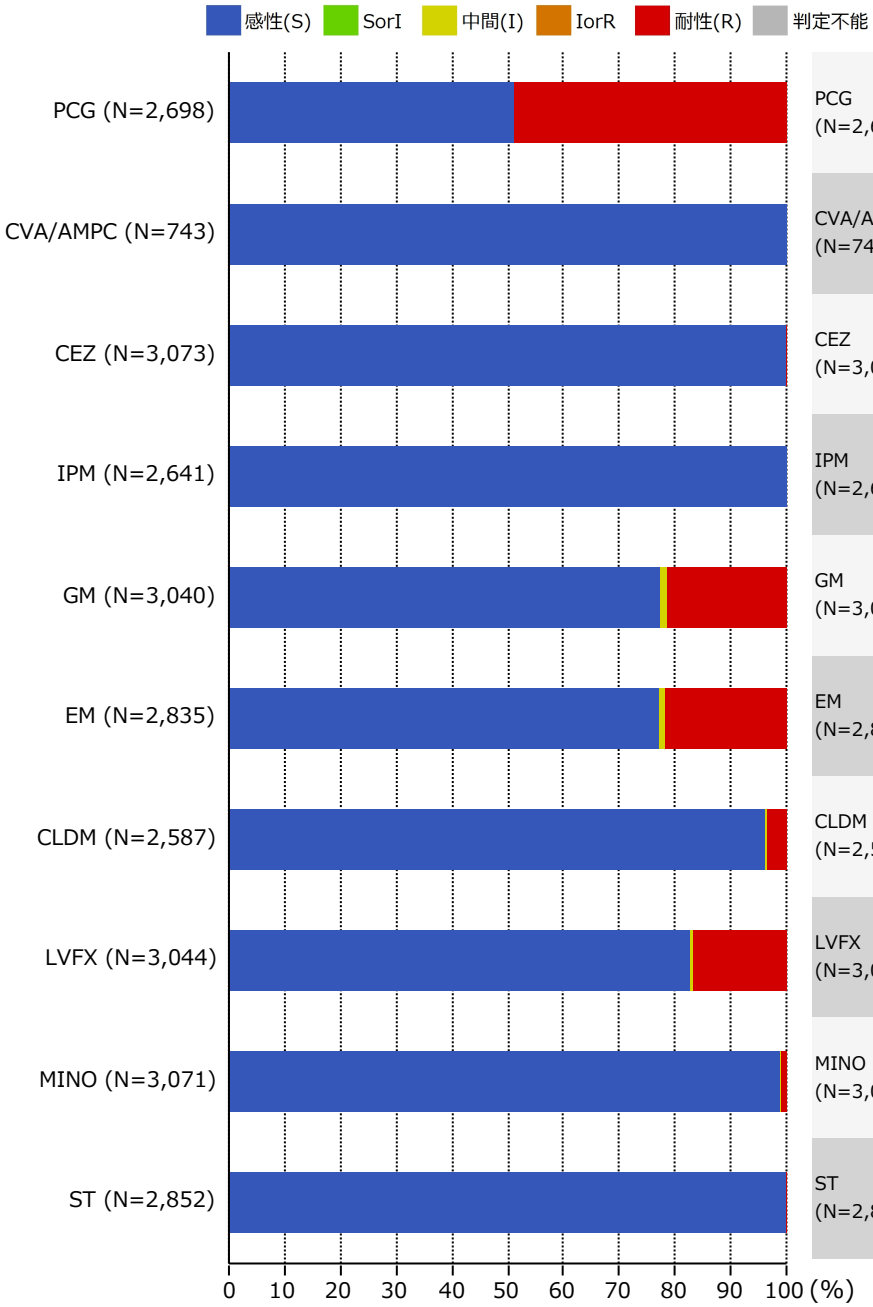


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MSSA) †

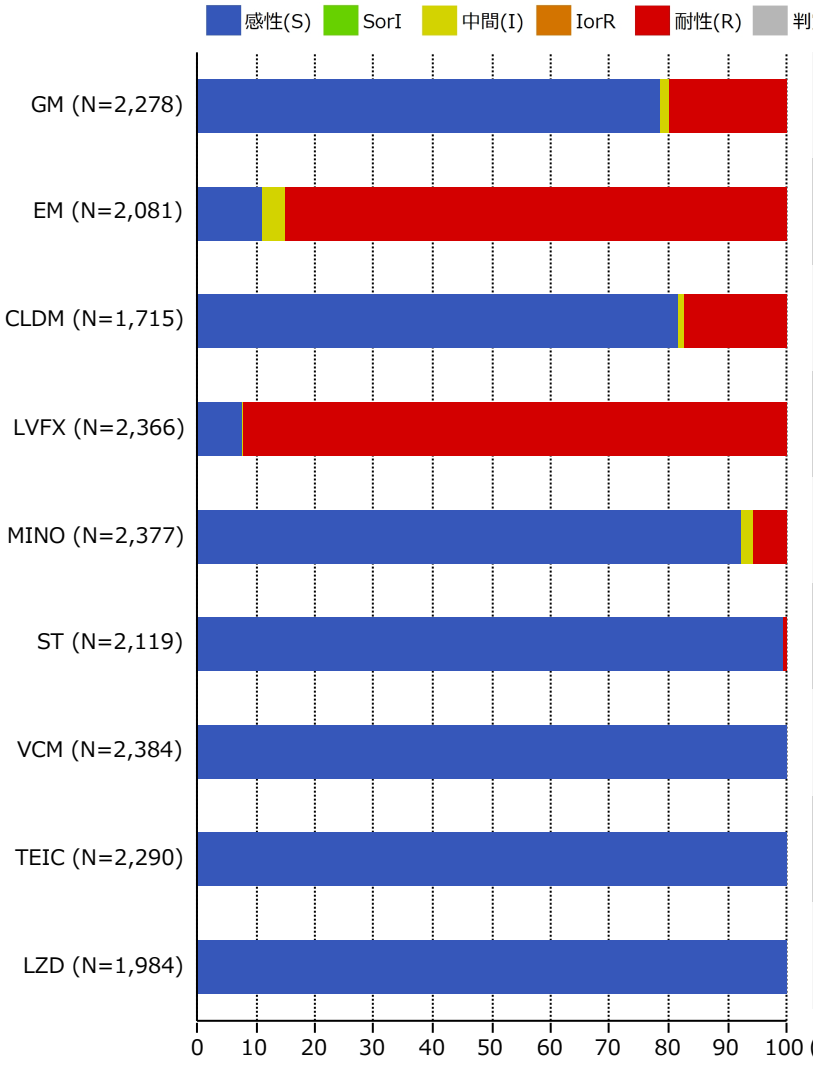



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=2,698) | 1,380 (51.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,318 (48.9%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=743) | 743 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=3,073) | 3,071 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=2,641) | 2,641 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=3,040) | 2,349 (77.3%) | 0 (0.0%) | 37 (1.2%) | 0 (0.0%) | 654 (21.5%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=2,835) | 2,184 (77.0%) | 0 (0.0%) | 30 (1.1%) | 0 (0.0%) | 621 (21.9%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=2,587) | 2,484 (96.0%) | 0 (0.0%) | 13 (0.5%) | 0 (0.0%) | 90 (3.5%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=3,044) | 2,517 (82.7%) | 0 (0.0%) | 17 (0.6%) | 0 (0.0%) | 510 (16.8%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=3,071) | 3,034 (98.8%) | 0 (0.0%) | 5 (0.2%) | 0 (0.0%) | 32 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=2,852) | 2,847 (99.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 5 (0.2%) | 0 (0.0%) |

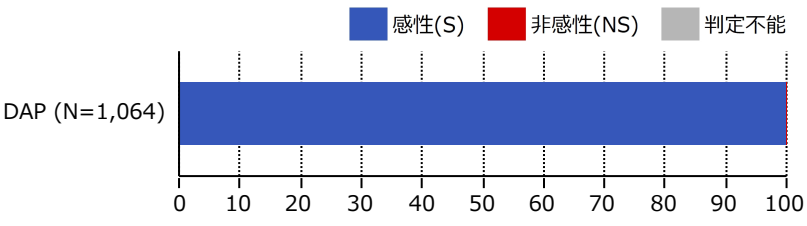
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MRSA) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| GM (N=2,278) | 1,790 (78.6%) | 0 (0.0%) | 31 (1.4%) | 0 (0.0%) | 457 (20.1%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=2,081) | 228 (11.0%) | 0 (0.0%) | 82 (3.9%) | 0 (0.0%) | 1,771 (85.1%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=1,715) | 1,398 (81.5%) | 0 (0.0%) | 18 (1.0%) | 0 (0.0%) | 299 (17.4%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,366) | 181 (7.7%) | 0 (0.0%) | 3 (0.1%) | 0 (0.0%) | 2,182 (92.2%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=2,377) | 2,190 (92.1%) | 0 (0.0%) | 52 (2.2%) | 0 (0.0%) | 135 (5.7%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=2,119) | 2,104 (99.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 15 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=2,384) | 2,384 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=2,290) | 2,290 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=1,984) | 1,984 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=1,064) | 1,062 (99.8%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

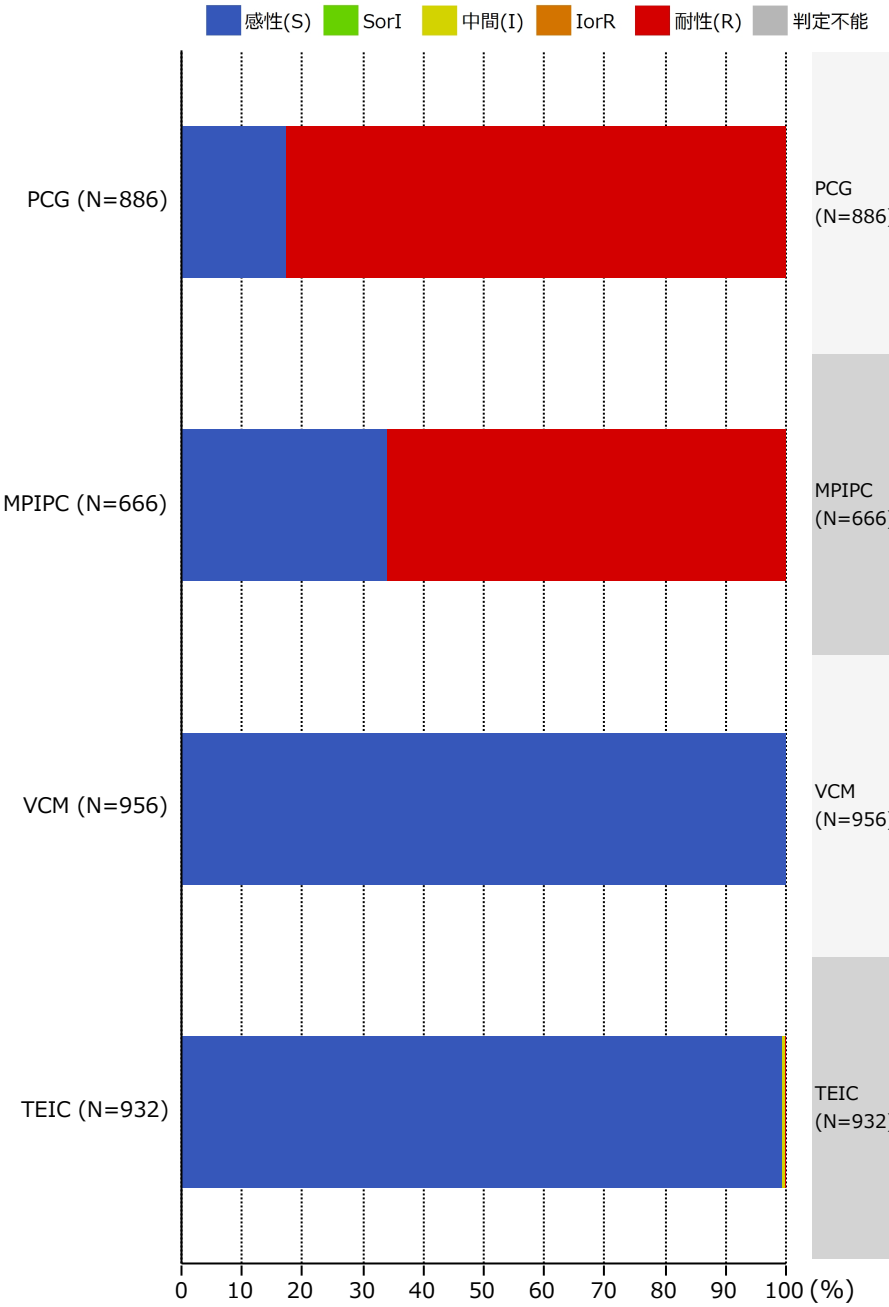


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus epidermidis* †

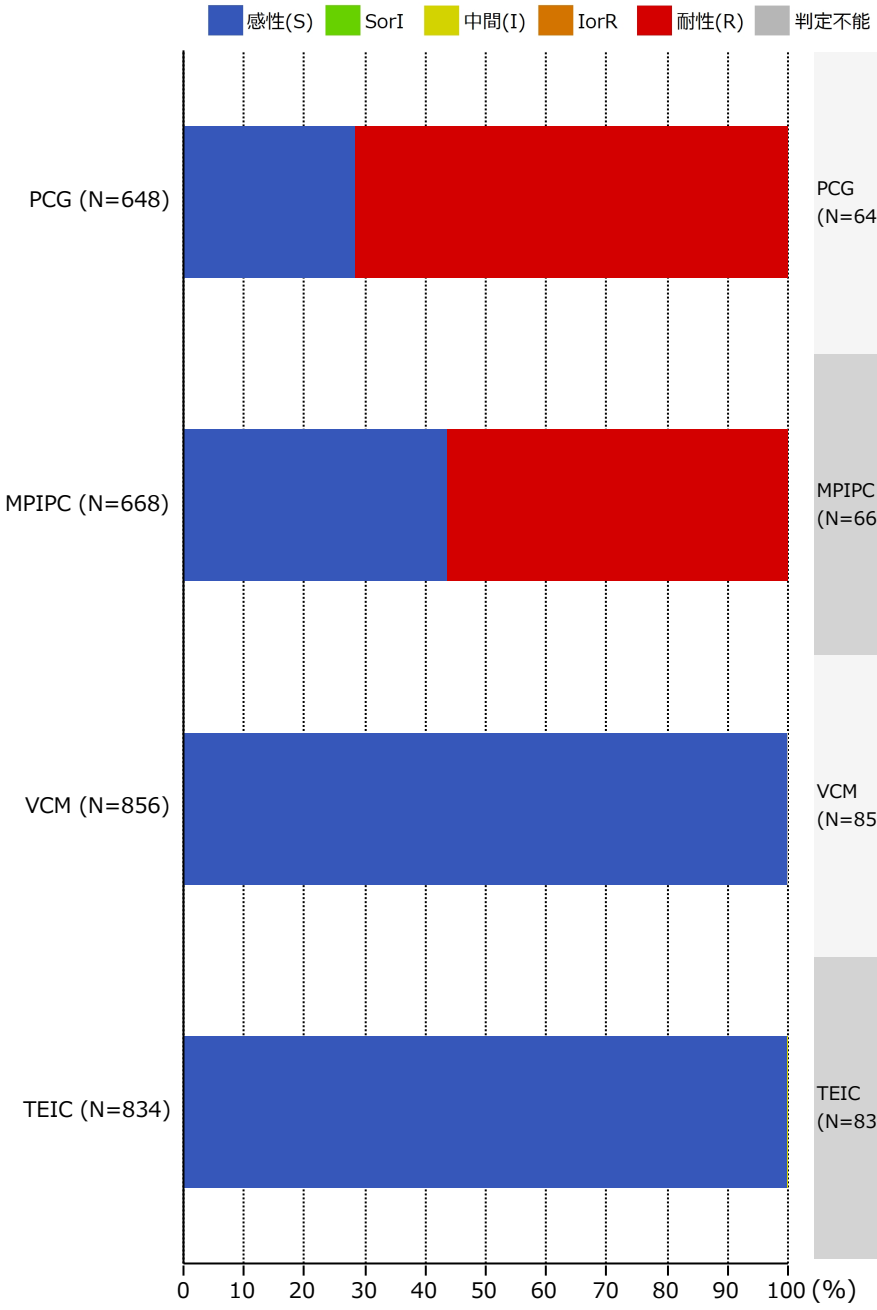



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=886) | 153 (17.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 733 (82.7%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=666) | 227 (34.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 439 (65.9%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=956) | 956 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=932) | 925 (99.2%) | 0 (0.0%) | 4 (0.4%) | 0 (0.0%) | 3 (0.3%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

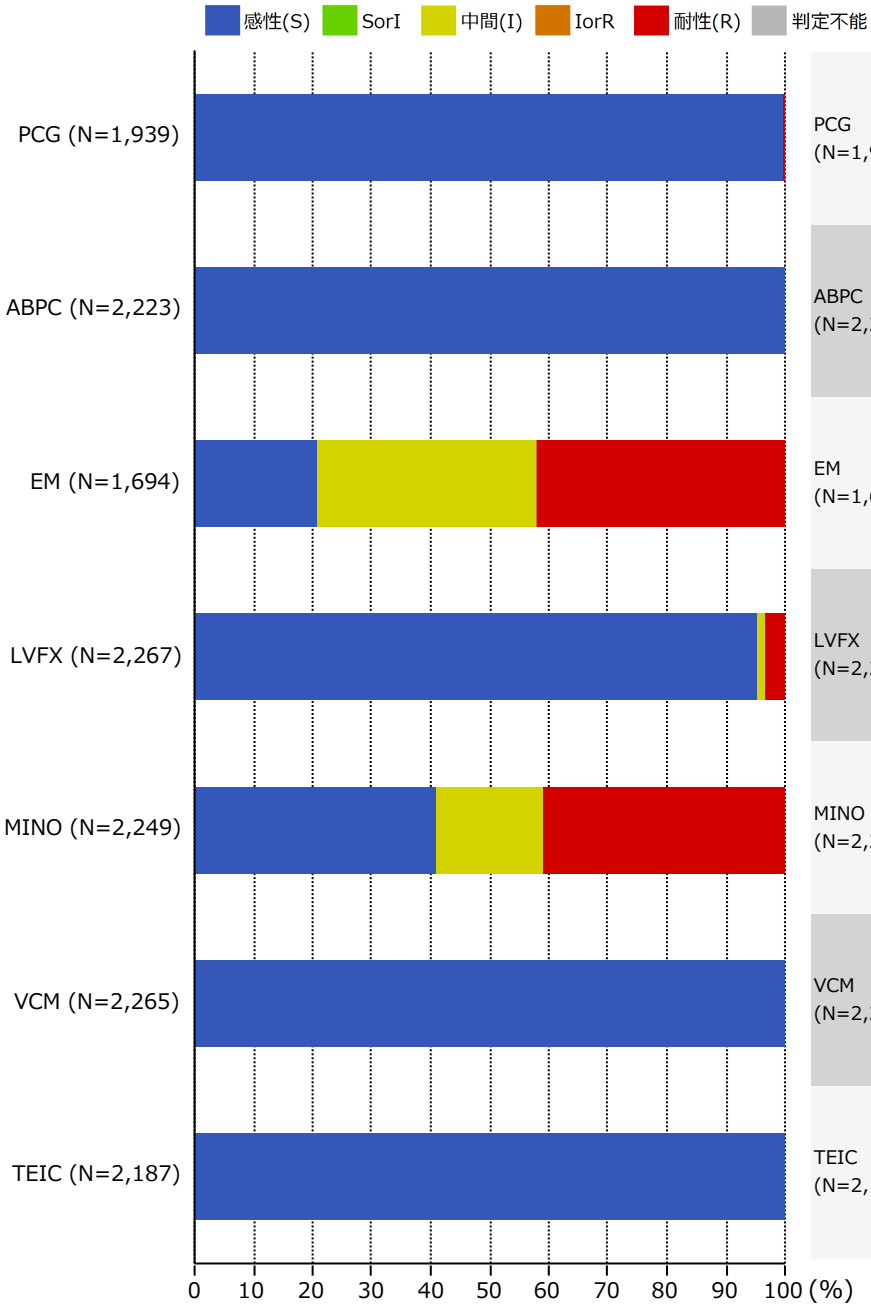



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=648) | 185 (28.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 463 (71.5%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=668) | 291 (43.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 377 (56.4%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=856) | 855 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) |
| TEIC (N=834) | 832 (99.8%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecalis* †

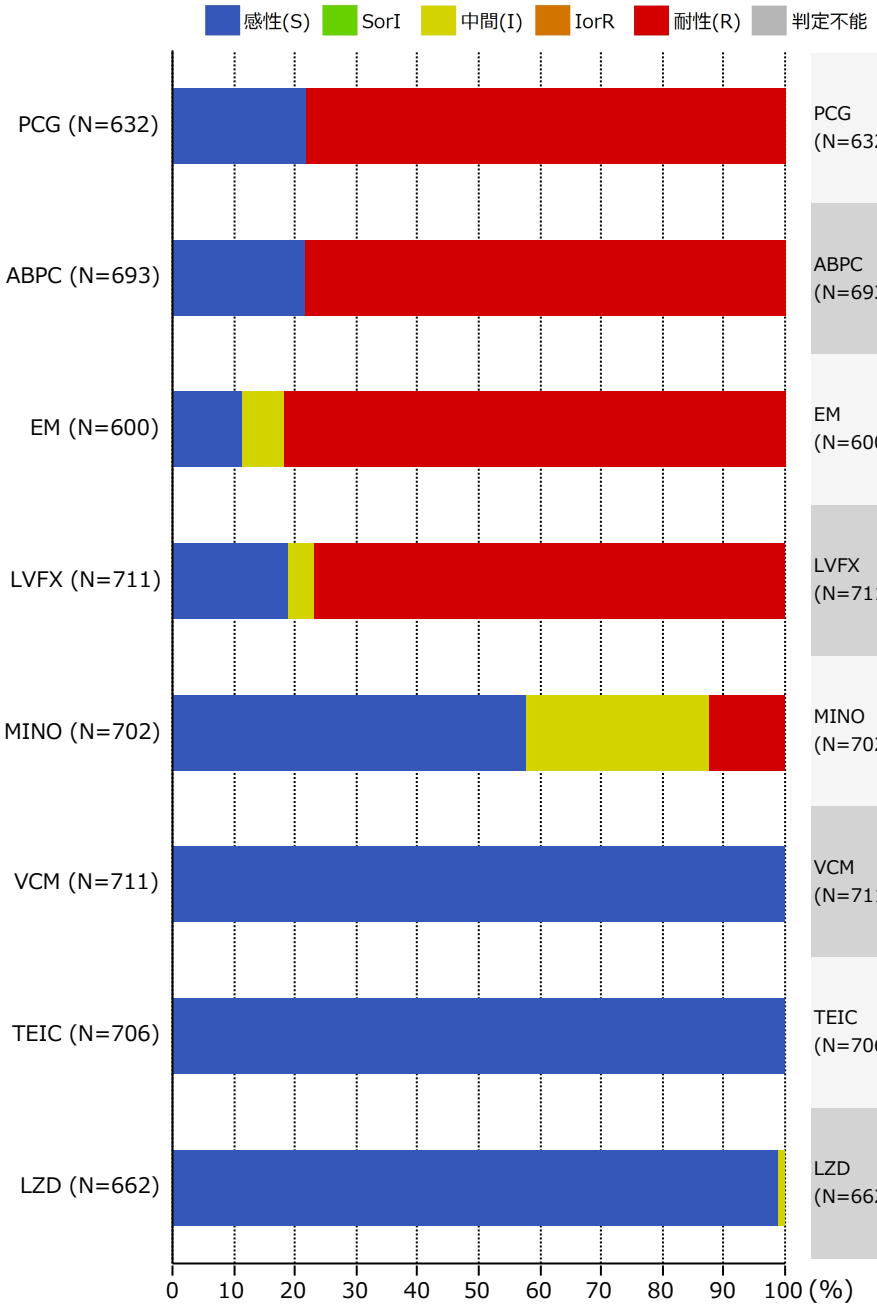



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=1,939) | 1,933 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 6 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=2,223) | 2,221 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=1,694) | 353 (20.8%) | 0 (0.0%) | 629 (37.1%) | 1 (0.1%) | 711 (42.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,267) | 2,161 (95.3%) | 0 (0.0%) | 30 (1.3%) | 0 (0.0%) | 76 (3.4%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=2,249) | 920 (40.9%) | 0 (0.0%) | 406 (18.1%) | 1 (0.0%) | 922 (41.0%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=2,265) | 2,265 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=2,187) | 2,187 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecium* †

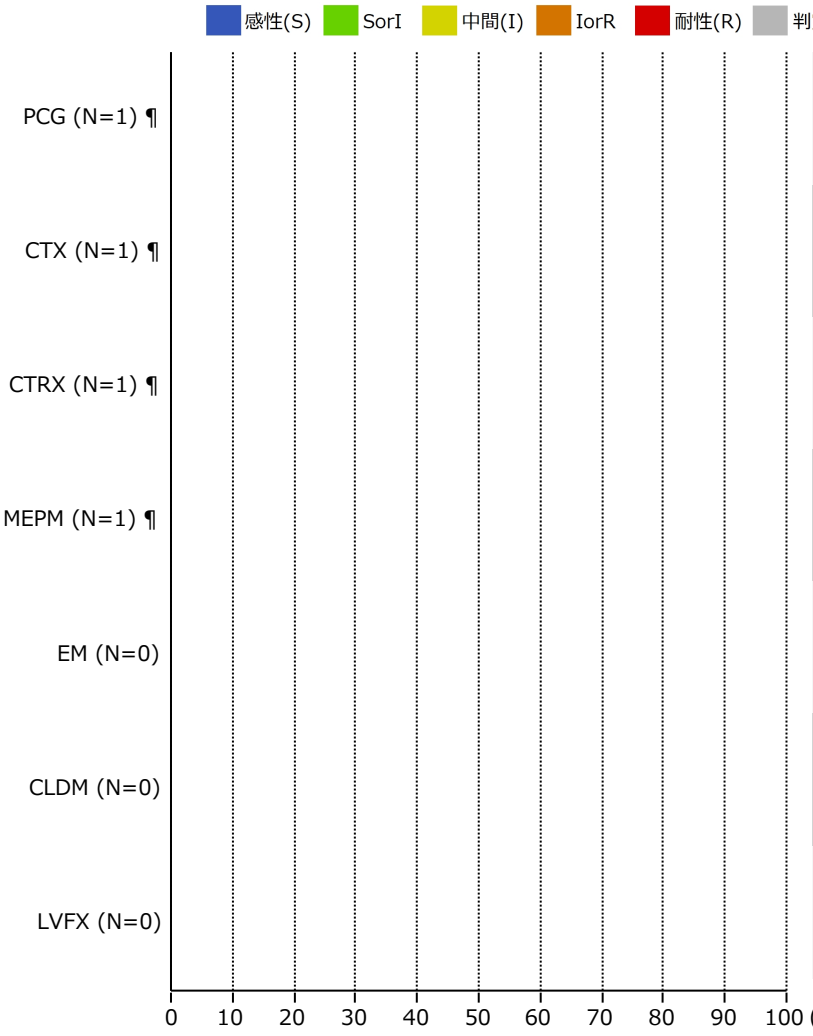



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=632) | 138 (21.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 494 (78.2%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=693) | 150 (21.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 543 (78.4%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=600) | 69 (11.5%) | 0 (0.0%) | 40 (6.7%) | 0 (0.0%) | 491 (81.8%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=711) | 134 (18.8%) | 0 (0.0%) | 31 (4.4%) | 0 (0.0%) | 546 (76.8%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=702) | 405 (57.7%) | 0 (0.0%) | 209 (29.8%) | 0 (0.0%) | 88 (12.5%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=711) | 711 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=706) | 706 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=662) | 654 (98.8%) | 0 (0.0%) | 8 (1.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

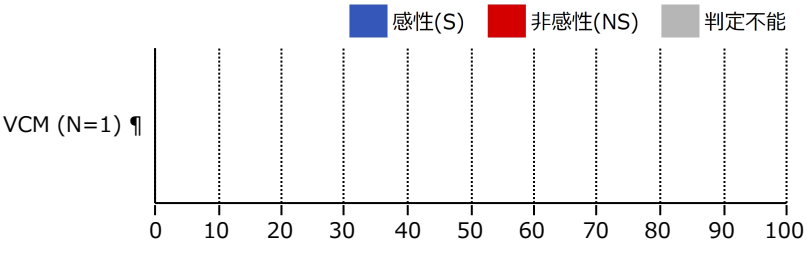
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=1) ¶ | | | | | | |
| CTX (N=1) ¶ | | | | | | |
| CTRX (N=1) ¶ | | | | | | |
| MEPM (N=1) ¶ | | | | | | |
| EM (N=0) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=0) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=0) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| VCM (N=1) ¶ | | | |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

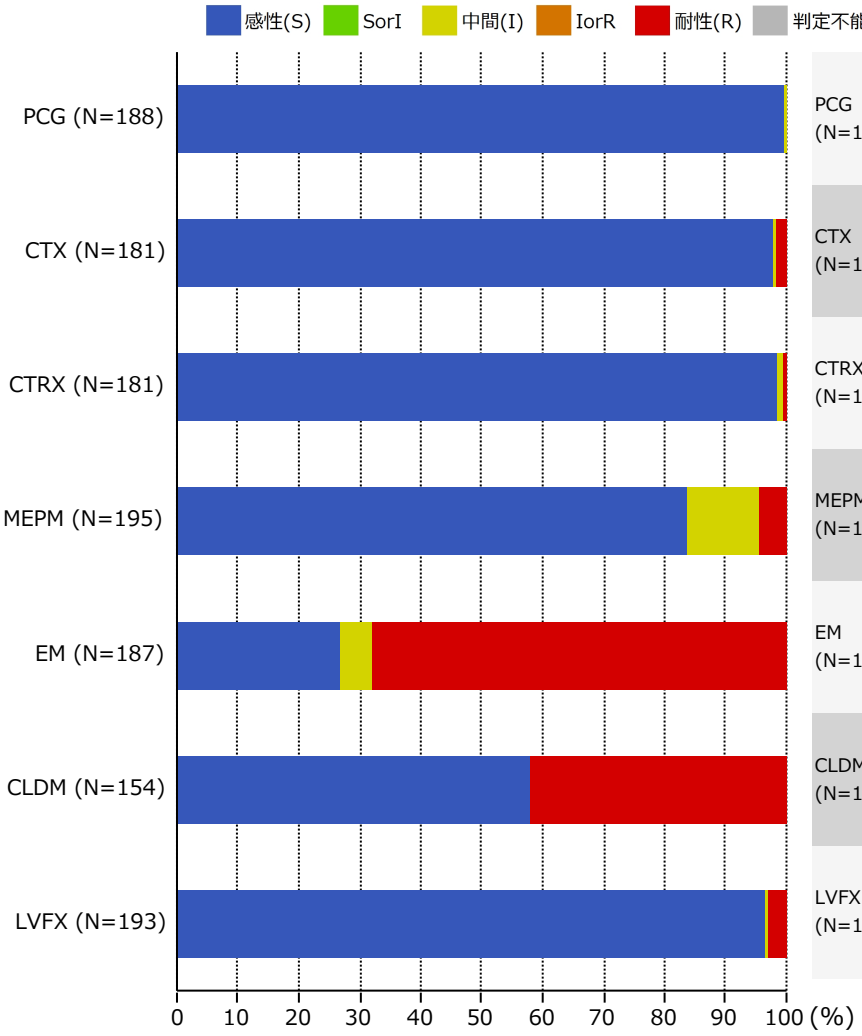


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

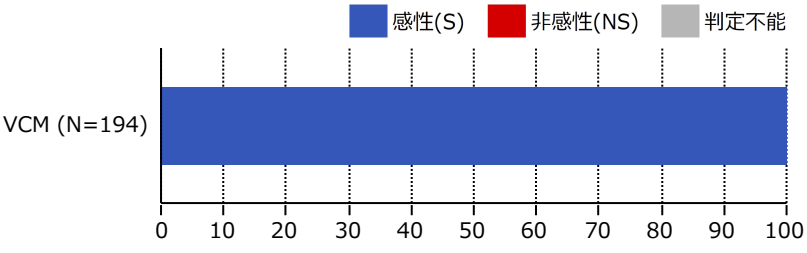
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体以外) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=188) | 187 (99.5%) | 0 (0.0%) | 1 (0.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=181) | 177 (97.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.6%) | 0 (0.0%) | 3 (1.7%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=181) | 178 (98.3%) | 0 (0.0%) | 2 (1.1%) | 0 (0.0%) | 1 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=195) | 163 (83.6%) | 0 (0.0%) | 23 (11.8%) | 0 (0.0%) | 9 (4.6%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=187) | 50 (26.7%) | 0 (0.0%) | 10 (5.3%) | 0 (0.0%) | 127 (67.9%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=154) | 89 (57.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 65 (42.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=193) | 186 (96.4%) | 0 (0.0%) | 1 (0.5%) | 0 (0.0%) | 6 (3.1%) | 0 (0.0%) |

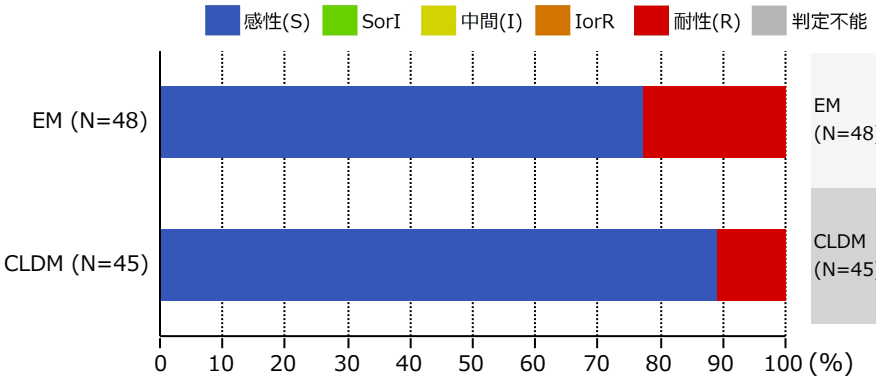



| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| VCM (N=194) | 194 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

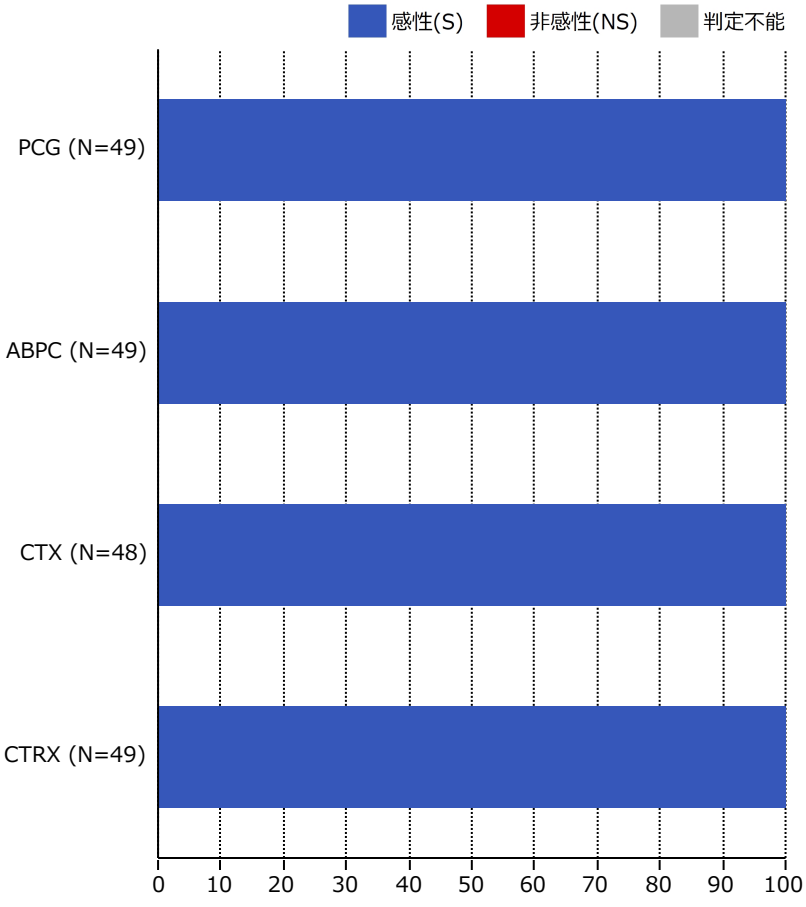
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pyogenes* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=48) | 37 (77.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 11 (22.9%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=45) | 40 (88.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 5 (11.1%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=49) | 49 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=49) | 49 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=48) | 48 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=49) | 49 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

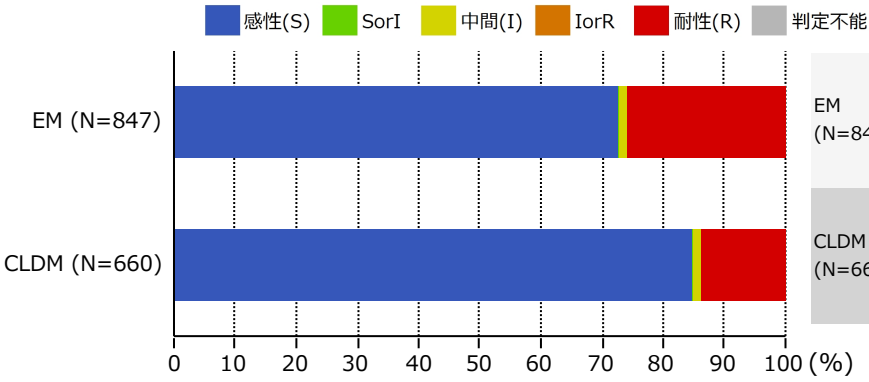


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

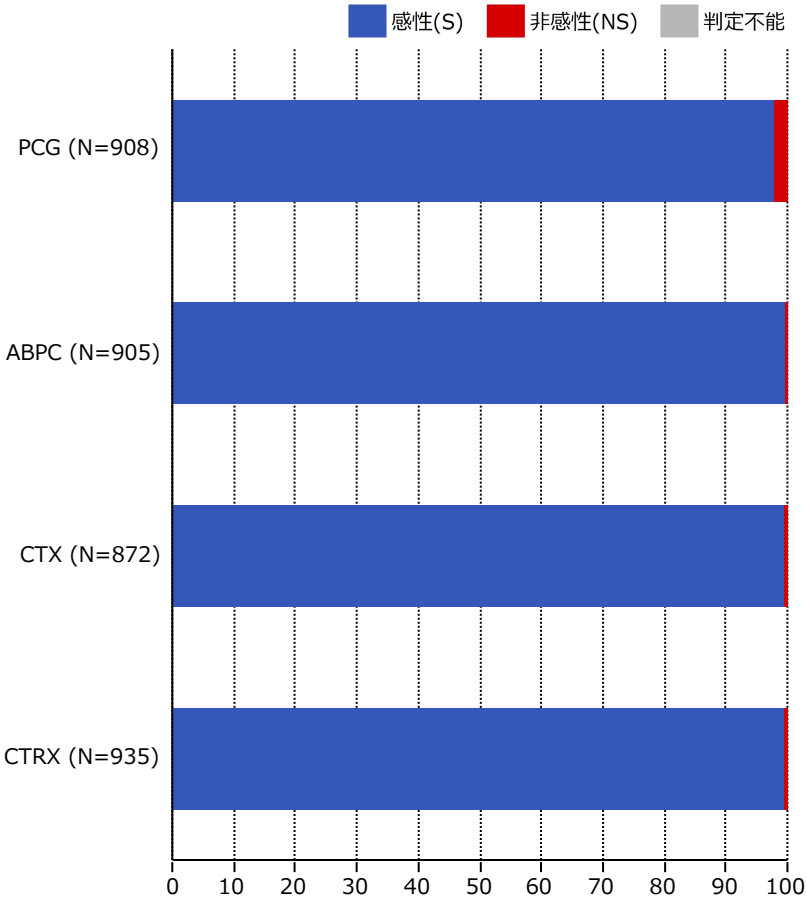
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus agalactiae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=847) | 615 (72.6%) | 1 (0.1%) | 12 (1.4%) | 0 (0.0%) | 219 (25.9%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=660) | 559 (84.7%) | 1 (0.2%) | 9 (1.4%) | 0 (0.0%) | 91 (13.8%) | 0 (0.0%) |

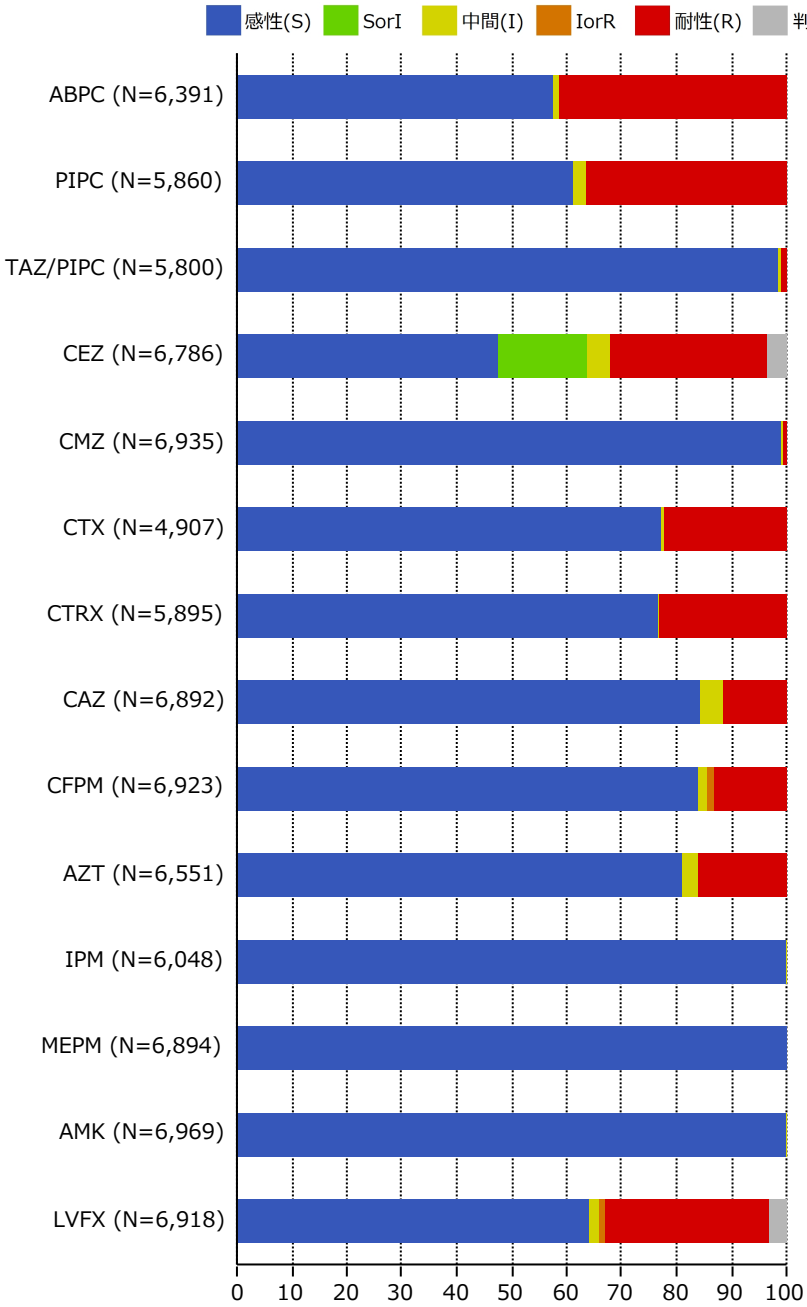



| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=908) | 888 (97.8%) | 20 (2.2%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=905) | 901 (99.6%) | 4 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=872) | 867 (99.4%) | 5 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=935) | 929 (99.4%) | 6 (0.6%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Escherichia coli* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=6,391) | 3,672 (57.5%) | 0 (0.0%) | 63 (1.0%) | 1 (0.0%) | 2,655 (41.5%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=5,860) | 3,581 (61.1%) | 0 (0.0%) | 137 (2.3%) | 0 (0.0%) | 2,142 (36.6%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=5,800) | 5,708 (98.4%) | 0 (0.0%) | 33 (0.6%) | 0 (0.0%) | 59 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=6,786) | 3,223 (47.5%) | 1,099 (16.2%) | 292 (4.3%) | 0 (0.0%) | 1,924 (28.4%) | 248 (3.7%) |
| CMZ (N=6,935) | 6,860 (98.9%) | 0 (0.0%) | 36 (0.5%) | 0 (0.0%) | 39 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=4,907) | 3,781 (77.1%) | 0 (0.0%) | 28 (0.6%) | 0 (0.0%) | 1,098 (22.4%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=5,895) | 4,515 (76.6%) | 0 (0.0%) | 15 (0.3%) | 0 (0.0%) | 1,365 (23.2%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=6,892) | 5,798 (84.1%) | 0 (0.0%) | 295 (4.3%) | 0 (0.0%) | 799 (11.6%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=6,923) | 5,803 (83.8%) | 0 (0.0%) | 105 (1.5%) | 99 (1.4%) | 916 (13.2%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=6,551) | 5,297 (80.9%) | 0 (0.0%) | 196 (3.0%) | 0 (0.0%) | 1,058 (16.2%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=6,048) | 6,041 (99.9%) | 0 (0.0%) | 4 (0.1%) | 0 (0.0%) | 3 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=6,894) | 6,892 (100%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=6,969) | 6,959 (99.9%) | 0 (0.0%) | 6 (0.1%) | 0 (0.0%) | 3 (0.0%) | 1 (0.0%) |
| LVFX (N=6,918) | 4,433 (64.1%) | 0 (0.0%) | 123 (1.8%) | 78 (1.1%) | 2,066 (29.9%) | 218 (3.2%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

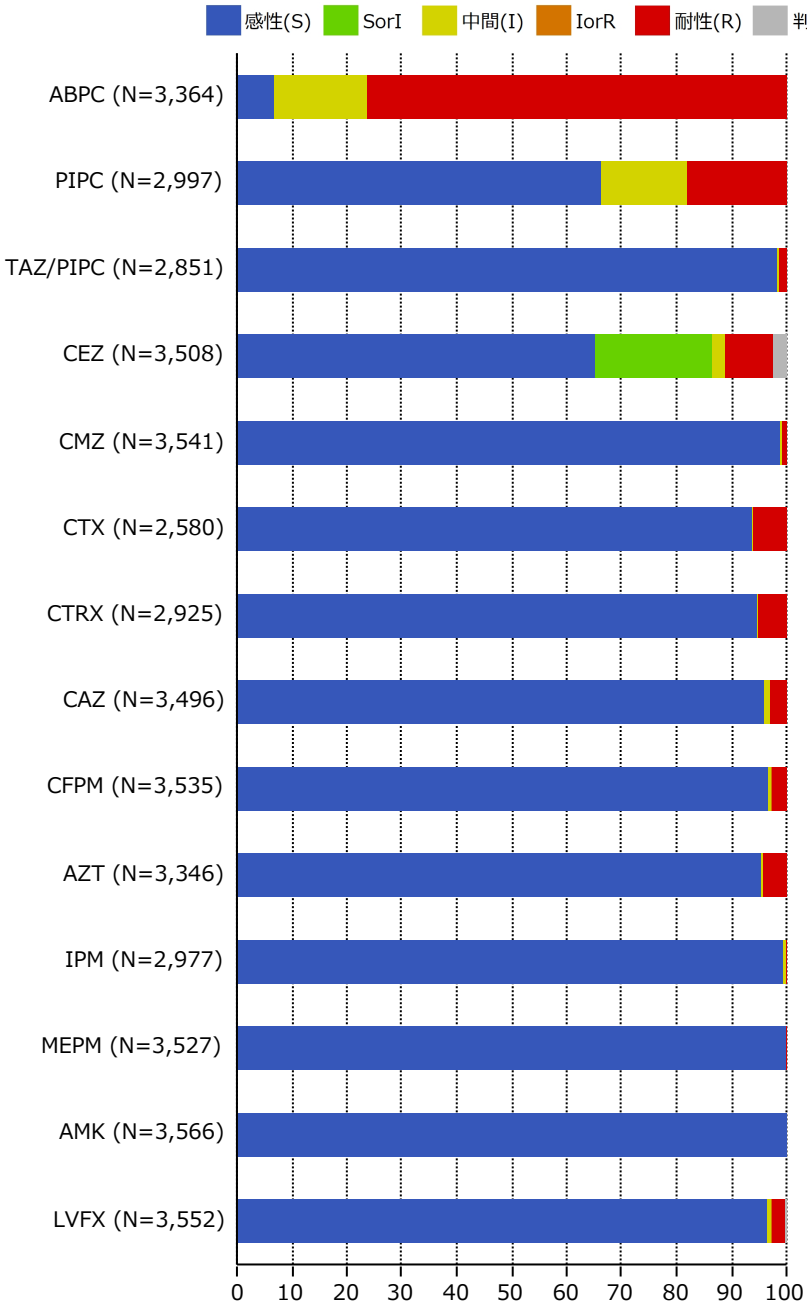


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella pneumoniae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=3,364) | 225 (6.7%) | 0 (0.0%) | 569 (16.9%) | 0 (0.0%) | 2,570 (76.4%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=2,997) | 1,981 (66.1%) | 0 (0.0%) | 475 (15.8%) | 0 (0.0%) | 541 (18.1%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=2,851) | 2,795 (98.0%) | 0 (0.0%) | 15 (0.5%) | 0 (0.0%) | 41 (1.4%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=3,508) | 2,285 (65.1%) | 744 (21.2%) | 86 (2.5%) | 0 (0.0%) | 301 (8.6%) | 92 (2.6%) |
| CMZ (N=3,541) | 3,500 (98.8%) | 0 (0.0%) | 7 (0.2%) | 0 (0.0%) | 34 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=2,580) | 2,415 (93.6%) | 0 (0.0%) | 6 (0.2%) | 0 (0.0%) | 159 (6.2%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=2,925) | 2,765 (94.5%) | 0 (0.0%) | 7 (0.2%) | 0 (0.0%) | 153 (5.2%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=3,496) | 3,351 (95.9%) | 0 (0.0%) | 35 (1.0%) | 0 (0.0%) | 110 (3.1%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=3,535) | 3,413 (96.5%) | 0 (0.0%) | 21 (0.6%) | 6 (0.2%) | 95 (2.7%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=3,346) | 3,189 (95.3%) | 0 (0.0%) | 13 (0.4%) | 0 (0.0%) | 144 (4.3%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=2,977) | 2,955 (99.3%) | 0 (0.0%) | 18 (0.6%) | 0 (0.0%) | 4 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=3,527) | 3,521 (99.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 5 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=3,566) | 3,565 (100%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=3,552) | 3,420 (96.3%) | 0 (0.0%) | 31 (0.9%) | 5 (0.1%) | 87 (2.4%) | 9 (0.3%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

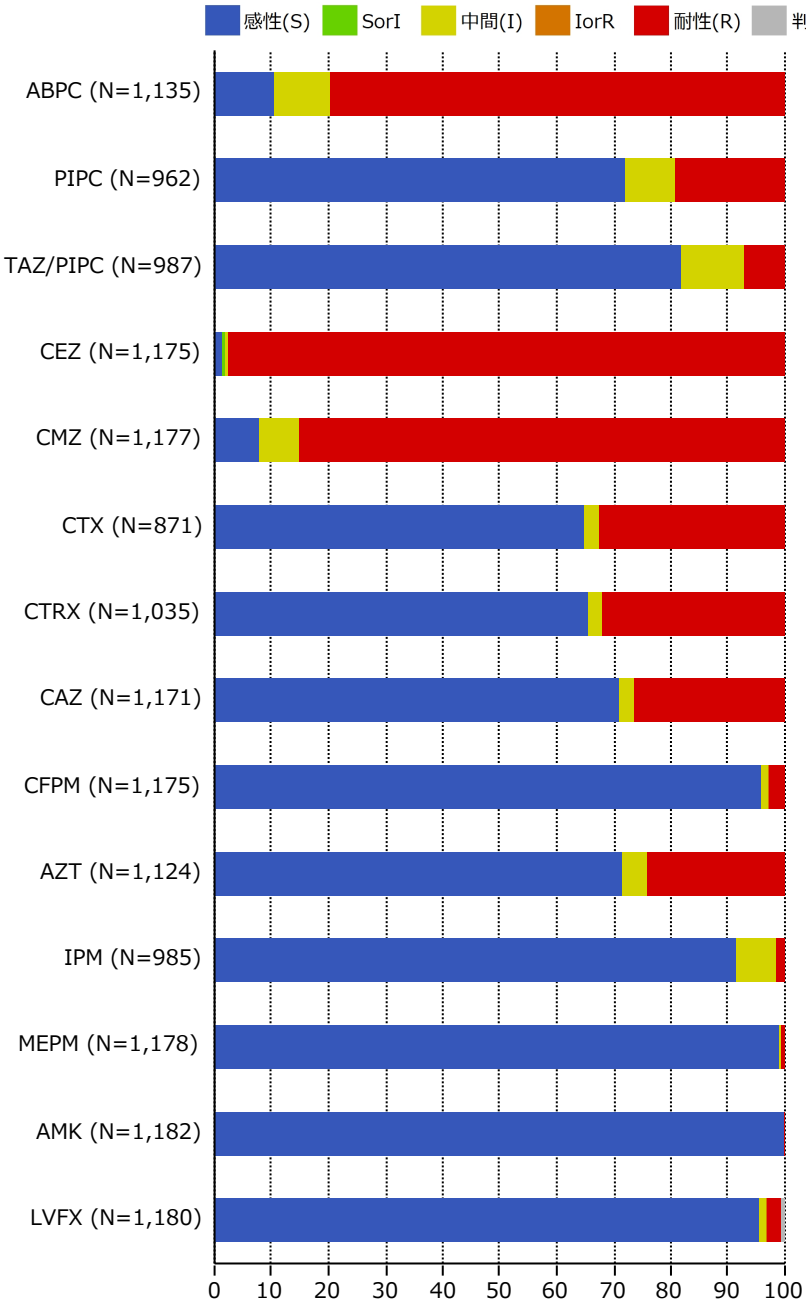


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,135) | 119 (10.5%) | 0 (0.0%) | 111 (9.8%) | 0 (0.0%) | 905 (79.7%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=962) | 692 (71.9%) | 0 (0.0%) | 83 (8.6%) | 0 (0.0%) | 187 (19.4%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=987) | 807 (81.8%) | 0 (0.0%) | 108 (10.9%) | 0 (0.0%) | 72 (7.3%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,175) | 15 (1.3%) | 7 (0.6%) | 7 (0.6%) | 0 (0.0%) | 1,146 (97.5%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=1,177) | 93 (7.9%) | 0 (0.0%) | 81 (6.9%) | 0 (0.0%) | 1,003 (85.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=871) | 565 (64.9%) | 0 (0.0%) | 22 (2.5%) | 0 (0.0%) | 284 (32.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,035) | 678 (65.5%) | 0 (0.0%) | 25 (2.4%) | 0 (0.0%) | 332 (32.1%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,171) | 829 (70.8%) | 0 (0.0%) | 33 (2.8%) | 0 (0.0%) | 309 (26.4%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,175) | 1,126 (95.8%) | 0 (0.0%) | 13 (1.1%) | 3 (0.3%) | 33 (2.8%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,124) | 803 (71.4%) | 0 (0.0%) | 49 (4.4%) | 0 (0.0%) | 272 (24.2%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=985) | 900 (91.4%) | 0 (0.0%) | 69 (7.0%) | 0 (0.0%) | 16 (1.6%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,178) | 1,167 (99.1%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) | 9 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,182) | 1,180 (99.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,180) | 1,126 (95.4%) | 0 (0.0%) | 14 (1.2%) | 2 (0.2%) | 28 (2.4%) | 10 (0.8%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

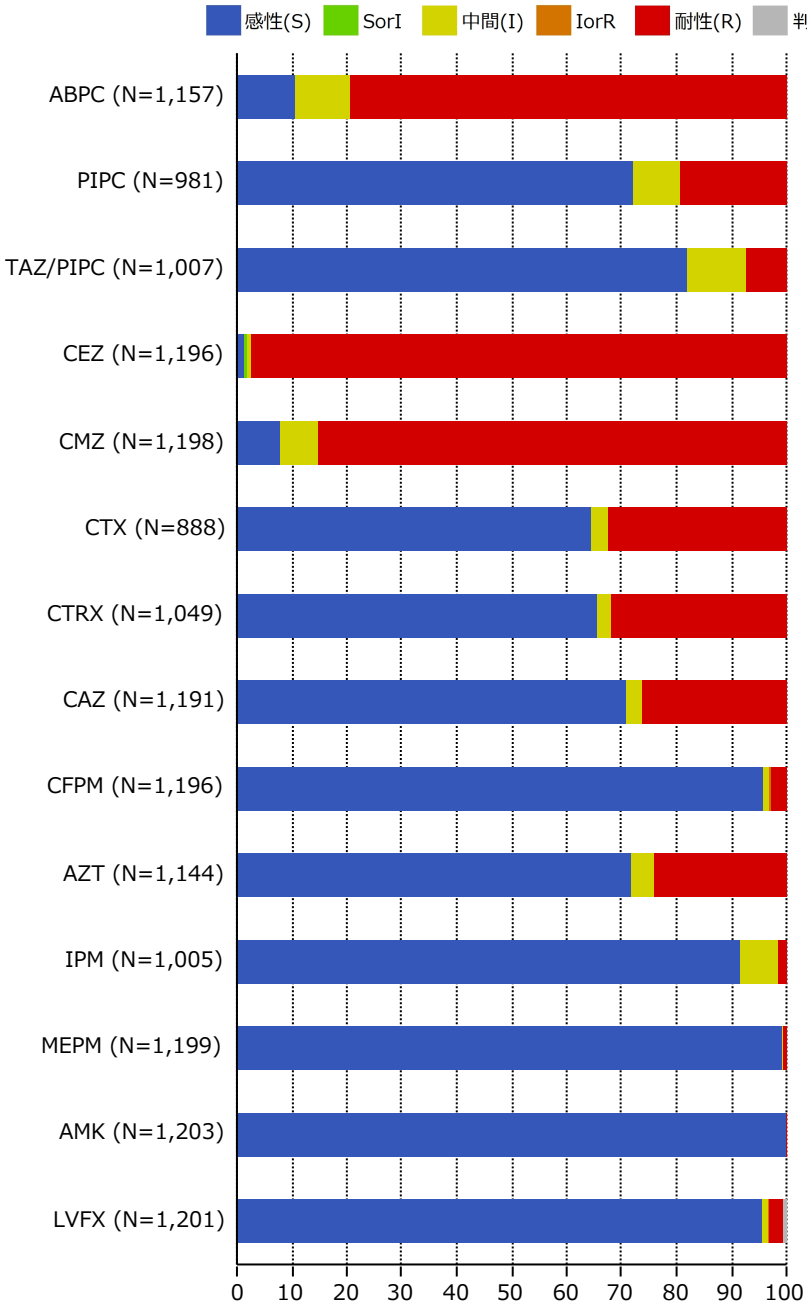


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* complex †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,157) | 123 (10.6%) | 0 (0.0%) | 114 (9.9%) | 0 (0.0%) | 920 (79.5%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=981) | 706 (72.0%) | 0 (0.0%) | 84 (8.6%) | 0 (0.0%) | 191 (19.5%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,007) | 823 (81.7%) | 0 (0.0%) | 110 (10.9%) | 0 (0.0%) | 74 (7.3%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,196) | 16 (1.3%) | 7 (0.6%) | 7 (0.6%) | 0 (0.0%) | 1,166 (97.5%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=1,198) | 95 (7.9%) | 0 (0.0%) | 82 (6.8%) | 0 (0.0%) | 1,021 (85.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=888) | 573 (64.5%) | 0 (0.0%) | 26 (2.9%) | 0 (0.0%) | 289 (32.5%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,049) | 688 (65.6%) | 0 (0.0%) | 25 (2.4%) | 0 (0.0%) | 336 (32.0%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,191) | 842 (70.7%) | 0 (0.0%) | 35 (2.9%) | 0 (0.0%) | 314 (26.4%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,196) | 1,144 (95.7%) | 0 (0.0%) | 14 (1.2%) | 3 (0.3%) | 35 (2.9%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,144) | 819 (71.6%) | 0 (0.0%) | 49 (4.3%) | 0 (0.0%) | 276 (24.1%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,005) | 920 (91.5%) | 0 (0.0%) | 69 (6.9%) | 0 (0.0%) | 16 (1.6%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,199) | 1,188 (99.1%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) | 9 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,203) | 1,201 (99.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,201) | 1,146 (95.4%) | 0 (0.0%) | 14 (1.2%) | 2 (0.2%) | 29 (2.4%) | 10 (0.8%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

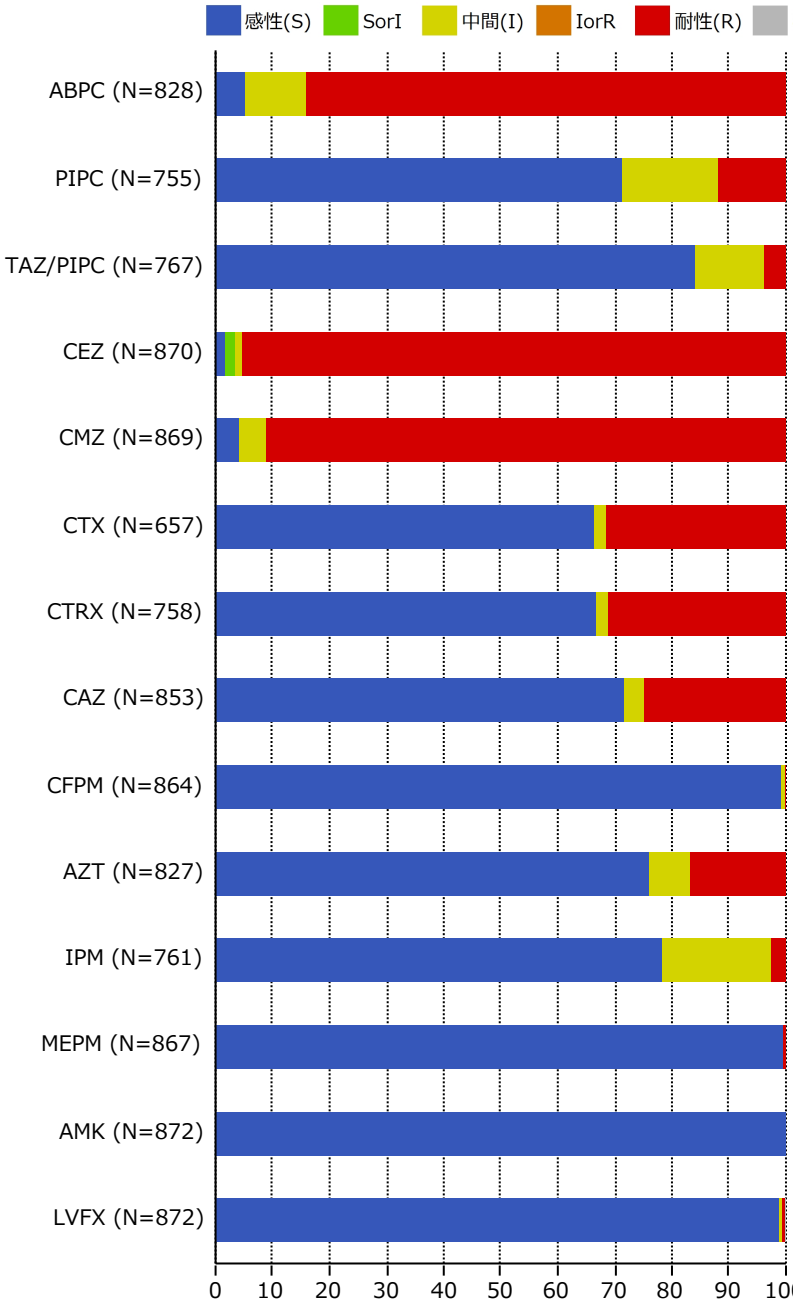


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella aerogenes* †

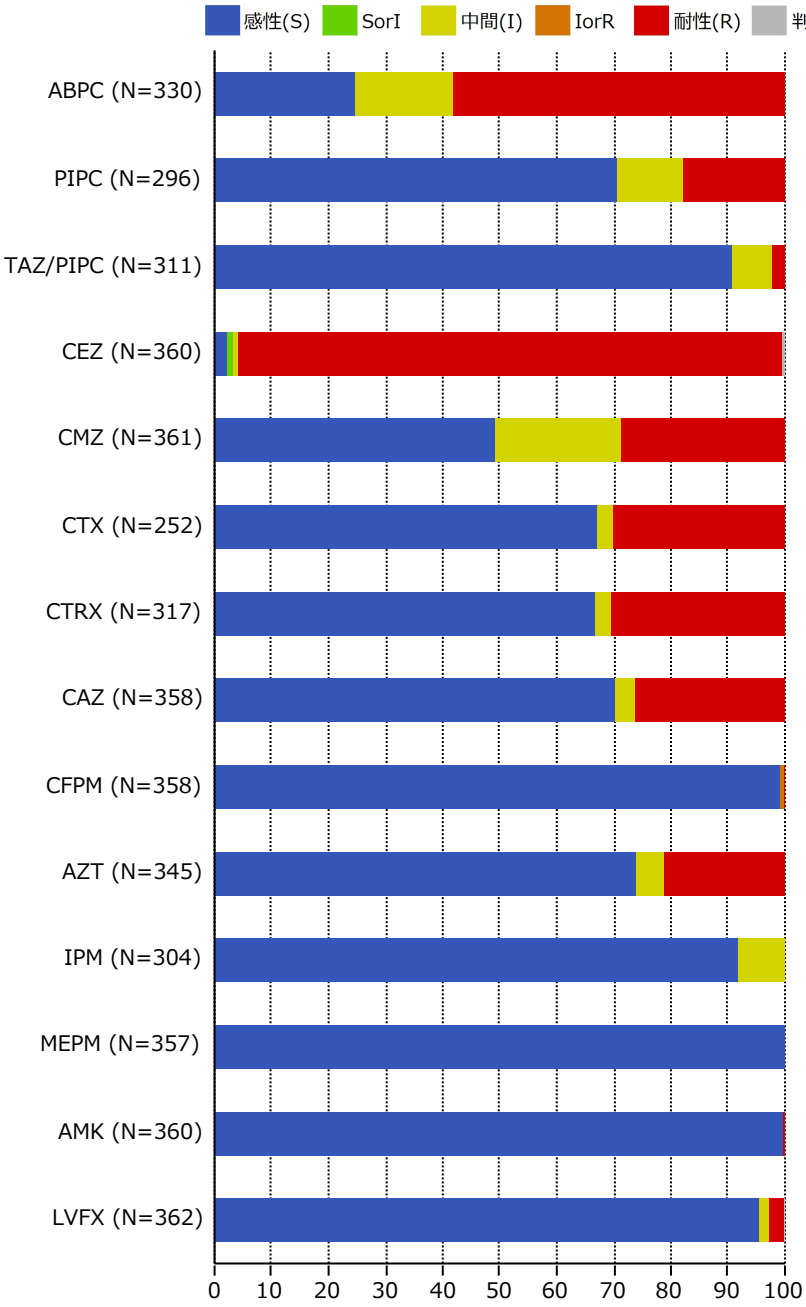



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=828) | 44 (5.3%) | 0 (0.0%) | 89 (10.7%) | 0 (0.0%) | 695 (83.9%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=755) | 538 (71.3%) | 0 (0.0%) | 127 (16.8%) | 0 (0.0%) | 90 (11.9%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=767) | 644 (84.0%) | 0 (0.0%) | 93 (12.1%) | 0 (0.0%) | 30 (3.9%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=870) | 15 (1.7%) | 16 (1.8%) | 11 (1.3%) | 0 (0.0%) | 828 (95.2%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=869) | 36 (4.1%) | 0 (0.0%) | 42 (4.8%) | 0 (0.0%) | 791 (91.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=657) | 436 (66.4%) | 0 (0.0%) | 14 (2.1%) | 0 (0.0%) | 207 (31.5%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=758) | 505 (66.6%) | 0 (0.0%) | 16 (2.1%) | 0 (0.0%) | 237 (31.3%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=853) | 611 (71.6%) | 0 (0.0%) | 29 (3.4%) | 0 (0.0%) | 213 (25.0%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=864) | 856 (99.1%) | 0 (0.0%) | 5 (0.6%) | 0 (0.0%) | 3 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=827) | 628 (75.9%) | 0 (0.0%) | 60 (7.3%) | 0 (0.0%) | 139 (16.8%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=761) | 596 (78.3%) | 0 (0.0%) | 145 (19.1%) | 0 (0.0%) | 20 (2.6%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=867) | 862 (99.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 5 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=872) | 871 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=872) | 862 (98.9%) | 0 (0.0%) | 4 (0.5%) | 0 (0.0%) | 4 (0.5%) | 2 (0.2%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter freundii* †

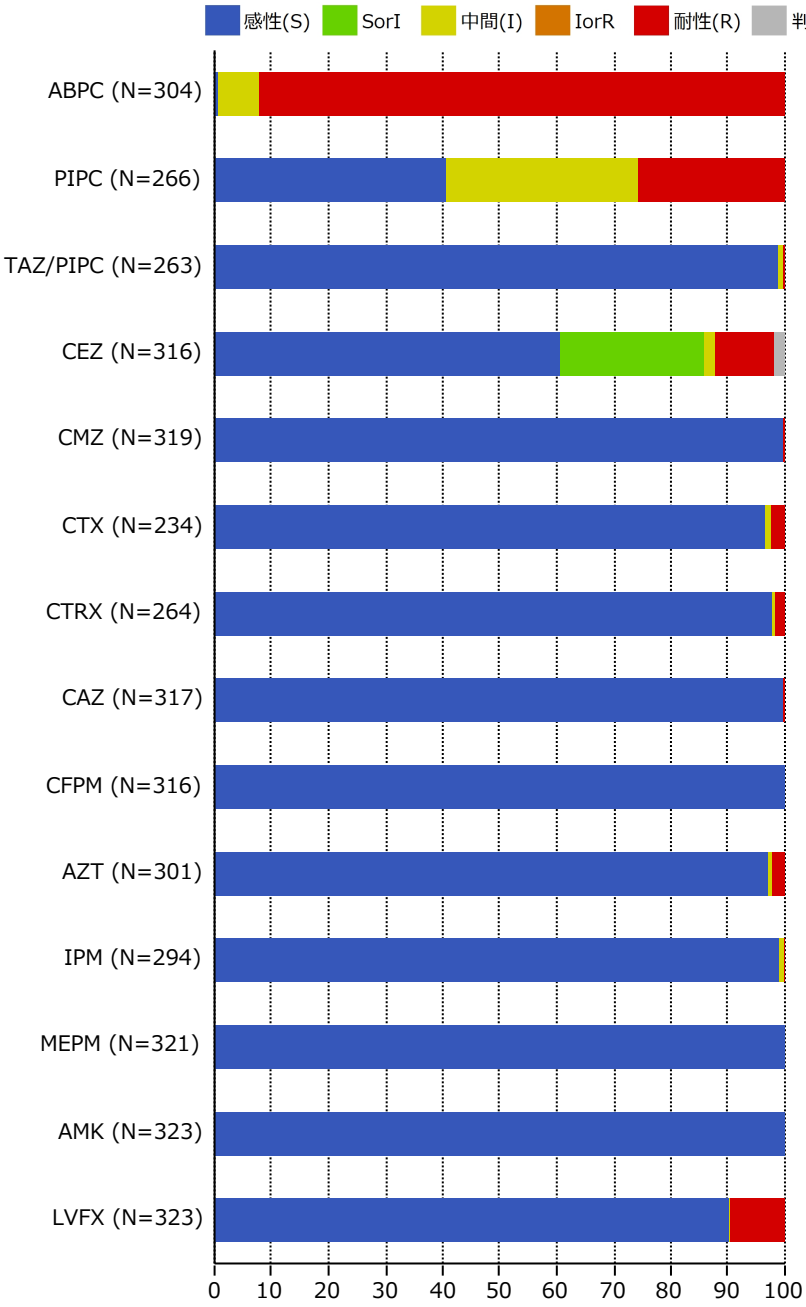



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=330) | 82 (24.8%) | 0 (0.0%) | 56 (17.0%) | 0 (0.0%) | 192 (58.2%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=296) | 209 (70.6%) | 0 (0.0%) | 34 (11.5%) | 0 (0.0%) | 53 (17.9%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=311) | 282 (90.7%) | 0 (0.0%) | 22 (7.1%) | 0 (0.0%) | 7 (2.3%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=360) | 8 (2.2%) | 4 (1.1%) | 3 (0.8%) | 0 (0.0%) | 343 (95.3%) | 2 (0.6%) |
| CMZ (N=361) | 178 (49.3%) | 0 (0.0%) | 79 (21.9%) | 0 (0.0%) | 104 (28.8%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=252) | 169 (67.1%) | 0 (0.0%) | 7 (2.8%) | 0 (0.0%) | 76 (30.2%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=317) | 211 (66.6%) | 0 (0.0%) | 9 (2.8%) | 0 (0.0%) | 97 (30.6%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=358) | 251 (70.1%) | 0 (0.0%) | 13 (3.6%) | 0 (0.0%) | 94 (26.3%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=358) | 355 (99.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.6%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=345) | 255 (73.9%) | 0 (0.0%) | 17 (4.9%) | 0 (0.0%) | 73 (21.2%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=304) | 279 (91.8%) | 0 (0.0%) | 25 (8.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=357) | 357 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=360) | 359 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=362) | 346 (95.6%) | 0 (0.0%) | 6 (1.7%) | 0 (0.0%) | 9 (2.5%) | 1 (0.3%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter koseri* †

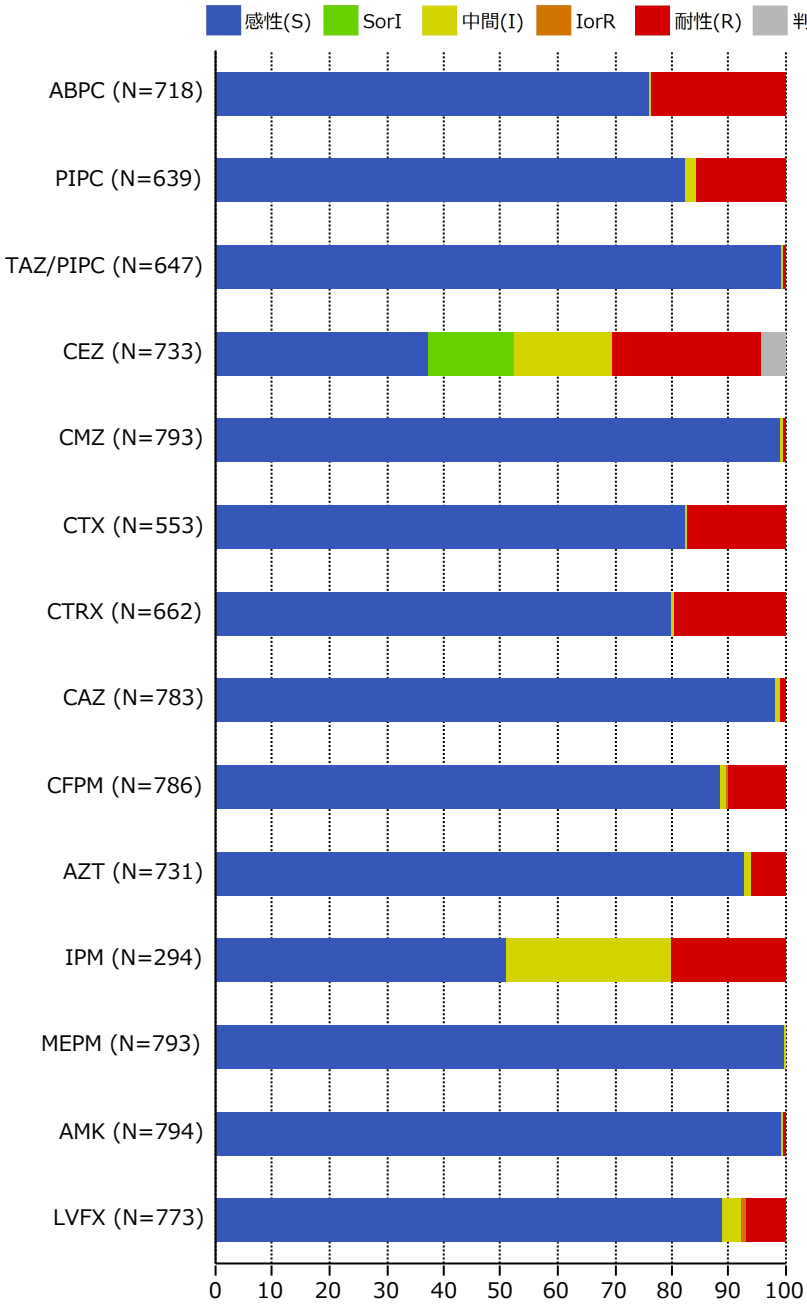



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=304) | 2 (0.7%) | 0 (0.0%) | 22 (7.2%) | 0 (0.0%) | 280 (92.1%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=266) | 108 (40.6%) | 0 (0.0%) | 89 (33.5%) | 0 (0.0%) | 69 (25.9%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=263) | 260 (98.9%) | 0 (0.0%) | 2 (0.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=316) | 191 (60.4%) | 80 (25.3%) | 6 (1.9%) | 0 (0.0%) | 33 (10.4%) | 6 (1.9%) |
| CMZ (N=319) | 318 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=234) | 226 (96.6%) | 0 (0.0%) | 2 (0.9%) | 0 (0.0%) | 6 (2.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=264) | 258 (97.7%) | 0 (0.0%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) | 5 (1.9%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=317) | 316 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=316) | 316 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=301) | 292 (97.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.7%) | 0 (0.0%) | 7 (2.3%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=294) | 291 (99.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.7%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=321) | 321 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=323) | 323 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=323) | 291 (90.1%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) | 31 (9.6%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus mirabilis* †

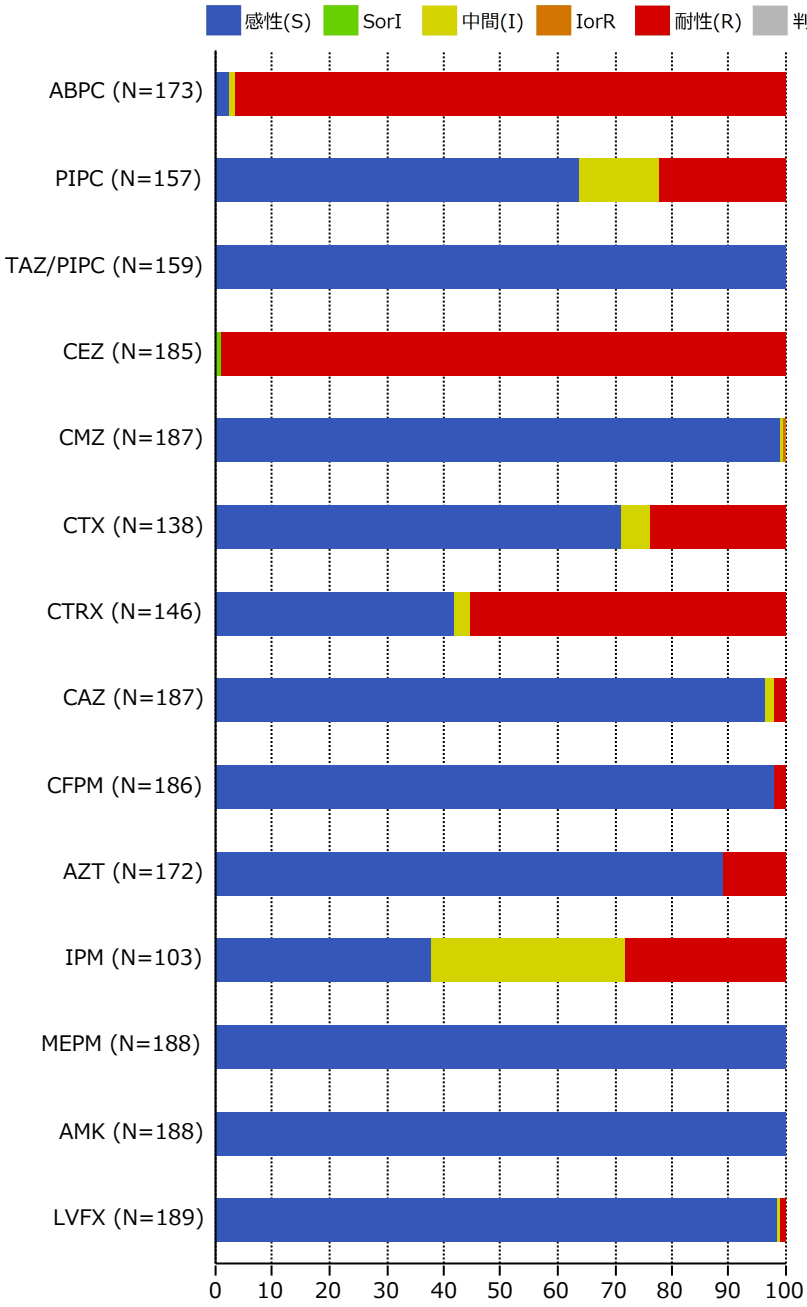



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=718) | 546 (76.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.3%) | 0 (0.0%) | 170 (23.7%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=639) | 525 (82.2%) | 0 (0.0%) | 13 (2.0%) | 0 (0.0%) | 101 (15.8%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=647) | 641 (99.1%) | 0 (0.0%) | 2 (0.3%) | 0 (0.0%) | 4 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=733) | 273 (37.2%) | 110 (15.0%) | 126 (17.2%) | 0 (0.0%) | 192 (26.2%) | 32 (4.4%) |
| CMZ (N=793) | 784 (98.9%) | 0 (0.0%) | 4 (0.5%) | 0 (0.0%) | 5 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=553) | 455 (82.3%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 97 (17.5%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=662) | 529 (79.9%) | 0 (0.0%) | 3 (0.5%) | 0 (0.0%) | 130 (19.6%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=783) | 768 (98.1%) | 0 (0.0%) | 6 (0.8%) | 0 (0.0%) | 9 (1.1%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=786) | 696 (88.5%) | 0 (0.0%) | 7 (0.9%) | 3 (0.4%) | 80 (10.2%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=731) | 677 (92.6%) | 0 (0.0%) | 9 (1.2%) | 0 (0.0%) | 45 (6.2%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=294) | 150 (51.0%) | 0 (0.0%) | 85 (28.9%) | 0 (0.0%) | 59 (20.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=793) | 791 (99.7%) | 0 (0.0%) | 2 (0.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=794) | 787 (99.1%) | 0 (0.0%) | 2 (0.3%) | 0 (0.0%) | 5 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=773) | 686 (88.7%) | 0 (0.0%) | 25 (3.2%) | 8 (1.0%) | 53 (6.9%) | 1 (0.1%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus vulgaris* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=173) | 4 (2.3%) | 0 (0.0%) | 2 (1.2%) | 0 (0.0%) | 167 (96.5%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=157) | 100 (63.7%) | 0 (0.0%) | 22 (14.0%) | 0 (0.0%) | 35 (22.3%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=159) | 159 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=185) | 0 (0.0%) | 2 (1.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 183 (98.9%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=187) | 185 (98.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.5%) | 1 (0.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=138) | 98 (71.0%) | 0 (0.0%) | 7 (5.1%) | 0 (0.0%) | 33 (23.9%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=146) | 61 (41.8%) | 0 (0.0%) | 4 (2.7%) | 0 (0.0%) | 81 (55.5%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=187) | 180 (96.3%) | 0 (0.0%) | 3 (1.6%) | 0 (0.0%) | 4 (2.1%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=186) | 182 (97.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4 (2.2%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=172) | 153 (89.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 19 (11.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=103) | 39 (37.9%) | 0 (0.0%) | 35 (34.0%) | 0 (0.0%) | 29 (28.2%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=188) | 188 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=188) | 188 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=189) | 186 (98.4%) | 0 (0.0%) | 1 (0.5%) | 0 (0.0%) | 2 (1.1%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

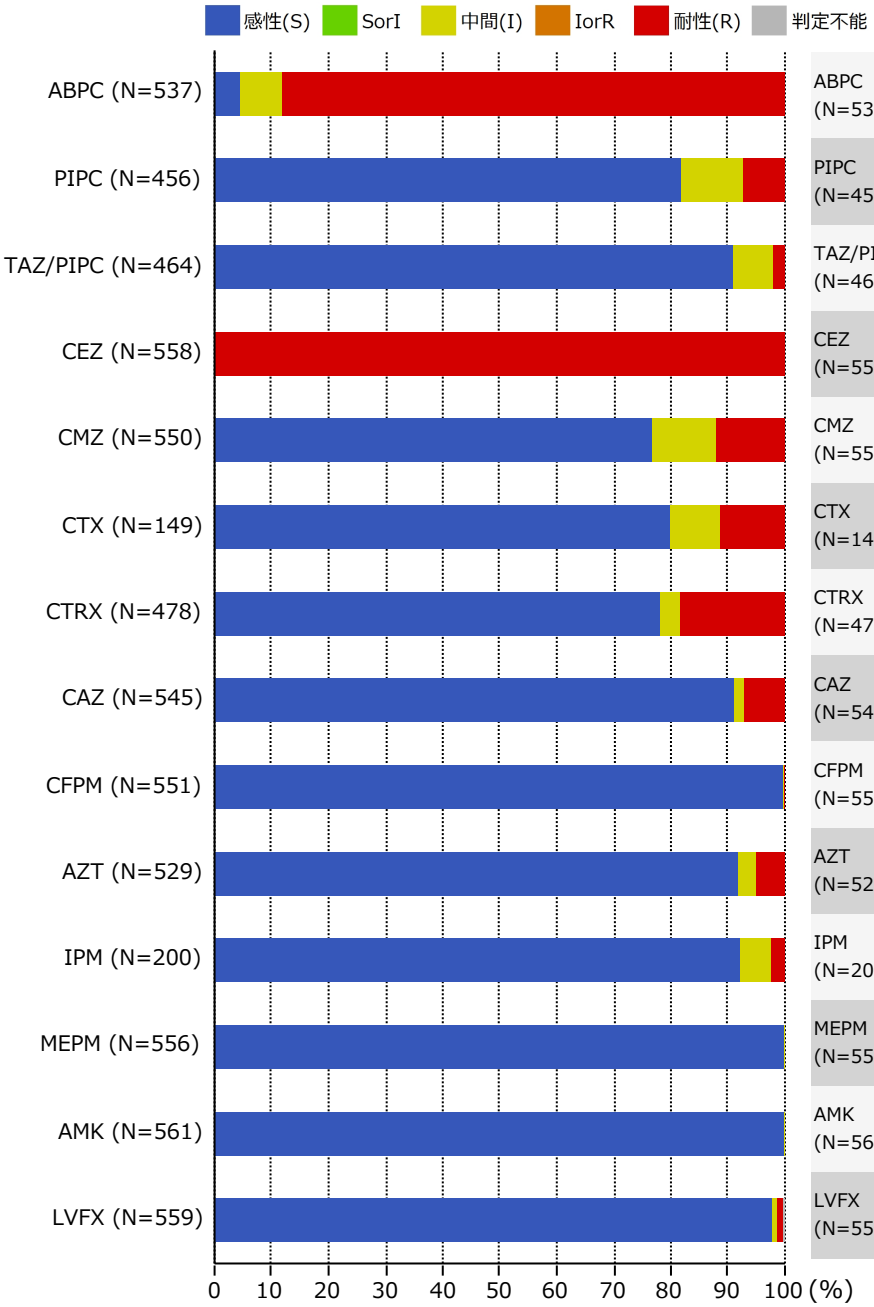


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Serratia marcescens* †

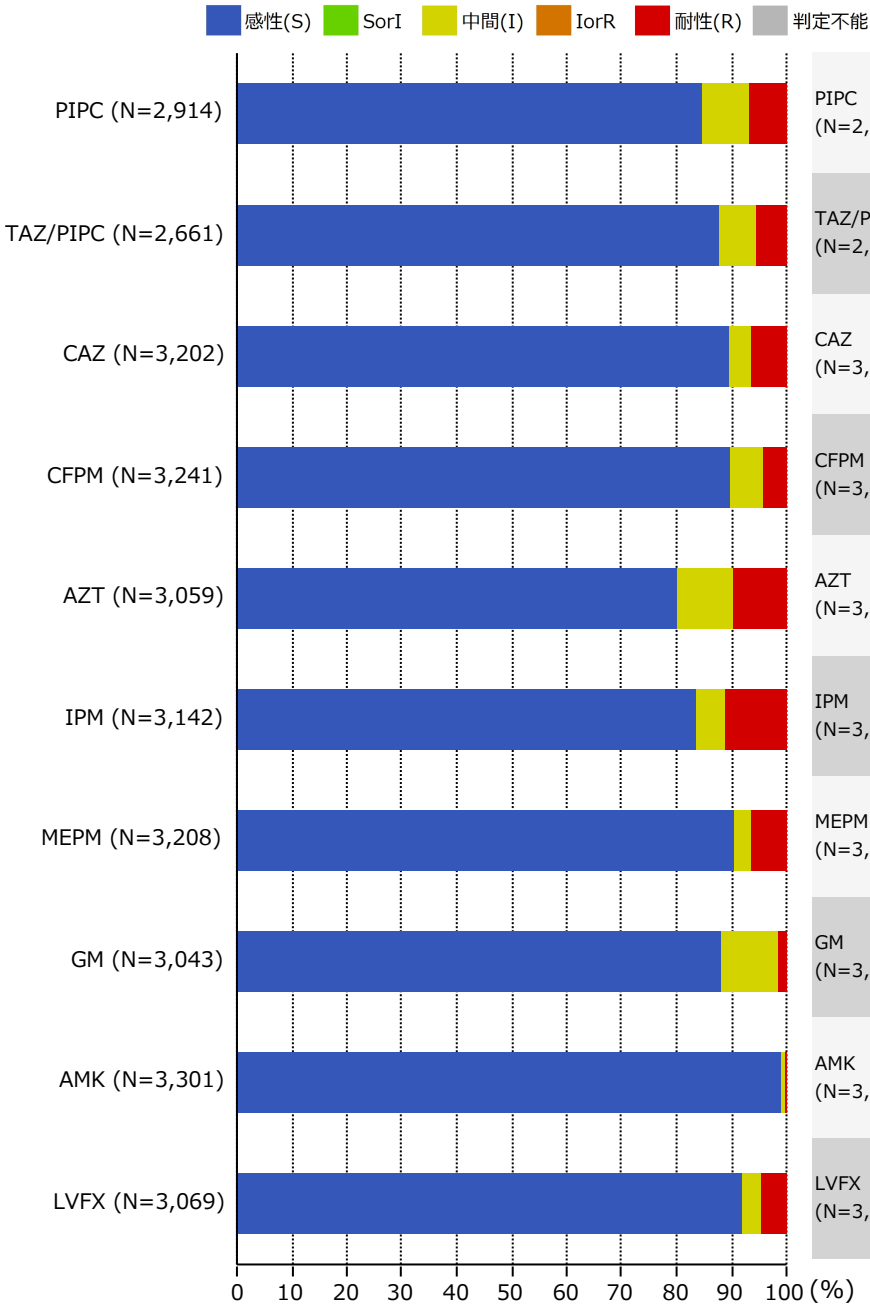



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=537) | 24 (4.5%) | 0 (0.0%) | 40 (7.4%) | 0 (0.0%) | 473 (88.1%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=456) | 373 (81.8%) | 0 (0.0%) | 49 (10.7%) | 0 (0.0%) | 34 (7.5%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=464) | 422 (90.9%) | 0 (0.0%) | 32 (6.9%) | 0 (0.0%) | 10 (2.2%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=558) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 558 (100%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=550) | 422 (76.7%) | 0 (0.0%) | 61 (11.1%) | 0 (0.0%) | 67 (12.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=149) | 119 (79.9%) | 0 (0.0%) | 13 (8.7%) | 0 (0.0%) | 17 (11.4%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=478) | 373 (78.0%) | 0 (0.0%) | 17 (3.6%) | 0 (0.0%) | 88 (18.4%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=545) | 496 (91.0%) | 0 (0.0%) | 9 (1.7%) | 0 (0.0%) | 40 (7.3%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=551) | 549 (99.6%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=529) | 485 (91.7%) | 0 (0.0%) | 17 (3.2%) | 0 (0.0%) | 27 (5.1%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=200) | 184 (92.0%) | 0 (0.0%) | 11 (5.5%) | 0 (0.0%) | 5 (2.5%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=556) | 555 (99.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=561) | 560 (99.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=559) | 546 (97.7%) | 0 (0.0%) | 5 (0.9%) | 0 (0.0%) | 5 (0.9%) | 3 (0.5%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Pseudomonas aeruginosa* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=2,914) | 2,462 (84.5%) | 0 (0.0%) | 251 (8.6%) | 0 (0.0%) | 201 (6.9%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=2,661) | 2,331 (87.6%) | 0 (0.0%) | 182 (6.8%) | 0 (0.0%) | 148 (5.6%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=3,202) | 2,866 (89.5%) | 0 (0.0%) | 127 (4.0%) | 1 (0.0%) | 208 (6.5%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=3,241) | 2,909 (89.8%) | 0 (0.0%) | 193 (6.0%) | 0 (0.0%) | 139 (4.3%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=3,059) | 2,444 (79.9%) | 0 (0.0%) | 315 (10.3%) | 2 (0.1%) | 298 (9.7%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=3,142) | 2,624 (83.5%) | 0 (0.0%) | 163 (5.2%) | 1 (0.0%) | 354 (11.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=3,208) | 2,899 (90.4%) | 0 (0.0%) | 101 (3.1%) | 0 (0.0%) | 208 (6.5%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=3,043) | 2,679 (88.0%) | 0 (0.0%) | 316 (10.4%) | 0 (0.0%) | 48 (1.6%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=3,301) | 3,262 (98.8%) | 0 (0.0%) | 30 (0.9%) | 0 (0.0%) | 8 (0.2%) | 1 (0.0%) |
| LVFX (N=3,069) | 2,821 (91.9%) | 0 (0.0%) | 103 (3.4%) | 0 (0.0%) | 145 (4.7%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

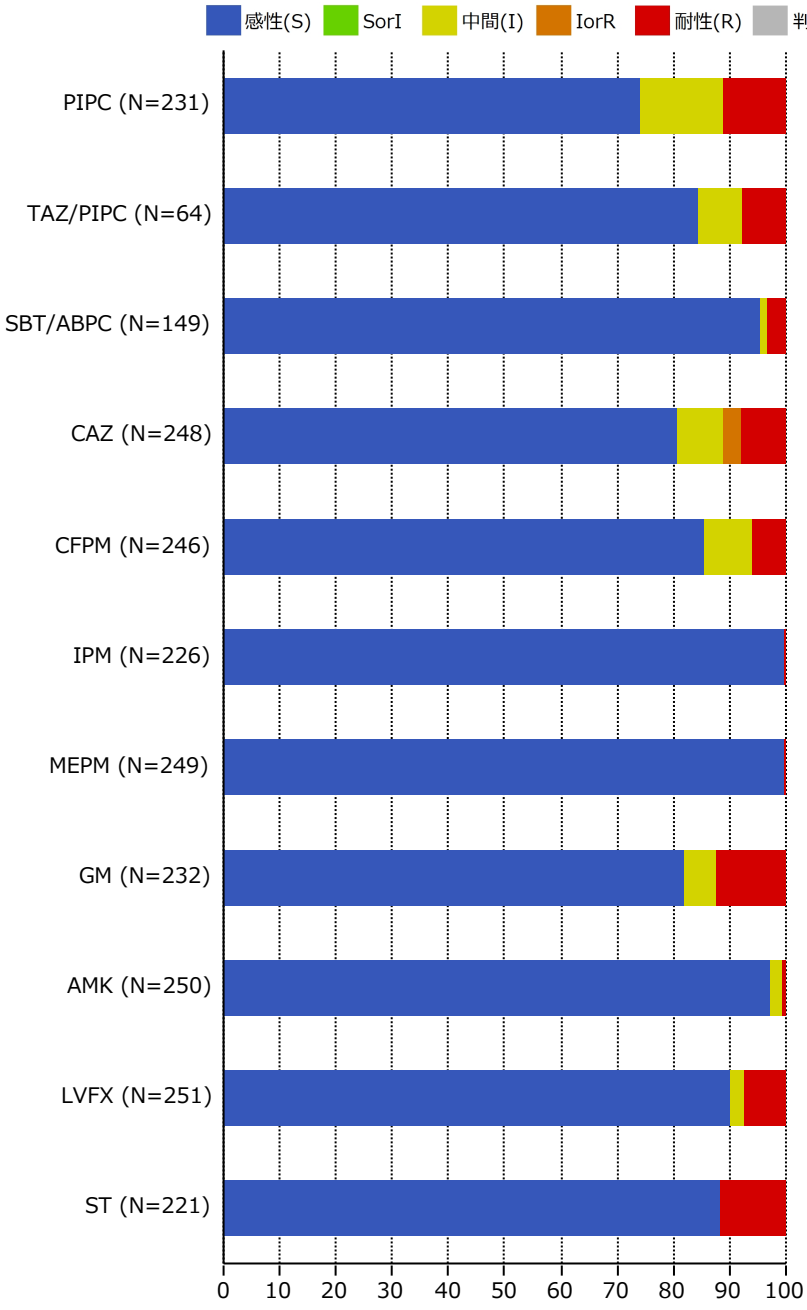


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Acinetobacter* spp. †

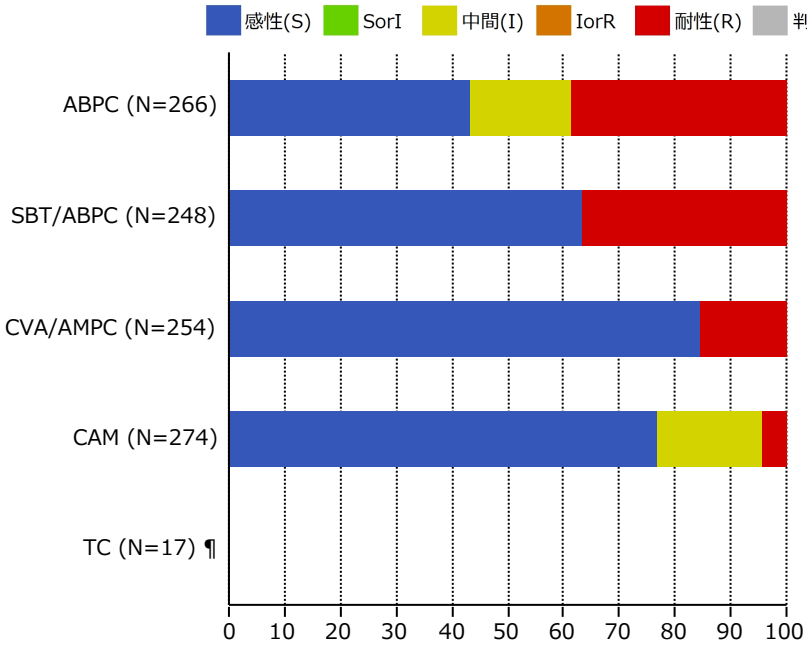



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=231) | 171 (74.0%) | 0 (0.0%) | 34 (14.7%) | 0 (0.0%) | 26 (11.3%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=64) | 54 (84.4%) | 0 (0.0%) | 5 (7.8%) | 0 (0.0%) | 5 (7.8%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=149) | 142 (95.3%) | 0 (0.0%) | 2 (1.3%) | 0 (0.0%) | 5 (3.4%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=248) | 200 (80.6%) | 0 (0.0%) | 20 (8.1%) | 8 (3.2%) | 20 (8.1%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=246) | 210 (85.4%) | 0 (0.0%) | 21 (8.5%) | 0 (0.0%) | 15 (6.1%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=226) | 225 (99.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=249) | 248 (99.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=232) | 190 (81.9%) | 0 (0.0%) | 13 (5.6%) | 0 (0.0%) | 29 (12.5%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=250) | 243 (97.2%) | 0 (0.0%) | 5 (2.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=251) | 226 (90.0%) | 0 (0.0%) | 6 (2.4%) | 0 (0.0%) | 19 (7.6%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=221) | 195 (88.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 26 (11.8%) | 0 (0.0%) |

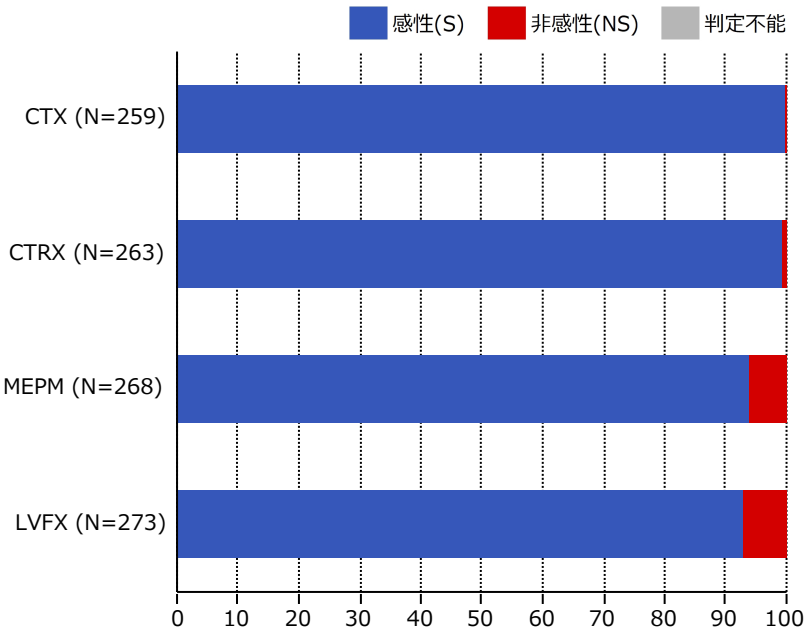
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Haemophilus influenzae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=266) | 115 (43.2%) | 0 (0.0%) | 48 (18.0%) | 0 (0.0%) | 103 (38.7%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=248) | 157 (63.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 91 (36.7%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=254) | 214 (84.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 40 (15.7%) | 0 (0.0%) |
| CAM (N=274) | 210 (76.6%) | 0 (0.0%) | 52 (19.0%) | 0 (0.0%) | 12 (4.4%) | 0 (0.0%) |
| TC (N=17) ¶ | | | | | | |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| CTX (N=259) | 258 (99.6%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=263) | 261 (99.2%) | 2 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=268) | 251 (93.7%) | 17 (6.3%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=273) | 253 (92.7%) | 20 (7.3%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

| 菌名 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|
| *Staphylococcus aureus* | 1301,1303-1306 |
| *Staphylococcus epidermidis* | 1312 |
| *Streptococcus pneumoniae* | 1131 |
| *Enterococcus faecalis* | 1201,1202 |
| *Enterococcus faecium* | 1205,1206 |
| *Escherichia coli* | 2001-2007 |
| *Klebsiella pneumoniae* | 2351 |
| *Enterobacter cloacae* complex＊ | 2151,2155,2157-2161 |
| *Klebsiella aerogenes* | 2152 |
| *Enterobacterales* | 2000-2691,3150-3151 |
| *Pseudomonas aeruginosa* | 4001 |
| *Acinetobacter* spp. | 4400-4403 |

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

| 菌名 † | 概要 | 微量液体希釈法の判定基準 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|---|---|
| MRSA | MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus*<br>または選択培地で MRSA と確認された菌 | MPIPC ≧4μg/mL<br>CFX ≧8μg/mL | 1301,1303 |
| VRSA | VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus* | VCM ≧16μg/mL | 1301,1303-1306 |
| VRE | 下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp.<br>・VCM が微量液体希釈法で耐性<br>・選択培地で VRE と確認された菌<br>注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く | VCM ≧16μg/mL | 1201,1202,1205,<br>1206,1209,1210,<br>1213-1217 |
| PRSP | PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae*<br>注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す<br>401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水）<br>405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水） | 無菌検体<br>PCG ≧0.125μg/mL<br>無菌検体以外<br>PCG ≧4μg/mL | 1131 |
| MDRP | 下記全てに該当する *P. aeruginosa*<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧8μg/mL<br>MEPM ≧8μg/mL<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧2μg/mL<br>LVFX ≧4μg/mL | 4001 |
| MDRA | 下記全てに該当する *Acinetobacter* spp.<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧16μg/mL、<br>MEPM ≧16μg/mL ‡<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧4μg /mL<br>LVFX ≧8μg/mL ‡ | 4400-4403 |
| CRE | MEPM が耐性の腸内細菌目細菌 | 1.MEPM ≧2μg/mL | 2000-2691,3150-3151 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa* | IPM・MEPM ≧8μg/mL | 4001 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性肺炎桿菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2351 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性大腸菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2001-2007 |
| フルオロキノロン<br>耐性大腸菌 | フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli* | NFLX ≧16μg/mL ‡<br>OFLX ≧8μg/mL ‡<br>LVFX ≧8μg/mL ‡<br>LFLX ≧8μg/mL ‡<br>CPFX ≧4μg/mL ‡ | 2001-2007 |

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

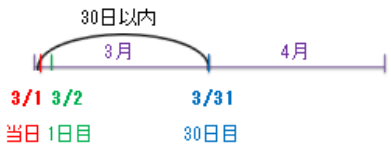
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

# 【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

## 1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

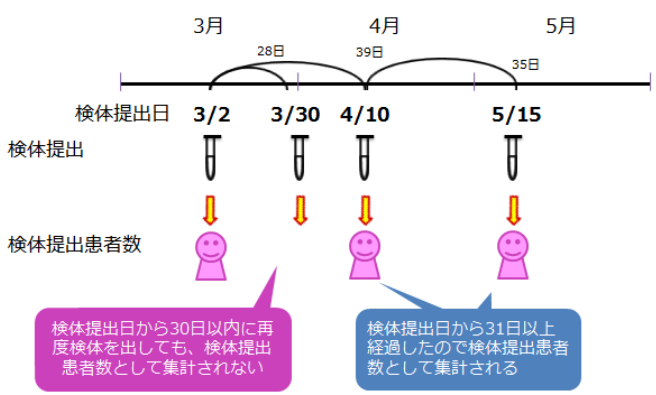
例)




## 2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

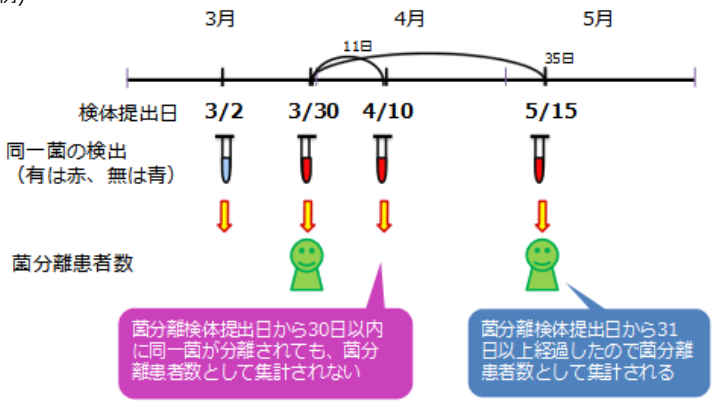
例)




## 3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)




## 4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

## 5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

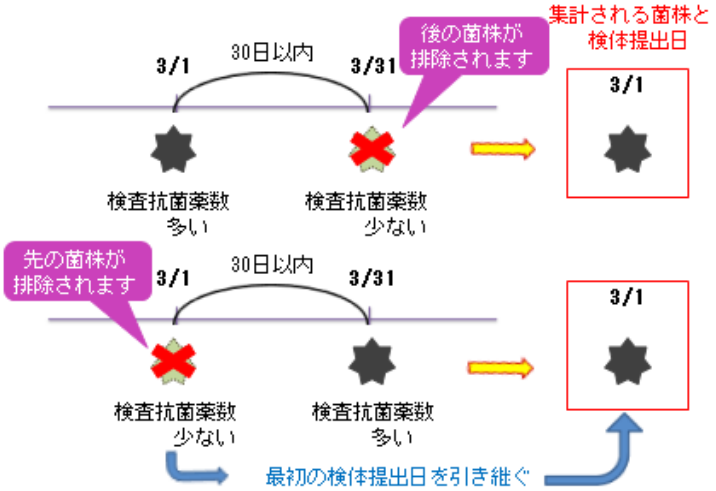
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

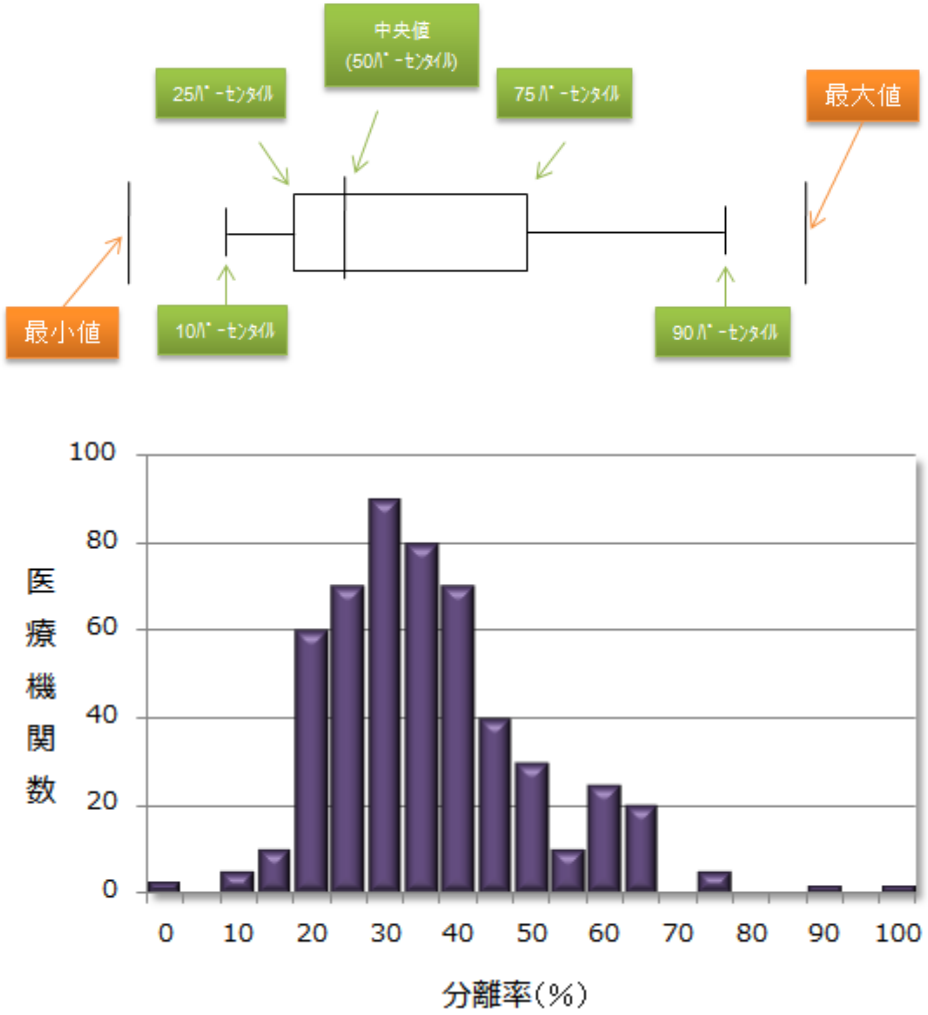
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

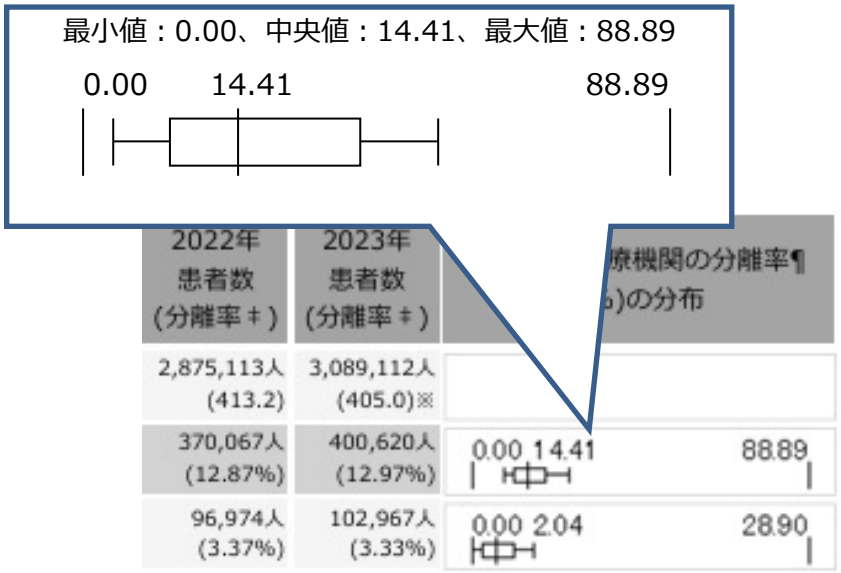
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。




※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

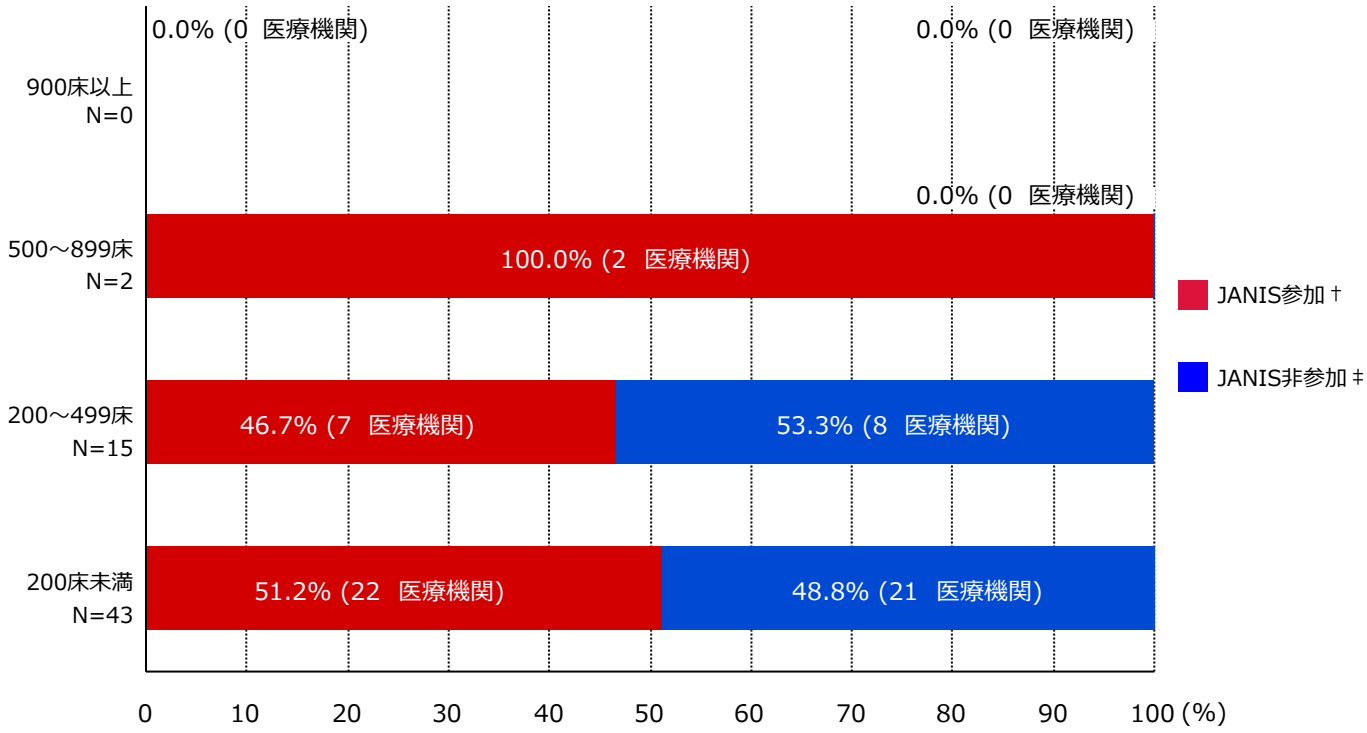
2.　公開情報の箱ひげ図



(山梨県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 1. データ提出医療機関*数(31医療機関)




*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

| 病床数 | 2024年 都道府県別医療機関数¶ | 2025年1月～12月 集計対象医療機関数<br>(都道府県別医療機関数に占める割合) |
|---|---|---|
| 900床以上 | 0 | 0 ( 0.0% ) |
| 500～899床 | 2 | 2 ( 100.0% ) |
| 200～499床 | 15 | 7 ( 46.7% ) |
| 200床未満 | 43 | 22 ( 51.2% ) |
| 病床数不明 | - | 0 ( - ) |
| 合計 | 60 | 31 ( 51.7% ) |

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

## 2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

| 検査材料分類 | 集計対象医療機関数 | 検体数 | | 陽性検体数 | | 分離菌数 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 |
| 呼吸器系検体 | 31 | 10,945 | 8,468 | 7,970 | 6,317 | 15,531 | 13,772 |
| 尿検体 | 31 | 8,774 | 7,087 | 5,579 | 4,839 | 8,717 | 8,056 |
| 便検体 | 29 | 2,047 | 1,779 | 1,322 | 1,175 | 2,292 | 2,127 |
| 血液検体 | 28 | 14,281 | 6,047 | 2,727 | 1,528 | 3,015 | 1,790 |
| 髄液検体 | 16 | 302 | 250 | 17 | 15 | 19 | 19 |
| その他 | 31 | 6,684 | 4,655 | 3,441 | 2,610 | 6,129 | 5,141 |
| 合計 | 31 | 43,033 | 28,286 | 21,056 | 16,484 | 35,703 | 30,905 |

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

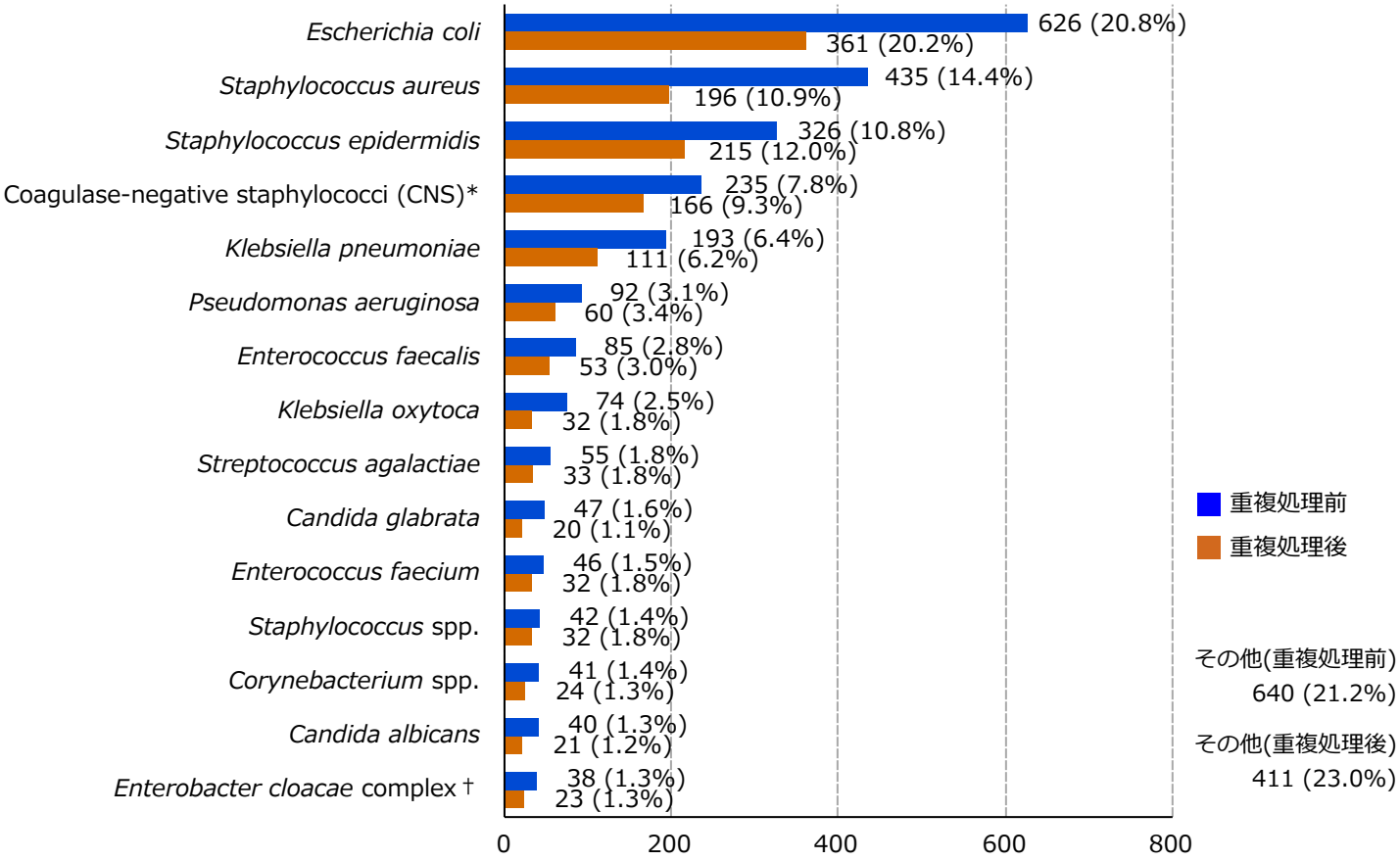




Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 血液検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

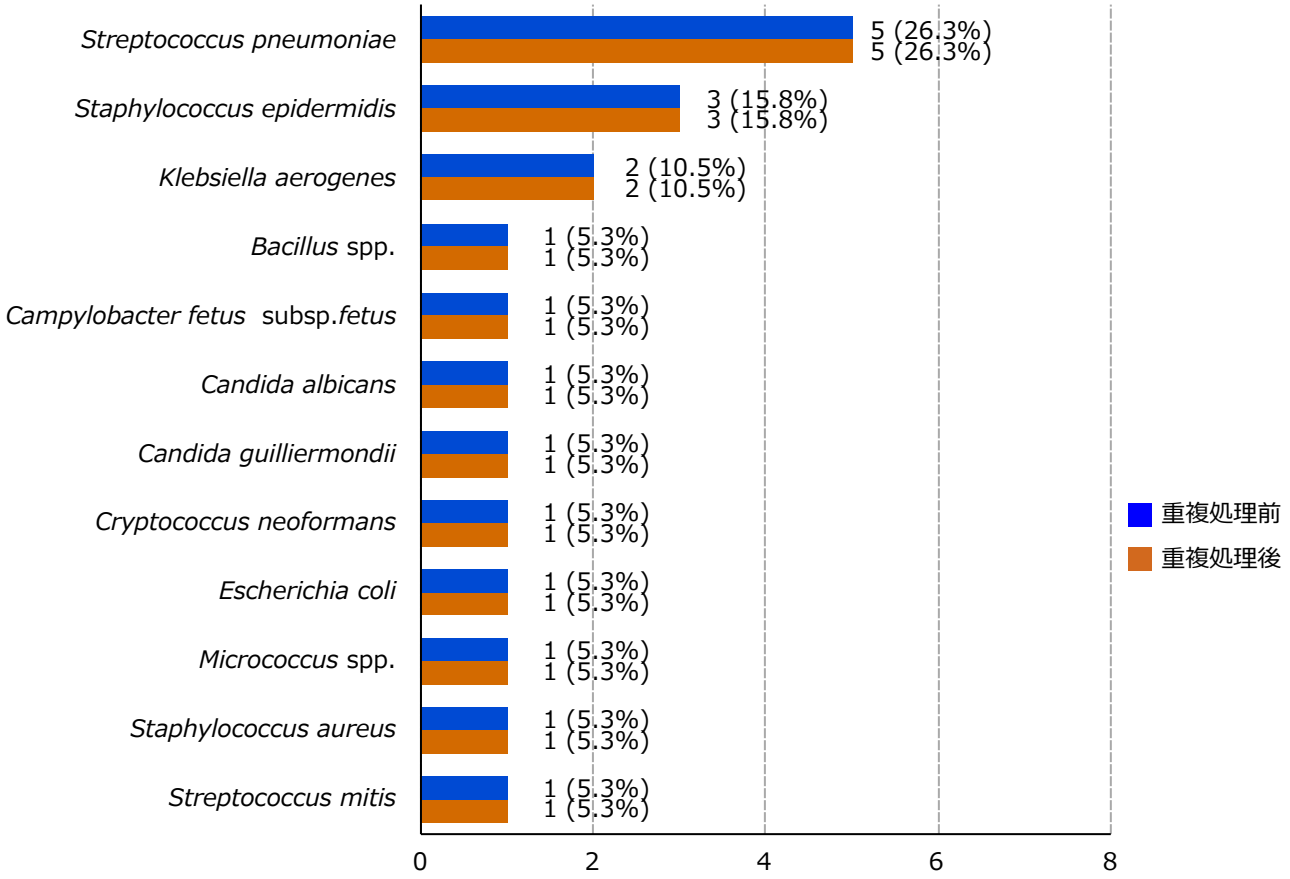


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 髄液検体分離菌




入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

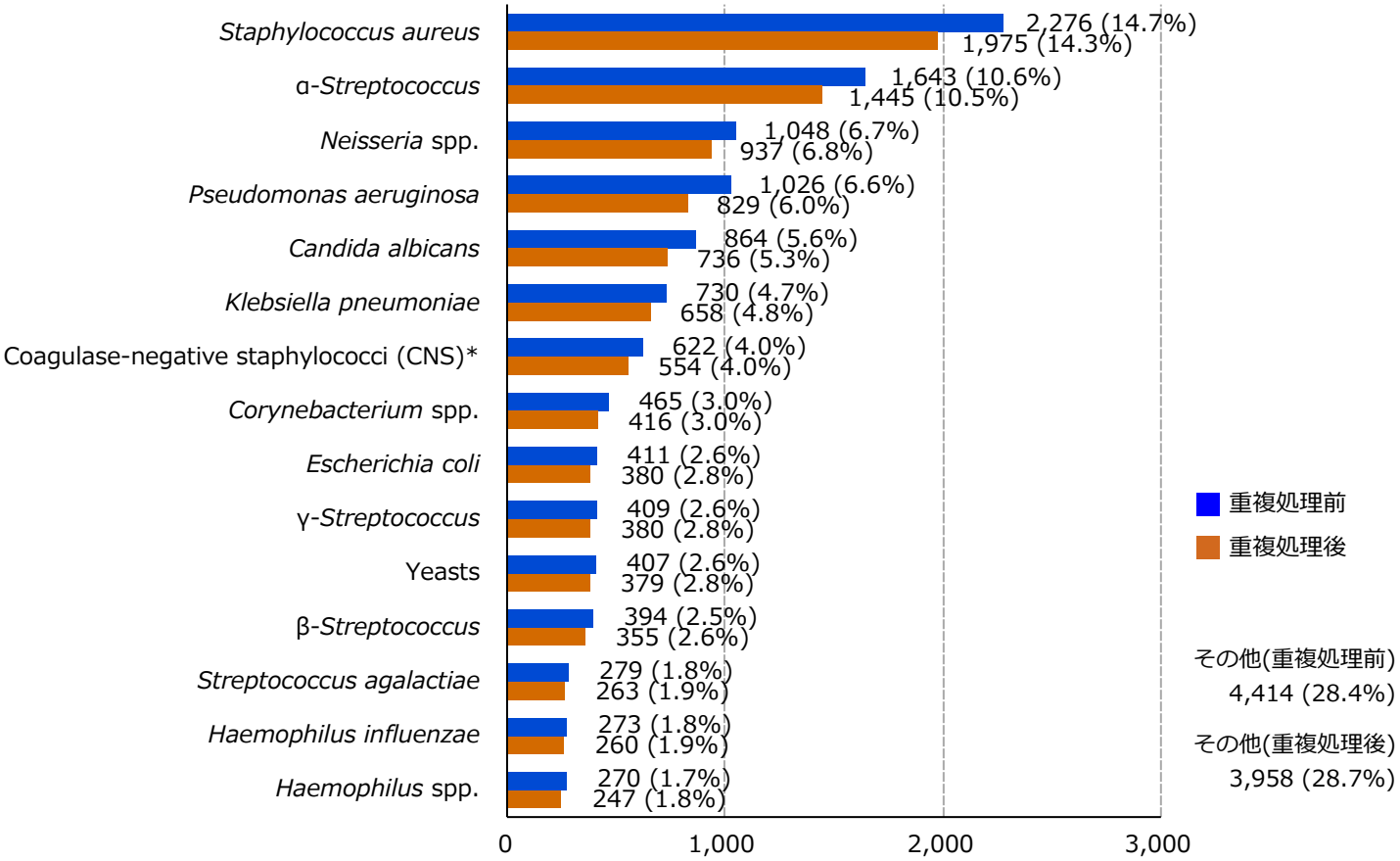




Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 呼吸器系検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

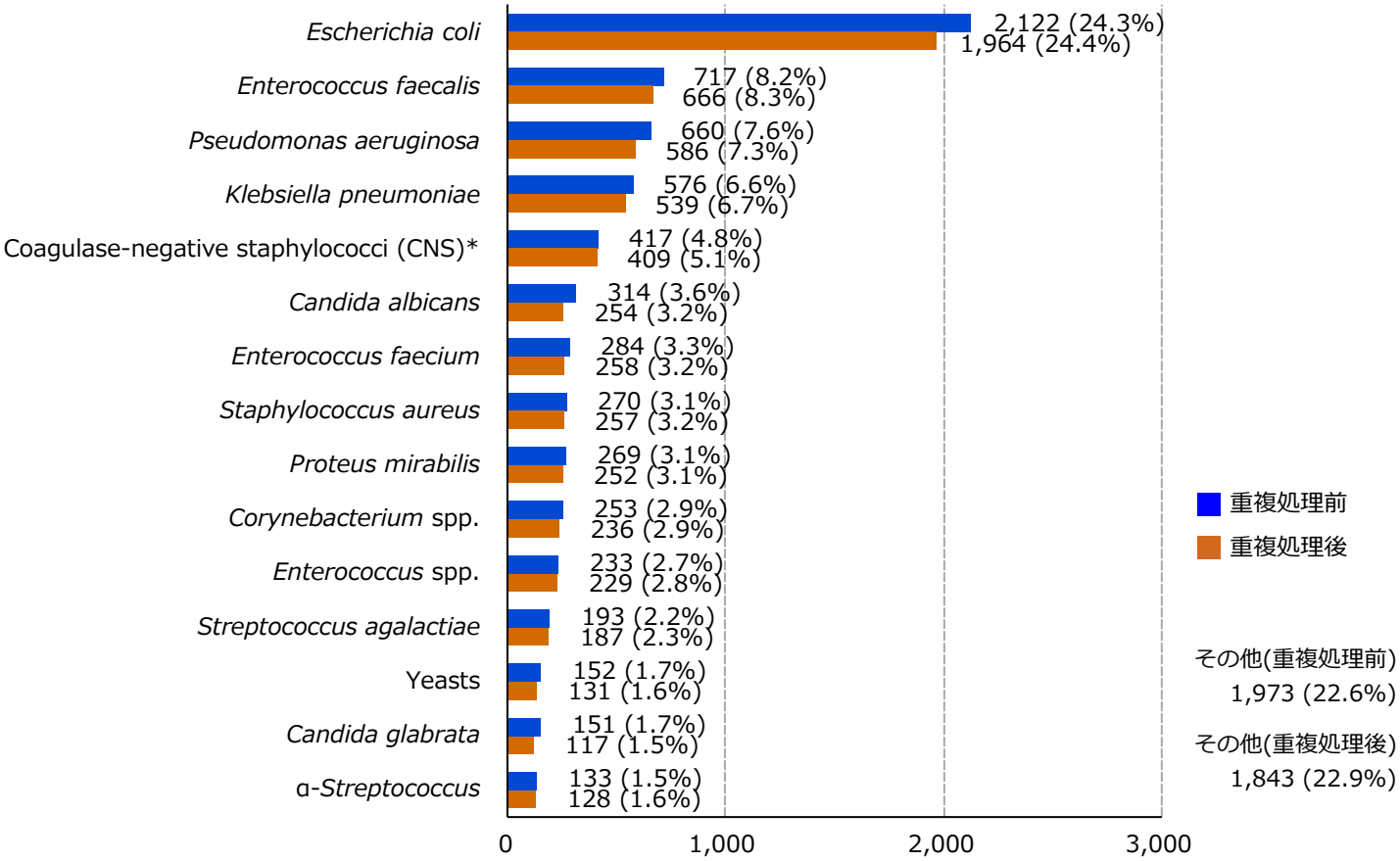


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 尿検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 15,592人 (319.9) | 15,605人 (320.2) | 18,218人 (306.2) | 18,677人 (307.4) | 18,511人 (295.8)※ | |
| *S. aureus* | 2,290人 (14.69%) | 2,371人 (15.19%) | 2,771人 (15.21%) | 2,782人 (14.90%) | 2,801人 (15.13%) | 4.82 15.66 38.14 |
| *S. epidermidis* | 450人 (2.89%) | 435人 (2.79%) | 450人 (2.47%) | 539人 (2.89%) | 511人 (2.76%) | 0.00 1.37 6.84 |
| *S. pneumoniae* | 155人 (0.99%) | 146人 (0.94%) | 169人 (0.93%) | 196人 (1.05%) | 207人 (1.12%) | 0.00 0.48 5.60 |
| *E. faecalis* | 804人 (5.16%) | 810人 (5.19%) | 832人 (4.57%) | 867人 (4.64%) | 1,022人 (5.52%) | 0.00 5.05 21.86 |
| *E. faecium* | 284人 (1.82%) | 312人 (2.00%) | 333人 (1.83%) | 416人 (2.23%) | 471人 (2.54%) | 0.00 1.80 4.97 |
| *E. coli* | 2,270人 (14.56%) | 2,277人 (14.59%) | 2,635人 (14.46%) | 2,804人 (15.01%) | 3,001人 (16.21%) | 3.07 19.86 35.37 |
| *K. pneumoniae* | 1,238人 (7.94%) | 1,236人 (7.92%) | 1,399人 (7.68%) | 1,389人 (7.44%) | 1,539人 (8.31%) | 0.88 8.03 23.72 |
| *E. cloacae* complex | 342人 (2.19%) | 378人 (2.42%) | 423人 (2.32%) | 370人 (1.98%) | 421人 (2.27%) | 0.00 2.21 4.71 |
| *K. aerogenes* | 181人 (1.16%) | 198人 (1.27%) | 261人 (1.43%) | 282人 (1.51%) | 264人 (1.43%) | 0.00 1.24 7.04 |
| *Enterobacterales* | 4,423人 (28.37%) | 4,540人 (29.09%) | 5,164人 (28.35%) | 5,463人 (29.25%) | 5,841人 (31.55%) | 5.70 37.00 70.73 |
| *P. aeruginosa* | 1,038人 (6.66%) | 1,109人 (7.11%) | 1,345人 (7.38%) | 1,407人 (7.53%) | 1,589人 (8.58%) | 0.88 6.93 63.38 |
| *Acinetobacter* spp. | 118人 (0.76%) | 124人 (0.79%) | 120人 (0.66%) | 113人 (0.61%) | 117人 (0.63%) | 0.00 0.40 2.86 |

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

JANIS

## 5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 15,592人 (319.9) | 15,605人 (320.2) | 18,218人 (306.2) | 18,677人 (307.4) | 18,511人 (295.8)※ | |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 1,196人 (7.67%) | 1,202人 (7.70%) | 1,519人 (8.34%) | 1,478人 (7.91%) | 1,464人 (7.91%) | 2.19 8.79 25.58 |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0.00 |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 0人 (0.00%) | 1人 (0.01%) | 0人 (0.00%) | 4人 (0.02%) | 2人 (0.01%) | 0.00 0.00 0.21 |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 53人 (0.34%) | 40人 (0.26%) | 46人 (0.25%) | 57人 (0.31%) | 13人 (0.07%) | 0.00 0.00 0.97 |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 7人 (0.04%) | 1人 (0.01%) | 0人 (0.00%) | 2人 (0.01%) | 1人 (0.01%) | 0.00 0.00 0.03 |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 0人 (0.00%) | 1人 (0.01%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0.00 |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 51人 (0.33%) | 63人 (0.40%) | 81人 (0.44%) | 72人 (0.39%) | 19人 (0.10%) | 0.00 0.00 0.86 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 113人 (0.72%) | 107人 (0.69%) | 125人 (0.69%) | 113人 (0.61%) | 130人 (0.70%) | 0.00 0.61 9.86 |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 251人 (1.61%) | 144人 (0.92%) | 137人 (0.75%) | 131人 (0.70%) | 115人 (0.62%) | 0.00 0.28 7.69 |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 538人 (3.45%) | 614人 (3.93%) | 550人 (3.02%) | 630人 (3.37%) | 616人 (3.33%) | 0.00 4.67 16.90 |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 734人 (4.71%) | 810人 (5.19%) | 845人 (4.64%) | 925人 (4.95%) | 1,000人 (5.40%) | 0.00 6.20 20.73 |

入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

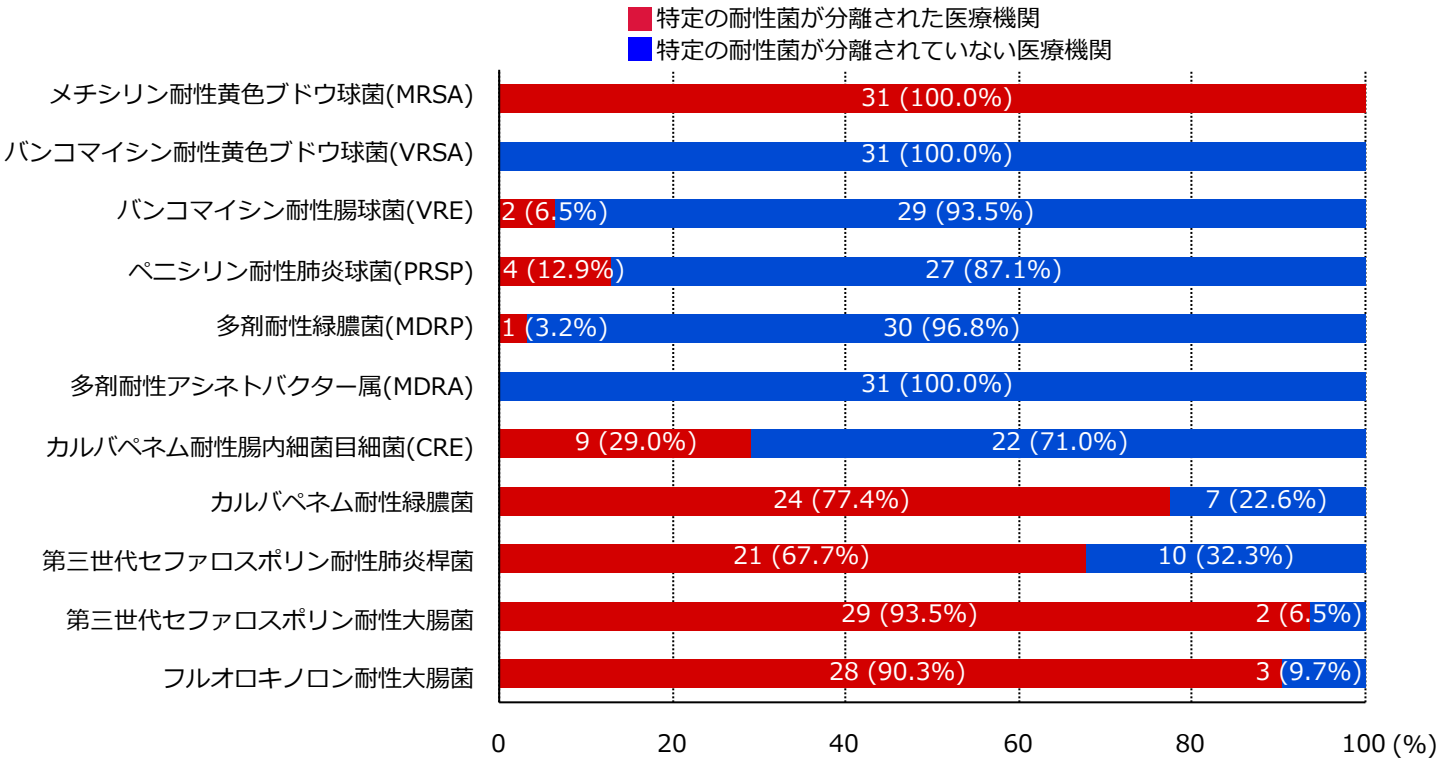


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

### 2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=31)




### 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

| | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 |
|---|---|---|---|---|---|
| 集計対象医療機関数 | 19 | 19 | 27 | 29 | 31 |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 0.0% | 5.3% | 0.0% | 3.4% | 6.5% |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 57.9% | 47.4% | 48.1% | 37.9% | 12.9% |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 10.5% | 5.3% | 0.0% | 3.4% | 3.2% |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 0.0% | 5.3% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 52.6% | 57.9% | 51.9% | 41.4% | 29.0% |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 68.4% | 84.2% | 70.4% | 58.6% | 77.4% |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 68.4% | 63.2% | 63.0% | 69.0% | 67.7% |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 89.5% | 89.5% | 92.6% | 96.6% | 93.5% |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 94.7% | 94.7% | 92.6% | 89.7% | 90.3% |

耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

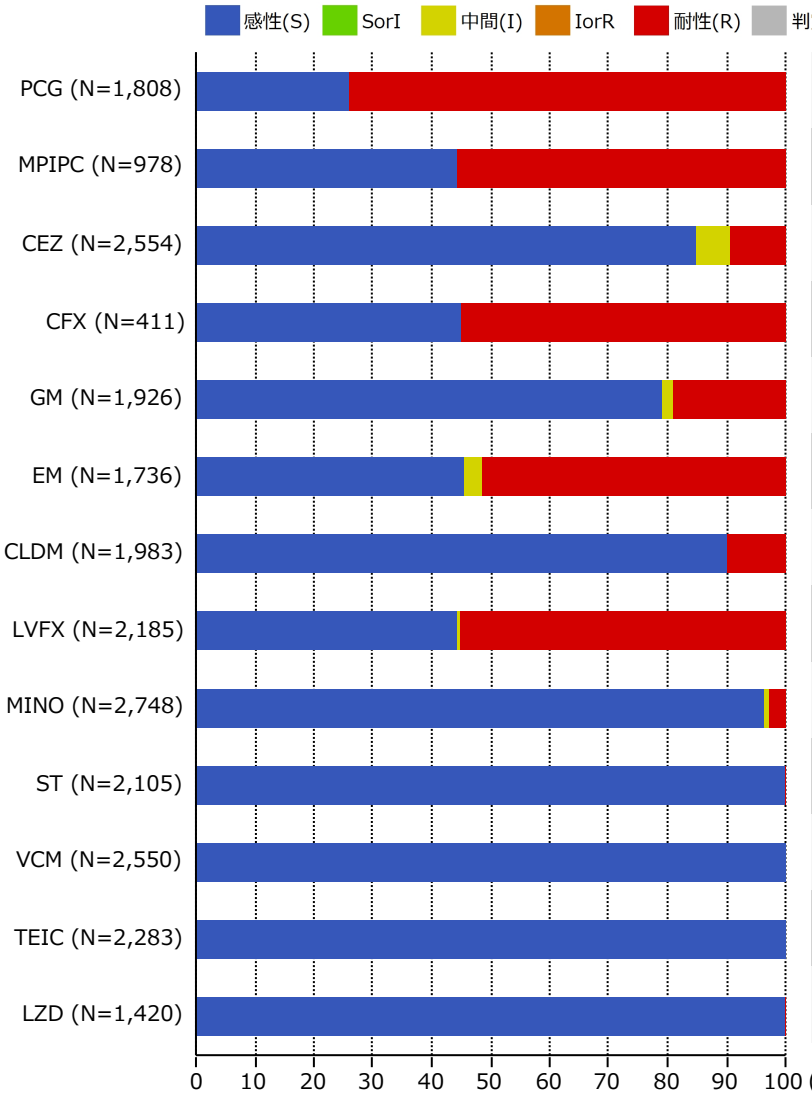


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

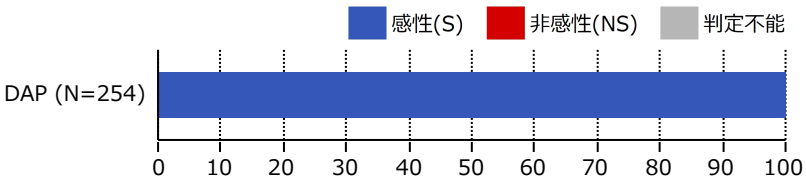
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (ALL) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=1,808) | 470 (26.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,338 (74.0%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=978) | 433 (44.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 545 (55.7%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=2,554) | 2,163 (84.7%) | 0 (0.0%) | 151 (5.9%) | 0 (0.0%) | 240 (9.4%) | 0 (0.0%) |
| CFX (N=411) | 185 (45.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 226 (55.0%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=1,926) | 1,523 (79.1%) | 0 (0.0%) | 34 (1.8%) | 0 (0.0%) | 369 (19.2%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=1,736) | 791 (45.6%) | 0 (0.0%) | 51 (2.9%) | 0 (0.0%) | 894 (51.5%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=1,983) | 1,784 (90.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 198 (10.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,185) | 970 (44.4%) | 0 (0.0%) | 8 (0.4%) | 0 (0.0%) | 1,207 (55.2%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=2,748) | 2,647 (96.3%) | 0 (0.0%) | 25 (0.9%) | 0 (0.0%) | 76 (2.8%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=2,105) | 2,101 (99.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=2,550) | 2,550 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=2,283) | 2,283 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=1,420) | 1,419 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=254) | 254 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

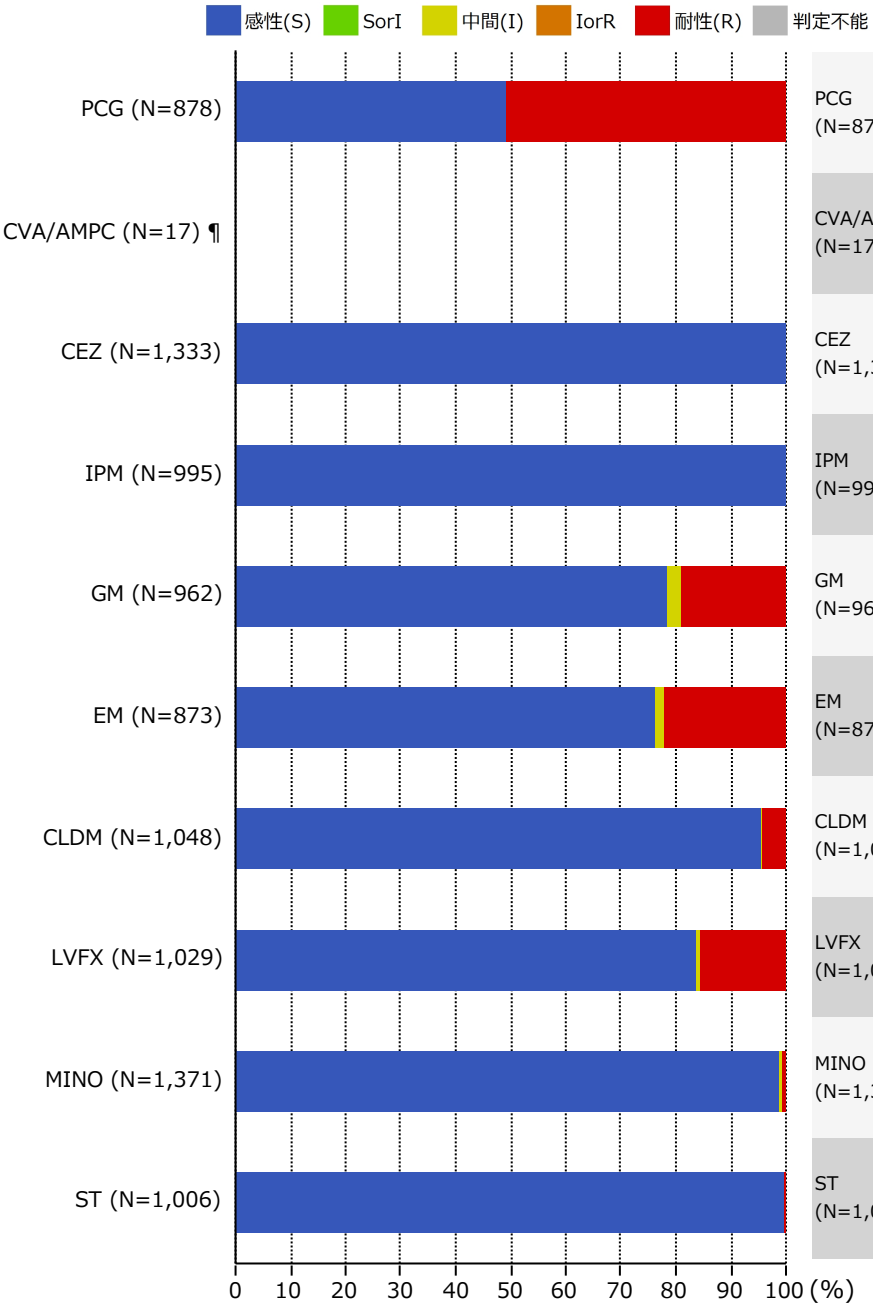


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MSSA) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=878) | 433 (49.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 445 (50.7%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=17) ¶ | | | | | | |
| CEZ (N=1,333) | 1,333 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=995) | 995 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=962) | 754 (78.4%) | 0 (0.0%) | 24 (2.5%) | 0 (0.0%) | 184 (19.1%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=873) | 664 (76.1%) | 0 (0.0%) | 16 (1.8%) | 0 (0.0%) | 193 (22.1%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=1,048) | 1,001 (95.5%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 46 (4.4%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,029) | 861 (83.7%) | 0 (0.0%) | 6 (0.6%) | 0 (0.0%) | 162 (15.7%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=1,371) | 1,355 (98.8%) | 0 (0.0%) | 5 (0.4%) | 0 (0.0%) | 11 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=1,006) | 1,003 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.3%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

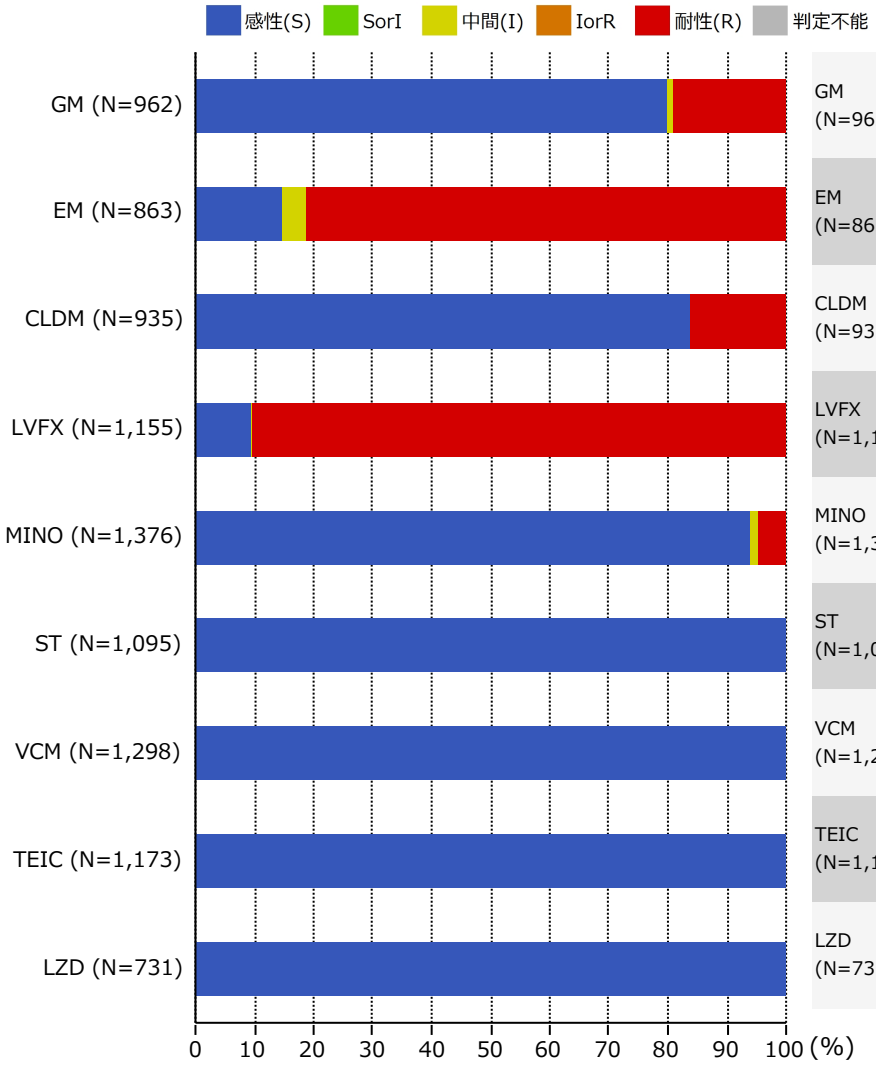


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

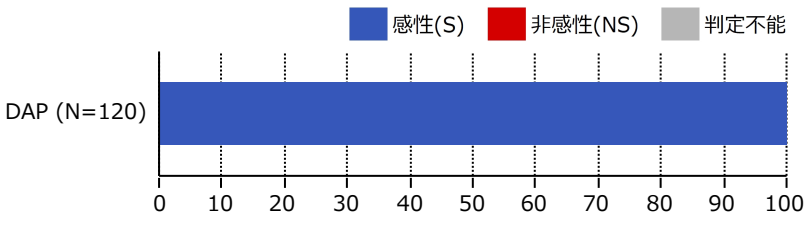
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MRSA) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| GM (N=962) | 767 (79.7%) | 0 (0.0%) | 10 (1.0%) | 0 (0.0%) | 185 (19.2%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=863) | 127 (14.7%) | 0 (0.0%) | 35 (4.1%) | 0 (0.0%) | 701 (81.2%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=935) | 783 (83.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 152 (16.3%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,155) | 109 (9.4%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) | 1,044 (90.4%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=1,376) | 1,291 (93.8%) | 0 (0.0%) | 20 (1.5%) | 0 (0.0%) | 65 (4.7%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=1,095) | 1,094 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=1,298) | 1,298 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=1,173) | 1,173 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=731) | 730 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=120) | 120 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

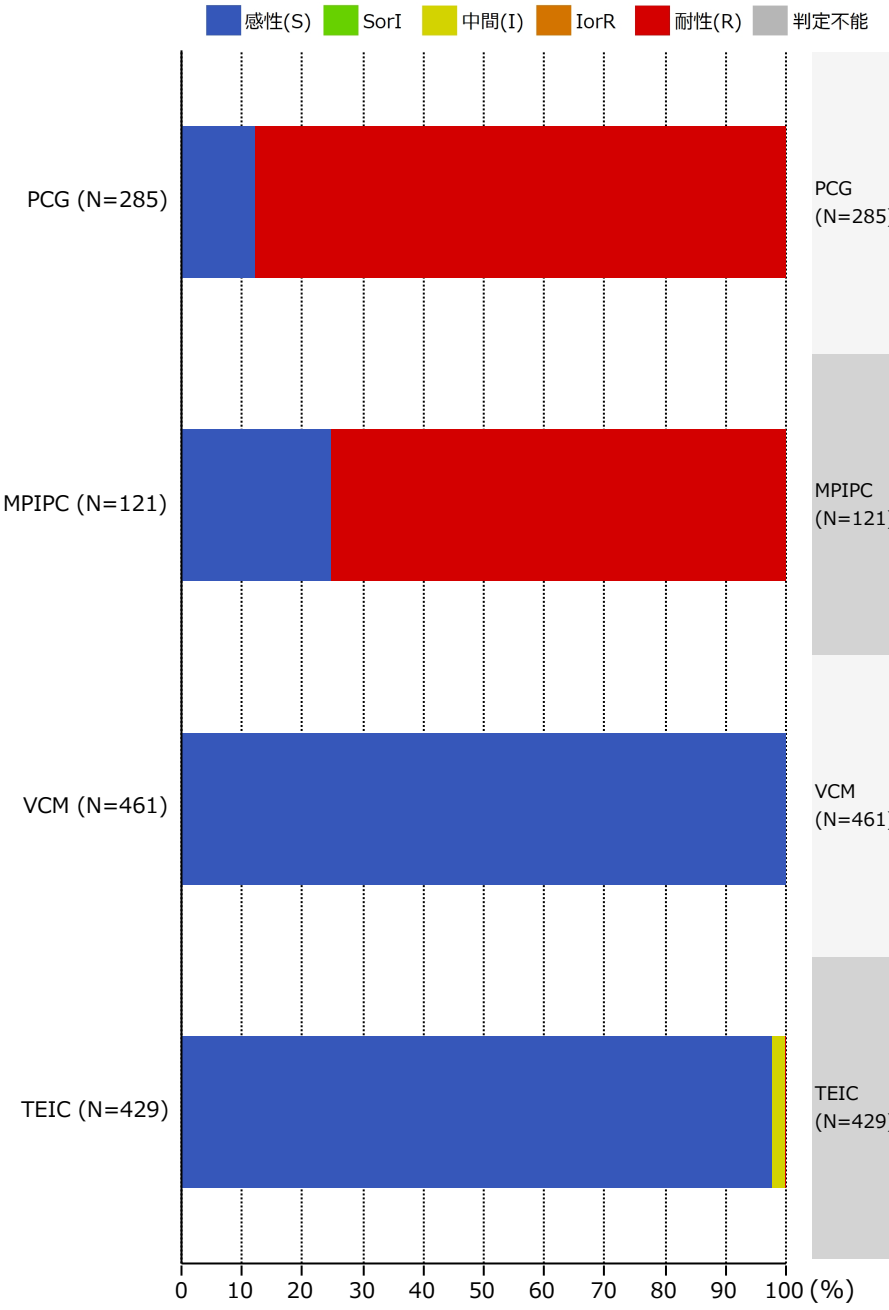


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus epidermidis* †

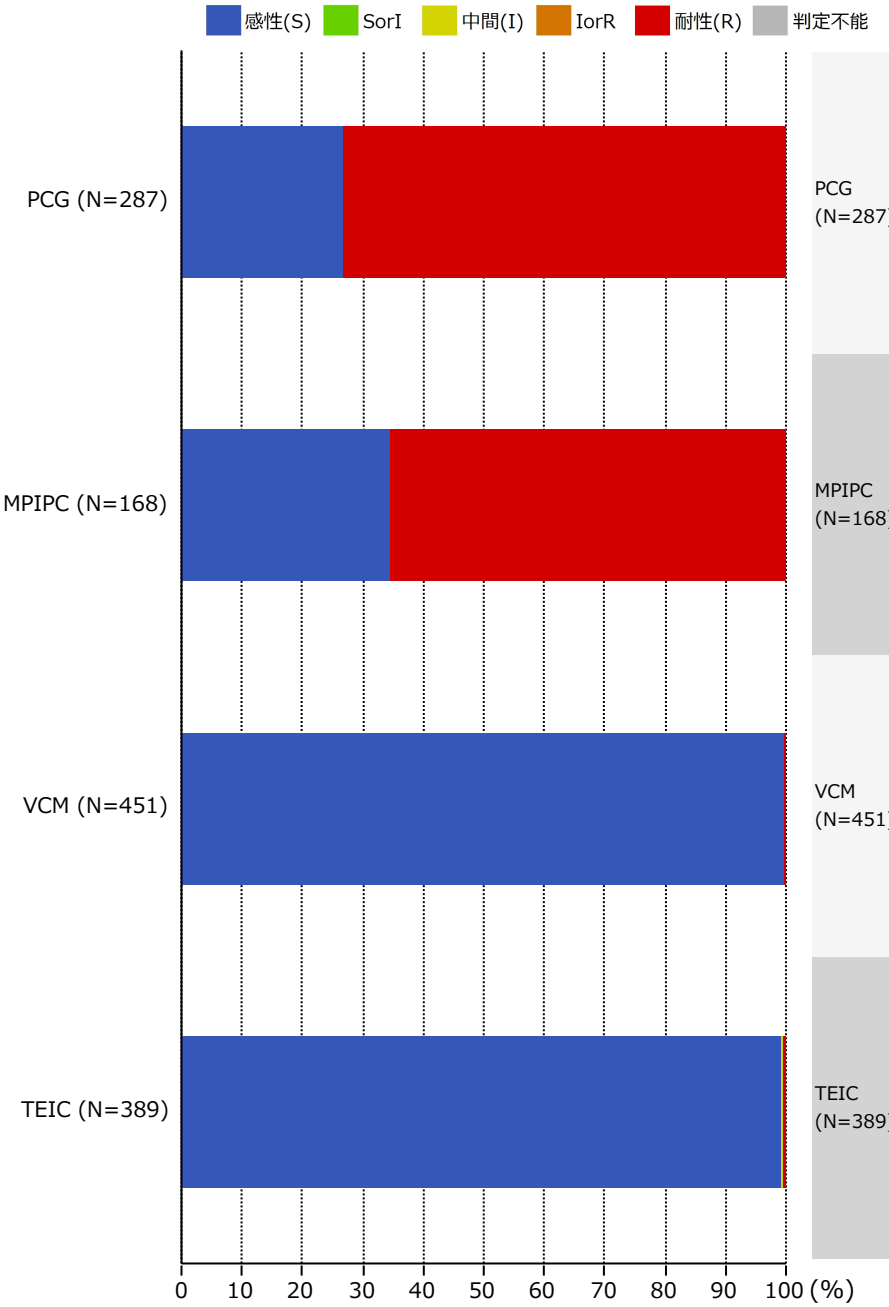



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=285) | 35 (12.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 250 (87.7%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=121) | 30 (24.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 91 (75.2%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=461) | 461 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=429) | 419 (97.7%) | 0 (0.0%) | 9 (2.1%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

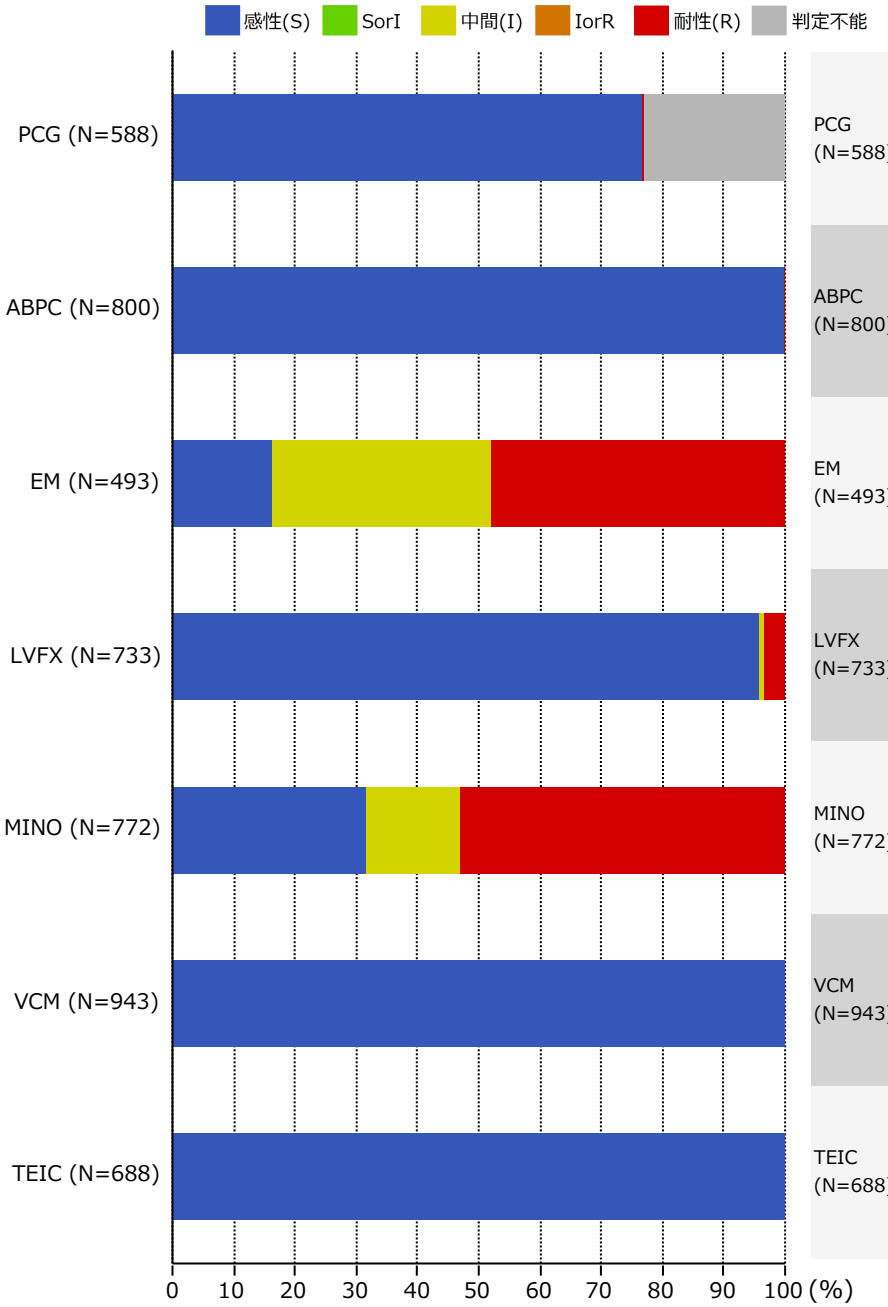



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=287) | 77 (26.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 210 (73.2%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=168) | 58 (34.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 110 (65.5%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=451) | 449 (99.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=389) | 386 (99.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) | 2 (0.5%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecalis* †

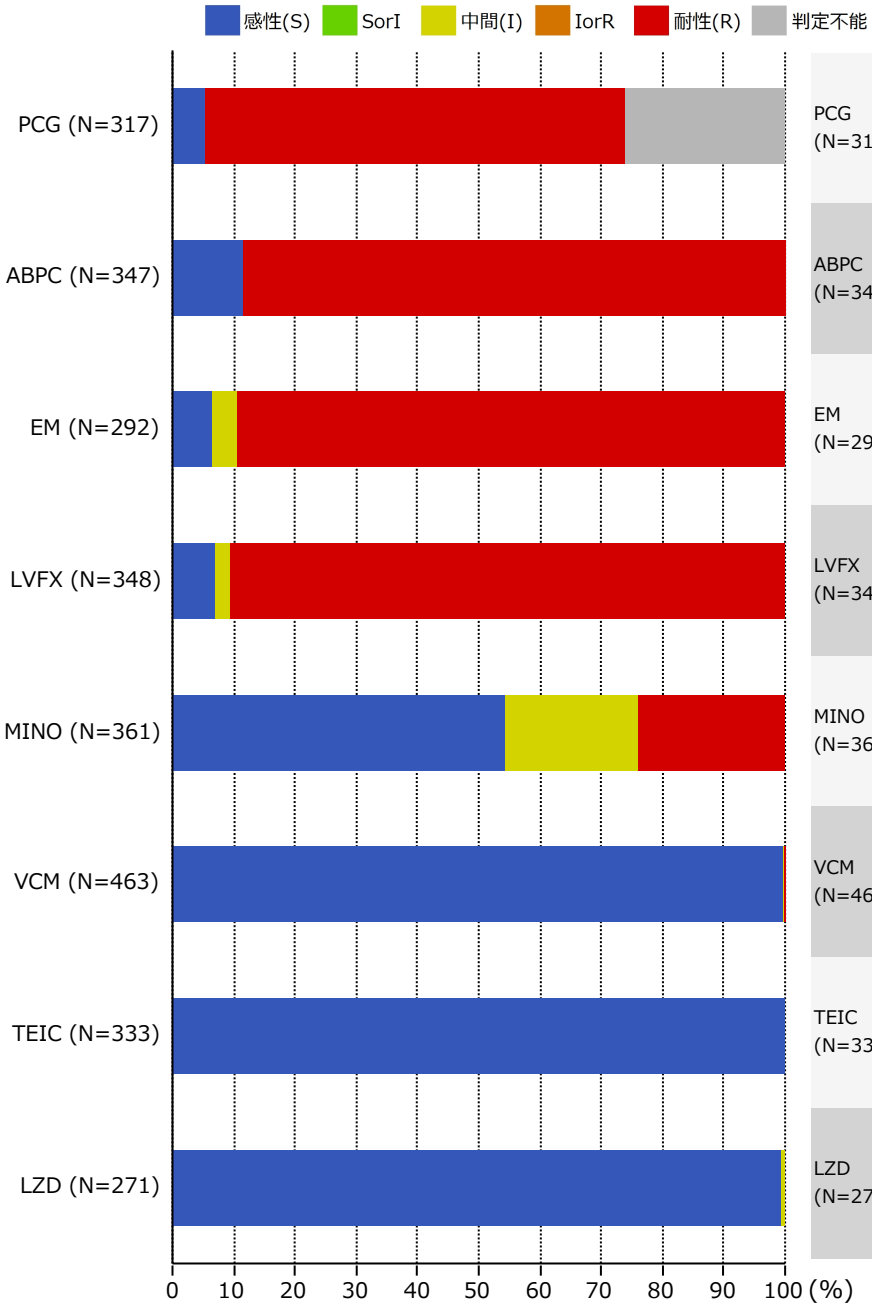



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=588) | 450 (76.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.3%) | 136 (23.1%) |
| ABPC (N=800) | 799 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=493) | 80 (16.2%) | 0 (0.0%) | 176 (35.7%) | 0 (0.0%) | 237 (48.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=733) | 702 (95.8%) | 0 (0.0%) | 6 (0.8%) | 0 (0.0%) | 25 (3.4%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=772) | 244 (31.6%) | 0 (0.0%) | 118 (15.3%) | 0 (0.0%) | 410 (53.1%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=943) | 943 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=688) | 688 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecium* †

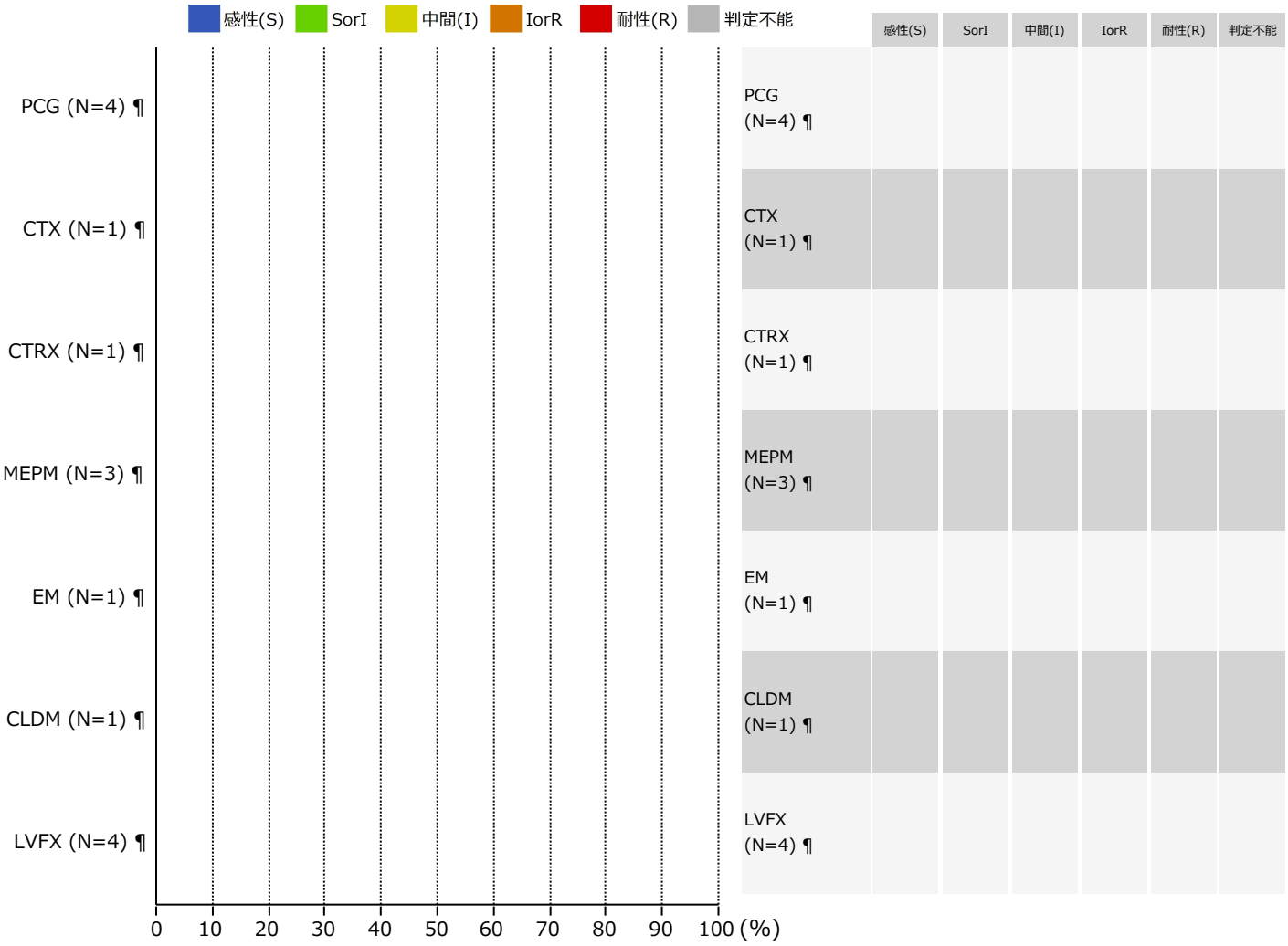



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=317) | 17 (5.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 217 (68.5%) | 83 (26.2%) |
| ABPC (N=347) | 40 (11.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 307 (88.5%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=292) | 19 (6.5%) | 0 (0.0%) | 12 (4.1%) | 0 (0.0%) | 261 (89.4%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=348) | 24 (6.9%) | 0 (0.0%) | 9 (2.6%) | 0 (0.0%) | 315 (90.5%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=361) | 196 (54.3%) | 0 (0.0%) | 78 (21.6%) | 0 (0.0%) | 87 (24.1%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=463) | 461 (99.6%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=333) | 333 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=271) | 269 (99.3%) | 0 (0.0%) | 2 (0.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

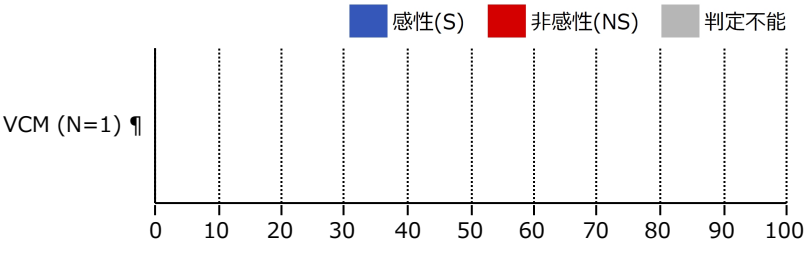
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=4) ¶ | | | | | | |
| CTX (N=1) ¶ | | | | | | |
| CTRX (N=1) ¶ | | | | | | |
| MEPM (N=3) ¶ | | | | | | |
| EM (N=1) ¶ | | | | | | |
| CLDM (N=1) ¶ | | | | | | |
| LVFX (N=4) ¶ | | | | | | |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| VCM (N=1) ¶ | | | |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

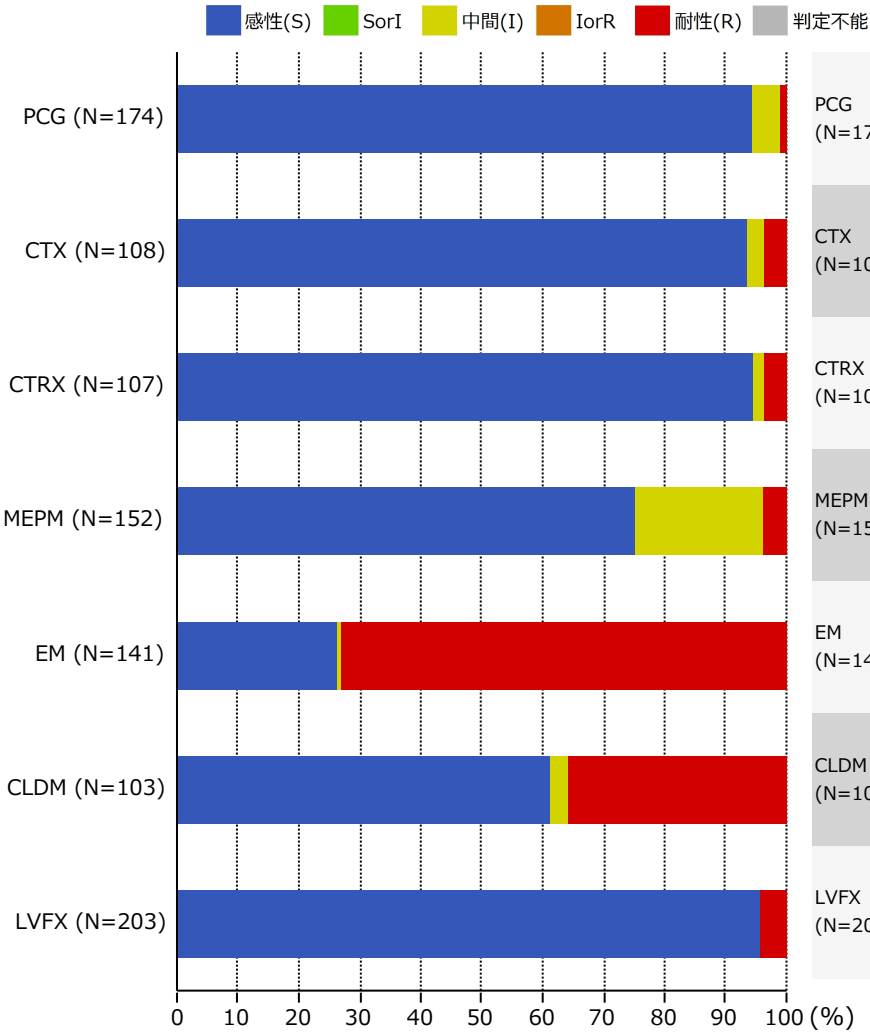


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

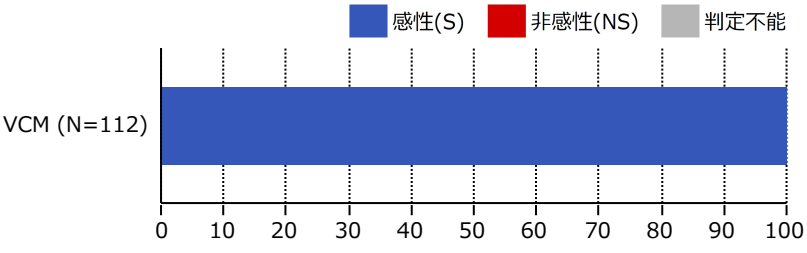
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体以外) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=174) | 164 (94.3%) | 0 (0.0%) | 8 (4.6%) | 0 (0.0%) | 2 (1.1%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=108) | 101 (93.5%) | 0 (0.0%) | 3 (2.8%) | 0 (0.0%) | 4 (3.7%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=107) | 101 (94.4%) | 0 (0.0%) | 2 (1.9%) | 0 (0.0%) | 4 (3.7%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=152) | 114 (75.0%) | 0 (0.0%) | 32 (21.1%) | 0 (0.0%) | 6 (3.9%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=141) | 37 (26.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.7%) | 0 (0.0%) | 103 (73.0%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=103) | 63 (61.2%) | 0 (0.0%) | 3 (2.9%) | 0 (0.0%) | 37 (35.9%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=203) | 194 (95.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 9 (4.4%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| VCM (N=112) | 112 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

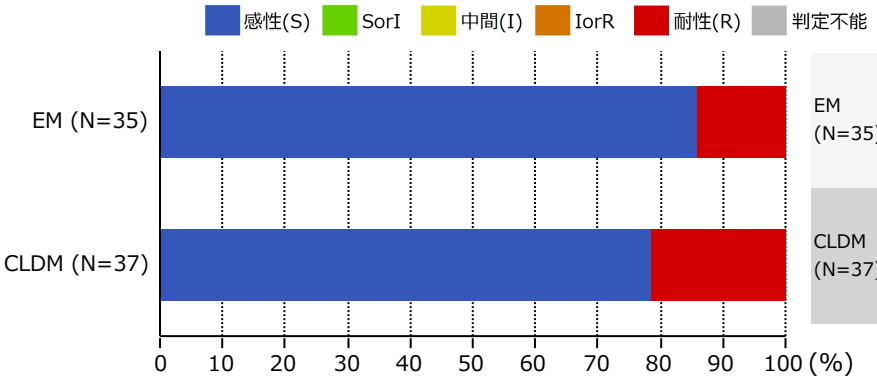


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

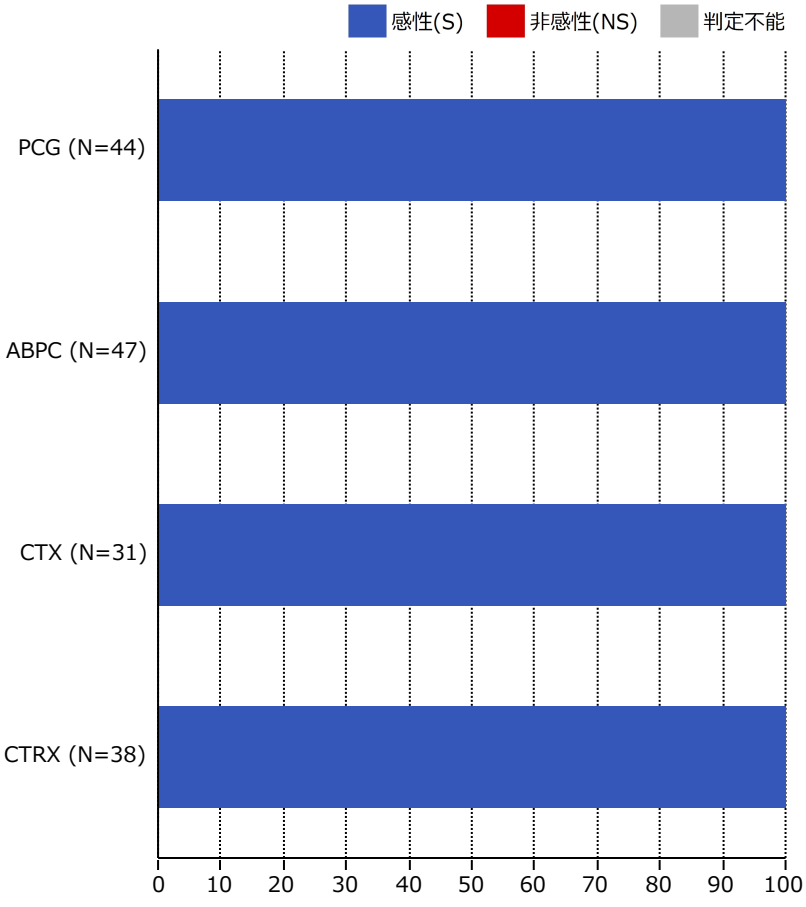
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pyogenes* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=35) | 30 (85.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 5 (14.3%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=37) | 29 (78.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 8 (21.6%) | 0 (0.0%) |

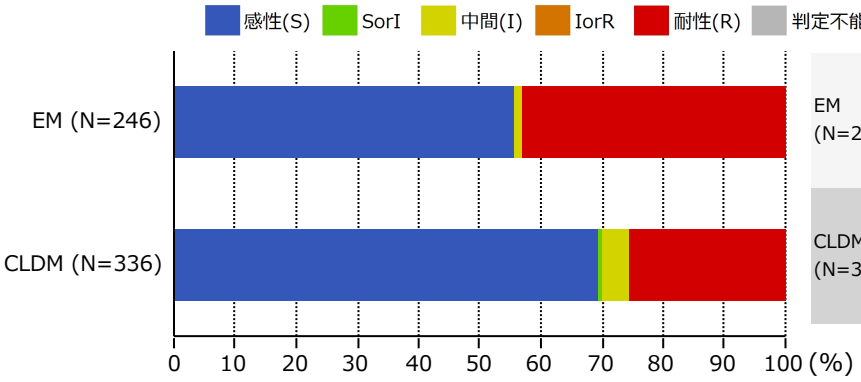



| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=44) | 44 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=47) | 47 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=31) | 31 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=38) | 38 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

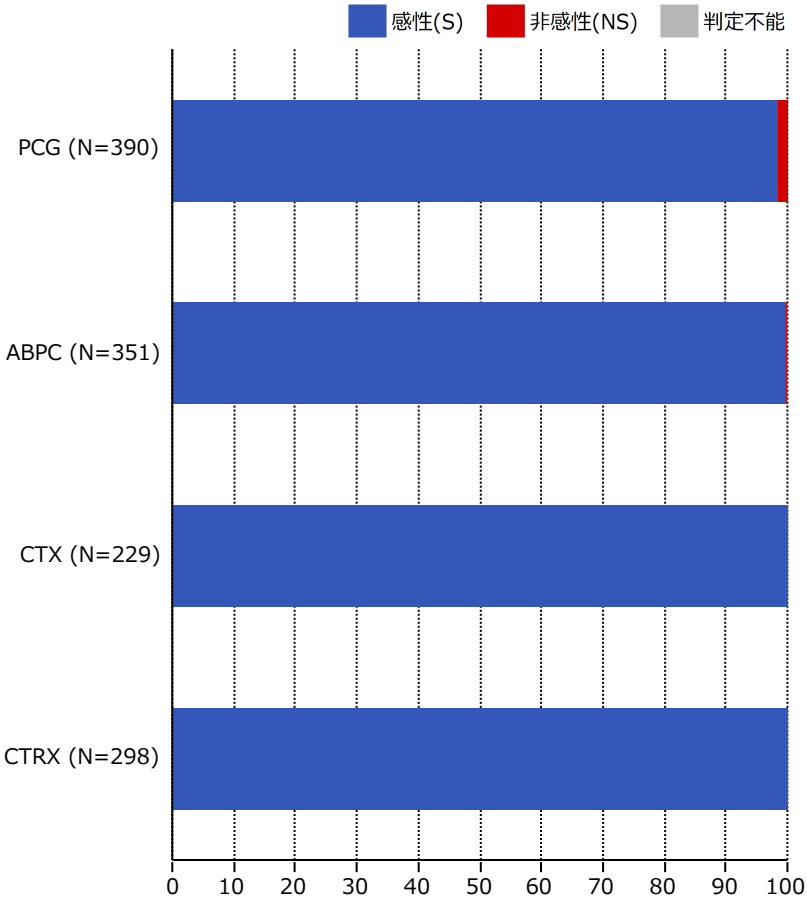
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus agalactiae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=246) | 137 (55.7%) | 0 (0.0%) | 3 (1.2%) | 0 (0.0%) | 106 (43.1%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=336) | 233 (69.3%) | 2 (0.6%) | 15 (4.5%) | 0 (0.0%) | 86 (25.6%) | 0 (0.0%) |

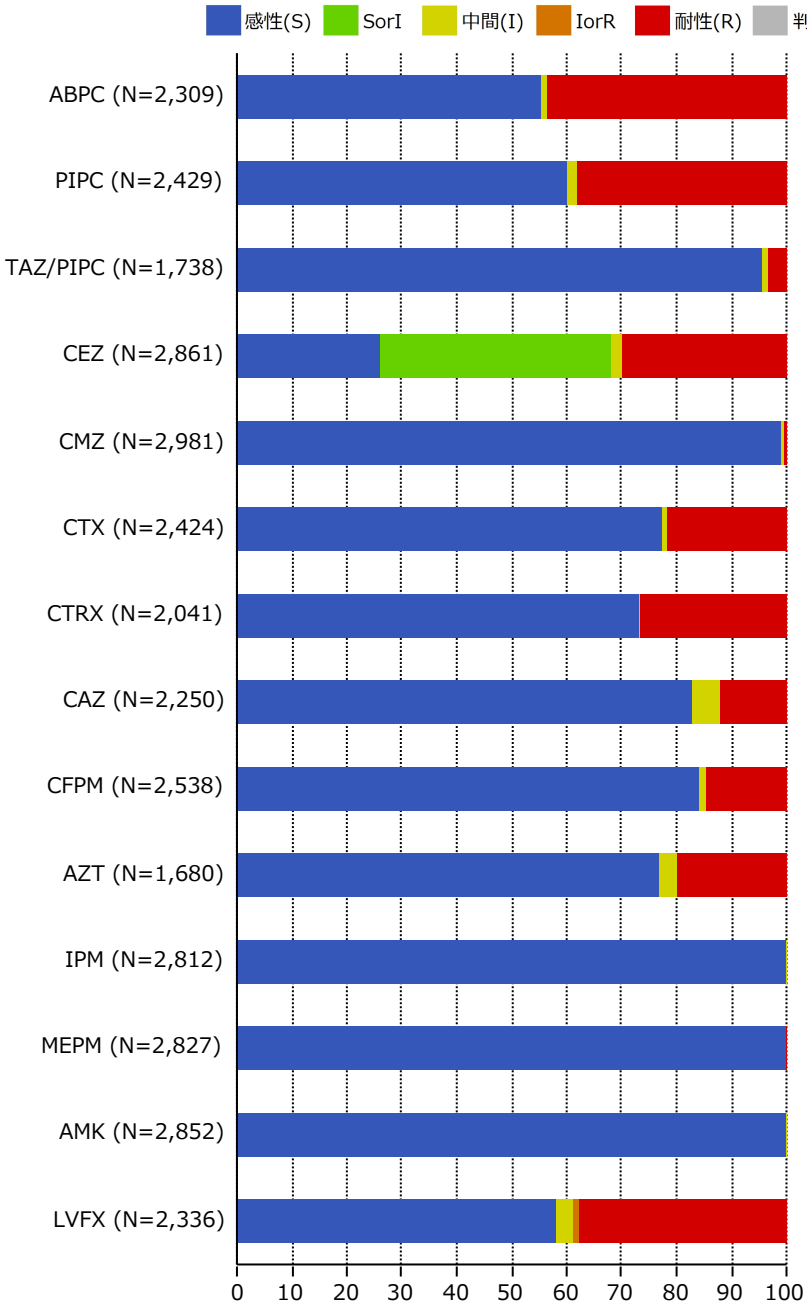



| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=390) | 384 (98.5%) | 6 (1.5%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=351) | 350 (99.7%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=229) | 229 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=298) | 298 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Escherichia coli* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=2,309) | 1,276 (55.3%) | 0 (0.0%) | 23 (1.0%) | 0 (0.0%) | 1,010 (43.7%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=2,429) | 1,459 (60.1%) | 0 (0.0%) | 41 (1.7%) | 0 (0.0%) | 929 (38.2%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,738) | 1,659 (95.5%) | 0 (0.0%) | 18 (1.0%) | 0 (0.0%) | 61 (3.5%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=2,861) | 744 (26.0%) | 1,201 (42.0%) | 61 (2.1%) | 0 (0.0%) | 855 (29.9%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=2,981) | 2,949 (98.9%) | 0 (0.0%) | 18 (0.6%) | 0 (0.0%) | 14 (0.5%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=2,424) | 1,873 (77.3%) | 0 (0.0%) | 19 (0.8%) | 0 (0.0%) | 532 (21.9%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=2,041) | 1,490 (73.0%) | 0 (0.0%) | 7 (0.3%) | 0 (0.0%) | 544 (26.7%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=2,250) | 1,861 (82.7%) | 0 (0.0%) | 117 (5.2%) | 0 (0.0%) | 272 (12.1%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=2,538) | 2,130 (83.9%) | 0 (0.0%) | 32 (1.3%) | 1 (0.0%) | 375 (14.8%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,680) | 1,289 (76.7%) | 0 (0.0%) | 55 (3.3%) | 0 (0.0%) | 336 (20.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=2,812) | 2,809 (99.9%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=2,827) | 2,824 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=2,852) | 2,846 (99.8%) | 0 (0.0%) | 5 (0.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,336) | 1,355 (58.0%) | 0 (0.0%) | 71 (3.0%) | 29 (1.2%) | 881 (37.7%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

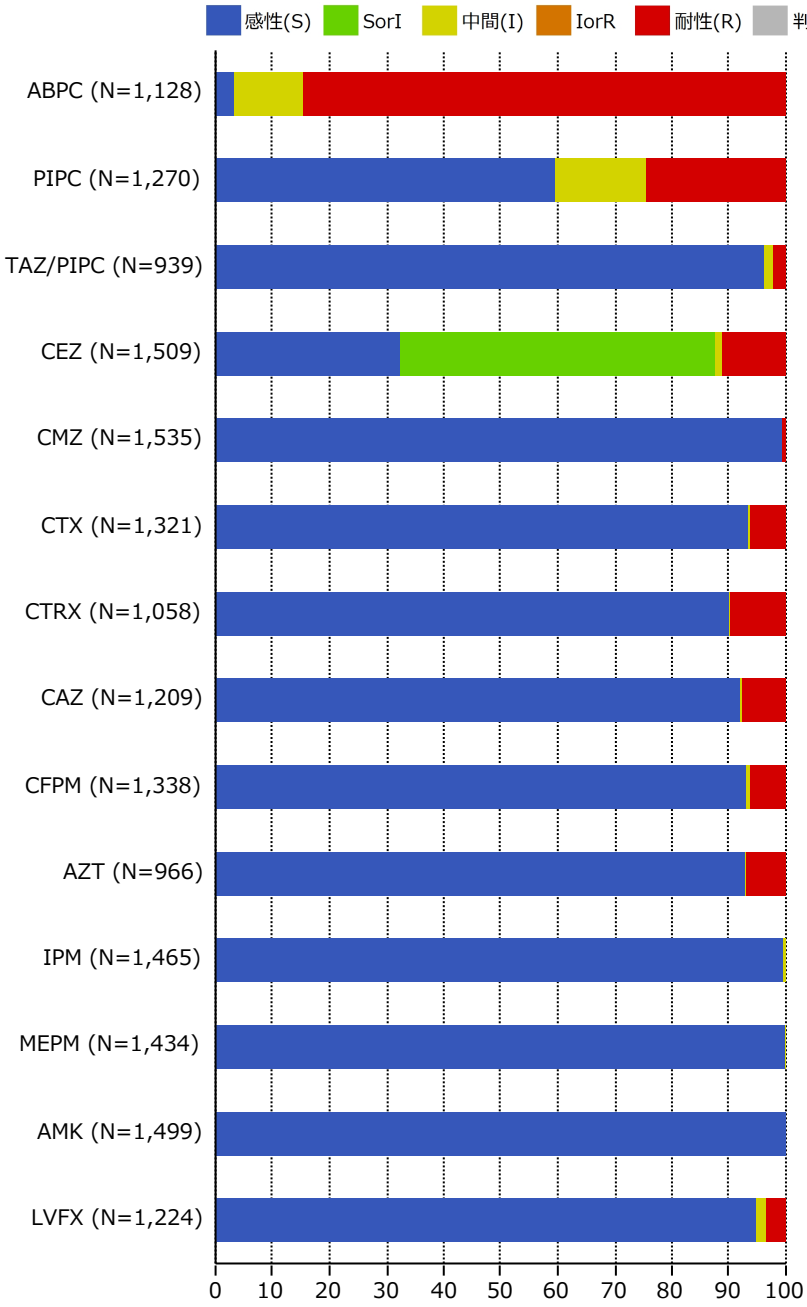


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella pneumoniae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,128) | 37 (3.3%) | 0 (0.0%) | 136 (12.1%) | 0 (0.0%) | 955 (84.7%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=1,270) | 755 (59.4%) | 0 (0.0%) | 202 (15.9%) | 0 (0.0%) | 313 (24.6%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=939) | 903 (96.2%) | 0 (0.0%) | 13 (1.4%) | 0 (0.0%) | 23 (2.4%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,509) | 489 (32.4%) | 832 (55.1%) | 19 (1.3%) | 0 (0.0%) | 169 (11.2%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=1,535) | 1,523 (99.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 11 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=1,321) | 1,233 (93.3%) | 0 (0.0%) | 3 (0.2%) | 0 (0.0%) | 85 (6.4%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,058) | 952 (90.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 105 (9.9%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,209) | 1,111 (91.9%) | 0 (0.0%) | 5 (0.4%) | 0 (0.0%) | 93 (7.7%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,338) | 1,243 (92.9%) | 0 (0.0%) | 9 (0.7%) | 0 (0.0%) | 86 (6.4%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=966) | 895 (92.7%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) | 69 (7.1%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,465) | 1,456 (99.4%) | 0 (0.0%) | 7 (0.5%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,434) | 1,431 (99.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,499) | 1,498 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,224) | 1,160 (94.8%) | 0 (0.0%) | 20 (1.6%) | 0 (0.0%) | 44 (3.6%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

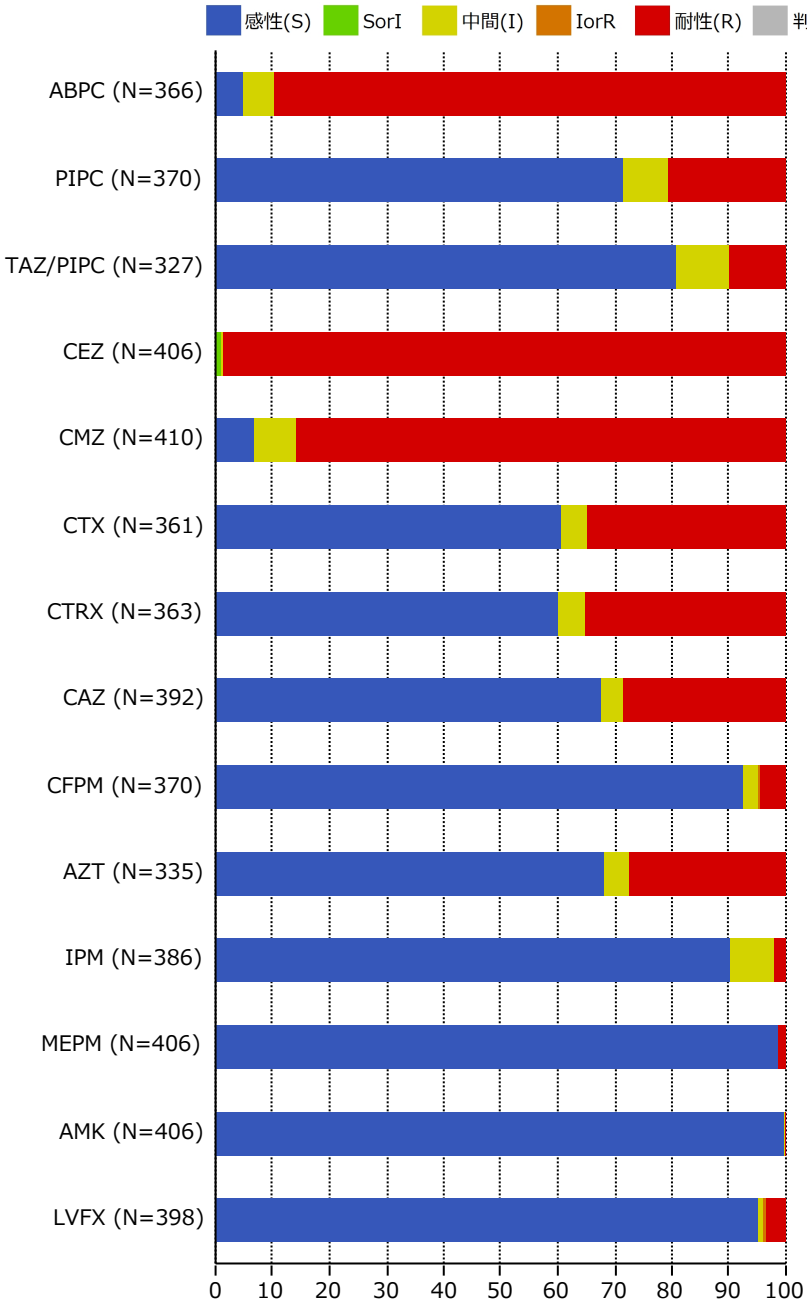


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=366) | 18 (4.9%) | 0 (0.0%) | 20 (5.5%) | 0 (0.0%) | 328 (89.6%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=370) | 264 (71.4%) | 0 (0.0%) | 29 (7.8%) | 0 (0.0%) | 77 (20.8%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=327) | 264 (80.7%) | 0 (0.0%) | 30 (9.2%) | 0 (0.0%) | 33 (10.1%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=406) | 1 (0.2%) | 3 (0.7%) | 2 (0.5%) | 0 (0.0%) | 400 (98.5%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=410) | 28 (6.8%) | 0 (0.0%) | 30 (7.3%) | 0 (0.0%) | 352 (85.9%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=361) | 219 (60.7%) | 0 (0.0%) | 16 (4.4%) | 0 (0.0%) | 126 (34.9%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=363) | 218 (60.1%) | 0 (0.0%) | 17 (4.7%) | 0 (0.0%) | 128 (35.3%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=392) | 265 (67.6%) | 0 (0.0%) | 15 (3.8%) | 0 (0.0%) | 112 (28.6%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=370) | 342 (92.4%) | 0 (0.0%) | 10 (2.7%) | 1 (0.3%) | 17 (4.6%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=335) | 228 (68.1%) | 0 (0.0%) | 15 (4.5%) | 0 (0.0%) | 92 (27.5%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=386) | 348 (90.2%) | 0 (0.0%) | 30 (7.8%) | 0 (0.0%) | 8 (2.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=406) | 400 (98.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 6 (1.5%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=406) | 404 (99.5%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=398) | 378 (95.0%) | 0 (0.0%) | 4 (1.0%) | 2 (0.5%) | 14 (3.5%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

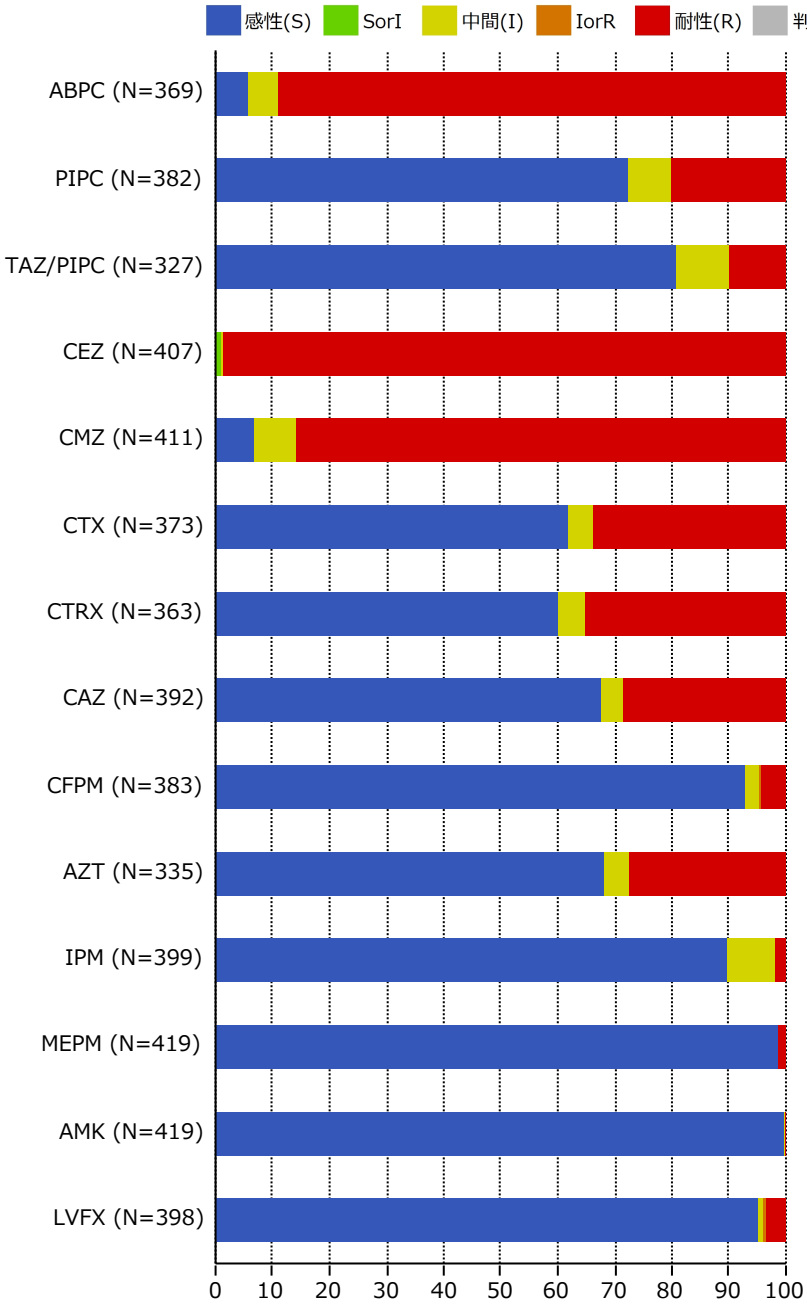


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* complex †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=369) | 21 (5.7%) | 0 (0.0%) | 20 (5.4%) | 0 (0.0%) | 328 (88.9%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=382) | 276 (72.3%) | 0 (0.0%) | 29 (7.6%) | 0 (0.0%) | 77 (20.2%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=327) | 264 (80.7%) | 0 (0.0%) | 30 (9.2%) | 0 (0.0%) | 33 (10.1%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=407) | 1 (0.2%) | 3 (0.7%) | 2 (0.5%) | 0 (0.0%) | 401 (98.5%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=411) | 28 (6.8%) | 0 (0.0%) | 30 (7.3%) | 0 (0.0%) | 353 (85.9%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=373) | 231 (61.9%) | 0 (0.0%) | 16 (4.3%) | 0 (0.0%) | 126 (33.8%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=363) | 218 (60.1%) | 0 (0.0%) | 17 (4.7%) | 0 (0.0%) | 128 (35.3%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=392) | 265 (67.6%) | 0 (0.0%) | 15 (3.8%) | 0 (0.0%) | 112 (28.6%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=383) | 355 (92.7%) | 0 (0.0%) | 10 (2.6%) | 1 (0.3%) | 17 (4.4%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=335) | 228 (68.1%) | 0 (0.0%) | 15 (4.5%) | 0 (0.0%) | 92 (27.5%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=399) | 358 (89.7%) | 0 (0.0%) | 33 (8.3%) | 0 (0.0%) | 8 (2.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=419) | 413 (98.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 6 (1.4%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=419) | 417 (99.5%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=398) | 378 (95.0%) | 0 (0.0%) | 4 (1.0%) | 2 (0.5%) | 14 (3.5%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

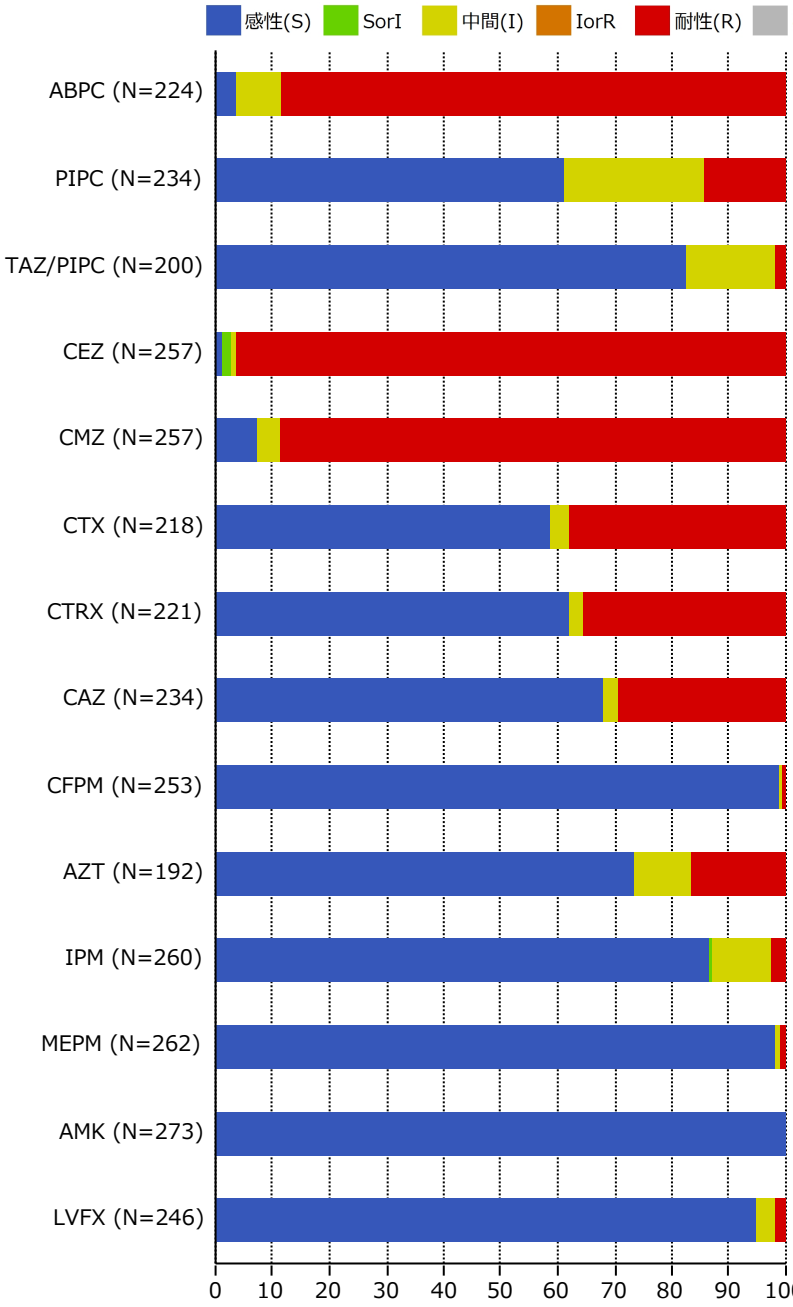


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella aerogenes* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=224) | 8 (3.6%) | 0 (0.0%) | 18 (8.0%) | 0 (0.0%) | 198 (88.4%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=234) | 143 (61.1%) | 0 (0.0%) | 57 (24.4%) | 0 (0.0%) | 34 (14.5%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=200) | 165 (82.5%) | 0 (0.0%) | 31 (15.5%) | 0 (0.0%) | 4 (2.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=257) | 3 (1.2%) | 4 (1.6%) | 2 (0.8%) | 0 (0.0%) | 248 (96.5%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=257) | 19 (7.4%) | 0 (0.0%) | 10 (3.9%) | 0 (0.0%) | 228 (88.7%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=218) | 128 (58.7%) | 0 (0.0%) | 7 (3.2%) | 0 (0.0%) | 83 (38.1%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=221) | 137 (62.0%) | 0 (0.0%) | 5 (2.3%) | 0 (0.0%) | 79 (35.7%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=234) | 159 (67.9%) | 0 (0.0%) | 6 (2.6%) | 0 (0.0%) | 69 (29.5%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=253) | 250 (98.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) | 2 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=192) | 141 (73.4%) | 0 (0.0%) | 19 (9.9%) | 0 (0.0%) | 32 (16.7%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=260) | 225 (86.5%) | 1 (0.4%) | 27 (10.4%) | 0 (0.0%) | 7 (2.7%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=262) | 257 (98.1%) | 0 (0.0%) | 2 (0.8%) | 0 (0.0%) | 3 (1.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=273) | 273 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=246) | 233 (94.7%) | 0 (0.0%) | 8 (3.3%) | 0 (0.0%) | 5 (2.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

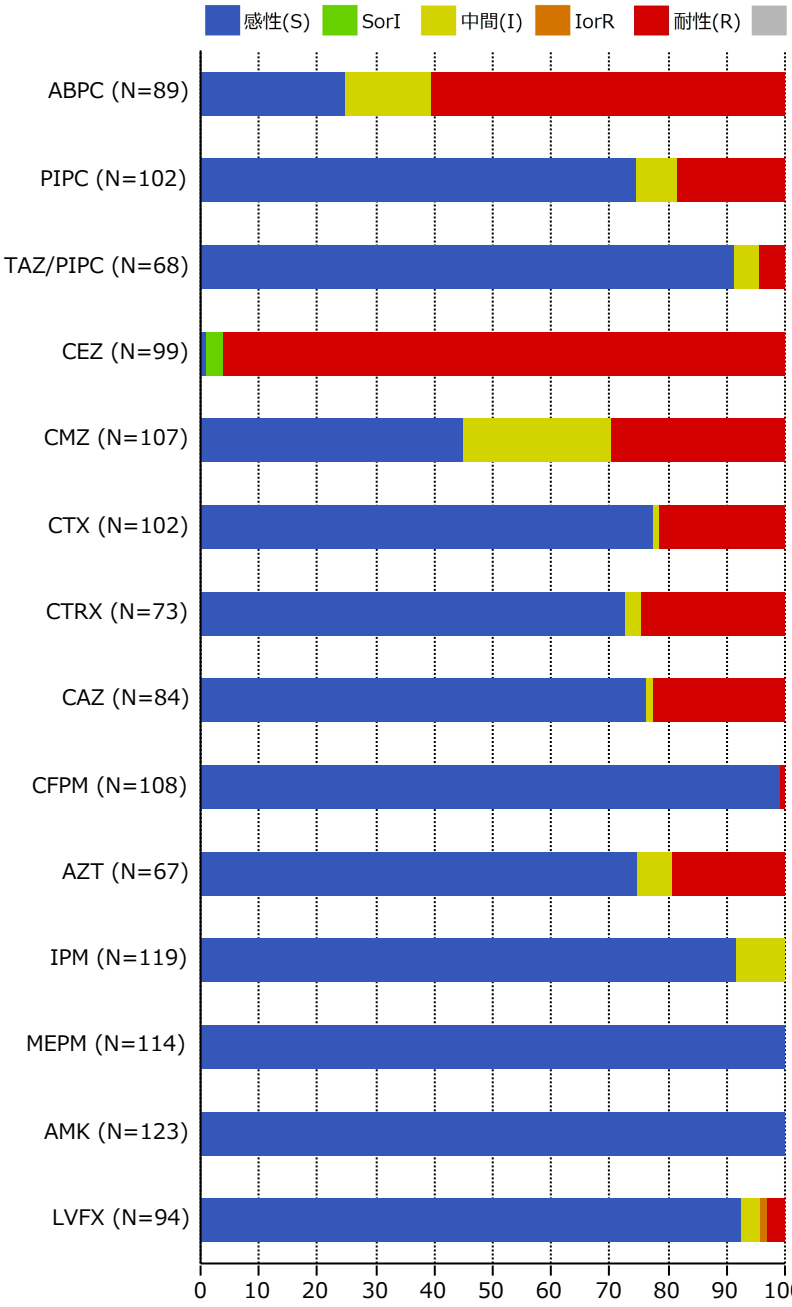


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter freundii* †

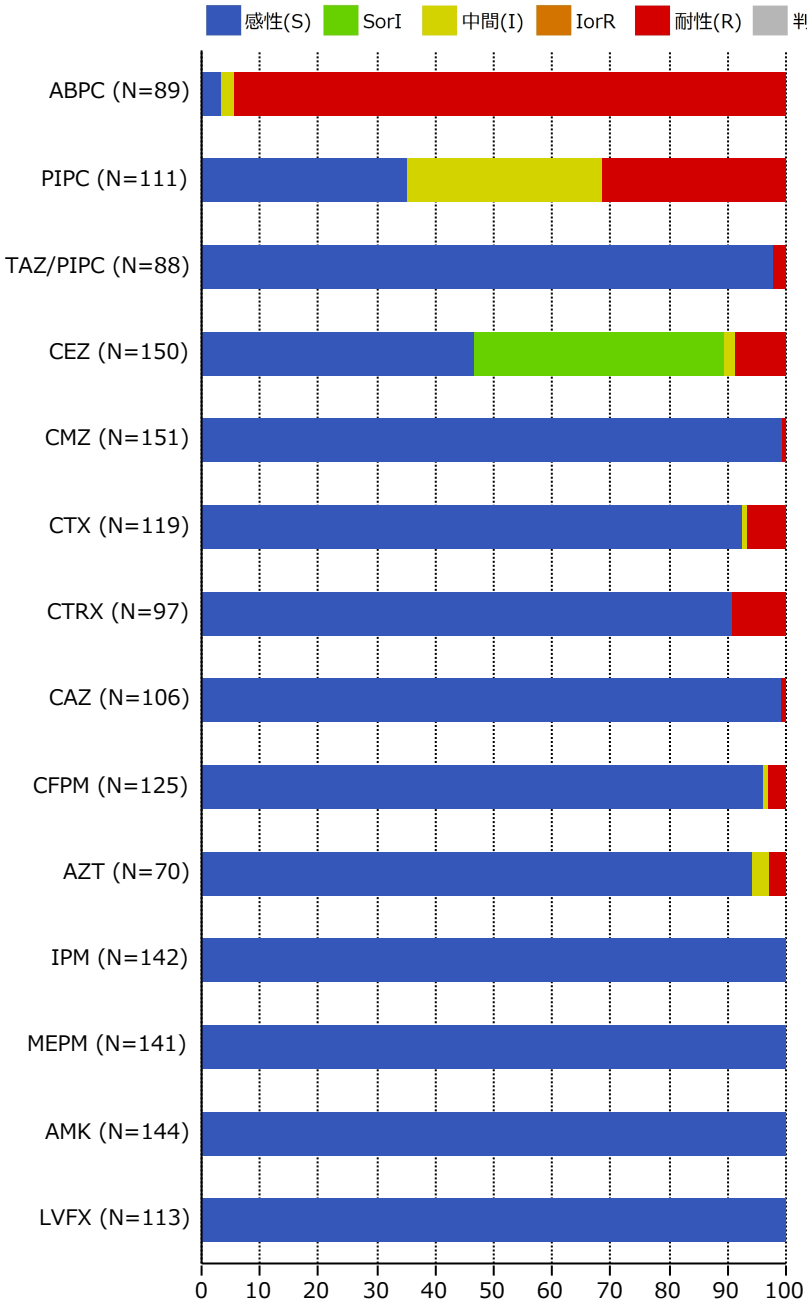



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=89) | 22 (24.7%) | 0 (0.0%) | 13 (14.6%) | 0 (0.0%) | 54 (60.7%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=102) | 76 (74.5%) | 0 (0.0%) | 7 (6.9%) | 0 (0.0%) | 19 (18.6%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=68) | 62 (91.2%) | 0 (0.0%) | 3 (4.4%) | 0 (0.0%) | 3 (4.4%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=99) | 1 (1.0%) | 3 (3.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 95 (96.0%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=107) | 48 (44.9%) | 0 (0.0%) | 27 (25.2%) | 0 (0.0%) | 32 (29.9%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=102) | 79 (77.5%) | 0 (0.0%) | 1 (1.0%) | 0 (0.0%) | 22 (21.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=73) | 53 (72.6%) | 0 (0.0%) | 2 (2.7%) | 0 (0.0%) | 18 (24.7%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=84) | 64 (76.2%) | 0 (0.0%) | 1 (1.2%) | 0 (0.0%) | 19 (22.6%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=108) | 107 (99.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=67) | 50 (74.6%) | 0 (0.0%) | 4 (6.0%) | 0 (0.0%) | 13 (19.4%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=119) | 109 (91.6%) | 0 (0.0%) | 10 (8.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=114) | 114 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=123) | 123 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=94) | 87 (92.6%) | 0 (0.0%) | 3 (3.2%) | 1 (1.1%) | 3 (3.2%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter koseri* †

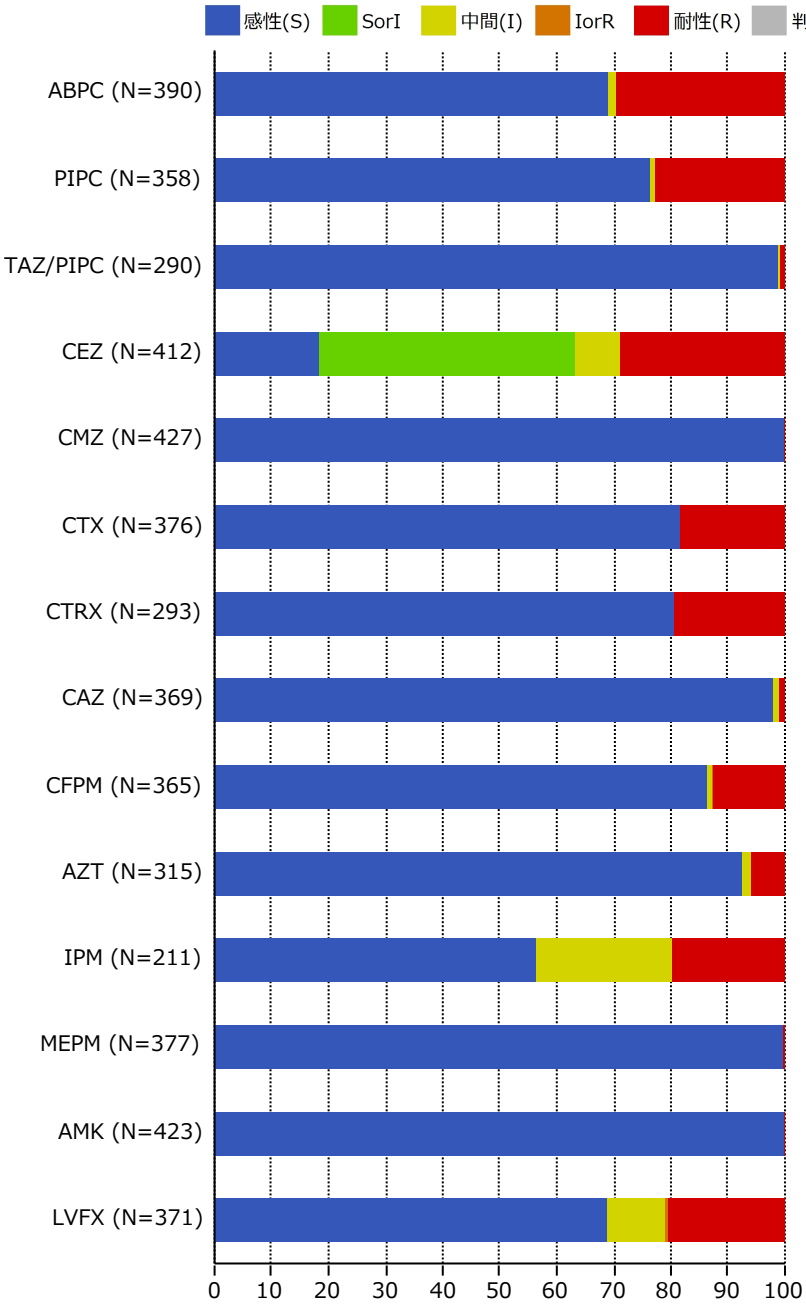



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=89) | 3 (3.4%) | 0 (0.0%) | 2 (2.2%) | 0 (0.0%) | 84 (94.4%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=111) | 39 (35.1%) | 0 (0.0%) | 37 (33.3%) | 0 (0.0%) | 35 (31.5%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=88) | 86 (97.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (2.3%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=150) | 70 (46.7%) | 64 (42.7%) | 3 (2.0%) | 0 (0.0%) | 13 (8.7%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=151) | 150 (99.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=119) | 110 (92.4%) | 0 (0.0%) | 1 (0.8%) | 0 (0.0%) | 8 (6.7%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=97) | 88 (90.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 9 (9.3%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=106) | 105 (99.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=125) | 120 (96.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.8%) | 0 (0.0%) | 4 (3.2%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=70) | 66 (94.3%) | 0 (0.0%) | 2 (2.9%) | 0 (0.0%) | 2 (2.9%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=142) | 142 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=141) | 141 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=144) | 144 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=113) | 113 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus mirabilis* †

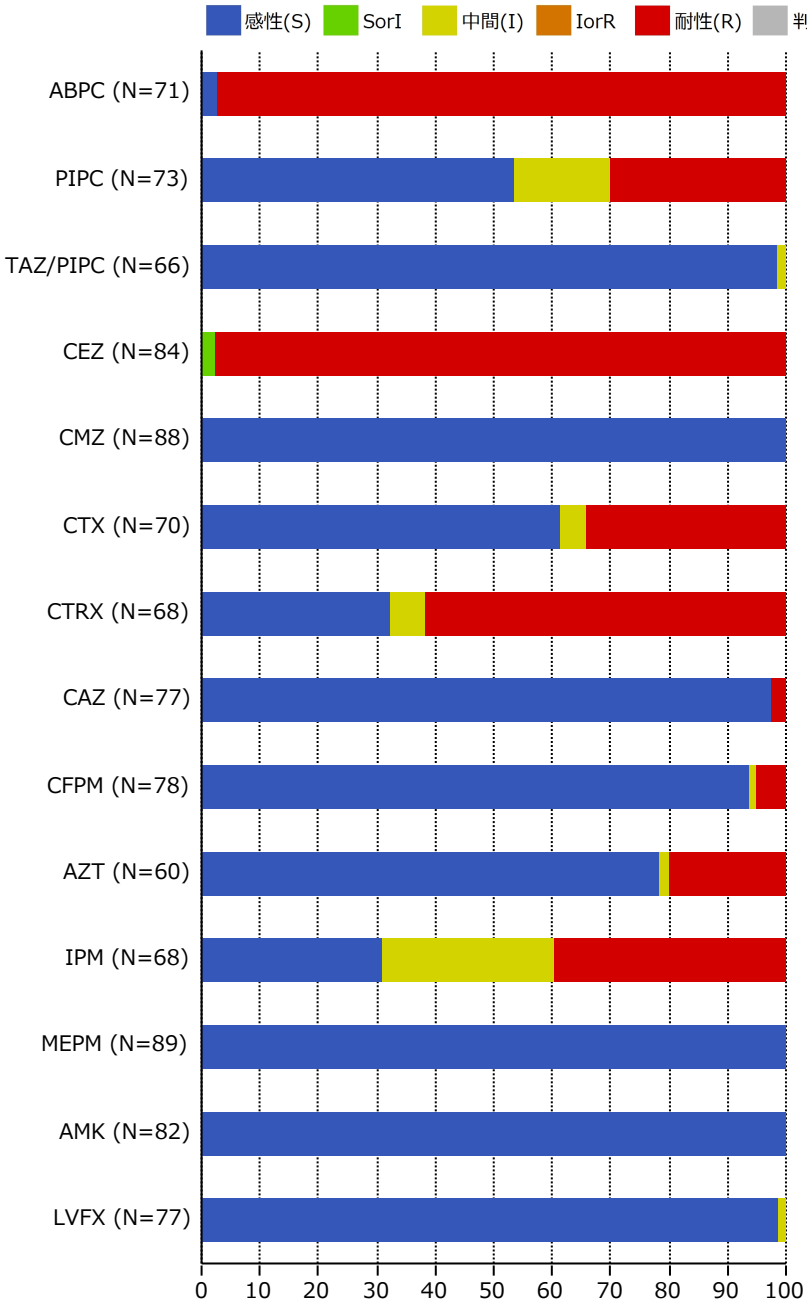



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=390) | 269 (69.0%) | 0 (0.0%) | 5 (1.3%) | 0 (0.0%) | 116 (29.7%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=358) | 273 (76.3%) | 0 (0.0%) | 3 (0.8%) | 0 (0.0%) | 82 (22.9%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=290) | 286 (98.6%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) | 3 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=412) | 76 (18.4%) | 184 (44.7%) | 33 (8.0%) | 0 (0.0%) | 119 (28.9%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=427) | 426 (99.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=376) | 307 (81.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 69 (18.4%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=293) | 236 (80.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 57 (19.5%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=369) | 361 (97.8%) | 0 (0.0%) | 4 (1.1%) | 0 (0.0%) | 4 (1.1%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=365) | 315 (86.3%) | 0 (0.0%) | 3 (0.8%) | 1 (0.3%) | 46 (12.6%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=315) | 291 (92.4%) | 0 (0.0%) | 5 (1.6%) | 0 (0.0%) | 19 (6.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=211) | 119 (56.4%) | 0 (0.0%) | 50 (23.7%) | 0 (0.0%) | 42 (19.9%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=377) | 376 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=423) | 422 (99.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=371) | 255 (68.7%) | 0 (0.0%) | 38 (10.2%) | 2 (0.5%) | 76 (20.5%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus vulgaris* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=71) | 2 (2.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 69 (97.2%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=73) | 39 (53.4%) | 0 (0.0%) | 12 (16.4%) | 0 (0.0%) | 22 (30.1%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=66) | 65 (98.5%) | 0 (0.0%) | 1 (1.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=84) | 0 (0.0%) | 2 (2.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 82 (97.6%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=88) | 88 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=70) | 43 (61.4%) | 0 (0.0%) | 3 (4.3%) | 0 (0.0%) | 24 (34.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=68) | 22 (32.4%) | 0 (0.0%) | 4 (5.9%) | 0 (0.0%) | 42 (61.8%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=77) | 75 (97.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (2.6%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=78) | 73 (93.6%) | 0 (0.0%) | 1 (1.3%) | 0 (0.0%) | 4 (5.1%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=60) | 47 (78.3%) | 0 (0.0%) | 1 (1.7%) | 0 (0.0%) | 12 (20.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=68) | 21 (30.9%) | 0 (0.0%) | 20 (29.4%) | 0 (0.0%) | 27 (39.7%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=89) | 89 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=82) | 82 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=77) | 76 (98.7%) | 0 (0.0%) | 1 (1.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

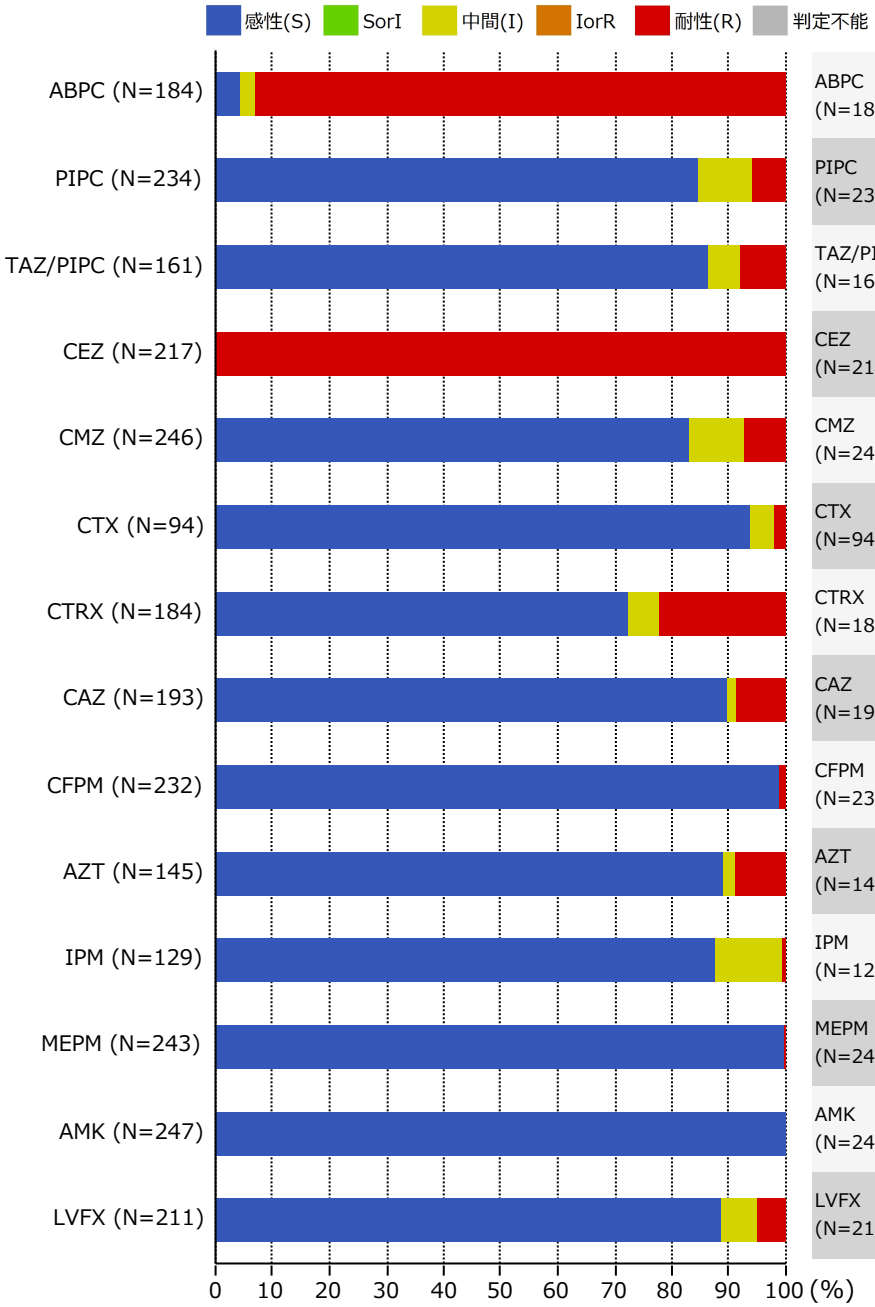


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Serratia marcescens* †

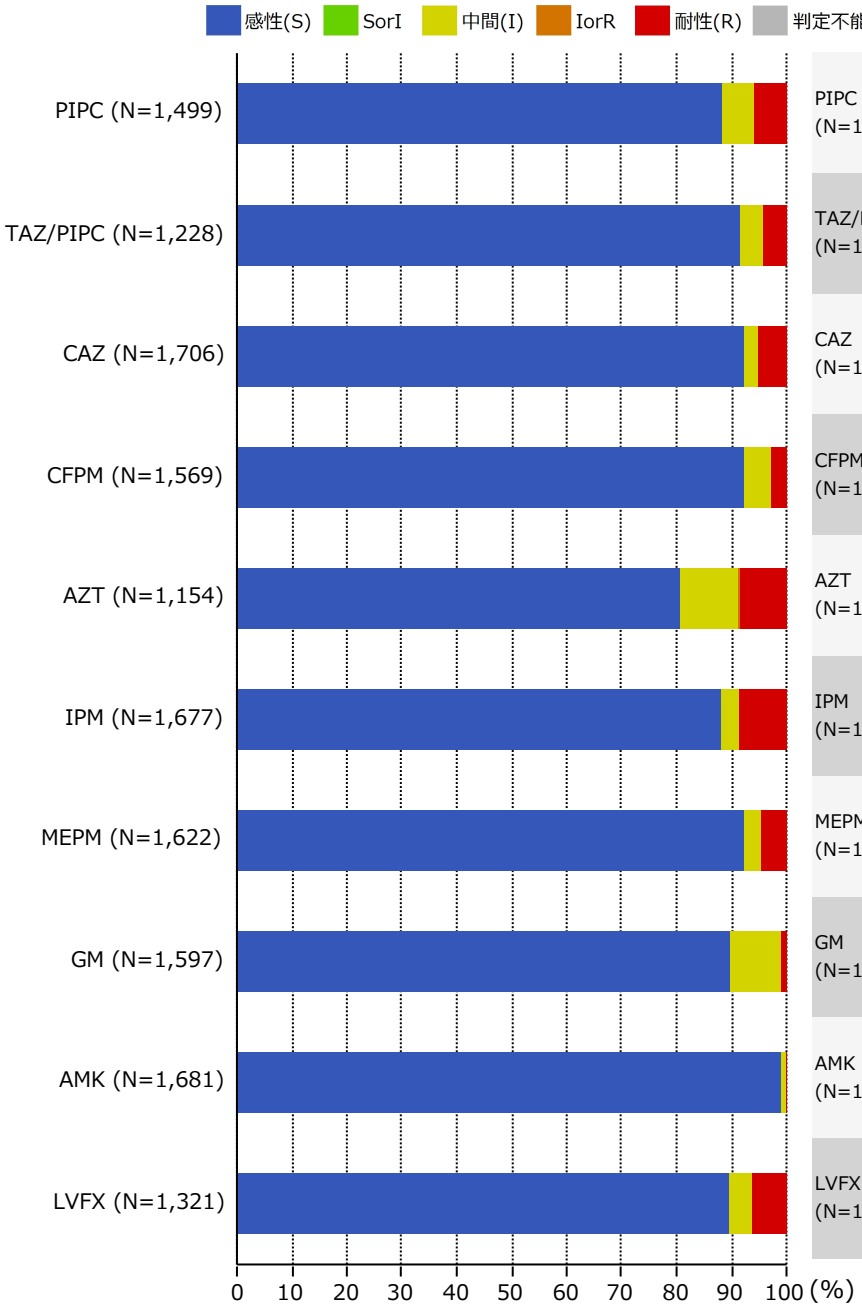



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=184) | 8 (4.3%) | 0 (0.0%) | 5 (2.7%) | 0 (0.0%) | 171 (92.9%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=234) | 198 (84.6%) | 0 (0.0%) | 22 (9.4%) | 0 (0.0%) | 14 (6.0%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=161) | 139 (86.3%) | 0 (0.0%) | 9 (5.6%) | 0 (0.0%) | 13 (8.1%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=217) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 217 (100%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=246) | 204 (82.9%) | 0 (0.0%) | 24 (9.8%) | 0 (0.0%) | 18 (7.3%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=94) | 88 (93.6%) | 0 (0.0%) | 4 (4.3%) | 0 (0.0%) | 2 (2.1%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=184) | 133 (72.3%) | 0 (0.0%) | 10 (5.4%) | 0 (0.0%) | 41 (22.3%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=193) | 173 (89.6%) | 0 (0.0%) | 3 (1.6%) | 0 (0.0%) | 17 (8.8%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=232) | 229 (98.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (1.3%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=145) | 129 (89.0%) | 0 (0.0%) | 3 (2.1%) | 0 (0.0%) | 13 (9.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=129) | 113 (87.6%) | 0 (0.0%) | 15 (11.6%) | 0 (0.0%) | 1 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=243) | 242 (99.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=247) | 247 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=211) | 187 (88.6%) | 0 (0.0%) | 13 (6.2%) | 0 (0.0%) | 11 (5.2%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Pseudomonas aeruginosa* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=1,499) | 1,322 (88.2%) | 0 (0.0%) | 87 (5.8%) | 0 (0.0%) | 90 (6.0%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,228) | 1,124 (91.5%) | 0 (0.0%) | 50 (4.1%) | 0 (0.0%) | 54 (4.4%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,706) | 1,573 (92.2%) | 0 (0.0%) | 42 (2.5%) | 0 (0.0%) | 91 (5.3%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,569) | 1,446 (92.2%) | 0 (0.0%) | 77 (4.9%) | 0 (0.0%) | 46 (2.9%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,154) | 929 (80.5%) | 0 (0.0%) | 124 (10.7%) | 2 (0.2%) | 99 (8.6%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,677) | 1,475 (88.0%) | 0 (0.0%) | 55 (3.3%) | 0 (0.0%) | 147 (8.8%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,622) | 1,494 (92.1%) | 0 (0.0%) | 51 (3.1%) | 0 (0.0%) | 77 (4.7%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=1,597) | 1,433 (89.7%) | 0 (0.0%) | 148 (9.3%) | 0 (0.0%) | 16 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,681) | 1,663 (98.9%) | 0 (0.0%) | 14 (0.8%) | 0 (0.0%) | 4 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,321) | 1,181 (89.4%) | 0 (0.0%) | 55 (4.2%) | 0 (0.0%) | 85 (6.4%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

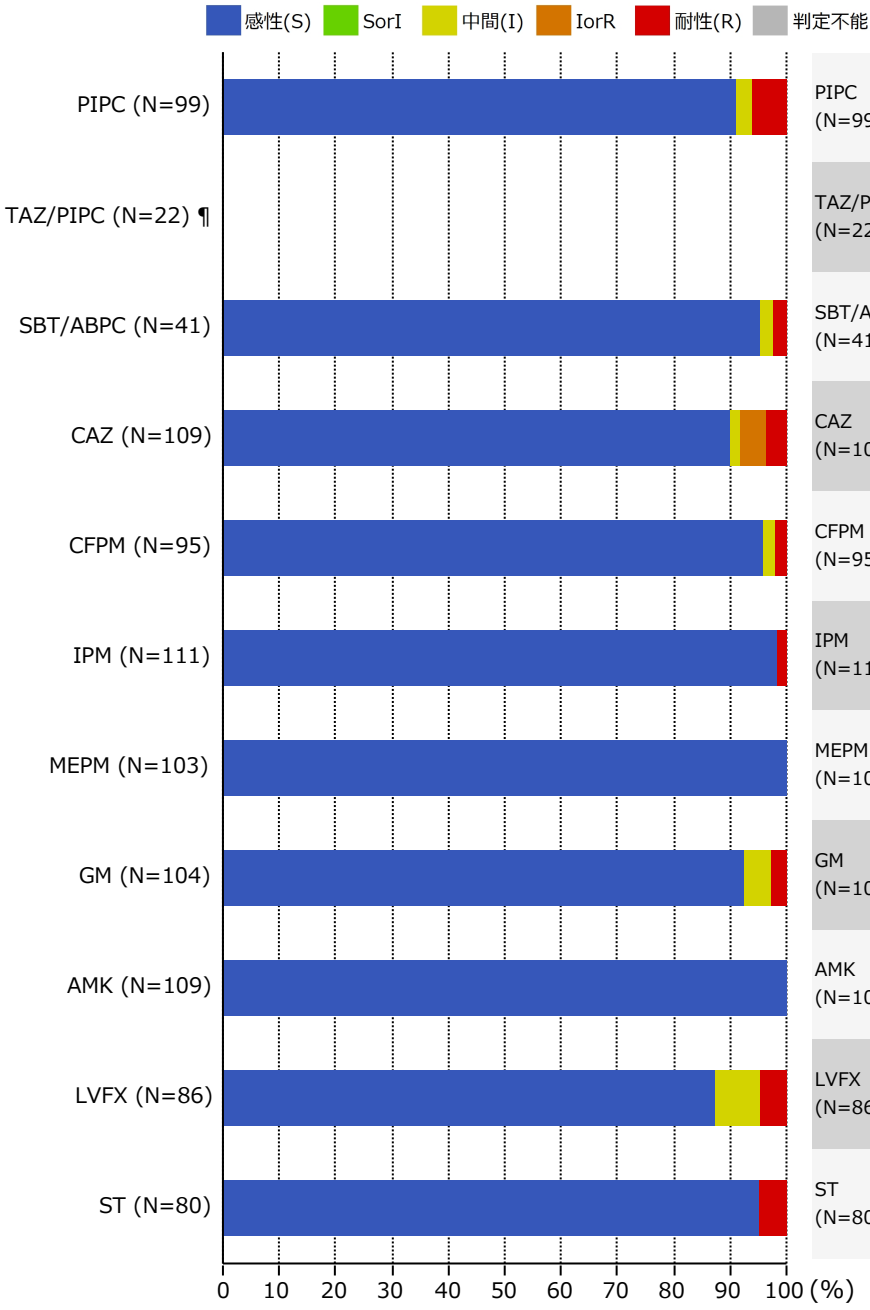


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Acinetobacter* spp. †

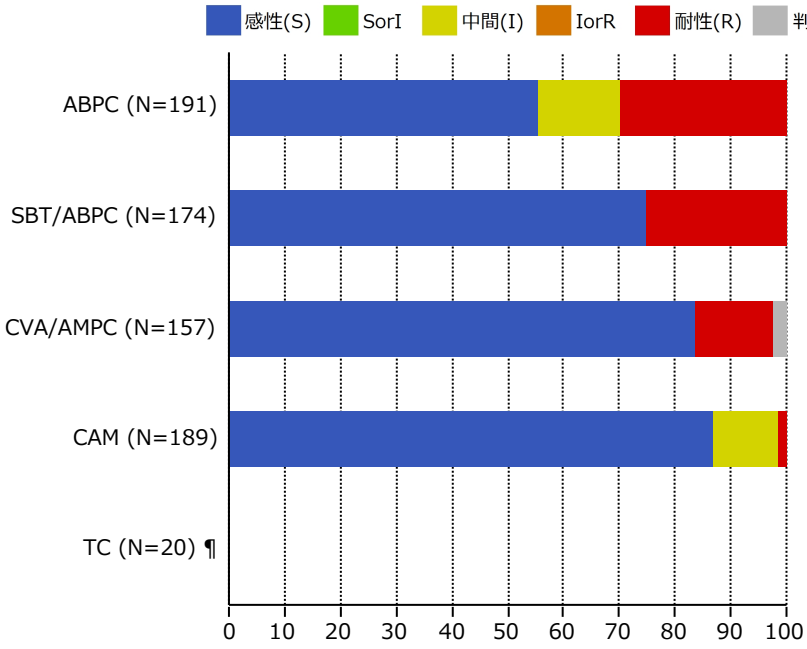



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=99) | 90 (90.9%) | 0 (0.0%) | 3 (3.0%) | 0 (0.0%) | 6 (6.1%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=22) ¶ | | | | | | |
| SBT/ABPC (N=41) | 39 (95.1%) | 0 (0.0%) | 1 (2.4%) | 0 (0.0%) | 1 (2.4%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=109) | 98 (89.9%) | 0 (0.0%) | 2 (1.8%) | 5 (4.6%) | 4 (3.7%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=95) | 91 (95.8%) | 0 (0.0%) | 2 (2.1%) | 0 (0.0%) | 2 (2.1%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=111) | 109 (98.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (1.8%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=103) | 103 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=104) | 96 (92.3%) | 0 (0.0%) | 5 (4.8%) | 0 (0.0%) | 3 (2.9%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=109) | 109 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=86) | 75 (87.2%) | 0 (0.0%) | 7 (8.1%) | 0 (0.0%) | 4 (4.7%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=80) | 76 (95.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4 (5.0%) | 0 (0.0%) |

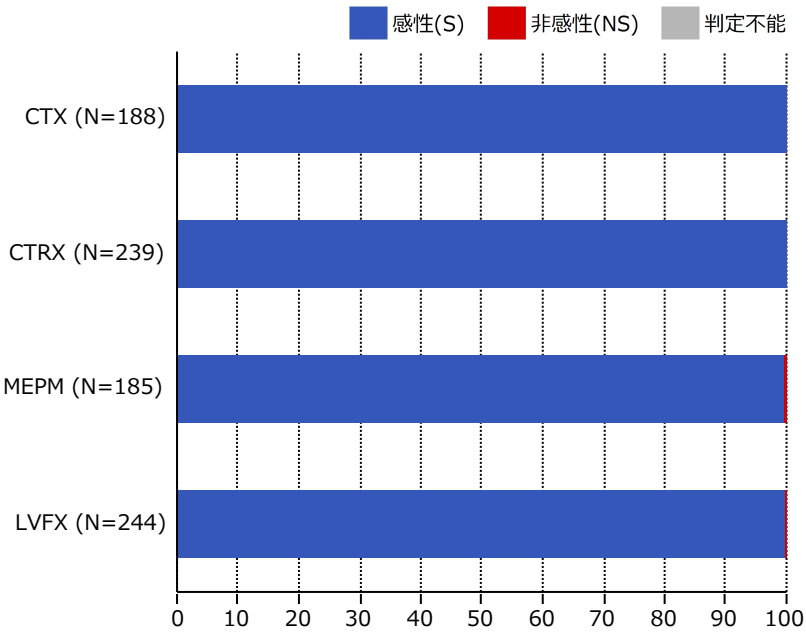
入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Haemophilus influenzae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=191) | 106 (55.5%) | 0 (0.0%) | 28 (14.7%) | 0 (0.0%) | 57 (29.8%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=174) | 130 (74.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 44 (25.3%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=157) | 131 (83.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 22 (14.0%) | 4 (2.5%) |
| CAM (N=189) | 164 (86.8%) | 0 (0.0%) | 22 (11.6%) | 0 (0.0%) | 3 (1.6%) | 0 (0.0%) |
| TC (N=20) ¶ | | | | | | |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| CTX (N=188) | 188 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=239) | 239 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=185) | 184 (99.5%) | 1 (0.5%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=244) | 243 (99.6%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

| 菌名 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|
| *Staphylococcus aureus* | 1301,1303-1306 |
| *Staphylococcus epidermidis* | 1312 |
| *Streptococcus pneumoniae* | 1131 |
| *Enterococcus faecalis* | 1201,1202 |
| *Enterococcus faecium* | 1205,1206 |
| *Escherichia coli* | 2001-2007 |
| *Klebsiella pneumoniae* | 2351 |
| *Enterobacter cloacae* complex＊ | 2151,2155,2157-2161 |
| *Klebsiella aerogenes* | 2152 |
| *Enterobacterales* | 2000-2691,3150-3151 |
| *Pseudomonas aeruginosa* | 4001 |
| *Acinetobacter* spp. | 4400-4403 |

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

| 菌名 † | 概要 | 微量液体希釈法の判定基準 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|---|---|
| MRSA | MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus*<br>または選択培地で MRSA と確認された菌 | MPIPC ≧4μg/mL<br>CFX ≧8μg/mL | 1301,1303 |
| VRSA | VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus* | VCM ≧16μg/mL | 1301,1303-1306 |
| VRE | 下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp.<br>・VCM が微量液体希釈法で耐性<br>・選択培地で VRE と確認された菌<br>注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く | VCM ≧16μg/mL | 1201,1202,1205,<br>1206,1209,1210,<br>1213-1217 |
| PRSP | PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae*<br>注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す<br>401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水）<br>405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水） | 無菌検体<br>PCG ≧0.125μg/mL<br>無菌検体以外<br>PCG ≧4μg/mL | 1131 |
| MDRP | 下記全てに該当する *P. aeruginosa*<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧8μg/mL<br>MEPM ≧8μg/mL<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧2μg/mL<br>LVFX ≧4μg/mL | 4001 |
| MDRA | 下記全てに該当する *Acinetobacter* spp.<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧16μg/mL、<br>MEPM ≧16μg/mL ‡<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧4μg /mL<br>LVFX ≧8μg/mL ‡ | 4400-4403 |
| CRE | MEPM が耐性の腸内細菌目細菌 | 1.MEPM ≧2μg/mL | 2000-2691,3150-3151 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa* | IPM・MEPM ≧8μg/mL | 4001 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性肺炎桿菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2351 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性大腸菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2001-2007 |
| フルオロキノロン<br>耐性大腸菌 | フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli* | NFLX ≧16μg/mL ‡<br>OFLX ≧8μg/mL ‡<br>LVFX ≧8μg/mL ‡<br>LFLX ≧8μg/mL ‡<br>CPFX ≧4μg/mL ‡ | 2001-2007 |

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

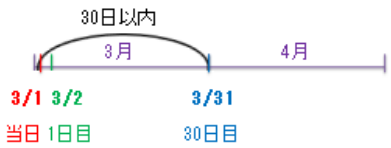
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

# 【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

## 1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

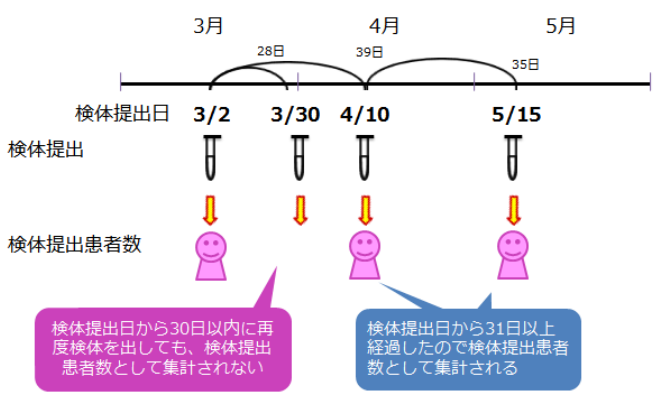
例)




## 2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

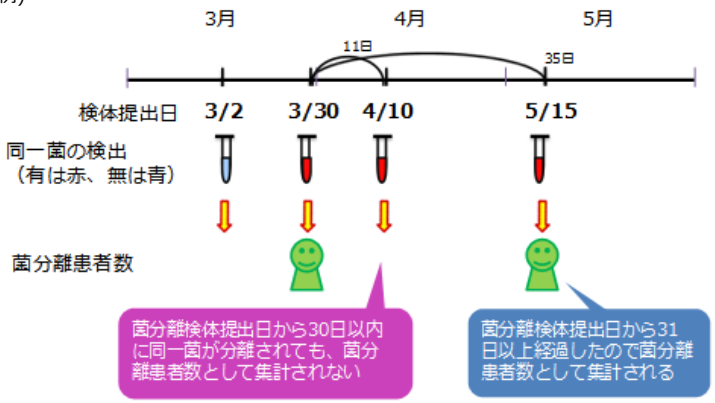
例)




## 3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)




## 4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

## 5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

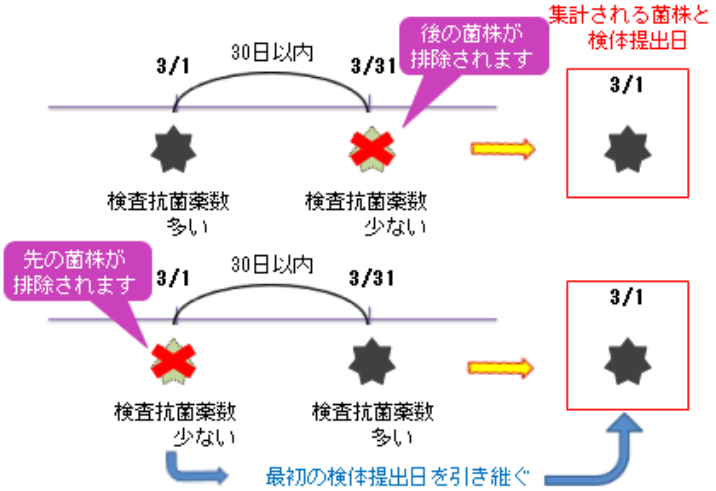
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

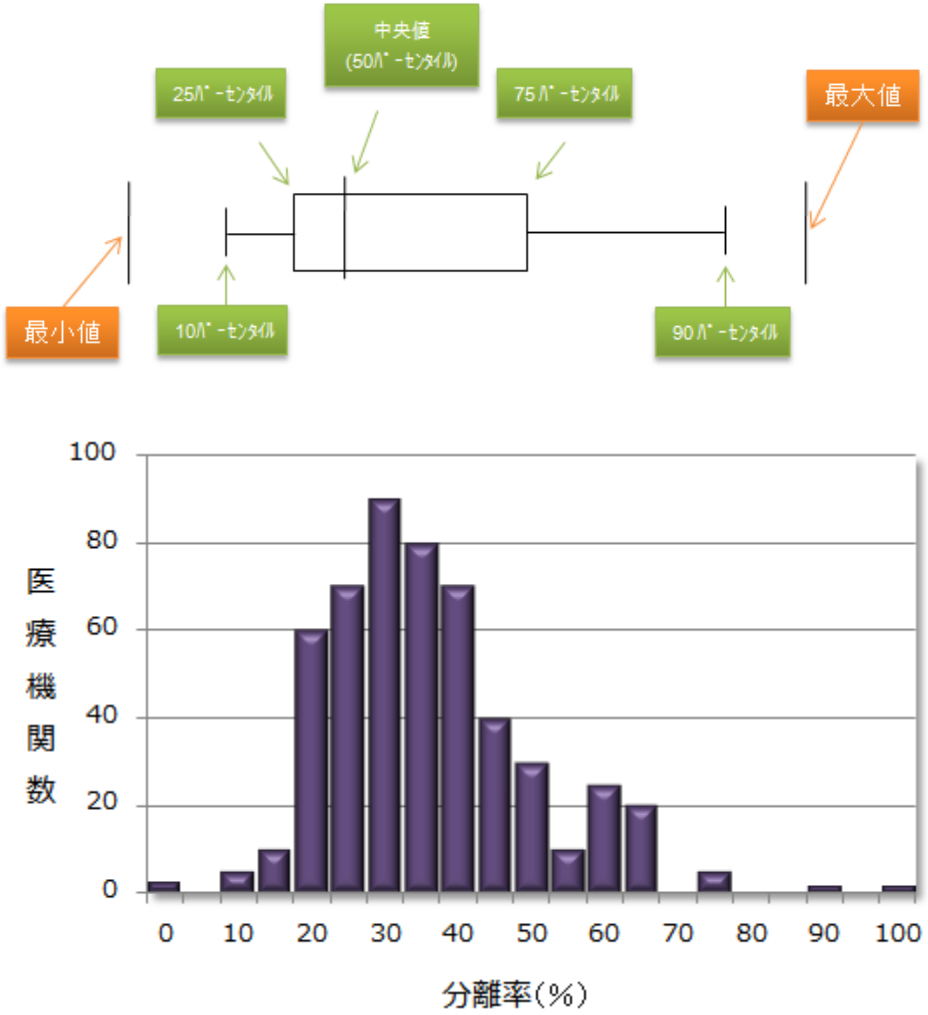
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

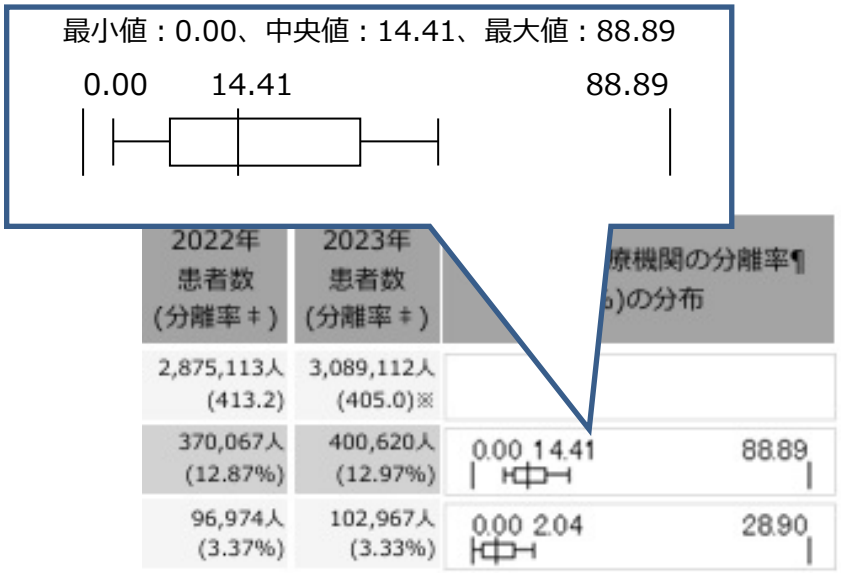
1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。




※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

2.　公開情報の箱ひげ図

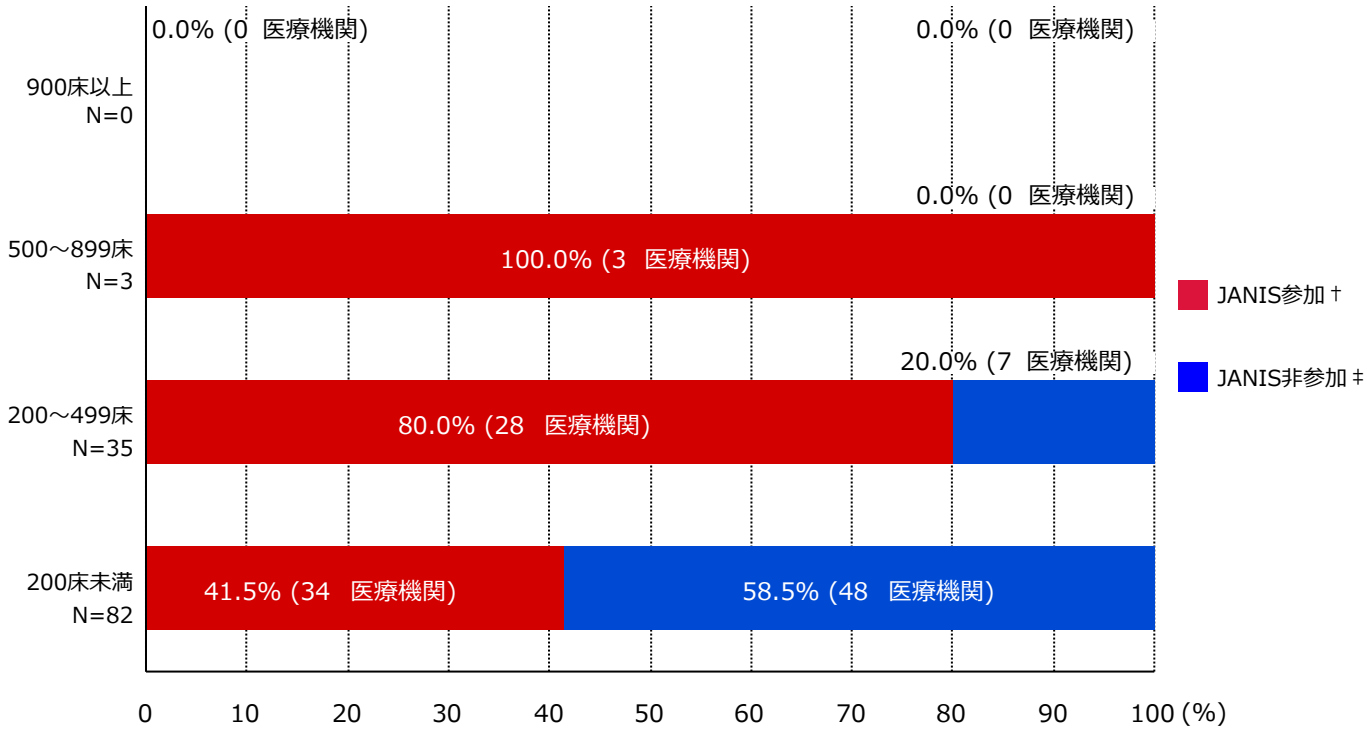


(長野県)
公開情報 2025年1月～12月 年報 (全集計対象医療機関)
院内感染対策サーベイランス 検査部門　　【入院検体】

JANIS

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 1. データ提出医療機関*数(65医療機関)




*ここではデータ提出医療機関は集計対象医療機関を表す
†JANIS参加 = 2025年1～12月 集計対象医療機関数
‡JANIS非参加 =（2024年 都道府県医療機関数¶）－（2025年1～12月 集計対象医療機関数）

| 病床数 | 2024年 都道府県別医療機関数¶ | 2025年1月～12月 集計対象医療機関数<br>(都道府県別医療機関数に占める割合) |
|---|---|---|
| 900床以上 | 0 | 0 ( 0.0% ) |
| 500～899床 | 3 | 3 ( 100.0% ) |
| 200～499床 | 35 | 28 ( 80.0% ) |
| 200床未満 | 82 | 34 ( 41.5% ) |
| 病床数不明 | - | 0 ( - ) |
| 合計 | 120 | 65 ( 54.2% ) |

¶2024年医療施設(動態)調査を参照した



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

## 2. データ提出医療機関数、検体数、分離菌数

| 検査材料分類 | 集計対象医療機関数 | 検体数 | | 陽性検体数 | | 分離菌数 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 | 重複処理前 | 重複処理後 |
| 呼吸器系検体 | 65 | 30,848 | 21,385 | 20,713 | 15,338 | 46,674 | 38,484 |
| 尿検体 | 64 | 23,522 | 19,681 | 16,136 | 13,997 | 24,252 | 22,318 |
| 便検体 | 63 | 6,011 | 5,167 | 2,934 | 2,691 | 5,927 | 5,587 |
| 血液検体 | 61 | 39,922 | 17,960 | 5,715 | 3,342 | 6,181 | 3,818 |
| 髄液検体 | 37 | 1,101 | 889 | 46 | 37 | 53 | 45 |
| その他 | 65 | 26,145 | 15,883 | 13,322 | 8,896 | 24,757 | 19,313 |
| 合計 | 65 | 127,549 | 80,965 | 58,866 | 44,301 | 107,844 | 89,565 |

入院として報告された検体を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
集計対象菌：コメントのみ(菌名コード9999)の報告以外の全ての菌
検査材料分類は以下に該当する検査材料コードを集計
呼吸器系検体：
　101(喀出痰)、102(気管内採痰)、103(気管支洗浄液)、104(咽頭粘液)、105(鼻腔内)、106(口腔内)、
　107(生検材料(肺))、109(その他(呼吸器))、404(胸水)
尿検体：
　201(自然排尿)、202(採尿カテーテル)、203(留置カテーテル)、206(カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能))
便検体：
　301(糞便)
血液検体：
　401(静脈血)、402(動脈血)
髄液検体：
　403(髄液)
その他：上記以外の検査材料コード
検査材料コード：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

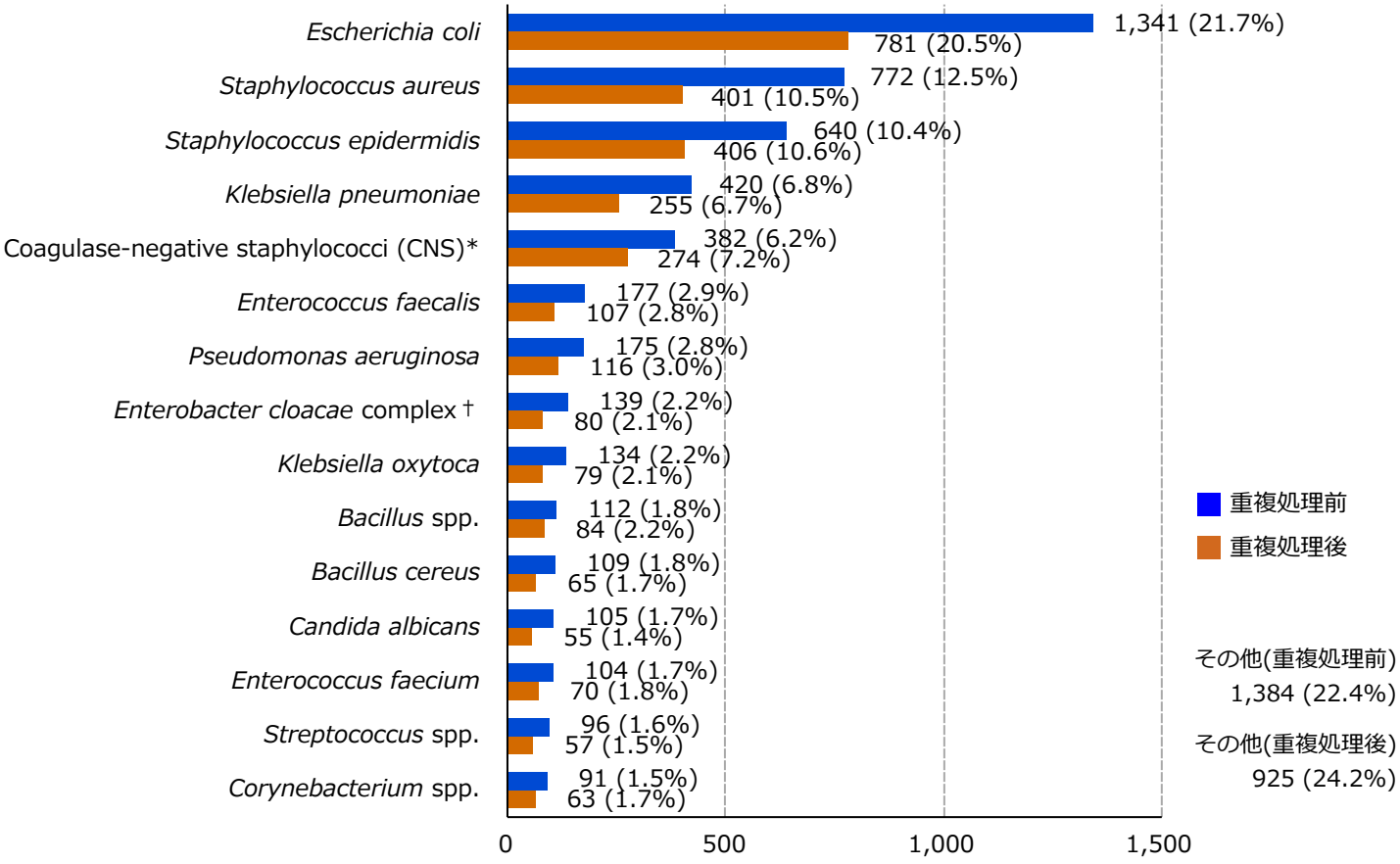




Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 血液検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：静脈血(検査材料コード401)、動脈血(同402)
血液検体分離菌数割合 =（対象菌の血液検体分離菌数）÷（血液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

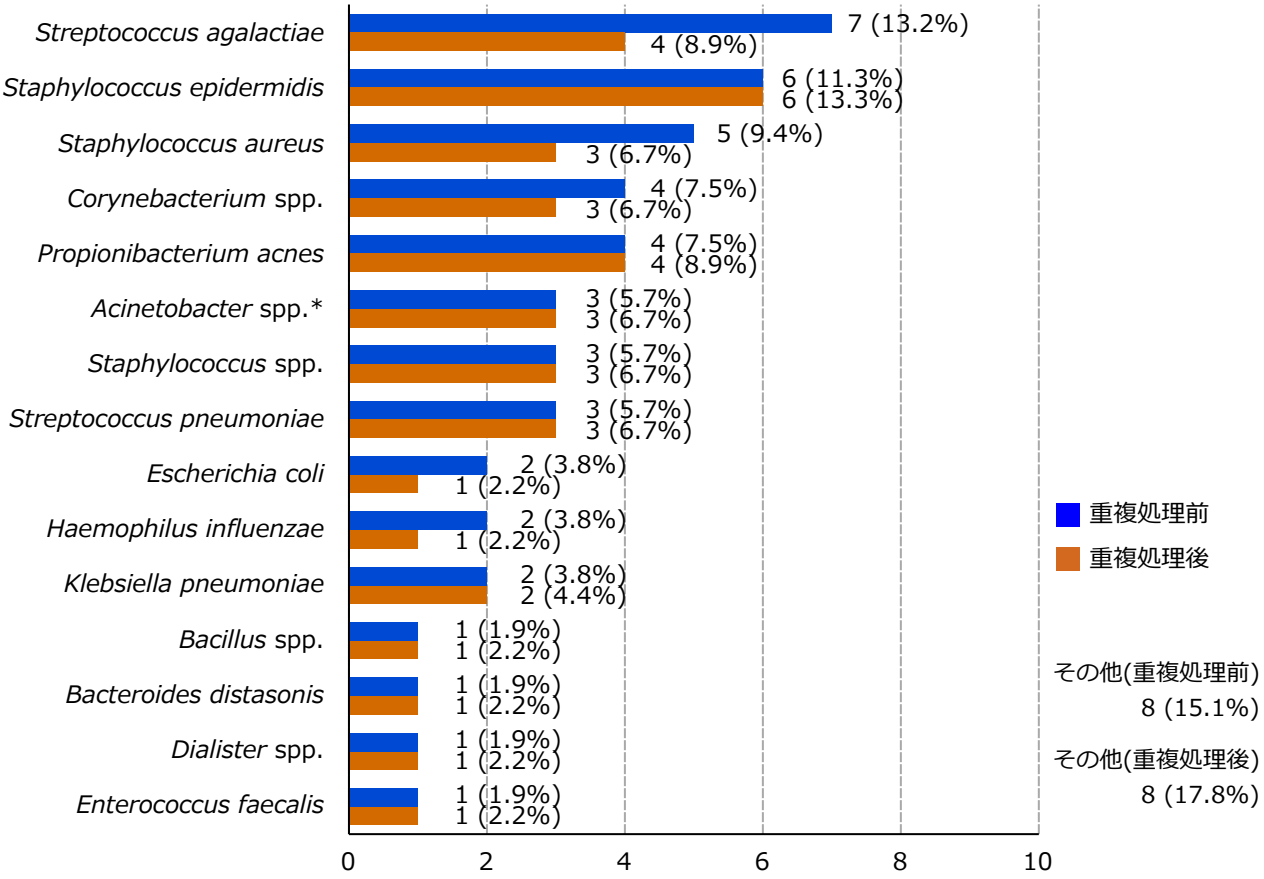


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 髄液検体分離菌




*菌名コード：4400～4403と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：髄液(検査材料コード403)
髄液検体分離菌数割合 =（対象菌の髄液検体分離菌数）÷（髄液検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ> 各部門について> 検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

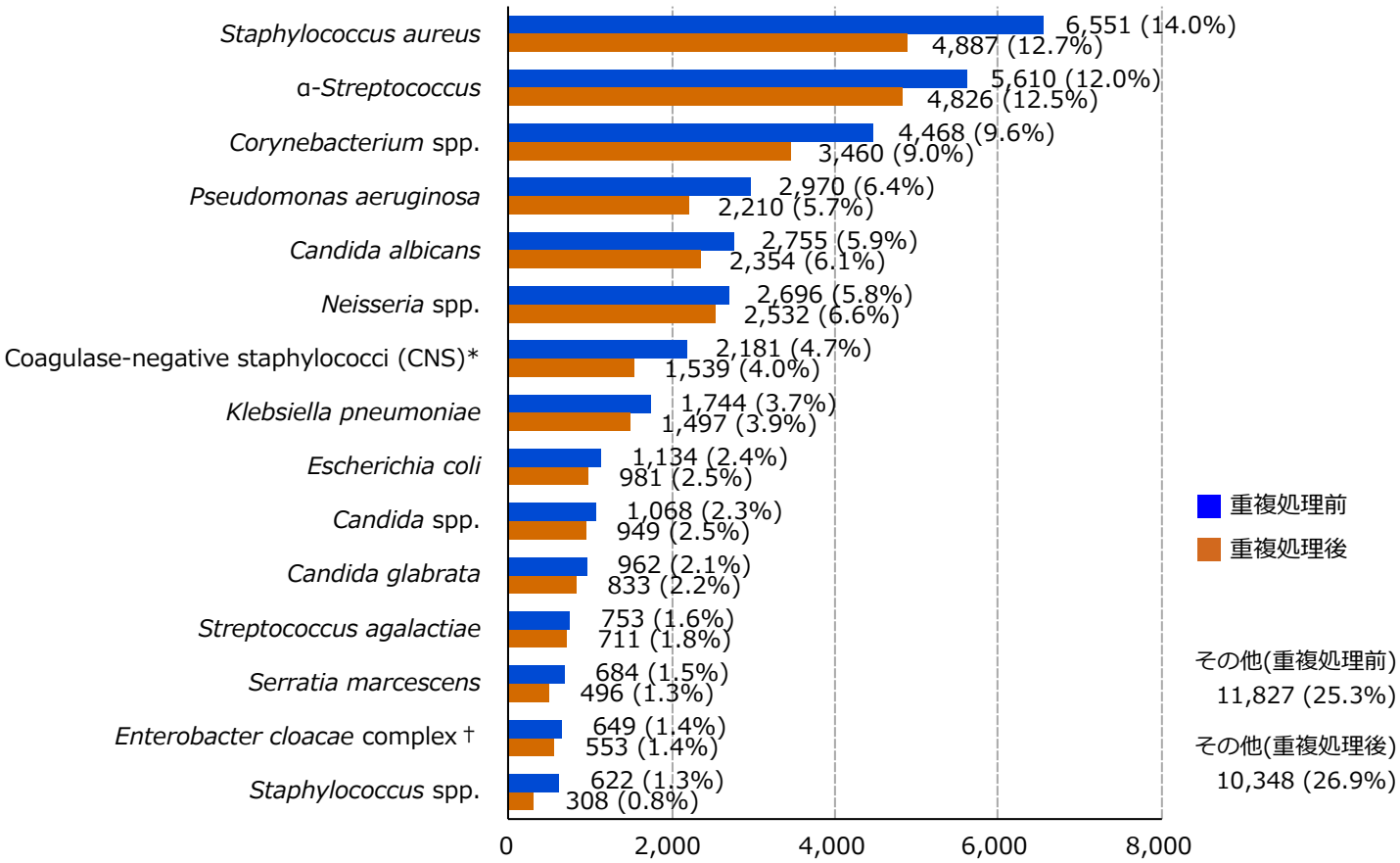


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 呼吸器系検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・常在菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：喀出痰(検査材料コード101)、気管内採痰(同102)、気管支洗浄液(同103)、咽頭粘液(同104)、鼻腔内(同105)、口腔内(同106)、生検材料(肺)(同107)、その他(呼吸器)(同109)、胸水(同404)
呼吸器系検体分離菌数割合 =（対象菌の呼吸器系検体分離菌数）÷（呼吸器系検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門　https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

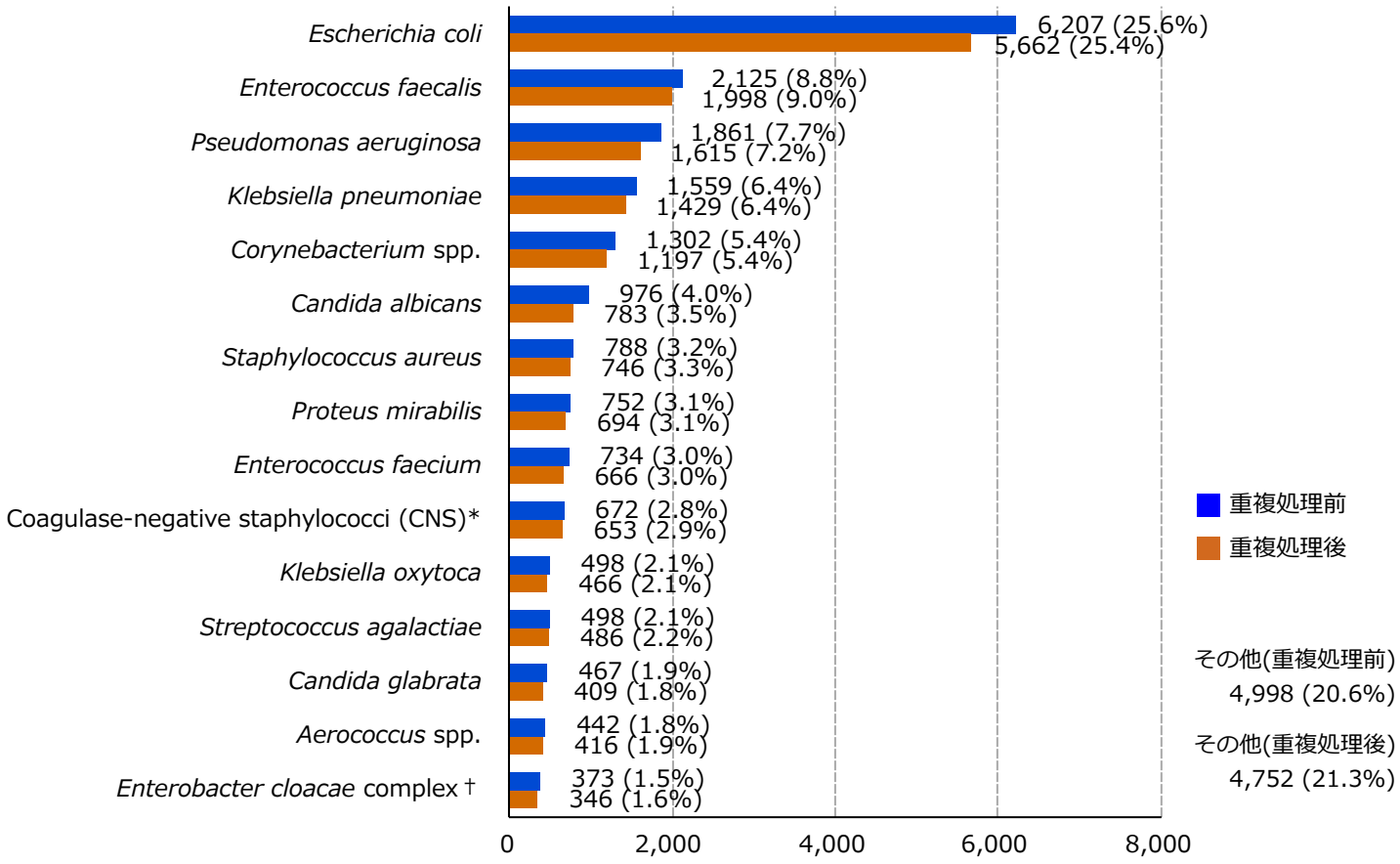


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 3. 検査材料別分離菌数割合

### 尿検体分離菌




*菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌（1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外）
†菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌

入院検体のうち、起因菌・汚染菌にかかわらず報告されたすべての菌を集計
重複処理：30日単位で実施(巻末資料2参照)
分離菌数割合が四捨五入して小数第一位までの表示で[0.0%]になる菌、菌名コード9998(その他の菌種)、16位以下の菌は「その他」に集計
集計対象菌：菌名コード9996(ウイルスによる(疑いもふくむ))、9997(菌不明)、9999(コメントのみ)の報告以外の全ての菌
集計対象検査材料：自然排尿(検査材料コード201)、採尿カテーテル尿(同202)、留置カテーテル尿(同203)、カテーテル尿(採尿、留置カテの区別不能)(同206)
尿検体分離菌数割合 =（対象菌の尿検体分離菌数）÷（尿検体分離菌数合計）×100
菌名コード、検査材料コード
：JANISホームページ＞各部門について＞検査部門 https://janis.mhlw.go.jp/section/kensa.html

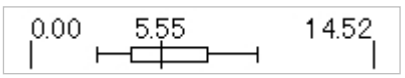
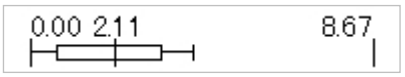
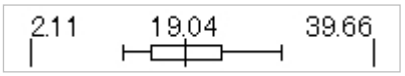
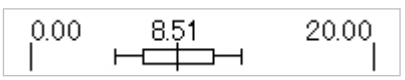
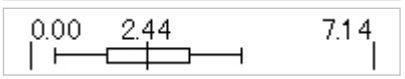
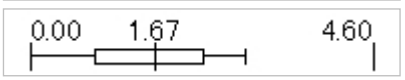
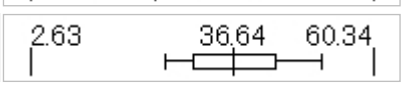
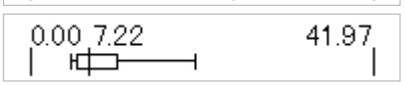




Japan Nosocomial Infections Surveillance

JANIS

## 4. 主要菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶ (%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 50,993人 (363.2) | 51,733人 (365.5) | 54,136人 (351.8) | 54,933人 (356.8) | 54,943人 (348.9)※ | |
| *S. aureus* | 6,288人 (12.33%) | 6,474人 (12.51%) | 6,828人 (12.61%) | 7,212人 (13.13%) | 7,160人 (13.03%) |  |
| *S. epidermidis* | 1,786人 (3.50%) | 1,598人 (3.09%) | 1,669人 (3.08%) | 1,540人 (2.80%) | 1,598人 (2.91%) |  |
| *S. pneumoniae* | 297人 (0.58%) | 257人 (0.50%) | 312人 (0.58%) | 316人 (0.58%) | 363人 (0.66%) |  |
| *E. faecalis* | 2,878人 (5.64%) | 2,893人 (5.59%) | 2,998人 (5.54%) | 3,104人 (5.65%) | 3,272人 (5.96%) |  |
| *E. faecium* | 1,081人 (2.12%) | 1,204人 (2.33%) | 1,263人 (2.33%) | 1,519人 (2.77%) | 1,412人 (2.57%) |  |
| *E. coli* | 8,730人 (17.12%) | 9,097人 (17.58%) | 9,327人 (17.23%) | 9,638人 (17.55%) | 9,411人 (17.13%) |  |
| *K. pneumoniae* | 3,491人 (6.85%) | 3,729人 (7.21%) | 4,018人 (7.42%) | 4,023人 (7.32%) | 4,003人 (7.29%) |  |
| *E. cloacae* complex | 1,301人 (2.55%) | 1,317人 (2.55%) | 1,492人 (2.76%) | 1,551人 (2.82%) | 1,573人 (2.86%) |  |
| *K. aerogenes* | 783人 (1.54%) | 809人 (1.56%) | 871人 (1.61%) | 995人 (1.81%) | 1,043人 (1.90%) |  |
| *Enterobacterales* | 15,986人 (31.35%) | 16,746人 (32.37%) | 17,468人 (32.27%) | 18,290人 (33.30%) | 18,223人 (33.17%) |  |
| *P. aeruginosa* | 3,416人 (6.70%) | 3,623人 (7.00%) | 3,880人 (7.17%) | 4,447人 (8.10%) | 4,470人 (8.14%) |  |
| *Acinetobacter* spp. | 336人 (0.66%) | 341人 (0.66%) | 320人 (0.59%) | 351人 (0.64%) | 384人 (0.70%) |  |

入院として報告された検体を集計

*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている

† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す

‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す

全体の分離率

= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100

¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100

※病床数が登録されている医療機関のみが対象



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 5. 特定の耐性菌分離患者数*と全医療機関†の分離率分布

| | 2021年 患者数 (分離率‡) | 2022年 患者数 (分離率‡) | 2023年 患者数 (分離率‡) | 2024年 患者数 (分離率‡) | 2025年 患者数 (分離率‡) | 集計対象医療機関の分離率¶(%)の分布 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 検体提出患者数 (100床あたり) | 50,993人 (363.2) | 51,733人 (365.5) | 54,136人 (351.8) | 54,933人 (356.8) | 54,943人 (348.9)※ | |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 3,336人 (6.54%) | 3,337人 (6.45%) | 3,407人 (6.29%) | 3,663人 (6.67%) | 3,615人 (6.58%) | 0.00 6.67 52.03 |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0.00 |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 2人 (0.00%) | 3人 (0.01%) | 0人 (0.00%) | 1人 (0.00%) | 2人 (0.00%) | 0.00 0.00 0.06 |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 143人 (0.28%) | 106人 (0.20%) | 147人 (0.27%) | 115人 (0.21%) | 13人 (0.02%) | 0.00 0.00 0.28 |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 8人 (0.02%) | 8人 (0.02%) | 6人 (0.01%) | 2人 (0.00%) | 5人 (0.01%) | 0.00 0.00 0.15 |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 2人 (0.00%) | 1人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0人 (0.00%) | 0.00 |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 152人 (0.30%) | 160人 (0.31%) | 143人 (0.26%) | 166人 (0.30%) | 20人 (0.04%) | 0.00 0.00 0.58 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 319人 (0.63%) | 265人 (0.51%) | 335人 (0.62%) | 365人 (0.66%) | 443人 (0.81%) | 0.00 0.37 12.85 |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 154人 (0.30%) | 236人 (0.46%) | 307人 (0.57%) | 338人 (0.62%) | 304人 (0.55%) | 0.00 0.34 5.88 |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 1,536人 (3.01%) | 1,642人 (3.17%) | 1,678人 (3.10%) | 1,720人 (3.13%) | 1,797人 (3.27%) | 0.00 3.21 21.97 |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 2,607人 (5.11%) | 2,759人 (5.33%) | 2,835人 (5.24%) | 2,779人 (5.06%) | 2,583人 (4.70%) | 0.00 5.00 22.42 |

入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
*分離患者数と検体提出患者数は30日ごとに重複処理(巻末参照)が行われている
† ここでは全医療機関は集計対象医療機関を表す
‡ ここでの分離率は全体の分離率を表す
全体の分離率
= (集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計) ÷ (集計対象医療機関の検体提出患者数合計) ×100
¶分離率 = (対象菌の分離患者数) ÷ (検体提出患者数) ×100
※病床数が登録されている医療機関のみが対象

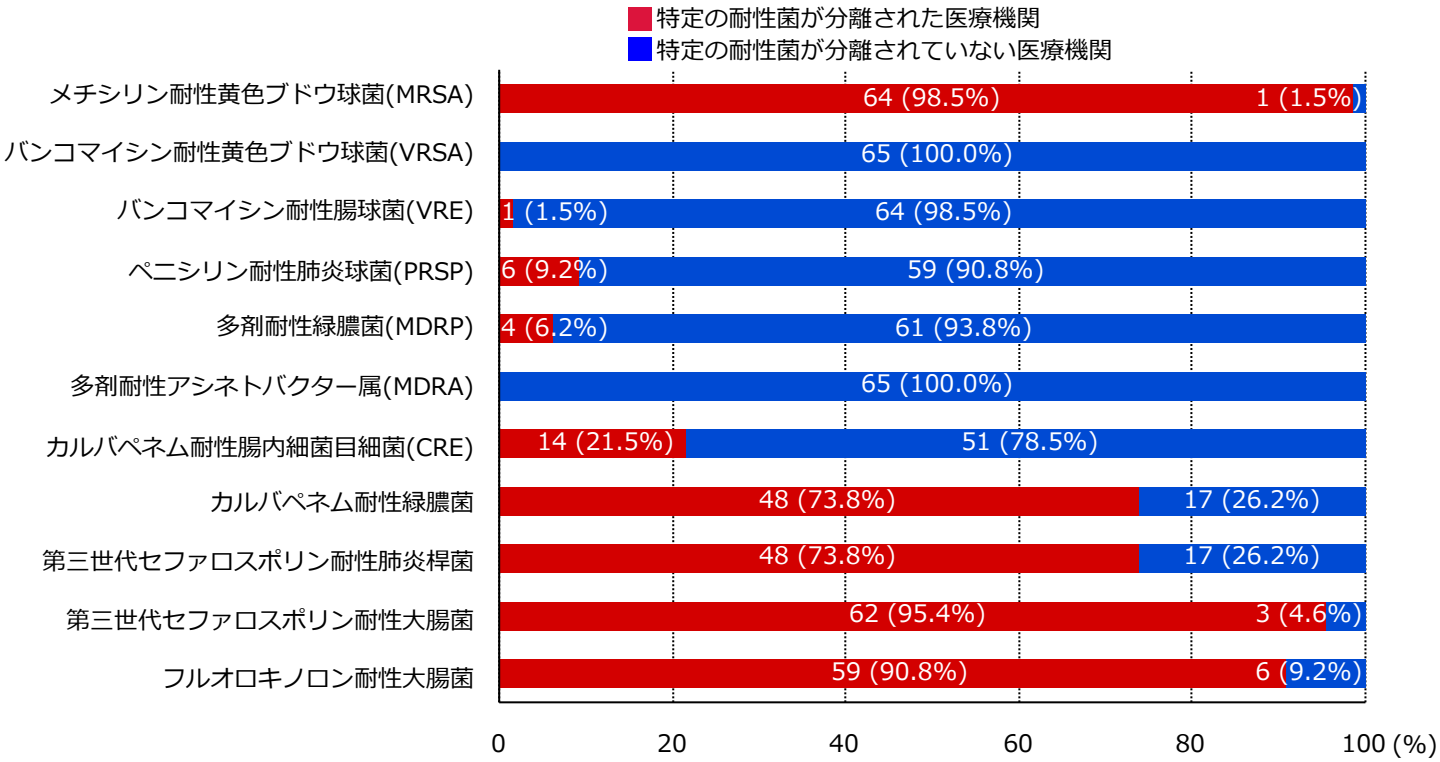


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 6. 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合

### 2025年 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (N=65)




### 特定の耐性菌が分離された医療機関の割合 (過去5年間)

| | 2021年 | 2022年 | 2023年 | 2024年 | 2025年 |
|---|---|---|---|---|---|
| 集計対象医療機関数 | 53 | 54 | 60 | 61 | 65 |
| メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) | 100.0% | 98.1% | 98.3% | 98.4% | 98.5% |
| バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌(VRSA) | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| バンコマイシン耐性腸球菌(VRE) | 1.9% | 5.6% | 0.0% | 1.6% | 1.5% |
| ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP) | 60.4% | 59.3% | 55.0% | 55.7% | 9.2% |
| 多剤耐性緑膿菌(MDRP) | 7.5% | 7.4% | 6.7% | 3.3% | 6.2% |
| 多剤耐性アシネトバクター属(MDRA) | 1.9% | 1.9% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE) | 50.9% | 51.9% | 51.7% | 54.1% | 21.5% |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | 71.7% | 87.0% | 70.0% | 78.7% | 73.8% |
| 第三世代セファロスポリン耐性肺炎桿菌 | 62.3% | 64.8% | 75.0% | 73.8% | 73.8% |
| 第三世代セファロスポリン耐性大腸菌 | 98.1% | 98.1% | 98.3% | 98.4% | 95.4% |
| フルオロキノロン耐性大腸菌 | 98.1% | 98.1% | 98.3% | 96.7% | 90.8% |

耐性菌判定薬剤(巻末資料参照)が未検査の場合、分離されていない医療機関として集計
入院検体でかつ、検査法が原則微量液体希釈法又はEtestと設定されたMIC値が報告されている検体を集計
MRSAとVREは検査法によらず菌名コードで指定された場合はそれらを含む
特定の耐性菌が検出された集計対象医療機関の割合
＝（特定の耐性菌が1株でも報告された医療機関数）÷（集計対象医療機関数）

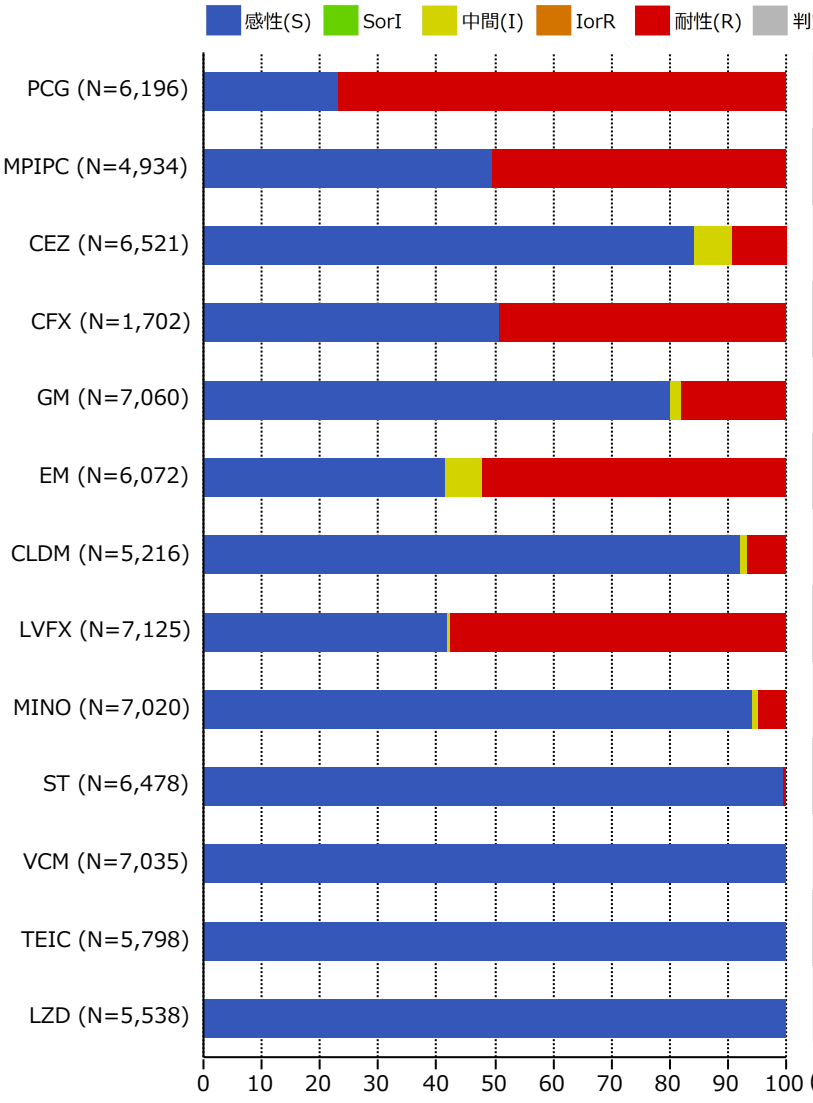


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。　データ集計日　：　2026年05月08日
公開情報掲載日：　2026年08月17日

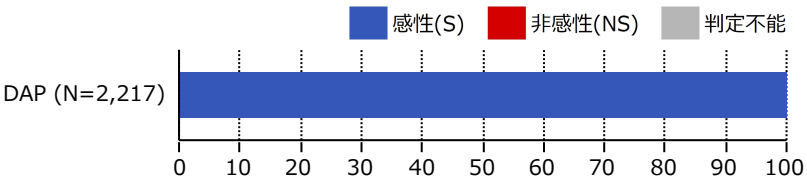
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (ALL) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=6,196) | 1,440 (23.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4,756 (76.8%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=4,934) | 2,447 (49.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2,487 (50.4%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=6,521) | 5,489 (84.2%) | 0 (0.0%) | 426 (6.5%) | 0 (0.0%) | 605 (9.3%) | 1 (0.0%) |
| CFX (N=1,702) | 863 (50.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 839 (49.3%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=7,060) | 5,654 (80.1%) | 0 (0.0%) | 129 (1.8%) | 0 (0.0%) | 1,277 (18.1%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=6,072) | 2,519 (41.5%) | 0 (0.0%) | 378 (6.2%) | 0 (0.0%) | 3,175 (52.3%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=5,216) | 4,807 (92.2%) | 0 (0.0%) | 56 (1.1%) | 0 (0.0%) | 353 (6.8%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=7,125) | 2,983 (41.9%) | 0 (0.0%) | 33 (0.5%) | 0 (0.0%) | 4,109 (57.7%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=7,020) | 6,615 (94.2%) | 0 (0.0%) | 61 (0.9%) | 0 (0.0%) | 344 (4.9%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=6,478) | 6,442 (99.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 36 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=7,035) | 7,035 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=5,798) | 5,798 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=5,538) | 5,535 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.1%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=2,217) | 2,217 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1301, 1303～1306と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

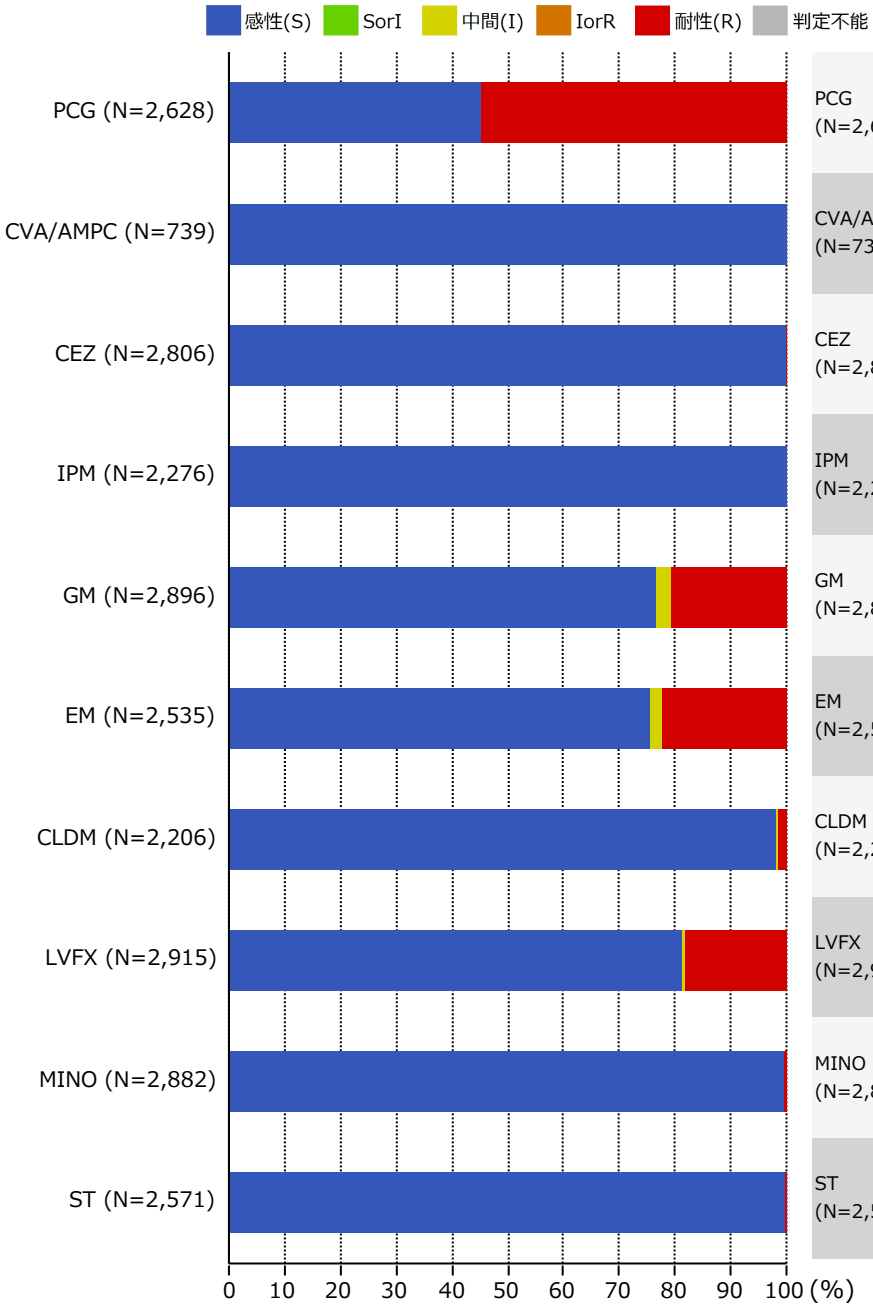


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MSSA) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=2,628) | 1,187 (45.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,441 (54.8%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=739) | 739 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=2,806) | 2,804 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=2,276) | 2,275 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=2,896) | 2,214 (76.5%) | 0 (0.0%) | 82 (2.8%) | 0 (0.0%) | 600 (20.7%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=2,535) | 1,912 (75.4%) | 0 (0.0%) | 58 (2.3%) | 0 (0.0%) | 565 (22.3%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=2,206) | 2,164 (98.1%) | 0 (0.0%) | 7 (0.3%) | 0 (0.0%) | 35 (1.6%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=2,915) | 2,365 (81.1%) | 0 (0.0%) | 19 (0.7%) | 0 (0.0%) | 531 (18.2%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=2,882) | 2,864 (99.4%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 17 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=2,571) | 2,560 (99.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 11 (0.4%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1304, 1305, 1306と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)および抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「S」の菌(一方が「S」で他方が未測定の場合を含む)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

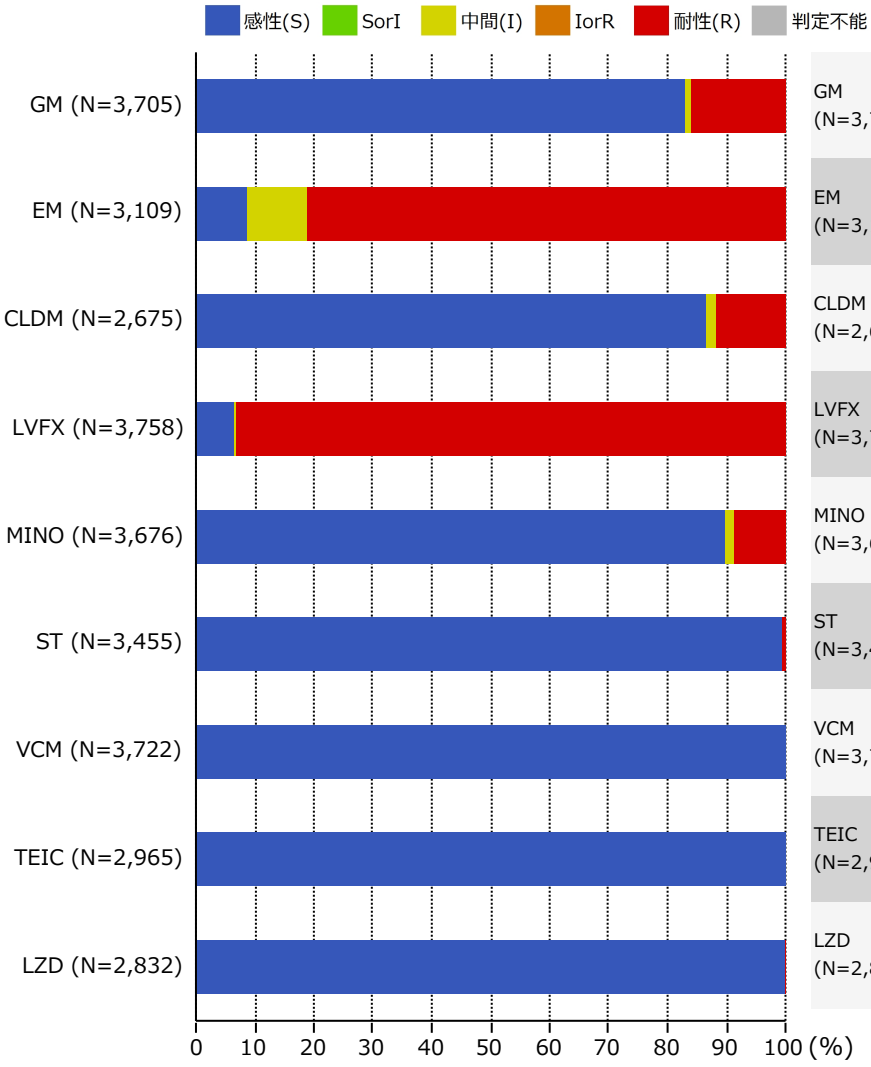


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

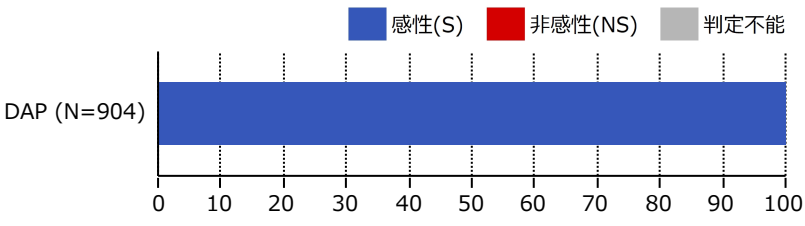
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus aureus* (MRSA) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| GM (N=3,705) | 3,070 (82.9%) | 0 (0.0%) | 38 (1.0%) | 0 (0.0%) | 597 (16.1%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=3,109) | 269 (8.7%) | 0 (0.0%) | 313 (10.1%) | 0 (0.0%) | 2,527 (81.3%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=2,675) | 2,314 (86.5%) | 0 (0.0%) | 44 (1.6%) | 0 (0.0%) | 317 (11.9%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=3,758) | 243 (6.5%) | 0 (0.0%) | 9 (0.2%) | 0 (0.0%) | 3,506 (93.3%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=3,676) | 3,294 (89.6%) | 0 (0.0%) | 59 (1.6%) | 0 (0.0%) | 323 (8.8%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=3,455) | 3,432 (99.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 23 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=3,722) | 3,722 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=2,965) | 2,965 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=2,832) | 2,829 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.1%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| DAP (N=904) | 904 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1303と報告された菌、または菌名コード：1301と報告され抗菌薬コード：1208(オキサシリン)または抗菌薬コード：1606(セフォキシチン)の感受性結果「R」の菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

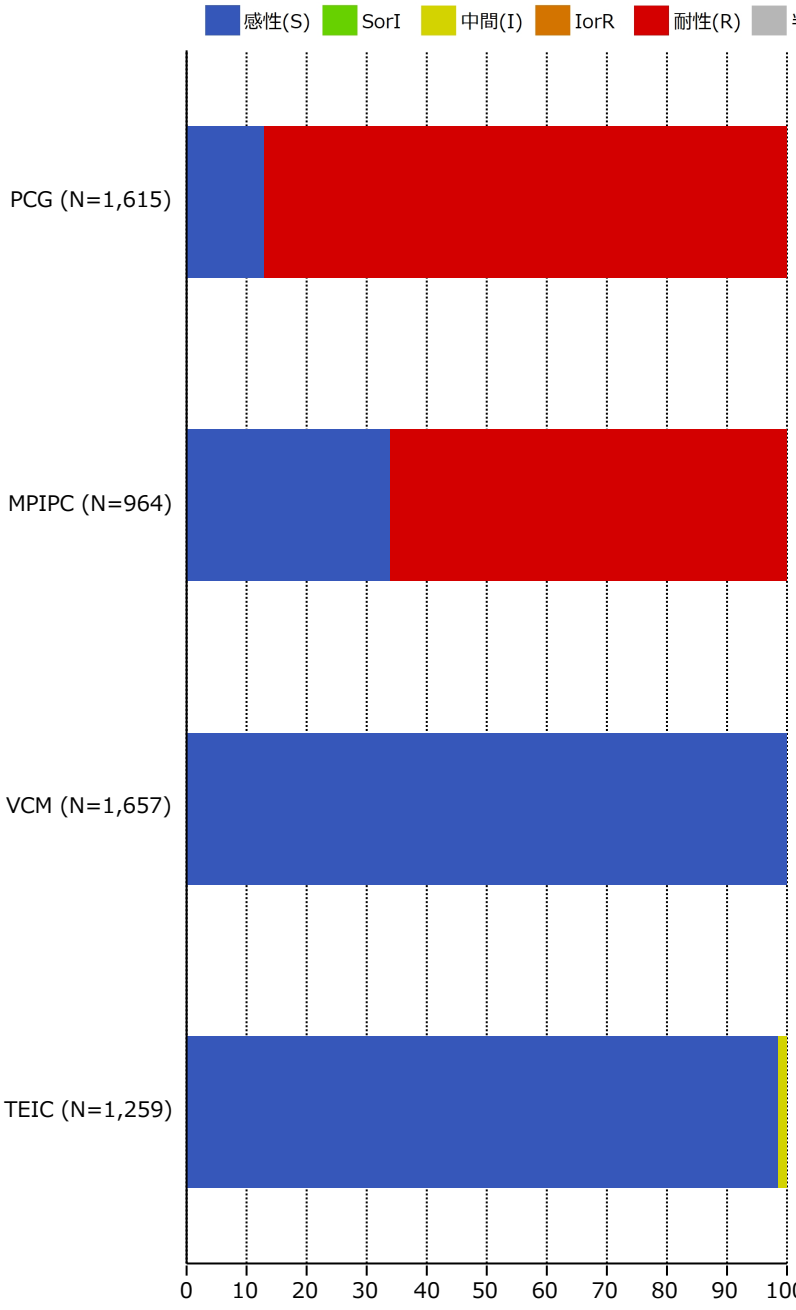


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Staphylococcus epidermidis* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=1,615) | 210 (13.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,405 (87.0%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=964) | 328 (34.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 636 (66.0%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=1,657) | 1,657 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=1,259) | 1,240 (98.5%) | 0 (0.0%) | 19 (1.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：1312と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

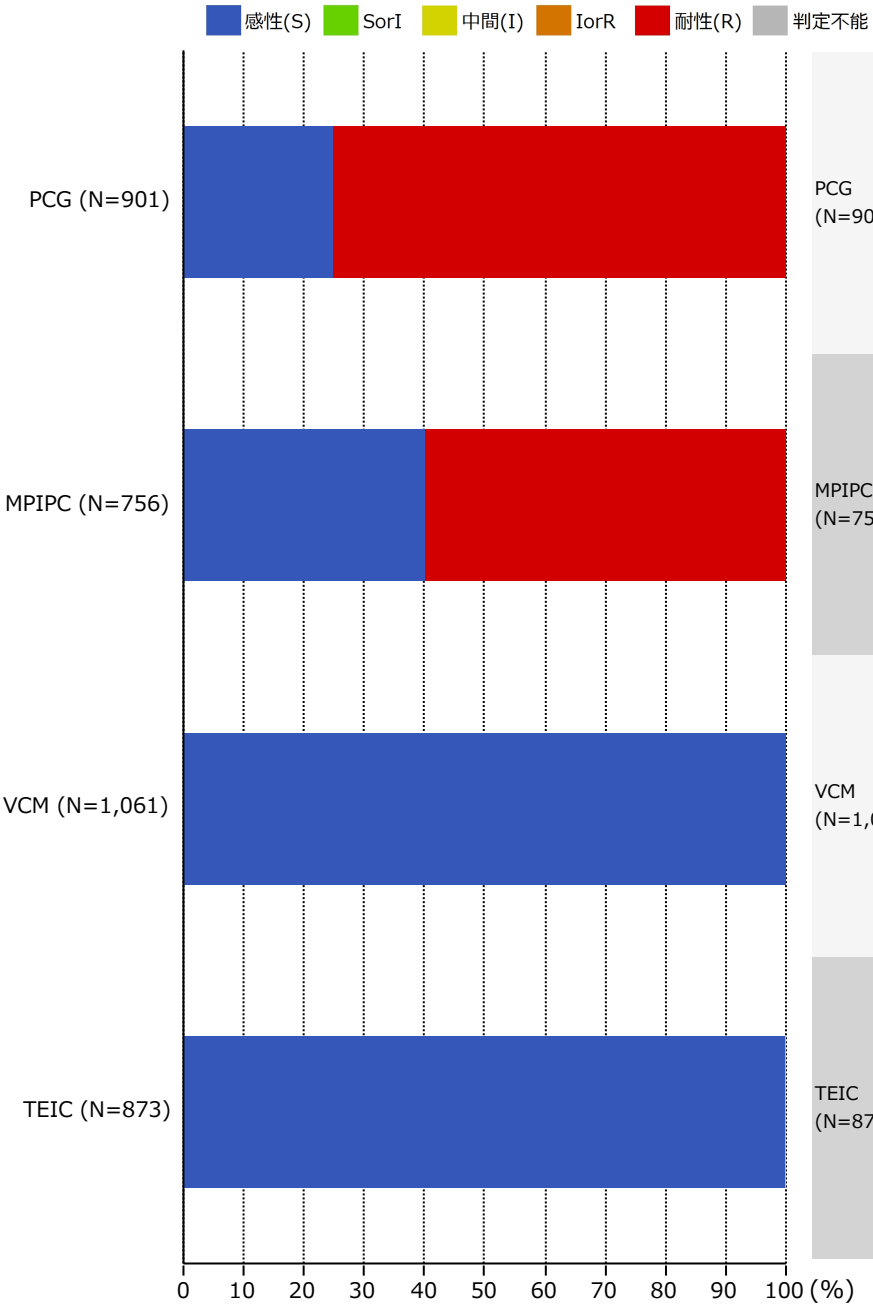


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### Coagulase-negative staphylococci (CNS) †

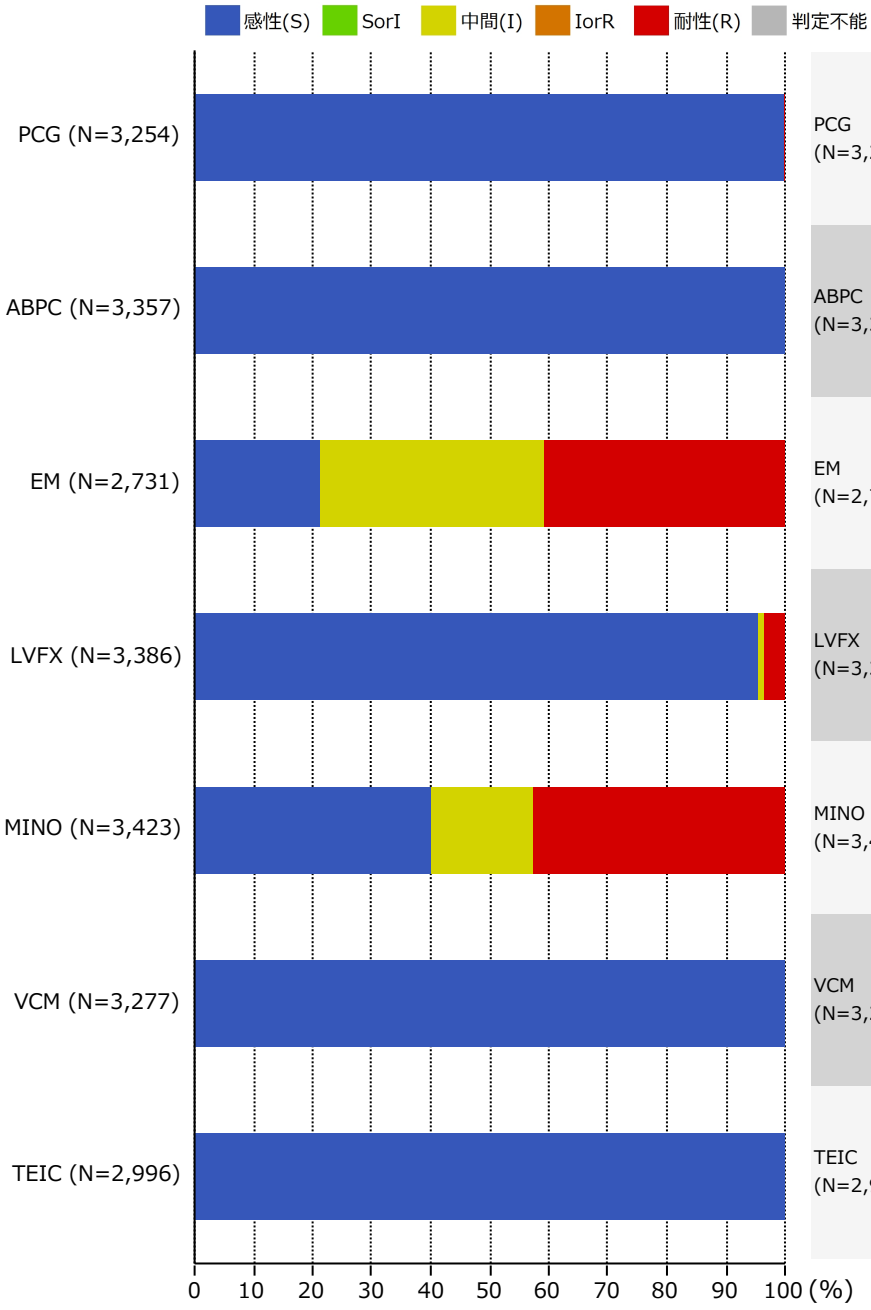



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=901) | 224 (24.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 677 (75.1%) | 0 (0.0%) |
| MPIPC (N=756) | 303 (40.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 453 (59.9%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=1,061) | 1,061 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=873) | 871 (99.8%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1311, 1313～1325と報告された菌(1312：*Staphylococcus epidermidis*は対象外)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecalis* †

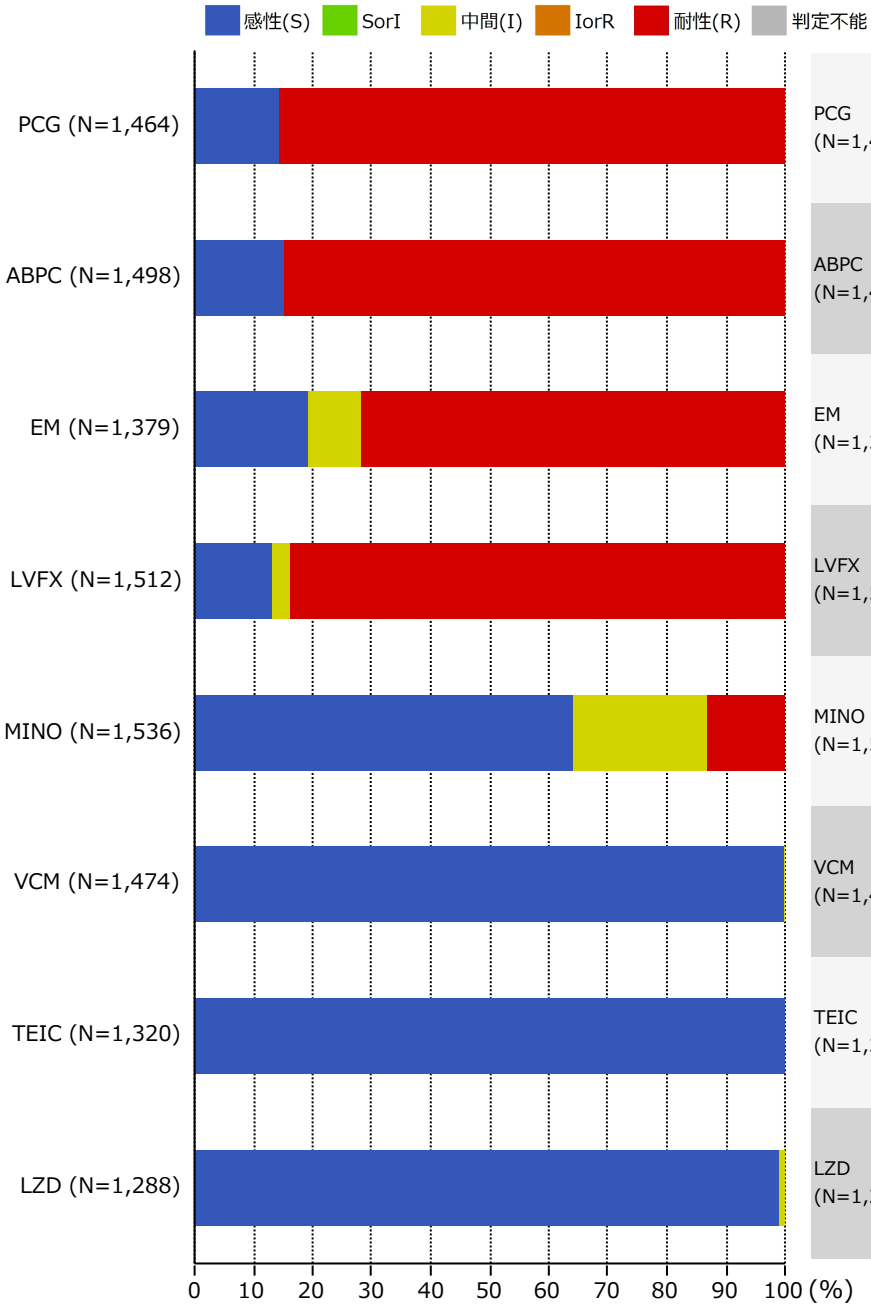



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=3,254) | 3,247 (99.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 7 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=3,357) | 3,354 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=2,731) | 580 (21.2%) | 0 (0.0%) | 1,036 (37.9%) | 0 (0.0%) | 1,115 (40.8%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=3,386) | 3,230 (95.4%) | 0 (0.0%) | 30 (0.9%) | 0 (0.0%) | 126 (3.7%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=3,423) | 1,375 (40.2%) | 0 (0.0%) | 586 (17.1%) | 0 (0.0%) | 1,461 (42.7%) | 1 (0.0%) |
| VCM (N=3,277) | 3,277 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=2,996) | 2,996 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1201, 1202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterococcus faecium* †

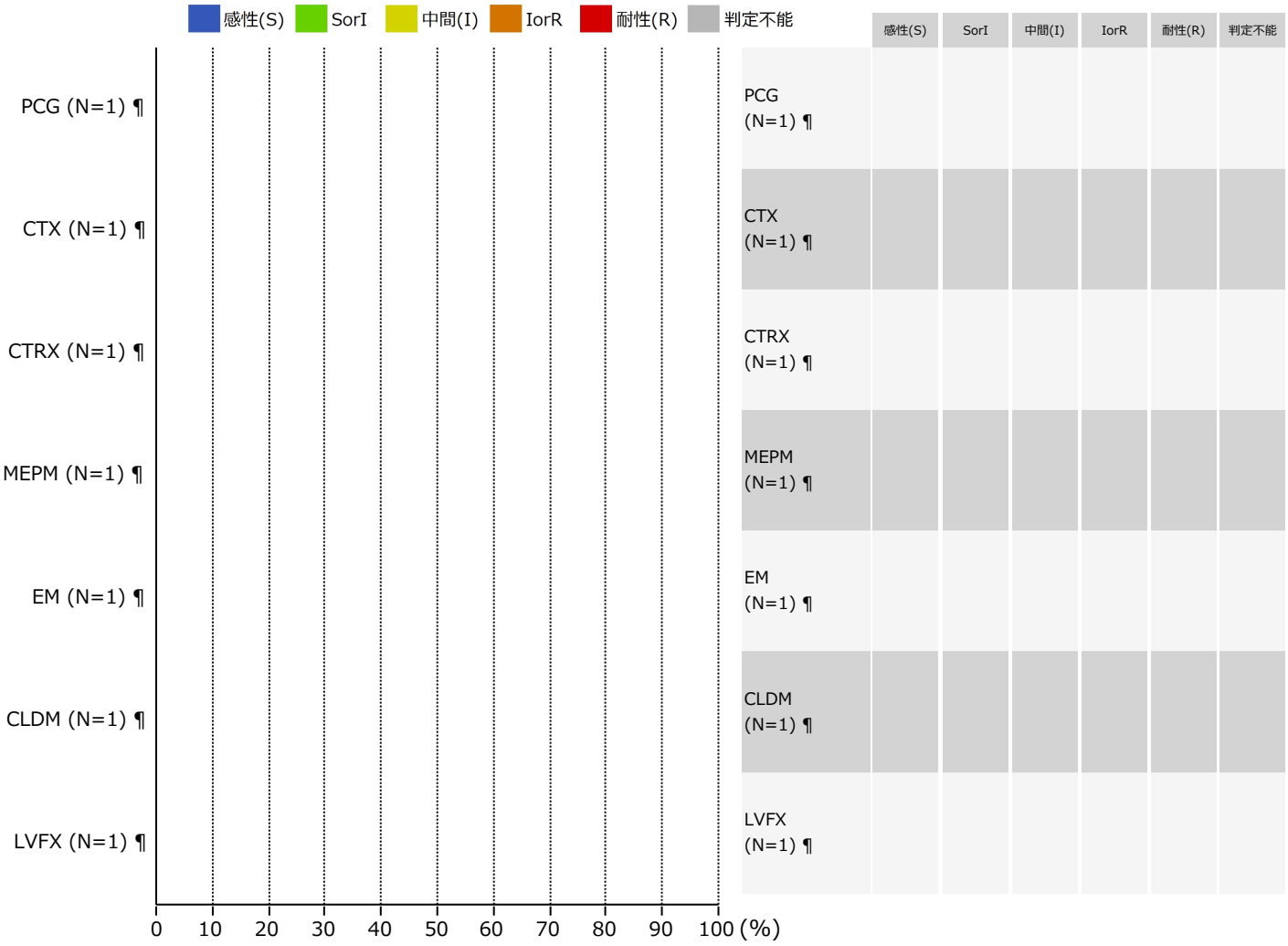


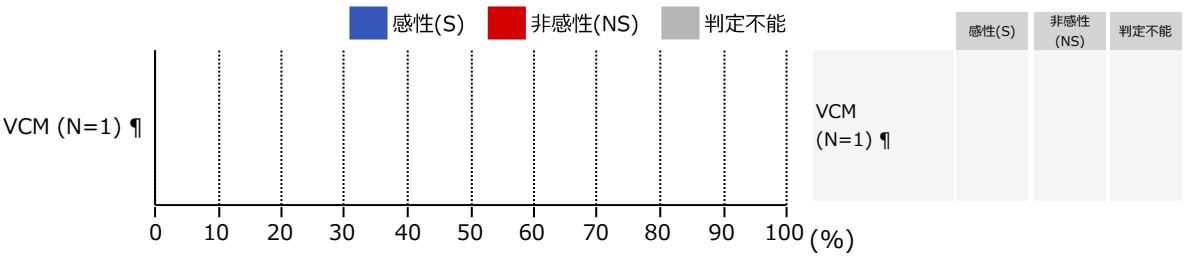

| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=1,464) | 211 (14.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,253 (85.6%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=1,498) | 228 (15.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1,270 (84.8%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=1,379) | 266 (19.3%) | 0 (0.0%) | 124 (9.0%) | 0 (0.0%) | 989 (71.7%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,512) | 199 (13.2%) | 0 (0.0%) | 47 (3.1%) | 0 (0.0%) | 1,266 (83.7%) | 0 (0.0%) |
| MINO (N=1,536) | 986 (64.2%) | 0 (0.0%) | 348 (22.7%) | 0 (0.0%) | 202 (13.2%) | 0 (0.0%) |
| VCM (N=1,474) | 1,471 (99.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| TEIC (N=1,320) | 1,320 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LZD (N=1,288) | 1,274 (98.9%) | 0 (0.0%) | 13 (1.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1205, 1206と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体) †

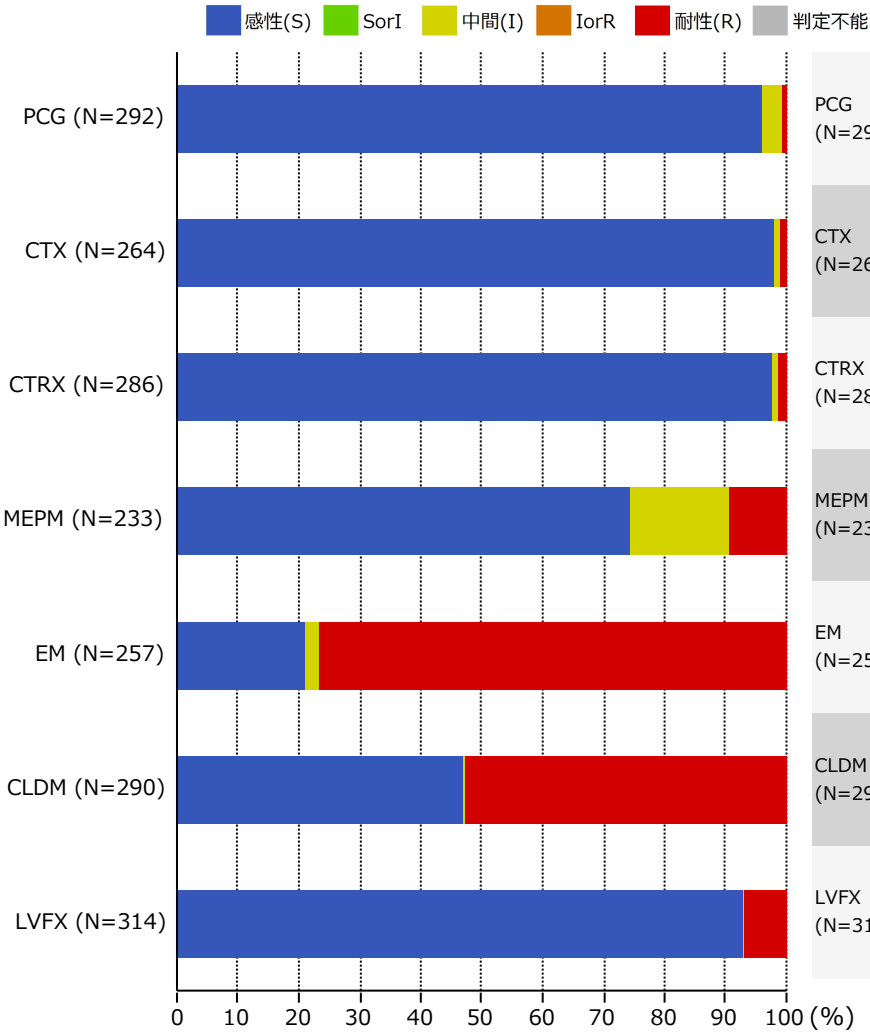


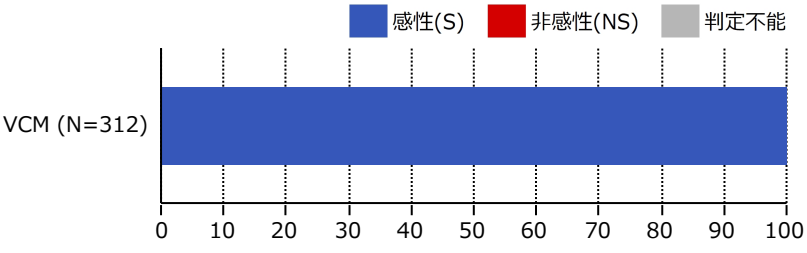

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pneumoniae*(髄液検体以外) †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PCG (N=292) | 280 (95.9%) | 0 (0.0%) | 10 (3.4%) | 0 (0.0%) | 2 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=264) | 258 (97.7%) | 0 (0.0%) | 3 (1.1%) | 0 (0.0%) | 3 (1.1%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=286) | 279 (97.6%) | 0 (0.0%) | 3 (1.0%) | 0 (0.0%) | 4 (1.4%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=233) | 173 (74.2%) | 0 (0.0%) | 38 (16.3%) | 0 (0.0%) | 22 (9.4%) | 0 (0.0%) |
| EM (N=257) | 54 (21.0%) | 0 (0.0%) | 6 (2.3%) | 0 (0.0%) | 197 (76.7%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=290) | 136 (46.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) | 153 (52.8%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=314) | 291 (92.7%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) | 22 (7.0%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| VCM (N=312) | 312 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1131と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

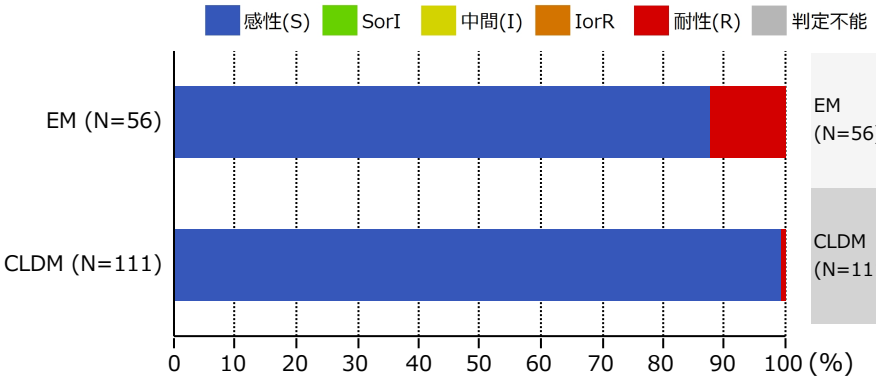


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

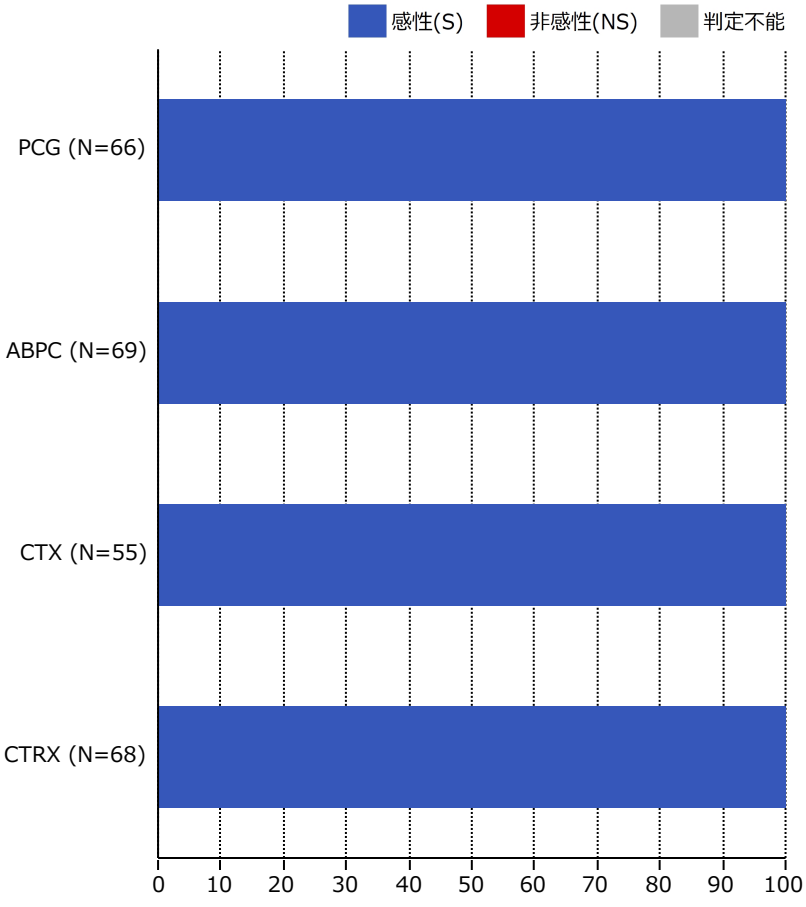
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus pyogenes* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=56) | 49 (87.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 7 (12.5%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=111) | 110 (99.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.9%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=66) | 66 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=69) | 69 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=55) | 55 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=68) | 68 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1111と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

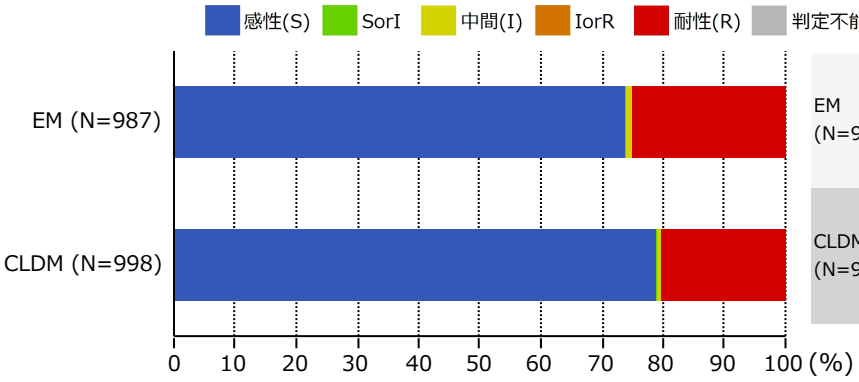


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

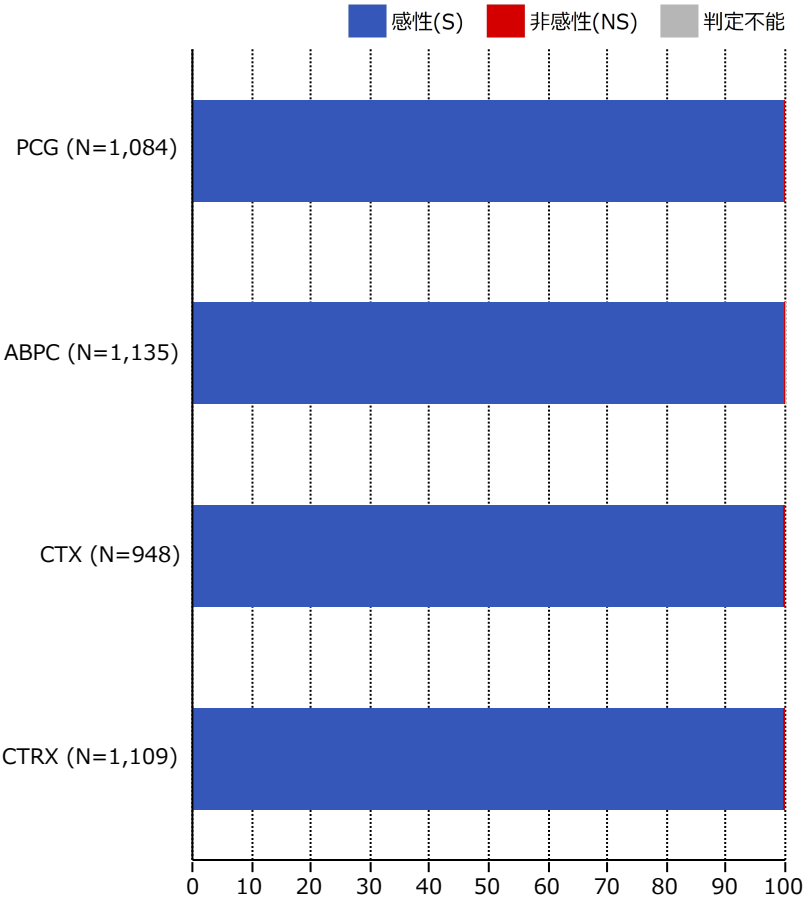
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Streptococcus agalactiae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| EM (N=987) | 727 (73.7%) | 1 (0.1%) | 11 (1.1%) | 0 (0.0%) | 248 (25.1%) | 0 (0.0%) |
| CLDM (N=998) | 785 (78.7%) | 3 (0.3%) | 6 (0.6%) | 0 (0.0%) | 204 (20.4%) | 0 (0.0%) |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| PCG (N=1,084) | 1,081 (99.7%) | 3 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| ABPC (N=1,135) | 1,132 (99.7%) | 2 (0.2%) | 1 (0.1%) |
| CTX (N=948) | 943 (99.5%) | 5 (0.5%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,109) | 1,104 (99.5%) | 5 (0.5%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：1114と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

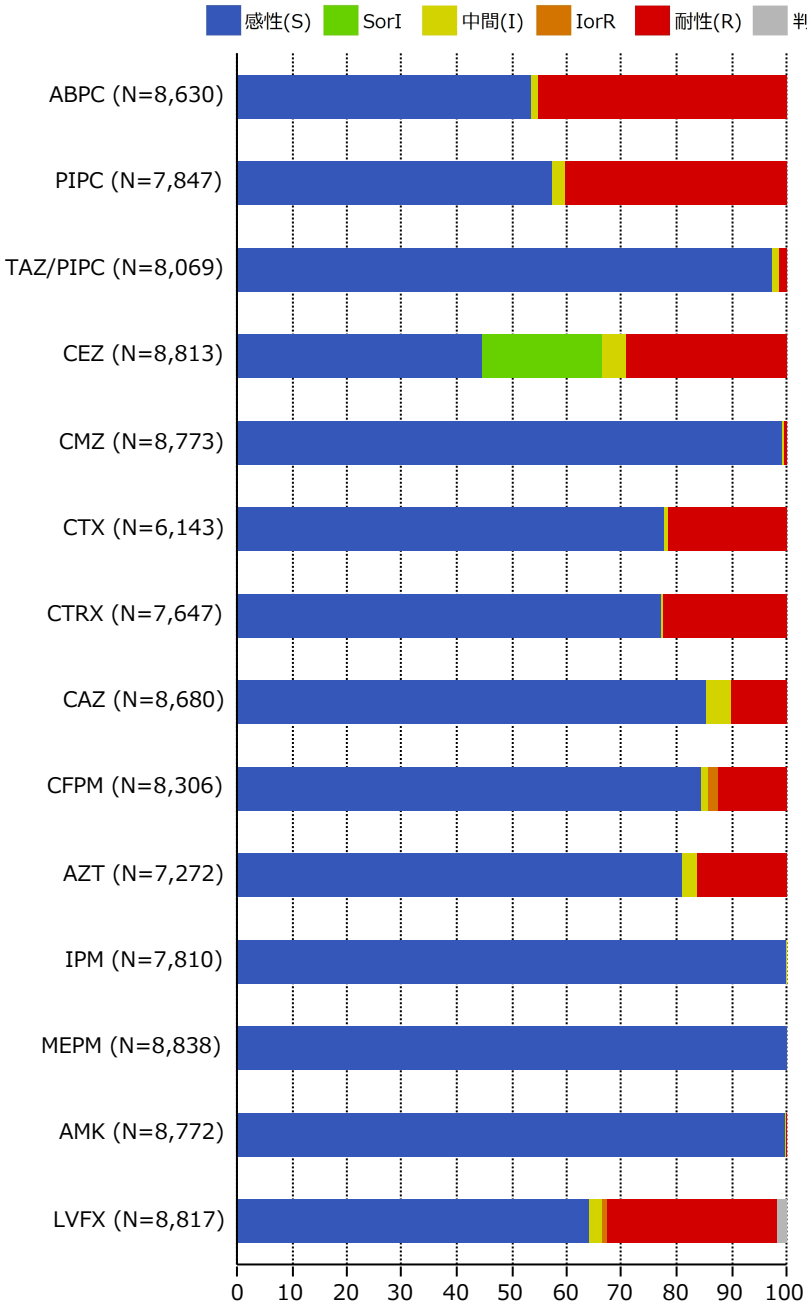


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Escherichia coli* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=8,630) | 4,627 (53.6%) | 0 (0.0%) | 102 (1.2%) | 0 (0.0%) | 3,901 (45.2%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=7,847) | 4,495 (57.3%) | 0 (0.0%) | 181 (2.3%) | 0 (0.0%) | 3,171 (40.4%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=8,069) | 7,847 (97.2%) | 0 (0.0%) | 103 (1.3%) | 0 (0.0%) | 119 (1.5%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=8,813) | 3,934 (44.6%) | 1,911 (21.7%) | 383 (4.3%) | 0 (0.0%) | 2,585 (29.3%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=8,773) | 8,688 (99.0%) | 0 (0.0%) | 47 (0.5%) | 0 (0.0%) | 38 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=6,143) | 4,773 (77.7%) | 0 (0.0%) | 46 (0.7%) | 0 (0.0%) | 1,324 (21.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=7,647) | 5,896 (77.1%) | 0 (0.0%) | 24 (0.3%) | 0 (0.0%) | 1,727 (22.6%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=8,680) | 7,405 (85.3%) | 0 (0.0%) | 402 (4.6%) | 0 (0.0%) | 873 (10.1%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=8,306) | 7,005 (84.3%) | 0 (0.0%) | 119 (1.4%) | 146 (1.8%) | 1,036 (12.5%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=7,272) | 5,883 (80.9%) | 0 (0.0%) | 205 (2.8%) | 0 (0.0%) | 1,184 (16.3%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=7,810) | 7,795 (99.8%) | 0 (0.0%) | 13 (0.2%) | 0 (0.0%) | 2 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=8,838) | 8,838 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=8,772) | 8,750 (99.7%) | 0 (0.0%) | 15 (0.2%) | 0 (0.0%) | 7 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=8,817) | 5,652 (64.1%) | 0 (0.0%) | 200 (2.3%) | 80 (0.9%) | 2,723 (30.9%) | 162 (1.8%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2001～2007と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

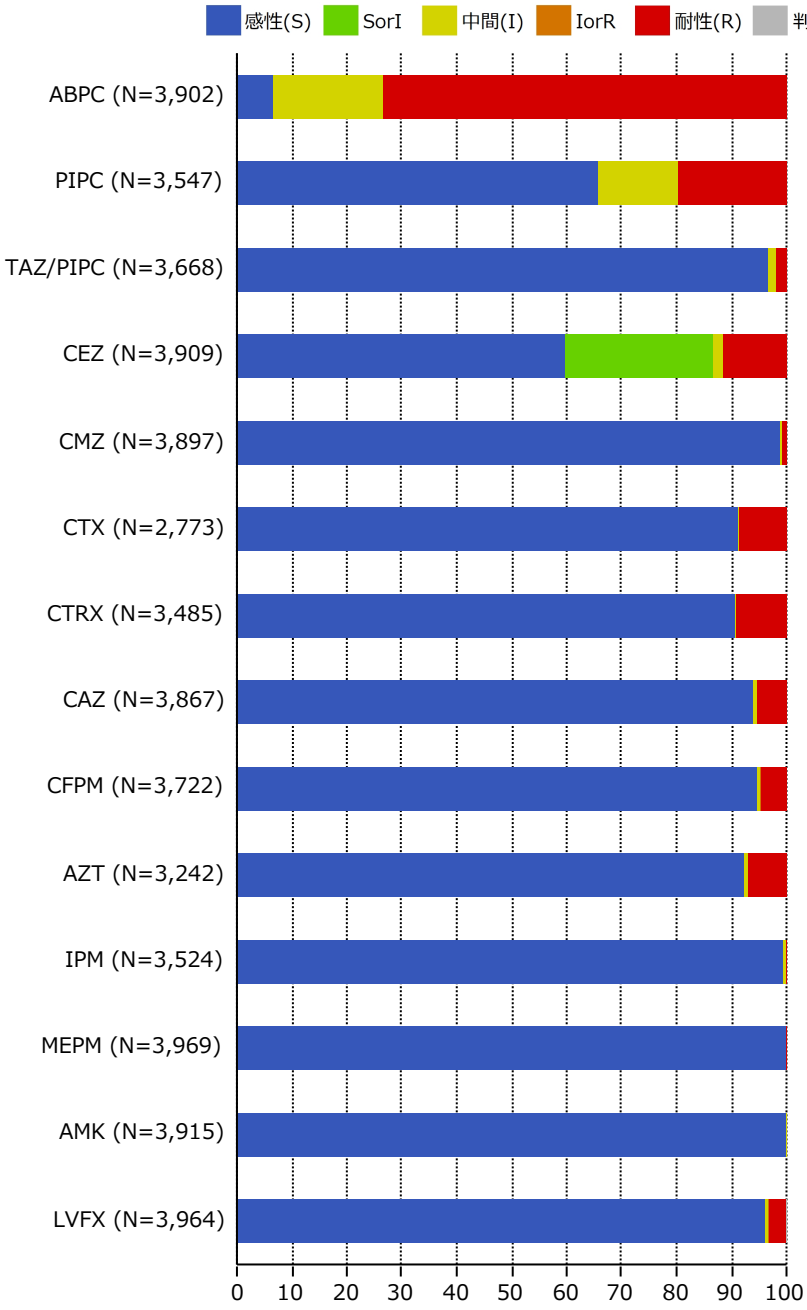


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella pneumoniae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=3,902) | 256 (6.6%) | 0 (0.0%) | 778 (19.9%) | 0 (0.0%) | 2,868 (73.5%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=3,547) | 2,329 (65.7%) | 0 (0.0%) | 514 (14.5%) | 0 (0.0%) | 704 (19.8%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=3,668) | 3,539 (96.5%) | 0 (0.0%) | 59 (1.6%) | 0 (0.0%) | 70 (1.9%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=3,909) | 2,333 (59.7%) | 1,051 (26.9%) | 77 (2.0%) | 0 (0.0%) | 448 (11.5%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=3,897) | 3,844 (98.6%) | 0 (0.0%) | 20 (0.5%) | 0 (0.0%) | 33 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=2,773) | 2,527 (91.1%) | 0 (0.0%) | 8 (0.3%) | 0 (0.0%) | 238 (8.6%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=3,485) | 3,152 (90.4%) | 0 (0.0%) | 12 (0.3%) | 0 (0.0%) | 321 (9.2%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=3,867) | 3,627 (93.8%) | 0 (0.0%) | 35 (0.9%) | 0 (0.0%) | 205 (5.3%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=3,722) | 3,513 (94.4%) | 0 (0.0%) | 24 (0.6%) | 12 (0.3%) | 173 (4.6%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=3,242) | 2,988 (92.2%) | 0 (0.0%) | 27 (0.8%) | 0 (0.0%) | 227 (7.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=3,524) | 3,497 (99.2%) | 0 (0.0%) | 22 (0.6%) | 0 (0.0%) | 5 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=3,969) | 3,966 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=3,915) | 3,910 (99.9%) | 0 (0.0%) | 4 (0.1%) | 0 (0.0%) | 1 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=3,964) | 3,810 (96.1%) | 0 (0.0%) | 23 (0.6%) | 3 (0.1%) | 121 (3.1%) | 7 (0.2%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2351と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

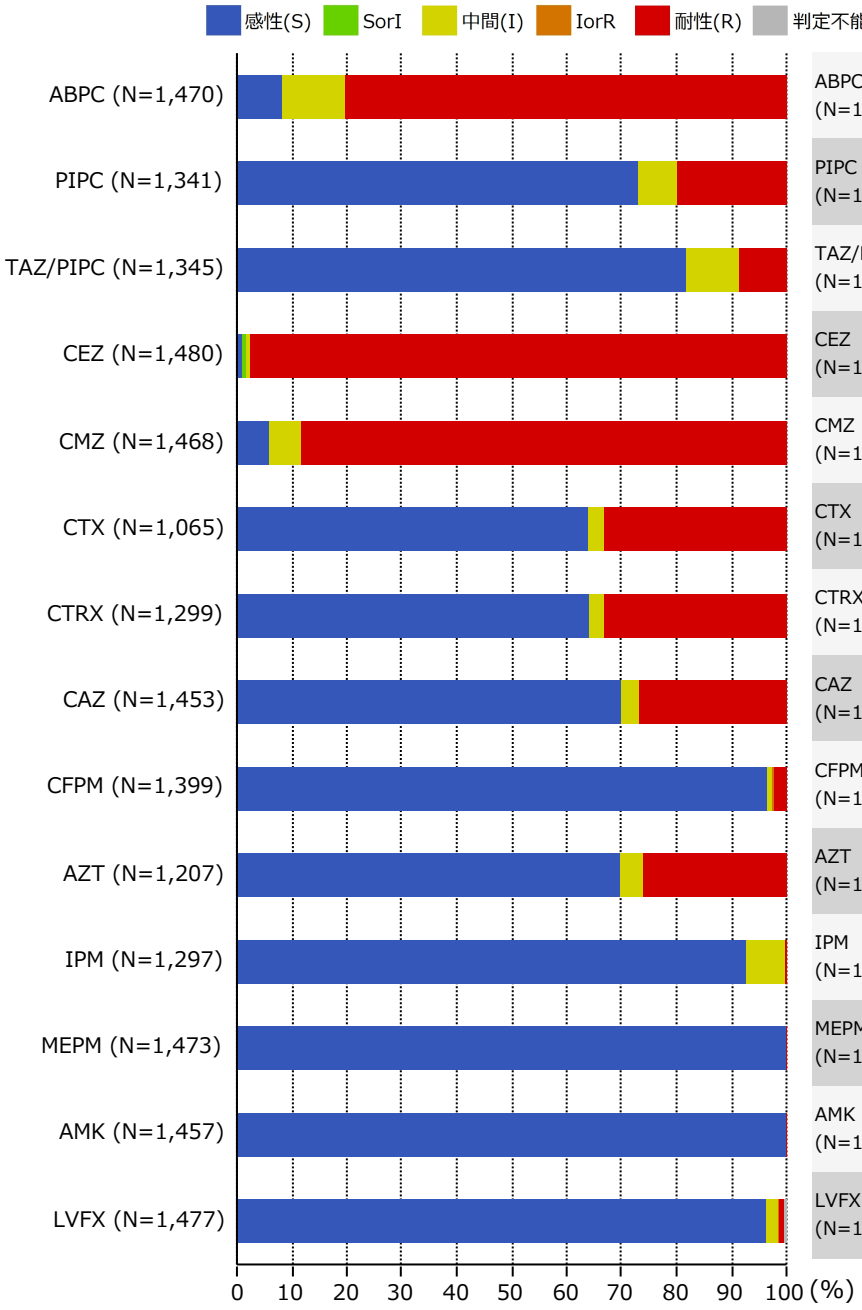


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,470) | 121 (8.2%) | 0 (0.0%) | 169 (11.5%) | 0 (0.0%) | 1,180 (80.3%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=1,341) | 977 (72.9%) | 0 (0.0%) | 97 (7.2%) | 0 (0.0%) | 267 (19.9%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,345) | 1,097 (81.6%) | 0 (0.0%) | 132 (9.8%) | 0 (0.0%) | 116 (8.6%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,480) | 13 (0.9%) | 10 (0.7%) | 10 (0.7%) | 0 (0.0%) | 1,447 (97.8%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=1,468) | 86 (5.9%) | 0 (0.0%) | 84 (5.7%) | 0 (0.0%) | 1,298 (88.4%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=1,065) | 680 (63.8%) | 0 (0.0%) | 30 (2.8%) | 0 (0.0%) | 355 (33.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,299) | 831 (64.0%) | 0 (0.0%) | 35 (2.7%) | 0 (0.0%) | 433 (33.3%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,453) | 1,015 (69.9%) | 0 (0.0%) | 46 (3.2%) | 0 (0.0%) | 392 (27.0%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,399) | 1,347 (96.3%) | 0 (0.0%) | 14 (1.0%) | 4 (0.3%) | 34 (2.4%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,207) | 840 (69.6%) | 0 (0.0%) | 51 (4.2%) | 0 (0.0%) | 316 (26.2%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,297) | 1,201 (92.6%) | 0 (0.0%) | 91 (7.0%) | 0 (0.0%) | 5 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,473) | 1,472 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,457) | 1,456 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,477) | 1,420 (96.1%) | 0 (0.0%) | 34 (2.3%) | 2 (0.1%) | 12 (0.8%) | 9 (0.6%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

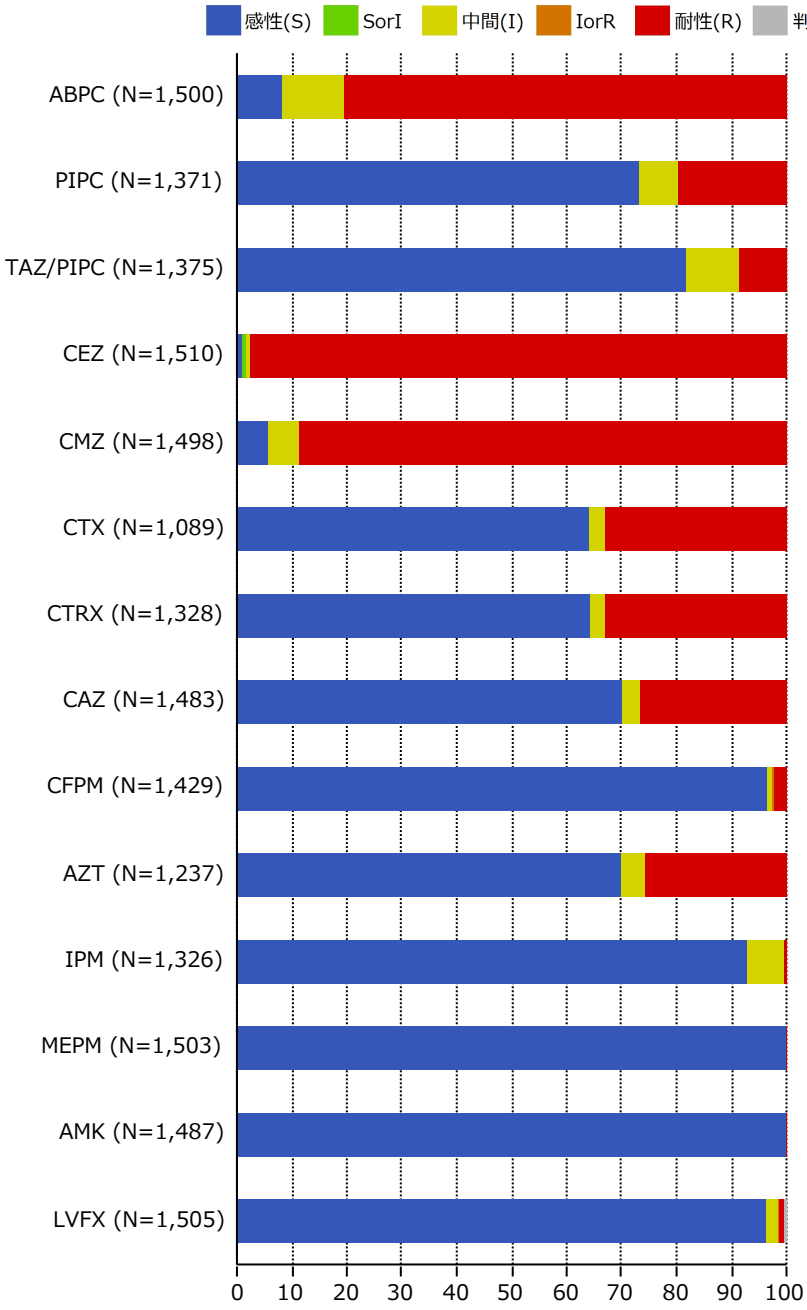


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Enterobacter cloacae* complex †

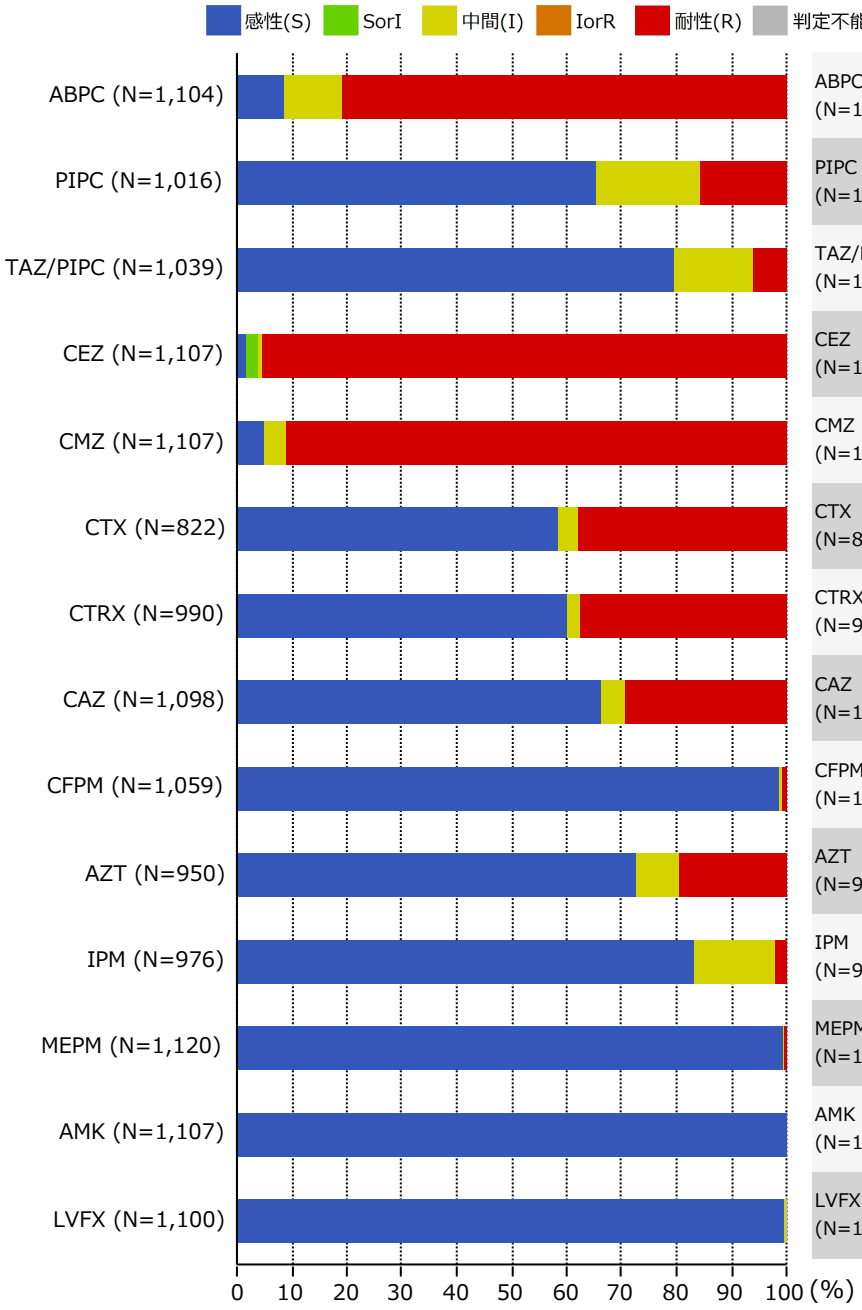



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,500) | 123 (8.2%) | 0 (0.0%) | 169 (11.3%) | 0 (0.0%) | 1,208 (80.5%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=1,371) | 1,001 (73.0%) | 0 (0.0%) | 98 (7.1%) | 0 (0.0%) | 272 (19.8%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,375) | 1,122 (81.6%) | 0 (0.0%) | 135 (9.8%) | 0 (0.0%) | 118 (8.6%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,510) | 13 (0.9%) | 10 (0.7%) | 10 (0.7%) | 0 (0.0%) | 1,477 (97.8%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=1,498) | 86 (5.7%) | 0 (0.0%) | 84 (5.6%) | 0 (0.0%) | 1,328 (88.7%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=1,089) | 698 (64.1%) | 0 (0.0%) | 30 (2.8%) | 0 (0.0%) | 361 (33.1%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=1,328) | 854 (64.3%) | 0 (0.0%) | 36 (2.7%) | 0 (0.0%) | 438 (33.0%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,483) | 1,039 (70.1%) | 0 (0.0%) | 47 (3.2%) | 0 (0.0%) | 397 (26.8%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,429) | 1,376 (96.3%) | 0 (0.0%) | 14 (1.0%) | 4 (0.3%) | 35 (2.4%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=1,237) | 864 (69.8%) | 0 (0.0%) | 52 (4.2%) | 0 (0.0%) | 321 (25.9%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=1,326) | 1,230 (92.8%) | 0 (0.0%) | 91 (6.9%) | 0 (0.0%) | 5 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,503) | 1,502 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,487) | 1,485 (99.9%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,505) | 1,447 (96.1%) | 0 (0.0%) | 34 (2.3%) | 3 (0.2%) | 12 (0.8%) | 9 (0.6%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2151，2155，2157～2161と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Klebsiella aerogenes* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,104) | 95 (8.6%) | 0 (0.0%) | 116 (10.5%) | 0 (0.0%) | 893 (80.9%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=1,016) | 663 (65.3%) | 0 (0.0%) | 192 (18.9%) | 0 (0.0%) | 161 (15.8%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,039) | 825 (79.4%) | 0 (0.0%) | 150 (14.4%) | 0 (0.0%) | 64 (6.2%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,107) | 18 (1.6%) | 26 (2.3%) | 7 (0.6%) | 0 (0.0%) | 1,056 (95.4%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=1,107) | 54 (4.9%) | 0 (0.0%) | 45 (4.1%) | 0 (0.0%) | 1,008 (91.1%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=822) | 481 (58.5%) | 0 (0.0%) | 29 (3.5%) | 0 (0.0%) | 312 (38.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=990) | 595 (60.1%) | 0 (0.0%) | 22 (2.2%) | 0 (0.0%) | 373 (37.7%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,098) | 727 (66.2%) | 0 (0.0%) | 48 (4.4%) | 0 (0.0%) | 323 (29.4%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,059) | 1,044 (98.6%) | 0 (0.0%) | 7 (0.7%) | 0 (0.0%) | 8 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=950) | 690 (72.6%) | 0 (0.0%) | 74 (7.8%) | 0 (0.0%) | 186 (19.6%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=976) | 811 (83.1%) | 0 (0.0%) | 144 (14.8%) | 0 (0.0%) | 21 (2.2%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,120) | 1,111 (99.2%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) | 7 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,107) | 1,107 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,100) | 1,095 (99.5%) | 0 (0.0%) | 4 (0.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2152と報告された菌(旧名：*Enterobacter aerogenes*)
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

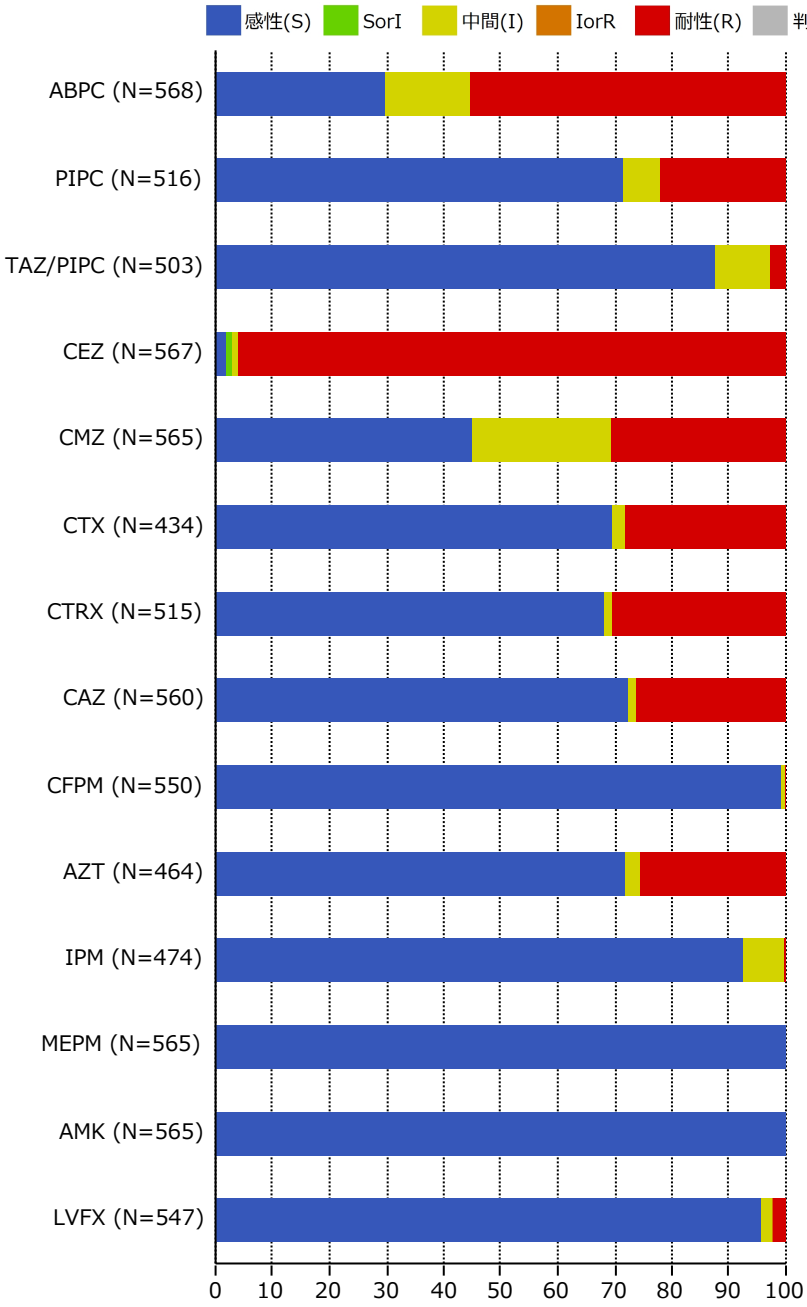


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter freundii* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=568) | 169 (29.8%) | 0 (0.0%) | 84 (14.8%) | 0 (0.0%) | 315 (55.5%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=516) | 369 (71.5%) | 0 (0.0%) | 33 (6.4%) | 0 (0.0%) | 114 (22.1%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=503) | 440 (87.5%) | 0 (0.0%) | 49 (9.7%) | 0 (0.0%) | 14 (2.8%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=567) | 11 (1.9%) | 5 (0.9%) | 7 (1.2%) | 0 (0.0%) | 544 (95.9%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=565) | 254 (45.0%) | 0 (0.0%) | 137 (24.2%) | 0 (0.0%) | 174 (30.8%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=434) | 301 (69.4%) | 0 (0.0%) | 10 (2.3%) | 0 (0.0%) | 123 (28.3%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=515) | 351 (68.2%) | 0 (0.0%) | 7 (1.4%) | 0 (0.0%) | 157 (30.5%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=560) | 405 (72.3%) | 0 (0.0%) | 7 (1.3%) | 0 (0.0%) | 148 (26.4%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=550) | 545 (99.1%) | 0 (0.0%) | 4 (0.7%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=464) | 333 (71.8%) | 0 (0.0%) | 12 (2.6%) | 0 (0.0%) | 119 (25.6%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=474) | 438 (92.4%) | 0 (0.0%) | 34 (7.2%) | 0 (0.0%) | 2 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=565) | 565 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=565) | 565 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=547) | 523 (95.6%) | 0 (0.0%) | 10 (1.8%) | 1 (0.2%) | 13 (2.4%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2051と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

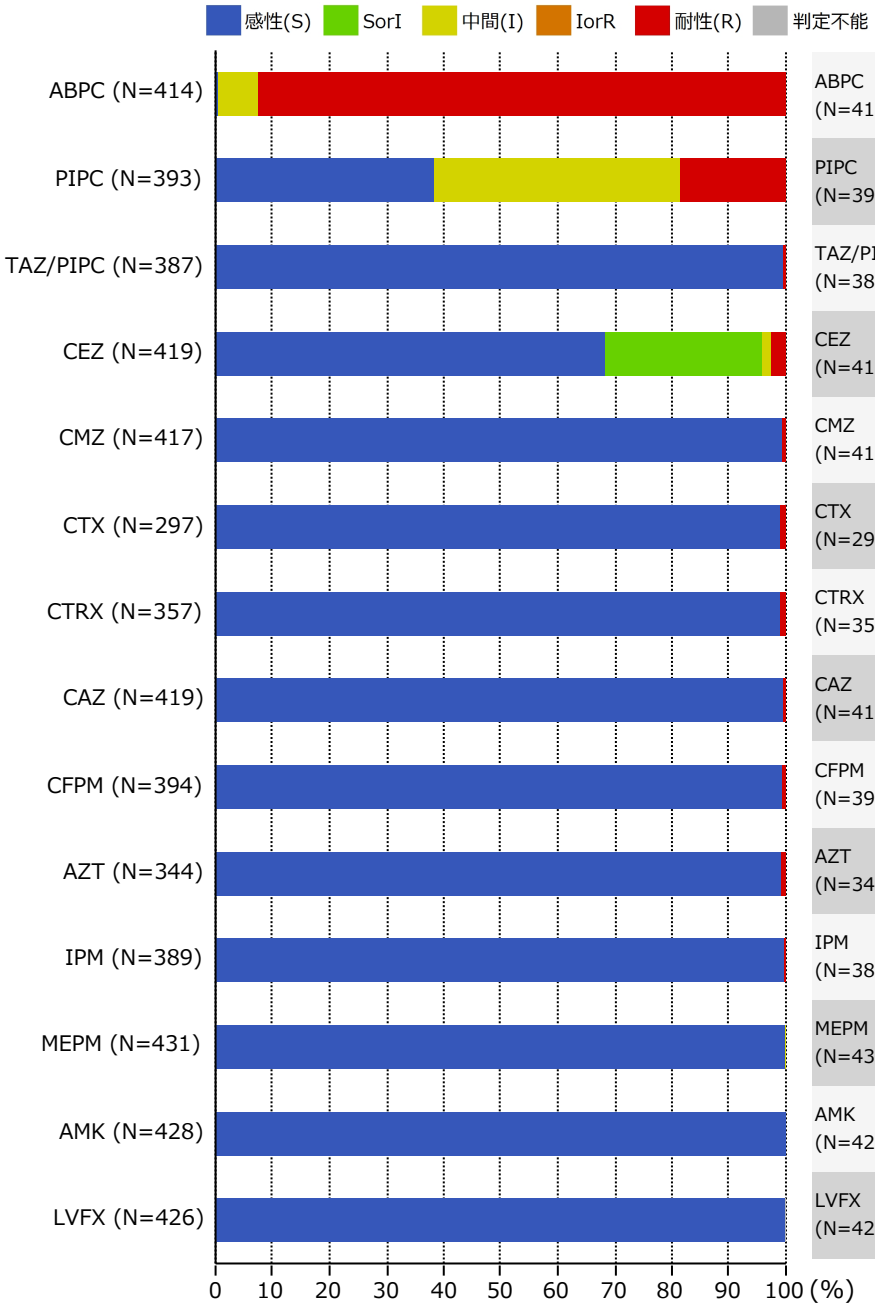


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Citrobacter koseri* †

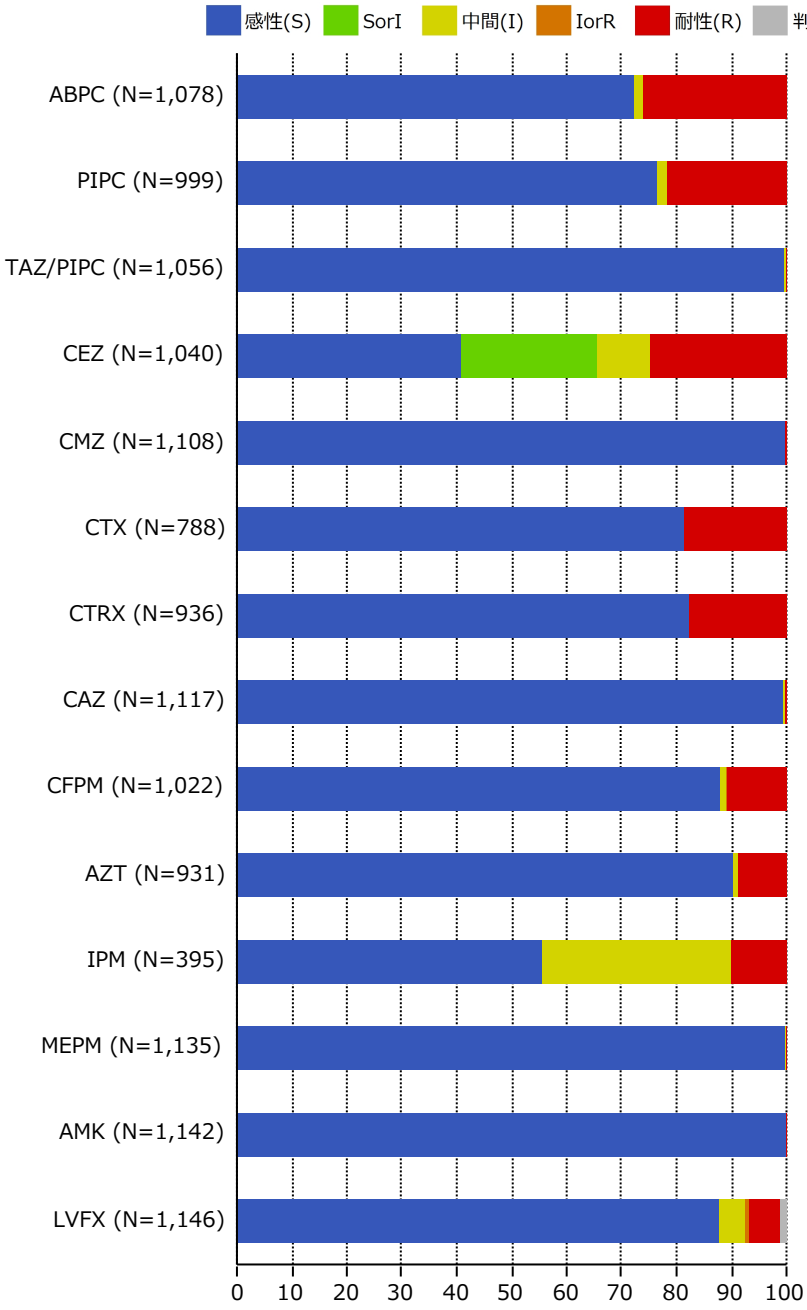



| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=414) | 2 (0.5%) | 0 (0.0%) | 29 (7.0%) | 0 (0.0%) | 383 (92.5%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=393) | 151 (38.4%) | 0 (0.0%) | 169 (43.0%) | 0 (0.0%) | 73 (18.6%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=387) | 385 (99.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.5%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=419) | 286 (68.3%) | 115 (27.4%) | 7 (1.7%) | 0 (0.0%) | 11 (2.6%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=417) | 414 (99.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.7%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=297) | 294 (99.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (1.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=357) | 353 (98.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4 (1.1%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=419) | 417 (99.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.5%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=394) | 391 (99.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.8%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=344) | 341 (99.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 3 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=389) | 388 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=431) | 430 (99.8%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=428) | 428 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=426) | 425 (99.8%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：2052と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus mirabilis* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=1,078) | 778 (72.2%) | 0 (0.0%) | 18 (1.7%) | 0 (0.0%) | 282 (26.2%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=999) | 762 (76.3%) | 0 (0.0%) | 19 (1.9%) | 0 (0.0%) | 218 (21.8%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=1,056) | 1,051 (99.5%) | 0 (0.0%) | 3 (0.3%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=1,040) | 425 (40.9%) | 256 (24.6%) | 99 (9.5%) | 0 (0.0%) | 260 (25.0%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=1,108) | 1,104 (99.6%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 4 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=788) | 641 (81.3%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 147 (18.7%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=936) | 769 (82.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 167 (17.8%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=1,117) | 1,108 (99.2%) | 0 (0.0%) | 6 (0.5%) | 0 (0.0%) | 3 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=1,022) | 898 (87.9%) | 0 (0.0%) | 12 (1.2%) | 1 (0.1%) | 111 (10.9%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=931) | 840 (90.2%) | 0 (0.0%) | 9 (1.0%) | 0 (0.0%) | 82 (8.8%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=395) | 219 (55.4%) | 0 (0.0%) | 136 (34.4%) | 0 (0.0%) | 40 (10.1%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=1,135) | 1,132 (99.7%) | 0 (0.0%) | 2 (0.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=1,142) | 1,141 (99.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.1%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=1,146) | 1,005 (87.7%) | 0 (0.0%) | 54 (4.7%) | 8 (0.7%) | 65 (5.7%) | 14 (1.2%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2201と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

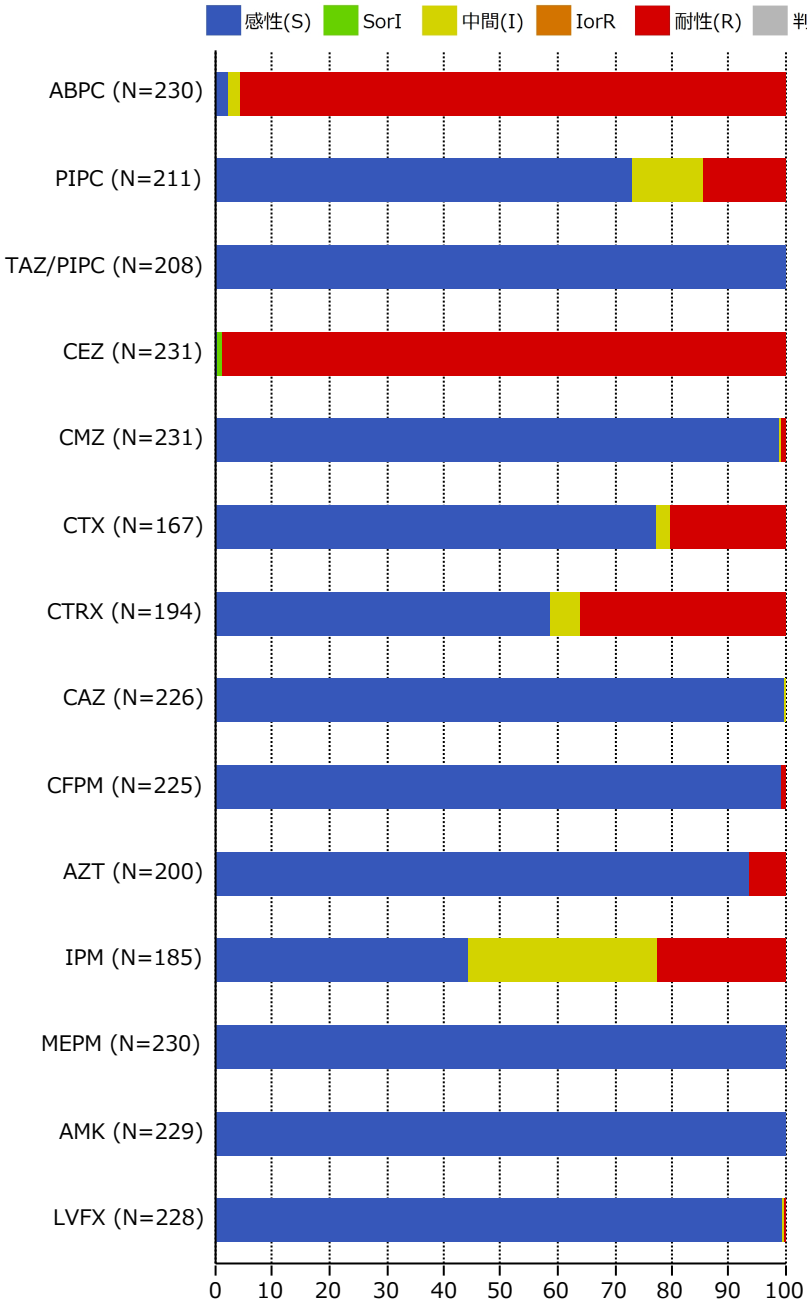


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Proteus vulgaris* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=230) | 5 (2.2%) | 0 (0.0%) | 5 (2.2%) | 0 (0.0%) | 220 (95.7%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=211) | 154 (73.0%) | 0 (0.0%) | 26 (12.3%) | 0 (0.0%) | 31 (14.7%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=208) | 208 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=231) | 1 (0.4%) | 2 (0.9%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 228 (98.7%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=231) | 228 (98.7%) | 0 (0.0%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) | 2 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=167) | 129 (77.2%) | 0 (0.0%) | 4 (2.4%) | 0 (0.0%) | 34 (20.4%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=194) | 114 (58.8%) | 0 (0.0%) | 10 (5.2%) | 0 (0.0%) | 70 (36.1%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=226) | 225 (99.6%) | 0 (0.0%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=225) | 223 (99.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=200) | 187 (93.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 13 (6.5%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=185) | 82 (44.3%) | 0 (0.0%) | 61 (33.0%) | 0 (0.0%) | 42 (22.7%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=230) | 230 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=229) | 229 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=228) | 226 (99.1%) | 0 (0.0%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2202と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

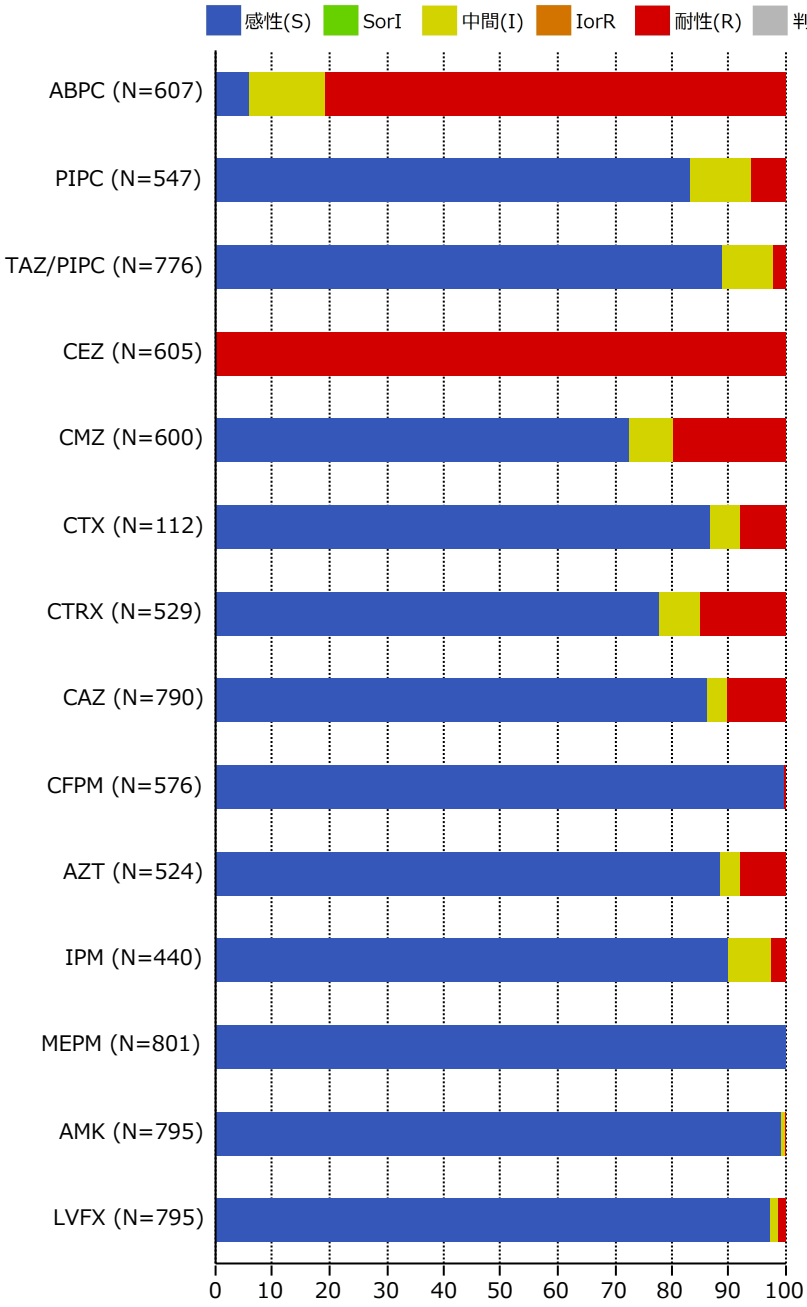


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。 データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Serratia marcescens* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=607) | 36 (5.9%) | 0 (0.0%) | 81 (13.3%) | 0 (0.0%) | 490 (80.7%) | 0 (0.0%) |
| PIPC (N=547) | 455 (83.2%) | 0 (0.0%) | 58 (10.6%) | 0 (0.0%) | 34 (6.2%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=776) | 689 (88.8%) | 0 (0.0%) | 69 (8.9%) | 0 (0.0%) | 18 (2.3%) | 0 (0.0%) |
| CEZ (N=605) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 1 (0.2%) | 0 (0.0%) | 604 (99.8%) | 0 (0.0%) |
| CMZ (N=600) | 435 (72.5%) | 0 (0.0%) | 46 (7.7%) | 0 (0.0%) | 119 (19.8%) | 0 (0.0%) |
| CTX (N=112) | 97 (86.6%) | 0 (0.0%) | 6 (5.4%) | 0 (0.0%) | 9 (8.0%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=529) | 411 (77.7%) | 0 (0.0%) | 38 (7.2%) | 0 (0.0%) | 80 (15.1%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=790) | 680 (86.1%) | 0 (0.0%) | 28 (3.5%) | 0 (0.0%) | 82 (10.4%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=576) | 574 (99.7%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 2 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=524) | 463 (88.4%) | 0 (0.0%) | 18 (3.4%) | 0 (0.0%) | 43 (8.2%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=440) | 395 (89.8%) | 0 (0.0%) | 33 (7.5%) | 0 (0.0%) | 12 (2.7%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=801) | 801 (100%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=795) | 788 (99.1%) | 0 (0.0%) | 5 (0.6%) | 0 (0.0%) | 2 (0.3%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=795) | 773 (97.2%) | 0 (0.0%) | 11 (1.4%) | 0 (0.0%) | 11 (1.4%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22）に準拠
† 菌名コード：2101と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

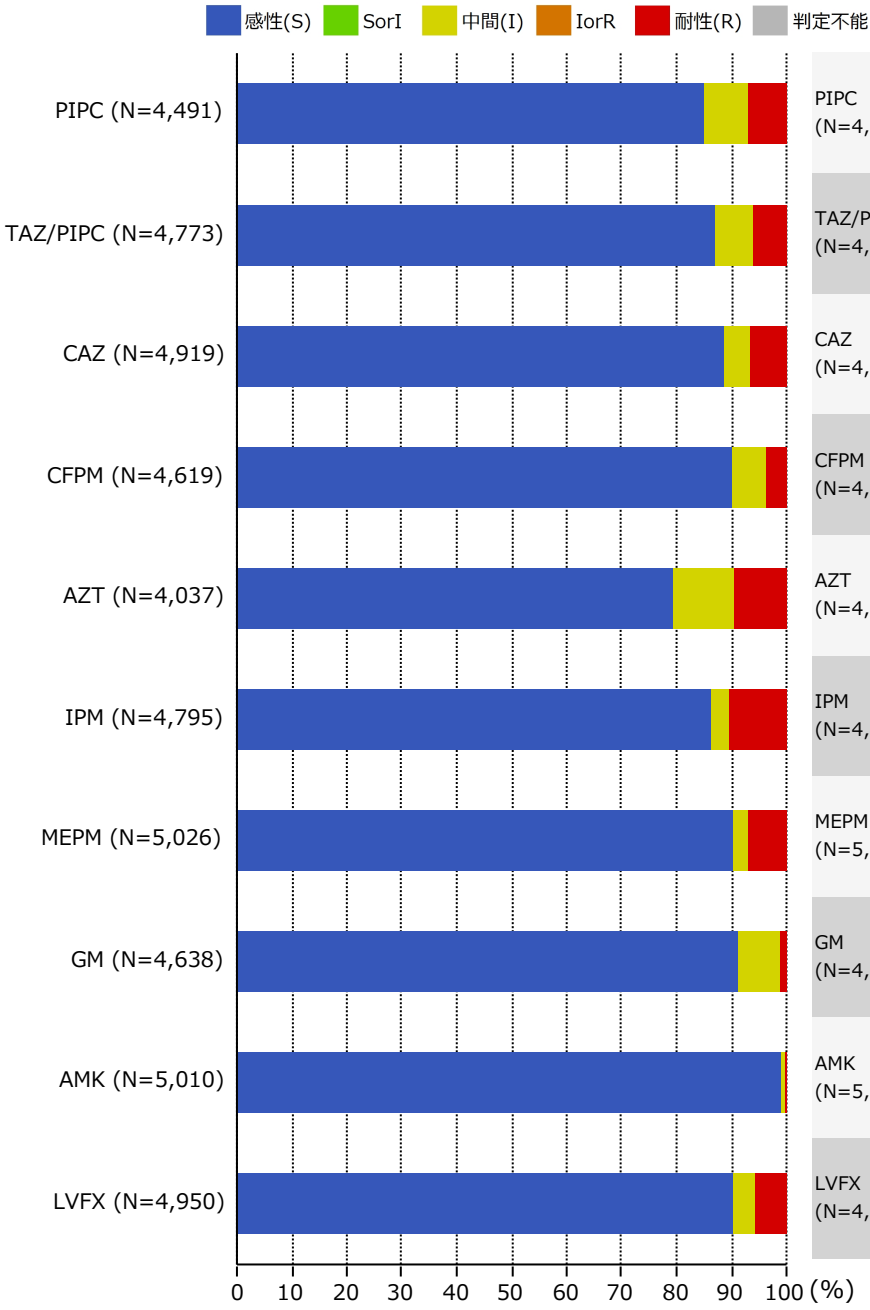


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Pseudomonas aeruginosa* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=4,491) | 3,816 (85.0%) | 0 (0.0%) | 362 (8.1%) | 0 (0.0%) | 313 (7.0%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=4,773) | 4,145 (86.8%) | 0 (0.0%) | 337 (7.1%) | 0 (0.0%) | 291 (6.1%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=4,919) | 4,350 (88.4%) | 0 (0.0%) | 237 (4.8%) | 2 (0.0%) | 330 (6.7%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=4,619) | 4,154 (89.9%) | 0 (0.0%) | 290 (6.3%) | 0 (0.0%) | 175 (3.8%) | 0 (0.0%) |
| AZT (N=4,037) | 3,198 (79.2%) | 0 (0.0%) | 450 (11.1%) | 3 (0.1%) | 386 (9.6%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=4,795) | 4,126 (86.0%) | 0 (0.0%) | 160 (3.3%) | 0 (0.0%) | 509 (10.6%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=5,026) | 4,527 (90.1%) | 0 (0.0%) | 141 (2.8%) | 2 (0.0%) | 356 (7.1%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=4,638) | 4,226 (91.1%) | 0 (0.0%) | 357 (7.7%) | 0 (0.0%) | 55 (1.2%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=5,010) | 4,957 (98.9%) | 0 (0.0%) | 43 (0.9%) | 0 (0.0%) | 10 (0.2%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=4,950) | 4,461 (90.1%) | 0 (0.0%) | 202 (4.1%) | 2 (0.0%) | 283 (5.7%) | 2 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4001と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

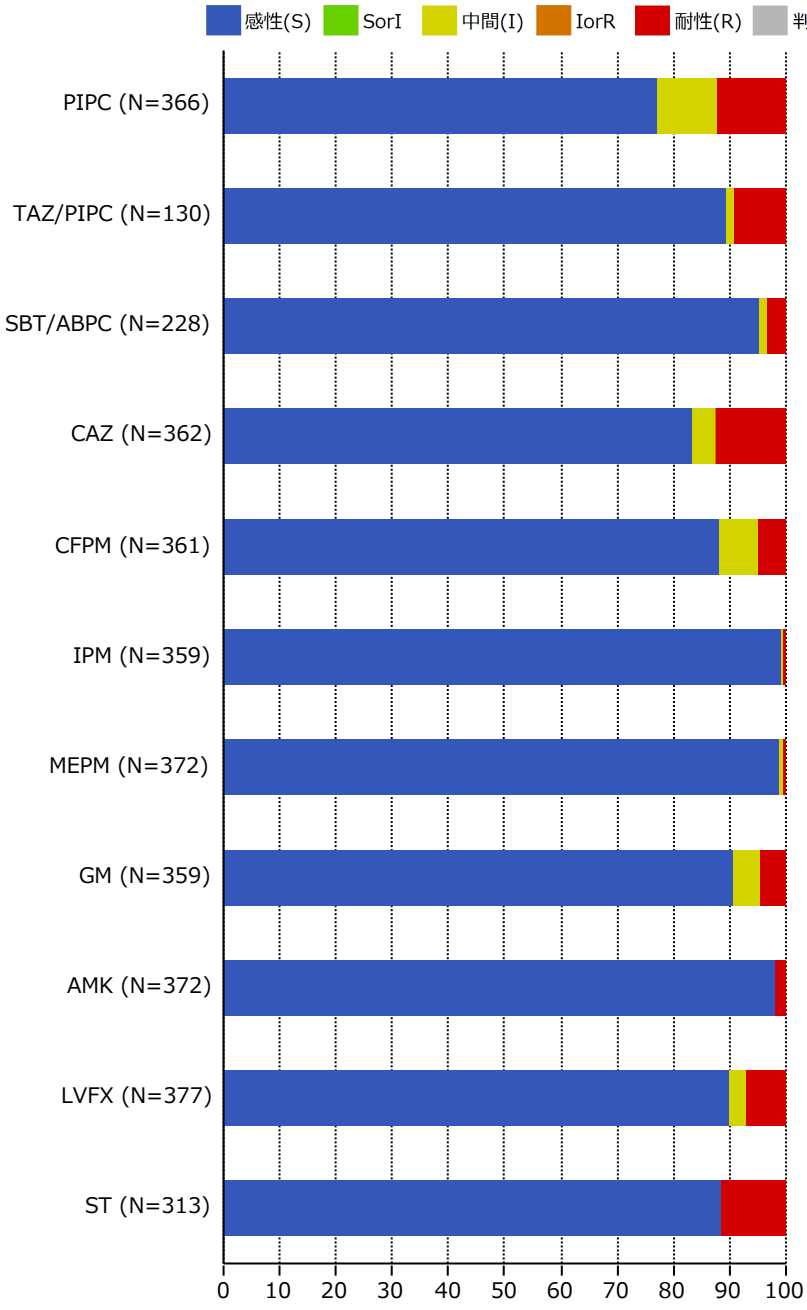


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Acinetobacter* spp. †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| PIPC (N=366) | 282 (77.0%) | 0 (0.0%) | 39 (10.7%) | 0 (0.0%) | 45 (12.3%) | 0 (0.0%) |
| TAZ/PIPC (N=130) | 116 (89.2%) | 0 (0.0%) | 2 (1.5%) | 0 (0.0%) | 12 (9.2%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=228) | 217 (95.2%) | 0 (0.0%) | 3 (1.3%) | 0 (0.0%) | 8 (3.5%) | 0 (0.0%) |
| CAZ (N=362) | 301 (83.1%) | 0 (0.0%) | 15 (4.1%) | 1 (0.3%) | 45 (12.4%) | 0 (0.0%) |
| CFPM (N=361) | 318 (88.1%) | 0 (0.0%) | 25 (6.9%) | 0 (0.0%) | 18 (5.0%) | 0 (0.0%) |
| IPM (N=359) | 356 (99.2%) | 0 (0.0%) | 1 (0.3%) | 0 (0.0%) | 2 (0.6%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=372) | 367 (98.7%) | 0 (0.0%) | 3 (0.8%) | 0 (0.0%) | 2 (0.5%) | 0 (0.0%) |
| GM (N=359) | 325 (90.5%) | 0 (0.0%) | 17 (4.7%) | 0 (0.0%) | 17 (4.7%) | 0 (0.0%) |
| AMK (N=372) | 365 (98.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 7 (1.9%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=377) | 339 (89.9%) | 0 (0.0%) | 11 (2.9%) | 0 (0.0%) | 27 (7.2%) | 0 (0.0%) |
| ST (N=313) | 277 (88.5%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 36 (11.5%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,Rの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：4400～4403と報告された菌
集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない

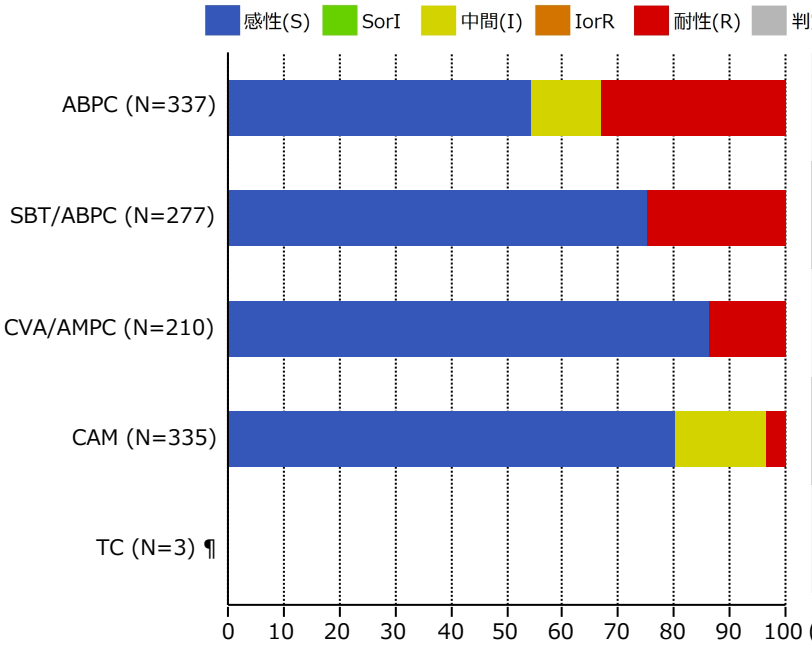


本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

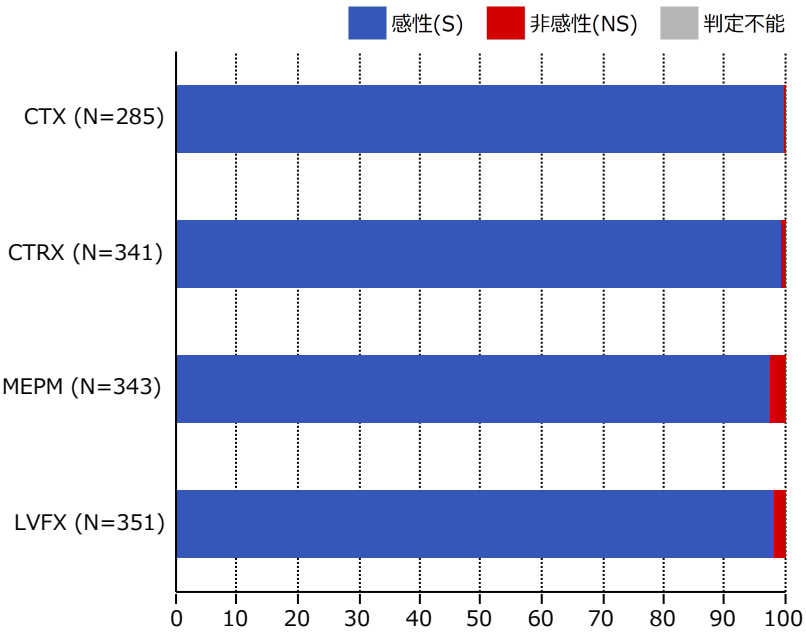
Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 7. 主要菌の抗菌薬感受性*

### *Haemophilus influenzae* †




| | 感性(S) | SorI | 中間(I) | IorR | 耐性(R) | 判定不能 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ABPC (N=337) | 183 (54.3%) | 0 (0.0%) | 42 (12.5%) | 0 (0.0%) | 112 (33.2%) | 0 (0.0%) |
| SBT/ABPC (N=277) | 208 (75.1%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 69 (24.9%) | 0 (0.0%) |
| CVA/AMPC (N=210) | 181 (86.2%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 0 (0.0%) | 29 (13.8%) | 0 (0.0%) |
| CAM (N=335) | 268 (80.0%) | 0 (0.0%) | 55 (16.4%) | 0 (0.0%) | 12 (3.6%) | 0 (0.0%) |
| TC (N=3) ¶ | | | | | | |




| | 感性(S) | 非感性(NS) | 判定不能 |
|---|---|---|---|
| CTX (N=285) | 284 (99.6%) | 1 (0.4%) | 0 (0.0%) |
| CTRX (N=341) | 338 (99.1%) | 3 (0.9%) | 0 (0.0%) |
| MEPM (N=343) | 334 (97.4%) | 9 (2.6%) | 0 (0.0%) |
| LVFX (N=351) | 344 (98.0%) | 7 (2.0%) | 0 (0.0%) |

入院検体で、かつ検査法が微量液体希釈法又はEtestと設定されMIC値が報告されている検体を集計
30日単位で、抗菌薬感受性の違いも考慮して菌株数を集計する重複処理(巻末資料)が行われている
* S,I,RまたはS,NSの判定はCLSI 2012 (M100-S22) に準拠
† 菌名コード：3201, 3202, 3203, 3205, 3208, 3211, 3214, 3217, 3220, 3223と報告された菌
¶集計株数が30株未満の場合には、集計結果を公表しない



本公表データは国内の全医療機関の数値を集計したデータではありません。
データ集計日 ： 2026年05月08日
公開情報掲載日： 2026年08月17日

Japan Nosocomial Infections Surveillance

## 【巻末資料１　主要菌の菌名コード ／ 微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準】

主要菌の菌名コード（薬剤感受性条件なし）

| 菌名 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|
| *Staphylococcus aureus* | 1301,1303-1306 |
| *Staphylococcus epidermidis* | 1312 |
| *Streptococcus pneumoniae* | 1131 |
| *Enterococcus faecalis* | 1201,1202 |
| *Enterococcus faecium* | 1205,1206 |
| *Escherichia coli* | 2001-2007 |
| *Klebsiella pneumoniae* | 2351 |
| *Enterobacter cloacae* complex＊ | 2151,2155,2157-2161 |
| *Klebsiella aerogenes* | 2152 |
| *Enterobacterales* | 2000-2691,3150-3151 |
| *Pseudomonas aeruginosa* | 4001 |
| *Acinetobacter* spp. | 4400-4403 |

＊*Enterobacter cloacae* complex は、以下の菌名コードの菌種を含む
（Davin-Regli et al (2019), *Clinical Microbiology Reviews*）

2151　*Enterobacter cloacae*
2155　*Enterobacter asburiae*
2157　*Enterobacter hormaechei*
2158　*Enterobacter kobei*
2159　*Enterobacter ludwigii*
2160　*Enterobacter mori*
2161　*Enterobacter nimipressuralis*

微量液体希釈法に基づく耐性菌の判定基準

| 菌名 † | 概要 | 微量液体希釈法の判定基準 | 菌名コード Ver.6.1 |
|---|---|---|---|
| MRSA | MPIPC または CFX が耐性の *S. aureus*<br>または選択培地で MRSA と確認された菌 | MPIPC ≧4μg/mL<br>CFX ≧8μg/mL | 1301,1303 |
| VRSA | VCM が微量液体希釈法で耐性の *S. aureus* | VCM ≧16μg/mL | 1301,1303-1306 |
| VRE | 下記のいずれかの条件を満たす *Enterococcus* spp.<br>・VCM が微量液体希釈法で耐性<br>・選択培地で VRE と確認された菌<br>注）種の同定が行われていない *Enterococcus* sp.は除く | VCM ≧16μg/mL | 1201,1202,1205,<br>1206,1209,1210,<br>1213-1217 |
| PRSP | PCG が微量液体希釈法で耐性の *S. pneumoniae*<br>注）無菌検体とは以下に該当する検査材料コードを示す<br>401（静脈血）,402（動脈血）,403（髄液）,404（胸水）<br>405（腹水）,406（関節液）,407（骨髄液）,408（心嚢水） | 無菌検体<br>PCG ≧0.125μg/mL<br>無菌検体以外<br>PCG ≧4μg/mL | 1131 |
| MDRP | 下記全てに該当する *P. aeruginosa*<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧8μg/mL<br>MEPM ≧8μg/mL<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧2μg/mL<br>LVFX ≧4μg/mL | 4001 |
| MDRA | 下記全てに該当する *Acinetobacter* spp.<br>1. カルバペネム系（IPM、MEPM の何れか）が耐性<br>2. アミノグリコシド系の AMK が中間・耐性<br>3. フルオロキノロン系（CPFX、LVFX の何れか）が耐性 | 1.IPM ≧16μg/mL、<br>MEPM ≧16μg/mL ‡<br>2.AMK ≧32μg/mL<br>3.CPFX ≧4μg /mL<br>LVFX ≧8μg/mL ‡ | 4400-4403 |
| CRE | MEPM が耐性の腸内細菌目細菌 | 1.MEPM ≧2μg/mL | 2000-2691,3150-3151 |
| カルバペネム耐性緑膿菌 | IPM または MEPM が耐性の *P. aeruginosa* | IPM・MEPM ≧8μg/mL | 4001 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性肺炎桿菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *K. pneumoniae* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2351 |
| 第三世代セファロスポリン<br>耐性大腸菌 | CTX または CTRX または CAZ が "R" の *E. coli* | CTX・CTRX≧4μg/mL ‡<br>CAZ ≧16μg/mL ‡ | 2001-2007 |
| フルオロキノロン<br>耐性大腸菌 | フルオロキノロン系（NFLX、OFLX、LVFX、LFLX、CPFX の何れか）が "R" の *E. coli* | NFLX ≧16μg/mL ‡<br>OFLX ≧8μg/mL ‡<br>LVFX ≧8μg/mL ‡<br>LFLX ≧8μg/mL ‡<br>CPFX ≧4μg/mL ‡ | 2001-2007 |

薬剤耐性菌の判定基準は、薬剤耐性菌判定基準（Ver.5.0）と 検査部門特定の耐性菌判定基準（Ver.5.0）を基に作成しており、
原則として感染症発生動向調査の基準（2026 年 4 月 6 日施行）に準拠している。
VRE、PRSP、CRE、および MDRP・MDRA の AMK の判定基準は CLSI の基準と異なることに注意。

†：耐性菌の菌名は以下の通り
MRSA：Methicillin-resistant *S. aureus*　メチシリン耐性黄色ブドウ球菌
VRSA：Vancomycin-resistant *S. aureus*　バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌
VRE：Vancomycin-resistant *Enterococcus* spp.　バンコマイシン耐性腸球菌
PRSP：Penicillin-resistant *S. pneumoniae*　ペニシリン耐性肺炎球菌
MDRP：Multidrug-resistant *P. aeruginosa*　多剤耐性緑膿菌
MDRA：Multidrug-resistant *Acinetobacter* spp.　多剤耐性アシネトバクター属
CRE：Carbapenem-resistant *Enterobacterales*　カルバペネム耐性腸内細菌目細菌

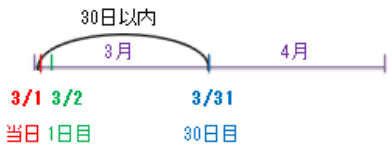
‡：JANIS 検査部門における判定基準であり、CLSI 2012（M100-S22）に準拠している。

# 【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

## 1.　日数の数え方

検体提出日の翌日を 1 日目とする。検体提出日が 3 月 1 日とすると、1 日目が 3 月 2 日、30 日目が 3 月 31 日となる。

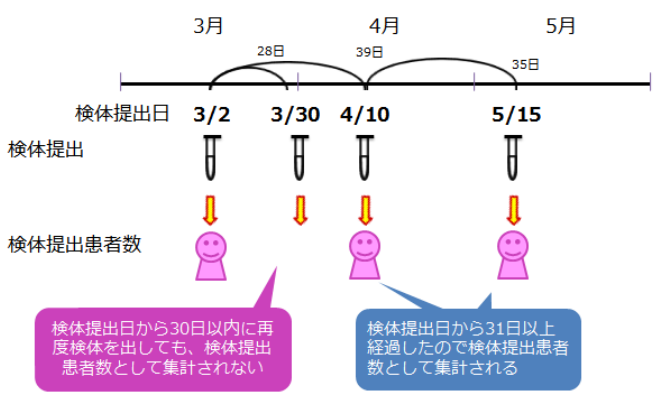
例)




## 2.　検体提出患者数

検体提出患者数は、検体の種類や菌分離の有無に関わらず検体(入院検体)が提出された患者の数である。
検体提出患者数は重複処理を行っており、30 日以内の同一患者からの複数の検体提出は 1 件とする。

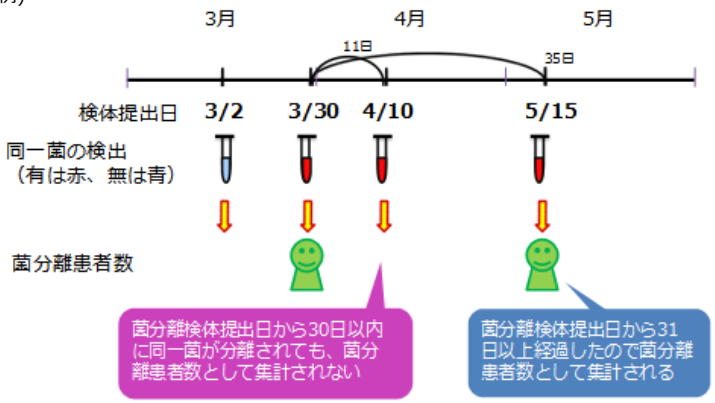
例)




## 3.　菌分離患者数

菌分離患者数も検体提出患者と同様の重複処理を行い、30 日以内に同一患者から同一菌が複数回検出された場合、菌分離患者数は 1 件とする。耐性菌分離患者数は、耐性菌の基準に合致する菌をまず抽出し、その中で上記重複処理を行っている。なお、年報の「2．データ提出医療機関数、検体数、分離菌数」「3．検体材料別分離菌数割合」で重複処理前の値と併記しているのは、上記重複処理を実施した後の値である。

例)




## 4.　分離率の算出

「4．主要菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」「5.特定の耐性菌分離患者数と全医療機関の分離率分布」の各分離率は以下の算出式を用いている。なお、公開情報年報での全医療機関とは、集計対象医療機関を表す。

‡全体の分離率 ＝（集計対象医療機関の対象菌の分離患者数合計）÷（集計対象医療機関の検体提出患者数合計）×100

¶分離率 ＝（対象菌の分離患者数） ÷（検体提出患者数）×100

## 5.　抗菌薬感受性検査結果をもとにした同一菌と異なる菌との区別

30 日以内に同一患者から同一菌が検出された場合であっても、検査抗菌薬感受性結果に 1 つ以上不一致（下記①～④のいずれかに該当）がある場合は異なる菌株として集計される。

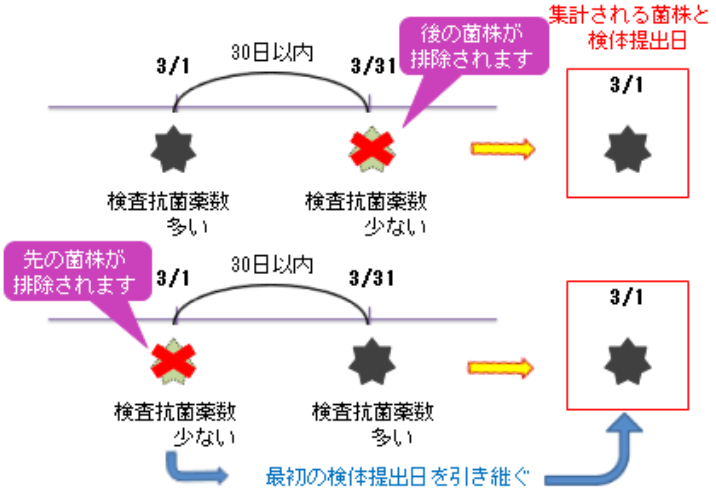
① MIC 値に 4 倍以上の違いがある
　ただし、MIC > 2 は MIC ≧ 4 と考え、判定時は MIC = 4 として扱う
　また、MIC < 16 は MIC ≦ 16 と考え、判定時は MIC = 16 として扱う
② SIR 判定では「S と R」の組み合わせ
③ +/- 判定では「-と++」または「+と+++」または「-と+++」の組み合わせ
④ 共通する検査抗菌薬数が 5 未満

【巻末資料２　公開情報の集計方法について】

6.　抗菌薬感受性結果の重複処理

検体提出日が先の菌株の検査抗菌薬数が（30 日以内の）後の菌株の検査抗菌薬数より多い場合、後の菌株の抗菌薬感受性検査結果は排除する。また、検体提出日が後の菌株の検査抗菌薬が（30 日以内の）先の菌株の検査抗菌薬より多い場合、先の菌株の抗菌薬感受性検査結果を排除するが、先の検査の検体提出日を引き継ぐ。

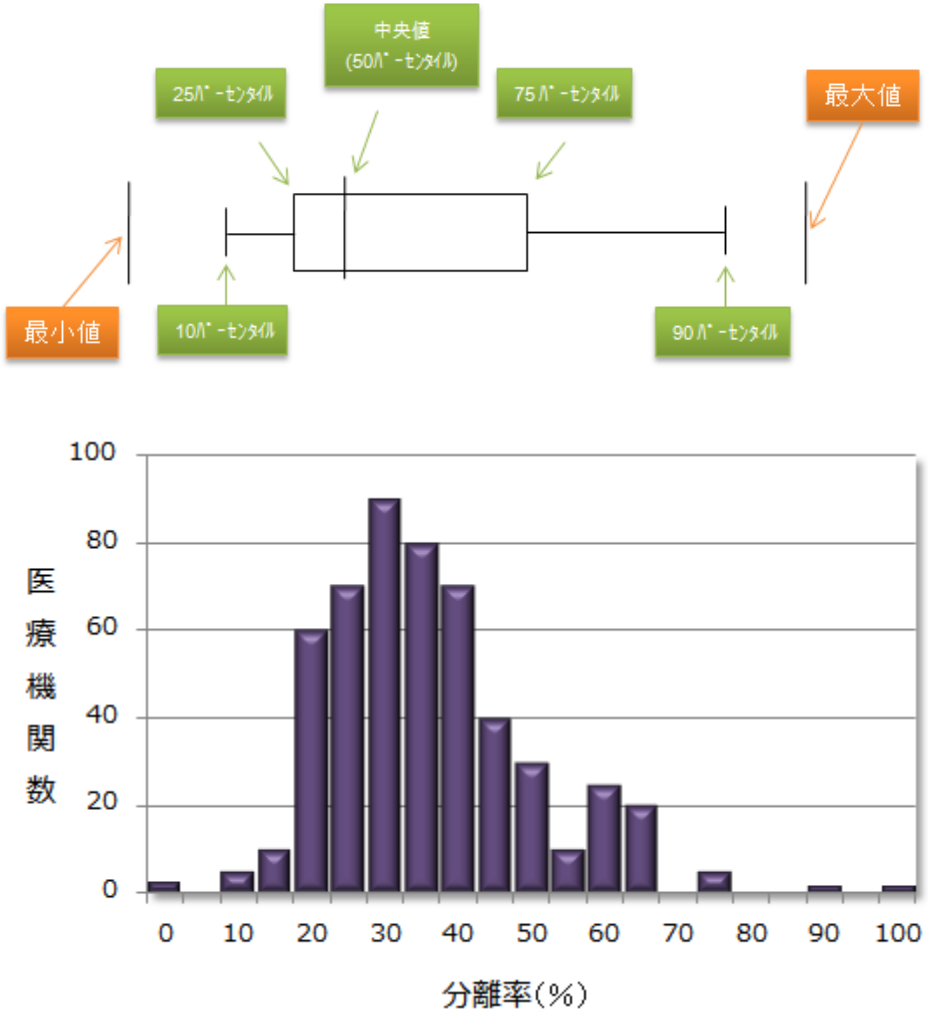
例)



【巻末資料３　箱ひげ図について】

1.　箱ひげ図について

集計対象医療機関のデータのばらつきを示し、集計対象医療機関における自施設の位置を確認することができる。




※　パーセンタイル：値を小さいものから大きいものへと順番に並べ、全体を 100 として何番目であるかを表したもの。
例えば、10 パーセンタイルは、全体を 100 として小さいほうから数えて 10 番目の計測値を示している。

2.　公開情報の箱ひげ図

